



English



RDL[®]
Radio Design Labs

2013 - 2014

RDL カタログ

2013 ~2014

Table of content

2013新製品	3 ~ 60頁
Twisted pair	61 ~ 100頁
Remote Panel & Controls	105 ~ 158頁
Alerting	159 ~ 160頁
Test Equipment	161 ~ 163頁
Audio	164 ~ 339頁
Digital	340 ~ 351頁
Video	352 ~ 364頁
Switching	365 ~ 373頁
Power Supplies and Accessories	374 ~ 384頁
Accessories	385 ~ 423頁
Engineered Systems	424 ~ 435頁
EZ-Series	436 ~ 470頁

索引

DB-TPS8A, DS-TPS8A, D-TPS8A

アクティブ2ペア送信機 -ツイストペアFormat-A -ミニジャック入力



特徴:

- ・ アンバランス-10dBVミニジャックオーディオ入力
- ・ 追加したTPS8A送信機の接続用に背面パネルにRJ45入力
- ・ ペアBへ左チャンネル(L)入力、ペアCへ右チャンネル(R)入力
- ・ 信号と電源のペアをRJ45ジャックでパススルー
- ・ ツイストペアケーブルを通じてリモート電源供給
- ・ シングルペア送信機とのデージーチェーン
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

DシリーズのTPS8Aモジュールは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のある2ペアオーディオ送信モジュールです。これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよびオーディオソースの接続に使用するエンクロージャーに取り付けることができるよう設計されています。D-およびDS-モデルはRDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPS8Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPS8Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設でのインストレーションに使用できます。DB-TPS8Aの前面パネルは黒色にラミネート加工されています。

-TPS8Aモジュールは前面パネルにステレオミニジャック入力を1つ備えています。この入力はコンピューターや個人のメディアプレーヤー等からの標準-10dBV民生用ラインレベル信号を受け取るように設計されています。この入力信号は通常動作レベルに最適化されたスタジオクオリティのプリアンプを使用して増幅されます。増幅されたレフトとライト入力は、出力ケーブルのPair-BとCに配置されます。これらのモジュールは2つのケーブルペアのみを駆動させるため、1台のマイクレベルやラインレベルFormat-Aシングルペア送信機から信号と電源を受けます。-TPS8Aは1つのシングルペア送信機とチェーンできます。-TPS8Aと同時にシングルペア送信機が接続されている場合、シングルペア送信機は、Pair-Aに供給する様設定しなければなりません。

-TPS8Aモジュールは背面パネルにFormat-A入力を備えています。このRJ45入力は先行の送信機からレフト及びライト信号を受け、ローカルミニジャック入力と共にサミングします。これにより複数の-TPS8Aモジュールを全てのミニジャック入力がアクティブの状態ですべてに接続することができます。

-TPS8Aは同じツイストペアケーブルによって接続された他のどんなモジュールや信号分配器、RDLパワーインサーターからもツイストペアケーブルを通してリモートで電源を供給することができます。ホテルの部屋等の暗い場所で目障りになる点灯表示は備えていません。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

DB-TPS8A, DS-TPS8A, D-TPS8A

仕様:

入力(2):	10k Ω アンバランス ステレオ、Format-A
入力接続:	ミニジャック(前面パネル)、RJ45(背面パネル)
入力レベル:	-10dBV、+10dBV最大
Format-A信号ペア使用(2):	B(レフト)、C(ライト)
ゲイン:	12dB
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	20Hz~50kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.1%以下(20Hz~50kHz)、0.01%以下(1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-85dB以下、最大10台までのTPS8Aモジュール接続の場合 -75dB以下
クロストーク:	85dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	20dB以上
電源接続:	RJ45
電源仕様:	24Vdc@30mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.44×4.37×3.37
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-TPS4A

Format-A 2ペアオーディオ送信機



特徴:

- ・ 固定オーディオ出力のテレビからのFormat-A送信機
- ・ レフトとライトオーディオチャンネルを送信
- ・ 固定レベルのオーディオソースからのアンバランスステレオ入力
- ・ モノラルアンプからのバランスオーディオ入力
- ・ 各RJ45出力への高品質オーディオ分配
- ・ RJ45の2系統Format-A出力
- ・ 接続した受信機に電源を分配
- ・ 出力電圧用に自動リセットヒューズ
- ・ 超小型オールメタル構造

用途:

FP-TPS4Aは、通常、設置されている業務用テレビからのステレオラインレベルもしくは1~3Wモノラルアンプ固定レベル信号のいずれかを受けるRDL®Format-Aオーディオ送信機です。FP-TPS4Aは、ソース信号を2系統Format-A出力ジャックに分配し複数のFormat-A受信機に送ります。

入力はアンバランスステレオか増幅したモノラル入力のいずれかを受けます。FP-TPS4Aは、Pair-B/Cのバランスツイストペアケーブルでアンバランスレフト及びライトソースを送ります。増幅したモノラル信号が接続されている場合、モノラルソースはPair-BとCの両方に送られます。優れたオーディオの忠実度や低ノイズ性能のために、オーディオ回路はアクティブバランスです。

FP-TPS4Aは通常AC電源が利用可能な場所であるテレビの裏に取り付けられます。24Vdc電源がFP-TPS4Aと接続した受信モジュールに供給されます。設備を容易にするために接続された受信機には電源を接続する必要はありません。前面パネルにある青色のLEDは、FP-TPS4Aが24Vdcの受け取りや両方のRJ45に分配を行った時に点灯します。分配したdc出力電圧は自動リセットヒューズによりショート保護がされています。どちらかの出力ジャックに電源故障が起こった場合には青色のLEDが消えます。

FP-TPS4Aはベッドサイドや化粧室での使用に適しています。出力はRDL®Format-A受信機全てに完全互換します。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

FP-TPS4A

仕様:

入力(3):	20k Ω アンバランス(2、レフト及びライト)、100 Ω バランス(増幅したモノラル)
入力接続:	フोनジャック(アンバランス)、ミニジャック(バランス)
入力レベル:	-10dBVアンバランス、1W(8 Ω)~10W(8 Ω)バランス、ノミナル2W
Format-A信号ペア使用(2):	B、C
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.05%以下
+4dBu以下のノイズ:	-85dB以下、
クロストーク:	-85dB以下(10Hz~10kHz)、-80dB以下(10Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
インジケータ:	電源(入出力作動)
電源接続:	電源ジャック(ロック)
電源仕様:	24Vdc@30mA+接続負荷 ; 最大負荷電流: 500mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	4.27×8.6×10.5

FP-TPSR4A

Format-A 2ペアオーディオ送信機／受信機



特徴:

- ・ 送信機／受信機モジュールの組み合わせ
- ・ ホテルのルームオーディオシステムに最適
- ・ 接続しているモジュール全てに電源を分配
- ・ 出力電圧用に自動リセットヒューズ
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ 固定オーディオ出力のテレビからのFormat-A送信機
- ・ レフトとライトオーディオチャンネルを送信
- ・ 固定レベルオーディオソースからのアンバランスステレオ入力
- ・ モノラルアンプからのバランスオーディオ入力
- ・ 各RJ45出力への高品質オーディオ分配
- ・ RJ45の2系統Format-A出力
- ・ D-TPS8Aなどの2ペア送信機に互換性のあるFormat-A受信機
- ・ RCAコネクタの2系統-10dBVステレオアンバランス出力
- ・ Pair-Bへ左チャンネル(L)入力、Pair-Cへ右チャンネル(R)入力
- ・ 出力はテレビのAUX入力に送られる

用途:

FP-TPSR4Aは、ホテルの部屋にあるテレビ、リスニングステーションやオーディオ入力パネル間のインターフェースを提供する送信機／受信機です。

送信機部分はRDL®Format-Aオーディオ送信機で、通常、設置されている業務用テレビからのステレオラインレベルもしくは1~3Wの増幅したモノラル固定レベル信号のいずれかを受けます。FP-TPSR4Aは、ソース信号を2つのFormat-A出力ジャックに分配し複数のFormat-A受信機に送ります。

入力はアンバランスステレオか増幅したモノラル入力のいずれかを受けます。FP-TPSR4Aは、Pair-B/Cのバランスツイストペアケーブルでアンバランスレフト及びライトソースを送ります。増幅したモノラル信号が接続されている場合、モノラルソースはPair-BとCの両方に送られます。優れたオーディオの忠実度やローノイズ性能のために、オーディオ回路はアクティブバランスです。

受信機部分は、ポータブルコンピューターやメディアプレーヤー用のD-TPS8Aステレオ入力パネルのような送信機モジュールから送られるRJ45入力を備えたRDL®Format-A受信機です。ペアBとCで受信したオーディオ信号は、標準-10dBV民生用レベルの2系統のステレオRCAコネクタへ送信するために増幅されます。出力のうち1つはテレビのAUX入力に接続され、他の出力は部屋の中のステレオアンプ入力に送ることができます。

FP-TPSR4Aは通常AC電源が利用可能な場所であるテレビの裏に取り付けられます。24Vdc電源がFP-TPSR4Aと接続した送信／受信モジュールに供給されます。設備を容易にするために接続した送信機／受信機には電源を接続する必要はありません。前面パネルにある青のLEDは、FP-TPSR4Aが24Vdcの受け取りやRJ45ジャック3つ全てに分配を行った時に点灯します。分配したdc出力電圧は自動リセットヒューズによりショート保護がされています。出力ジャックのいずれかに電源故障が起こった場合には青LEDが消えます。

FP-TPSR4Aはベッドサイドや化粧室での使用に適しています。入出力はRDL®Format-A受信機全てに完全互換します。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイステペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力(3):	20k Ω アンバランス(2、レフト及びライト)、100 Ω バランス(増幅したモノラル)
入力接続:	RCAフォノジャック(アンバランス)、ミニジャック(バランス)
入力レベル:	-10dBVアンバランス、1W(8 Ω)~10W(8 Ω)バランス、ノミナル2W
Format-A信号ペア使用(2):	B、C
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.05%以下
+4dBu以下のノイズ:	-85dB以下
クロストーク:	-85dB以下(10Hz~10kHz)、-80dB以下(10Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上

受信機部

入力:	RDL®Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用(2):	B(レフト)、C(ライト)
出力:	100 Ω アンバランス
出力接続(2):	RCAフォノ ステレオ
周波数特性:	10Hz~40kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
-10dBV以上のヘッドルーム:	20dB以上
インジケータ:	電源(入出力動作)
電源接続:	電源ジャック(ロック)
電源仕様:	24Vdc@35mA+接続負荷
最大負荷電流:	500mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	4.27×8.6×16.7

D-HA1A, DB-HA1A, DS-HA1A

Format-Aステレオヘッドフォンアンプ



D-HA1A,

DB-HA1A,

DS-HA1A

特徴:

- ・ ユーザーレベルコントロール付のヘッドフォンアンプ
- ・ 標準ミニジャックに出力
- ・ 壁面やキャビネットに取り付け
- ・ RJ45の入力および電源接続
- ・ ツイストペアケーブルを使用したFormat-Aへの接続
- ・ RDLツイストペアFormat-A送信機からの電源供給
- ・ 追加モジュールを接続するためにRJ45ループスルー
- ・ 自動リセットヒューズによる保護
- ・ 全てスチールのパネル及び背面エンクロージャー付のDecora®仕様

用途:

Dシリーズの-HA1Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品に互換性のある2ペア受信機及びオーディオヘッドフォンアンプです。各-HA1AはFormat-A送信機から入力される背面パネルのRJ45ジャックを通じてステレオオーディオと24Vdc電源を受けます。ツイストペアケーブルのペアBとCで受けるレフトとライトオーディオ信号は、増幅され3.5mm出力ミニジャックのレフトとライトチャンネルに送られます。

前面パネルにはヘッドフォン出力ジャックとシングルターンのユーザーボリュームコントロールが備わっています。ホテルの部屋等の暗い場所で目障りになる点灯表示は備えていません。優れたオーディオ明瞭度と低ノイズ性能のため、オーディオ入力回路は大変同相除去が高く、高品質のステレオヘッドフォンアンプを備えています。

-HA1Aはベッドサイドや化粧室にリスニングステーションを設けるゲストルームへの設置に適しています。入力はRDL®Format-A送信機全てに互換します。

-HA1Aは2つのFormat-A RJ45ジャックが備わっています。ジャックは入力として使用する可能性もあります。その他のRJ45は追加の-HA1Aまたは他のFormat-A受信機を接続するために使用する事が可能です。

設置は簡単で経済的です。標準ツイストペアケーブルはFormat-A送信機を-HA1Aに接続する時に使用します。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

D-HA1A, DB-HA1A, DS-HA1A

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用(2):	B、C
Format-A出力:	RJ45(ループスルー)
出力:	ステレオ、25mW、チャンネル毎 (100Ω)
周波数特性:	10Hz~40kHz(±1dB、100Ω)
THD+N:	0.01%以下(1kHz、10mW)
ノイズ:	-90dB以下(最大ゲイン)
クロストーク:	-85dB以下(1kHz)、-70dB以下(20Hz~20kHz)
電源接続:	RJ45(Format-A送信機によって電源供給)
電源仕様:	24Vdc@30mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.44×4.37×3.94

D-TPA1A, DB-TPA1A, DS-TPA1A

3. 5Wオーディオパワーアンプ



特徴:

- ・ 8Ωで3.5W RMSオーディオアンプ
- ・ 4Ωで6.5W RMSオーディオアンプ
- ・ 出力は4Ωまたは8Ωスピーカーを駆動
- ・ 省エネルギーのスリープモード作動で設定レベルが最小に
- ・ 高効率のClass D動作
- ・ 傷が付きにくく長寿命のVCAレベル調整
- ・ RJ45で入力と電源接続
- ・ ツイストペアケーブルを使用してFormat-A送信機に接続
- ・ RDLツイストペアFormat-A送信機から電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックにスピーカー出力接続
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ サーマルおよびショート回路保護

用途:

-TPA1Aモジュールは、RDL®Format-Aツイストペア製品に互換性のある2ペアオーディオアンプモジュールです。各-TPA1A受信機は背面パネルのRJ45ジャックを通じてステレオオーディオと24Vdc電源を受けます。ツイストペアケーブルのPiar-BとCで受けるレフトとライトオーディオ信号は、モノラルにサミングされ増幅されます。増幅した出力レベルは、前面パネルのボリュームコントロールでコントロールする内蔵VCAで設定します。VCAアッテネーターには傷が付きにくいゲイン調整が提供されます。

-TPA1Aの回路は低電力消費設計です。アンプは、心地よくはっきりとした音の明瞭性に合わせたオーディオフィルターを備えた高効率のClassD増幅段により供給されます。高効率のClass D出力段ではどんなレベルの音声や音楽モジュレーションでも発生する熱はごくわずかです。ユーザーがオーディオレベルを最小にした場合、Class D出力段の電源はオフになります。このスリープモードの状態はユーザーが出力レベルを上げるまでは有効です。

出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。スピーカーケーブルはユーロ型ターミナルブロックを使用してモジュールに接続します。

前面パネルには表示灯は設けていないため、-TPA1Aは暗い部屋・場所への設置に適しています。設置は簡単で迅速に行え、必要なのはスピーカーのリード線とツイストペアRJ45の接続だけです。

-TPA1AはどのRDL Format-A送信機からの入力や電源供給も行うことが可能で、テレビモニターに接続されている送信機から入力するサービス設備に理想的です。(例: 固定オーディオ出力レベルのTVからFP-TPS4Aオーディオ送信機へ)

ユーザー調整可能なシングルスピーカーの壁掛けアンプのアンプが必要な場合には-TPA1Aを使用します。費用対効果が高く、高性能なオーディオシステムのため、アンプと他のRDL Format-A製品を組み合わせます。

D-TPA1A, DB-TPA1A, DS-TPA1A

仕様:

入力:	RDL Format-A
入力接続:	RJ45
ゲイン調整:	シングルターン Aカーブ、VCAアッテネーター
周波数特性:	50Hz~20kHz(±1.5dB)
THD+N:	0.1%以下(@1kHz、1W)
ノイズ:	-70dB以下(1W RMS基準)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
出力:	3.5W RMS最大(8Ω)、6.5W RMS最大(4Ω)
消費電力:	45mA(待機中)、95mA(1W、8Ω)、150mA(1W、4Ω) 215mA(3.5W、8Ω)
消費電力(スリープモード):	0.3W以下
スリープモード(有効):	オーディオゲイン-60dB以下で作動
周辺動作環境:	0°C~最大40°C、20°C推奨
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.44×4.32×5.47

TP-HA1A

Format-Aステレオヘッドフォンアンプ



特徴:

- ・ ユーザーレベルコントロール付のヘッドフォンアンプ
- ・ 標準ヘッドフォンに25mWのパワー
- ・ 標準ミニジャックに出力
- ・ 平面であればどこにでも取り付け可
- ・ RJ45の入力および電源接続
- ・ ツイストペアケーブルを使用したFormat-A送信機への接続
- ・ RDLツイストペアFormat-A送信機からの電源供給
- ・ 追加モジュールを接続するためにRJ45ループスルー
- ・ 自動リセットヒューズによる保護
- ・ 超小型オールメタル構造

用途:

TP-HA1A はRDL®Format-Aツイストペア製品に互換性のある2ペア受信機、及びオーディオヘッドフォンアンプです。Format-A送信機から入力される背面パネルのRJ45ジャックを通じてステレオオーディオと24Vdc電源を受けます。ツイストペアケーブルのPair-BとCで受けるレフトとライトオーディオ信号は、増幅され、3.5mm出力ミニジャックのレフトとライトチャンネルに送られます。

前面パネルにはヘッドフォン出力ジャックとシングルターンのユーザーボリュームコントロールが備わっています。ホテルの部屋等の暗い場所で目障りになる点灯表示は備えていません。優れたオーディオ明瞭度と低ノイズ性能のため、オーディオ入力回路は大変同相除去が高く、高品質のステレオヘッドフォンアンプを備えています。

TP-HA1Aはベッドサイドや化粧室にリスニングステーションを設けるゲストルームへの設置に適しています。入力はRDL®Format-A送信機全てに互換性があります。

TP-HA1Aは2つのFormat-A RJ45ジャックが備わっています。ジャックは入力として使用する可能性もあります。その他のRJ45は追加のTP-HA1Aまたは他のFormat-A受信機を接続するために使用する事が可能です。

設置は簡単で経済的です。標準ツイストペアケーブルはFormat-A送信機をTP-HA1A に接続する時に使用します。TP-HA1AのベースプレートはRJ45コネクタのついたツイストペアケーブルをインストーラーがあらかじめ配線出来る様、カットアウトがあります。ツイストペアケーブル/コネクタは取り付けの前にベースプレートを通して供給する事が可能です。ベースプレートにはネジ2本で取り付けられ、ツイストペアケーブルはプラグインされ、その後カバープレートがネジ1本で取り付けられています。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

TP-HA1A

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用(2):	B、C
Format-A出力:	RJ45(ループスルー)
出力:	ステレオ、25mW、チャンネル毎(100Ω)
周波数特性:	10Hz~40kHz(±1dB、100Ω)
THD+N:	0.01%以下(1kHz、10mW)
ノイズ:	-90dB以下(最大ゲイン)
クロストーク:	-85dB以下(1kHz)、-70dB以下(20Hz~20kHz)
電源接続:	RJ45(Format-A送信機によって電源供給)
電源仕様:	24Vdc@30mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	2.87×6.53×9.92

DB-RT2

リモートコントロールセレクター



特徴:

- ・ ONまたはOFFのリモート切り替え
- ・ 各機能へのシングルボタン選択
- ・ オープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤ又は4ワイヤリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDLリモートコントロールにも対応

用途:

DB-RT2の前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時は、OFFモードが選択されます。他のボタンに触れると、OFFは選択解除され、すぐにONが選択されます。どのモードが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の設定では、DB-RT2はオーディオ、もしくはビデオソースのオン/オフに使用されます。オーディオソースをオンにするには、DB-RT2をRDL® ST-SSR1またはST-RX2ソリッドステートオーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチングには、RDL-TX-MVXを使います。上記の各例では、トリガーに必要な出力は一つだけです。従って、リモート接続にはシールドされたシングルペア(3コンダクターケーブル)が必要とされます。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力(ON/OFF)が使用されます。オーディオもしくはビデオコントロール設置の際RT2は、RLC2、RLC3やRLC10Kなどの、RDL・リモートボリュームコントロールに隣接して取り付けます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートを使用してください。

仕様:

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	緑/赤LED(それぞれON/OFFの状態表示)
接続:	ユーロ型ターミナルブロック 電源入力; ON/OFF(最大25mA)への独立したオープンコレクター出力
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°

DB-RLC3

リモートレベルコントロール ーレベルプリセット型



特徴:

- ・ プリセットされたオーディオレベルのリモート選択
- ・ プッシュボタン式レベル選択
- ・ 4つの選択可能なシステムレベル、又は3つのレベル+OFF
- ・ LED表示(緑)
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

DB-RLC3は、ST-VCA3、RU-VCA2とRU-VCA2D電圧制御アンプなど、外部10kΩの抵抗によるコントロールを利用する0~10Vdcのコントロール入力を備えたRDL®コントロールモジュールと直接インターフェースするようにデザインされています。DB-RLC3には4つのモメンタリ・プッシュボタンが付いており、各ボタンは選択された4つのレベルの内1つに対応します。

通常の設置では、DB-RLC3はRDL・VCAに接続します。DB-RLC3はVCAと同じ電源で作動します。電源投入時、DB-RLC3はNORMレベルを初期値とします。その後、高い方のレベルHIGHと、2つの低い方のレベルLOWとMINが選択可能になります。DB-RLC3がHIGHポジションに設定されると、VCAは最大ゲインになります。NORM、LOW、そしてMINレベルは、DB-RLC3本体の両サイドのトリムポットをインストーラーが使用することによって、調整が可能となります。一度設置すると、調整部分はユーザーからは見えなくなります。

仕様:

インターフェース:	0~10Vdc10kΩの抵抗コントロールを利用するRDL®コントロールモジュールと直接接続(参照: ST-VCA3, RU-VCA2)	
出力:	4ステップで抵抗を接地して選択(CTRLターミナル):	
	<u>RLC3出力</u>	<u>ST-VCA3ゲイン</u>
HIGH	10kΩ	0dB
NORM	調整可能	-3dB~-30dB
LOW	調整可能	-5dB~-40dB
MIN	調整可能	-10dB~OFF
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)	
電源仕様:	接地準拠	24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~50°C	
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック	

DB-RLC10, DS-RLC10 D-RLC10

リモートレベルコントロール



特徴:

- ・ ローターリーオプティカルエンコーダー・リモートレベルコントロール
- ・ 1ヶ所あるいは複数の場所でコントロール
- ・ コントロール箇所は最大10ヶ所
- ・ 0~10Vdcまでの一体型ランプジェネレーター
- ・ 動作レベルのビジュアルレベル表示
- ・ 調整中は表示が明るくなる
- ・ 調整後は表示が暗くなる
- ・ 最後に使用したレベルで起動
- ・ 全RDL VCAモジュールに互換
- ・ 白と黒およびステンレスが利用可能

用途:

Dシリーズの-RLC10は、1ヶ所あるいは複数の場所でユーザー調整が可能なロータリーリモートレベルコントロールです。オプティカルエンコーダー技術により、安定してレベルを調整でき、長期間故障の心配もなく、ノイズのない動作でありながら、持続的なつまみの回転が可能になります。このコントロールは0~10Vdcランプ入力によりRDL VCA及びOEM機器に直接接続します。

1台の-RLC10は、シングルペア・シールドオーディオケーブルあるいはシールドなしのケーブルをランプコントロールVCAに接続します。背面パネルのスイッチはMASTERとしてコントロールの構成を行います。MASTERモードでは、コントロールが0~10Vdcランプ出力間で駆動し、他の-RLC10コントロールが接続されている場合に備えパルス端子のモニターを行います。

追加の9台の-RLC10コントロールは、UTPケーブル(CAT5かCAT6または同等のもの)を使用してMASTER コントロールと並列で配線します。追加するリモートコントロールの背面パネルにあるMODEスイッチをそれぞれSLAVEモードにセットします。

コントロールが1台の場合も複数の場所にコントロールが接続されている場合も動作は同じです。前面パネルのつまみを回すと0~10Vdcランプ電圧が上昇あるいは減少します。つまみをもっと早く回した時にスムーズに反応し、ハウリングが急速除去されながら、変化の速度が速くなるアクセレーションが設けられています。コントロールつまみを取り囲むリング状のLEDは仮想ポインターとして動作します。-RLC10を調整していない時には、目障りにならないよう表示が暗くなります。調整している間、この表示はまた明るくなります。

停電した場合には、内蔵不揮発性メモリが最後に使用したレベル値を保存します。電力が復旧すると、0~10V出力が停電時の動作レベルに戻ります。

SLAVE MODEにセットした複数の-RLC10コントロールは、RDL RU-VCA2AあるいはRU-VCA6AIに接続し、ランプジェネレーターとしてVCAを使用します。この接続は、-RLC10出力パルス数とパルス幅に互換性がありオープンコレクターパルスを受けるOEM機器と共に使用することも可能です。

—RLC10コントロールはスチール製のフレームで作られています。電子部品は完全に背面クローザー内で保護されています。接続は背面パネルのユーロ型ターミナルブロックを通して行います。

Dシリーズの—RLC10の機能は全て高品質のシステム内で1ヶ所または複数の箇所ですべてリモートレベルコントロールをする際に組み合わせて使うと理想的な選択肢となります。RDL VCAモジュールと共に使用するかもしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリと横並びに組み合わせて使用します。

仕様:

ランプ:	0~10Vdc(SLAVEモード入力、MASTERモード出力)
パルス出力(2):	オープンコレクター@20mA(UP、DOWN)
パルス持続時間:	500uS(最小)~4mS(最大)
パルスの間隔:	500uS(最小、連続するパルス間)
回転、最小~最大の概算:	5(ゆっくり回転、アクセレーションなし) 3(中間の早さでの回転、アクセレーションあり) 1(反時計回りに一番早く回転)
レベルコントロール:	オプティカルロータリーエンコーダー
電源仕様:	24Vdc@50mA、接地準拠
取り付け:	US電気ボックス、RDL WB—またはSMB—シリーズのボックス、装飾プレート別売
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10. 44×3. 33×2. 49(つまみを除外)、3. 93(つまみを含む)

D-RT2

リモートコントロールセレクター



特徴:

- ・ ONまたはOFFのリモート切り替え
- ・ 各機能へのシングルボタン選択
- ・ オープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤ又は4ワイヤリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDLリモートコントロールにも対応

用途:

D-RT2の前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時は、OFFモードが選択されます。他のボタンに触れると、OFFは選択解除され、すぐにONが選択されます。どのモードが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の設定では、D-RT2はオーディオ、もしくはビデオソースのオン/オフに使用されます。オーディオソースをオンにするには、D-RT2をRDL® ST-SSR1またはST-RX2ソリッドステートオーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチングには、RDL・TX-MVXを使います。上記の各例では、トリガーに必要な出力は一つだけです。従って、リモート接続にはシールドされたシングルペア(3コンダクターケーブル)が必要とされます。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力(ON/OFF)が使用されます。オーディオもしくはビデオコントロール設置の際D-RT2は、RLC2、RLC3やRLC10Kなどの、RDL・リモートボリュームコントロールに隣接して取り付けます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートを使用してください。

仕様:

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	緑/赤LED(それぞれON/OFFの状態表示)
接続:	ユーロ型ターミナルブロック 電源入力; ON/OFF(最大25mA)への独立したオープンコレクタ出力
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°

DS-RT2

リモートコントロールセレクター



特徴:

- ・ ONまたはOFFのリモート切り替え
- ・ 各機能へのシングルボタン選択
- ・ オープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤ又は4ワイヤリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDLリモートコントロールにも対応

用途:

DS-RT2前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時は、OFFモードが選択されます。他のボタンに触れると、OFFは選択解除され、すぐにONが選択されます。どのモードが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます

通常の設置では、DS-RT2はオーディオ、もしくはビデオソースのオン/オフに使用されます。オーディオソースをオンにするには、DS-RT2をRDL® ST-SSR1またはST-RX2ソリッドステートオーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチングには、RDL-TX-MVXを使います。上記の各例では、トリガーに必要な出力は一つだけです。従って、リモート接続にはシールドされたシングルペア(3コンダクターケーブル)が必要とされます。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力(ON/OFF)が使用されます。オーディオもしくはビデオコントロール設置の際DS-RT2は、RLC2、RLC3やRLC10Kなどの、RDL・リモートボリュームコントロールに隣接して取り付けます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートを使用してください。

仕様:

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	緑/赤LED(それぞれON/OFFの状態表示)
接続:	ユーロ型ターミナルブロック 電源入力; ON/OFF(最大25mA)への独立したオープンコレクター出力
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°

DB-RC2-ST

STICK-ON 用2チャンネルリモートコントロール — オーディオ・ビデオのリモート選択



特徴:

- ・ 2つのオーディオソースの送信先または機能をリモート選択
- ・ ボタン1つで各ソースの選択が可能
- ・ 2つのモジュール機能の内1つにオープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤーもしくは4ワイヤーのリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

DB-RC2STのフロントパネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の取り付けにおいてDB-RC2STは、2つのオーディオ、もしくはビデオソース間で切り替えに使用されます。またはオーディオを2つの送信先へルーティングするのに使用されます。2つのオーディオソース間での切り替えでは、DB-RC2STはRDLのST-SSR1ソリッドステート・オーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチング用にはRDL・TX-MVXが使用されます。オーディオルーティング用にはRDL・ST-RX2が使用されます。上記の各例では、トリガーに必要な出力は1つだけです。従って、リモートの接続にはシールドされたシングルペア(または3コンダクターケーブル)が必要になります。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力が使用されます。ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	赤 LED(選択されたチャンネルの表示)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; 電源入力; オープンコレクター出力 (電流制限25mA)
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DB-RC4-RU

4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースヘシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応
- ・ LED表示付き

用途:

DB-RC4RUは、RDL・RU-SX4Aオーディオスイッチャーモジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。RU-SX4Aは、4つあるバランス/アンバランスオーディオ入力の内1つをバランス/アンバランスオーディオ出力へスイッチングします。DB-RC4RUは、3ペアのケーブル(もしくは6コンダクターケーブル)を使用して、RU-SX4Aの電源、SLAVE ターミナルに直接接続します。DB-RC4RUは、RDL・RU-VSX4ビデオスイッチャーを直接コントロールする為に使用してもよいでしょう。

DB-RC4RUの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンがあります。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。DB-RC4RUには4つの出力ターミナルが付いています。これらはそれぞれオープンコレクター出力で、出力が選択されている時には接地になります。ステレオ用の設置の際には、DB-RC4RUは2個のRU-SX4Aを同時に駆動することができます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに1つ)
インジケーター(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; RDL・RU-SX4Aと直接インターフェース (注:RU-SX4と一緒に使用してはいけません)
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DB-RC4-ST

4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6つのコンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

DB-RC4STは、RDLのST-SX4Aオーディオスイッチャー・モジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。ST-SX4は4つあるアンバランスオーディオ入力の中の1つをアンバランスオーディオ出力へスイッチングを行います。DB-RC4STは、3ペアのコンダクターケーブル、もしくはシールドされたシングルペアを使用して、ST-SX4のPOWER、及びにCTRLターミナルに直接接続します。

DB-RC4STの前面パネルには、4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンが付いています。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。ステレオ用の設置の際には、追加のST-SX4のCTRL入力を駆動する為に、ST-SX4からのSLAVE出力が使われます。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに1つ)
インジケータ(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; RDL・RU-SX4と直接インターフェース
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DB-RCS4

リモートチャンネルセレクター — 4チャンネル — RC-SX4Aコントロール用



特徴:

- ・ RDL RU-SX4A オーディオセレクター用リモートコントロール
- ・ パネル上でのリモートソース選択
- ・ 選択されたソースのビジュアル表示
- ・ 複数のロケーションでのコントロール/表示
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

ソースが、単一もしくは複数のリモートコントロール・ロケーションによって選択され、目での表示確認が必要とされる場面でDB-RCS4は理想的な選択肢です。

DB-RCS4は、RACK-UP®シリーズのRU-SX4AオーディオセレクターなどのRDL®コントロールモジュールに、直接インターフェースできるようにデザインされています。DB-RCS4のモメンタリー・プッシュボタンはRDLコントロールモジュールにステップング信号を送り返します。RU-SX4Aに接続されている時にDB-RCS4のボタンを押すと、そのソースが次の入力へ連続して進むきっかけとなります。ステップングの間、オーディオのバースト音を防止する為にオーディオはミュートされます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

LED入力:	接地入力かLEDを動作させます; RDLセレクターモジュールからの直接接続
インジケータ(5):	緑 LED: 選択された4つの各チャンネル 赤 LED: チャンネル選択なし
出力:	SELECT, 15Vdc@5mA(プッシュボタン始動)
取り付け: 取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DB-RLC10K

リモートレベルコントロール 0～10kΩ



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ ローターリーコントロール
- ・ RDL®ST-VCA1への直接接続
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

DB-RLC10Kは、単一のリモートロケーションからRDL VCAモジュールのレベルを制御するための理想的な組み合わせです。

これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。DB-RLC10Kは、コントロール電圧を設定するために高品質の10kΩポテンショメータが設備されています。DB-RLC10Kのパネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。DB-RLC10KとRDLリモート・ソース・セレクターは、オーディオのソースとレベル両方を視覚的に表現されたコントロールが出来る様、ダブルボックス/プレートと一緒に取り付けの事が出来ます。DB-RLC10KとRDL VCA間の接続には3コンダクターが必要です。シングルシールドペアが正常に使用されます。

DB-RLC10Kのすべての機能は、高品質のシステム上で一か所でのリモートレベルコントロールに最適かつ経済的な選択になる様組み合わせられます。RDLコントロールモジュールとDB-RLC10Kを個別に使用するか、もしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリーと横並びに組み合わせて使用します。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rローターリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

- 抵抗: 0～10kΩ, リニア
- 取り付け: US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
- 周辺動作環境: 0°～55°C
- コネクション: ユーロ型ターミナルブロック

DB-RLC10KM

リモートレベルコントロール・ミュート付き



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ 出力オン/オフをミュートボタンで切り替え
- ・ 赤と緑のミュートオン/オフ表示
- ・ シングルターンロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDL VCAモジュールへ直接接続
- ・ RJ45 VCAコントロールを使用したモジュールへのダイレクトコントロール
- ・ RJ45または個別配線
- ・ 標準 RDL ホワイト/グレーが利用可能(RLC10KM)
- ・ ステンレスが利用可能(RL10KMS)

用途:

DB-RLC10KMは、単一のリモートロケーションでの制御とプッシュボタンによるミュートが必要とされるRDL VCAモジュールのための理想的な組み合わせです。これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。通常シングルシールドペアが使用されます。DB-RLC10KMは、コントロール電圧を設定するための長寿命10kΩのポテンショメータが備わっています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。MUTEボタンは関連するRDL VCA製品のオーディオを交互にmute/unmuteします。LED MUTEインジケータは、出力がミュート(0Vdc)すると赤が浮き上がり、出力がアクティブ(コントロールにより設定されたDC出力電圧)の時、緑に変わります。DB-RLC10KMは標準RDLホワイトの前面パネルを備えています。RLC10KMSはカスタムレタリングが可能なステンレスで提供されます。

これらの仕上げは、マルチコントロールにおいて、視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

抵抗:	0~10KΩ
ミュートボタン:	モメンタリ
インジケータ:	赤=ミュート(dc可変出力=0V); 緑=アクティブ(前面パネルノブに従ったdc可変出力)
MUTE出力:	25mAオープンコレクター
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

D-RC4RU

4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースヘシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応
- ・ LED表示付き

用途:

D-RC4RUは、RDL・RU-SX4Aオーディオスイッチャーモジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。RU-SX4Aは、4つあるバランス/アンバランスオーディオ入力の内1つをバランス/アンバランスオーディオ出力へスイッチングします。D-RC4RUは、3ペアのケーブル(もしくは6コンダクターケーブル)を使用して、RU-SX4Aの電源、SLAVE ターミナルに直接接続します。D-RC4RUはRDL・RU-VSX4ビデオスイッチャーを直接コントロールする為に使用しても良いでしょう。

D-RC4RUの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンがあります。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。D-RC4RUには4つの出力ターミナルが付いています。これらはそれぞれオープンコレクター出力で、出力が選択されている時には接地になります。ステレオ用の設置の際には、D-RC4RUは2個のRU-SX4Aを同時に駆動することができます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに一つ)
インジケーター(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	RDL・RU-SX4Aと直接インターフェース (注:RU-SX4と一緒に使用してはいけません)
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

D-RC4ST

4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

D-RC4STは、RDLのST-SX4Aオーディオスイッチャー・モジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。ST-SX4は4つあるアンバランスオーディオ入力の中の1つをアンバランスオーディオ出力へスイッチングを行います。D-RC4STは、3ペアのコンダクターケーブル、もしくはシールドされたシングルペアを使用して、ST-SX4のPOWER、及びにCTRLターミナルに直接接続します。

D-RC4STの前面パネルには、4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンが付いています。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。ステレオ用の設置の際には、追加のST-SX4のCTRL入力を駆動する為に、ST-SX4からのSLAVE出力が使われます。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに1つ)
インジケータ(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; RDL・RU-SX4と直接インターフェース
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

D-RCS4

リモートチャンネルセクター — 4チャンネル — RC-SX4Aコントロール用



特徴:

- ・ RDL RU-SX4A オーディオセクター用リモートコントロール
- ・ パネル上でのリモートソース選択
- ・ 選択されたソースのビジュアル表示
- ・ 複数のロケーションでのコントロール/表示
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

ソースが、単一または複数のリモートコントロール・ロケーションによって選択され、目での表示確認が必要とされる場面でD-RCS4は理想的な選択肢です。

D-RCS4は、RACK-UP®シリーズのRU-SX4AオーディオセクターなどのRDL®コントロールモジュールに、直接インターフェースできるようにデザインされています。D-RCS4のモメンタリー・プッシュボタンはRDLコントロールモジュールにステッピング信号を送り返します。RU-SX4Aに接続されている時にD-RCS4のボタンを押すと、そのソースが次の入力へ連続して進むきっかけとなります。ステッピングの間、オーディオのバースト音を防止する為にオーディオはミュートされます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

LED入力:	接地入力 ¹ がLEDを動作させます; RDLセクターモジュールからの直接接続
インジケータ(5):	緑 LED: 選択された4つの各チャンネル 赤 LED: チャンネル選択なし
出力:	SELECT, 15Vdc@5mA(プッシュボタン始動)
取り付け: 取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

D-RLC10K

リモートレベルコントロール 0～10kΩ



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ ロータリーコントロール
- ・ RDL®ST-VCA1への直接接続
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

D-RLC10Kは、単一のリモートロケーションからRDL VCAモジュールのレベルを制御するための理想的な組み合わせです。これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。D-RLC10Kは、コントロール電圧を設定するために高品質の10kΩポテンショメータが設備されています。D-RLC10Kの前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。D-RLC10KとRDLリモート・ソース・セレクターは、オーディオのソースとレベル両方を視覚的に表現されたコントロールが出来る様、ダブルボックス/プレートと一緒に取り付ける事が出来ます。D-RLC10KとRDL VCA間の接続には3コンダクターが必要です。シングルシールドペアが正常に使用されます。

D-RLC10Kのすべての機能は、高品質のシステム上で一か所でのリモートレベルコントロールに最適かつ経済的な選択になる様組み合わせられます。RDLコントロールモジュールとD-RLC10Kを個別に使用するか、もしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリと横並びに組み合わせて使用します。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

抵抗:	0～10kΩ, リニア
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
周辺動作環境:	0° ～55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

D-RLC10KM

リモートレベルコントロール・ミュート付き



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ 出力オン／オフをミュートボタンで切り替え
- ・ 赤と緑のミュートオン／オフ表示
- ・ シングルターンロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDL VCAモジュールへ直接接続
- ・ RJ45 VCAコントロールを使用したモジュールへのダイレクトコントロール
- ・ RJ45または個別配線
- ・ 標準 RDL ホワイト／グレーが利用可能(RLC10KM)
- ・ ステンレスが利用可能(RL10KMS)

用途:

D-RLC10KMは、単一のリモートロケーションでの制御とプッシュボタンによるミュートが必要とされるRDL VCAモジュールのための理想的な組み合わせです。これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。通常シングルシールドペアが使用されます。D-RLC10KMは、コントロール電圧を設定するための長寿命10kΩのポテンシオメータが装備されています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。MUTEボタンは関連するRDL VCA製品のオーディオを交互にmute/unmuteします。LED MUTEインジケータは、出力がミュート(0Vdc)すると赤が浮き上がり、出力がアクティブ(コントロールにより設定されたdch出力電圧)の時、緑に変わります。D-RLC10KMは標準RDLホワイトの前面パネルを備えています。D-RLC10KMSはカスタムレタリングが可能なステンレスで提供されます。

これらの仕上げは、マルチコントロールにおいて、視覚的に魅力あるインストールのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

抵抗:	0~10KΩ
ミュートボタン:	モメンタリ
インジケータ:	赤=ミュート(dc可変出力=0V); 緑=アクティブ(前面パネルノブに従ったdc可変出力)
MUTE出力:	25mAオープンコレクター
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DS-RC2ST

STICK-ON 用2チャンネルリモートコントロール — オーディオ・ビデオのリモート選択



特徴:

- ・ 2つのオーディオソースの送信先または機能をリモート選択
- ・ ボタン1つで各ソースの選択が可能
- ・ 2つのモジュール機能の内1つにオープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤーもしくは4ワイヤーのリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

DS-RC2STの前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の取り付けにおいてDS-RC2STは、2つのオーディオ、もしくはビデオソース間で切り替えに使用されます。またはオーディオを2つの送信先へルーティングするのに使用されます。2つのオーディオソース間での切り替えでは、DS-RC2STはRDLのST-SSR1ソリッドステート・オーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチング用にはRDL・TX-MVXが使用されます。オーディオルーティング用にはRDL・ST-RX2が使用されます。上記の各例では、トリガーに必要な出力は1つだけです。従って、リモートの接続にはシールドされたシングルペア(または3コンダクターケーブル)が必要になります。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力が使用されます。ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	赤 LED(選択されたチャンネルの表示)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; 電源入力; オープンコレクター出力 (電流制限25mA)
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DS-RC4-RU

4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6つのコンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応
- ・ LED表示付き

用途:

DS-RC4RUは、RDL・RU-SX4Aオーディオスイッチャーモジュールを直接にコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。RU-SX4Aは、4つあるバランス/アンバランスオーディオ入力の内1つをバランス/アンバランスオーディオ出力へスイッチングします。DS-RC4RUは、3ペアのケーブル(もしくは6コンダクターケーブル)を使用して、RU-SX4Aの電源、SLAVE ターミナルに直接接続します。DS-RC4RUは、RDL・RU-VSX4ビデオスイッチャーを直接コントロールする為に使用してもよいでしょう。

DS-RC4RUの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンがあります。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。DS-RC4RUには4つの出力ターミナルが付いています。これらはそれぞれオープンコレクター出力で、出力が選択されている時には接地になります。ステレオ用の設置の際には、DS-RC4RUは2個のRU-SX4Aを同時に駆動することができます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに2つ)
インジケーター(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; RDL・RU-SX4Aと直接インターフェース (注:RU-SX4と一緒に使用してはいけません)
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DS-RC4ST

4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

DS-RC4STは、RDLのST-SX4Aオーディオスイッチャー・モジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。ST-SX4は4つあるアンバランスオーディオ入力の中の1つをアンバランスオーディオ出力へスイッチングを行います。DS-RC4STは、3ペアのコンダクターケーブル、もしくはシールドされたシングルペアを使用して、ST-SX4のPOWER、及びにCTRLターミナルに直接接続します。

DS-RC4STの前面パネルには、4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンが付いています。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。ステレオ用の設置の際には、追加のST-SX4のCTRL入力を駆動する為に、ST-SX4からのSLAVE出力が使われます。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに1つ)
インジケータ(4):	赤 LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック; RDL・RU-SX4と直接インターフェース
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ~55°C

DS-RCS4

リモートチャンネルセレクター — 4チャンネル — RC-SX4Aコントロール用



特徴:

- ・ RDL RU-SX4A オーディオセレクター用リモートコントロール
- ・ パネル上でのリモートソース選択
- ・ 選択されたソースのビジュアル表示
- ・ 複数のロケーションでのコントロール/表示
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

ソースが、単一もしくは複数のリモートコントロール・ロケーションによって選択され、目での表示確認が必要とされる場面でDS-RCS4は理想的な選択肢です。

DS-RCS4は、RACK-UP®シリーズのRU-SX4AオーディオセレクターなどのRDL®コントロールモジュールに、直接インターフェースできるようにデザインされています。DS-RCS4のモメンタリー・プッシュボタンはRDLコントロールモジュールにステッピング信号を送り返します。RU-SX4Aに接続されている時にDS-RCS4のボタンを押すと、そのソースが次の入力へ連続して進むきっかけとなります。ステッピングの間、オーディオのバースト音を防止する為にオーディオはミュートされます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

LED入力:	接地入力 ¹ がLEDを動作させます; RDLセレクターモジュールからの直接接続
インジケーター(5):	緑 LED: 選択された4つの各チャンネル 赤 LED: チャンネル選択なし
出力:	SELECT, 15Vdc@5mA(プッシュボタン始動)
取り付け: 取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DS-RLC10K

リモートレベルコントロール 0~10k Ω



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ ローターリーコントロール
- ・ RDL®ST-VCA1への直接接続
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

DS-RLC10Kは、単一のリモートロケーションからRDL VCAモジュールのレベルを制御するための理想的な組み合わせです。

これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。DS-RLC10Kは、コントロール電圧を設定するために高品質の10k Ω ポテンショメータが設備されています。DS-RLC10Kの前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。DS-RLC10KとRDLリモート・ソース・セレクターは、オーディオのソースとレベル両方を視覚的に表現されたコントロールが出来る様、ダブルボックス/プレートと一緒に取り付けの事が出来ます。DS-RLC10KとRDL VCA間の接続には3コンダクターが必要です。シングルシールドペアが正常に使用されます。

DS-RLC10Kのすべての機能が結合し、高品質のシステム上、一か所でのリモートレベルコントロールに最適かつ経済的な選択にします。RDLコントロールモジュールとDS-RLC10Kを個別に使用するか、もしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリと横並びに組み合わせて使用します。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

抵抗:	0~10k Ω , リニア
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
周辺動作環境:	0° ~55°
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DS-RLC10KM

リモートレベルコントロール・ミュート付き



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ 出力オン／オフをミュートボタンで切り替え
- ・ 赤と緑のミュートオン／オフ表示
- ・ シングルターンロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDL VCAモジュールへ直接接続
- ・ RJ45 VCAコントロールを使用したモジュールへのダイレクトコントロール
- ・ RJ45または個別配線
- ・ 標準 RDL ホワイト／グレーが利用可能(RLC10KM)
- ・ ステンレスが利用可能(RL10KMS)

用途:

DS-RLC10KMは、単一のリモートロケーションでの制御とプッシュボタンによるミュートが必要とされるRDL VCAモジュールのための理想的な組み合わせです。これはRDL VCAモジュールの3ワイヤ コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。通常シングルシールドペアが使用されます。DS-RLC10KMは、コントロール電圧を設定するための長寿命10kΩのポテンショメータが備わっています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。MUTEボタンは関連するRDL VCA製品のオーディオを交互にmute/unmuteします。LED MUTEインジケータは、出力がミュート(0Vdc)すると赤が浮き上がり、出力がアクティブ(コントロールにより設定されたdch出力電圧)の時、緑に変わります。D-RLC10KMは標準RDLホワイトの前面パネルを備えています。DS-RLC10KMSはカスタムレタリングが可能なステンレスで提供されます。

これらの仕上げは、マルチコントロールにおいて、視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

抵抗:	0~10KΩ
ミュートボタン:	モメンタリ
インジケータ:	赤=ミュート(dc可変出力=0V); 緑=アクティブ(前面パネルノブに従ったdc可変出力)
MUTE出力:	25mAオープンコレクター
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DB-RLC2

リモートレベルコントロール ランプ仕様



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ アップとダウンのプッシュボタン
- ・ 10個のビジュアルレベル表示
- ・ 複数のロケーションでのコントロール/表示
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

レベルを1ヶ所もしくは多数の場所からコントロールすることができ、更に、目でのレベル表示確認が要求される場面でDB-RCL2は理想的な選択肢です。

DB-RCL2は、STICK-ON®シリーズのST-RG1ランプジェネレータや、RACK-UP®シリーズのRU-VCAデジタルコントロール・アッテネータなどの、RDLコントロールモジュールに直接インターフェースできるようにデザインされています。DB-RCL2にはUPとDOWN 2個のモメンタリプッシュボタンが付いています。各ボタンを押すことによって、RDLコントロールモジュールに適切な信号が送り返されます。RU-VCA2に接続されている時に、DB-RCL2の両方のボタンを同時に押すとそのレベルがPRESETレベルに戻るきっかけとなります。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

ランプ入力:	0~10Vdc
出力:	UPおよびDOWN : 15Vdc@5mAで作動するプッシュボタン
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DB-RLC10M, DS-RLC10M, D-RLC10M

リモートレベルコントロール



特徴:

- ・ ローターリーオプティカルエンコーダー・リモートレベルコントロール
- ・ 1ヶ所あるいは複数の場所でコントロール
- ・ コントロール箇所は最大10ヶ所
- ・ 0~10VDC までの一体型ランプジェネレーター
- ・ 動作レベルの可視レベル表示
- ・ 調整中は表示が明るくなる
- ・ 調整後は表示が暗くなる
- ・ 最後に使用したレベルあるいは保存したプリセットレベルで起動
- ・ 全RDL VCAモジュールに互換
- ・ 白と黒およびステンレスが利用可能

用途:

Dシリーズの-RLC10Mは、1ヶ所あるいは複数の場所でユーザー調整が可能なミュート・プッシュボタン付ローターリーリモートレベルコントロールです。オプティカルエンコーダー技術により、安定してレベルを調整でき、長期間故障の心配もなく、ノイズのない動作でありながら、持続的なつまみの回転を可能にします。このコントロールは0~10Vdcランプ入力でRDL VCA及びOEM機器に直接接続します。

1台の-RLC10Mは、シングルペア・シールドオーディオケーブルあるいはシールドなしのケーブルをランプコントロールVCAに接続します。背面パネルのスイッチではMASTERとしてコントロールの構成を行います。MASTERモードでは、コントロールが0~10Vdcランプ出力間で駆動し、他の-RLC10コントロールが接続されている場合に備えパルス端子のモニターを行います。

追加の9台の-RLC10Mコントロールは、UTPケーブル(CAT5かCAT6または同等のもの)を使用してMASTER コントロールと並列で配線します。追加するリモートコントロールの背面パネルにあるMODEスイッチをそれぞれSLAVEモードにセットします。

コントロールが1台の場合も複数の場所にコントロールが接続されている場合も動作は同じです。前面パネルのつまみを回すと0~10Vdcランプ電圧が上昇あるいは減少します。つまみをもっと早く回した時にスムーズに反応し、ハウリングが急速除去されながら、変化の速度が速くなるアクセレーションが設けられています。コントロールつまみを取り囲むリング状のLEDは仮想ポインターとして動作します。-RLC10を調整していない時には、目障りにならないよう表示が暗くなります。調整している間、この表示はまた明るくなります。

電源を入れる際や停電後に再度立ち上げる際、0~10Vdcランプがプリセットレベルかあるいは最後に使用した時のレベルに出力します。プリセットレベルモードにプログラムされている時には、3秒以上MUTEボタンを押すことによって新しいプリセットレベルを保存することができます。

SLAVE MODEにセットした複数の-RLC10Mコントロールは、RDL RU-VCA2AあるいはRU-VCA6Aに接続し、ランプジェネレーターとしてVCAを使用します。この接続は、RLC10M出力パルス数とパルス幅に互換性がありオープンコレクターパルスを受けるOE

M機器と共に使用することも可能です。

RLC10Mコントロールはスチール製のフレームで作られています。電子部品は完全に背面クローザー内で保護されています。接続は背面パネルのユーロ型ターミナルブロックを通して行います。MUTE押しボタンは過剰な正面から衝撃を保護するために長寿命のスイッチが取り付けられています。

Dシリーズの-RLC10Mの機能は全て高品質のシステム内で1ヶ所または複数の箇所でもリモートレベルコントロールをする際に組み合わせて使うと理想的な選択肢となります。VCAモジュールと共に使用するかもしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリと横並びに組み合わせて使用します。

仕様:

ランプ:	0~10Vdc(SLAVEモード入力、MASTERモード出力)
パルス出力(2):	オープンコレクター@20mA(UP、DOWN)
パルス持続時間:	500uS(最小)~4mS(最大)
パルスの間隔:	500uS(最小、連続するパルス間)
回転、最小~最大の概算:	5(ゆっくり回転、アクセレーションなし) 3(中間の早さでの回転、アクセレーションあり) 1(反時計回りに一番早く回転)
レベルコントロール:	オプティカルロータリーエンコーダー
ミュート:	LED表示付の押しボタン
電源仕様:	24Vdc@50mA、接地準拠
取り付け:	US電気ボックス、RDL WB-またはSMB-シリーズのボックス、装飾プレート別売
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10. 44×3. 33×2. 49(つまみを除外)、3. 93(つまみを含む)

D-RCL2

リモートレベルコントロール ランプ仕様



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ アップとダウンのプッシュボタン
- ・ 10個のビジュアルレベル表示
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

レベルを1ヶ所もしくは多数の場所からコントロールすることができ、更に、目でのレベル表示確認が要求される場面でD-RCL2は理想的な選択肢です。

D-RCL2は、STICK-ON®シリーズのST-RG1ランプジェネレータや、RACK-UP®シリーズのRU-VCAデジタルコントロール・アッテネータなどの、RDLコントロールモジュールに直接インターフェースできるようにデザインされています。D-RCL2にはUPとDOWN2個のモメンタリプッシュボタンが付いています。各ボタンを押すことによって、RDLコントロールモジュールに適切な信号が送り返されます。RU-VCA2に接続されている時に、D-RCL2の両方のボタンを同時に押すとそのレベルがPRESETレベルに戻るきっかけとなります。ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10ロータリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

ランプ入力:	0~10Vdc
出力:	UPおよびDOWN ;15Vdc@5mAで作動するプッシュボタン
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

D-RLC3

リモートレベルコントロール – レベルプリセット型



特徴:

- ・ プリセットされたオーディオレベルのリモート選択
- ・ プッシュボタン式レベル選択
- ・ 4つの選択可能なシステムレベル、又は3つのレベル+OFF
- ・ LED表示(緑)
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

D-RLC3は、ST-VCA3、RU-VCA2とRU-VCA2D電圧制御アンプなど、外部10kΩの抵抗によるコントロールを利用する0～10Vdcのコントロール入力を備えたRDL®コントロールモジュールと直接インターフェースするようにデザインされています。D-RLC3には4つのモメンタリ・プッシュボタンが付いており、各ボタンは選択された4つのレベルの内の一つに対応します。

通常の設置では、D-RLC3はRDL-VCAIに接続します。D-RLC3はVCAと同じ電源で作動します。電源投入時、D-RLC3はNORMレベルを初期値とします。その後、高い方のレベルHIGHと、2つの低い方のレベルLOWとMINが選択可能になります。D-RLC3がHIGHポジションに設定されると、VCAは最大ゲインになります。NORM、LOW、そしてMINレベルは、D-RLC3本体の両サイドのトリムポットをインストーラーが使用することによって、調整が可能となります。一度設置すると、調整部分はユーザーからは見えなくなります。

仕様:

インターフェース:	0～10Vdc10kΩの抵抗コントロールを利用するRDL®コントロールモジュールと直接接続(参照: ST-VCA3, RU-VCA2)	
出力:	4ステップで抵抗を接地して選択(CTRLターミナル):	
	<u>RLC3出力</u>	<u>ST-VCA3ゲイン</u>
	HIGH	10kΩ 0dB
	NORM	調整可能 -3dB～-30dB
	LOW	調整可能 -5dB～-40dB
	MIN	調整可能 -10dB～OFF
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2 (装飾プレート別売)	
電源仕様:	接地準拠	24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0° ～50°C	
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック	

DS-RCL2

リモートレベルコントロール ランプ仕様



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ アップとダウンのプッシュボタン
- ・ 10個のビジュアルレベル表示
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

レベルを1ヶ所もしくは多数の場所からコントロールすることができ、更に、目でのレベル表示確認が要求される場面でDS-RCL2は理想的な選択肢です。

DS-RCL2は、STICK-ON®シリーズのST-RG1ランプジェネレータや、RACK-UP®シリーズのRU-VCAデジタルコントロール・アッテネータなどの、RDLコントロールモジュールに直接インターフェースできるようにデザインされています。DS-RCL2にはUPとDOWN 2個のモメンタリプッシュボタンが付いています。各ボタンを押すことによって、RDLコントロールモジュールに適切な信号が送り返されます。RU-VCA2に接続されている時に、DS-RCL2の両方のボタンを同時に押すとそのレベルがPRESETレベルに戻るきっかけとなります。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールを使用してください。

仕様:

ランプ入力:	0~10Vdc
出力:	UPおよびDOWN ; 15Vdc@5mAで作動するプッシュボタン
取り付け:	US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
コネクション:	ユーロ型ターミナルブロック

DS-RLC3

リモートレベルコントロール レベルプリセット型



特徴:

- ・ プリセットされたオーディオレベルのリモート選択
- ・ プッシュボタン式レベル選択
- ・ 4つの選択可能なシステムレベル、又は3つのレベル+OFF
- ・ LED表示(緑)
- ・ プレミアムクオリティのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

DS-RLC3は、ST-VCA3、RU-VCA2とRU-VCA2D電圧制御アンプなど、外部10kΩの抵抗によるコントロールを利用する0～10Vdcのコントロール入力を備えたRDL®コントロールモジュールと直接インターフェースするようにデザインされています。DS-RLC3には4つのモメンタリ・プッシュボタンが付いており、各ボタンは選択された4つのレベルの内の1つに対応します。

通常の設置では、DS-RLC3はRDL・VCAに接続します。DS-RLC3はVCAと同じ電源で作動します。電源投入時、DS-RLC3はNORMレベルを初期値とします。その後、高い方のレベルHIGHと、2つの低い方のレベルLOWとMINが選択可能になります。DS-RLC3がHIGHポジションに設定されると、VCAは最大ゲインになります。NORM、LOW、そしてMINレベルは、DS-RLC3本体の両サイドのトリムポットをインストーラーが使用することによって、調整が可能となります。一度設置すると、調整部分はユーザーからは見えなくなります。

仕様:

インターフェース: 0～10Vdc10kΩの抵抗コントロールを利用するRDL®コントロールモジュールと直接接続(参照: ST-VCA3, RU-VCA2)

出力: 4ステップで抵抗を接地して選択(CTRLターミナル):

	<u>RLC3出力</u>	<u>ST-VCA3ゲイン</u>
HIGH	10kΩ	0dB
NORM	調整可能	-3dB～-30dB
LOW	調整可能	-5dB～-40dB
MIN	調整可能	-10dB～OFF

取り付け: US電気ボックスまたはRDLインターナショナルウォールボックスWB1, WB2(装飾プレート別売)

電源仕様: 接地準拠 24Vdc@30mA

周辺動作環境: 0°～50°C

コネクション: ユーロ型ターミナルブロック

HR-MCP2

デュアルマイクロフォンコンプレッサー



特徴:

- ・ 2系統の独立したマイク入力コンプレッションチャンネル
- ・ あらゆるマイクから一定レベルを生成
- ・ マイクとミキサーまたはアンプマイク入力間に設置
- ・ ラインレベル出力がデュアルマイクプリアンプとして駆動可能
- ・ 歪みやクリッピングを引き起こすオーバーロードを制御
- ・ XLR及びユーロ型ターミナルブロックにバランスマイク入力を配置
- ・ XLR及びユーロ型ターミナルブロックにバランス出力を配置
- ・ 各出力はバランス／アンバランス接続が可能
- ・ ステレオ／デュアルモノ操作を独立コントロール
- ・ 前面パネルでライン出力を20～60dBにゲイン調整
- ・ 15dB入力パッドをスイッチで選択可能
- ・ 両入力で48Vファンタムをスイッチで選択可能
- ・ チャンネル毎に3dBステップの7 LEDゲインリダクションメーター
- ・ クリッピングより1dB下のピークに対するCLIPインジケータ

用途:

HR-MCP2は、多様な(最大25dbまでの)マイク入力レベルから一定のオーディオ出力レベルを生成するデュアルチャンネル・マイクロフォンコンプレッサーです。背面パネルにあるスイッチで、各出力をマイクまたはラインレベルに設定することができます。そのため各チャンネルをマイクレベル直列コンプレッサーとして、もしくは圧縮付マイクロフォンプリアンプとして使用することができます。独特な回路設計により、どんなゲイン設定でもスタジオクオリティで低ノイズの動作を保ちます。HR-MCP2はダイナミック及びコンデンサーマイクロフォンに互換します。前面パネルのスイッチで両方のマイク入力に48Vdc ファンタムを供給することが可能になります。

HR-MCP2はダイナミックソースのソニックインテグリティを変えずに平均出力レベルを一定に保つよう設計されています。ゲインリダクションは、起こり得る、及び深刻な入力負荷に対しほぼ一瞬です。自動リリースタイム調整は、全ダイナミックゲインリダクション範囲にわたりほぼ聞き取れない圧縮動作となります。HR-MCP2は、一定のオーディオレベルを生成し、歪みやクリッピングを生み出すオーバーロードをコントロールすることでサウンドクオリティと明瞭度を向上します。マイクロフォンプリアンプとしてや、あるいはマイクロフォンと関連するミキサー入力間を、生放送の放送スタジオ(アナウンスマイク、ゲストマイク、観客マイク)、ナレーション録りスタジオ、PAシステム、会議室、公共の場、民間のサウンドシステムへのインストールに最適です。

各チャンネルには、80Hzで-3dBカットオフを持つ6dB／オクターブのローカットフィルターを有効／無効にするFILTERスイッチが前面パネルに備わっています。各入力には、前面パネルにあるINPUT PADスイッチが含まれ、これによりプリアンプ入力段直前に入力信号を15dB減衰することができます。最大入力レベルを+5dBu(アッテネーターアウト)から最大で+20dBUIに引き上げることができます。GAINコントロールは20dB～60dBの間(ラインレベル出力のため)で連続的に調整することができます。標準マイクレベル用に正しいゲインを設定します。信号ピークがクリッピングまで1dB以内となると、それぞれのCLIP LEDが点滅します。並んだ7つのLEDメーターが3dBステップで瞬間的なゲインリダクションを表示します。

HR-MCP2は、優れた入力ヘッドルーム、広帯域に渡りフラットな周波数特性、高い同相信号除去による非常に低いノイズレベルを提供します。全高調波歪みとクロストークはノイズフロア以下で、HP-MP2はステレオマイクコンプレッサーやプリアンプとして、あるいは2系統の独立したモノラルコンプレッサー／プリアンプとして動作することが可能です。

各チャンネルは、XLRやユーロ型ターミナルブロックといった、2種類のバランス入出力フォーマットが背面パネルに設けられています。バランス入出力はアンバランスに配線可能です。背面パネルにはユーロ型ターミナルブロックと24Vdc 電源を接続する電源入力ジャックが備わっています。HR-MCP2は耐久性のあるハーフラックサイズのメタルシールドエンクロージャーとなっており、独立して使用したり、RDLラックアダプターに取り付けて個別に使用することができます。

優れたオーディオの明瞭性やユーザー調整、信頼性、コンパクトさ、卓越した多様性や性能を提供するため2チャンネルハーフラックマイクロフォン・コンプレッサーや圧縮付プリアンプが求められる場所ではどこでもHR-MCP2は理想的な選択肢と言えます。HR-MCP2をフルオーディオ／ビデオシステムの一部として他のRDL製品と組み合わせることもできます。

仕様:

入力(4):	XLR(2、3ピン、背面パネル、1=GND、2+、3-)、ユーロ型ターミナルブロック(2)
入力レベル(未圧縮出力):	-60dBu~-20dBu(入力パッド無し)、-45dBu~-5dBu(パッド有り)
最大入力レベル:	+5dBu以上(入力パッド無効)、+22dBu(入力パッド有効)
入力インピーダンス:	1. 5k Ω バランス
ファンタム電源:	切り替え可能な48Vファンタム(IEC1938:1996-1912)
入力パッド(2):	ノミナル15dB(1チャンネル毎)
出力(4):	XLR(2、3ピン、背面パネル、1=GND、2+、3-)、ユーロ型ターミナルブロック(2)
出力レベル:	マイク:-45dBu(ノミナル、600 Ω) ライン:+4dBu/バランス(ノミナル、ダイナミックオーディオソース) +1dBu/バランス(ノミナル、3dBのコンプレッション 正弦波)
出力インピーダンス:	150 Ω バランス
チャンネル:	2(1および2、ステレオ、または2つの個別のモノチャンネルとして使用可能)
ゲイントリム(2):	20dB~60dB(ラインレベル出力、前面パネルで調整可能、各チャンネルに1つ)
周波数特性:	10Hz~25kHz(\pm 0.5dB、FLAT)、-3dB@80Hz(LOW-CUT FILTER利用)
THD:	ノイズフロア以下(3dBコンプレッション)
CMRR:	70dB以上(50Hz~5kHz)
残留ノイズ(定格出力以下):	-85dB以下(20Hz~20kHz、40dBゲイン、コンプレッションなし、150 Ω ソース) -70dB以下(20Hz~20kHz、60dBゲイン、コンプレッションなし、150 Ω ソース)
クロストーク:	ノイズフロア以下
インジケータ(17):	POWER LED(青) GAIN REDUCTION(チャンネル毎に7つ、黄、3、6、9、12、15、18、21dB) CLIP(赤 \times 2)
電源仕様:	24Vdc@200mA(ファンタム供給時230mA)、接地準拠
マウント:	オプションのHR-RA等のラックアダプターを利用してラックマウント または単独で操作(足付き)
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行きcm):	4. 3 \times 20. 6 \times 11. 66

RU-SM16A

デュアルチャンネル・オーディオメーター —アベレージ/ピーク/ホールド



特徴:

- ・ 精密なオーディオレベルのメーター表示
- ・ デジタル16LEDストリングディスプレイ表示
- ・ 2xMONOまたはステレオメーター表示
- ・ ラインレベル, スピーカーレベル, または25/75/100V オーディオ入力
- ・ 固定または、可変キャリブレーションが選択可能
- ・ 独立チャンネルキャリブレーションコントロール
- ・ ピーク/アベレージメーター表示の選択が可能
- ・ +10、+14、+18dB用ピークホールドディスプレイ

用途:

オーディオレベルのメーター表示がシステム内に設計されていたり、既存の機器への追加が必要とされる多くの場合で、RU-SM16Aは理想的な選択肢となります。RU-SM16Aには2つの独立した入力があります。各入力はプロ用バランス又は民生用アンバランス、8Ωスピーカーライン、定電圧スピーカーライン(25V, 75V, 100V)のキャリブレーションが可能です。全ての接続はユーロ型ターミナルブロックを使用します。

背面パネルのスイッチにより、25V, 75V, 100V及び+4dBuに対し、可変または固定キャリブレーションが選択できます。“Variable”ポジションでは、前面パネルのマルチターン・トリマーによりキャリブレーションされたメーターレベルを調整できます。

背面パネル上のスイッチによってインストーラーは、各メーターをピークまたはアベレージ・オーディオレベルディスプレイのいずれかに設定できます。ステレオ用途では通常ピークまたはアベレージのどちらか一方が選択されます。モノラル用途では一方をピークに、もう一方をアベレージに設定して、両方のメーターにモノラルソースを送ると便利です。いずれのモードでも、上部の3つのLED(+10、+14、+18)はPEAK HOLDモードを継続します。

視認性を良くするため、RU-SM16Aでは大型のLEDを使用しています。各チャンネル入力にはメーター表示されているソース、もしくは機能表示を記入出来るよう手書きのラベルを貼ることのできるスペースが確保されています。

仕様:

入力(2):	ラインレベル、増幅されたスピーカーレベル															
入力インピーダンス:	40k Ω 以上 バランスまたはアンバランス															
0dBキャリブレーション:	固定または可変(スイッチ選択可能)															
FIXED入力レベル:	+4dBu(+4スイッチ設定 0dB読み取り用) 25V*(25Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 70V*(70Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 100V*(100Vスイッチ設定 0dB読み取り用)															
VARIABLE入力レベル範囲:	-24dBu~+12dBu(0dB読み取り用) 2V~90V*(25Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 4V~90V*(70Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 5V~100V*(100Vスイッチ設定 0dB読み取り用) * 定電圧またはローインピーダンス(4 Ω 、8 Ω)アンプ出力															
メーター周波数特性:	20Hz~20kHz															
インジケータ:	SIG、-20、-15、-12、-9、-6、-3、-2、-1、0、+1.5、+3、+6、+10、+14、+18 (+10、+14、+18はPEAK HOLD表示のみ)															
メーター特性:	各チャンネルはそれぞれPEAKまたはAVGの選択可能(スイッチにて選択)															
	<table><thead><tr><th></th><th><u>ピークモード</u></th><th><u>アベレージ</u></th></tr></thead><tbody><tr><td>ライズタイム(10%~90%):</td><td>50us</td><td>130 ms</td></tr><tr><td>ライズタイム(0%~100%):</td><td>60us</td><td>300 ms(VU特性)</td></tr><tr><td>フォールタイム(90%~10%):</td><td>65ms</td><td>185 ms</td></tr><tr><td>フォールタイム(100%~0%):</td><td>100ms</td><td>300 ms(VU特性)</td></tr></tbody></table>		<u>ピークモード</u>	<u>アベレージ</u>	ライズタイム(10%~90%):	50us	130 ms	ライズタイム(0%~100%):	60us	300 ms(VU特性)	フォールタイム(90%~10%):	65ms	185 ms	フォールタイム(100%~0%):	100ms	300 ms(VU特性)
	<u>ピークモード</u>	<u>アベレージ</u>														
ライズタイム(10%~90%):	50us	130 ms														
ライズタイム(0%~100%):	60us	300 ms(VU特性)														
フォールタイム(90%~10%):	65ms	185 ms														
フォールタイム(100%~0%):	100ms	300 ms(VU特性)														
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@250mA															
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~50 $^{\circ}$ C															
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×7.7															

RU-SM16D

4チャンネルオーディオメーター



特徴:

- ・ 精密なオーディオレベルのメーター表示
- ・ デジタル16LEDストリングディスプレイ表示
- ・ 4xMONOまたはデュアルステレオメーター表示
- ・ ラインレベル, スピーカーレベル, または25/75/100V オーディオ入力
- ・ 固定または、可変キャリブレーションが選択可能
- ・ 独立チャンネルキャリブレーションコントロール
- ・ ピーク/アベレージメーター表示の選択が可能
- ・ +10、+14、+18dB用ピークホールドディスプレイ

用途:

オーディオレベルのメーター表示がシステム内に設計されていたり、既存の機器への追加が必要とされる多くの場合で、RU-SM16Dは理想的な選択肢となります。RU-SM16Dには4つの独立した入力が付いています。各入力はプロ用バランス又は民生用アンバランス、8Ωスピーカーライン、定電圧スピーカーライン(25V、75V、100V)のキャリブレーションが可能です。全ての接続はユーロ型ターミナルブロックを使用します。

背面パネルのスイッチにより、25V、75V、100V及び+4dBuに対し、可変または固定キャリブレーションが選択できます。“Variable”ポジションでは、前面パネルのマルチターン・トリマーによりキャリブレーションされたメーターレベルを調整できます。

背面パネル上のスイッチによってインストーラーは、各メーターをピークまたはアベレージ・オーディオレベルディスプレイのいずれかに設定できます。モノラル用途では一方をピークに、もう一方をアベレージに設定して、両方のメーターにモノラルソースを送ると便利です。いずれのモードでも、上部の3つのLED(+10、+14、+18)はPEAK HOLDモードを継続します。ステレオ用途では、レフトとライトの各チャンネルがピークと平均値両方を表示します。RU-SM16Dの4つの各メーターは、4つの異なるソースをモニターするために個々に動作します。

視認性を良くするため、RU-SM16Dでは明るいLEDを使用しています。各入力にはメーター表示されている機能、もしくはソースを識別できるようラベルを貼ることのできるスペースが確保されています。

仕様:

入力(4):	ラインレベル、増幅されたスピーカーレベル															
入力インピーダンス:	40k Ω 以上 バランスまたはアンバランス															
0dBキャリブレーション:	固定または可変(スイッチ選択可能)															
FIXED入力レベル:	+4dBu(+4スイッチ設定 0dB読み取り用) 25V*(25Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 70V*(70Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 100V*(100Vスイッチ設定 0dB読み取り用) * 定電圧またはローインピーダンス(4 Ω 、8 Ω)アンプ出力															
VARIABLE入力レベル範囲:	-24dBu~+12dBu(0dB読み取り用) 2V~90V*(25Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 4V~90V*(70Vスイッチ設定 0dB読み取り用) 5V~100V*(100Vスイッチ設定 0dB読み取り用) * 定電圧またはローインピーダンス(4 Ω 、8 Ω)アンプ出力															
メーター周波数特性:	20Hz~20kHz															
インジケータ:	SIG、-20、-15、-12、-9、-6、-3、-2、-1、0、+1、5、+3、+6、+10、+14、+18 (+10、+14、+18はPEAK HOLD表示のみ)															
メーター特性:	各チャンネルはそれぞれPEAKまたはAVGの選択可能(スイッチにて選択)															
	<table><thead><tr><th></th><th><u>ピークモード</u></th><th><u>アベレージ</u></th></tr></thead><tbody><tr><td>ライズタイム(10%~90%):</td><td>50us</td><td>130 ms</td></tr><tr><td>ライズタイム(0%~100%):</td><td>60us</td><td>300 ms(VU特性)</td></tr><tr><td>フォールタイム(90%~10%):</td><td>65ms</td><td>185 ms</td></tr><tr><td>フォールタイム(100%~0%):</td><td>100ms</td><td>300 ms(VU特性)</td></tr></tbody></table>		<u>ピークモード</u>	<u>アベレージ</u>	ライズタイム(10%~90%):	50us	130 ms	ライズタイム(0%~100%):	60us	300 ms(VU特性)	フォールタイム(90%~10%):	65ms	185 ms	フォールタイム(100%~0%):	100ms	300 ms(VU特性)
	<u>ピークモード</u>	<u>アベレージ</u>														
ライズタイム(10%~90%):	50us	130 ms														
ライズタイム(0%~100%):	60us	300 ms(VU特性)														
フォールタイム(90%~10%):	65ms	185 ms														
フォールタイム(100%~0%):	100ms	300 ms(VU特性)														
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@450mA															
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~40 $^{\circ}$ C															
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×7.7															

TX-8A

4Ω/8Ω入力インターフェース



特徴:

- ・ アンプ出力をラインレベルに変換
- ・ 4Ωまたは8Ωスピーカーラインをブリッジ
- ・ 広範囲な入力電圧の調整が可能
- ・ 0.5W~400Wまでのアンプレベルを変換
- ・ 優れた低周波数特性
- ・ サブウーファーアンプ入力に送る時に最適
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの接続
- ・ バランスまたはアンバランス出力
- ・ 優れた品質のオーディオトランス
- ・ バイファイラ巻
- ・ ガルバニック絶縁
- ・ RDL®TXシリーズの便宜性

用途:

TX-8Aは、4Ωまたは8Ω電源アンプ出力とオーディオミキサーまたはアンプ間に優れた品質のトランス結合が必要な用途で理想的な選択肢です。前面パネルにあるLEVELコントロールにより増幅された電力レベルの広範囲にわたり、-10dBVあるいは+4dBu用に調整することができます。

TX-8Aは、入出力用にバリアブロック接続を備えたシングルチャンネル(モノ)モジュールです。高品質のバイファイラ巻きオーディオトランスは、オーディオ入力からオーディオ出力を結合します。アンプ入力端子はグラウンドから絶縁されています。出力グラウンド端子は金属担体構造のTX-8Aに接続されます。

オーディオトランスはガルバニック絶縁を提供します。そしてバランスまたはアンバランスに配線することもできます。TX-8Aは広帯域のオーディオ、低歪み、明瞭なオーディオ、多目的なオーディオ設置に適したモジュールでプロ用機器に共通したヘッドルームを提供します。

優れた低周波数特性により、TX-8Aはサブウーファーアンプのラインレベル入力を送る時に大変適しています。ステレオのインストレーションでは、2台のTX-8Aモジュール出力がモノオーディオライン、及び(あるいは)サブウーファーアンプ・ライン入力を送るためにミックスされます。

TX-8Aはコンパクトなサイズのため、様々なスペースや機器ラックの様々な場所に取り付けることができます。TX-8Aは、必要に応じて様々なRDLマウントオプションを使用して、ラックの側面や機器ラック(前面あるいは背面のラックレールにいずれか)に取り付けることができます。TX-8Aを単体で使用したり、フルオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDL製品と組み合わせることができます。

仕様:

入力コネクター:	バリアブロック
最小入力レベル*(+4dBu出力):	8W(8Ω)、16W(4Ω)
最小入力レベル*(-10dBV出力):	0.5W(8Ω)、1W(4Ω)
最大入力レベル*:	400W
減衰範囲:	16dB~34dB(入力から出力へ)
出力コネクター:	バリアブロック
出力レベル:	-10dBV アンバランスまたは+4dBu/バランス、調整可能(10kΩ負荷)
ガルバニック絶縁:	バイファイラ巻き オーディオトランス
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0.75dB)
THD:	0.1%以下(1kHz)、1%以下(20Hz~20kHz)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	7.6×3.0×3.8(コネクタを入れた場合:4.6)

*入力レベルは4Ωまたは8Ωアンプ出力に対応する電圧

TX-PD8X

スイッチング電源ディストリビューター



特徴:

- ・ 24Vdc電源の分配
- ・ 電源切り替えからのソフトスタート
- ・ 出力は外部スイッチで作動可能
- ・ 出力はオープンコレクタークロージャーのグラウンド接地にて作動可能
- ・ RDLリモートコントロールで直接コントロールが可能
- ・ 最大8つまでの電源分配ポイント
- ・ 電圧有無の表示
- ・ 逆電圧保護

用途:

電流制限されたスイッチング電源からの電源分配が必要とされる用途において、TX-PD8Xは理想的な選択肢です。単一電源から最大8つまでのモジュールの電源を入れる際に適しています。多くのスイッチング電源の制限電流回路は、高電流容量負荷が接続されると電源を入れた時に、シャットダウンさせてしまいます。電源の適用時、TX-PD8Xは、出来るだけ早く負荷容量に充電を行い、その後負荷へのフル電圧に切り替えるため電圧をランプします。逆極性が入力に接続されている場合、この状況が修正されるまでTX-PD8X は負荷を切断します。

多様なモジュールが単一電源で動作できるシステム設計となっています。各モジュールへの電源配線が電源出力から出るよう優れたエンジニアリング技術が必要です。TX-PD8Xは8つの各モジュールに対する電源ソースとして働きます。TX-PD8Xは通常設置準拠のモジュールに電源を供給します。前面パネルのスイッチによりインストーラーは外部コントロールを行うことができます。ON端子がグラウンド接地されている時、TX-PD8X出力はアクティブです。外部コントロールはRDL検出やコントロールモジュール、OEM機器やコントローラーからのオープンコレクター出力を使用したり、D-RT2RDLリモートウォールコントロールを使用して行うことが可能です。出力が作動中の時には前面パネルにある青色のLEDが点灯します。

仕様:

入力／出力電圧:	24Vdc@2A(制限電流スイッチング電源と共に使用向け)
出力(8):	全負荷電流は2Aを越えてはならない
インジケータ:	POWER LED
電源仕様:	24Vdc@25mA + 接続負荷
周辺動作環境:	0°C~50°C

FP-HRA

FLAT-PAKシリーズ製品用10.4インチラックマウント



用途:

FP-HRAラックはFLAT-PAKモジュールを取り付けることができます。このアダプタは10.4インチラックサイズに適合。

HD-HRA1

HDシリーズ製品1個用ラックマウント



用途:

HDシリーズ製品1個をマウントします。ミキサーアンプは、ユーザーコントロールの為、前側に取り付けたり、安全のためフィラーパネルの背後に取り付けても良いでしょう。このアダプタは10.4インチラックサイズに適合します。

HR-HRA1

HALF-RACKシリーズ用ラックアダプタ -10.4インチラックサイズに適合



用途:

HR-HRA1は、RDL®HALF-RACK製品1台、プレート、アクセサリを取り付けるための1RUラックシャーシです。HALF-RACKシリーズ製品はシャーシにはめ込み、所定の位置にスライドします。そしてHALF-RACK製品やアクセサリに付属の2本または4本のネジで締め付けることによりしっかりと固定することができます。このアダプタは10.4インチラックサイズに適合します。

RC-HPS1

デスクトップ型電源及びTXモジュール用10.4インチラックマウント



用途:

デスクトップ型電源1台とTXモジュール1台を取り付けることができます。RC-HPS1は、RDLデスクトップ型電源全てに互換性があり、さらに最大寸法14.7×7.6×4.3cmの電源にも互換性があります。このアダプターは10.4インチラックサイズに適合します。

RC-HPS3

デスクトップ型電源3台用10.4インチラックマウント



用途:

最大3台のデスクトップ型電源を取り付けることができます。シャーシの側面や背面に配線をルートすることができます。RC-HPS3はRDLデスクトップ型電源全てに互換性があり、さらに最大寸法14.7×7.6×4.3cmの電源にも互換性があります。このアダプターは10.4インチラックサイズに適合します。

RU-HRA1

RACK-UPシリーズ製品1個用10.4インチラックマウント



用途:

RU-HRA1ラックはRACK-UPモジュール1個の取り付け、あるいはAMSアクセサリ用のマウントフレームの取り付けが可能です。このアダプターは10.4インチサイズに適合します。

STR-H6A

STICK-ON®シリーズ製品 6個用10.4インチラックマウント



用途:

STR-H6Aは、STICK-ON®モジュール6個を取り付ける事が出来ます。このアダプタは10.4インチラックサイズに適合します。

TX-HRA3

TXシリーズ製品3台用10.4インチラックマウント



用途:

3台のTXモジュールを取り付け可能なTX-HRA3ラックです。このアダプタは10.4インチサイズに適合します。

HD-WM1

HDシリーズ用ウォールマウント ブラケット



用途:

HD-WM1はHDシリーズ製品に互換性があり、電源を壁面やその他平坦な場所に取り付けることができます。ブラケットの内部に電源を入れることができ、プロ用の設置のために余った線を隠すスペースも設けられています。特別なタブが付いており、HD製品に接続する配線をしっかり固定することができます。HD製品の背面パネルの接続や調整を保護するための安全カバーが設けられており、簡単に所定の位置へスライドさせることができます。

互換性: HD-MA35U, HD-MA35UA, HD-RA35U, HD-RA35UA, HD-PA35U, HD-PA35UA

HD-WM2

HDシリーズのウォールマウントブラケット



用途:

HD-WM2はHDシリーズ製品に互換性があり、電源を壁面やその他平坦な場所に取り付けることができます。ブラケットの内部に電源を入れることができ、プロ用のインストレーションにおいて余った線を隠すスペースも設けられています。特別なタブが付いており、HD製品に接続する配線をしっかり固定することができます。HD製品の背面パネルの接続や調整を保護するための安全カバーが設けられており、簡単に所定の位置へスライドさせることができます。

互換性: HD-MA35, HD-MA35A, HD-PA35, HD-PA35A

DB-RCX1, DS-RCX1, D-RCX1
RCX-5Cルームコンパイナ用ルームコントロール



特徴:

- ・ ソース及びボリュームをコントロールするために個々の部屋に設置
- ・ 長寿命のプッシュボタン
- ・ 音楽またはローカル/合成のソース選択
- ・ 読み取りLED付きアップ/ダウンプッシュボタンでのレベル調整
- ・ 1つの部屋で複数のRCX1を接続可能
- ・ オール金属パネル及び背面エンクロージャーを備えたDecora®デザイン

DB-RCX2, DS-RCX2, D-RCX2
RCX-5Cルームコンパイナ用ルームコントロール



特徴:

- ・ ソース及びレベルをコントロールするために各部屋に設置
- ・ 音楽またはローカル/合成を選択するための長寿命プッシュボタン
- ・ オーディオレベルの設定をするために読み取りLEDを備えたオプティカルロータリーエンコーダー
- ・ 同じ部屋にRCX2ユニットを1つあるいは2つ接続可能
- ・ オール金属パネル及び背面エンクロージャーを備えたDecora®デザイン

DB-RCX10R、DS-RCX10R、D-RCX10R
RCX-5C用リモートボリュームコントロール



特徴:

- ・ ボリュームをコントロールするために個々の部屋に設置
- ・ 音楽ソースを使用しないシステムに最適
- ・ オーディオレベルの設定をするために読み取りLEDを備えたオプティカルロータリーエンコーダー
- ・ 同じ部屋にRCX2ユニットを1つあるいは2つ接続可能
- ・ オール金属/パネル及び背面エンクロージャーを備えたDecora®デザイン

EZ-PD3

電源ディストリビューター



特徴:

- ・ 24Vdc電源の分配
- ・ 電源切り替えからのソフトスタート
- ・ 出力は前面パネルのスイッチで作動可能
- ・ 最大3つまでの電源分配ポイント
- ・ 電圧有無の表示
- ・ 逆電圧保護
- ・ 単一電源から複数の製品へ供給を行うエネルギー効率

用途:

電流制限されたスイッチング電源からの電源分配が必要とされる用途においてEZ-PD3は、理想的な選択肢です。単一電源から3つまでのEZモジュールの電源を入れる適しています。電源の適用時、EZ-PD3は、出来るだけ早く負荷容量に充電を行い、その後負荷へのフル電圧に切り替えるため電圧をランプします。前面パネルにはスイッチが設けられています。出力が動作中の時には前面パネルにある青色のLEDが点灯します。

仕様:

入力/出力電圧:	24Vdc@600mA(制限電流スイッチング電源と共に使用向け)
出力(3):	全負荷電流は600mAを越えてはならない
インジケータ:	POWER LED
電源仕様:	24Vdc@20mA + 接続負荷
周辺動作環境:	0°C~50°C

Twisted pair

TX-TPR3C

アクティブ 3ペア受信機 –ツイストペアFormat-C コンポジットビデオ &ステレオオーディオ



特徴:

- ・ ツイストペアケーブル1本でビデオとステレオオーディオ信号の伝送
- ・ NTSCもしくはPAL Videoに対応
- ・ 2系統の-10dBV アンバランスオーディオ出力もしくは+4dBu バランスオーディオ出力
- ・ フォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロックのオーディオ出力
- ・ Format-C 信号ペア3系統すべてを使用
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ローカル電源供給の場合RJ45に接続されたすべてのモジュールに電源を供給
- ・ 自動リセットヒューズによる配線ミスの防止
- ・ ターミナルブロックまたはdcパワージャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色LEDによって電源オン状態を通知
- ・ ツイストペアを使用したアクティブバランス伝送
- ・ Pair-Aにてビデオ信号受信、Pair-BにてLchオーディオ信号受信、Pair-CにてRchオーディオ信号受信

用途:

TX-TPR3CはRDL®Format-C ツイストペア製品と互換性のある3ペア オーディオ/ビデオ信号受信モジュールです。このモジュールは、多用途なMax-TXシリーズエンクロージャーに組み込まれています。耐久性の高い接着剤が付属しており、永続的または一時的な取り付けに対応しています。TX シリーズアクセサリを使用することによりTX-TPR3Cをラックマウントすることも可能です。

TX-TPR3CモジュールはBNC(NTSCもしくはPAL) Video出力と2系統のオーディオ出力(それぞれLchおよびRchに使用)を備えています。RJ45 INPUTジャックのPair-Aより受信したビデオ信号はBNCビデオ出力ジャックへと供給されます。ツイストペアケーブルで生じたレベルロスは前面パネルに設置されたGAINコントロールで調整することができます。ケーブル伝送で生じたビデオ信号の高域ロスはEQコントロールによって調整することが可能です。Pair-BおよびPair-Cより受信したオーディオ信号はバッファーされ、民生用レベルの基準である-10dBVでアンバランスRCAジャックオーディオ出力を駆動し、+4dBuでユーロ型ターミナルブロックにバランス型オーディオ出力を駆動します。

TX-TPR3Cはブリッジ入力を備え、他レシーバーのLOOP OUTジャックへと接続することが可能です。TX-TPR3Cで使用されているブリッジ回路は、1台のFormat-C 送信機より受信した信号を最大で3台の受信機へと接続することが可能です。RDL®Format-C製品を使用すれば、複数か所への受信機設置が可能となりオーディオ/ビデオ信号の配線設計に多大な柔軟性を与えることができます。前面パネルに設置された端子台を使用して、24VdcのパワーサプライからTX-TPR3Cへ直接電源を供給することが可能です。モジュールに供給されたローカル電源は接続されているすべてのリモートモジュールにも供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDL®パワーインサーターからリモートでTX-TPR3Cへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format-Cは長距離にも対応した高品質なバランス型ビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

TX-TPR3C

仕様:

入力:	RDL®Format-C
入力接続:	RJ45
Format-C 信号ペアの使用(3):	A, B, C
出力(5):	ビデオ: 75Ω、オーディオ: 150Ω バランス(L, R) 1kアンバランス(L, R)
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCA(アンバランス)、BNC(ビデオ)
出力レベル:	ビデオ: 1V p-p、オーディオ+4dBu バランス(最大+22)、-10dBV アンバランス
<u>ビデオ</u>	
ビデオフォーマット:	NTSCまたはPAL
ビデオ帯域:	10MHz
オーディオ部	
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu 以下のノイズ:	-90dB 以下
クロストーク:	オーディオ: 90dB 以下(1kHz)、75dB 以下(20Hz~20kHz) オーディオ/ビデオ: ノイズフロア以下
+4dBu 以上のヘッドルーム:	18dB 以上
CMRR:	80dB 以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(3):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@55mA +接続負荷
最大負荷電流:	145mA RJ45ジャック
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~55°C

TX-TPS3C

アクティブ 3ペア送信機—ツイストペアFormat-C —コンポジット ビデオ&ステレオオーディオ



特徴:

- ・ ツイストペアケーブル一本でビデオ信号とステレオオーディオ信号の伝送
- ・ NTSCもしくはPAL Videoに対応
- ・ 2系統の-10dBV アンバランスオーディオ入力もしくは+4dBu バランスオーディオ入力
- ・ RCAフォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロックによるオーディオ入力
- ・ Format-C 信号ペア3系統すべてを使用
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ローカル電源供給の場合OUTPUTに接続されたすべてのモジュールに電源を供給
- ・ 自動リセットヒューズによる配線ミスの防止
- ・ ターミナルブロックまたはdcパワージャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ ツイストペアを使用したアクティブバランス伝送
- ・ Pair-Aよりビデオ信号供給、Pair-BよりLchオーディオ信号供給、Pair-CよりRchオーディオ信号供給

用途:

TX-TPS3Cは、RDL®Format-C ツイストペア製品と互換性のある 3ペア オーディオ/ビデオ送信モジュールです。このモジュールは、多用途なMax-TXシリーズエンクロージャーに組み込まれています。耐久性の高い接着剤が付属しており、永続的または一時的な取り付けに対応しています。TXシリーズアクセサリを使用することによりTX-TPS3Cをラックマウントすることも可能です。

TX-TPS3CモジュールはBNC(NTSCもしくはPAL)Video入力と2系統のオーディオ入力(それぞれLchおよびRchに使用)を備えています。アンバランスRCAジャックオーディオ入力は民生レベルの基準である-10dBVの信号を受信できるよう設計されています。バランス+4dBオーディオ入力はユーロ型ターミナルブロックを通して配信されます。バッファされたビデオ信号はPair-Aに送信されます。バッファされたL, Rのラインレベルオーディオ信号はPair-BおよびPair-Cのケーブルへと送信されます。このモジュールは3系統すべてのFormat-Cケーブルペアを駆動しますので、他の送信モジュールから信号を受信することはできません。前面パネルに設置されたターミナルブロックを使用して、24VdcのパワーサプライからTX-TPS3Cへ直接電源を供給することが可能です。モジュールに供給されたローカル電源は接続されているすべてのリモートモジュールにも供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでTX-TPS3Cへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format-Cは長距離にも対応した高品質なバランスビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

TX-TPS3C

仕様:

入力(5):	ビデオ: 75Ω、オーディオ(L, R): 10kΩアンバランス及び10kΩバランス
入力接続:	ビデオ: BNC、オーディオ: RCAフォノ(アンバランス)、ユーロ型ターミナルブロック(バランス)
入力レベル:	ビデオ: 1V _{p-p} 、オーディオ: -10dBVアンバランスまたは+4dBuバランス
Format-Cペア:	A(ビデオ)、B(オーディオ 左)、C(オーディオ 右)
ゲイン:	ビデオ: ユニティ、アンバランスライン: 12dB、バランスライン: ユニティ
出力(5):	RDL TP Format-C
出力接続:	RJ45
ビデオ部	
ビデオフォーマット:	NTSCまたはPAL
ビデオ帯域:	10MHz
オーディオ部	
周波数特性:	20Hz~50kHz(±0.5dB)
THD+N:	0.05%以下(20Hz~50kHz)、0.005%以下(1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-95dB以下
クロストーク:	ラインからライン: 90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz) ラインからビデオ、ビデオからライン: ノイズフロア以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@55mAプラス接続負荷
最大負荷電流:	135mA RJ45ジャック
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPR3C, D-TPR3C, DS-TPR3C, EM-TPR3C

アクティブスリーペア受信機—ツイストペアFormat—C— コンポジットビデオ & ステレオオーディオ



特徴:

- ・ ツイストペアケーブル1本でビデオとステレオオーディオ信号の伝送
- ・ NTSCもしくはPAL Videoに対応
- ・ 2系統の-10dBV アンバランス オーディオ出力
- ・ Pair Aよりビデオ信号供給、Pair BにてL chオーディオ信号供給、Pair CにてR chオーディオ信号供給
- ・ ツイストペアケーブルを通じてリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ 端子台にローカル電源入力を設備
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ Format—C 信号ペア3系統すべてを使用
- ・ ツイストペアを使用したアクティブバランス型伝送

用途:

AF—/D—/EM—TPR3CモジュールはRDL®Format—C ツイストペア製品と互換性のある3ペア オーディオ/ビデオ信号受信モジュールです。これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよび外部機器接続用のエンクロージャーに取り付けることが可能です。D—およびDS—モデルは、RDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D—TPR3Cにはホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora ®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。D—TPR3CはRDL Decora ®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器に対応するステンレススチール製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF—TPR3Cは様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに対応するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM—TPR3Cは45mm の四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM—製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

AF—/D—/EM—TPR3CモジュールはRCAフォノNTSCもしくはPAL Video出力と2系統のRCAフォノジャックオーディオ出力(それぞれL chおよびR chに使用)を備えています。RJ45 INPUTジャックのPair—A より受信したビデオ信号はRCAビデオ出力ジャックへと供給されます。ツイストペアケーブルで生じたレベルロスは隠れたGAINコントロールで調整することができます。ケーブル伝送で生じたビデオ信号の高域ロスは EQ コントロールによって調整することが可能です。Pair—BおよびPair—Cより受信したオーディオ信号はバッファ—され、民生レベルの基準である-10dBVでアンバランス RCAジャックオーディオ出力を駆動します。AF—/D—/EM—TPR3Cモジュールはビデオ信号のケーブルペアをターミネートしますので、同じツイストペア供給に追加の受信機を加えることはできません。リアパネルに設置された端子台を使用して、24VdcのパワーサプライからAF—/D—/EM—TPR3Cへ直接電源を供給することが可能です。モジュールに供給されたローカル電源は接続されているすべてのリモートモジュールにも供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでAF—/D—/EM—TPR3Cへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format—Cは長距離にも対応した高品質なバランス型ビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format—Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

AF-TPR3C, D-TPR3C, DS-TPR3C, EM-TPR3C

仕様:

入力:	RDL®Format-C
入力接続:	RJ45(モデルD-,
Format-C信号ペアの使用(3):	A, B, C
出力(3):	ビデオ:75Ω、オーディオ:100Ωアンバランス 1kアンバランス(L, R)
出力接続:	ビデオ:RCAフォノ、オーディオ:RCAフォノジャック(2)
出力レベル:	ビデオ:1V _{p-p} 、オーディオ:-10dBV
<u>ビデオ</u>	
ビデオフォーマット:	NTSCまたはPAL
ビデオ帯域:	10MHz
<u>オーディオ</u>	
オーディオ:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
クロストーク:	ラインからライン:90dB以上(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz) ラインからビデオ、ビデオからライン:ノイズフロア以下
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@50mAプラス接続負荷
最大負荷電流:	RJ45ジャックに145mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPR3C: 45mm×45mm×4.9 D-, DS-TPR3C: 10.45×4.06×4.8 AF-TPR3C: 7.04×5.64×4.8
マウントボックス最小奥行き:	2.4インチ(モデルD-, DS-, AF-), 39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPS3C, D-TPS3C, DS-TPS3C, EM-TPS3C

アクティブスリーペア受信機-ツイストペアFormat-C - コンポジットビデオ&ステレオオーディオ



特徴:

- ・ ツイストペアケーブル1本でビデオとステレオオーディオ信号の伝送
- ・ NTSC もしくは PAL Video に対応
- ・ 2系統の-10dBV アンバランスオーディオ入力
- ・ Pair-Aよりビデオ信号供給、Pair- BにてLchオーディオ信号供給、Pair-CにてRchオーディオ信号供給
- ・ ツイストペアケーブルを通じてリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ 端子台にローカル電源入力を設備
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ Format-C 信号ペア3系統すべてを使用
- ・ ツイストペアを使用したアクティブバランス型伝送

用途:

AF-/D-/EM-TPS3CモジュールはRDL®Format-C ツイストペア製品と互換性のある3ペア オーディオ/ビデオ信号送信モジュールです。これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよびオーディオ/ビデオ信号の送受信に使用するエンクロージャーに取り付けることが可能です。D-およびDS-モデルはRDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPS3Cにはホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora ®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPS3CはRDL Decora ®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器に対応するステンレススチール製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPS3Cは様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに対応するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPS3Cは45mmの四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

AF-/D-/EM-TPS3CモジュールはRCAフォノNTSCもしくはPAL Video入力と2系統のRCAフォノジャックオーディオ入力(それぞれL chおよびR chに使用)を備えています。アンバランスRCAジャックオーディオ入力は民生用レベルの基準である-10dBVの信号を受信できるよう設計されています。バッファーされたビデオ信号は Pair-A に送信されます。バッファーされたL chおよびR chのラインレベルオーディオ信号はPair-BおよびPair-Cのケーブルへと送信されます。このモジュールは3系統すべてのFormat Cケーブルペアを駆動しますので、他の送信モジュールから信号を受信することはできません。AF-/D-/EM-TPS3Cモジュールは他の送信機と接続することはできません。リアパネルに設置された端子台を使用して、24VdcのパワーサプライからAF-/D-/EM-TPS3Cへ直接電源を供給することが可能です。モジュールに供給されたローカル電源は接続されているすべてのリモートモジュールにも供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでAF-/D-/EM-TPS3Cへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format-Cは長距離にも対応した高品質なバランス型ビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

AF-TPS3C, D-TPS3C, DS-TPS3C, EM-TPS3C

仕様:

入力(3):	ビデオ:75Ω、オーディオ(L,R):10kΩアンバランス
入力接続:	ビデオ:RCAフォノ(アンバランス)、オーディオ:RCAフォノジャック
入力レベル:	ビデオ:1V p-p、オーディオ:-10dBVアンバランス、最大+10dBV
Format-C信号ペア:	A(ビデオ), B(アンバランス ライン Lch), C(アンバランス ライン Rch)
ゲイン:	ビデオ:ユニティ、ライン:12dB
出力:	RDL TP Format-C
出力接続:	RJ45(モデルD-, DS-, AF-), ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM-)
<u>ビデオ</u>	
ビデオフォーマット:	NTSCまたはPAL
ビデオ帯域:	10MHz
<u>オーディオ</u>	
周波数特性:	20Hz~50kHz(±0.5dB)
THD+N:	0.05%以下(20Hz~50kHz)、0.005%以下(1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-95dB以下
クロストーク:	ラインからライン:90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz) ラインからビデオ、ビデオからライン:ノイズフロア以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@50mAプラス接続負荷
寸法:	EM-TPS3C: 高さ:45mm 幅:45mm 奥行き4.9cm D-, DS-TPS3C: 高さ:10.45cm 幅:4.06cm 奥行き4.8cm AF-TPS3C: 高さ:7.04cm 幅:5.64cm 奥行き4.8cm
マウントボックスの最大奥行き:	2.4”(モデルD-, DS-, AF-), 39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-TPDC

4出力ディストリビューター — 1×4ツイストペアFormat-C



特徴:

- ・ 入力ジャックは、すべてのFormat-C送信機の信号に対応
- ・ 出力ジャックは、全てのFormat-C受信機を駆動
- ・ 個々の受信機の場所に4つの別々のフィード
- ・ パワーバスジャックは、隣接するディストリビューターに電源を延長供給
- ・ 送信機と接続されたすべての受信機に電源を供給
- ・ デュアル LED VUメーターは各オーディオペアのレベルを表示
- ・ 青の電源LEDは、モジュールがDC電源を受け取ると表示
- ・ 背面のLEDは、RJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ RACK-UP®アクセサリを使用した高密度ラックマウント

用途:

RU-TPDCは、すべてのRDL®Format-Cツイストペア製品と互換性のある、4系統の出力信号と電力の分配モジュールです。INPUT RJ45 ジャックは、Format-C の送信機から送信されるツイストペアケーブルを受け付けます。

背面パネルのGAINコントロールは、ツイストペアインプットケーブルによるあらゆるビデオレベルの損失を回復するために設けられています。EQコントロールは、インストーラーがケーブルの高周波損失に対し、画像のシャープネスを調整する事が出来ます。調整は、RU-TPDCの1つの出力に接続されたFormat-C 受信機のビデオ出力を観察しながら行います。オーディオとビデオ信号は、モジュールの入力で受信されたオーディオとビデオ信号RJ45 出力ジャックを駆動するためにそれぞれバッファリングされます。RU-TPDCモジュールは、ビデオケーブルペアをターミネートします。従って、追加の受信機は、モジュールのツイストペア入力に接続されていないでしょう。

2つのRDLデュアルLED VUメーターは、RU-TPDCのフロントパネル上の各オーディオチャンネルに1つずつ用意されています。

RU-TPDCは、シングルラックユニットに3つの分配器の取り付けを容易にする、耐久性のあるMAX RACK-UPシャーシで構成されます。多種多様な取り付けアクセサリはRDL RACK UPシリーズでご利用頂けます。RU-TPDC の各パワーバスジャックは、ラックの両側に1つのモジュールに電源を供給する事が出来ます。付属の電源ジャンパーケーブルは、1つのディストリビューターモジュールから次へ相互接続するシンプルな方法を提供し、1つの電源から複数のモジュールを操作することが出来ます。

RU-TPDCは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックいずれか1つを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。モジュールに接続されたローカル電源は、INPUTとOUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。各OUTPUTジャックを供給される電源は、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にするため、それぞれのOUTPUTジャックに関連付けられています。

RDL®Format-Cは、長距離にも対応した高品質なバランス型ビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

RU—TPDC

仕様:

入力: RDL TP Format—C

入力接続: RJ45

Format—C信号ペア使用(3): A、B、C

出力(4): RDL TP Format—C

出力接続: RJ45

ビデオ

ビデオフォーマット: NTSCまたはPAL

ビデオ帯域: 10MHz

オーディオ

周波数特性: 10Hz~50kHz(±0. 1dB)

THD+N: 0. 005%以下

+4dBu以下のノイズ: -90dB以下

クロストーク: 90dB以下(1kHz)、75dB以下(20kHz)、ノイズフロア以下のビデオ

+4dBu以上のヘッドルーム: 18dB以上

CMRR: 80dB以上(50Hz~150Hz)

インジケータ(9): 電源オン(1)、電源オフ(4)、2つのデュアルLED VCメーター(4)

電源接続(3): パワージャック(2)、ユーロ型ターミナルブロック

電源仕様: 24Vdc@120mA +接続負荷

最大負荷電流: 200mA(各RJ45出力)

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 4. 3×15×8. 25

周辺動作環境: 0°C~55°C

RU-TPS4C

4出力送信機/ディストリビューター - 1×4-ツイストペアFormat-C



特徴:

- ・ ツイストペアケーブル一本でビデオとステレオオーディオ信号の伝送
- ・ NTSCもしくはPAL VIDEOに対応
- ・ バランスまたはアンバランスラインオーディオ入力
- ・ 各オーディオペア調整用前面パネル トリマー
- ・ 各オーディオペアのレベル表示用 デュアルLED VUメーター
- ・ 全てのFormat-C 受信機を駆動する出力ジャック
- ・ 各々の受信機の場所に別々にフィード
- ・ 青色LEDによって電源オン状態を通知
- ・ 背面のLEDは、RJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ パワーバスジャックは、隣接するディストリビューターに延長供給
- ・ RACK-UP®アクセサリを使用した高密度ラックマウント

用途:

RU-TPS4Cは、4系統のオーディオ出力およびコンポジットビデオの送信機です。そして全てのRDL®Format-C ツイストペア製品と互換性のある電力分配モジュールです。ビデオソースはBNC入力ジャックに接続します。2つのラインレベルのオーディオソースは、+4d Buバランスでユーロ型ターミナルブロックを使用してモジュールに接続することが出来ます。スタジオクオリティのバッファアンプは正しい動作レベルを背面パネルにある4つのRJ45 OUTPUTジャックの3ペアに供給します。

2つのRDLデュアルLED VUメーターは、各チャンネルの音声レベルを監視するため、RU-TPS4Cの前面パネルに設けられています。各メーターに隣接するGAINトリマーは、最適な動作レベルの為、各オーディオ入力の前面パネルでの調整を可能にします。

RU-TPS4Cは、シングルラックユニットに3つの分配器の取り付けを容易にする、耐久性のあるMAX RACK-UPシャーシで構成されます。4つ以上の分配出力を必要とするインストールでは、RU-TPS4Cに隣接する1つまたはそれ以上のRU-TPDCディストリビューターを設置することによって容易に解決できます。多種多様な取り付けアクセサリはRDL RACK-UPシリーズでご利用頂けます。RU-TPS4Cのパワーバスジャックは、ラックの側面どちらかで1つのモジュールに電源を供給する事が出来ます。付属の電源ジャンパーケーブルは、1つのディストリビュータモジュールから次へ相互接続するシンプルな方法を提供し、1つの電源から複数のモジュールを操作することが出来ます。

RU-TPS4は、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックのいずれか1つを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。モジュールに接続された元電源は、INPUTとOUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。各OUTPUTジャックを供給される電源は、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にするため、それぞれのOUTPUTジャックに関連付けられています。

RDL®Format-Cは、長距離にも対応した高品質なバランス型ビデオ信号伝送およびシールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の品質を持ったオーディオ信号伝送を可能にします。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Cは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

RU-TPS4C

仕様:

入力(3):	20k Ω バランスオーディオ、75 Ω ビデオ
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック、BNC
Format-C信号ペア使用(3):	A、B、C
入力(4):	RDL TP Format-C
出力接続:	RJ45

オーディオ

オーディオゲイン:	-4dB~+18dB調整可能、マルチターン前面パネルトリマー
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20kHz)、ノイズフロア以下のビデオ
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)

ビデオ

ビデオフォーマット:	NTSCまたはPAL
ビデオ帯域:	10MHz
インジケータ(9):	電源オン(1)、電源オフ(4)、2つのデュアルLED VUメーター(4)
電源接続(3):	パワージャック(2)、ユーロ型ターミナルブロック
電源仕様:	24Vdc@120mAプラス接続負荷
最大負荷電流:	200mA(各RJ45出力)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15×8.25
周辺動作環境:	0°C~55°C

D-TPS6A, DS-TPS6A

パッシブ シングルペア送信機



D-TPS6A

DS-TPS6A

特徴:

- ・ モノ出力へステレオオーディオ入力を合成
- ・ デュアルRCAフォノジャックの入力
- ・ どのRJ45ペア(A, BまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ 信号とパワーのペアをTP CABLE RJ45ジャック間でパス・スルー
- ・ パッシブ回路により、電源不要
- ・ スタジオクオリティのトランスを介したガルバニック絶縁
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン

用途:

D-TPS6Aは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ送信モジュールです。前面パネルはステレオの民生レベルのソースを対象とした金メッキRCAフォノジャックを備えています。スタジオクオリティのトランスは、オーディオソースとRJ45 TP CABLE間を絶縁します。

D-TPS6Aは、インストール時に背面のスイッチで設定されたケーブルペアへ入力信号を供給する、シングルペア送信機です。このモジュールは、1つのケーブルペアのみ駆動します。そのためTP CABLE RJ45ジャックは、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号と電力を受け取る事が出来ます。他の2つのシングルペア送信機は、TP CABLEジャックにチェーンされるか、もしくは1つの2ペア送信機に接続できます。3つのシングルペア送信機が接続されている場合、それぞれの送信機は各々異なるペア(A, BまたはC)に供給しなければなりません。ペアBとCにステレオオーディオが供給されているRDL 2ペア送信機と一緒に接続されているならば、D-TPS6Aは、ペアAに供給するように設定されなければなりません。

D-TPS6Aは、動作に電源を必要としないパッシブモジュールです。TP CABLEジャックに接続されたケーブルに電源が供給されている場合、その電力は他のTP CABLEジャックに接続されているモジュールに受け渡されます。

仕様:

入力:	RCAジャック2つ、モノに合成するアンバランスステレオ
入力レベル:	-10dBV、最大+22dBu
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCをスイッチで切り替え(背面パネルスイッチ)
Format-A入力:	RJ45 TP CABLE
出力:	RJ45 TP CABLE、RDL TP Format-A
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0.5dB)
THD:	0.1%以下(50Hz~20kHz)、0.001%以下(1kHz)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.45×4.06×4.8

D-TPS7A, DS-TPS7A

パッシブ シングルペア送信機



DS-TPS7A

D-TPS7A

特徴:

- ・ モノ出力へステレオオーディオ入力を合成
- ・ ミニジャックの入力
- ・ どのRJ45ペア(A、BまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ 信号とパワーのペアをTP CABLE RJ45ジャック間でパススルー
- ・ パッシブ回路により、電源不要
- ・ スタジオクオリティのトランスを介したガルバニック絶縁
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン

用途:

D-TPS7Aは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ送信モジュールです。

前面パネルはステレオ 民生用ラインレベルオーディオソースを対象としたステレオミニジャックを備えています。

スタジオクオリティのトランスは、オーディオソースとRJ45 TP CABLE間を分離します。

D-TPS7Aは、インストール時に背面パネルのスイッチで設定されたケーブルペアへ入力信号を供給する、シングルペア送信機です。このモジュールは、1つのケーブルペアのみ駆動します。そのためTP CABLE RJ45ジャックは、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号と電力を受け取る事が出来ます。他の2つのシングルペア送信機は、TP CABLEジャックにチェーンされるか、もしくは1つの2ペア送信機に接続できます。3つのシングルペア送信機が接続されている場合、それぞれの送信機は各々異なるPair(A、BまたはC)に供給しなければなりません。Pair-BとCにステレオオーディオが供給されているRDL2ペア送信機と一緒に接続されているならば、D-TPS6Aは、Pair-Aに供給するように設定されなければなりません。

D-TPS6Aは、動作に電源を必要としないパッシブモジュールです。TP CABLEジャックに接続されたケーブルに電源が供給されている場合、その電力は他のTP CABLEジャックに接続されているモジュールに受け渡されます。

仕様:

入力:	3. 5mmミニジャック、モノに合成するアンバランスステレオ
入力レベル:	-10dBV、最大+22dBu
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCをスイッチで切り替え(背面パネルスイッチ)
Format-A入力:	RJ45 TP CABLE
出力:	RJ45 TP CABLE、RDL TP Format-A
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0. 5dB)
THD:	0. 1%以下(50Hz~20kHz)、0. 001%以下(1kHz typ)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10. 45×4. 06×4. 8

TX-TPS1A

アクティブ シングルペア送信機 — ツイストペアFormat-A — バランスライン入力



特徴:

- ・ -10dBV アンバランスまたは、+4dBu バランスの入力
- ・ RCAフォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロックの入力
- ・ どのRJ45 Pair(A、BまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ LOOP INジャックからパス・スルーされる信号と電源
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ローカル電源供給の場合、RJ45に接続されたすべてのモジュールに電源を供給
- ・ 端子台またはdcパワージャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色LEDによって電源オン状態を通知
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

TS-TPS1Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ送信モジュールです。1つのラインレベルソースは、RCAフォノジャックの-10 dBVアンバランスまたはユーロ型ターミナルブロックの+4dBu バランスのいずれかを使用してモジュールに接続することが出来ます。スタジオクオリティのバッファアンプは、正しい動作レベルをRJ45 OUTPUTに供給します。

TX-TPS1Aは、インストール時に背面のスイッチで設定されたケーブルペアへ入力信号を供給する、シングルペア送信機です。このモジュールは、1つのケーブルペアのみ駆動します。そのためLOOP IN RJ45ジャックは、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号と電力を受け取る事が出来ます。他の2つのシングルペア送信機は、LOOP INジャックにチェーンされるか、もしくは1つの2ペア送信機に接続できます。3つのシングルペア送信機が接続されている場合、それぞれの送信機は各々異なるPair(A、BまたはC)に供給しなければなりません。ペアBとCにステレオオーディオが供給されているRDL 2ペア送信機と一緒に接続されているならば、TX-TPS1Aは、ペアAに供給するように設定されなければなりません。

TX-TPS1Aは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックのいずれか1つを使用して、24Vdc/パワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、LOOP INとOUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでTX-TPR3Cへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

TX-TPS1A

仕様:

入力(2):	20k Ω バランス、10k Ω アンバランス
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
入力レベル:	+4dBu バランス、-10dBV アンバランス、最大+22dBu
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCをスイッチで切り替え
Format-A入力:	RJ45 LOOP IN
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	60dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(3):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@35mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~50°C

TX-TPS3A

アクティブ シングルペア送信機 — ツイストペアFormat-A — バランスライン入力



特徴:

- ・ -10dBV アンバランスまたは、+4dBuバランスの入力
- ・ RCAフォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロック
- ・ Pair-A、BまたはCにフィードされるオーディオ入力
- ・ 3つのFormat-Aペアをすべて利用
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ローカル電源供給の場合OUTPUTに接続されたすべてのモジュールに電源を供給
- ・ 自動リセットヒューズによる配線ミスの防止
- ・ 青LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

TS-TPS3Aは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のある3ペアオーディオ送信モジュールです。

3つのラインレベルソースは、それぞれRCAフォノジャックの-10dBVアンバランスまたはユーロ型ターミナルブロックの+4dBuバランスのいずれかを使用してモジュールに接続することが出来ます。スタジオクオリティのバッファアンプは、正しい動作レベルをRJ45 OUTPUTに供給します。

TX-TPS3Aは、ツイストペアケーブルの3つの信号ペアすべてにフィードします。他の送信モジュールは、このモジュールと同じケーブル上に接続することはできません。

TX-TPS1Aは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックいずれか1つを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、OUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。TX-TPS3Aは、同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートで電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

仕様:

入力(6):	20kΩ バランス(3)、10kΩ アンバランス(3)
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
入力レベル:	+4dBuバランス、-10dBVアンバランス、最大+22dBu
Format-A信号ペア使用(3):	A、B、C
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
クロストーク:	85dB以下(1kHz)、70dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	60dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(3):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@65mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPS1A, D-TPS1A, DS-TPS1A, EM-TPS1A, DB-TPS1A

アクティブ シングルペア送信機 - ツイストペア Format-A - XLRマイク入力 ファンタム付



DS-TPS1A



D-TPS1A



AF-TPS1A



EM-TPS1A



DB-TPS1A

特徴:

- ・ ファンタム電源付XLR バランスマイク入力
- ・ 背面のスイッチで、Mic Gainを選択可能
- ・ どのRJ45 Pair(AまたはBまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ 信号と電源のペアをTP CABLE RJ45ジャック間でパス・スルー
- ・ 送信機と接続されたすべての受信機に電源を供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの電源入力
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン
- ・ スタジオクオリティーの精密なアクティブバランス回路

用途:

TPS-1Aは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ送信モジュールです。

これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよびオーディオソースの接続に使用するエンクロージャーに取り付ける様に設計されました。D-およびDS-モデルはRDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPS1Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPS1Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPS1Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPS1Aは45mmの四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

-TPS1Aモジュールは、XLRマイク入力を備えています。モジュールは、IEC 24Vファンタム電源を備えているので、ダイナミックマイクとコンデンサマイク両方の入力信号を受け取ることが出来ます。入力信号は、基準動作レベルに最適化されたスタジオクオリティーのマイクプリアンプにより増幅されます。背面のGAINスイッチは、通常NORM(ノーマル)ゲインにインストーラーによって設定されます。常に低いマイクレベルが予想されている場合、このスイッチはHIGHゲインポジションに設定する事が出来ます。プリアンプにより増幅されたマイクソースは、背面パネルのスイッチを使用してインストール時に選択した1つの出力ケーブルペアにルーティングされます。

これらのモジュールは、1つのケーブルペアのみを駆動します。したがって、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号や電源を受け取ることが出来ます。D-、DS-、AF-モジュールは、それらの入力ケーブル用に予備のRJ-45ジャックを備え

ています。インストーラーは、EM-モデルの端子台に平行して2つのケーブルの銅線をシンプルに接続できます。-TPS1Aとその他2つの送信機をチェーンしても良いですし、1つの2ペア送信機を接続することもできます。3つのシングルペア送信機が接続されている場合、それぞれの送信機は各々異なるPair(AまたはBまたはC)に供給しなければなりません。ペアBとCにステレオオーディオが供給されているRDL 2ペア送信機と一緒に接続されているならば、TPS1Aは、ペアAに供給するように設定されなければなりません。電源ペアと3つすべてのオーディオペアは、背面のR45ジャック両方を介して供給されます。-TPS1Aは、背面のユーロ型ターミナルブロックを使用して、24 Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、LOOP INとOUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートで-TPS1Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDIによって電源オン状態を通知します。

RDL Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を与えます。

仕様:

入力:	バランス 1. 2k Ω 24Vdcファンタム電源内臓 (IEC1938: 1996-12)
入力接続:	XLR
入力レベル:	-45~-65dBu バランス、最大:-40dBu(HIGHゲイン), -28dBu(NORMゲイン)
Format-A 信号ペア使用:	A、BまたはCをスイッチにて切り替え
ゲイン :	50dB(NORM) または63dB(HIGH) 背面パネルでスイッチ切り替え可能
Format-A入力:	RJ45(EM-は非適用)
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45(モデルD-, DS-, AF-,), ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM-)
周波数特性:	100Hz~30kHz(± 1 dB) 一体型ローカットフィルター-10dB@30Hz
THD+N:	0. 1%以下(80Hz~20kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-80dB以下(NORMゲイン)、-70dB以下(HIGHゲイン)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	60dB以上(HIGHゲイン50Hz~150Hz)、 65dB以上(NORMゲイン50Hz~150Hz)
インジケーター:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@65mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPS1A: 45mm×45mm×4. 9 D-, DS-TPS1A: 10. 45×4. 06×4. 8 AF-TPS1A; 7. 04×5. 64×4. 8
取り付けボックスの最小奥行き:	2. 4インチ(モデルD-, DS-, AF-), 39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPS2A, D-TPS2A, DS-TPS2A, EM-TPS2A, DB-TPS2A

アクティブ 2ペア 送信機 - ツイストペア Format-A - ステレオRCAフォノジャック入力



DS-TPS2A



D-TPS2A



AF-TPS2A



EM-TPS2A



DB-TPS2A

特徴:

- ・ 2系統の-10dBV アンバランス オーディオ入力
- ・ Pair-Bへ左チャンネル(L)入力、Pair-Cへ右チャンネル(R)入力
- ・ 信号と電源のペア をRJ45ジャックでパス・スルー
- ・ ツイストペアケーブルを通じてリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの電源入力
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

-TPS2Aは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のある2ペアオーディオ送信モジュールです。これらのモジュールは、ウォールボックス、キャビネットおよびオーディオソースの接続に使用するエンクロージャーに取り付ける様に設計されました。D-およびDS-モデルはRDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPS2Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPS2Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPS2Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPS2Aは45mmの四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

-TPS2Aモジュールは、2系統のRCAフォノジャック入力(それぞれLchおよびRchに使用)を備えています。これらの入力は、標準-10dBV民生用ラインレベル信号を受け取るように設計されています。増幅された左右の入力は、出力ケーブルのPair-BとCに配置されません。

これらのモジュールは、2つのケーブルペアのみを駆動します。したがって、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号や電源を受け取ることが出来ます。D-、DS-、AF-モジュールは、それらの入力ケーブル用に予備のRJ-45ジャックを備えています。インストーラーは、EM-モデルの端子台に平行して2つのケーブルの銅線をシンプルに接続できます。-TPS2Aは1つのシングルペア送信機とチェーンできます。A-TPS2Aと同時にシングルペア送信機が接続されている場合、シングルペア送信機は、ペアAに供給する様設定しなければなりません。電源ペアと3つすべてのオーディオペアは、背面のRJ45ジャック両方を介して供給されます。

—TPS2Aは、背面のユーロ型ターミナルブロックを使用して、24 Vdc/パワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、リモートモジュール接続された全てに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDL/パワーインサーターからリモートで—TPS2Aへ電源を供給することも可能です。フロントパネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format—Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL Format—Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力(2):	10k Ω バランス
入力接続:	RCAフォノジャック
入力レベル:	-10dBVアンバランス、+10dBV最大
Format—A 信号ペア使用(2):	B(レフト)、C(ライト)
ゲイン :	12dB
Format—A入力:	RJ45(EM—は非適用)
出力:	RDL TP Format—A
出力接続:	RJ45(モデルD—、DS—、AF—)、ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM—)
周波数特性:	20Hz~50kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.05%以下(20Hz~50kHz)、0.005%以下(1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-95dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
インジケーター:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@65mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM—TPS2A: 4.5×4.5×4.9 D—、DS—TPS2A: 10.45×4.06×4.8 AF—TPS2A; 7.04×5.64×4.8
取り付けボックスの最小奥行き:	2.4インチ(モデルD—、DS—、AF—)、3.9(モデルEM—)
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPS3A, D-TPS3A, DS-TPS3A, EM-TPS3A, DB-TPS3A

アクティブ3ペア送信機 - ツイストペア Format-A - XLRマイク&ステレオRCA入力



DS-TPS3A



D-TPS3A



AF-TPS3A



EM-TPS3A



DB-TPS3A

特徴:

- ・ ファンタム電源付XLRバランスマイク入力
- ・ 背面のスイッチで、Mic Gainを選択可能
- ・ 2系統の-10dBV アンバランス RCAフォノジャックオーディオ入力
- ・ ペアAへマイク入力、ペアBへLch入力、ペアCへRch入力
- ・ ツイストペアケーブルを通じてリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの電源入力
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 3系統すべてのFormat-A 信号ペアを使用
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

-TPS3Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のある3ペアオーディオ送信モジュールです。これらのモジュールは、ウォールボックス、キャビネットおよびオーディオソースの接続に使用するエンクロージャーに取り付ける様に設計されました。D-およびDS-モデルはRDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPS3Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPS3Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPS3Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPS3Aは45mmの四角型モジュールになっており、European Modularマウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行きを十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

-TPS3Aモジュールは、XLRマイク入力と、2系統のRCAフォノジャック入力(それぞれ左チャンネルおよび右チャンネルに使用)を備えています。アンバランス型入力は、基準-10dBV民生用レベルの信号を受け取るように設計されています。マイク入力は、IEC 24Vファンタム電源を備えているので、ダイナミックマイクとコンデンサマイク両方の入力信号を受け取ることが出来ます。入力信号は、基準動作レベルに最適化されたスタジオクオリティのマイクプリアンプにより増幅されます。背面のGAINスイッチは、マイクプリアンプのゲインを設定する事が出来ます。このスイッチは、通常NORM(ノーマル)ゲインにインストーラーによって設定されます。常に低いマイクレベルが予想されている場合、このスイッチはHIGHゲインポジションに設定する事が出来ます。プリアンプにより増幅されたマイクソースは、背面パネルのスイッチを使用してインストール時に選択した1つの出力ケーブルペアに配置されます。増幅されたL、Rのラインレベル入力は、出力ケーブルのペアBとCに配置されます。

これらのモジュールは、3つすべてのFormat-Aケーブルペアを駆動するので、他の送信モジュールの入力を受けることが出来ません。-TPS3Aは他の送信モジュールと一緒に接続する事が出来ません。-TPS3Aは、背面のユーロ型ターミナルブロックを使用して24 V dcパワーサプライから直接電源を供給することが出来ます。モジュールに接続されたローカル電源は、リモートモジュールに接続された全てに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートで-TPS3Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力(3):	マイク: 1. 2k Ω バランス、IEC24Vdc ファンタム電源内蔵 ライン: (L, R): 10k Ω アンバランス
入力接続:	マイク: XLR、ライン: RCAフォノジャック
入力レベル:	マイク: -45~-65dBu バランス 最大: -40dBu (HIGHゲイン)、28dBu (NORMゲイン) ライン: -10dBV アンバランス、最大+10dBV
Format-A 信号ペア使用:	A(マイク)、B(アンバランスラインLch)、C(アンバランスラインRch)
ゲイン:	マイク: 50dB (NORM) または 63dB (HIGH)、背面パネルで切り替え選択可能 ライン: 12dB
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45 (モデルD-, DS-, AF-)、ユーロ型ターミナルブロック (モデルEM-)
周波数特性:	マイク: 100Hz~30kHz (± 1 dB) インテグラルローカットフィルター -10dB@30Hz ライン: 20Hz~50kHz (± 0.5 dB)
THD+N:	マイク: 0.1%以下 (80Hz~20kHz) ライン: 0.05%以下 (20Hz~50kHz)、0.005%以下 (1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	マイク: -80dB以下 (NORMゲイン)、-70dB以下 (HIGHゲイン) ライン: -95dB以下
クロストーク:	ラインからライン: 90dB以下 (1kHz)、75dB以下 (20Hz~20kHz) ラインからマイク (HIGHゲイン): 65dB以下 (1kHz)、60dB以下 (20Hz~20kHz) ラインからマイク (NORMゲイン): 75dB以下 (1kHz)、 70dB以下 (20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	マイク: 60dB以上 (HIGHゲイン 50Hz~150Hz) 65dB以上 (NORMゲイン 50Hz~150Hz)
インジケーター:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@65mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPS3A: 45mm×45mm×4.9 D-, DS-TPS3A: 10.45×4.06×4.8 AF-TPS3A: 7.04×5.64×4.8
取り付けボックスの最小奥行き:	2.4インチ (モデルD-, DS-, AF-)、39mm (モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

TX-TPR1A

アクティブシングルペア 受信機 - ツイストペアFormat-A - バランスライン出力



特徴:

- ・ 1系統の-10dBV アンバランス、または+4dBuバランス出力
- ・ RCAフォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロックの入力
- ・ どのRJ45 Pair(AまたはBまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ LOOP INジャックからパス・スルーされる信号と電源
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ 端子台またはdc/パワージャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン
- ・ スタジオクオリティーの精密なアクティブバランス回路

用途:

TX-TPR1Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ受信モジュールです。インストール時に設定される前面パネルのスイッチは、3つのFormat-Aペアのどれにモジュール出力を供給するためバッファリングされるかを決定します。オーディオ信号は、RJ45入力ジャックの選択されたペアから受信し、-10dBVアンバランスRCAフォノジャック出力と、+4dBuバランスのユーロ型ターミナルブロックへ供給されます。スタジオクオリティーのバッファアンプは、正しい動作レベルをRJ45 OUTPUTに供給します。

TX-TPR1Aは、インストール時に前面パネルのスイッチで設定されたケーブルペアからの入力信号をブリッジする、シングルペア受信機です。このモジュールは1つのケーブルペアのみを受信します。LOOP OUT RJ45ジャックは追加のFormat-A受信機を接続するために装備されています。他の2つのシングルペア受信機は、LOOP INジャックによりチェーンするか、もしくは1つの2ペア送信機に接続できます。さらに、すべての3つのFormat-Aペアの信号を完全に受け付ける事に加え、追加の受信機は同じツイストペアフィードを接続することができます。全てのFormat-Aツイストペア受信機に使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出力まで接続することができます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL®Format-A製品を使用するオーディオルーティングシステムの設計に、計り知れない柔軟性を与えます。電源ペアと3つすべてのオーディオペアは、INPUTジャックからLOOP OUTジャックへ供給されます。

TX-TPR1Aは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックいずれか1つを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、INPUTとLOOP OUTのRJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでTX-TPR1Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

TX-TPR1A

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCに切り替え選択可能
Format-A出力:	RJ45 LOOP OUT
出力(2):	150Ω バランス、1kΩ アンバランス
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
出力レベル:	+4dBu バランス 最大+22dBu、-10dBV アンバランス
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(3):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@35mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~50°C

TX-TPR3A

アクティブ3ペア受信機—ツイストペアFormat-A—バランスライン出力



特徴:

- ・ 3系統の-10dBV アンバランス、または+4dBu/バランス出力
- ・ RCAフォノジャックおよびユーロ型ターミナルブロック出力
- ・ 3ペアはすべてオーディオ出力用(A, BおよびC)
- ・ 3つのFormat-Aペアをすべて利用
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ ローカル電源供給の場合INPUTに接続された全てのモジュールに電源を供給
- ・ 自動リセットヒューズによる配線ミスの防止
- ・ ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色 LED によってパワーオン状態を通知
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

TX-TPR3Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のある3ペアオーディオ受信モジュールです。3つの出力は、3つの信号ペアA、BおよびCに対応することが出来ます。RJ45 INPUTジャックの各ペアで受信されたオーディオ信号は、対応する-10dBVアンバランス RCAフォノジャック出力と、+4dBu/バランスのユーロ型ターミナルブロックの出力に供給されます。スタジオクオリティのバッファアンプは、正しい動作レベルをRJ45 OUTPUTに供給します。

TX-TPR3Aは、他の受信機のLOOP OUTジャックに接続することができるように、ブリッジ入力を備えています。全てのFormat-Aツイストペア受信機に使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出力まで接続することが出来ます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL®Format-A製品を使用するオーディオルーティングシステムの設計に、計り知れない柔軟性を与えます。

TX-TPR3Aは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックいずれか1つを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、INPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでTX-TPR3Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

TX-TPR3A

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用(3):	A、B、C
出力(6):	150Ω バランス(3)、1kΩ アンバランス(3)
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
出力レベル:	+4dBu/バランス +22dBu最大、-10dBVアンバランス
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(3):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@65mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~50°C

TX-TPR6A

パッシブシングルペア受信機-ツイストペアFormat-A-バランスオーディオライン出力



特徴:

- ・ 1系統のアンバランスまたはバランス10k Ω オーディオ出力
- ・ RCAフォノジャックまたは、ユーロ型ターミナルブロック出力
- ・ +4dBu/バランス出力; -10dBVアンバランス出力
- ・ どのRJ45 Pair(AまたはBまたはC)に出力をフィードするかスイッチにて選択
- ・ LOOP OUTジャックからパス・スルーされる信号と電源ペア
- ・ パッシブ回路により、電源不要
- ・ それぞれの出力に提供されたガルバニック絶縁
- ・ 追加のFormat-A送信機とのデジチェーン

用途:

TX-TPR6Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ受信モジュールです。インストール時に設定される前面パネルのスイッチは、3つのFormat-Aペアのどれにモジュール出力を供給するかを決定します。オーディオ信号は、RJ45 入力ジャックの選択されたペアから受信し、-10dBVアンバランスRCAフォノジャック出力と、+4dBuバランスのユーロ型ターミナルブロックの出力へ供給されます。ブリッジ用トランスは、ツイストペアケーブルのオーディオ出力間のアイソレーションを提供します。

TX-TPR6Aは、インストール時に前面パネルのスイッチで設定されたケーブルペアから入力信号ブリッジする、シングルペア受信機です。このモジュールは1つのケーブルペアのみを受信します。LOOP OUT RJ45ジャックは追加のFormat-A受信機を接続するために装備されています。他の2つのシングルペア受信機は、LOOP INジャックにチェーンするか、もしくは1つの2ペア受信機に接続できます。さらに、すべての3つのFormat-Aペアの信号を完全に受け付ける事に加え、追加の受信機は同じツイストペアフィードを接続することが出来ます。全てのFormat-Aツイストペア受信機に使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出力まで接続することが出来ます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL®Format-A製品を使用するオーディオルーティングシステム的设计に、計り知れない柔軟性を与えます。3つすべてのオーディオペアは、INPUTジャックからLOOP OUTジャックに供給されます。

TX-TPR6Aは、動作に電源を必要としないパッシブモジュールです。RJ45ジャックに接続されたケーブルに電源が供給されている場合、その電力は他のRJ45ジャックに接続されているモジュールに受け渡されます。

TX-TPR6A

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCをスイッチにて切り替え
Format-A出力:	RJ45 LOOP OUT
出力(2):	10k Ω バランス、3k Ω アンバランス
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
出力レベル:	+4dBu バランス +22dBu最大、-10dBVアンバランス
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 0.75 dB)
THD+N:	0.1%以下(1kHz)、0.5%以下(50Hz~20kHz)
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	90dB以上(50Hz~150Hz)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~50°C

TX-TPS6A

パッシブシングルペア送信機-ツイストペアFormat-A-バランスオーディオライン入力



特徴:

- ・ 1系統の+4dBuローインピーダンスバランスオーディオ入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロック入力
- ・ どのRJ45 Pair(AまたはBまたはC)にフィードされるかスイッチにて選択
- ・ LOOP INジャックからパス・スルーされる信号と電源ペア
- ・ パッシブ回路により、電源不要
- ・ スタジオクオリティのトランスを介したガルバニック絶縁
- ・ シングルペアまたは、2ペア Format-A送信機とのデジチェーン

用途:

TX-TPS6Aは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ送信モジュールです。ローインピーダンス+4dBuバランスラインレベルオーディオソースは、ユーロ型ターミナルブロックを使用してモジュールに接続されます。スタジオクオリティのトランスは、オーディオソースとRJ45出力間を絶縁します。

TX-TPS6Aは、インストール時に前面パネルのスイッチで設定されたケーブルペアへ入力信号を供給する、シングルペア送信機です。このモジュールは、1つのケーブルペアのみ駆動します。そのためLOOP-IN RJ45ジャックは、他のマイクレベルまたはラインレベルのFormat-A送信機から信号と電力を受け取る事が出来ます。他の2つのシングルペア送信機は、LOOP INジャックにチェーンするか、もしくは1つの2ペア送信機に接続できます。3つのシングルペア送信機が接続されている場合、それぞれの送信機は各々異なるPair(AまたはBまたはC)に供給しなければなりません。Pair-BとCにステレオオーディオが供給されているRDL 2ペア送信機と一緒に接続されているならば、TX-TPS6Aは、Pair-Aに供給するように設定されなければなりません。

TX-TPS6Aは、動作に電源を必要としないパッシブモジュールです。LOOP INジャックに接続されたケーブルに電源が供給されている場合、その電力は他のTP CABLEジャックに接続されているモジュールに受け渡されます。

仕様:

入力:	ローインピーダンスバランス 推奨ソースインピーダンスは150Ω以下
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)
入力レベル:	+4dBuバランス、+22dBu最大
Format-A信号ペア使用:	AまたはBまたはCにスイッチにて切り替え
Format-A入力:	RJ45 LOOP IN
出力:	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.035%以下(50Hz~20kHz、+4dBu) 0.1%以下(20Hz~20kHz、+4dBu)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	85dB以上(50Hz~150Hz)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.08×7.6×5.3
周辺動作環境:	0°C~50°C

AF-TPR1A , D-TPR1A, DS-TPR1A, EM-TPR1A, DB-TPR1A

アクティブシングルペア受信機 - ツイストペアFormat-A - XLRマイク/ライン出力



D-TPR1A



DS-TPR1A



AF-TPR1A



EM-TPR1A



DB-TPR1A

特徴:

- ・ バランス型、マイクまたはラインレベルXLR出力
- ・ 出力レベルを背面パネルのスイッチにて選択
- ・ どのPair(A, B, C)に出力を送るか、スイッチにて選択
- ・ 信号と電源のペアをRJ45ジャック介してパス・スルー
- ・ ツイストペアケーブルを介したりリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックにローカル電源入力を装備
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 追加のFormat-A送信機とのデージーチェーン
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

-TPR1Aモジュールは、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のあるシングルペアオーディオ受信モジュールです。これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよび外部機器接続用のエンクロージャーに取り付けることが可能です。D-およびDS-モデルは、RDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。D-TPR1Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPR1Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPR1Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPR1Aは、45mmの四角型モジュールになっており、European Modularマウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

APPLICATION: -TPR1Aは、XLR出力ジャックを備えています。モジュール出力へ、どのFormat-Aペアを供給するためにバッファするかインストール時に背面パネルのスイッチで設定します。RJ45 INPUT端子の選択されたペアから受信したオーディオ信号は、XLRオーディオ出力ジャックに供給されます。XLRジャックの出力レベルは、インストール時に背面パネルのスイッチを使用し、MICまたはLINEレベルのどちらかに設定します。

このモジュールは、1つのケーブルペアのみを駆動します。そのためD-, DS-, AF-モジュールは、追加の受信モジュール用に予備のRJ-45ジャックを備えています。インストーラーは、EM-モデルの端子台に並列して2つのケーブルの銅線を簡単に接続できます。予備のRJ45コネクタへその他2つの受信機をチェーンしても良いですし、1つの2ペア受信機を接続することもできます。さらに、3

つすべてのFormat-Aペアの信号を完全に受け付ける事に加え、追加の受信機は同じツイストペアフィードを接続することが出来ます。全てのFormat-Aツイストペア受信機に使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出力まで接続することが出来ます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL®Format-A製品を使用するオーディオレーティングシステム的设计に、計り知れない柔軟性を与えます。電源ペアと3つすべてのオーディオペアは、両方のRJ45ジャックを介して供給されます。

-TPR1Aは、ユーロ型ターミナルブロックを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給されます。モジュールに接続されたローカル電源は、接続された全てのリモートモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートで-TPR1Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL®Format-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®Format-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力:	RDL® Format-A
入力接続:	RJ45(モデルD-, DS-, AF-)、ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM-)
Format-A信号ペア使用:	A, BまたはCにスイッチにて切り替え
Format-A出力:	RJ45(EM-には非適用)
出力:	150Ω バランス
出力接続:	XLR
出力レベル:	-45dBuマイクまたは+4dBuラインレベル、背面パネルのスイッチにて切り替え
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
+4dBu以上のヘッドルーム:	80db以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック、RJ45
電源仕様:	24Vdc@45mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPR1A: 45mm×45mm×4.9 D-, DS-TPR1A: 10.45×4.06×4.8 AF-TPR1A: 7.04×5.64×4.8
取り付けボックスの最小奥行き:	2.4インチ(モデルD-, DS-, AF-)、39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPR2A, D-TPR2A, DS-TPR2A, EM-TPR2A, DB-TPR2A

アクティブ2ペア受信機 - ツイストペアFormat-A - ステレオRCAフォノジャック出力



D-TPR2A



DS-TPR2A



AF-TPR2A



EM-TPR2A



DB-TPR2A

特徴:

- ・ 2系統のアンバランス-10dBV RCAフォノジャック出力
- ・ Pair-BからL(左)出力; Pair-CからR(右)出力
- ・ 信号と電源のペアをRJ45を介してパス・スルー
- ・ ツイストペアケーブルを介したリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックにローカル電源入力を装備
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 追加のFormat-A受信機とのデジチェーン
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

-TPR2Aモジュールは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のある2ペアオーディオ受信モジュールです。これらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよび外部機器接続用のエンクロージャーに取り付けることが可能です。D-およびDS-モデルは、RDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準USエレクトリカルボックスにマウント可能です。D-TPR2Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPR2Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPR2Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPR2Aは、45mmの四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

APPLICATION: -TPR2Aは、2つのRCAフォノジャック出力を備えています(それぞれLchおよびRchに使用)ツイストペアケーブルのPair-BおよびPair-Cより受信したオーディオ信号は民生用基準レベルである-10dBVでバッファーされます。

このモジュールは、2つのケーブルペアのみの信号を受信します。そのためD-、DS-、AF-モジュールは、追加の受信モジュール用に予備のRJ-45ジャックを備えています。インストレーターは、EM-モデルの端子台に並列して2つのケーブルの銅線をシンプルに接続できます。分割したシングルペア受信機は、予備のRJ45ジャックチェーンされます。さらに、すべての3つのFormat-Aペアの信号を完全に受け付ける事に加え、追加の受信機は同じツイストペアフィードを接続することが出来ます。全てのFormat-Aツイストペア受信機に

使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出力まで接続することが出来ます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL®Format-A製品を使用するオーディオレーティングシステムの設計に、計り知れない柔軟性を与えます。電源ペアと3つすべてのオーディオペアは、両方のRJ45ジャックを介して供給されます。-TPR2Aは、ユーロ型ターミナルブロックを使用して、24Vdc/パワーサプライから直接電源を供給されます。モジュールに接続されたローカル電源は、接続された全てのリモートモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDL®パワーインサータからリモートで-TPR2Aへ電源を供給することも可能です。前面/パネルのLEDIによって電源オン状態を通知します。

RDL®FORMAT-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL®FORMAT-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力:	RDL® Format-A
入力接続:	RJ45(モデルD-, DS-, AF-), ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM-)
Format-A信号ペア使用(2):	B(L ch), C(R ch)
Format-A出力:	RJ45(EM-には非適用)
出力:	100Ωアンバランス
出力接続:	RCAフォノジャック
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz), 75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18db以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック, RJ45
電源仕様:	24Vdc@45mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPR2A: 45mm×45mm×4.9 D-, DS-TPR2A: 10.45×4.06×4.8 AF-TPR2A: 7.04×5.64×4.8
取り付けボックスの最小奥行き:	2.4インチ(モデルD-, DS-, AF-), 39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

AF-TPR3A, D-TPR3A, DS-TPR3A, EM-TPR3A, DB-TPR3A アクティブ 3ペア受信機 Format-A - XLR&ステレオRCA出力



D-TPR3A



DS-TPR3A



AF-TPR3A



EM-TPR3A



DB-TPR3A

特徴:

- ・ バランス マイクまたはラインレベル XLR出力
- ・ 背面スイッチで出力レベルを選択
- ・ 2系統のアンバランス -10dBVフォノジャックオーディオ出力
- ・ Pair-AからXLR; Pair-BからL ch; Pair-CからR ch
- ・ ツイストペアケーブルを介したリモート電源供給
- ・ ヒューズ装備のローカル電源で接続されたすべての機器に電源供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックにローカル電源入力を装備
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 3つのFormat-A ペアをすべて 利用
- ・ スタジオクオリティの精密なアクティブバランス回路

用途:

-TPR3Aモジュールは、RDL®Format-A ツイストペア製品と互換性のある3ペア オーディオ受信モジュールですこれらのモジュールはウォールボックス、キャビネットおよび外部機器接続用のエンクロージャーに取り付けることが可能です。D-およびDS-モデルは、RDL WB-1UおよびRDL WB-2Uウォールボックス、または標準US電気ボックスにマウント可能です。

D-TPR3Aは、ホワイトの前面パネルにグレーのレタリングがあしらわれており、RDL Decora®スタイルのリモートコントロール機器とも相性のいい製品です。DS-TPR3Aは、RDL Decora®スタイルのステンレス製リモートコントロール機器と調和するステンレス製となっており、商業施設/工業施設におけるインストレーションに使用できます。AF-TPR3Aは、様々なAPPLEXウォールマウント、キャビネットマウント、卓上エンクロージャーに適合するAPPFLEX™シリーズ製品です。EM-TPR3Aは、45mmの四角型モジュールになっており、European Modular マウントフレームおよびカバープレートに取り付け可能です。European電気ボックスの場合、RJ45ジャックとプラグを収容できる奥行を十分備えていないので、EM-製品ではユーロ型ターミナルブロックを使用してツイストペアケーブルを接続します。

APPLICATION: -TPR3Aは、XLRオーディオ出力と2系統のRCAフォノ ジャック出力を備えています(それぞれL chおよびR chに使用)。RJ45のPair-Aから受信したオーディオ信号は、XLRオーディオ出力に供給されます。XLRジャックの出力レベルは、背面パネルのスイッチを使用し、インストール時にMICまたはLINEレベルに設定します。ツイストペアケーブルのPair-BおよびPair-Cより受信したオーディオ信号は民生用基準レベルである-10dBVでRCA出力を駆動するためにバッファされます。

-TPR3Aは、3つすべてのケーブルペアにアクセスするモジュールですが、追加の受信機は、同じツイストペアフィードに接続することが出来ます。全てのFormat-Aツイストペア受信機に使用されているブリッジ入力回路は、それぞれのケーブルペアに対し、10受信機の出

力まで接続することが出来ます。マルチ受信機ロケーションによる可能性は、RDL Format-A製品を使用するオーディオルーティングシステムの設計に、計り知れない柔軟性を与えます。

EM-TPR3Aは、ユーロ型ターミナルブロックを使用して、24 Vdcパワーサプライから直接電源を供給されます。モジュールに接続されたローカル電源は、接続された全てのリモートモジュールに供給されます。同じツイストペアケーブルによって接続された他のあらゆるモジュール、信号分配機およびRDLパワーインサーターからリモートでEM-TPR3Aへ電源を供給することも可能です。前面パネルのLEDによって電源オン状態を通知します。

RDL FORMAT-Aは、シールドワイヤリングと同等もしくはそれ以上の高品質なオーディオ性能を備えています。シンプルな設計、容易な取り付け、他に類を見ない柔軟性、自動式ヒューズの電源、ハムノイズの除去、低ノイズ、そして低歪を達成したRDL FORMAT-Aは設計者とインストーラーに経済的なツイストペア製品の中で最適な選択肢を提供します。

仕様:

入力:	RDL® Format-A
入力接続:	RJ45(モデルD-, DS-, AF-), ユーロ型ターミナルブロック(モデルEM-)
Format-A信号ペア使用(3):	A, B, C
出力(3):	150Ω バランス, 100Ω アンバランス
出力接続:	XLR(バランスマイクまたはライン), RCAフォノジャック(2)
出力レベル:	XLR: -45dBuマイクまたは+4dBuラインレベル, 背面パネルのスイッチにて切り替え RCAフォノジャック: -10dBV
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	-90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz), 75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18db以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ:	電源オン
電源接続(2):	ユーロ型ターミナルブロック, RJ45
電源仕様:	24Vdc@45mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	EM-TPR3A: 45mm×45mm×4.9 D-, DS-TPR3A: 10.45×4.06×4.8 AF-TPR3A: 7.04×5.64×4.8
取り付けボックスの最小奥行き:	2.4インチ(モデルD-, DS-, AF-), 39mm(モデルEM-)
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-TPDA

アクティブディストリビューター ツイストペアFormat-A - RDL Format - A 入力を4出力



特徴:

- ・ 入力ジャックは、すべてのFormat-A送信機の信号に対応
- ・ 出力ジャックは、全てのFormat-A受信機を駆動
- ・ 4つの受信機は、各ディストリビューターから駆動可能
- ・ LOOP OUTジャックは、追加のディストリビューターへ供給可能
- ・ パワーバスは、隣接するディストリビューターに電源を延長供給
- ・ 送信機と接続されたすべての受信機にパワーを供給
- ・ デュアルLED VUメーターは各ペアのレベルを表示
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 背面のLEDは、RJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ 高密度ラックRACK-UP®アクセサリを使用した取り付け

用途:

RU-TPDAは、すべてのRDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のある、4つの出力信号と電力の分配モジュールです。INPUT RJ45ジャックは、1つまたは複数のFORMAT-A送信機から送信されるツイストペアケーブルを受け付けます。LOOP-OUTコネクタは、追加の分配モジュールにデジチェーンによる入力信号を許容します。RU-TPDAのケーブルペアをブリッジする入力回路は、40の分配出力を生成するために最大10のディストリビューターを同時に接続することを可能にします。更なる拡張は、追加の10の分配器まで駆動できる1つの分配出力を使用する事によって可能です。

3つのRDLデュアルLED VUメーターは、RU-TPDAの前面パネルに備えられています。1つのメーターは、3つのFormat-Aオーディオペアそれぞれのオーディオレベルをモニターします。

RU-TPDAは、シングルラックユニットに3つの分配器を取り付けを容易にする、耐久性のあるMAX RACK-UPシャーシに構成されます。多種多様な取り付けアクセサリはRDL RACK UP®シリーズでご利用頂けます。各RU-TPDAのパワーバスは、ラックの両側にある1つのモジュールに電源を供給する事が出来ます。付属の電源ジャンパーケーブルは、1つのディストリビューターモジュールから次へ相互接続するシンプルな方法を提供し、1つの電源から複数のモジュールを操作することが出来ます。

RU-TPDAは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルコネクタを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、INPUTとOUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。各OUTPUTジャックに供給される電源は、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にするため、それぞれのOUTPUTジャックに関連付けられています。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。

RU-TPDA

仕様:

入力:	RDL TP Format-A
入力接続:	RJ45
Format-A信号ペア使用(3):	A、B、C
Format-A出力:	RJ45 LOOP OUT
出力(4):	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ(11):	電源オン(1)、電源オフ(4)、3つのデュアルLED VUメータ(6)
電源接続(3):	パワージャック(2)、ユーロ型ターミナルブロック
電源仕様:	24Vdc@120mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15×8.25
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-TPS4A

アクティブ送信機/分配器 ツイストペア Format-A 3オーディオ入力から4出力



特徴:

- ・ バランスまたは、アンバランスのラインレベル入力
- ・ 各ペアのレベル調整用前面パネルトリマー
- ・ 各オーディオペアのレベル表示用 Dual - LED VUメーター
- ・ 全てのFormat-A受信機を駆動する出力ジャック
- ・ 各受信機から4つの受信機まで駆動
- ・ 接続された全ての受信機は、分配器から電源供給
- ・ 青色LEDによって電源オン状態を通知
- ・ 背面のLEDは、RJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ パワーバスジャックは、隣接するディストリビューターに電源を延長供給
- ・ 高密度ラックRACK-UP®アクセサリを使用した取り付け

用途:

RU-TPS4A は、4系統の出力を持つオーディオ送信機で、RDL®Format-Aツイストペア製品と互換性のある信号と電力の分配モジュールです。3つのラインレベルソースは、ユーロ型ターミナルブロックの+4dBuバランスを使用してモジュールに接続することができます。スタジオクオリティのバッファアンプのバンクは、正しい動作レベルを背面パネルにある4つのRJ45 OUTPUTの3ペアに供給します。

3つのRDL Dual-LED VUメーターは、RU-TPS4Aの前面パネルに備えられています。1つのメーターは、3つのFORMAT-Aオーディオペアそれぞれのオーディオレベルをモニターします。各メーターに隣接するGAIN トリマーは最適な動作レベルの為、各オーディオ入力のフロントパネルでの調整を可能にします。

RU-TPS4Aは、シングルラックユニットに3つの分配器の取り付けを容易にする、耐久性のあるMAX RACK-UPシャーシに構成されます。4つ以上の分配出力を必要とするインストールでは、RU-TPS4Aに隣接して1つ以上のRU-TPDAを取り付けることにより、容易に可能となります。多種多様な取り付けアクセサリはRDL RACK-UP®シリーズでご利用頂けます。各RU-TPDAのパワーバスは、ラックの両側にある1つのモジュールに電源を供給する事が出来ます。付属の電源ジャンパーケーブルは、1つのディストリビューターモジュールから次へ相互接続するシンプルな方法を提供し、1つの電源から複数のモジュールを操作することができます。

RU-TPS4Aは、電源ジャックまたはユーロ型ターミナルブロックを使用して、24Vdcパワーサプライから直接電源を供給します。モジュールに接続されたローカル電源は、OUTPUT RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに供給されます。各OUTPUTジャックに供給される電源は、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にするため、それぞれのOUTPUTジャックに関連付けられています。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。

RU-TPS4A

仕様:

入力(3):	20k Ω バランス
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック
Format-A信号ペア使用(3)	:A、B、C
ゲイン:	-4dB~+18dBで調整可能、マルチターン前面パネルトリマー
出力(4):	RDL TP Format-A
出力接続:	RJ45
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.005%以下
+4dBu以下のノイズ:	90dB以下
クロストーク:	90dB以下(1kHz)、75dB以下(20Hz~20kHz)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
インジケータ(11):	電源オン(1)、電源オフ(4)、3つの Dual - LED VUメーター(6)
電源接続(3):	パワージャック(2)、ユーロ型ターミナルブロック
電源仕様:	24Vdc@120mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15×8.25
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-TP4PW

パワーインサーター ツイストペア 出力4セット 信号ループ・スルー



特徴:

- ・ 任意の場所から電源を4セットのセンターとレシーバーにリモートで供給
- ・ Full-Sizeの端子台またはdcパワージャックを使用した24Vdc 入力
- ・ パワーバスは隣接するパワーインサーターへの拡張を提供
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ 緑色LEDはRJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ 2つの関連したRJ45ジャックにそれぞれ電源出力を供給
- ・ パワー受信機は、1つのRJ45ジャックから電源供給
- ・ パワー送信機は、その他のRJ45ジャックから電源供給

用途:

FP-TP4PWは、RDLツイストペア製品と互換性のある4出力パワーインサーターです。TX-1PWは、パワージャックまたは端子台のいずれかを使用して24Vdcパワーサプライから電源を供給されます。パワージャックはシングルパワーサプライから複数のFP-TP4PWのチェーンを容易にするため、モジュールの両端に設けられています。4系統のDual-RJ45ジャックセットは、リモートでツイストペア送信機と受信機を接続するために設けられています。RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに電源が供給されます。信号ペアは関連したRJ45を経由して供給されます。電力はDual-RJ45ジャックセットそれぞれに供給され、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。Dual-RJ45ジャックセットそれぞれに関連した電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にします。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。

仕様:

出力:	デュアルRJ45
インジケータ:	電源イン(1)・アウト(4)
電源接続(3):	パワージャック(2)、端子台
電源仕様:	24Vdc@25mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	8.26×13.56×2.67
最大負荷:	200mA(各RJ45出力)
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-TP4PW

パワーインサーター — ツイストペア — 出力4セット — 信号ループ・スルー



特徴:

- 任意の場所から電源を4セットの送信機と受信機にリモートで供給
- ユーロ型ターミナルブロックまたはdc/パワージャックを使用した24Vdc入力
- 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- 緑色のLEDはRJ45の正しい出力電圧を表示
- 2つの関連したRJ45ジャックにそれぞれ電源出力を供給
- 1つの関連したRJ45は受信機へ電源を供給
- その他の関連したRJ45は送信機へ電源を供給
- 高密度ラックRACK-UP®アクセサリを使用した取り付け

用途:

RU-TP4PWは、RDLツイストペア製品と互換性のある4出力パワーインサーターです。RU-TP4PWは、パワージャックまたはユーロ型ターミナルブロックのいずれかを使用して24Vdc/パワーサプライから電源を供給されます。

4系統の Dual-RJ45ジャックセットは、リモートでツイストペア送信機と受信機を接続するために設けられています。RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに電源が供給されます。信号ペアは関連したRJ45を経由して供給されます。電力はDual-RJ45ジャックセットそれぞれに供給され、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。Dual-RJ45ジャックセットそれぞれに関連した電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にします。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。RU-TP4PWは、中央装置ラックからのツイストペアモジュールにリモートでの電源供給に理想的です。

仕様:

出力(4):	Dual-RJ45
インジケータ(5):	電源イン(1)、電源アウト(4)
電源接続(2):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック
電源仕様:	24Vdc@25mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4. 3×15×5. 59
最大負荷電流:	200mA(各RJ45出力)
周辺動作環境:	0°C~55°C

TX-TP1PW

パワーインサーター ツイストペア 出力1セット 信号ループ・スルー



特徴:

- ・ 任意の場所から電源をセンターとレシーバーにリモートで供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックまたはdcパワージャックを使用したローカル電源供給
- ・ 青色LEDによってパワーオン状態を通知
- ・ ローカル電源供給もしくはRJ45を使用してリモート電源供給
- ・ Green LEDはRJ45の正しい出力電圧を表示
- ・ 2つの関連したRJ45ジャックに電源出力を供給
- ・ 受信機は、1つのRJ45ジャックから電源供給
- ・ 送信機は、1つのRJ45ジャックから電源供給

用途:

TX-TP1PWは、RDLツイストペア製品と互換性のあるシングル出力 パワーインサーターです。TX-1PWは、パワージャックまたはユーロ型ターミナルブロックのいずれかを使用して24Vdc/パワーサプライから電源を供給されます。Dual-RJ45ジャックセットは、リモートでツイストペア送信機と受信機を接続するために設けられています。RJ45ジャックに接続された全てのモジュールに電源が供給されます。信号ペアは関連したRJ45を経由して供給されます。電源電圧は、独立して自動リセットヒューズによって保護されています。出力電源LEDは、配線欠陥の識別を容易にします。モジュールの電源は、前面パネルのLEDに表示されます。TX-TP1PWは、任意の場所からツイストペアモジュールにリモートでの電源供給に理想的です。

仕様:

出力:	Dual-RJ45
インジケータ:	電源イン・アウト
電源接続(2):	パワージャック、ユーロ型ターミナルブロック
電源仕様:	24Vdc@20mA + 接続負荷
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	3.0×7.6×3.6
最大負荷:	200mA(各RJ45出力)
周辺動作環境:	0°C~55°C

Remote Panel & Controls

DB-1/4F

1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-1/4F

1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-1/4F

1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-BNC

BNCジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-BNC

BNCジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-BNC/D

2重絶縁BNCジャックのDecora®壁掛けプレート ーステンレス製



D-BNC/D

2重絶縁BNCジャックのDecora®壁掛けプレート



DB-XLR2F

デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-XLR2F

デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-XLR2F

デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-XLR2M

デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-XLR2M

デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-XLR2M

デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-BLANK, DS-BLANK, D-BLANK

ジャックカットのないDecora®壁掛けプレート



DB-BLANK



DS-BLANK



D-BLANK

DB-XLR3F

XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-XLR3F

XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-XLR3F

XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-XLR3M

XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-XLR3M

XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-XLR3M

XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-XLR2

XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-XLR2

XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-XLR2

XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-F

両掛けFジャックのDecora®壁掛けプレート —ステンレス製



D-F

両掛けFジャックのDecora®壁掛けプレート



DB-PHN1

シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート —はんだ式



DS-PHN1

シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート —はんだ式 —ステンレス製



D-PHN1

シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-PHN2

デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DS-PHN2

デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式 ーステンレス製



D-PHN2

デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート ーはんだ式



DB-D1, DS-D1, D-D1

標準及び特殊コネクタ用シングルプレート



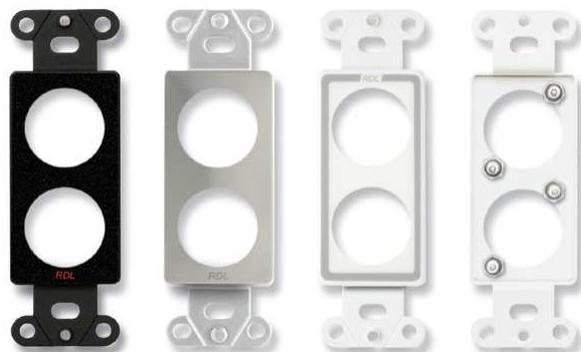
DB-D1

DS-D1

D-D1

DB-D2, DS-D2, D-D2

標準及び特殊コネクタ用ダブルプレート



DB-D2

DS-D2

D-D2

D-MJPT

ミニ・ジャック パス・スルー プレート



用途:

D-MJPTは、ミニジャック(3.5mm、1/8")入力または出力コネクタ付き、Decora®スタイルのウォールプレートです。フロントパネルジャックは、D-MJPTの背面の第2ミニジャックに直接接続されています。パネルは、壁面またはRDL DC-1 Decora®スタイルのカウンターへの取り付けに最適です。ミニジャックのパス・スルーは、ジャックプレートとコンピューター、またはミニジャックを介して接続する他のオーディオ製品との間にユーザーオーディオコネクションを提供するための、迅速なインストールを可能にします。標準モデル(D-MJPT)はRDL標準White/Grayフィニッシュです。DS-MJPTは、RDLを通じてカスタムラベルが利用可能なステンレスで構成されています。

D-TPP6A、DS-TPS6A

ビデオパス・スルー付Format-AのD-TPS6A



D-TPP6A



DS-TPP6A

特徴:

- ・ D-TPS6Aまたは、DS-TPS6A Format-Aオーディオ送信機
- ・ 前面パネルのRCAジャックによるビデオパス・スルー
- ・ 背面のRCAとBNCジャックによるビデオパス・スルー
- ・ RDL®White/Grayが利用可能(D-TPP6A)
- ・ ステンレスが利用可能(DS-TPP6A)

D-TPP7A、DS-TPP7A

モニターパス・スルー付Format-AのD-TPS7A



特徴:

- ・ D-TPS7Aまたは、DS-TPS7A Format-A オーディオ送信機
- ・ ビデオモニターパス・スルー
- ・ RDL®White/Grayが利用可能(D-TPP7A)
- ・ ステンレスが利用可能(DS-TPP7A)

D-AVM4、DS-AVM4

オーディオ・ビデオモニタージャックパネル



D-AVM4

DS-AVM4

特徴:

- ・ ステレオ入力をステレオ出力
- ・ RCAジャックとステレオミニジャックのステレオ入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックのアンバランスオーディオ出力
- ・ ビデオモニターパススルー・パネルコネクタ
- ・ RDL®White/Grayが利用可能(D-AVM4)
- ・ ステンレスが利用可能(DS-AVM4)

用途:

D/S-AVM4は、コンピュータ、モニターやプロジェクターの用に壁掛けされたオーディオやビデオモニター入力または出力を必要とするインストレーションに理想的な選択肢です。パネルは、通常オーディオ/ビデオ入力プレートとしてインストールされますが、出力ジャックパネルとして使用されても良いでしょう。

前面パネルには、パススルーのビデオモニターコネクタを備えています。ビデオの接続は、標準のDB15ビデオコネクタを使用し、前面と背面にあります。

前面パネルには、ステレオ民生用ラインレベルのオーディオソースを対象とした2つの金メッキフォノジャックと1つのステレオミニジャックを備えています。信号入力は、フォノジャックまたはミニジャックのいずれかに接続されます。左右の信号入力は、ユーロ型ターミナルブロックに供給されます。オーディオ信号はアンバランスされており、バランスのラインが必要とされない場合のショート配線を意図します。

D/S-AVMB2は、会議室や教室などの小さな施設のモニターやプロジェクターに手軽にエンドユーザーのコンピュータの入力を提供するために理想的な選択肢です。

仕様:

オーディオ入力コネクタ:	金メッキのRCAジャック(左右)、3.5mm MINIジャック(ステレオ)
ビデオ入力コネクタ:	メスDB15
オーディオ出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック(左右アンバランスオーディオ)
ビデオ出力コネクタ:	メスDB15(前面からのパススルー)
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10.49×3.3×4.57
取り付けボックス最小幅:	0.38cmプラスインストーラーが提供するビデオコネクタの幅

D-AVMB2、DS-AVMB2

オーディオ・ビデオモニター BNCパネル



D-AVMB2



DS-AVMB2

特徴:

- ・ ステレオ入力をステレオ出力
- ・ ステレオミニジャックのステレオ入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックのアンバランスオーディオ出力
- ・ 標準ビデオコネクタのビデオモニターインプット
- ・ 背面パネルのBNCジャック ビデオ出力(R、G、B、H、V)
- ・ BNCジャックは、シャシーグラウンドから絶縁
- ・ ステンレスが利用可能「(DS-AVMB2)

用途:

D/DS-AVMB2は、コンピュータ、モニターやプロジェクターの用に壁掛けされたオーディオやビデオモニター入力または出力を必要とするインストールに理想的な選択肢です。パネルは、通常オーディオ/ビデオ入力プレートとしてインストールされますが、出力ジャックパネルとして使用されても良いでしょう。

前面パネルには、標準ビデオモニターのコネクタを備えています。ビデオコンポーネント、ビデオシンク、それぞれのグラウンドリターンは、リアパネルにある5つのBNCジャックへ送るために分離されています。BNCジャックは、パネルでのビデオグラウンドループが加わらず、適切なシグナルグラウンドが通過できるようモジュールのシャシーグラウンドから絶縁されています。

前面パネルには、ステレオ民生用ラインレベルのオーディオソースを対象とした1つのステレオミニジャックを備えています。左右の信号入力は、背面のユーロ型ターミナルブロックに供給されます。オーディオ信号はバランスのラインが必要とされない場所でのショート配線を意図して、アンバランスされています。

D/S-AVMB2は、会議室や教室などの小さな施設のモニターやプロジェクターに手軽にエンドユーザーのコンピュータの入力を提供するために理想的な選択肢です。

仕様:

オーディオ入力コネクタ:	3. 5mm MINIジャック(ステレオ)
ビデオ入力コネクタ:	メスDB15
オーディオ出力コネクタ(5):	BNC(R:赤・G:緑・B:青・H:水平シンク・V:垂直シンク)
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×3. 56
取り付けボックス最小幅:	幅4. 57cm 奥行0. 38cm プラスインストーラーが提供するBNCコネクタの幅

D-CIJ3, DS-CIJ3, DB-CIJ3

民生用入力ジャック ーモノラル



D-CIJ3



DS-CIJ3



DB-CIJ3

特徴:

- ・ ステレオ入力をモノ出力
- ・ RCAジャックとステレオミニジャックのステレオ入力
- ・ ゲインなしでアンバランスとバランスを変換
- ・ アンバランスライン入力のハムキャンセル
- ・ 10k Ω 機器の入力へラインレベル出力を供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックによる出力
- ・ モノバランスへステレオ入力をミックス
- ・ RDL White/Grayを採用(D-CIJ3)
- ・ ステンレスを採用(DS-CIJ3)

用途:

D/S-CIJ3は、2つのアンバランス ラインレベルのオーディオソースをパッシブ合成し、モノバランス(アンバランス)オーディオラインへ供給する事が必要なインストールで理想的な選択肢です。

D/S-CIJ3は、完全なアンバランスのラインレベルのオーディオ入力モジュールです。前面パネルは、2つの金メッキフォノジャックとモノラルまたはステレオの民生用レベルのソースを対象とした1つのステレオミニジャックを備えています。入力信号は、フォノジャックまたは、ミニジャックに接続されます。左右の信号入力は合成され、誘導ハムを拒絶する様に構成されたオーディオトランスを介してバランスされます。モノ ラインレベル出力は、10k Ω またはそれ以上の入力インピーダンスのラインレベルモジュールや機器の入力用に背面のユーロ型ターミナルブロックから供給されます。

仕様:

入力コネクター:	金メッキのフォノジャック(左右)、3. 5mmMINIジャック(ステレオ)
周波数特性:	50Hzから20KHz(± 1 dB)、30Hzから20KHz(± 2 dB)
THD:	0. 2%以下(1KHz)
出力コネクター:	ユーロ型ターミナルブロック
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×5. 47
取り付けボックス最小幅(幅×奥行cm):	4. 57×4. 45
周辺動作環境:	0°C~55°C

D-CIJ3D, DS-CIJ3D, DB-CIJ3D

民生用入力ジャック ステレオ



D-CIJ3D



DS-CIJ3D



DB-CIJ3D

特徴:

- ・ ステレオ入力をステレオ出力に
- ・ RCAジャックとステレオミニジャックのステレオ入力
- ・ ゲインなくアンバランスとバランスを変換
- ・ アンバランスライン入力用のトランスによる絶縁
- ・ アンバランスライン入力のハムキャンセル
- ・ 10k Ω 機器の入力へラインレベル出力を供給
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの出力接続
- ・ モノバランスへステレオ入力を合成
- ・ RDL White/Grayを採用(D-CIJ3D)
- ・ ステンレスを採用(DS-CIJ3D)

用途:

D/S-CIJ3Dはステレオバランス(アンバランス)オーディオラインにステレオアンバランス ラインレベルのオーディオソースを供給する必要があるインストールに理想的な選択肢です。

D/S-CIJ3Dは、完全なアンバランスのラインレベルのオーディオ入力モジュールです。前面パネルは、2つの金メッキフォノジャックとモノまたはステレオの民生用レベルのソースを対象とした1つのステレオミニジャックを備えています。入力信号は、フォノジャックまたは、ミニジャックに接続されます。信号入力は、誘導ハムを拒絶する様に構成されたオーディオトランスを介してバランスされます。ステレオラインレベル出力は、10k Ω またはそれ以上の入力インピーダンスのラインレベルモジュールや機器の入力用に背面のユーロ型ターミナルブロックから供給されます。

仕様:

入力コネクタ(3):	金メッキのフォノジャック(左右)、3.5mmMINIジャック(ステレオ)
周波数特性:	50Hzから20KHz(± 1 dB)、30Hzから20KHz(± 2 dB)
THD:	0.2%以下(1KHz)
出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10.49×4.32×5.47
取り付けボックス最小幅(幅×奥行cm):	4.57×4.45
クロストーク:	-80dB以下(1KHz)、-60dB以下(10Hzから20KHz)
周辺動作環境:	0°C~55°C

D-CVMB2、DS-CVMB2

コンポジットビデオ／ビデオモニター接続プレート



D-CVMB2

DS-CVMB2

特徴:

- ・ コンポジットビデオとビデオモニターの入力パネル
- ・ RCAジャックのコンポジットビデオ入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックのコンポジットビデオ出力
- ・ 標準ビデオ15HDメスコネクタのビデオモニター入力
- ・ BNCジャックの背面パネル ビデオ出力(R、G、B、H、V)
- ・ BNCジャックは、シャシーグラウンドと絶縁
- ・ RDL®White/Grayとステンレスが利用可能

用途:

D/S-CVMB2は、壁掛けのHD15モニターとコンポジットRCAジャック接続による入力または出力を必要とするインストールで理想的な選択肢です。パネルは、通常入力プレートとしてインストールされますが、出力ジャックパネルとして使用されても良いでしょう。

前面パネルには、標準のビデオモニターコネクタを備えています。ビデオコンポーネント、ビデオシンク、それぞれのグラウンドリターンは、背面パネルにある5つのBNCジャックへ送るために絶縁されています。

BNCジャックは、パネルでのビデオグラウンドループが加わらず、適切なシグナルグラウンドが通過できるようモジュールのシャシーグラウンドから絶縁されています。前面パネルには、コンポジットビデオソースを対象としRCAジャックを備えています。ビデオ信号は背面のユーロ型ターミナルブロックに供給されます。

D/S-CVMB2は、会議室、教室のプロジェクターやビデオモニターに、コンピュータまたはコンポジットビデオソースを接続するための理想的な選択肢です。

仕様:

コンポジットビデオ入力コネクタ:	RCAジャック
ビデオモニター入力コネクタ:	メスHD15
コンポジットビデオ出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
ビデオモニター出力コネクタ:	BNC(R:赤G:緑・B:青・H:水平シンク・V:垂直シンク)
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×3. 56
取り付けボックス最小幅:	幅4. 57cm 奥行0. 38cmプラスプラスインストローラーが提供するBNCコネクタの幅

D-RGB1、DS-RGB1

コンポーネントビデオRGBコネクションプレート



D-RGB1



DS-RGB1

特徴:

- ・ コンポーネントビデオ入力または出力パネル
- ・ RCAジャックのRGBビデオ入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックのビデオ出力
- ・ RDL®White/Grayが利用可能
- ・ ステンレスが利用可能

用途:

D/S-RGB1は、壁掛けのコンポーネントビデオ入力または出力を必要とするインストールで理想的な選択肢です。パネルは、通常入力プレートとしてインストールされますが、出力ジャックパネルとして使用されても良いでしょう。

前面パネルには、コンポーネント・ビデオソースを対象とした3つのRCAジャックを備えています。ビデオ信号は、背面のユーロ型ターミナルブロックから供給されます。

D/S-RGB1は、会議室、教室のプロジェクターや、他のA/Vシステムのビデオモニターへコンポーネントビデオソースを接続するための理想的な選択肢です。

仕様:

コンポーネントビデオ入力コネクター(3):

RCA, RGB

コンポーネントビデオ出力コネクター:

ユーロ型ターミナルブロック

寸法(高さ×幅×奥行cm):

10. 49×3. 3×2. 54

取り付けボックス最小幅(幅×奥行cm):

4. 57×3. 18

D-A2、DS-A2、DB-A2

ライン入力アセンブリ



D-A2



DS-A2



DB-A2

D-J1, DS-J1, DB-J1 マイクロフォン入力アセンブリ



D-J1

DS-J1

DB-J1

特徴:

- ・ 壁掛け・マイク入力パネル
- ・ 金メッキのXLRマイク入力
- ・ バリアブロック配線の接続
- ・ バリアブロック状のGround-Lift端子

用途:

D/DS/RCX-J1は、完全なマイク入力パネルアセンブリです。前面パネルXLR(メス)ジャックの接続は、背面バリアブロックに設けられています。用意されている4つのジャック: CASE GROUND、SHIELD (XLR pin1)、+ (XLR pin2) and - (XLR pin3)。必要に応じて、インストーラーはシールド接続とCASE GROUND 間にジャンパーを取り付ける事が出来ます。D/DS/RCX-J1の背面は、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製エンクロージャーで仕上げられています。

D/DS/RCX-J1は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDLから入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL®WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けでもよいでしょう。

仕様:

入力コネクタ:	金メッキXLRメスコネクタ
出力コネクタ:	バリアブロック
出力接続:	ケースグラウンド シールド(XLR pin1)、+(XLR pin2)、-(XLR pin3)
電源要求:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×5. 47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4. 57×4. 45

RCX-A2

デュアルRCA出力カウォールプレートアセンブリ ーターミナルブロック



RCX-A2N

デュアルRCA出力カウォールプレートアセンブリ ーターミナルブロック ーULTRASTYLE™ニュートラル



RCX-A2S

デュアルRCA出力カウォールプレートアセンブリ ーターミナルブロック ーステンレス



特徴:

- ・ 壁掛け・民生用レベル出力
- ・ モノソースをシングルまたはデュアル出力
- ・ 金メッキフォノジャック出力
- ・ ライン出力用のトランスによる絶縁
- ・ バランスライン入力をアンバランスオーディオ出力
- ・ リバース信号の高減衰
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン(RCX-A2)

用途:

D/DS/RCX-A2は、バランス・ラインレベルのオーディオソースから、1系統または2系統のアンバランス民生用レベルオーディオ出力を供給するパッシブ・オーディオ出力アセンブリです。このアセンブリは、他の機器に同時に出力が供給されていても、任意のRDL製品の+4 dBuのラインレベル出力に接続することが出来ます。

ユーザーが誤ってD/DS/RCX-A2に民生レベルソースを供給しても、D/DS/RCX-A2の回路設計は、高度な音声分離を提供します。リバース信号の減衰は、ほとんどの設置において十分です。必要に応じてアクティブRDLモジュールにより完全に分離できます。

D/DS/RCX-A2の出力端子は、トランスによりバランスライン入力から隔離されており、入力のシールドは誘導ハムの可能性を低減するために、CASE GRANDから絶縁されています。D/DS/RCX-A2は、オーディオ入力パネルとして意図されていません。D/DS/RCX-J1は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDLから入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL®WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けてもよいでしょう。

RCX-A2

仕様:

入力レベル:	ノミナル+4dBV
入力コネクタ:	フルサイズバリアブロック
入力インピーダンス:	バランス・ブリッジ10K Ω 、モノラル
出力コネクタ:	金メッキのRCAフォノジャック
入力接続:	ケースグラウンド、シールド+、-
周波数特性:	50Hzから20KHz(± 1 dB)
減衰信号リバースパス:	-50dB以下(@150 Ω バランスソース出力、+4dBuリファレンス、 -10dBVの信号で出力ジャックへインジェクト)
電源要求:	パッシブ
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行cm):	10. 49 \times 4. 32 \times 5. 47
取り付けボックス(幅 \times 奥行cm):	4. 57 \times 4. 45

RCX-J1

XLRマイクロフォン入力ウォールプレート ーターミナルブロック



RCX-J1S

XLRマイクロフォン入力ウォールプレート ーターミナルブロック ーステンレス



RCX-J1N

XLRマイクロフォン入力ウォールプレート ーターミナルブロック ーULTRASTYLE™ニュートラル



特徴:

- ・ 壁掛け・マイクロフォン入力パネル
- ・ 金接点のXLRマイクロフォン入力
- ・ バリアブロック配線の接続
- ・ バリアブロック状のGround-Lift端子
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン(RCX-J1)

用途:

RCX-J1は、RDLから提供されるULTRASTYLE™デザインのオーディオ入力アセンブリです。オール金属製エンクロージャー、商業環境で多く見られる魅力的な装飾によく合う様コーディネートされた2つのナチュラルカラーで仕上げられています。ULTRASTYLE™製品は、耐久性、寿命、および有用性を兼ね備えた、プロのスタイリングにおける究極を要求するインストールを対象としています。

RCX-J1は、完全なマイクロフォン入力パネルアセンブリです。前面パネルXLR(メス)ジャックの接続は、背面バリアブロックに設けられています。用意されている4つのジャック: CASE GROUND、SHIELD (XLR pin1)、+(XLR pin2) and -(XLR pin3)。必要に応じて、インストーラーはシールド接続とCASE GROUND 間にジャンパーを取り付ける事が出来ます。RCX-J1の背面は、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製エンクロージャーで仕上げられています。

RCX-J1は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDL®から入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL®WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギヤング電気ボックスに直接取り付けでもよいでしょう。

RCX-J1

仕様:

入力コネクタ:	金メッキXLRメスコネクタ
出力コネクタ:	バリアブロック
出力接続:	ケースグラウンド シールド(XLR pin1)、+(XLR pin2)、-(XLR pin3)
電源要求:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×5. 47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4. 57×4. 45

D-J2, DS-J2, DB-J2 ライン入力アセンブリ



D-J2



DS-J2



DB-J2

特徴:

- ・ 壁掛けラインレベルオーディオ入力パネル
- ・ 金メッキRCAフォノジャック
- ・ アンバランス・ライン入力のハムキャンセル
- ・ アンバランス・ライン入力用のトランスによる絶縁
- ・ アンバランス・ライン入力用のバランス出力

用途:

D/DS/RDX-J2は、完全アンバランス音声入力パネルアセンブリです。前面パネルには、モノラルまたはステレオの民生レベルソースを対象とした2つのフォノジャックを備えています。LEFTとRIGHTは合成され、誘導されたハムを拒否するように構成されたオーディオトランスを経由してバランスされます。バランス ラインレベル出力は、10k Ω またはそれ以上のインピーダンスのラインレベルモジュールまたは機器の入口に接続するために背面パネルのターミナルブロックに設けられています。D/DS/RDX-J2の背面は、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製エンクロージャーで仕上げられています。

D/DS/RDX-J2は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDLから入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けでもよいでしょう。

仕様:

入力コネクタ(2):	金メッキ RCA フォノジャックコネクタ
出力コネクタ:	ターミナルブロック
出力接続:	+、-シールド
周波数特性:	30Hzから20KHz(± 1 dB)
電源要求:	パッシブ
オーバーレール寸法(高さ×幅×奥行cm):	12. 4×8. 61×3. 28
背面ボックス取り付け(高さ×幅×奥行cm):	6. 93×4. 57×3. 81
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10. 49×4. 32×5. 47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4. 57×4. 45

D-J3, DS-J3, DB-J3 マイク/ラインインプットアセンブリ



D-J3



DS-J3



DB-J3

特徴:

- ・ 壁掛けオーディオ入力パネル
- ・ 金メッキXLRマイク入力
- ・ 金メッキ RCAフォノジャック
- ・ アンバランス・ライン入力のハムキャンセル
- ・ アンバランス・ライン入力用のトランスによる絶縁
- ・ アンバランスのモノまたはステレオライン入力用のバランスモノ出力

用途:

D/DS/RCX-J3は、完全な音声入力パネルアセンブリです。前面パネルには、XLR(メス)端子と2つのフォノ端子を備えています。XLRは、背面のリアブロックに直接接続されています。フォノジャックは、モノラルまたはステレオの民生レベルソースを対象としています。LEFTとRIGHTは合成され、誘導されたハムを拒絶するように構成されたオーディオトランスを経由してバランスされます。ラインレベル出力は、10k Ω またはそれ以上のインピーダンスのラインレベルモジュールまたは機器の入力に接続するために背面パネルのターミナルブロックに設けられています。

D/DS/RCX-J3の背面は、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製エンクロージャーで仕上げられています。D/DS/RCX-J3は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDLから入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けてもよいでしょう。

仕様:

入力コネクタ:	金メッキXLRメスコネクタ(1);金メッキ RCAフォノジャック(2)
出力コネクタ:	ターミナルブロック
出力接続(5):	ライン: +、-、シールド マイク: シールド(XLR pin 1)、+ (XLR pin 2)、- (XLR pin 3)
周波数特性:	30Hzから20KHz(± 1 dB)
電源要求:	パッシブ
寸法:	10.49×4.32×5.47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4.57×4.45

RCX-J2

デュアルRCA入力ウォールプレート・アセンブリ —ターミナルブロック



RCX-J2N

デュアルRCA入力ウォールプレート・アセンブリ —ULTRASTYLE™ニュートラル



RCX-J2S

デュアルRCA入力ウォールプレート・アセンブリ —ステンレス



特徴:

- ・ 壁掛けラインレベルオーディオ入力パネル
- ・ 金メッキRCAフォノジャック
- ・ アンバランス・ライン入力のハムキャンセル
- ・ アンバランス・ライン入力用のトランスによるアイソレーション
- ・ アンバランス・ライン入力用のバランス出力
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン

用途:

RCX-J2は、完全なアンバランス音声入力パネルアセンブリです。

前面パネルには、モノラルまたはステレオの民生レベルソースを対象とした2つのフォノジャックを備えています。

LEFTとRIGHTは合成され、誘導されたハムを拒否するように構成されたオーディオトランスを経由してバランスされます。バランス・ラインレベル出力は、10k Ω またはそれ以上のインピーダンスのラインレベルモジュールまたは機器の入力に接続するために背面パネルのターミナルブロックに設けられています。

RCX-J2の背面は、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製筐体で仕上げられています。RCX-J2は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDLから入手可能なバックボックスに直接適合します。(RDL®WB-1U)これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けてもよいでしょう。

RCX-J2

仕様:

入力コネクタ(2):	金メッキRCAフォノジャックコネクタ
出力コネクタ:	ターミナルブロック
出力接続:	+、-シールド
周波数特性:	30Hzから20KHz(±1dB)
電源仕様:	パッシブ
オーバーレール寸法(高さ×幅×奥行cm):	12. 4×8. 61×3. 28
背面ボックス取り付け:	6. 93×4. 57×3. 81
寸法:	10. 49×4. 32×5. 47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4. 57×4. 45

RCX-J3

XLRマイクロフォン&デュアルRCA入力ウォールプレートアセンブリ

—ターミナルブロック



RCX-J3N

XLRマイクロフォン&デュアルRCA入力ウォールプレートアセンブリ

—ULTRASTYLE™ニュートラル



RCX-J3S

XLRマイクロフォン&デュアルRCA入力ウォールプレートアセンブリ

—ステンレス



特徴:

- ・ 壁掛けオーディオ入力パネル
- ・ 金メッキXLRマイクロフォン入力
- ・ 金メッキフォノジャックライン入力
- ・ アンバランス・ライン入力のハムキャンセル
- ・ アンバランス・ライン入力用のトランス絶縁
- ・ アンバランス・ライン入力用のバランス出力
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン

用途:

RCX-J3は、完全な音声入力パネルアセンブリです。前面パネルには、メスXLRジャックとフォノジャックが2個備わっています。XLRは直接背面パネルのリアブロックに接続します。モノラルまたはステレオの民生レベルソースを対象とした2つのフォノジャックも備わっています。

LEFTとRIGHTは合成され、誘導されたハムを拒否するように構成されたオーディオトランスを経由してバランスされます。ラインレベル出力は、10kΩまたはそれ以上のインピーダンスのラインレベルモジュールまたは機器の入力に接続するために背面パネルのターミナルブロックに設けられています。

RCX-J3の背面には、容易なインストールのための明確なラベルの付いた金属製エンクロージャーで仕上げられています。

RCX-J3は、キャビネットまたは米国または万国の壁にフィットする様にRDL®から入手可能なバックボックスに直接適合します(RDL®WB-1U)。これらは、キャビネットまたは米国で最も標準的なシングルギャング電気ボックスに直接取り付けてもよいでしょう。

RCX-J3

仕様:

入力コネクタ(2):	金メッキのXLRメス(1)、金メッキフォノジャック(2)
出力コネクタ:	ターミナルブロック
出力接続:	バランスライン:+、-シールド マイク:シールド(XLR pin1)、+(XLR pin2)、-(XLR pin3)
周波数特性(ラインイン):	30Hzから20KHz(±1dB)
電源仕様:	パッシブ
オーバーレール寸法(高さ×幅×奥行cm):	12.4×8.61×3.28
背面ビボックス取り付け:	6.93×4.57×3.81
寸法:	10.49×4.32×5.47
取り付けボックス(幅×奥行cm):	4.57×4.45
周辺動作環境:	0°C~55°C

D-ECR1、DS-ECR1

電源On/Offリモートコントロール



特徴:

- ・ システム電源On/Offリモートコントロールパネル
- ・ プッシュボタンは、パワーオンとオフ/スタンバイを切り替え
- ・ LED電源インジケータは、モードをカラーで表示
- ・ 青LED:システム電源アクティブ
- ・ 黄LED:スタンバイ(システム電源オフ)
- ・ 赤LED:電源オフ・自動パワーオン無効
- ・ 赤LED点滅:エマージェンシーオーバーライド
- ・ RJ45パワーの電源コントロールにより、モジュールをダイレクトにコントロール
- ・ コントローラーの接続は、Twisted-Pair配線を使用
- ・ 標準RDLホワイトが利用可能(D-ECR1)
- ・ ステンレスが利用可能s(DS-ECR1)

用途:

D/DS-ECR1とD/DS-ECRLは、A/Vシステムに電源オンとオフを供給する壁掛けのリモートコントロールです。

これらのコントロールは、RJ45コントロールジャック(緑)を備えているFP-ECC1(省エネルギーコントローラー)などの様なRDL製品に直接接続可能です。

D/DS-ECR1には、電源コントロールの為にプッシュボタンとLED電源ステータスインジケータが提供されています。関連したシステムのパワーがスタンバイモードの時、インジケータは黄色で点灯します。ソフトパワーボタンを押すと、システムは電源オンになります。システムのパワーがオンになると、インジケータは青色に点灯します。

電源がオンの時、ボタンを押すとシステムは、スタンバイに戻ります。

ホストコントローラーが完全な電源オフが出来るようにセットされている場合は、3秒間、ボタンを押すと、システムがスタンバイから、オフになります。システムは、ボタンが再び押されスタンバイになるまで、オフのままになります。

D-ECR1は、標準のRDLホワイト前面パネルが特徴です。DS-ECR1は、カスタムレタリング可能なステンレスで提供されます。これらの仕上げは、マルチコントロールの視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

電源ボタン:	モメンタリ
インジケータ:	赤;電源オフ、黄;スタンバイ、青;電源オン
取り付け:	標準米国式電気ボックス、RDL®WB-またはSMBシリーズボックス;カバープレートは別々に利用可能
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×1.44

D-ECR1L、DS-ECR1L

電源On/Offレベルリモートコントロール



D-ECR1L



DS-ECR1L

特徴:

- ・ システム電源On/Offリモートコントロールパネル
- ・ コントローラーにて0~10Vdcのレベルコントロールを提供
- ・ プッシュボタンは、パワーオンとオフ/スタンバイを切り替え
- ・ LED電源インジケータは、モードをカラーで表示
- ・ 青LED:システム電源アクティブ
- ・ 黄LED:スタンバイ(システム電源オフ)
- ・ 赤LED:電源オフ・自動パワーオン無効
- ・ 赤LED点滅:エマージェンシーオーバーライド
- ・ RJ45パワーのレベルコントロールにより、モジュールをダイレクトにコントロール
- ・ コントローラーの接続は、Twisted-Pair配線を使用
- ・ 標準RDLホワイトが利用可能(D-ECR1L)
- ・ ステンレスが利用可能s(DS-ECR1L)

用途:

D-ECR1LとDS-ECR1Lは、A/Vシステムに電源オンとオフを供給する壁掛けのリモートコントロールです。これらのコントロールは、RJ45コントロールジャック(緑)を備えているFP-ECC1(省エネルギーコントローラー)などの様なRDL製品に直接接続可能です。D/DS-ECR1Lは、電源コントロールの為にプッシュボタンとLED電源ステータスインジケータが提供されています。関連したシステムのパワーがスタンバイモードの時、インジケータは黄色で点灯します。ソフトパワーボタンを押すと、システムは電源オンになります。システムのパワーがオンになると、インジケータは青色で点灯します。電源がオンの時、ボタンを押すとシステムは、スタンバイに戻ります。ホストコントローラーが完全な電源オフが出来るようにセットされている場合は、3秒間、ボタンを押すと、システムがスタンバイから、オフになります。システムは、ボタンが再び押されスタンバイになるまで、オフのままになります。

D/DS-ECR1Lは、ホストコントローラーを介して0~10V VCAリニア制御電圧を供給するシングルターンのレベルを含んでいます。このコントロールは通常A/Vシステムのマスターオーディオボリューム調整に使用されます。両方のリモートコントロールはRJ45コネクタで終端されたツイストペアケーブルを介して、ホストコントローラーと接続します。

D-ECR1は、標準のRDLホワイト前面パネルが特徴です。DS-ECR1は、カスタムレタリング可能なステンレスで提供されます。これらの仕上げは、マルチコントロールの視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDL®リモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

レベルコントロール:	コントローラーにて0~10Vdc、リニア、シングルターン
電源ボタン:	モメンタリ
インジケータ:	赤;電源オフ、黄;スタンバイ、青;電源オン
取り付け:	標準米国式電気ボックス、RDL®WB-またはSMBシリーズボックス;カバープレートは別売
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)

D-RC2, DS-RC2

リモートオーディオミキシングコントロール



特徴:

- ・ 2つのチャンネルのリモートオーディオミキシングコントロールパネル
- ・ シングルターンのロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDL ホワイト/グレーまたはステンレス
- ・ RJ45リモコンポートによるRDLミキサーのダイレクトコントロール
- ・ ミキサーとの標準ツイストペア相互接続

用途:

D-RCタイプのリモートオーディオミキシングコントロールは、2つまたは3つのソースに対し、ユーザーがアクセス可能なボリュームノブを提供します。各コントロールはレベルコントロールのみ、またはレベルコントロールと各チャンネルのミュートボタンをもつコントロールが利用可能です。これらファンクションは、リモートロケーションとの間で音声を送受信することなく、ミキサーとして正確に機能します。

背面パネルのRJ45ジャックは、リモートコントロールとRDLリモートコントロールコンミキサー間で標準ツイストペア配線の接続を提供します。ケーブルは、ノブの位置とミュート状態のデータを送信します。ミキサーのレベルを設定にはVCA技術を使用しているため、すべてのオーディオ信号はミキサーにあります。長寿命10Ωのポテンショメータが、VCA 電圧を設定するための制御に用いられます。ミュート付きモデルは、ミキサーの各チャンネルのオーディオを交互にMute/Unmuteするミュートボタンが用意されています。LED MUT Eインジケータは、信号がミュートされたときに赤色に点灯し、音声チャンネルがアクティブなときに緑色に変わります。

各モデルは、標準 RDL ホワイトまたはステンレスが用意されています。またこれらはカスタムレタリングが利用可能です。これらの仕上げは、マルチコントロールの視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。ミュートボタン、インプットランプはD-RC2M、D-RC3M のみで使用可能です。

仕様:

互換性:	RDLリモコンミキサー(ライトブルーに色分けされたコントロールジャック)
コントロールコネクタ :	RJ45
取り付け:	標準米国式電気ボックス;カバープレートは別売
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10. 4×4. 33×5(ノブを除外した場合3. 7)

D-RC2M, DS-RC2M

ミュート付きリモートオーディオミキシングコントロール



特徴:

- ・ 2つのチャンネルのリモートオーディオミキシングコントロールパネル
- ・ シングルターンのロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDLホワイト/グレーまたはステンレス
- ・ RJ45リモコンポートによるRDLミキサーのダイレクトコントロール
- ・ ミキサーとの標準ツイストペア相互接続

用途:

D-RCタイプのリモートオーディオミキシングコントロールは、2つまたは3つのソースに対し、ユーザーがアクセス可能なボリュームノブを提供します。各コントロールはレベルコントロールのみ、またはレベルコントロールと各チャンネルのミュートボタンをもつコントロールが利用可能です。これらファンクションは、リモートロケーションとの間で音声を送受信することなく、ミキサーとして正確に機能します。

背面パネルのRJ45ジャックは、リモートコントロールとRDLリモートコントロールコンミキサー間で標準ツイストペア配線の接続を提供します。ケーブルは、ノブの位置とミュート状態のデータを送信します。ミキサーのレベルを設定するにはVCA技術を使用しているため、すべてのオーディオ信号はミキサーにあります。長寿命10Ωのポテンショメータが、VCA電圧を設定するための制御に用いられます。ミュート付きモデルは、ミキサーの各チャンネルのオーディオを交互にMute/Unmuteするミュートボタンが用意されています。LED MUTEインジケータは、信号がミュートされたときに赤色に点灯し、音声チャンネルがアクティブなときに緑色に変わります。

各モデルは、標準RDLホワイトまたはステンレスが用意されています。またこれらはカスタムレタリングが利用可能です。これらの仕上げは、マルチコントロールの視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

ミュートボタン、インプットランプはD-RC2M、D-RC3Mのみで使用可能

仕様:

互換性:	RDLリモコンミキサー(ライトブルーに色分けされたコントロールジャック)
コントロールコネクタ:	RJ45
取り付け:	標準米国式電気ボックス;カバープレートは別売
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)

D-RC3, DS-RC3

リモートオーディオミキシングコントロール



特徴:

- ・ 3チャンネルのリモートオーディオミキシングコントロールパネル
- ・ シングルターンのロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDLホワイト/グレーまたはステンレス
- ・ RJ45リモコンポートによるRDLミキサーのダイレクトコントロール
- ・ ミキサーとの標準ツイストペア相互接続

用途:

D-RCタイプのリモートオーディオミキシングコントロールは、2つまたは3つのソースに対し、ユーザーがアクセス可能なボリュームノブを提供します。各コントロールはレベルコントロールのみ、またはレベルコントロールと各チャンネルのミュートボタンをもつコントロールが利用可能です。これらファンクションは、リモートロケーションとの間で音声を送受信することなく、ミキサーとして正確に機能します。

背面パネルのRJ45ジャックは、リモートコントロールとRDLリモートコントロールコンミキサー間で標準ツイストペア配線の接続を提供します。ケーブルは、ノブの位置とミュート状態のデータを送信します。ミキサーのレベルを設定するにはVCA技術を使用しているため、すべてのオーディオ信号はミキサーにあります。長寿命10Ωのポテンショメータが、VCA電圧を設定するための制御に用いられます。ミュート付きモデルは、ミキサーの各チャンネルのオーディオを交互にMute/Unmuteするミュートボタンが用意されています。LED MUT Eインジケータは、信号がミュートされたときに赤色に点灯し、音声チャンネルがアクティブなときに緑色に変わります。

各モデルは、標準RDLホワイトまたはステンレスが用意されています。またこれらはカスタムレタリングが利用可能です。これらの仕上げは、マルチコントロールの視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。ミュートボタン、インプットランプはD-RC2M、D-RC3Mのみで使用可能

仕様:

互換性:	RDLリモコンミキサー(ライトブルーに色分けされたコントロールジャック)
コントロールコネクタ:	RJ45
ミュートボタン(搭載モデル):	チャンネル各1
インジケータ(搭載モデル):	赤;ミュート、緑;アクティブ
取り付け:	標準米国式電気ボックス
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)

D-RC3M, DS-RC3M

リモートオーディオミキシングコントロール



特徴:

- ・ 3つのチャンネルのリモートオーディオミキシングコントロールパネル
- ・ シングルターンロータリーコントロール
- ・ 単1の制御
- ・ RDLホワイト/グレーまたはステンレス
- ・ RJ45リモコンポートとRDLミキサーのダイレクトコントロール
- ・ 標準ツイストペア相互接続
- ・ オンとオフ・ミュートボタンを切り替え出力
- ・ ミュートインジケータ赤/緑

用途:

D-RCタイプのリモートオーディオミキシングコントロールから3つのソースをユーザーがアクセス可能なボリュームノブを提供します。各コントロールはレベルコントロールに加え、各チャンネルのミュートボタンでレベルコントロールが利用可能です。遠隔地との間で音声を送信することなく、ミキサーとして正確に機能します。背面パネルのRJ45ジャックとRDLリモコンミキサー間で標準ツイストペア配線の接続を提供します。ケーブルは、ノブの位置とミキサーにミュート状態データを送信します。すべてのオーディオ信号は、ミキサーのレベルを設定するVCA技術を使用しています。長寿命10kΩのポテンショメータは、VCA電圧を設定するための制御に用いられます。

ミュートモデルが交互にミュートやオーディオをアンミュート各ミキサーチャンネルのミュートボタンを用意。LED MUTEインジケータは、信号がミュートされたときに赤色に点灯し、音声チャンネルがアクティブなときに緑色に変わります。各モデルは使用可能なカスタムレタリングと標準RDLホワイトの前面パネルやステンレスで提供されます。これらの仕上げは、複数のコントロールの視覚的に魅力的なインストールのために他のRDLリモートセレクタとジャックプレートと一致しています。

ミュートボタン、インプットランプはD-RC3M、D-RC3Mのみで使用可能

仕様:

互換性:	RDLリモコンミキサー(ライトブルー、コントロールジャック)
コントロールコネクタ:	RJ45
ミュートボタン(搭載モデル):	チャンネル各1
インジケータ(搭載モデル):	赤;ミュート、緑;アクティブ
取り付け:	標準米国式電気ボックス
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)

RC2-ST

STICK-ON®用2チャンネルリモートコントロール - オーディオ・ビデオのリモート選択



特徴:

- ・ 2系統のオーディオソースの送信先または機能をリモート選択
- ・ ボタン一つで各ソースの選択が可能
- ・ 2つのモジュール機能の内一つにオープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤーもしくは4ワイヤーのリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC2-STの前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の取り付けにおいてRC2-STは、2系統のオーディオ、もしくはビデオソース間で切り替えに使用されます。またはオーディオを2つの送信先へルーティングするのに使用されます。2系統のオーディオソース間での切り替えでは、RC2-STはRDL®のST-SSR1ソリッドステート・オーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチング用にはRDL®TX-MVXが使用されます。オーディオルーティング用にはRDL®ST-RX2が使用されます。上記の各例では、トリガーに必要な出力は一つだけです。従って、リモートの接続にはシールドされたシングルペア(または3コンダクターケーブル)が必要になります。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力が使用されます。ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	赤色LED(選択されたチャンネルの表示)
コネクション:	電源入力; オープンコレクター出力 (電流制限25mA)
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA

RC2-ST5

STICK-ON®用2チャンネルリモートコントロール ーステンレス ーオーディオ・ビデオのリモート選択



特徴:

- ・ 2つのオーディオソースの送信先または機能をリモート選択
- ・ ボタン一つで各ソースの選択が可能
- ・ 2つのモジュール機能の内一つにオープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤーもしくは4ワイヤーのリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC2-STの前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時にソース1が選択されます。他のボタンに触れるとすぐにソース2に切り替わります。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。通常の取り付けにおいてRC2-STは、2系統のオーディオ、もしくはビデオソース間で切り替えに使用されます。またはオーディオを2つの送信先へルーティングするのに使用されます。2系統のオーディオソース間での切り替えでは、RC2-STはRDL®のST-SSR1ソリッドステート・オーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチング用にはRDL®TX-MVXが使用されます。オーディオルーティング用にはRDL®ST-RX2が使用されます。上記の各例では、トリガーに必要な出力は一つだけです。従って、リモートの接続にはシールドされたシングルペア(または3コンダクターケーブル)が必要になります。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力が使用されます。ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	赤色LED(選択されたチャンネルの表示)
コネクション:	電源入力; オープンコレクター出力 (電流制限25mA)
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA

RC4-RU

4チャンネルリモートコントロール RACK-UP®、4x1、オーディオまたはビデオスイッチャー



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC-RUIは、RDL®RU-SX4Aオーディオスイッチャーモジュールを直接コントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。RU-SX4Aは、4系統のバランス/アンバランスオーディオ入力の内1つをバランス/アンバランスオーディオ出力へスイッチングします。RC4-RUIは、3ペアのケーブル(もしくは6コンダクターケーブル)を使用して、RU-SX4Aの電源、SLAVE ターミナルに直接接続します。RC4-RUIはRDL®RU-VSX4ビデオスイッチャーを直接コントロールする為に使用しても良いでしょう。

RC4-RUの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンがあります。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。RC4-RUIには4つの出力ターミナルが付いています。これらはそれぞれオープンコレクター出力で、出力が選択されている時には接地になります。ステレオ用の設置の際には、RC4-RUIは2個のRU-SX4Aを同時に駆動することができます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに一つ)
インジケータ(4):	赤色LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	RDL®RU-SX4Aと直接インターフェース (注:RU-SX4と一緒に使用してはいけません)
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0~55°C

RC4-RUS

4チャンネルリモートコントロール —RACK-UP®、4x1、オーディオ/ビデオ スイッチャー —ステンレス—



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースヘシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6コンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC4-RUIは、RDL®RU-SX4Aオーディオスイッチャーモジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。RU-SX4Aは、4系統のバランス/アンバランスオーディオ入力の内1つをバランス/アンバランスオーディオ出力へスイッチングします。RC4-RUIは、3ペアケーブル(もしくは6コンダクターケーブル)を使用して、RU-SX4Aの電源、SLAVEターミナルに直接接続します。RC4-RUIはRDL®RU-VSX4ビデオスイッチャーを直接コントロールする為に使用しても良いでしょう。

RC4-RUの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンがあります。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。RC4-RUIには4つの出力ターミナルが付いています。これらはそれぞれオープンコレクター出力で、出力が選択されている時には接地になります。ステレオ用の設置の際には、RC4-RUIは2個のRU-SX4Aを同時に駆動することができます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに一つ)
インジケータ(4):	赤色LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	RDL®RU-SX4Aと直接インターフェース (注:RU-SX4と一緒に使用してはいけません)
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0~55°C

RC4-ST

4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4、4x1、オーディオスイッチャー用



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースヘシングルボタンで切り替え
- ・ バランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6つのコンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC4-STは、RDL®のST-SX4Aオーディオスイッチャー・モジュールを直接にコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。ST-SX4は4系統のアンバランスオーディオ入力の内1つをアンバランスオーディオ出力へスイッチングを行います。RC4-STは、3ペアのコンダクターケーブル、もしくはシールドされたシングルペアを使用して、ST-SX4のPOWER、及びCTRLターミナルに直接接続します。

RC4-STの前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンが付いています。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとすぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。ステレオ用の設置の際には、追加のST-SX4のCTRL入力を駆動する為に、ST-SX4からのSLAVE出力が使われます。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに一つ)
インジケータ(4):	赤色LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	RDL®RU-SX4と直接インターフェース
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0~55°C

RC4-ST5

4チャンネルリモートコントロール ーST-SX4、4x1、オーディオスイッチャー用 ーステンレス



特徴:

- ・ 4つのオーディオソースをリモート選択
- ・ 各ソースへシングルボタンで切り替え
- ・ アンバランスオーディオソースのリモート選択
- ・ 3ペア(もしくは6つのコンダクター)のリモート配線
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDL®リモートコントロールにも対応

用途:

RC4-ST5は、RDL®のST-SX4オーディオスイッチャー・モジュールをダイレクトにコントロールする為に設計された壁面ボックス取り付け型リモートモジュールです。ST-SX4は4系統のアンバランスオーディオ入力の中の1つをアンバランスオーディオ出力へスイッチングを行います。RC4-ST5は、3ペアのコンダクターケーブル、もしくはシールドされたシングルペアを使用して、ST-SX4のPOWER、及びCTRLターミナルに直接接続します。

RC4-ST5の前面パネルには4個の関連したLEDが付いた4つのプッシュボタンが付いています。電源投入時には、ソース1が選択されます。他の3つのボタンのいずれかに触れるとソース1は選択解除され、すぐに押したボタンに対応するソースが選択されます。どのソースが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。ステレオ用の設置の際には、追加のST-SX4のCTRL入力を駆動する為に、ST-SX4からのSLAVE出力が使われます。

仕様:

セレクター(4):	モメンタリ・プッシュボタン(各チャンネルに一つ)
インジケータ(4):	赤色LED(選択されたチャンネルを示す)
コネクション:	RDL・RU-SX4と直接インターフェース
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@/30mA
周辺動作環境:	0~55°C

RCS4

リモートチャンネルセレクター ー4チャンネル ーRCーSX4Aコントロール用



RCS4S

リモートチャンネルセレクター ー4チャンネル ーRUーSX4Aコントロール ーステンレス



特徴:

- ・ RDL®RUーSX4Aオーディオセレクター用リモートコントロール
- ・ パネル上でのリモートソース選択
- ・ 選択されたソースのビジュアル表示
- ・ 複数のロケーションでのコントロール／表示
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

ソースが、単一もしくは多重のリモートコントロール・ロケーションによって選択され、更に、目での表示確認が必要とされる場でRCS4は理想的な選択肢です。

RCS4は、RACKーUP®シリーズのRUーSX4AオーディオセレクターなどのRDL®コントロールモジュールに、直接インターフェースできるようにデザインされています。RCS4のモメンタリー・プッシュボタンはRDLコントロールモジュールにステップング信号を送り返します。RUーSX4Aに接続されている時にRCS4のボタンを押すと、そのソースが次の入力へ連続して進むきっかけとなります。ステップングの間、オーディオのバースト音を防止する為にオーディオはミュートされます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUCー4ユニバーサルリモートをご使用ください。

仕様:

LED入力:	接地入力がLEDを動作させます; RDLセレクターモジュールからの直接接続
インジケーター (5):	緑色LED: 選択された4つの各チャンネル 赤色LED: チャンネル選択なし
出力:	SELECT、15Vdc@5mA (プッシュボタン始動)
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0~55°C

RLC10K

リモートレベルコントロール 0～10kΩ



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ ローターリーコントロール
- ・ RDL®ST-VCA1への直接接続
- ・ 単一のコントロール位置
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

RLC10Kは、単一のリモートロケーションからRDL®VCAモジュールのレベルを制御するための理想的な組み合わせです。

これはRDL®VCAモジュールの3ワイヤーコントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。RLC10Kは、コントロール電圧を設定するために高品質の10kΩポテンシオメーターが設備されています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。RLC10KとRDLリモート・ソース・セレクターは、オーディオのソースとレベル両方を視覚的に表現されたコントロールが出来る様、ダブルボックス/プレートと一緒に取り付けの事が出来ます。RLC10KとRDL®VCA間の接続には3コンダクターが必要です。通常シングルシールドペア使用されます。

RLC10Kのすべての機能は、高品質のシステム上で一か所でのリモートレベルコントロールに最適かつ経済的な選択になる様組み合わせります。RDLコントロールモジュールとRLC10Kを個別に使用するかもしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリーと横並びに組み合わせて使用します。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールをご使用ください。

仕様:

抵抗: 0～10kΩ、リニア

取り付け: 米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2(装飾プレート別売)

周辺動作環境: 0～55℃

RLC10KM, RLC10KMS

リモートレベルコントロール ・ミュート付き



RLC10KM

RLC10KMS

特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ 出力オン/オフをミュートボタンで切り替え
- ・ 赤と緑のミュートオン/オフ表示
- ・ シングルターンロータリーコントロール
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ RDL®VCAモジュールへ直接接続
- ・ RJ45 VCAコントロールを使用したモジュールへのダイレクトコントロール
- ・ RJ45または個別配線
- ・ 標準RDLホワイト/グレーが利用可能(RLC10KM)
- ・ ステンレスが利用可能(RLC10KMS)

用途:

RLC10KMは、プッシュボタンによるミュートと単一のリモートロケーションが必要とされるRDL®VCAモジュールのための理想的な組み合わせです。これはRDL®VCAモジュールの3ワイヤーコントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。通常シングルシールドペアが使用されます。RLC10KMは、コントロール電圧を設定するための長寿命10kΩのポテンショメータが装備されています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。MUTEボタンは関連するRDL®VCA製品のオーディオを交互にmute/unmuteします。LED MUTEインジケータは、出力がミュート(0Vdc)すると赤が浮き上がり、出力がアクティブ(コントロールにより設定されたDC出力電圧)の時、緑に変わります。RLC10KMは標準RDLホワイトの前面パネルを備えています。RLC10KMSはカスタムレタリングが可能なステンレスで提供されます。

これらの仕上げは、マルチコントロールにおいて、視覚的に魅力あるインストレーションのため、その他のRDLリモートセレクターとジャックプレートマッチします。

仕様:

抵抗: 0~10KΩ

ミュートボタン: モメンタリ

インジケータ: 赤=ミュート(dc可変出力=0V);

緑=アクティブ(前面パネルノブに従ったdc可変出力)

MUTE出力: 25mAオープンコレクター

取り付け: 米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2(装飾プレート別売)

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 10.4×4.33×5(ノブを除外した場合3.7)

RLC10KS

リモートレベルコントロール $0 \sim 10k\Omega$ ステンレス



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ ローターリーコントロール
- ・ RDL®ST-VCA1へ直接接続
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

RLC10KSIは、単一のリモートロケーションからRDL®VCAモジュールのレベルを制御するための理想的な組み合わせです。これはRDL®VCAモジュールの3ワイヤ・コントロール入力と直接接続されるようにデザインされています。RLC10KMIは、コントロール電圧を設定するために高品質の $10k\Omega$ ポテンショメータが設備されています。前面パネルにはレベル設定をビジュアルで表示する10までのグラフィックがあります。

RLC10KとRDL®リモート・ソース・セレクターは、オーディオのソースとレベル両方を視覚的に表現されたコントロールが出来る様、ダブルボックス/プレートと一緒に取り付ける事が出来ます。RLC10KとRDL®VCA間の接続には3コンダクターが必要です。通常シングルシールドペアが使用されます。

RLC10Kのすべての機能は、高品質のシステム上で一か所でのリモートレベルコントロールに最適かつ経済的な選択になる様組み合わせられます。RDLコントロールモジュールとRLC10Kを個別に使用するかもしくは、オーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDLリモートアクセサリと横並びに組み合わせて使用します。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rローターリーレベルコントロールをご使用ください。

仕様:

抵抗: $0 \sim 10k\Omega$, リニア
取り付け: 米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2(装飾プレート別売)
周辺動作環境: $0 \sim 55^\circ\text{C}$

RLC2

リモートレベルコントロール ランプ仕様



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ アップとダウンのプッシュボタン
- ・ 10個のビジュアルレベル表示
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

レベルを1ヶ所もしくは多数の場所からコントロールすることができ、更に、目でのレベル表示確認が要求される場面でRCL2は理想的な選択肢です。

RCL2は、STICK-ON®シリーズのST-RG1ランプジェネレータや、RACK-UP®シリーズのRU-VCAデジタルコントロール・アッテネータなどの、RDLコントロールモジュールに直接インターフェースできるようにデザインされています。RCL2にはUPとDOWN2個のモメンタリプッシュボタンが付いています。各ボタンを押すことによって、RDL®コントロールモジュールに適切な信号が送り返されます。RU-VCA1に接続されている時に、RCL2の両方のボタンを同時に押すとそのレベルがPRESETレベルに戻るきっかけとなります。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RLC-10Rロータリーレベルコントロールをご使用ください。

仕様:

ランプ入力:	0~10Vdc
出力:	UPおよびDOWN ; 15Vdc@5mAで作動するプッシュボタン
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0~55°C

RLC2S

リモートレベルコントロール ランプ仕様 ステンレス



特徴:

- ・ リモートレベルコントロールパネル
- ・ アップとダウンのプッシュボタン
- ・ 10個のビジュアルレベル表示
- ・ 1ロケーションで制御
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

レベルを1ヶ所もしくは多数の場所からコントロールすることができ、更に、目でのレベル表示確認が要求される場面でRCL2は理想的な選択肢です。

RCL2は、STICK-ON®シリーズのST-RG1ランプジェネレータや、RACK-UP®シリーズのRU-VCAデジタルコントロール・アッテネータなどの、RDLコントロールモジュールに直接インターフェースできるように設計されています。RLC2にはUPとDOWN2個のモメンタリプッシュボタンが付いています。各ボタンを押すことによって、RDLモジュールに適切な信号が送り返されます。RU-VCA1に接続されている時に、RLC2の両方のボタンを同時に押すとそのレベルがPRESETレベルに戻るきっかけとなります。

仕様:

ランプ入力:	0~10Vdc
出力:	UPおよびDOWN ;15Vdc@5mAで作動するプッシュボタン
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0~55°

RLC3

リモートレベルコントロール ーレベルプリセット型



特徴:

- ・ プリセットされたオーディオレベルのリモート選択
- ・ プッシュボタン式レベル選択
- ・ 4つの選択可能なシステムレベル、又は3つのレベル+OFF
- ・ LED表示(緑)
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

RLC3は、ST-VCA3、RU-VCA2とRU-VCA2D電圧制御アンプなど、外部10kΩの抵抗によるコントロールを利用する0~10Vdcのコントロール入力を備えたRDL®コントロールモジュールと直接インターフェースするように設計されています。RLC3には4つのモメンタリ・プッシュボタンが付いており、各ボタンは選択された4つのレベルの内の一つに対応します。

通常の設置では、RLC3RDL®VCAに接続します。RLC3はVCAと同じ電源で作動します。電源投入時、RLC3はNORMレベルを初期値とします。その後、高い方のレベルHIGHと、2つの低い方のレベルLOWとMINが選択可能になります。RLC3がHIGHポジションに設定されると、ST-VCA1は最大ゲインになります。NORM、LOW、そしてMINレベルは、RLC3本体の両サイドのトリムポットをインストーラーが使用することによって、調整が可能となります。一度設置すると、調整部分はユーザーからは見えなくなります。

仕様:

インターフェース: 0~10Vdc10kΩの抵抗コントロールを利用するRDL®コントロールモジュールと直接接続(参照: ST-VCA3, RU-VCA2)

出力: 4ステップで抵抗を接地して選択(CTRLターミナル):

	<u>RLC3出力</u>	<u>ST-VCA3ゲイン</u>
HIGH	10kΩ	0dB
NORM	調整可能	-3dB~-30dB
LOW	調整可能	-5dB~-40dB
MIN	調整可能	-10dB~OFF

取り付け: 米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)

電源仕様: 接地準拠、24Vdc@30mA

周辺動作環境: 0~50°C

RLC3S

リモートレベルコントロール



特徴:

- ・ プリセットされたオーディオレベルのリモート選択
- ・ プッシュボタン式レベル選択
- ・ 4つの選択可能なシステムレベル、又は3つのレベル+OFF
- ・ LED表示(緑)
- ・ プレミアムクオリティーのリモートパネル
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観

用途:

RLC3は、ST-VCA3、RU-VCA2とRU-VCA2D電圧制御アンプなど、外部10kΩの抵抗によるコントロールを利用する0~10Vdcのコントロール入力を備えたRDL®コントロールモジュールと直接インターフェースするように設計されています。RLC3には4つのモメンタリ・プッシュボタンが付いており、各ボタンは選択された4つのレベルの内の1つに対応します。

通常の設置では、RLC3はRDL®VCAIに接続します。RLC3はST-VCA1と同じ電源で作動します。電源投入時、RLC3はNORMレベルを初期値とします。その後、高い方のレベルHIGHと、2つの低い方のレベルLOWとMINが選択可能になります。RLC3がHIGHポジションに設定されると、VCAIは最大ゲインになります。NORM、LOW、そしてMINレベルは、RLC3本体の両サイドのトリムポットをインストーラーが使用することによって、調整が可能となります。一度設置すると、調整部分はユーザーからは見えなくなります。

仕様:

インターフェース: 0~10Vdc10kΩの抵抗コントロールを利用するRDL®コントロールモジュールと直接接続(参照: ST-VCA3、RU-VCA2)

出力: 4ステップで抵抗を接地して選択(CTRLターミナル):

	RLC3出力	ST-VCA3ゲイン
HIGH	10kΩ	0dB
NORM	調整可能	-3dB~-30dB
LOW	調整可能	-5dB~-40dB
MIN	調整可能	-10dB~OFF

取り付け: 米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)

電源仕様: 接地準拠、24Vdc@30mA

周辺動作環境: 0~50°C

RT2

リモートコントロールセレクター



RT2S

リモートコントロールセレクター ステンレス



特徴:

- ・ ONまたはOFFのリモート切り替え
- ・ 各機能へのシングルボタン選択
- ・ オープンコレクタースイッチング
- ・ 3ワイヤ又は4ワイヤリモートワイヤリング
- ・ プロフェッショナル仕様の美しい外観
- ・ 他のRDLリモートコントロールにも対応

用途:

RT2の前面パネルには2個の関連するLEDが付いた2つのプッシュボタンがあります。電源投入時は、OFFモードが選択されます。他のボタンに触れると、OFFは選択解除され、すぐにONが選択されます。どのモードが選択されているかは、各ボタンに隣接するLEDに表示されます。

通常の設置では、RT2はオーディオ、もしくはビデオソースのオン／オフに使用されます。オーディオソースをオンにするには、RT2をRDL®ST-SSR1またはST-RX2ソリッドステートオーディオスイッチに接続します。ビデオスイッチングには、RDL®TX-MVXを使用します。上記の各例では、トリガーに必要な出力は1つだけです。従って、リモート接続にはシールドされたシングルペア(3コンダクターケーブル)が必要とされます。更に複雑なスイッチングネットワーク用には、両方の出力(ON／OFF)が使用されます。オーディオもしくはビデオコントロール設置の際RT2は、RLC2、RLC3やRLC10Kなどの、RDL®リモートボリュームコントロールに隣接して取り付けます。

ULTRASTYLE™の壁面での操作を望まれるインストールでは、RUC-4ユニバーサルリモートを使用してください。

仕様:

セレクター(2):	モメンタリ・プッシュボタン(ONとOFFに各1)
インジケータ(2):	緑／赤色LED(それぞれON／OFFの状態表示)
接続:	電源入力; ON／OFF(最大25mA)への独立したオープンコレクター出力
取り付け:	米国式電気ボックスまたはRDL®インターナショナルウォールボックスWB1、WB2 (装飾プレート別売)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0~55°C

RLC-10R

ロータリーレベルコントロール ーロータリーエンコーダー ー0~10Vdc出力



RLC-10RN

ロータリーレベルコントロール ーロータリーエンコーダー ーULTRASTYLE™ニュートラルー0~10Vdc出力



RLC-10RS

ロータリーレベルコントロール ーステンレス ー0~10Vdc出力



特徴:

- ・ ロータリーエンコーダー・リモートレベルコントロール
- ・ 0~10Vdcおよびアップ/ダウンパルス出力を供給
- ・ 内部または外部ランプ用0~10VdcLEDディスプレイ
- ・ 長寿命のオプティカルエンコード
- ・ ノイズフリーのパフォーマンス
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン

用途:

RLC-10Rは、0~10Vdcまたは遠隔地からのパルス制御に対し、理想的な選択肢です。回路は、長期的にトラブルのない操作を実現するオプティカルエンコーダ技術に基づいています。コントロールは、大型の前面パネルのノブを回転させると上下に増加します。ノブをより急速に回した時、素早い反応が得られる様、変化の速度が速くなるアクセレーションが設けられています。コントロールノブを囲むLEDリング表示は、仮想ポイントとして動作します。このディスプレイへの入力は、内部または外部のいずれか0~10Vdcの信号です。

0~10Vdc出力は、RDL®VCA製品や他社の0~10Vdcで制御される機器のためのシングルポイントの制御を提供します。複数の制御ポイントが必要とされる場合、個々のアップ・ダウンパルス出力をRDL®RU-VCA製品や各種産業製品に接続することができます。背面パネルのジャンパーは、パルスのいずれか+15Vdcパルス(RDL®RU-VCA)またはモメンタリのオープンコレクターパルスいずれかのパルス出力に設定します。

電力損失が発生した場合、内部メモリーは、最後のレベルの値を記憶します。電源が回復した時、0~10V出力は電力損失時の動作レベルに戻ります。

RLC-10R

仕様:

ランプ出力:	0~10Vdc
パルス出力:	パルスアップ、パルスダウン(オープンコレクターまたは+15Vパルス)
パルス出力電流:	20mA(オープンコレクター)
入力抵抗のランプ表示:	200K Ω
入力電圧表示:	0~10Vdc
回転:(最小~最大 概算):	5(低速回転、アクセレーションなし) 3(中回転、アクセレーションあり) 1(反時計回りに速い回転、反-フィードバック・モード)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
取り付け:	Backbox取り付け必須
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6. 93×4. 57×3. 81
周辺動作環境:	0°C~55°C

RLC-10R

ロータリーレベルコントロール —ロータリーエンコーダー —0~10Vdc出力



RLC-10RN

ロータリーレベルコントロール —ロータリーエンコーダー —ULTRASTYLE™ニュートラルー0~10Vdc出力



特徴:

- ・ ロータリーエンコーダー・リモートレベルコントロール
- ・ 0~10Vdcおよびアップ/ダウンパルス出力を供給
- ・ 内部または外部ランプ用0~10VdcLEDディスプレイ
- ・ 長寿命のオプティカルエンコード
- ・ ノイズフリーのパフォーマンス
- ・ RDL®ULTRASTYLE™デザイン

用途:

RLC-10Rは、0~10Vdcまたは遠隔地からのパルス制御に対し、理想的な選択肢です。回路は、長期的にトラブルのない操作を実現するオプティカルエンコーダ技術に基づいています。コントロールは、大型の前面パネルのノブを回転させると上下に増加します。ノブをより急速に回した時、素早い反応が得られる様、変化の速度が速くなるアクセレーションが設けられています。コントロールノブを囲むLEDリング表示は、仮想ポイントとして動作します。このディスプレイへの入力は、内部または外部のいずれか0~10Vdcの信号です。

0~10Vdc出力は、RDL®VCA製品や他社の0~10Vdcで制御される機器のためのシングルポイントの制御を提供します。複数の制御ポイントが必要とされる場合、個々のアップ・ダウンパルス出力をRDL®RU-VCA製品や各種産業製品に接続することができます。背面パネルのジャンパーは、パルスのいずれか+15Vdcパルス(RDL®RU-VCA)またはモメンタリのオープンコレクターパルスいずれかのパルス出力に設定します。

電力損失が発生した場合、内部メモリーは、最後のレベルの値を記憶します。電源が回復した時、0~10V出力は電力損失時の動作レベルに戻ります。

仕様:

ランプ出力:	0~10Vdc
パルス出力:	パルスアップ、パルスダウン(オープンコレクターまたは+15Vパルス)
パルス出力電流:	20mA(オープンコレクター)
入力抵抗のランプ表示:	200KΩ
入力電圧表示:	0~10Vdc
回転:(最小~最大 概算):	5(低速回転、アクセレーションなし) 3(中回転、アクセレーションあり) 1(反時計回りに速い回転、反-フィードバック・モード)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
取り付け:	Backbox取り付け必須
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6. 93×4. 57×3. 81
周辺動作環境:	0°C~55°C

RUC-4

ULTRASTYLE™ユニバーサルリモートコントロール



特徴:

- ・ RDL®モジュールのリモートコントロール
- ・ 産業機器の遠隔操作
- ・ 個別に設定可能なプッシュボタン
- ・ モメンタリ、ラッチまたはインターロックアクション
- ・ LEDステータスインジケータ
- ・ 前面パネルのロックアウトが選択可能
- ・ ULTRASTYLE™デザインのリモートコントロール

用途:

RUC-4は、RDL®およびその他の産業の多様な機器の制御を容易にプログラムできる壁面用コントロールです。4つの長寿命のキーボードスタイルプッシュボタンは、前面パネルでの選択を可能にします。対応するLEDが関連付けられている機能の状態を表示します。それがインストールされている場合RUC-4は、目的の動作に応じプログラムされます。各ボタンは、モメンタリ出力、ラッチ出力を生成するように設定することができ、または前面パネル上の他のボタンのいずれかと連結するように設定することが出来ます。背面パネル上の4個の出力端子は、オープンコレクタとして個別にプログラム出来ます。またアクティブ時、+15Vを生成するように設定することも出来ます。背面パネルの4つのステータス入力端子は、LED制御のために設けられています。各LEDは、背面パネルの端末または、それに関連するボタンの機能に対応する様にプログラムすることができます。RUC-4は、ユーザが通常ボタンのロックを解除するために5ボタン5・シーケンスを入力する必要があるロックモードの切り替えを持っています。非アクティブの10秒後に、ボタンが自動的に再ロックします。LOCKEDまたはUNLOCKED、前面パネの2つLEDがRUC-4のステータスを表示します。内部フラッシュメモリーは、電源が切れた後もプログラミングの設定を保持します。

プログラミングのすべてを満たす柔軟性は、ボタンとインジケータ機能のあらゆる組み合わせを可能にします。RDLモジュールを使用した場合、その組み合わせはほぼ無限です。

仕様:

入力(4):	グラウンド入力 0.5mA(LEDインジケータ) Pull-to-ground
プログラミングモード:	ボタンの連動または非連動(INTERLOCK) ボタンモメンタリまたはラッチ
LED制御:	外部またはフォローボタンアクション 制御出力オープンコレクタまたは+15V オン/オフボタンのロックアウト ボタンアクティブまたは非アクティブ
制御出力(4):	プログラム可能な、オープンコレクタ@25mAまたは+15Vdc@5mA
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA
取り付け:	Backbox取り付け必須
寸法寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.93×9.02×3.81
周辺動作環境:	0~55°C

RUC-4N

ULTRASTYLE™ユニバーサルリモートコントロール – ULTRASTYLE™ニュートラル



特徴:

- ・ RDL®モジュールリモートコントロール
- ・ 産業機器の遠隔操作
- ・ 個別に設定可能なプッシュボタン
- ・ モメンタリー、ラッチまたはインターロックアクション
- ・ LEDステータスインジケータ
- ・ 前面パネルのロックアウトが選択可能
- ・ ULTRASTYLE™のリモートコントロール

用途:

RUC-4はRDLおよびその他産業の多様な機器の制御を容易にプログラムできる壁面用コントロールです。4つの長寿命のキーボードスタイルプッシュボタンは、前面パネルでの選択を可能にします。対応するLEDが関連付けられている機能の状態を表示します。それがインストールされている場合RUC-4は、目的の動作に応じプログラムされます。各ボタンは、モメンタリー出力、ラッチ出力を生成するように設定することができ、または前面パネル上の他のボタンのいずれかと連結するように設定することができます。背面パネル上の4個の出力端子は、オープンコレクターとして個別にプログラム出来ます。またアクティブ時、+15Vを生成するように設定することも出来ます。背面パネルの4つのステータス入力端子は、LED制御のために設けられています。各LEDは、背面パネルの端末または、それに関連するボタンの機能に対応する様にプログラムすることができます。RUC-4は、ユーザが通常ボタンのロックを解除するために5ボタン5シーケンスを入力する必要があるロックモードの切り替えを持っています。非アクティブの10秒後に、ボタンが自動的に再ロックします。LOCKEDまたはUNLOCKED、前面パネルの2つLEDがRUC-4のステータスを表示します。内部フラッシュメモリーは、電源が切れた後もプログラミングの設定を保持します。

プログラミングのすべてを満たす柔軟性は、ボタンとインジケータ機能のあらゆる組み合わせを可能にします。RDLモジュールを使用した場合、その組み合わせはほぼ無限です。

仕様:

入力(4):	グラウンド入力 0.5mA(LEDインジケータ) Pull-to-ground
プログラミングモード:	ボタンの連動または非連動(INTERLOCK) ボタンモメンタリまたはラッチ
LED制御:	外部またはフォローボタンアクション 制御出力オープンコレクターまたは+15 V オン/オフボタンのロックアウト ボタンアクティブまたは非アクティブ
制御出力(4):	プログラム可能な、オープンコレクター@25mA or+15Vdc@5mA
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA
取り付け:	Backbox取り付け必須
寸法寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.93×9.02×3.81
周辺動作環境:	0° ~55°

Alerting

ACM-3

AMコンポーネントモニター



特徴:

- ・ 透明性の維持
- ・ 音量を最大限まで上げる
- ・ ステレオセパレーションを最良化
- ・ 副搬送波クロストークを削減
- ・ ユーザーの信号カバレッジの一貫性を保証
- ・ 人工的マルチパスの積極的コントロール維持
- ・ FMトランスミッターの機能を最大限引き出す
- ・ RACK-UP®シリーズの取り付けオプションを利用したマウント

用途:

RDL®のACM技術は長年業界に認められている、同期AM雑音(リスナーの受信器に悪影響を与えるFM放送の帯域幅の分かりにくい変化)をコントロールする唯一の方法です。アメリカでトップパフォーマンスを誇るFM放送局の多くは、その最良帯域幅/パフォーマンスに魅せられACM技術に転向しています。新型でも、旧型であっても全ての送信器は容易に低帯域幅を生成します。また市場のどんな信号でさえも実行するように出来ています。全てのFM放送局は正確なAM測定、及び最良なチューニング、パフォーマンスに必要な継続モニタリングを供給するACM技術を必要としています。

仕様:

入力/出力コネクタ:	BNC
最大入力信号:	30V(結合フィルター化されたキャリア+AM)
測定範囲:	-20dB~-69dB(フロントパネル表示) -10dB~-90dB(フロントパネルスコープジャック)
残留ノイズ:	95dB以下(100%振幅変調基準)
オシロスコープジャック:	BNC 5V _{p-p} (フルスケール表示用)
オーディオ出力:	+4dBu、100Ωソースインピーダンス
回復AMのTHD:	0.03%以下
DC出力:	DCレベル(重要なシンクロノスAM表示)
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.1×15.0×10.4
電源仕様:	18Vac、外部サプライ含む(北米)
周辺動作環境:	0~50°C

D-BZR

ピエゾアラートモジュール



仕様

制御入力:	TRIPとRESET(接地によりアクティブ)
警報:	約4kHz、85dBspl@10cm(最大)、または75 dBspl@10cm(最小)
電源仕様:	24VdcまたはAC@10mA
寸法(高さ×幅×奥行cm):	10.4×4.1×3.3
周辺動作環境:	0°C~55°C

R-BZR

ピエゾアラートモジュール



仕様

制御入力:	TRIPとRESET(接地によりアクティブ)
警報:	約4kHz、85dBspl@10cm(最大)、または75 dBspl@10cm(最小)
電源仕様:	24Vdc またはAC@10mA
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.6×4.1×3.3
周辺動作環境:	0°C~55°C

Test Equipment

PT-AMG2

ポータブルオーディオシグナルジェネレーター & モニター



特徴:

- ・ポータブルまたはベンチ・オーディオジェネレーター/メーターとモニター
- ・マイクとラインレベルのメーター付きオーディオトーンオシレーター
- ・マイク/ライン入力と出力の切り替え
- ・コネクタによるバランスとアンバランスの入力/出力
- ・標準の9ボルト電池または24Vdcによる動作
- ・+4dBuまたは+6dBuの精度が安定したリファレンスレベル

用途:

このポータブルオーディオ装置は、高精度のオーディオオシレーターと正確なレベルメーターおよびスピーカーから構成されています。700Hzのオシレーターセクションは、2つの出力を備えています。バランスXLR出力は、MICまたはLINEレベル(プロ機器)用を前面パネルのスイッチで選択します。アンバランス出力は-10dBV(民生用)で動作します。出力の安定性は、正確なベンチトップオーディオテストに適しています。

オーディオ計測回路は、2系統の入力、LEDメーターとモニタースピーカーを備えています。バランスXLR入力、MICまたはLINEレベル(プロ機器)用を前面パネルのスイッチで選択します。アンバランス入力が-10dBVの(民生機器)で動作します。入力のいずれかは、計測回路に供給するために使用できます。バランス+4dBu入力の場合、メーターdB=+4dBuです。アンバランス入力の場合、メーター0dB=-10dBVです。前面パネルのボリュームノブはスピーカーのレベルをコントロールします。INPHASE LEDは、オシレーターが出力された時、およびメーター入力が同相(0dBレベルまたはそれ以上)にあるとき点灯します。PT-AMG2は、内部2つの9ボルト電池、または外部の12Vdc~30Vdcサブライのいずれかから動作します。テスト用リードとベンチトップサポート金具が付属しています。バランスラインレベル(入力および出力)は、+4dBuまたは+6dBuにユーザによって設定されます。

仕様:

出力(2):	XLR(フロントパネルでマイクまたはライン切り替え可能)、RCA(民生用レベル)
バランス出力レベル(切り替え可能):	+4dBuまたは+6dBu * (2. 5k Ω 負荷)
マイク:	-46dBu(2. 5k Ω 負荷、+4dB 50dB以下)
アンバランス出力レベル:	-10dBV
オシレーター周波数:	ノミナル700Hz
出力安定性:	0. 01dB以下
入力(2):	XLR(フロントパネルでマイクまたはライン切り替え可能)、RCA(民生用レベル)
バランス入力レベル(切り替え可能):	
ライン:	+4dBuまたは+6dBu *
マイク:	-46dBu(+4dBu、50dB以下)
アンバランス入力レベル:	-10dBV
*リファレンスレベルプリセット:	スイッチにて切り替え、+4dBuまたは+6dBu
電源仕様:	9Vインターナル(2)または12~30Vdc外部@45mA
周辺動作環境:	0°C~50°C

PT-ASG1

ポータブルオーディオシグナルジェネレーター



特徴:

- ・ 安定したポータブルまたはベンチ・オーディオジェネレーター
- ・ マイクまたはラインレベル出力を切り替え可能
- ・ 高精度のオーディオリファレンスレベル
- ・ コネクタによるバランスとアンバランス出力
- ・ 標準の9ボルト電池または24Vdcによる動作
- ・ +4dBuまたは+6dBuの精度が安定したリファレンスレベル

用途:

PT-ASG1は、システム検証、アライメント調整およびテストのための安定したオーディオ信号を必要とする用途で使用されるポータブル又はベンチトップ オーディオオシレーターです。

内部発信機は、1000Hz などの高周波で動作する発信機に関連している疲労なく信号の聴覚モニターを許容する700Hzで作動します。700Hzの信号は、オーディオシステムのパスバンドに落ちると容易に400Hzまたは1kHzの信号のどちらかに区別されます。発振器の出力は、正確なベンチトップオーディオテストに適した安定性を有する最終的な出力レベルを調整するゲイン制御されたループ内のInternal temperature—stable referenceと比較されます。

PT-ASG1には2つの出力が設けられています。XLR/バランス出力は、前面パネルのスイッチでMICまたはLINEレベルを選択可能です。ラインレベルは出荷時+4dBuに設定されていますが、+6dBuにプログラムすることができます。前面パネルのレベルスイッチがMICに設定されている場合、XLR出力レベルは-46dBu(+4dB、50dB以下)に設定されています。ユニークな出力ネットワークは、ローインピーダンス(200Ω)とハイインピーダンス(>1kΩ)マイクプリアンプに同じ出力レベルを生成します。

PT-ASG1は、内部9ボルト電池から、または外部12V~30Vdc電源いずれかから動作します。テスト用リードとベンチトップサポート金具が付属しています。バッテリーコンパートメント内のスイッチは、バランスラインレベル出力を+4dBuまたは+6dBuにユーザーがプリセットすることができます。

仕様:

出力(2):	XLR(フロントパネルでマイクまたはライン切り替え可能)、RCA(民生用レベル)
バランス出力レベル(切り替え可能):	+4dBuまたは+6dBu * (2.5kΩ負荷)
マイク:	-46dBu(2.5kΩ負荷、+4dB、50dB以下)
アンバランス出力レベル:	-10dBV
オシレーター周波数:	ノミナル700Hz
出力安定性:	0.01dB以下
*リファレンスレベルプリセット:	スイッチにて切り替え +4dBuまたは+6dBu
電源仕様:	9Vインターナル(2)または12~30Vdc外部@45mA
周辺動作環境:	0°C~50°C

PT-IC1

PT-AMG2またはPT-ASG1用キャリングケース



特徴:

- ・ PT-IC1は、1つまたは2つのRDL®ポータブルテスター、電源および関連するテスト用リードを収納運ぶためのコンパクトなパッド入りナイロンケースです。
- ・ キャリングハンドルとショルダーストラップの両方が用意されています。カバーは、アライメントツール用ジッパーポーチを備えています。

Audio

FP-CH8

チャイムジェネレーター ー8電子チャイム



特徴:

- ・ 個々に選択可能な8つの電子チャイム
- ・ 1回またはリピートの選択が可能なチャイム
- ・ 合成した倍音ベルで自然な音に
- ・ 外部チャイムを作動
- ・ バックミュージックや呼び出し音の入力
- ・ 自動ダッキング

用途:

FP-CH8は電子チャイムジェネレーターで、8つの合成チャイムを生成します。各チャイムは自然な音響効果を生み出すように選択された最大3音色、3和音から成ります。チャイムは単音ものや連続した音色のものもあります。8つのチャイムはそれぞれグラウンドへ外部から接地する事によって作動します。グラウンドへのモメンタリクローズは、チャイムを開始する必要があります。CONT(連続の)端子が1つ追加されています。CONT端子が接地していない限り各チャイムは一度再生されます。連続(CONT)機能では、CONT端子が非接地になるまでチャイム音が鳴ったり、リピートしたりします。この機能ではCONT端子がリリースされるまでチャイム音(Chimes4と8)の持続時間が延長されます。BGMや呼び出し音声はMUSIC IN入力に接続されます。チャイムを再生すると、音楽ソースはすぐに前面パネルのDUCKINGトリマーの設定レベルにフェードします。ダッキングフェイドの深度は0dBから完全にoffまでの間で調整可能で、チャイムに音楽をミックスしたり、音楽を割り込ませたりすることが可能です。音楽がダッキングされたり、チャイムが再生されている間、前面パネルのCHIMINGインジケーターが光ります。WAITやIGNORE端子はチャイム動作を止めたり遅らせたりする時に使用します。

チャイムのパターン: 単音、2音、3音、ベル音、マニュアル音、降下3音、Eurosiren、マルチ警告音

仕様:

Music入力:	50k Ω バランス/アンバランス、最大+22dBu
周波数特性:	20Hz~50kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.05以下(ユニティゲイン、50Hz~20kHz)
+4dBu 以下のノイズ:	-70dB(ユニティゲイン)
ヘッドルーム:	16dB 以上(+4dBu 以上)
ゲイン:	ユニティ~+22dB(調整可能)
ダッキングフェイド深度:	0dB~完全に Off(調整可能)
出力:	150 Ω バランス、+4dBu または 75 Ω アンバランス
トリガー入力(8):	高→低変換のトリガー、0.5mA
コントロール入力(3):	WAIT(再生のディレイ)、IGNORE/Abort(再生しない)、CONT(連続再生)
コントロール出力(2):	CHIMING(オープンコレクター Low@25mA)、EOC(Low チャイムの終わりで100ms)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@100mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.46×8.26×12.7

FP-MR2

メッセージリピーター



特徴:

- ・ 1つのメッセージを繰り返し再生
- ・ 高品質のメッセージ録音
- ・ 最大1.7分デジタルメッセージを保存
- ・ 外部メッセージ作動
- ・ メッセージのリピート再生用、間隔タイマー
- ・ メッセージの再生を繰り返す
- ・ BGM 入力
- ・ 自動ナレーター／音楽ダッキング

用途:

FP-MR2は、1つのメッセージを1分40秒まで電子保存装置に録音可能なメッセージリピーターです。このメッセージはグラウンドへ外部から接地する、または前面パネルのSTART ボタンを使用してマニュアルで再生します。メッセージはFP-MR2にある間隔タイマーを使用して定期的に再生することも可能です。バランスラインレベルのMUSIC入力でBGMを接続させることができ、関連する入力ポテンシヨメーターにより音楽レベルをインストレーターが設定することができます。メッセージの再生が始動すると、音楽が小さくなります。メッセージの最後に音楽レベルがまた元の大きさにもどります。前面パネルのDIPスイッチは、音楽をメッセージ(ノミナル-20dB)の後ろで、小さいレベルでセットするか、または完全にオフにします(音楽付きのメッセージを使用する時)。モジュール出力レベルはノミナル+4dBu バランスです。出力レベルは適切な音楽と録音レベルをセットするために使用するRDLデュアルLED VUメーターに表示されます。

メッセージは設置時に一度録音され、その後繰り返し再生されます。メッセージはいつでも再録音することができ、電源がモジュールから抜かれてもメッセージは消えません。録音入力は標準-10dBV民生用レベルのアンバランスRCAフォノジャックです。デュアルLEDメーターに表示される正確な録音レベルにセットするため、入力レベルトリマーがあります。前面パネルのRECORD ENABLEプッシュボタンは、メモリにあるメッセージを消したり、録音が可能です(RECORD ENABLEのLEDで表示されます)。STARTボタンを押すとモジュールが録音を開始し、ボタンを離すまで録音を続けます。RECのLEDは録音中に光ります。内臓のオーディオコンプレッサは、信号ダイナミクスに聞こえる程の大きな影響を及ぼすことなく、一貫性のある平均録音レベルのレベル変動20dB入力以上を維持します。

FP-MR2

仕様:

RECORD 入力

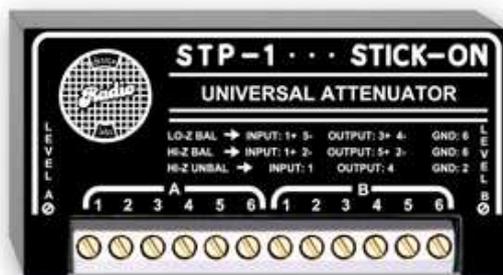
入力:	10k Ω アンバランス
入力レベル:	-20dBV~0dBV
周波数特性:	80Hz~12kHz(± 1.5 dB)
+4dB以下のノイズ:	-65dB 以下

MUSIC 入力

入力:	50k Ω バランス/アンバランス
+4dBu出力用入力レベル:	-18dBuバランス(-20dBVアンバランス)~+18dBu/バランス(+16dBVアンバランス)
周波数特性:	30Hz~40kHz(± 1 db)
THD+N:	0.05%以下(1kHz)
+4dBu未満のノイズ:	-70dB(ユニティゲイン)
CMRR:	70dB(50~150Hz)
出力:	150 Ω バランス/75 Ω アンバランス
出力レベル:	ノミナル+4dBu
コントロール入力(2):	TRIG及びDISABLE、Pull 接地、1mA
コントロール出力(2):	PLAYING及びEOM、オープンコレクター@25mA
電源仕様:	24Vdc@60mA、接地準拠
周囲動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.46×8.26×12.7

STP-1

ユニバーサルオーディオアッテネーター - 2チャンネル



特徴:

- ・ オーディオレベルの減衰
- ・ 機器にオーディオレベルを調整
- ・ オーディオレベルをプリセット
- ・ オーディオレベルを正確に合わせる
- ・ オーディオ入力ヘッドルームの拡大
- ・ 1つのパッケージに2つの調整可能アッテネーター

用途:

STP-1はオーディオレベルの減衰を必要とする固定取り付けが可能な1組の便利なアッテネーターパッドです。低価格のSTP-1は、これまでコストがかかっていた固定パッドの組み立て作業の費用や手間を削減します。STP-1内のマルチターン式トリマーにより、いずれのジャンパーや、外部抵抗に接続する必要がなく、正確なレベル調整が可能になります。STP-1はハイ/ローインピーダンス、バランス/アンバランス回路のいずれかで動作します。容易な設置用に、配線系統の説明がケースに印刷されています。

仕様:

ノミナルインピーダンス:	HI-z, 10k Ω ; LO-z, 600 Ω
調整:	ドライバートリマー調整、15ターン連続
回路タイプ:	パッシブ (モデファイドH&T Pad)
接続:	ユーロ型ターミナルブロック(14~24ゲージワイヤー適合) 端子不要; 入出力接続の説明はSTP-1上に記述
最大信号入力:	
HI-zバランスライン:	+33dBu, 35V RMS
LO-zバランスライン:	+27dBu, 18V RMS
HI-zアンバランスライン:	+35dBu, 45V RMS
基準レベル:	ラインレベル; +10dBu~-10dBu マイクレベル; -45dBu~-65dBu
電源仕様:	パッシブ(電源不要)
周辺動作環境:	-20°C~60°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-VP1

ボイス・オーバー／ページングモジュールー手動



特徴:

- ・ 高品質のボイス・オーバー(ナレーション)ミキシング
- ・ ノイズの無いページング
- ・ ページング又は“ボイス・オーバーに”適応したシングル入力
- ・ FADEアンダーもしくはハードCUTが選択可能
- ・ フェードDEPTH及びRATEが選択可能
- ・ ソフトオーディオ切り替え

用途:

ST-VP1は2つの入力ソース間でユーザーが調整、もしくはフェードやカットのコントロールが求められるボイス・オーバーページングに使用します。また、このユニットは正確且つ一貫したフェードレベルが求められるボイス・オーバーに最適です。RDL®ST-ACR製品との併用の際に自動操作が実現します。

仕様:

MUSICソース:

周波数特性:	10Hz~20kHz(±0. 25dB)
THD+N:	0. 01%以下
ミュート時の減衰:	65dB以上

VOICEソース:

周波数特性:	30Hz~20kHz(±0. 25dB)
THD+N:	0. 01%以下
ミュート時の減衰:	80dB以上

COMON(共通):

入力レベル:	+4dBuバランス(アンバランスに接続可)
出力:	+4dBuバランス(アンバランスに接続可)
ゲイン(いずれかの入力):	ユニティ(バランス入出力)
ノイズ:	-85dB以下(+4dBu出力基準)
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu基準)
フェードレート:	0. 3~1. 3秒で調整可能(20dBフェード時)2~1. 0秒で調整可能(12dBフェード時)
フェードデプス(音楽入力):	3dB~40dBで調整可能
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@45mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1. 7×7. 6×3. 9

ST-VP2

オートマチックダッキングモジュール



特徴:

- ・ 完全自動ボイス・オーバーミキシング
- ・ ノイズの無いページング
- ・ フェードデプスが調整可能
- ・ 音楽をフェードオフで完全に消す設定
- ・ リカバリーレートが調整可能
- ・ MUSIC入力にAGCコンプレッサー内蔵

用途:

ST-VP2は、ページングアンプのラインレベル入力にも配線する事が出来ます。ラインレベルMUSICソースにはレシーバー、サテライトデコーダー、テープやCDソースから供給されます。ラインレベルVOICEソースはラインレベルでのテレフォンページングシステム、もしくはラインレベルまで事前に増幅されたマイク(参照: RDL®STM-1、STM-2、STM-2X、STM-3、STM-LDA3マイクプリアンプ)から供給されます。ページが開始されると、モジュールは自動的に入力されたオーディオを検知し、音楽を希望のレベルまで下げ、そしてページが終了すると、モジュールは自動的に音楽のレベルを上げます。次のページング信号を受けるまで、VOICE入力は完全にオフになります。モジュール前面にある2つのLEDインジケータを用いる事により、セットアップが容易に行えます。2系統の入力のそれぞれが正しい操作レベルを表示する為にLEDが付いています。

MUSIC入力には、様々な音楽ソースに対して均一な音量を生成して明瞭さを産み出し、そしてボイスオーバーの間にMUSIC入力レベルが大きすぎる事によるVOICE入力信号のマスクングを防ぐための、AGC/コンプレッサー機能が付いています。

仕様:

入力(2):	バランスラインレベル(又はアンバランス)
入力インピーダンス:	20k Ω
入力信号範囲:	-20dBu~+18dBu
出力:	0dBuアンバランス(600 Ω)
ゲイン:	マルチターン式ポテンシオメーター使用により調整可能
THD+N:	0.02%以下(20Hz~20kHz、非圧縮)
周波数特性:	25Hz~20kHz(\pm 1dB)
ノイズ:	-70dB以下
インジケータ(2):	適切なMUSICレベルを表示するLED: 1 適切なVOICEレベルを表示するLED: 1
AGC/コンプレッサー:	18dBレンジ; 標準入力レベルで6dB圧縮
アタックタイム:	25ms
リリースタイム:	2.5sec
VOICEトリガーレベル:	操作レベル以下24dB
音楽フェードデプス:	0~25dBで調整可能またはOFF
音楽リカバリーデレイ:	2~4秒で調整可能
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@35mA
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9
周辺動作環境:	0°C~55°C

ST-CX2

2バンド・アクティブラインレベル・クロスオーバー



特徴:

- ・ アクティブ・低域周波数ウーファーイコライゼーション
- ・ アクティブ・フルレンジイコライゼーション
- ・ イコライゼーションが調整可能
- ・ ループ・スルー出力を備えたクロスオーバー
- ・ 低ノイズ、低歪みクロスオーバー
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-CX2はオーディオパワーアンプを駆動するための、ラインレベル2バンドクロスオーバーです。入出力はバランスで、必要に応じてアンバランス接続が可能です。入力は+4dBuラインレベル信号を受けます。モジュールはノミナルユニティゲインで動作します。

FULL RANGE出力は、ウーファー(100Hz未満)を含まないフルレンジスピーカーシステムに使用するようデザインされています。通過帯域は100Hz~30kHzで、2kHzが中心のイコライゼーション調整を持っています。中帯域のオーディオ周波数最大8dB減衰まで供給するスマイルカーブを適用することによって、システム全体の性能を大幅に向上させることができます。

WOOFER出力はフルレンジスピーカーとは別にウーファーを増幅して使用するために設計されています。通過帯域は、フラットにセットされている時には40Hz~165Hzで、50kHzが中心のイコライゼーションBOOST調整を持っています。

サブウーファーを組み込んだシステムでは、LOOP THRU出力がRDL®ST-CX25サブウーファークロスオーバーの入力に接続します。ST-CX2は、接地準拠やフローティング、パイポーラー24Vdc電力から直接操作するためにRDL®SupplyFlex™電源入力構成を備えています。

仕様:

入力:	50k Ω バランスラインレベル(+4dBu)
出力(2):	150 Ω バランスラインレベル(+4dBu)
ヘッドルーム:	18dB以上
ゲイン:	ユニティ(ノミナル、イコライゼーションはフラットにセット)
帯域外のロールオフ:	18dB/Oct

フルレンジ出力

周波数特性:	100Hz~30kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.075%(100Hz~30kHz)
残留ノイズ:	-80dB以下(-4dBu基準)

ウーファー出力

周波数特性:	40Hz~165Hz(+/-0.5dB)
THD+N:	0.025%(40Hz~165Hz)
残留ノイズ:	-95dB以下(-4dBu基準)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング、24Vdc@40mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-CX2S

サブウーファー・クロスオーバーフィルター



特徴:

- ・ アクティブサブウーファー・イコライゼーション
- ・ ステレオソースからのサブウーファー信号
- ・ 低域ブーストの調整が可能
- ・ 低ノイズ、低歪みクロスオーバー
- ・ アクティブクロスオーバー構成
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-CX25はRDL®STICK-ON®シリーズのサブウーファー信号用イコライザです。ST-CX25はRDL®優れた性能と共にイコライゼーション調整を柔軟に行うことができます。

ST-CX15は、バランスまたはアンバランスで配線できる2系統の独立し、絶縁されたバランスブリッジ入力を備えています。出力ドライバーは150Ωバランスで、ロー/ハイインピーダンスバランス/アンバランスラインを動作します。このモジュールは63Hzでユニティゲイン(バランス入力からバランス出力)にて動作します。BOOSTコントロールにより、32Hzでフラットから+5.5dB迄の出力調整が可能です。

ST-CX25は、接地準拠やフローティング24Vdcまたはバイポーラー電源から直接操作するために、RDL®SupplyFlex™電源入力構成を備えています。

仕様:

入力(2):	50kΩ バランスラインレベル(+4dBu)
出力:	150Ω ラインレベル(+4dBu)
出力帯域幅:	22Hz~80Hz(BOOST調整可能)
高域周波数減衰:	45dB以上(400Hzにて)
ゲイン:	63Hzユニティ; 32Hzでフラット~+5.5dBまで調整可能
ヘッドルーム:	30Hzにて最小18dB(最大ブースト)、22dB基準
THD+N:	0.05%以下
入力CMRR:	60dB以上(30Hzまたはそれ以上)
残留ノイズ:	-90dB以下(+4dBu基準)、95dB標準
電源仕様:	接地準拠またはフローティング、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-HP3

ハイパスフィルター - 300Hz・500Hz



特徴:

- ・ ホーン型スピーカーのプロテクション
- ・ 300Hz未満の低域の減衰
- ・ 500Hz未満の低域の減衰
- ・ ラインレベル入出力
- ・ フィールド調整を必要としないフィルタリング
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

PA用ホーンスピーカーへの低域周波数による損傷防止のために、パワーアンプへの入力にラインレベル・フィルターが必要な場合、ST-HP3は理想的な選択肢です。

ST-HP3には入力が1系統、フィルター出力が300Hzハイパスと500Hzハイパスの2つが付いています。入出力は共にバランスで、必要に応じてそれぞれアンバランスに配線することも出来ます。入力はラインレベル(ノミナル+4dBu)オーディオを受けます。モジュールはユニティーゲイン(バランス入出力)で動作します。出力2つは同時に使用が可能です。

ST-HP3は、接地準拠、フローティングまたはバイポーラー24Vdc電力から直接操作するためにRDL®SupplyFlex™電源入力構成を備えています。

仕様:

入力:	20k Ω バランスラインレベル(+4dBu)
出力(2):	150 Ω バランスラインレベル(+4dBu)
ヘッドルーム:	18dB 以上
減衰カーブ:	18dB/オクターブ
THD+N:	0.01%以下
残留ノイズ:	-90dB 以下(+4dBu 基準)
インサージョン損失:	2dB以下
300Hz出力:	
周波数特性:	300Hz~30kHz(± 0.5 dB)、-3dB 周波数: 225Hz
500Hz出力:	
周波数特性:	500Hz~30kHz(± 1.0 dB)、-3dB 周波数: 450Hz
電源仕様:	接地準拠またはフローティング 24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

RU-MLD4

マイク/ライン用ディストリビューションアンプ ー1×4



RU-MLD4T

1×4マイク/ライン用ディストリビューションアンプ ー1×4 トランス付



特徴:

- ・ 4出力ディストリビューションアンプ
- ・ 前面パネルにXLR入出力ジャック
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの入出力
- ・ マイク/ライン入力が切り替え選択可能
- ・ マイクゲイン/ファンタムが切り替え選択可能
- ・ 入口にゲイントリム付き
- ・ マイクとラインの切り替えは各出力で選択可能

用途:

RU-MLD4は4チャンネルのオーディオディストリビューションアンプです。入力と4系統の出力は前面パネルのXLRジャックか、背面パネルのユーロ型ターミナルブロックのいずれかに接続できます。入力は、バランスマイクまたはラインレベル信号を受けます。4系統の出力はそれぞれマイクまたはラインレベル信号のいずれかを供給します。前面パネルのXLRコネクタと背面パネルの端子はどちらも常に動作状態です。RU-MLD4は、XLRジャックを表に向けてラックマウントすることも可能ですし、RDL®RU-FP1フィルターパネル/リバースマウントキットを利用して、逆向きにマウントすることも可能です。

各オーディオ入力は、MICとLINEレベルの切り替えのために、背面パネルにスイッチが装備されています。2個の追加スイッチは、LO/HIゲインや24Vdcファンタムの有効/無効といった、MIC入力の設定を行うことができます。2つのマイクゲイン設定により様々なダイナミックマイクそして民生用マイクの接続が可能になります。各出力はMICまたはLINEのいずれかに関連したレベル設定を行うために、背面パネルに別々のスイッチが装備されています。オーディオ出力は互いに絶縁され、バランスまたはアンバランスに配線できます。ゲイントリムは前面パネル・コントロールに装備されています。RDL®デュアルLED VUメーターは、ゲイントリマーの上に設けられています。メーターは出力をラインレベルに設定するために+4dBuを表示するよう調整します。背面パネルには24Vdc電源を接続するためにユーロ型ターミナルブロックと電源入力ジャックがあります。RU-MLD4Tの各出力はスタジオ品質のオーディオ出力トランスを搭載しています。

RU—MLD4

仕様:

入力:	XLR(前面パネル)、ユーロ型ターミナルブロック(背面パネル)
入力レベル(+4dBu出力用):	MIC/LINE選択切り替え可能(背面パネル) マイク:-48dBu~-3dBu(LO GAIN);-65dBu~-20dB(HI GAIN) ライン:-15dBu~+28dBu
入力インピーダンス:	マイク:2k Ω バランス、ファンタム24V切り替え可能(IEC1938:1996-12) ライン:10k Ω ;アンバランス接続可能
出力(4):	XLR(フロントパネル)、ユーロ型ターミナルブロック(背面パネル)
出力レベル:	MIC/LINE選択切り替え可能(背面パネル)
出カインピーダンス:	150 Ω バランス
ゲイントリム:	前面パネルで調整可能 マイク:オフ~52dBゲイン(LO GAIN);オフ~69dBゲイン(HI GAIN) ライン:オフ~20dBゲイン
周波数特性:	マイク:80Hz~50kHz(± 0.75 dB), 10dB以下@20Hz(ハイパスフィルター必須) ライン:15Hz~50kHz(± 0.1 dB)
THD+N:	0.1%以下(マイク);0.005%(ライン)
CMRR:	60dB以上(マイク);50dB以上(ライン)
残留ノイズ:	(+4dB以上LINE出力, -45dBuMIC出力) マイク:-79dB(50dBゲイン);-70dB(マイク60dBゲイン);ライン:-85dB
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu以上 LINE出力)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@90mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×11.8

RU-ADA8D

オーディオディストリビューションアンプ



特徴:

- ・ 8出力・ステレオオーディオ分配
- ・ 16出力・モノラルオーディオ分配
- ・ 前面パネルに入力レベルトリマー
- ・ 各入力チャンネル用デュアルLED・VUメーター
- ・ 前面パネルに出力レベルトリマー
- ・ 背面パネルのユーロ型ターミナルブロック入出力
- ・ 要求の高い用途のための優れたオーディオ品質

用途:

RU-ADA8Dは、入出力ゲイン調整と入力レベルメーター付の8チャンネルステレオ・オーディオ分配アンプです。モジュールはモノ信号を16まで分配供給するためにモノで動作することもできます。入出力は背面パネルのユーロ型ターミナルブロックに接続されます。

2つのラインレベル入力はそれぞれバランスまたはアンバランス信号のいずれかを受けます。各入力は前面パネルにINPUT GAINトリマーが装備されています。アンバランスの-14dBVとバランスの+9dBuにかけたの入力信号レベルは、デュアルLED VUメーターに表示され、適切な動作レベルに設定できます。これにより全ての通常動作レベルにおいて十分なヘッドルームを確保します。最大入力レベルは+25dBuです。

背面パネルスイッチはステレオとモノ動作の切り替えを行います。モノの位置では入力A(レフト)を使用し、全16の出力チャンネルを作動します。モジュールをモノラルシステムで使用する時は、入力Aのみ配線します。

オーディオ出力は各々絶縁されており、バランスまたはアンバランス配線が可能です。各出力は前面パネルにOUTPUT LEVELコントロールを調整するネジが設けられています。このゲイン・ポテンシオメーターはバランス+4dBu出力レベルを基準に、-9dB~+6dBの範囲で調整することが可能です。アンバランス-10dBV出力を基準にすると各出力ポテンシオメーターは-3dBから+12dBの範囲で調整することができます。

RU-ADA8Dは優れたヘッドルーム、低歪み、優れたクロストークの分離、広範囲でフラットな周波数特性、高い同相信号除去による低ノイズを提供します。RU-ADA8Dは、プロオーディオ環境の最も重要な用途のために卓越したオーディオ性能を提供します。

RU-ADA8Dは背面パネルのユーロ型ターミナルブロックを介して接続された24Vdcで動作します。

RU-ADA8D

仕様:

入力(2):	ステレオ(A/レフト、B/ライト)、ユーロ型ターミナルブロック上
入力インピーダンス:	20k Ω バランス/10k Ω アンバランス
入力レベル:	+4dBu/バランス(ノミナル)、+25dBu最大、-10dBVアンバランス
入力ゲイン調整(2):	-5dB~+15dB(+4dBu基準/バランス) -3dB~+17dB(-10dBV基準アンバランス)
入力メーター(2):	入力A/B用デュアルLED VUメーター
モノモード:	背面パネルで切り替え選択可能(入力Aは全16出力に供給)
出力(16):	ステレオA(8)、B(8)、ユーロ型ターミナルブロック上
出力インピーダンス:	150 Ω バランス、75 Ω アンバランス
出力レベル:	+4dBu/バランス(ノミナル)、+24dBu最大、-10dBVアンバランス
出力レベル調整(16):	-9dB~+6dB(+4dBu基準/バランス) -3dB~+12dB(-10dBV基準アンバランス)
周波数特性:	10Hz~165kHz(\pm 0.25dB)、10Hz~35kHz(\pm 0.01dB)
THD+N:	0.0025%以下(20Hz~20kHz)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu入出力以上)
ノイズ:	-92dB以下(+4dBu以下、20Hz~20kHz 出力)
クロストーク:	-85dB以下(20Hz~1kHz)、-70dB以下(1kHz~20kHz)
CMRR:	90dB以上(100Hz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@140mA(待機中、ノミナル)、170mA(最大)
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.18×14.6×9.0(コネクタ付きの場合9.9cm)

RU-ADA4D

オーディオディストリビューションアンプ



特徴:

- ・ 4出力・ステレオオーディオ分配
- ・ 8出力・モノラルオーディオ分配
- ・ 前面パネルに入力レベルトリマー
- ・ 各入力チャンネル用デュアルLED・VUメーター
- ・ 前面パネルに出力レベルトリマー
- ・ 背面パネルのユーロ型ターミナルブロック入出力
- ・ 要求の高い用途のための優れたオーディオ品質

用途:

RU-ADA4Dは、入出力ゲイン調整と入力レベルメーター付の4チャンネルステレオ・オーディオ分配アンプです。モジュールはモノ信号を8つまで分配供給するためにモノで動作することもできます。入出力は背面パネルのユーロ型ターミナルブロックに接続されます。

2つのラインレベル入力はそれぞれバランスまたはアンバランス信号のいずれかを受けます。各入力は前面パネルにINPUT GAINトリマーが装備されています。アンバランスの-14dBVとバランスの+9dBuにかけたの入力信号レベルは、デュアルLED VUメーターに表示され、適切な動作レベルに設定できます。これにより全ての通常動作レベルにおいて十分なヘッドルームを確保します。最大入力レベルは+25dBuです。背面パネルスイッチはステレオとモノ動作の切り替えを行います。モノの位置では入力A(レフト)を使用し、全8つの出力チャンネルを作動します。モジュールをモノラルシステムで使用する時は、入力Aのみ配線します。

オーディオ出力は各々絶縁されており、バランスまたはアンバランス配線が可能です。各出力は前面パネルにOUTPUT LEVELコントロールを調整するネジが設けられています。このゲイン・ポテンシオメーターはバランス+4dBu出力レベルを基準に、-9dB~+6dBの範囲で調整することが可能です。アンバランス-10dBV出力を基準にすると各出力ポテンシオメーターは-3dBから+12dBの範囲で調整することができます。

RU-ADA4Dは優れたヘッドルーム、低歪み、優れたクロストークの分離、広範囲でフラットな周波数特性、高い同相信号除去による低ノイズを提供します。RU-ADA4Dは、プロオーディオ環境の最も重要な用途のために卓越したオーディオ性能を提供します。RU-ADA4Dは背面パネルのユーロ型ターミナルブロックを介して接続された24Vdcで動作します。

仕様:

入力(2):	ステレオ(A/レフト、B/ライト)、ユーロ型ターミナルブロック上
入力インピーダンス:	20k Ω バランス/10k Ω アンバランス
入力レベル:	+4dBu バランス(ノミナル)、+25dBu 最大、-10dBV アンバランス
入力ゲイン調整(2):	-5dB~+15dB (+4dBu 基準/バランス) -3dB~+17dB (-10dBV 基準/アンバランス)
入力メーター(2):	入力A/B用デュアルLED VUメーター
モノモード:	背面パネルで切り替え選択可能(入力Aは全8出力に供給)
出力(8):	ステレオA(4)、B(4)、ユーロ型ターミナルブロック上
出力インピーダンス:	150 Ω バランス、75 Ω アンバランス
出力レベル:	+4dBu バランス(ノミナル)、+24dBu 最大、-10dBV アンバランス

出力レベル調整(8):	-9dB~+6dB(+4dBu基準バランス) -3dB~+12dBu(-10dBV基準アンバランス)
周波数特性:	10Hz~165kHz(±0.25dB)、10Hz~35kHz(±0.01dB)
THD+N:	0.0025%以下(20Hz~20kHz)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu以上; 入出力共)
ノイズ:	-92dB以下(+4dBu以下、20Hz~20kHz 出力)
クロストーク:	-90dB以下(20Hz~5kHz)、-80dB以下(5kHz~20kHz)
CMRR:	90dB以上(100Hz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@82mA(待機中、ノミナル)、120mA(最大)
周辺動作環境:	0°C~50°C
ケース寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.18×14.6×9.0(コネクタ付きの場合9.9cm)

RU-UDA4

オーディオ・ディストリビューションアンプ

—2×4 RCAフォノジャック



特徴:

- ・ ステレオアンバランスオーディオ・ディストリビューション
- ・ 両チャンネルにユニティゲイン
- ・ チャンネル毎に4出力
- ・ スタンドアロンまたはラックマウント可能
- ・ 優れたオーディオ性能
- ・ 1/3ラック、高密度ラックマウント

用途:

RU-UDA4はアンバランスラインレベル接続でのディストリビューションが必要な場所に最適な選択肢です。このユニットは2つの別々の絶得されたチャンネルを備えています。RU-UDA4はステレオのアプリケーションに使用する、あるいは2系統の個別のモノラルディストリビューションアンプとして利用できます。入力信号は出力ラインドライバを通してバッファリングされ、2つの出力それぞれに独立したアンバランスラインレベル出力を供給します。

RU-UDA4の性能は業界標準の-10dBV入出力レベルに調整されています。優れた周波数特性や位相特性、低歪、低ノイズ性能の組み合わせがRDL製品ではよく知られたオーディオの明瞭性と精度を生み出します。

仕様:

入力コネクタ(2):	RCAフォノジャック
入力インピーダンス:	10k Ω アンバランス
出力コネクタ(8):	チャンネル毎に4つのRCAフォノジャック
出力インピーダンス:	100 Ω アンバランス
チャンネル:	2チャンネル(L及びR、もしくは2つ個別に独立したモノラルアンプとして使用可能)
周波数特性:	5Hz~50kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.020%以下
ノイズ:	-90dB以下(-10dBV)
クロストーク:	-90dB以下(1kHz); -80dB以下(10kHz); -75dB以下(20kHz)
ヘッドルーム:	28dB以上
電源要件:	接地準拠、24Vdc@25mA
周囲動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×7.7

ST-DA3

ラインレベルディストリビューションアンプ -1×3



特徴:

- ・ 3出力までのオーディオ分配
- ・ バランス／アンバランス入出力
- ・ ローカルディストリビューションにオーディオラインをブリッジ
- ・ インピーダンスを変換して分配ディストリビューション
- ・ 増幅もしくは減衰させての分配
- ・ RF保護の入出力
- ・ 1x3モノ又はステレオ用に2つのユニットを使用
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-DA3はユーザーにオーディオ分配アンプの利点をもたらし、更にどこでも必要な場所で接続することができます。ST-DA3により、あらゆるオーディオラインのブリッジも、ゲインの調整も可能で、そして3チャンネルまでハイ／ローインピーダンスのどちらでも動作し、バランス／アンバランス負荷に対応します。ST-DA3の広帯域回路は、RDL製品で知られている卓越した明瞭性、低歪み、低ノイズを作り出します。

ST-DA3はRDLのRDL®SupplyFlex™電源入力構成を備えています。モジュールはフローティング24VdcまたはバイポーラーDC電源から直接動作します。ジャンパーがPWRの-(マイナス)端子とモジュールのグラウンド間で接続された場合、モジュールの電源は接地準拠となります。

仕様:

入力:	20k Ω バランス又はアンバランス
入力信号:	-15dBV \sim +21dBu(+4dBu 出力用)
最大入力レベル:	+24dBu
出力(3):	150 Ω バランスまたは75 Ω アンバランス
出力信号:	バランス: +4dBu/ミナル バランス アンバランス: バランスラインレベル以下 6dB
最大出力レベル:	+25dBu
周波数特性:	10Hz \sim 100kHz(\pm 0.05dB)
THD+N:	0.002%以下(ユニティゲイン)
IMD:	0.003%以下(ユニティゲイン)
+4dBu以下のノイズ:	-98dB以下(ユニティゲイン)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu以上)
ゲイン:	ユニティ \pm 17dB(調整可能)
CMRR:	60dB以上(50Hz \sim 120Hz)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング、24Vdc@70mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

STM-DA3

マイクレベルディストリビューションアンプー1×3



特徴:

- ・ ひとつのマイクを3系統の入力へ供給
- ・ 電気およびオーディオの絶縁
- ・ スタジオクオリティの性能、低ノイズ、低歪
- ・ 優れた位相特性
- ・ STICK-ON™のコンパクトな多用途性

用途:

STM-DA3は、コマーシャルサウンド、ブロードキャストおよび録音アプリケーションで使用するためにデザインされています。1. 2kΩのバランス入力は、プロ用のローインピーダンスマイクのロードを除き、幅広いマイク入力レベルを受け入れます。マルチターントリマーは、施設の標準マイクレベルに一致させるためにプラスもしくはマイナスのどちらかにユーザーが調節可能です。3系統のバランス出力は、出カライン間をほぼ完全に絶縁しています。マイク分割トランスシステムとは異なり、STM-DA3は、オーディオ絶縁を提供します。実際には、一つの出力に+4dBuの信号が供給されると、隣接する出力のノイズフロアを下回ったままであるほど、オーディオの絶縁がとても優れています。ダイレクトショートを含む一つの出力のロードは、他の出力には影響を与えません。

STM-DA3はRDLの低ノイズのスタジオクオリティのマイクプリアンプの電氣的なアーキテクチャに基づいて構築されています。STM-DA3ではダイナミックまたはコンデンサーマイクロホンが使用することができます。標準24Vファンタム電圧は、PHM端子に供給電圧が接続された時、INPUTに供給されます。最適な動作レベルは、端子に隣接して配置されるRDL®独自のユニークなデュアルLED VUメーターを用いて設定されます。緑色LEDは、最適なレベルより15dB下で点灯します。緑LEDの明るさは15dBの範囲で最小値から最大の明るさになります。動作レベルが最適レベルを超えると、隣接の赤LEDが点灯します。これはSTM-DA3を外部の検査機器を必要とせず容易に設定することで、かつ動作レベルはモジュールで監視することができます。

マイクをラインレベルで分配する場合は、RDL®STM-LDA3を使用します。

仕様:

入力:	1. 2kΩ バランス
出力(3):	-45dBu、150Ω バランス
ゲイン範囲:	17dB、25ターントリムポットで調整可能 CCWを完全コントロール:ゲイン=-5dB CWを完全コントロール:ゲイン=12dB
周波数特性:	30Hz~20kHz(±0. 2dB)
IMD:	0. 1%以下
ノイズ:	-80dB以下(入力:-50dBu以下、出力-50dBu以下)
ヘッドルーム:	20dB以上(入力:-45dBu、出力-50dBu)
CMRR:	60dB以上(100Hz~5kHz)
出力アイソレーション:	135dB以上(バランスオーディオ); 150dB以上(コモンモード)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1. 7×7. 6×3. 9
周辺動作環境:	0°C~55°C

GB6

TS-1Dモジュール用アース棒



特徴:

- ・ 静電気からの防御
- ・ 誘導過渡電圧からの防御
- ・ RF障害からの防御
- ・ 電磁パルスからの防御
- ・ CF準拠

主な仕様:

寸法(高さ×幅×奥行cm): 0.96×3.81×30.2

素材: 110銅合金

EMC Suppression: IEC 1000-4-2 levels 1 through 3 < 1 V

IEC 1000-4-3 levels 1 through 3 < 1 V

IEC 1000-4-4 levels 1 through 4 < 1 V

周辺動作環境: -10° ~55

ST-FS6

フェライトサプレッサー / RFフィルタ



特徴:

- ・ オーディオもしくはコントロール回路内のRFサプレッション
- ・ 接地に対して静電容量を持たないサプレッション
- ・ 直列抵抗の無いサプレッション
- ・ サプレッションされた6つのオーディオ・コンダクター
- ・ 10MHzで10dB 以上減衰
- ・ 200MHzで25dB 以上減衰

用途:

ST-FS6は、システム内において音響的妨害を生み出すオーディオケーブルに、過度のRFレベルが誘導される場合に使用されます。6つの入出力チャンネル全てを使用する必要はありません。また、配線システムの構成は用途によって変化します。例えばINPUTS1と2は、シングルのシールドがペアでグランドに接続されている間に、そのペアのRF抑え込み為に使用されます。他の設置ではシールドをフェライトで抑え込む事にも有効です。この例では入力1と入力2は信号用に、また入力3はシールド用に使用されます。ST-FS6はシールドされた、またはシールドされていないオーディオケーブルで使用することができます。シールドケーブルを使用することによって、最良のRFの抑え込みはシールドを接地(接地アースでも、ラックでも)している間、信号コンダクターを抑え込む事によって達成できます。この様な設備のために、ST-FS6はシールド接続用に2つの接地ネジ端子が付いています。これらの2つの端子はモジュールの内部で接続されていません。これらはシールド接地用の連結点の役割をしています。シールドされていないケーブルに使用されている時は、これらの端子は使用されません。

ST-FS6モジュールは6つの同一チャンネルを持ったパッシブ型装置です。全入力は、直列のフェライトRFサプレッサーを通してそれぞれの出力へ送られます。全チャンネルはそれぞれ他から絶縁されており、どんな結線内容でも設備に合うように使用する事が出来ます。

仕様:

電源仕様: パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行cm): 1.7×7.6×3.9

TS-1D

トランジェントサプレッサ



特徴:

- ・ 静電気放電からの防御
- ・ 誘導過渡電圧からの防御
- ・ RF妨害波からの防御
- ・ 電磁パルスからの防御
- ・ CE準拠

用途:

TS-1Dはオーディオライン上で誘導された過渡的影響からオーディオ入力や出力回路を保護する為のものです。

仕様:

オーディオ

周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.25dB)
インサーションロス:	0.3dB以下(バランスブリッジ入力) 1.0dB以下(150Ω又は600Ω バランス入力) 6dB以下(600Ω 負荷基準で600Ω バランスソース)

電気

回路数:	4 (独立回路:4つのアンバランスライン、もしくは2つのバランスオーディオラインの接続用)
等価直列抵抗、入力から出力:	20Ω
等価回路:	300kHz LPフィルター、6dB/オクターブ、一体型高電圧切断スイッチ
最大動作信号:	30Vp、60Vp-p
HV切り替えクランプ:	24V動作;最大48V
トランジェントエネルギー:	0.1ジュール

材質

ケース素材:	電磁不活性プラスチック構成物
寸法(幅×高さ×奥行きmm):	4.45×2.29×6.35(ターミナルストリップを含む)
グラウンドバス(一体型):	110合金銅、幅0.64cm×長さ4.1cm 2取り付け穴、#6(0.37cm)クリアランス、取り付けハードウェア含む
入出力ターミネーション:	#6(3.5mm)固定ネジ端子
周辺動作環境:	-10°C~55°C

FP-BUC2

バランス・アンバランス・コンバーター - 2チャンネル



特徴:

- ・ ステレオバランスからアンバランスオーディオへ変換
- ・ コネクタ化されたオーディオコンバーター
- ・ 出力レベルトリム
- ・ 低ノイズ、低歪での変換
- ・ キャビネット、棚、またはラックに取り付け
- ・ RDL®FLAT-PAK™仕様

用途:

FP-BUC2は、バランスオーディオからアンバランスオーディオへコネクタを使用して変換する際の理想的な選択肢です。このモジュールは2系統の全く同じアクティブ(トランスレス)チャンネル機能が備わっています。接触部が金メッキのXLRジャックはバランス入力チャンネルに使用します。各出力はアンバランスで、金メッキのRCAフォノジャックを通して接続されています。各チャンネルにはレベルトリムポテンショメーターが付いています。

FP-BUC2の回路構成は低ノイズ、低歪、優れたヘッドルームやクロストーク性能、そしてオーディオの明瞭さといった特色を持ち、そのいずれもRDL®製品の優れた性能として知られているものです。FP-BUC2の低プロファイル、そしてそのコンパクトなサイズにより、狭いスペースや、設備ラック内の様々な場所に取り付けが可能となります。

仕様:

FP-BUC2毎のアンプ:	2系統の同一回路(ステレオまたはデュアルモノ動作)
ゲイン:	±6dB(+4dBu入力で-10dBV出力に対して調整可能) (各チャンネルを個別にコントロール)
入力レベル:	-2dBu~+10dBu(-10dBV出力用)
入力インピーダンス:	20kΩ
入力構成:	バランスブリッジ
出力レベル:	-10dBV
出力インピーダンス:	75Ω(600Ωまたは10kΩアンバランスラインを動作)
出力構成:	アンバランス
周波数特性:	10Hz~40kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.005%以下(10Hz~40kHz)
IMD:	0.005%以下
ヘッドルーム:	18dB以上(定格出力レベル-10dBV時)
ノイズ:	-90dB以下(標準値: -10dBV、20Hz~20kHz) 標準-95dB(標準値: -10dBV、“A-Weighted”)
CMRR:	50dB以上(20Hz~5kHz)
クロストーク:	-90dB以上(20Hz~20kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.28×8.26×10.34
周辺動作環境:	0°~55°C

FP-UBC2

アンバランス→バランス・コンバーター —2チャンネル



特徴:

- ・ ステレオアンバランスをバランスオーディオに変換
- ・ コネクタ化されたオーディオコンバーター
- ・ 出力レベルトリム
- ・ 低ノイズと低歪
- ・ キャビネット、棚またはラックに取り付け
- ・ RDL®FLAT-PAKs™仕様

用途:

FP-UBC2はアンバランスからバランスオーディオへのコネクタ化したコンバーターとして理想的な選択肢です。このモジュールは2つの独立したチャンネルを持っています。金メッキフォノジャックは各アンバランス入力チャンネル用に使われます。各出力はバランス出力で、XLRジャックを通して接続されます。ゲイントリムポテンシオメーターが各チャンネルに装備されています。

標準ゲイン設定はトリミングポテンシオメーターに表示されています。この設定では-10dBVのアンバランス入力に対して+4dBuのバランス出力となります。ゲインは標準値に対して-5dBから+10dBの間で調節可能です。従って、+4dBuの出力信号は、-20dBVから-5dBVの範囲で入力信号から可能になります。

仕様:

FP-UBC2毎のアンプ:	2つの同一回路(ステレオまたはデュアルモノ動作)
ゲイン:	-5dB~+10dB(-10dBVの入力で+4dBuの出力に対し調整可能 (各チャンネルを個別にコントロール))
入力レベル:	-20dBV~-5dBV(+4dBu出力)
入力インピーダンス:	10kΩ
入力構成:	アンバランス
出力インピーダンス:	150Ω バランス、600Ω または10kΩ 負荷を駆動
出力構成:	バランスまたはアンバランス
周波数特性:	20Hz~40kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.05%以下、標準0.01%(1kHz)
IMD:	0.02%以下
出力レベル:	+4dBu
ヘッドルーム:	18dB以上(定格出力レベル+4dBu時)
ノイズ:	-85dB以下、+4dBu基準(20Hz~20kHz)
クロストーク:	-70dB以上、(20Hz~20kHz); -80dB以下(標準1kHz)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@50mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.28×8.26×10.34
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-UBC6

アンバランスからバランスへのコンバーター ー6チャンネル



特徴:

- ・ アンバランスからバランスオーディオへの変換
- ・ ゲイントリム付きの6チャンネル変換
- ・ コネクタ化されたオーディオコンバーター
- ・ 低ノイズと低歪変換
- ・ キャビネット、棚またはラックへの取り付け
- ・ RDL®FLAT-PAKs™仕様

用途:

コネクタ形式で複数チャンネルをアンバランスからバランスオーディオへ変換する用途に際し、FP-UBC6は理想的な選択肢です。このモジュールは同じ特性を持つ6つのチャンネルを有し、民生用の6チャンネルサラウンドサウンドをプロ用オーディオフォーマットへ変換する時に最適です。各入力チャンネルはアンバランスで、金メッキフォノジャックを通して接続されます。各出力はバランスで、全出力がXLRジャックを通して接続されます。ゲイントリムポテンシオメーターは各チャンネルに装備されています。

標準のゲイン設定はトリミングポテンシオメーターに表示されています。この設定では-10dBVのアンバランス入力に対して+4dBuのバランス出力となります。ゲインは標準値に対して-5dBから+10dBの間で調節可能です。従って、+4dBuの出力信号は-20dBVから-5dBVで入力信号の設定が可能になります。

仕様:

FP-UBC6毎のアンプ:	同一の6回路
ゲイン:	-5dB~+10dBの間で調整可能(-10dBVの入力で+4dBuの出力に対し調整可能) (各チャンネルを独立コントロール)
入力レベル:	-20dBV~-5dBV(+4dBu出力)
入力インピーダンス:	10kΩ
入力構成:	アンバランス
出力インピーダンス:	150Ω バランス、600Ω または10kΩ 負荷を駆動
出力構成:	バランスまたはアンバランス
周波数特性:	20Hz~40kHz(±0.25dB)
THD:	0.05%以下、標準0.01%(1kHz)
IMD:	0.02%以下
出力レベル:	+4dBu
ヘッドルーム:	18dB以上(出力レベル+4dBu基準)
ノイズ:	-90dB以下、+4dBu基準(20Hz~20kHz)
クロストーク:	80dB以上(20Hz~20kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.28×8.26×21.72
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-MLA2/RU-MLA2T デュアルマイク/ラインプリアンプ



RU-MLA2



RU-MLA2T

特徴:

- ・ 2チャンネルオーディオプリアンプ
- ・ 前面パネルにXLR入出力ジャック
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの入出力
- ・ マイク/ライン入力が切り替え選択可能
- ・ マイクゲイン/ファンタムが切り替え選択可能
- ・ 入りにゲイントリム付き
- ・ マイクとラインの切り替えは各出力で選択可能

用途:

RU-MLA2はデュアルチャンネルオーディオプリアンプです。入出力は前面パネルのXLRジャックか、背面パネルのユーロ型ターミナルブロックのいずれかに接続できます。各入力、バランスマイクまたはラインレベル信号を受け取ります。各出力はそれぞれマイクまたはラインレベル信号のいずれかを供給します。前面パネルのXLRコネクタと背面パネルの端子はどちらも常に動作状態です。RU-MLA2は、XLRジャックを表に向けてラックマウントすることも可能ですし、RDL®RU-FP1フィルターパネル/リバースマウントキットを利用して、逆向きにマウントすることも可能です。

各オーディオ入力は、MICとLINEレベルの切り替えのために、背面パネルにスイッチが装備されています。2個の追加スイッチは、LO/HIゲインや24Vdcファンタムの有効/無効といった、MIC入力の設定を行うことができます。2つのマイクゲイン設定により様々なダイナミックマイク及びコンデンサーマイクの接続が可能になります。各出力はMICまたはLINEのいずれかに適したレベル設定を行うために、背面パネルに各々切り替えが装備されています。オーディオ出力はバランスまたはアンバランスで配線することができます。チャンネル間のクロストークはノイズレベルより低く、RU-MLA2はステレオプリアンプまたは2つの独立したモノプリアンプとして動作することができます。

ゲイントリムは前面パネル・コントロールに装備されています。RDL®デュアルLED VUメーターは各チャンネルのゲイントリマーの上に設けられています。メーターは出力をラインレベルに設定するために+4dBuを表示するよう調整します。

背面パネルには24Vdcを接続するための、ユーロ型ターミナルブロックと電源ジャックがあります。RU-MLA2のオーディオ出力はアクティブバランスです。RU-MLA2Tの各出力はスタジオオリシティのオーディオ出力トランスを搭載しています。

RU—MLA2

仕様:

入力:	XLR(前面パネル)、ユーロ型ターミナルブロック(背面パネル)
入力レベル(+4dBu出力用):	MIC/LINE切り替え選択可能(背面パネル) マイク:-48dBu~-3dBu(LO GAIN);-65dBu~-20dBu(HI GAIN) ライン:-15dBu~+28dBu
入力インピーダンス:	マイク:2k Ω バランス、ファンタム24V切り替え可能(IEC1938:1996-12) ライン:10k Ω 以上バランス;アンバランス接続可能
出力(2):	XLR(前面パネル)、ユーロ型ターミナルブロック(背面パネル)
出力レベル:	MIC/LINE切り替え選択可能(背面パネル)
出力インピーダンス:	150 Ω バランス
チャンネル:	2(AとB;ステレオまたはデュアルモノ)
ゲイントリム(2):	前面パネルで調整可能;1チャンネルあたり マイク:オフ~52dBゲイン(LO GAIN);オフ~69dBゲイン(HI GAIN) ライン:オフ~20dBゲイン
周波数特性:	
マイク:	80Hz~50kHz(\pm 0.75dB);10dB以下@20Hz(HPF必須)
ライン:	15Hz~50kHz(\pm 0.1dB)
THD+N:	0.1%以下(マイク);0.005%以下(ライン)
CMRR:	60dB以上(マイク);50dB以上(ライン)
残留ノイズ(+4dBu LINE出力 または-45dBu MIC出力以下):	マイク:-79dB(50dBゲイン)、-70dB(マイク60dBゲイン) ライン:-85dB
クロストーク:	ノイズフロア以下(A \rightarrow B、B \rightarrow A)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu LINE出力)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@80mA
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行cm):	4.3 \times 15.0 \times 11.8
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C

RU-AFC2

ステレオオーディオフォーマット・コンバーター



特徴:

- ・ 最高のオーディオ性能
- ・ アンバランスからバランスオーディオ変換
- ・ 追加の合成MONOアウト
- ・ XLR出力ジャック用グラウンドリフト切り替えスイッチ
- ・ バランス—アンバランス変換
- ・ 前面パネルのアンバランスRCAフォノ接続
- ・ 前面パネル上のバランスXLR接続
- ・ 背面パネルユーロ型ターミナルブロックのバランス接続
- ・ 前面パネルのマルチターンLEVELトリマー
- ・ 各チャンネルにデュアルLED VUメーター
- ・ 金メッキコネクタ
- ・ 優れたヘッドルームと周波数特性
- ・ 1/3ラックサイズ、高密度ラック取り付け

用途:

RU-AFC2ステレオ双方向オーディオフォーマットコンバーターです。双方向フォーマットは、RU-AFC2は民生用オーディオ製品のステレオ出力を、プロ用基準のバランスに完全に変換することができます。同様に、プロ用オーディオ製品のステレオ出力を民生用基準のアンバランスに変換することができます。RU-AFC2のオーディオの忠実度、低ノイズ、低歪、優れたクロストーク性能は、最も重要な用途に適しています。RU-AFC2は最終的なオーディオ・インターフェース・パッケージとして利用できるよう、細部に至るまで細心の注意を払って設計されています。

アンバランスオーディオ接続は、前面パネルのRCAフォノジャックで利用できます。バランスオーディオ接続は、前面パネルのXLR端子と背面パネルのユーロ型ターミナルブロックで利用できます。XLR出力端子のシールド接続は、背面パネルのグラウンドリフトスイッチを介してケースに接続されています。アンバランス～バランスセクションは、背面パネルのユーロ型ターミナルブロックに、バランスまたはアンバランス配線で追加のMONO合成出力が含まれています。モノラル出力は、パッチ・ベイ、パワーモニターまたはサブウーファアンプを駆動するために使用可能です。

レフト及びライトの各出力は、デュアルLED VUメーターが装備されています。緑LEDの明るさはオーディオレベルに比例します。赤LEDは、-10dBVのアンバランスまたは+4dBuのバランスに出力レベルが較正されると点滅します。各出力チャンネルには、前面パネルに個別にマルチターンレベルトリマーが装備されています。

RU-AFC2は接地準拠の24Vdcで動作します。個別に、または完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDLRU-AFC2を組み合わせて使用します。

RU-AFC2

仕様:

アンバランス～バランスセクション(-10dBV入力 +4dBu出力基準)

入力(2):	アンバランスラインレベル、最大+25dBV
入力コネクタ(2):	RCAフォノジャック(レフト及びライト)
出力(3):	+4dBuバランス(レフト、ライト及びモノラル合成)、最大+25dBu
出力コネクタ(4):	XLR(2)及び/またはユーロ型ターミナルブロック(レフト、ライト)、ユーロ型ターミナルブロック(モノラル合成)
ゲイン調整:	-25dB～+9dB(+4dBu基準)
周波数特性:	10Hz～150kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.005%以下
ノイズ:	-90dB以下(+4dB基準)
クロストーク:	-80dB以下(20Hz～20kHz)
ヘッドルーム:	20dB以上

バランス～アンバランスセクション(+4dBu入力～-10dBV出力基準)

入力(2):	バランスラインレベル、最大+25dBu
入力コネクタ(3):	XLR(2)またはユーロ型ターミナルブロック(レフト及びライト)
出力(2):	-10dBVアンバランス(レフト及びライト)、最大+17dBV
出力コネクタ(2):	RCAフォノジャック(レフト及びライト)
レベル調整:	-28dB～+5dB(-10dBV基準)
CMRR:	80dB以上(50～120Hz)
周波数特性:	10Hz～150kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.001%以下
ノイズ:	-100dB以下(-10dBV基準)
クロストーク:	-90dB以下(10Hz～20kHz)
ヘッドルーム:	20dB以上
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA(アイドル) 100mA(最大)
周辺動作環境:	0°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×11.1

ST-TC1

テレホンシステムカプラ -COラインシミュレーター



特徴:

- ・ テルコCOラインのシミュレーション
- ・ ローカル電話スイッチまたは、機器に接続
- ・ KSUにラジオコントロールもしくはページング機能を追加
- ・ ラインが選択されている時にコンタクトクローザー
- ・ 電話切り替えユニットからのオーディオ入出力

用途:

ST-TC1は施設内のテレホンシステムスイッチングユニットKSUに接続されるようになっています。テレホンCOラインへ直接接続してはいけません。ST-TC1からの接続は、ST-TC1が着信電話回線のように、KSU(電話交換器)へ入ります。

KSUがST-TC1へのラインを使用している時に、ページングシステムやラジオシステムなどの多様な装置をコントロールするのに使用する事が出来るリレーコンタクトクローザーが付いています。クローザーは、ラインが使用されている限り、維持されます。600Ωのトランスで絶縁されたオーディオ信号は、電話切り替えユニットへのオーディオ入力や、同ユニットからの出力に対して有効です。ST-TC1はテレホンキーパッド、又は他のDTMF発生装置からのDTMFオーディオをパスします。

ST-TC1はページングゾーン、或いはラジオシステムインターフェースをテレホンシステムに追加するのに使用できます。テレホンシステム内の装置のいずれかがST-TC1と関連するラインをピックアップした場合には、リレーがラジオ又はページング機能を動作させるために閉じて、受話器を通して話された音声が発送されます。ST-TC1は呼出音調整のついたテレホンラインには接続出来ません。

ST-TC1は双方向の通話を提供する為に、RDL®ST-VOX1モジュールと一緒に使用する事が出来ます。ST-VOX1は双方向の通話システムのキーとなるのに必要なPTT(プッシュ・トゥ・トーク)機能が付いています。

仕様:

ライン接続:	テレホンシステムに送るオフィスラインのシミュレート
オーディオ入出力インピーダンス:	600Ω バランス
切り替えコンタクト:	二極式、ダブルスロー
最大切り替え電源:	60W(220Vdc, 125Vac, 2A)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9
周囲動作環境:	0°C~55°C

STA-1

デュアル バランス/アンバランスラインアンプ -12~20dBゲイン



特徴:

- ・ 1系統のオーディオラインで最大20dBゲインまで
- ・ バランスからアンバランスに変換
- ・ アンバランスからバランスに変換
- ・ ハイインピーダンスからローインピーダンスに変換
- ・ ローインピーダンスからハイインピーダンスに変換
- ・ オーディオラインフォードをブリッジ
- ・ 正確にマッチされたオーディオレベル

用途:

STA-1はブリッジ入力、可変(ゲインもしくはロス)、そしてローインピーダンス出力を持つデュアルチャンネル・ラインレベル・プリアンプです。2系統の同一回路は電子ライントランスとラインアンプの両方です。1ペアヘゲイン付オーディオトランスのようにSTA-1を取り付けます。忠実なDCアンプが卓越したオーディオの明瞭さ、高同相除去、超低歪み及び低ノイズを提供します。STA-1はどのラインアンプ、インピーダンス、又はバランス/アンバランス変換にも最適です。

STA-1はフローティングまたはバイポーラーdc電源から動作します。接地準拠電源の方が望ましい場所での設置にはSTA-2Aデュアルハイゲインラインアンプを使用してください。

仕様:

STA-1毎のアンプ:	2系統の同一回路(ステレオ又はデュアルモノ動作)
ゲイン:	20dB(調整可能、各チャンネルに対し個別のコントロール)
入力インピーダンス:	10k Ω ブリッジ
入力構成:	バランス/アンバランス
出力インピーダンス:	200 Ω バランス(600 Ω 又は10k Ω ラインを動作)
出力構成:	バランス/アンバランス
周波数特性:	dc~25kHz(± 0.25 dB)
THD+N:	0.003%~0.009%(ノミナル0.005%)
出力レベル:	+4dBu
ヘッドルーム:	18dB(+4dBuの定格出力にて)
ノイズ:	-80~-85dB(+4dBu基準)、-98~-103dB(+22dBu基準)
CMRR:	-70dB~-80dB(100Hz)
クロストーク:	75dB以上
電源仕様:	フローティング、24Vdc@50mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-UBA2

アンバランスからバランスへのアンプ ー2チャンネル



特徴:

- ・ ステレオIHFレベルをステレオPROレベルへ変換
- ・ 追加の合成 MONO OUT
- ・ 独立して調整可能なゲイン
- ・ 接地準拠の変換モジュール
- ・ 各チャンネル用デュアルLED VUメーター表示
- ・ 最高のオーディオ性能

用途:

ST-UBA2は、アンバランス民生用フォーマット信号からプロ用+4dBuに変換する必要がある用途で使用されます。CDプレイヤー、カセットデッキ、コンピューターサウンドカード、テレビ、その他多様なアンバランスソースからのオーディオをバランスにするために使用されます。モノラル合成出力はパッチベイジャックやモニター、又はサブウーファアンプを動作するために使用されます。

デュアルLED VUメーターがレフト及びライト出力用に備わっています。緑色のLEDは15dB(+4dBu以下)の時点灯します。緑のLEDの輝度は-11dBが最小で+4dBuで最大になります。隣接の赤のLEDは+4dBuで点灯します。

オーディオの明瞭性、低ノイズ、低歪、そして優れたクロストーク性能によりこのモジュールは要求の高い様々な用途に適しています。このモジュールを他のRDL®モジュールと一緒に使用することにより、高品質でフレキシブルなオーディオ/ビデオシステムの一部となります。

仕様:

入力(2):	アンバランスラインレベル
入力インピーダンス:	10k Ω
入力信号範囲:	-20dBV~-10dBV
出力(3):	+4dBu バランス(レフト、ライト、モノ・サム)
ゲイン:	2dB~22dB(調整可能)
THD+N:	0.02%以下(20Hz~20kHz)
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 0.2 dB)
ノイズ:	-85dB以下(+4dBu基準)
インジケーター(4):	各チャンネル毎に緑のLEDが1つあり15dB範囲(+4dBu出力レベル以下)を表示
IMD:	0.004%以下
クロストーク:	-75dB以下@1kHz -60dB以下@10kHz
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu以上)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

STA-1M

オーディオラインアンプ モノ:-14~14dB ゲイン



特徴:

- ・ シングルチャンネルのオーディオラインアンプ
- ・ バランス／アンバランス入出力
- ・ 負荷回避のためにラインをブリッジ
- ・ ハイインピーダンスからローインピーダンスへの変換
- ・ ローインピーダンスからハイインピーダンスへの変換
- ・ グランドループを絶縁する機器入力
- ・ 正確にマッチされたオーディオレベル
- ・ RDL®SupplyFlex™ 電源入力構成

用途:

STA-1Mはいかなるオーディオラインもブリッジし、ゲインの調整やバランスまたはアンバランスラインを動作させる事ができます。回路設計により、入力はハイインピーダンスまたはローインピーダンスのいずれかのバランス／アンバランス信号を受け入れます。これは、接地準拠に関わらず差動入力を増幅する楽器用機器の入力段です。出力はハイインピーダンス負荷またはローインピーダンス負荷で動作する事ができ、更に出力にはバランス／アンバランスのいずれかが接続されます。

RDL®SupplyFlex™電源入力構成はSTA-1Mに含まれます。電源入力はフローティング(接地準拠ではない)の24Vdc電源ソース、もしくはバイポーラー電源(±12Vdcまたは±15Vdc)、または接地準拠24Vdc電源から供給されます。

仕様:

入力:	10kΩ バランスまたはアンバランスブリッジ	
出力(2):	ロー／ハイインピーダンスを動作させるために150Ω バランス、75Ω アンバランス	
出力信号:	+4dBu(ノミナル、調整可能)	
周波数特性:	10Hz~20kHz(±0.25dB)	
THD+N:	0.05%以下	
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上	
CMRR:	フルゲインで50dB以上(100Hz)	
ゲイン:	下記の通りに調整可能	
	入力／出力	最小ゲイン／最大ゲイン
	アンバランス／バランス	-7dB／+14dB
	バランス／バランス	-7dB／+14dB
	バランス／アンバランス	-14dB／+7dB
	アンバランス／アンバランス	-14dB／+7dB
電源仕様:	接地準拠またはフローティング24Vdc@50mA	
周辺動作環境:	0°C~55°C	
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9	

STA-2A

デュアルハイゲインラインアンプ



特徴:

- ・ オーディオラインで最大24dBゲインまで
- ・ アンバランスとバランスの変換
- ・ ハイ/ローインピーダンスの変換
- ・ ローインピーダンス、高電流ラインドライバー
- ・ 2チャンネルラインレベルプリアンプ
- ・ 高ゲイン、高出力、高性能
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

STA-2Aは2チャンネル・ラインレベルオーディオ・プリアンプです。各チャンネルは同仕様です。オーディオ入力は20k Ω でブリッジされ、アンバランス/バランスオーディオ信号のいずれかを受け入れます。25ターン式の正確なオーディオテーパー用ポテンショメーターを用い、ユニティゲインから+24dBまでゲインの調整が可能です。出力ラインドライバーの回路は600 Ω 負荷で長距離のバランスオーディオラインを動作できるように設計されています。

STA-2Aは、優れた位相特性、低ノイズ、低歪み、そして並はずれて明瞭なオーディオのために、広帯域の回路を備えています。RDL® SupplyFlex™電源入力構成は、STA-2Aに含まれます。電源入力はフローティング（接地準拠ではない）、24Vdc電源ソースもしくはバイポーラーの電源（ ± 12 Vdc/ ± 15 Vdc）または接地準拠24Vdc電源から供給されます。

多くのオーディオ製品はブリッジ入力されている時に最適な性能を提供しますが、通常これらの機器は600 Ω トランスで終端されたローインピーダンスラインを直接動作する必要がある出力は提供しません。STA-2Aは特にこの様な設備用に設計されており、また、ラインレベルのオーディオ送出において高ゲインが要求される設備にとっても理想的です。

STA-2A

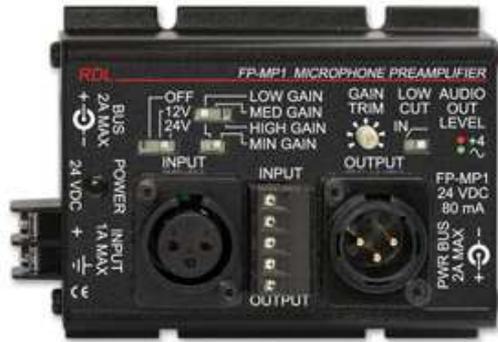
仕様:

STA-2毎のアンプ:	2つの同一回路(ステレオまたはデュアルモノ動作)
入力(2):	20k Ω バランス/アンバランス
入力信号(+4dBu出力用):	-20dBu(-18dBV)から+18dBu
最大入力レベル:	+24dBu
出力(2):	150 Ω バランス/75 Ω アンバランス
出力信号:	バランス:ノミナル+4dB アンバランス:バランスラインレベル未満の6dB
最大出力レベル:	+25dBu
周波数特性:	10Hz~100kHz(± 0.05 dB)
ゲイン:	ユニティ~24dB(調整可能、600 Ω 基準)(各チャンネル毎に個別コントロール)
入力インピーダンス:	5k Ω ブリッジ
入力構成:	バランス/アンバランス
出力インピーダンス:	150 Ω バランス(600又は10k Ω ラインを動作)
THD+N:	0.004%以下(ユニティゲイン)
IMD:	0.005%以下(ユニティゲイン)
+4dB以下のノイズ:	-90dB以下(ユニティゲイン)
クロストーク:	-80dB以下(ユニティゲイン)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu以上)
ゲイン:	ユニティ+24/-14dB(調整可能)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング 24Vdc/50mA
周辺動作環境:	0~55 $^{\circ}$
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

FP-MP1

ファンタム付スタジオクオリティ・マイクプリアンプ

—端子台&XLR



特徴:

- ・ プロフェッショナルなスタジオクオリティの低ノイズ性能
- ・ 切り替え可能な内部ファンタム電圧
- ・ XLRと端子台の両方に接続
- ・ 入力レベルレンジが選択可能
- ・ デュアルLED VU メーター表示のついたゲイン調整
- ・ 超コンパクトオールメタル構造
- ・ RDL®FLAT-PAK™規格に適合

用途:

FP-MP1は、プリアンプを必要とするほとんどの用途で理想的な選択肢です。低価格のアンプであっても、RDL®特有の低ノイズディスクリット回路がスタジオクオリティの低ノイズ性能を作り出します。XLRとプラグイン端子台の両方に接続出来るので、FP-MP1はラックマウント固定設備、及び標準オーディオケーブルを用いた遠隔使用のどちらにも完璧に対応出来るようになります。前面パネルスイッチを使用して、インストーラーはファンタム電圧を入力コネクタに直接送ることができます。この3ポジションスイッチは24V、12V、又はファンタムOFFを提供します。第2スイッチの入力ゲインレンジを選択することにより、標準もしくは高い出力レベルのマイク接続が可能になります。

仕様:

入力インピーダンス:	3kΩ (バランス)
ゲインレンジ(4):	MIN: 19dB~38dB (切り替え選択可) LOW: 26dB~45dB (切り替え選択可) MED: 36dB~55dB (切り替え選択可) HIGH: 46dB~65dB (切り替え選択可)
入力クリッピングレベル:	+4dBu (MINゲイン時)
ヘッドルーム:	20dB (+4dBu以上)
ローカットフィルター:	80Hz、6dB/オクターブ (切り替え選択可)
ファンタム電圧:	12V、24V (切り替え選択可)
ファンタム電圧規格/ビルドアウト規格:	IEC1938: 1996-12
CMRR:	60dB以上
周波数特性:	20Hz~20kHz (±0.2dB)
THD+N:	0.1%以下 (+4dBu、全ゲイン設定)
ノイズ (+4dBu以下):	-70dB以下 (60dBゲイン、20Hz~20kHz) -72dB以下 (60dBゲイン、“A weighted”) -80dB以下 (50dBゲイン、20Hz~20kHz) -130dB以下 (ゲイン+4dBu以下の残留ノイズ)
等価入力ノイズ:	-130dB以下 (ゲイン+4dBu以下の残留ノイズ)
コネクタタイプ:	XLRメス (入力)、XLRオス (出力)、5ポジションプラグイン端子台 (入出力)
オーディオレベルインジケータ(2):	赤LED: 出力レベルが+4dBu以上 緑LED: -10~+4dBu (可変輝度)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@100mA
寸法 (高さ×幅×長さcm):	3.61×8.26×11.79
周辺動作環境:	0°C~50°C

FP-MPA2

デュアルマイクファンタムアダプター12V、24V、48V -XLR



特徴:

- ・ 2マイク用ファンタムアダプター
- ・ ファンタム電圧が選択可能
- ・ 12V、24V、48Vファンタム
- ・ 24Vマイク用電流を選択可能
- ・ 全標準ビルドアウト抵抗
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ RDL®FLAT-PAKS™仕様

用途:

パワードマイクにファンタム電源が必要な用途においてFP-MPA2は理想的な選択肢です。XLRジャックを通して接続される、同一回路が2系統備わっています。マイクはメスのXLRジャックを通してモジュールに接続されます。選択したファンタム電圧がこのジャックに適用されます。マイク信号出力はオスのXLRで使用することができます。ファンタムはこの出力ジャックからブロックされています。各入力に対応するファンタム電圧はそれぞれ選択することが可能です。3ポジションスイッチが備わっており12Vdc、24Vdc、48Vdcのいずれかを選ぶことが出来ます。24Vdcで駆動するマイクは、より高い値のビルドアウト抵抗との併用で、最適に機能します。24Vdcで電源供給される特定のマイクには、最適な電流を選択するための第2スイッチが備わっています。低ノイズのdc-dcコンバーターやレギュレーター回路を通して、最適な電圧が生み出されます。各ファンタム出力はショート回路保護がされています。

FP-MPA2の低プロファイル及びそのコンパクトなサイズにより、狭いスペースや、設備ラック内等様々な場所に取り付けが可能になります。入出力ジャックの位置のおかげでコネクタを利用しやすい状態を保つ一方、平面状に高密度の取り付けが可能になります。複数のFP-MPA2を必要とする設備では、ラックの側面に装着したり、RDL®FP-RRAを用いてラックレールの前面、もしくは背面のいずれかに取り付けて使用する様、FP-MPA2は理想的に設計されています。

仕様:

入力(2):	低インピーダンスバランスマイク
出力(2):	マイク信号ループスルー
電圧規格/ビルドアウト規格:	IEC1938:1996-12
ファンタム電圧:	12Vdc、24Vdc、48Vdc(選択可能)
選択可能なビルドアウト(24Vのみ):	1. 2k Ω NORMAL(標準)または2. 4k Ω LO(低電流)
コネクタタイプ:	XLR
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@120mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3. 61×8. 26×16. 94
周辺動作環境:	0°C~50°C

ST-MPA2

マイクファンタムアダプター - 2チャンネル



特徴:

- ・ 標準入力にファンタム電源の入ったマイク入力を追加
- ・ 1つのモジュールに2つのファンタムアダプター
- ・ 完全な周波数特性を伴ったファンタム変換
- ・ ファンタム電圧を完全に調整可能
- ・ 高度にフィルターされたファンタム電源

用途:

ST-MPA2には2つの同一ファンタム電源回路及び共通の電源入力を備えています。マイク入力1つだけがファンタム動作用に変換される場合、使用される回路も1つだけです。各回路にはマイク入力と、マイク出力が備わっています。ファンタム電圧は各マイク入力端子に生じます。マイク出力端子には電圧はありません。そのため、ST-MPA2は既存のあらゆるマイク入力をファンタム電源入力に変換することができます。

電源入力端子は6V~52Vのまでのどのdc電圧でも供給することができます。ST-MPA2には内部パス・トランジスタレギュレータフィルター回路が備わっており、入力電圧を希望するファンタム電圧(供給入力電圧の92%まで)に調整できます。マルチターン・トリミングポテンショメーターは正確なファンタム電圧に調整するために設けられています。マルチターン・トリミングポテンショメーターは正確なファンタム電圧に設定するために備わっています。

仕様:

周波数特性: 150Ω 入出力: 15Hz~50kHz(±0.25dB)

600Ω 入出力: 10Hz~50kHz(±0.25dB)

電源リップル除去比: 70dB以上

電圧範囲

供給入力: ファンタム範囲(1mA負荷時)

12V 0~9.0V

24V 0~21.5V

30V 0~26.5V

52V 0~48.0V

マイクインピーダンス: 全てのマイクは5kΩもしくはそれ以下

電源仕様: 接地準拠、24Vdc@30mA

周辺動作環境: -10°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行cm): 1.7×7.6×3.9

HR-MP2

デュアルマイクプリアンプ



特徴:

- ・ 2系統の独立したマイクプリアンプ
- ・ バランスXLRマイク入力
- ・ 各プリアンプを独立コントロール
- ・ ローカットフィルターが切り替え選択可能
- ・ 前面パネルで20～60dBのゲインコントロール
- ・ 24または48Vファンタムをスイッチで選択可能
- ・ 15dB入力パッドをスイッチで選択可能
- ・ 極性反転をスイッチで選択可能
- ・ 各プリアンプ用のデュアルLED VUメーター
- ・ クリッピングより3dB下のピークに対するCLIPインジケータ
- ・ バランスラインレベル出力
- ・ 各出力はバランス／アンバランスでの接続が可能
- ・ 各プリアンプ出力は、XLR、1／4インチTRSまたはユーロ型ターミナルブロック
- ・ 別途、1と2を合成してユーロ型ターミナルブロックに出力

用途:

HR-MP2はラインレベル出力を備えたデュアルチャンネルマイクプリアンプです。各セクションは、同一仕様の背面パネル信号接続と前面パネルコントロールが設けられています。

各プリアンプには、80Hzで-3dBカットオフを持つ6dB／オクターブのローカットフィルターを有効／無効にする前面パネルFILTERスイッチが備わっています。マスターPHANTOM電源セレクターがONである場合には、更に各入力の2つのスイッチで24Vもしくは48Vファンタムの選択ができます。INPUT PADスイッチは、プリアンプ入力段直前に入力信号を15dB減衰することができ、最大入力レベルを+5dBu(アッテネーター無し)から最大で+20dBuに引き上げることができます。必要に応じてPOLARITYスイッチで信号の極性反転を行います。GAINコントロールは20dB～60dBの間で連続的に調整します。RDLデュアルLED VUメーターは各ゲインコントロールに隣接されています。メーターはバランス出力に関連付けられた+4dBuを表示するように調整されます。信号ピークがクリッピングまで3dBとなると、それぞれのCLIP LEDが点灯します。CLIP LEDのトリガースレシヨルドは、ノミナル+4dBu出力より17dB上です。

HR-MP2は、優れた入力ヘッドルーム、広帯域に渡りフラットな周波数特性、高い同相信号除去による非常に低いノイズレベルを提供します。全高調歪みとクロストークはノイズフロアより低く、HR-MP2はステレオプリアンプとして、あるいは2つの独立したモノラルプリアンプとしても動作します。

各プリアンプは、XLRオス、ユーロ型ターミナルブロック、1／4"TRSといった、3種類のバランスラインレベル出力フォーマットを提供します。独立したサミングアンプは、ユーロ型ターミナルブロックよりラインレベルの合成モノラル出力を提供します。バランス出力はアンバランスに配線することができます。背面パネルには、24Vdc電源を接続するためのユーロ型ターミナルブロックと電源入力ジャックも装備されています。

HR-MP2

仕様:

入力(2):	XLR(3ピン、背面パネル、1=GND、2+、3-)
入力レベル(+4dBu出力):	-56dBu~0dBu(パッド無しで最大ゲイン、パッド有りで最小ゲイン)
最大入力レベル:	+5dBu以上(入力パッド無効)、+22dBu(入力パッド有効)
入力インピーダンス:	1k Ω 以下バランス
ファンタム電源:	24Vまたは48Vで切替え可能(IEC1938:1996-12)
入力パッド(2):	ノミナル15dB(プリアンプ毎に1つ)
出力(7):	各プリアンプ(背面パネル):XLR(3ピン、1=GND、2+、3-)、 ユーロ型ターミナルブロック 1/4" TRS モノラル合成(背面パネル):ユーロ型ターミナルブロック
出力レベル:	+4dBu/バランス、-4dBVアンバランス;バランスで最大+24dBu
出力インピーダンス:	150 Ω バランス
チャンネル:	2(1および2は、ステレオ、または2つの個別のモノプリアンプとして使用可能)
ゲイントリム(2):	20dB~60dB(各プリアンプに1つ、前面パネルで調整可能)
周波数特性:	10Hz~70kHz(\pm 0.5dB、フラット);-3dB@80Hz(ローカットフィルター利用時)
THD:	ノイズフロア以下
CMRR:	80dB以上(50Hz~5kHz)
残留ノイズ(+4dBu出力以下):	-85dB以下(20Hz~20kHz、40dBゲイン、150 Ω ソース) -70dB以下(20Hz~20kHz、60dBゲイン、150 Ω ソース)
クロストーク:	ノイズフロア以下
インジケータ(7):	電源LED(青色)、デュアルLED VUメーター(緑色/赤色 \times 2)、CLIP(赤色 \times 2)
電源仕様:	24Vdc/175mA(ファンタム使用時200mA)接地準拠
マウント:	オプションのHR-RA等の2ラックマウントアダプターを利用してラックマウント または単独で操作(足付属)
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行cm):	4.3 \times 20.6 \times 11.66

HR-MP2A

デュアルマイクプリアンプ



特徴:

- ・ 2系統の独立したマイクプリアンプ
- ・ バランスXLRマイク入力
- ・ 各プリアンプを独立コントロール
- ・ フロントパネルで20～60dBのゲインコントロール
- ・ 48Vファンタムをスイッチで選択可能
- ・ 15dB入力パッドをスイッチで選択可能
- ・ 極性反転をスイッチで選択可能
- ・ 両プリアンプ同時に48Vファンタムをスイッチで選択可能
- ・ クリッピングより3dB下のピークに対するCLIPインジケータ
- ・ バランスラインレベル出力
- ・ 各出力はバランス／アンバランス接続が可能
- ・ XLRの各プリアンプ出力、1／4インチTRSまたはユーロ型ターミナルブロック
- ・ 別途、1と2を合成してユーロ型ターミナルブロックに出力

用途:

HR-MP2Aはラインレベル出力を備えたデュアルチャンネルマイクプリアンプです。各セクション同一仕様の背面パネル信号接続と前面パネルコントロールが設けられています。

INPUT PADスイッチは、プリアンプ入力段直前に入力信号を15dB減衰することができ、最大入力レベルを+5dBu(アッテネーター無し)から最大で+20dBuに引き上げることができます。必要に応じてPOLARITYスイッチで信号の極性反転を行います。GAINコントロールは20dB～60dBの間で連続的に調整します。信号ピークがクリッピングまで3dBとなるとCLIP LEDが点灯します。CLIP LEDのトリガースレッシュホールドは、ノミナル+4dBu出力より上17dB上です。

信号のピークがクリッピングより3dB下になると独立したCLIP LEDが点灯します。CLIP LEDのトリガースレッシュホールドは、ノミナル+4dBu出力より17dB上です。

HR-MP2Aは、優れた入力ヘッドルーム、広帯域に渡りフラットな周波数特性、高い同相信号除去による非常に低いノイズレベルを提供します。全高調波歪みとクロストークはノイズフロアより低く、HR-MP2Aはステレオプリアンプとして、あるいは2つの独立したモノラルプリアンプとしても動作します。

各プリアンプは、ユーロ型ターミナルブロックと1／4インチTRSの2種類のバランスラインレベル出力フォーマットを提供します。独立したサミングアンプは、ユーロ型ターミナルブロックよりラインレベルの合成モノラル出力を提供します。バランス出力はアンバランスに配線することができます。背面パネルには、24Vdc電源を接続するためのユーロ型ターミナルブロックと電源入力ジャックも装備されています。

HR-MP2Aは、耐久性のあるハーフラックサイズのシールドメタル・エンクロージャーで、単独での使用も、別売りのRDL®ラックアダプタにマウントして使用することも可能です。

HR-MP2A

仕様:

入力(2):	XLR(3ピン、背面パネル、1=GND、2+, 3-)
入力レベル(+4dBu出力):	-56dBu~0dBu(パッド無しで最大ゲイン、パッド有りで最小ゲイン)
最大入力レベル:	+5dBu以上(入力パッド無効)、+22dBu(入力パッド有効)
入力インピーダンス:	1k Ω 以下 バランス
ファンタム電源:	48Vファンタム(両プリアンプ同時に)の切替え可能(IEC1938:1996-12)
入力パッド(2):	ノミナル15dB(プリアンプ毎に1つ)
出力(5):	各プリアンプ(背面パネル):ユーロ型ターミナルブロック、1/4" TRS モノラル合成(背面パネル):ユーロ型ターミナルブロック
出力レベル:	+4dBuバランス、-4dBVアンバランス; バランスで最大+24dBu
出力インピーダンス:	150 Ω バランス
チャンネル:	2(1および2は、ステレオ、または2つの個別のモノプリアンプとして使用可能)
ゲイントリム(2):	20dB~60dB(各プリアンプに1つ、前面パネルで調整可能)
周波数特性:	10Hz~70kHz(\pm 0.5dB、フラット)
THD:	ノイズフロア以下
CMRR:	80dB以上(50Hz~5kHz)
残留ノイズ(+4dBu出力以下):	-85dB以下(20Hz~20kHz、40dBゲイン、150 Ω ソース) -70dB以下(20Hz~20kHz、60dBゲイン、150 Ω ソース)
クロストーク:	ノイズフロア以下
インジケータ(3):	電源LED(青色)、CLIP(赤色 \times 2)
電源仕様:	24Vdc@165mA(ファンタム使用時190mA) 接地準拠
マウント:	オプションのHR-RA等の2ラックマウントアダプターを利用してラックマウント または単独で操作(足付属)
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行cm):	4.3 \times 20.6 \times 11.66

STM-1

マイクプリアンプ -50dB ゲイン



特徴:

- ・ 高/低インピーダンス入力マイクプリアンプ
- ・ 一貫性を保つ50dB固定ゲイン
- ・ バランス/アンバランス出力
- ・ ファンタム機能
- ・ RFフィルターを通した入出力
- ・ 優れた性能
- ・ STICK-ON™の利便性

用途:

STM-1はコマーシャルサウンドや放送用途のために設計された低コストで高品質なマイクプリアンプです。サイズが大きく、重量のあるプリアンプが使えない場所では、このようなコンパクトなサイズが理想的です。高性能な回路は50dBの固定ゲインを供給し、マイクレベル信号をどんなライン入力のラインレベル範囲にも引き上げることができます。STM-1への電源入力はシングルエンドになっており、24Vdcで動作します。12Vdcでの動作は、ヘッドルームが6dBロスにて可能です。インターコム用途では、入力はスピーカーから直接動作しません。

仕様:

入力:	500Ω バランス、5kΩ アンバランス
ファンタム:	24Vdc、IEC1938:1996-12、フィルター経由
出力(2):	+4dBu 150Ω バランス、-10dBvアンバランス
周波数特性:	50Hz~20kHz(±1.5dB)
ゲイン:	ノミナル 50dB
THD+N:	0.05%以下
CMRR:	60dB以上(50Hz~30kHz)
残留ノイズ:	-70dB以下(+4dBu基準、150Ωソース@50dBゲイン)
ヘッドルーム:	20dB以上(24Vdc電源)、14dB以上(12Vdc電源)
ファンタム電源入力:	24Vdc@10mA最大
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

STM-2

ゲイン調整可能なマイクプリアンプ -35~65dB ゲイン



特徴:

- ・ ローノイズマイクプリアンプ
- ・ 出力レベルが調整可能
- ・ ハイ/ローインピーダンスマイク入力
- ・ マイク入力から2系統のライン出力
- ・ 2系統のバランス/アンバランス出力
- ・ ファンタム機能
- ・ RFフィルターを通した入力

用途:

STM-2はコマーシャルサウンド、放送、レコーディング時に使用するために設計された高品質のローノイズマイクプリアンプです。STM-2は大変フレキシブルで、35~65dB までのゲイン調整が備わっており、2つのバランス/アンバランス出力、そしてファンタム電源用の入力が設けられています。超低歪みとローノイズ性能のおかげでより大きなプリアンプが使用されるような場合にも大変適しています。電源入力はシングルエンドで、24Vdcから駆動します。12Vdcでの動作は、ヘッドルームが6dBロスにて可能です。各出力はハイ/ローインピーダンス負荷で動作します。

仕様:

入力:	500Ω バランス、5kΩ アンバランス
ファンタム:	24Vdc、IEC1938:1996-12、フィルター経由
出力(2):	+4dBu 150Ω バランス、-10dBv アンバランス
周波数特性:	50Hz~20kHz(±1.5dB)
ゲイン:	35~65dBで調整可能
THD+N:	0.05%以下(50dBゲイン)
CMRR:	60dB以上(50Hz~30kHz)
残留ノイズ:	-70dB以下(+4dBu基準 150Ωソース@50dBゲイン)
ヘッドルーム:	20dB以上(24Vdc電源) 14dB以上(12Vdc電源)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

STM-LDA3

ファンタム付・スタジオクオリティ・マイクプリアンプ — 3ライン出力



特徴:

- ・ スタジオクオリティのマイクプリアンプ
- ・ 3つに分配されるラインレベルオーディオ出力
- ・ 低ノイズ、低歪み性能
- ・ 最大60dBまでゲイン調整可能
- ・ RDL®特有のデュアルLED VUメーター
- ・ STICK-ON®の利便性

用途:

STM-LDA3は、上質なコマーシャルサウンド、放送、録音用に設計されています。1.2k Ω バランス入力は、プロ用の低インピーダンスマイクをロードせずに広範囲なマイク入力レベルを受け入れます。マルチターンのゲイントリマーにより正確な出力レベルの調整が可能です。出力信号は3つの独立したバランスラインレベル出力で提供されます。各出力はバランスまたはアンバランスで接続できます。

RDL®特許の低ノイズディスクリートプリアンプ回路により、安価なプリアンプでもスタジオクオリティの低ノイズ能力を生み出します。ダイナミックおよびコンデンサーマイクはSTM-LDA3と共に使用します。供給電圧がPHM端子に接続された時に標準24Vファンタムが入力に供給されます。最適動作レベルは、端子台に隣接したRDL独特のデュアルLED VUメーターを使用して設定します。緑のLEDは+4dBu出力未滿15dBで点灯します。緑のLEDの明度は最小明度から+4dBu時最大明度の間で変わります。動作レベルが+4を超えた時には隣接された赤のLEDが点灯します。これにより外部テスト機器を使用しなくてもSTM-LDA3で容易に調整することができ、さらに動作レベルもモジュールでモニターすることができます。

仕様:

入力:	1. 2k Ω バランス
出力(3):	+4dBu、150 Ω バランス
ゲイン:	40~60dB(25ターン調整可能)
周波数特性:	30Hz~20kHz(± 0.2 dB)
THD+N:	0.1%以下
IMD:	0.1%以下
ノイズ:	-70dB以下(+4dBu@60dBゲイン-広帯域) -80dB以下(+4dBu@50dBゲイン-広帯域)
等価入力ノイズ:	-130dB以下(ゲイン+ +4dBu以下の残留ノイズ)
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dBu以上)
CMRR:	60dB以上(100Hz~5kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@40mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

FP-MX4

4チャンネル・オーディオミキサー —マイク/ライン入出力



特徴:

- ・ 4チャンネルオーディオミキサー
- ・ バランスマイク及びライン入力
- ・ バランスマイク及びライン出力
- ・ 24Vマイクファンタム切り替え可能
- ・ マイクゲインレンジを3スイッチにて選択可能
- ・ スタジオクオリティ、低ノイズ性能
- ・ RDL®FLAT-PAKS™規格に適合

用途:

FP-MX4は、4系統の全く同じ入力特性を持ったシングルチャンネルオーディオミキシングモジュールです。各入力にはマイク、又はラインレベルソースを受け入れます。出力セクションには4入力、1レベルインジケーターに対応する4つのミキシングポテンシオメーターが付いています。出力セクションは、バランスライン(+4dBu)及びバランスマイクレベル(-45dBu)出力の両方を提供しています。両出力は同時に使用されます。4つのミキシングポテンシオメーターは固定設備用、もしくは必要に応じて調整されるように出来ています。レベルは、ミキサー出力のレベルを表示するRDL®デュアルLED VUメーターを使用して、調整できます。

仕様:

マイク入力(4):	2k Ω バランス、切り替え可能24Vファンタム (IEC1938: 1996-12)
マイク入力レベル:	レンジ選択用スイッチ: -30~-40dBu、-40~-50dBu、-50dBu以下
ライン入力(4):	+4dBu、10k Ω バランス(またはアンバランス)
ゲイン調整(4):	マイク: オフ~65dBゲイン(各入力で調整可能) ライン: オフ~6dBゲイン(各入力で調整可能)
周波数特性:	マイク: 10Hz~30kHz(± 0.25 dB) ライン: 10Hz~45kHz(± 0.25 dB)
THD+N:	マイク: 0.012%以下 ライン: 0.004%以下
残留ノイズ(+4dBu出力基準) / 注意: (A) = Aウェイト	
ユニティゲイン:	4ラインレベルソース、-84dB以下(広帯域)
40dBゲイン:	マイク: -90dB; 4マイク全てのレベルソース: -82dB(広帯域); -84dB(A)以下
50dBゲイン:	マイク: -86dB; 4マイク全てのレベルソース: -72dB(広帯域); -76dB(A)以下
60dBゲイン:	マイク: -80dB; 4マイク全てのレベルソース: -65dB(広帯域); -67dB(A)以下
出力(2):	ライン: +4dBu 150 Ω バランス; マイク: -45dBu 150 Ω バランス
インジケーター(2):	デュアルLED VUメーター(ラインレベル出力)
電源仕様:	接地準拠 DC24V@160mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.61×8.26×20.68
周辺動作環境:	0~50 $^{\circ}$ C

STM-2X

切り替え式マイクプリアンプ -35~65dBゲイン



特徴:

- ・ コンデンサーマイクの静かな切り替え
- ・ リモートマイクのソフトな切り替え
- ・ マイクレベルソースをマイク又はラインレベル出力に切り替え
- ・ リモートトグル切り替えもしくはプッシュ・ツー・トークボタン
- ・ マイクソースのプリセットゲインを調整可能

用途:

STM-2Xはマイクプリアンプが必要とされる多くの設置において理想的な選択肢であり、マイクコントロール用にトグルタイプのスイッチやあるいはPTT(プッシュ・ツー・トーク)式のスイッチが提供される場合、特にコンデンサーマイクが使用されて場合に適しています。

仕様:

入力:	500Ω バランス、5kΩ アンバランス
ファンタム:	24Vdc、IEC1938:1996-12、フィルター経由
<u>出力(2)</u>	
ラインレベル:	+4dBu 150Ω バランス
マイクレベル:	-45dBu 150Ω バランス
ヘッドルーム:	20dB以上
<u>ゲイン</u>	
ラインレベル出力:	35~65dBまで調整可能
マイクレベル出力:	-15~15dBまで調整可能
周波数特性:	50Hz~20kHz(±1dB)
THD+N:	0.05%以下(50dBゲイン)
残留ノイズ ON:	-70dB以上(+4dBu基準、150Ω ソース@50dBゲイン)
OFF 減衰:	100dB以上(1kHz) 80dB以上(50Hz~20kHz)
スイッチコントロール入力:	信号を動作するためにグラウンドに接地、最大0.5mA電流が必要
切り替え時間:	5ms以下(ソフト切り替えトランジションのオンまたはオフ)
CMRR:	60dB以上(50Hzまたは20kHz)
ファンタム電源入力:	24Vdc@10mA最大
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

STM-3

ハイゲインマイクプリアンプ -35~75dBゲイン



特徴:

- ・ ローノイズ、ハイゲイン、マイクプリアンプ
- ・ 調整可能な出力レベル
- ・ ハイ/ローインピーダンスマイク入力
- ・ マイク入力からライン出力へ
- ・ 2つのバランス/アンバランス出力
- ・ ファンタム機能
- ・ RFフィルターを通した入力

用途:

STM-3は通常より高いゲインが要求される、監視、コマーシャルサウンド、放送、レコーディング時の使用のために設計された高品質のローノイズマイクプリアンプです。STM-3は大変フレキシブルで、45~75dBまでのゲイン調整、2系統のバランス/アンバランス出力、そしてファンタム電源用の入力が備わっています。超低歪みとローノイズ性能のおかげで、より大きなプリアンプが使用されるような場合でさえも大変適しています。電源入力はシングルエンドで、24Vdcから駆動します。12Vdcでの動作は、ヘッドルームが6dBロスにて可能です。各出力はハイ/ローインピーダンス負荷で動作します。

仕様:

入力:	500Ω バランス、5kΩ アンバランス
ファンタム:	24Vdc、IEC1938:1996-12、フィルター経由
出力(2):	+4dBu 150Ω バランス、-10dBv アンバランス
周波数特性:	50Hz~25kHz(±1dB)
ゲイン:	45~75dBで調整可能
THD+N:	0.05%以下(50dBゲイン)
CMRR:	60dB以上(50Hz~20kHz)
残留ノイズ:	-70dB以下(+4dBu基準 150Ωソース)
ヘッドルーム:	20dB以上(24Vdc電源)、14dB以上(12Vdc電源)
ファンタム電源入力:	24Vdc@10mA最大
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

FP-MX3R

リモートコントロールランレベルミキサー



特徴:

- ・ 3チャンネルリモートコントロールオーディオミキサー
- ・ 各入力をVCAでレベルコントロール
- ・ バランスまたはアンバランス入力
- ・ バランスまたはアンバランス出力
- ・ ステレオアンプ入力へ2つのモノラルアンバランス出力
- ・ 入出力はユーロ型ターミナルブロック
- ・ リモートコントロールにツイストペア相互接続
- ・ 2または3チャンネルをRDL®リモートコントローラーによって直接制御
- ・ 2チャンネルリモートを使用した場合、INPUT3はレベル固定が可能
- ・ ページングソースを入力3に接続可能
- ・ 前面パネルに標準オーディオラインレベル用のゲイントリムを配置
- ・ デュアルLED VUメーターがミキサーの出力レベルを表示
- ・ オーディオプレゼンスディテクターがオープンコレクタ出力を制御
- ・ ディテクター出力が対象とするパワーアンプやシステムの電源を有効化
- ・ ディテクター出力を使用することで、消費電力を削減可能
- ・ ディテクターの開放遅延時間を10分もしくは20分で選択可能

用途:

FP-MX3Rは、複数ソースの音量制御を必要とされるユーザーアクセスが可能なミキサーとしては、理想的な選択肢です。ミキサーはユーロ型ターミナルブロック通して、バランスまたはアンバランスのオーディオソースを入力します。FP-MX3Rの出力は、バランス及びアンバランスの形式で出力されます。2つのアンバランス出力は、モノラルミキサー出力をステレオアンプの入力に供給することが可能です。ミキサーのリモートコントロールは、1つの機器設置場所において音声信号を保持することができます。音声は、リモートコントロールの制御信号によって調節を行うVCA回路によって、ミックスされます。

各入力には、ソースに対して適切な操作レベルを設定するためのINPUT GAINトリマーが装備されています。RDL®製品標準のデュアルLED VUメーターが、ミキサー出力レベルを視覚的表示で提供します。一般的にはリモートコントロールに対応したチャンネルが最大に調節された時に、VUメーター上で+4dBuとなるように各入力を調節します。これは、あらゆる通常のオペレーティングレベルにおいて十分なヘッドルームを確保します。ミキサーの出力はモノラルです。出力は、シングルバランスのユーロ型ターミナルブロック及び、パワーアンプのステレオ入力に直接接続できるよう、2つのアンバランスRCAフォノジャックで提供されています。

AUDIO LEDは、音声オーディオミキサーの出力へ供給される際に+4dBuより35dB低いレベルを超えた時に点灯します。このスレッショルド値は、AUDIO DETECT OUTPUTのトリガーとなります。2つのオープンコレクタは、ユーロ型ターミナルブロックに設けられています。これらの端子の1つは音声供給されるとLowに切り替わり、アンプやその他のシステムコンポーネントをONにするためのスイッチとして使用することができます。もう一方の端子は、音声供給されなくなるとLowとなります。これはリモートミュートを装備したパワーアンプがデジタルキャリアをミュートするために意図されています。これらの端子は、他のRDL®モジュールやOEM機器の様々なトリガーとして利用可能です。使用されていない機器をシャットダウンするためにこれらの端末を使用することで、システムのエネルギーとコスト削減を効果的に行うことができます。これらの端子制御は、音声が無くなってから通常10分間はトリガーが残ります。端子台の接地ジャンパによって、その遅延時間を20分に伸ばすこともできます。

標準のツイストペアケーブルを使いRJ45ジャックを介して、FP-MX3Rに直接接続したRDL®リモートコントローラーによって、ミキサーのレベルが設定できます。ミキサーとリモートコントローラー上の制御ポートは、他のツイストペア端子と区別するために、ライトブルーに色分けされています。ミキサーは、リモートコントローラーに電力を供給します。2チャンネルあるいは3チャンネルのどちらかでリモートコントロールを使用することができます。2チャンネルのリモートミックスが必要な場合は、2チャンネルリモートを使用します。INPUT3は、リモートコントロールできない入力チャンネルになっています。この入力は、一般的なページングや音楽ソースに対し、対応するINPUT GAINコントロールで設定したレベルで動作させておく事も可能ですが、インストール時のスイッチ設定によって無効にすることもできます。リモートコントローラーに接続されたケーブルが外れると、ミキサー出力はミュートされます。

仕様:

入力(3):	バランスまたはアンバランスのラインレベル
入力接続:	ユーロ型ターミナルブロック
入力信号範囲:	-20dBV~+8dBuで調節可能(+4dBu出力)
出力(3):	150Ω バランス; 1kΩ アンバランス(2)
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
出力レベル:	+4dBuバランス; -10dBV アンバランス
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.05%以下(20Hz~20kHz)、0.02%以下(1kHz)
ノイズ(+4dBu基準):	-100dB以下(全チャンネルOff)、-75dB以下(任意のチャンネルOn)、 -70dB以下(全チャンネルOn)
ヘッドルーム(+4dBu基準):	18dB以上
CMRR:	50dB以上(50Hzまたは150Hz)
VCAの減衰:	90dB以上(各入力、音量リモートコントロールOff)
インジケータ(3):	デュアルLED VUメーター(2) オーディオプレゼント(スレッショルド=35dB、+4dBu基準)
電源接続(3):	端子台とDC電源ジャック(2)
電源仕様:	24Vdc@120mA、プラス任意のコントロール出力分
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.61×8.26×20.68

FP-TPX3A

Format-Aツイストペア・リモートコントロールミキサー



特徴:

- ・ 3チャンネルリモートコントロール・オーディオミキサー
- ・ 各入力ペアをVCAでレベルコントロール
- ・ Format-Aツイストペア入力
- ・ ユーロ型バランス出力1系統及び、RCA モノラルアンバランス出力2系統
- ・ リモートコントロールにツイストペア相互接続
- ・ 2または3チャンネルをRDLリモートコントローラーによって直接制御
- ・ ツイストペア入力を2系統だけ使用する場合に限り、LOCAL INPUTが利用可能
- ・ ページングソースをLOCAL INPUTに接続可能
- ・ 前面パネルのゲイントリムはアクティブまたはパッシブのFormat-A送信機に適合
- ・ デュアルLED VUメーターがミキサーの出力レベルを表示
- ・ オーディオプレゼンスディテクターがオープンコレクタ出力を制御
- ・ ディテクター出力が対象とするパワーアンプやシステムの電源を有効化
- ・ ディテクター出力を使用することで、消費電力を削減可能
- ・ ディテクターの開放遅延時間を10分もしくは20分で選択可能

用途:

FP-TPX3Aは、1つの区画内で複数ソースの音量制御を必要とされるユーザーアクセスが可能なミキサーとして、理想的な選択肢です。バランス／アンバランス、マイクまたはラインレベルをそれぞれユーザーが入力出来る様にRDL®Format-Aツイストペアオーディオ送信機はミキサーに直接接続します。FP-TPX3Aの出力は、バランスまたはアンバランス形式で供給されています。ミキサーは、ユーロ型ターミナルブロックを通して、バランスまたはアンバランスのオーディオソースを入力します。FP-TPX3Aの出力はバランス及びアンバランスの形式で出力されます。2つのアンバランス出力は、モノラルミキサー出力をステレオアンプの入力に供給することが可能です。ミキサーのリモートコントロールは、1つの機器設置場所において音声信号を保持することができます。音声は、リモートコントロールの制御信号によって調節を行うVCA回路によって、ミックスされます。

信号入力のために2つのFormat-Aジャックが提供されます。Format-Aジャックは送信機がデジチェーン接続されている場合は、入力端子の1つのみ使用します。2つのジャックは、Format-A送信機から2本のホームラン接続が可能のように用意されています。FP-TPX3Aは接続されているすべての動作中の送信機に対し、電力を供給します。FP-TPX3Aは、PAIR-A、BおよびCの3系統のFormat-Aオーディオ信号をミックスするように設計されています。ユーロ型ターミナルブロックは、LOCAL INPUTがPAIR-Cへ直接接続できるようになっています。接続されている送信機がPAIR-Cを使用するように設定されていない場合、この入力を使用可能です。端子台は、PAIR-Cが別の方法を利用されない場合、ローカルページングや音楽ソースを接続するために装備されています。各INPUT GAINコントロールは、アンバランスのパッシブ送信機に対しては時計回りに調整し、アクティブ送信機やバランス入力を持つパッシブ送信機に対しては反時計回りに調整することで、キャリブレーションされます。RDL標準のデュアルLED VUメーターは、ミキサー出力レベルを視覚表示で提供します。ミキサーの出力はモノラルです。出力は、シングルバランスのユーロ型ターミナルブロック及び、パワーアンプのステレオ入力に直接接続できるよう、2つのアンバランスフォノ端子で提供されています。

AUDIO LEDは、音声オーディオミキサーの出力へ供給される際に+4dBuより35dB低いレベルを超えた時に点灯します。このスレッショルド値は、AUDIO DETECT OUTPUTのトリガーとなります。2つのオープンコレクタは、ユーロ型ターミナルブロックに設けられています。これらの端子の1つは音声供給されるとLowに切り替わり、アンプやその他のシステムコンポーネントをONにするためのスイ

ツチとして使用することができます。もう一方の端子は、音声が届かなくなるとLowとなります。これはリモートミュートを装備したパワーアンプがデジタルキャリアをミュートするために意図されています。これらの端子は、他のRDLモジュールやOEM機器の様々なトリガーとして利用可能です。使用されていない機器をシャットダウンするためにこれらの端末を使用することで、システムのエネルギーとコスト削減を効果的に行うことができます。これらの端子制御は、音声が無くなってから通常10分間はトリガーが残ります。端子台の接地ジャンパによって、その遅延時間を20分に伸ばすこともできます。

標準のツイストペアケーブルを使いRJ45ジャックを介して、FP-TPX3Aに直接接続したRDLリモートコントローラーによって、ミキサーのレベルが設定できます。ミキサーとリモートコントローラー上の制御ポートは、標準のFormat-A端子と区別するために、ライトブルーに色分けされています。ミキサーは、リモートコントローラーに電力を供給します。2チャンネルあるいは3チャンネルのどちらかでリモートコントロールを使用することができます。2チャンネルのリモートミックスが必要な場合は、2チャンネルリモートを使用します。PAIR Cは、リモートコントロールできない入力チャンネルになっています。PAIR C/LOCAL INPUTは、一般的なページングソースに対してユニティゲインで動作させておく事も可能ですが、インストール時のスイッチ設定によって無効にすることもできます。リモートコントローラーに接続されたケーブルが外れると、ミキサー出力はミュートされます。

仕様:

入力(3):	RDL®FORMAT-A/ バランスラインレベル
入力接続:	RJ45 (FORMAT-A); ユーロ型ターミナルブロック (Pair C)
出力(3):	150Ω バランス; 1kΩ アンバランス(2)
出力接続:	ユーロ型ターミナルブロック(バランス)、RCAフォノジャック(アンバランス)
出力レベル:	+4dBu/ バランス; -10dBVアンバランス
周波数特性:	20Hz~20kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.05%以下(20Hz~20kHz)、0.02%以下(1kHz)
+4dBu以下のノイズ:	-100dB以下(全チャンネルOFF)、-75dB以下(任意のチャンネルON)、 -70dB以下(全チャンネルON)
+4dBu以上のヘッドルーム:	18dB以上
CMRR:	80dB以上(50Hz~150Hz)
VCA減衰:	90dB以上(各入力、音量リモートコントロールOFF)
インジケータ(3):	デュアルLED VUメーター(2) オーディオプレゼント(スレッショルド=35dB、+4dBu以下)
電源接続(3):	端子台とDC電源ジャック(2)
電源仕様:	24Vdc@120mA、+ 接続されたFORMAT-A送信機使用分
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.61×8.26×20.68

RU-MX4

ファンタム電源付(マイク/ライン出力)プロ用4チャンネルマイク/ラインミキサー ーマイク/ライン出力



RU-MX4T

ファンタム電源&トランス付(マイク/ライン出力)プロ用4チャンネルマイク/ラインミキサー ーマイク/ライン出力



特徴:

- ・ 拡張機能を備えた4チャンネルオーディオミキサー
- ・ XLRマイク入力、RCAフォノジャックライン入力
- ・ 各マイク入力に切替可能な24Vファンタム
- ・ マイク/ラインXLR出力、切り替え可能
- ・ アンバランスライン出力とダイレクト入力
- ・ 一体型コンプレッサー/リミッター、切り替え可能
- ・ スタジオクオリティ、低ノイズ性能

用途:

RU-MX4は、バランスマイク及び(または)アンバランスラインレベルの信号を組み合わせる必要がある場合など、多くの用途で理想的な選択肢です。バランス接続はXLRコネクタを使用します。アンバランス信号はフォノジャックに接続されます。4系統の入力はそれぞれバランスXLRマイクかアンバランスラインレベル入力のいずれかを受けます。24Vファンタムは各マイク入力用に個々に切り替え選択可能です。1台のRU-MX4のアンバランスフォノジャックLINE OUTPUTは、他の機器のアンバランス入力に接続することや、ミキシング性能を拡張するために他のRU-MX3のDIRECT入力に接続することが可能です。RDL®RU-RA3HDラックアダプタを使用して最大3台までのRU-MX4ミキサーをシングルラックユニットに取り付けることができます。RU-MX4はバランス出力が1つあり、マイク/ラインレベルの切り替えが可能です。オーディオレベルは前面パネルで調整できます。各入力チャンネルは、前面パネルに基準VUバリスティックスに従うデュアルLED VUメーターを備えています。ファイナルミックスは、視覚的に見やすい円弧運動型のLEDストリングVUメーターに表示します。背面パネルのスイッチでソフトニーコンプレッサーの入力/出力の切り替えが可能です。RU-MX4Tを発注すると、工場出荷時に出力絶縁トランスが組み込まれます。

RU-MX4

仕様:

マイク入力(4): +4dBu出力の マイク入力レベル:	2k Ω バランス、切り替え可能ファンタム24V(IEC 1938:1996-12) -58~-20dBu(ファンタムOFFまたはON HIゲイン) -41~-4dBu(ファンタムON LOゲイン)
ライン入力(4): +4dBu出力の ライン入力レベル: ゲイン調整(5):	2k Ω アンバランス -25dBV~+20dBV、ノミナル-10dBV マイク: オフ~62dBゲイン(PHANTOM OFF ONHIゲイン) オフ~46dBゲイン(PHANTOM ON LOゲイン) ライン: オフ~27dBゲイン
出力アッテネーター: 周波数特性:	0dB~無限 マイク: 80Hz~30kHz(± 1.5 dB)-10dB以下@20Hz(ハイパスフィルター必須) ライン: 20Hzから30kHz(± 0.25 dB)
THD+N:	マイク: 0.1%以下(80Hz~20kHz) ライン: 0.02%以下
残留ノイズ(広帯域、+4dBu 出力) ユニティゲイン:	-84dB 以下(4ラインレベルソース)
40dB ゲイン、ファンタムオン:	マイク: -79dB、-73dB 以下(全4マイクレベルソース)
50dB ゲイン:	マイク: -79dB、-73dB 以下(全4マイクレベルソース)
60dB ゲイン:	マイク: -70dB、-64dB 以下(全4マイクレベルソース)
出力(2):	+4dBu、150 Ω バランス(MICレベル-45dBuに切替可能) -10dBVアンバランス
バランス出力カップリング インジケータ(18):	電子バランス(RU-MX4)または600 Ω トランス(RU-MX4T) 各入力用のデュアルLED VUメーター、COMP/LIMITアクティブLED、 POWER LED、LEDオーディオミックスメーター、0dB=+4dBu VU(dB): -20、-10、-6、-2、0、+3 ピークリーディング(dB)+8、+12
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@150mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~50 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×12.2

RU-MX4SC

RU-MX4用セキュリティカバー



仕様:

寸法(高さ×幅×厚さcm):	4.17×14.58×0.12
----------------	-----------------

RU-MX4L

プロオーディオラインレベルミキサー ーマイク/ライン出力



RU-MX4LT

トランス付きプロオーディオラインレベルミキサー ーマイク/ライン出力



特徴:

- ・ 4チャンネルラインレベルオーディオミキサー
- ・ XLRバランス、RCAフォノジャックアンバランス入力
- ・ マイク/ラインXLR出力、切り替え可能
- ・ アンバランスライン出力とダイレクト入力
- ・ スタジオクオリティ、低ノイズ性能
- ・ 拡張バス機能
- ・ RU-MX4Lに追加ライン入力のバスが可能
- ・ 絶縁トランス出力(RU-MX4LT)

用途:

RU-MX4Lは、バランスマイク及び(または)アンバランスラインレベルの信号を組み合わせる必要がある場合など、多くの用途で理想的な選択肢です。バランス接続はXLRコネクタを使用します。アンバランス信号はフォノジャックに接続されます。RU-MX4Lの4つの入力はそれぞれバランスXLRラインレベル入力または、アンバランスラインレベル・フォノジャック入力のいずれかを受け入れます。1台のRU-MX4LのアンバランスフォノジャックLINE OUTPUTは他の機器のアンバランス入力に接続することや、ミキシング性能を拡張するために他のRU-MX4LまたはRU-MX4のDIRECT入力に接続することが可能です。RDL®RU-RA3HDラックアダプタを使用して最大3台までのRU-MX4タイプのミキサーをシングルラックユニットに取り付けることができます。RU-MX4Lはバランス出力が1つあり、マイク/ラインレベルの切り替えが可能です。オーディオレベルは前面パネルで調整できます。各入力チャンネルは前面パネルに基準VUバリステックスに従うデュアルLED VUメーターを備えています。ファイナルミックスは、視覚的に見やすい円弧運動型のLEDストリングVUメーターに表示します。RU-MX4LTを発注すると、工場出荷時に出力絶縁トランスが組み込まれます。

RU-MX4L

仕様:

バランスライン入力(4):	20k Ω バランスブリッジ
バランスライン入力レベル:	+4dBu基準-13~+22dBu
アンバランスライン入力(4):	2k Ω アンバランス
アンバランスライン入力レベル:	+4dBu基準-25dBV~+20dBV、ノミナル-10dBV
ゲイン調整(4):	バランスライン: オフ~17dBゲイン アンバランスライン: オフ~27dBゲイン
出力アッテネーター:	0dB~無限
周波数特性:	20Hz~30kHz(± 0.25 dB)
THD+N:	0.01%以下
残留ノイズ(+4dBu出力以下):	4ラインレベルソース(ユニティゲイン): -82dB以下(広帯域)
出力(2):	+4dBu、150 Ω バランス(MICレベル-45dBuに切り替え可能)、 -10dBVアンバランス
インジケータ(17):	各入力用のデュアルLED VUメーター、POWER LED LEDオーディオミックスレベルメーター、0dB=+4dBu VUバリスティックス: -20dB、-10dB、-6dB、-2dB、0dB、+3dB ピークリーディング: +8dB、+12dB
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@150mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~50 $^{\circ}$ C
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行cm):	4.3 \times 15.0 \times 12.2

RU-MX5ML

ファンタム電源付き5チャンネル・マイク/ラインオーディオミキサー



特徴:

- ・ マイク又はラインレベルオーディオミキサー
- ・ 拡張機能付きの5チャンネルオーディオミキシング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの入出力
- ・ 各マイク入力用に24V ファンタムが切り替え可能
- ・ バランスマイク/ライン出力
- ・ 拡張バス機能
- ・ 出力レベルデュアルLED VUメーター
- ・ スタジオクオリティ、低ノイズ性能

用途:

RU-MX5MLはバランスマイク及び(または)アンバランスラインレベルの信号を組み合わせでミックスする必要がありさらに機能の拡張性が必要とされる場合など、多くの用途で理想的な選択肢です。全ての接続は、背面パネル上のユーロ型ターミナルブロックを使用しています。RU-MX5MLの入力のうち4つは、マイク、またはライン入力のいずれかを受けます。5番目の入力はラインレベルソース用です。

24Vファンタム電源は、各マイク入力で切り替え選択を個別に行うことができます。ミキシング機能を拡大するために1台のRU-MX5MLの出力を他のRU-MX5MLのMIX入力に接続することも可能です。RDL®RU-RA3HDラックアダプタを使用して最大3台のRU-MX5MLミキサーをシングルラックユニットに取り付けることができます。出力部はバランスライン(+4dBu)とバランスマイクレベル(-45dBu)出力の両方があります。どちらの出力も同時使用が可能です。オーディオレベルは前面パネルで調整できます。出力は前面パネルに基準VUバリステックに従うデュアルLED VUメーターを装備しています。

仕様:

入力(6):	4×マイク/ラインレベル(選択可能)、1×ラインレベル、1×ダイレクトMIX ユーロ型ターミナルブロック
入力インピーダンス:	マイク:1.2kΩ以上 バランス ライン:10kΩ以上 バランス
最大入力レベル:	マイク:-20dBu ライン:+24dBu
ファンタム:	24Vスイッチで切り替え可能(IEC 1938: 1996-12)
ゲイン:	マイク:Off~65dB ライン:Off~15dB
出力(2):	マイク:-45dBu/バランス ライン:+4dBu/バランス ユーロ型ターミナルブロック
出力インピーダンス:	150Ω バランス
周波数特性:	マイク:80Hz~40kHz(±1dB、ハイパスフィルタ使用20Hzにて-6dB以下) ライン:10Hz~35kHz(±0.5dB)
THD+N:	マイク:0.03%以下 ライン:0.003以下
ヘッドルーム:	20dB以上(+4dB出力以上)
ノイズ:	-70dB以下 +4dB出力(20Hz~20kHz、50dBゲイン時の全マイクチャンネル又は60dBゲイン時の1マイクチャンネル有効) -90dB以下 +4dB出力(20Hz~20kHz、全チャンネルOff)
CMRR:	マイク-65dB以上(10Hz~10kHz) ライン:-45dB
メータリング:	デュアルLED VUメーター(+4dBuに調整)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc/75mA(120mA最大、ファンタム含む)、ユーロ型ターミナルブロック
寸法(高さ×幅×奥行cm)	4.3×15.0×12.2 ; 周辺動作環境:0°~55°C

ST-MX2

2チャンネルオーディオミキサー - マイク/ライン入出力



特徴:

- ・ 2入力オーディオミキサー
- ・ マイク又はラインレベル入力の選択可能
- ・ マイク及びラインを同時に出力
- ・ 既設ミキサーの入力を追加
- ・ オーディオ出力のデュアルLED VUメーター表示
- ・ バランス/アンバランス入出力
- ・ ローノイズ及び低歪み性能

用途:

ST-MX2は2つのオーディオソースのミックスが要求される様々な用途に利用頂けます。マイクをラインレベルの音楽ソースとミックスする事が出来ます。2つのマイク入力はミックスされ、マイクまたはラインレベルのパワーアンプ入力へと送られます。マイク又はプロ用の+4dBuラインレベルでのモノラル合成が可能です。モノラルラインレベル信号を民生用からプロ用へ、もしくはプロ用から民生用へと変換する際にも使用できます。マイクプリアンプ、又はその逆に、アンバランス/バランスラインレベル信号を他の機器のマイク入力に適応させる際にも利用できます。

仕様:

入力(2):	マイク又はラインを選択可能
+4dBu出力での入力レベル:	マイク:-45dBu~-65dBu、最大入力-28dBu ライン:-18dBu~+10dBu、最大入力+22dBu
入力インピーダンス:	マイク:200Ω、ライン:20kΩブリッジ
入力/出力構成:	バランス/アンバランス
出力(2):	マイク及びライン
出力インピーダンス:	150Ω(マイクまたはライン)
<u>周波数特性</u>	
マイク:	25Hz~50kHz(±1dB)
ライン:	10Hz~30kHz(±0.25dB)
<u>THD+N:</u>	
	マイク:0.05%以下、25~20kHz ライン:0.005%以下
<u>IMD:</u>	
	0.004%以下
出力レベル:	マイク:-45dBu、ライン:+4dBu
ヘッドルーム:	マイク入力:22dB以上(-50dBu基準) マイク入力:32dB以上(-60dBu基準) ライン入力:18dB以上(+4dBu基準) 出力:20dB以上(+4dBu基準)
ノイズ:(+4dBu基準):	マイク:-70dB以下(150Ωソース、50dBゲイン) マイク:-80dB以下(200Ωソース、50dBゲイン) ライン:-90dB以下
<u>CMRR:</u>	
	マイク:65dB以上(50Hz~120Hz) ライン:45dB以上(50Hz~120Hz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9 ; 周辺動作環境:0°C~55°C

ST-MX3

3チャンネルオーディオミキサー ーライン入出力



特徴:

- ・ ラインレベル信号をミックス
- ・ 個々に調整可能な3つの入力
- ・ 既設ミキサーのラインレベル入力を追加
- ・ 異なるレベル、インピーダンスまたはバランス／アンバランス構成の信号を合成
- ・ 入力信号間の絶縁
- ・ 低ノイズ及び低歪性能
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-MX3はSTICK-ON™シリーズ製品のラインレベルミキサーモジュールです。個々に入力ゲイン調整が可能な、3つのラインレベル入力のオーディオミックスを提供します。ラインレベル出力はハイインピーダンス／ローインピーダンスまたはバランス／アンバランス負荷で作動します。

ST-MX3はフローティングまたはバイポーラDC電源から動作します。

マイクレベル入力を伴う設置ではST-UMX3ユニバーサルオーディオミキサーを使用します。

仕様:

入力(3):	30k Ω バランス／アンバランスブリッジ
入力レベル:	-20dBu \sim +18dBu(+4dBu出力用) -24dBu \sim +14dBu(0dBu出力用)
出力:	400 Ω (ロー／ハイインピーダンスのバランス／アンバランスラインを駆動)
出力レベル:	ノミナル+4dBu、調整可能、アンバランス出力: バランスラインレベル以下6dB
THD+N:	0.03%以下(10Hz \sim 20kHz)
周波数特性:	10Hz \sim 20kHz(\pm 0.5dB)
ノイズ:	-80dB以下(全入力@10dBゲイン、+4dBu基準)
ヘッドルーム:	18dB
ゲイン(各入力):	-14dB \sim +24dBで調整可能
CMRR:	50dB以上(50 \sim 120Hz)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング、24Vdc@55mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C \sim 55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ \times 幅 \times 奥行きcm):	1.7 \times 7.6 \times 3.9

ST-UMX3

3×1 ユニバーサルオーディオミキサー - 3マイク/ライン入力×1マイク/ライン出力



特徴:

- ・ 最大3入力までのオーディオをミックス
- ・ スイッチで選択可能なマイクまたはライン入力
- ・ スイッチで選択可能なマイクまたはライン出力
- ・ 既設ミキサーのマイクやラインレベル入力を追加
- ・ 異なるレベルの信号やインピーダンス、バランス/アンバランス構成を合成

用途:

ST-UMX3は、マイクレベルやラインレベル信号を1系統の出力に組み合わせるための、3チャンネルオーディオミキサーです。各入力にはMIC/LINEの切り替えスイッチがあります。別々のMIC/LINEスイッチにより出力レベルが選択されます。入力はそれぞれ別のプリアンプ回路を備えており、他の入力から独立しています。3つの入力プリアンプには、それぞれAカーブシングルターンゲイン調整が付いています。3つのプリアンプからの信号はアクティブに合成され、RDL®デュアルLED VUメーターを装備した出力アンプに送られます。

各入力レベルはLED出力レベルメーターを見ながら設定します。デュアルLED出力メーターは基準VUバリスティックに従っています。緑色のLEDの光り方は-11dBuで最も弱く、+4dBuで最も明るく光ります。

マイクやライン間の各入力/出力の切り替えが柔軟になることにより、1タイプの製品のみで広範囲のミキシングソリューションに対応することが可能になります。

仕様:

入力(3):	マイク: 600Ω ライン: 50kΩ、バランス <注意>ST-UMX3のマイクインプットはファンタム電圧から保護されていません。 ST-MPA2マイクファンタムアダプターを使用願います。
最大入力信号:	マイク: -18dBu; ライン: +25dBu
ゲイン(各入力):	マイク: オフ~60dBの範囲で調整可能; ライン: オフ~21dBの間で調整可能
出力:	150Ω バランス、75Ω アンバランス
出力信号:	マイク: ラインレベル以下で50dB ライン: ノミナル+4dBu
THD+N:	0.006%以下
IMD:	マイク(50dBゲイン時): 0.004%以下 ライン: 0.008%以下
周波数特性:	マイク: 50kHz~100kHz(±1dB) ライン: 10Hz~100kHz(±0.05dB)
ノイズ(各入力):	マイク: -70dB以下(50dBゲイン) ライン: -82dB以下(ユニティーゲイン)
ヘッドルーム:	18dB
CMRR:	マイク: 60dB以上 ライン: 50dB以上(50~120Hz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@55mA
周辺動作環境:	0° ~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

STD-10K

パッシブオーディオ デイバイダー/コンバイナー -10K



STD-150

パッシブオーディオ デイバイダー/コンバイナー -150Ω



STD-600

パッシブオーディオ デイバイダー/コンバイナー -600Ω



特徴:

- ・ 150、600又は10kΩ 操作
- ・ オーディオ信号をシングル出力へ合成
- ・ オーディオラインからのRFをフィルター
- ・ ステレオ信号を合成
- ・ モノラル信号をステレオ入力へ送信
- ・ 複数のマイクをシングルアンプへ合成
- ・ RDL®STICK-ON®のコンパクト性

用途:

各STDモジュールは4つの各チャンネルにRFフィルターが付いた抵抗分岐ネットワークです。AからDまでの全てのチャンネルは、入力にも出力にもなります。これによりモノラル入力へのステレオ信号の合成やマルチ入力へのモノラル信号の分配、シングルアンプへ出力ショートスイッチのついたマイクを合成することも可能です。STDシリーズは150、600および10kΩモデルでの使用が可能です。全入出力はバランスです。

仕様:

回路タイプ:	パッシブ
回路構成:	バランス
入出力インピーダンス:	150、600、又は10kΩ (記された通り)
入出力数:	4; どの組み合わせでも有効; 分配: 1イン-3アウト 2イン-2アウト ; 3イン-1アウト
インサージョンロス:	3dB
チャンネル間のアイソレーション:	3dB (RDLミキサー又はアイソレーション用ディストリビューションアンプを使用)
最大信号入力:	+28dBu (600Ωにて); +22dBu (150Ωにて)
電源仕様:	パッシブ
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

TX-LC2

アンバランス/バランス・ラインコンバイナー



特徴:

- ・ 2つのアンバランスオーディオ信号をモノラルバランスにミックス
- ・ バランス出力でステレオをモノラルに合成
- ・ 出力ゲイントリム
- ・ 入力間の絶縁
- ・ アンバランスからバランスへの変換
- ・ 高品質オーディオ

用途:

TX-LC2は、バランス(又はアンバランス)オーディオラインを送り出すために2つのアンバランス・ラインレベルオーディオソースのアクティブで絶縁されたミキシングが必要とされる設置において理想的な選択肢です。

入力回路はハイインピーダンス、ラインレベル(-10dBV)で、それぞれがお互いに絶縁されています。従って、モジュールはステレオセパレーションに影響を与える事無く、アンバランスステレオソースをブリッジして使用することが出来ます。TX-LC2からの出力はステレオ信号のモノラルミックスです。合成信号のゲインは-10dB~+10dBまで(+4dBu出力基準)で調整可能です。

TX-LC2は2つの別のソースをシングル出力にミックスするためにも使用できます。モジュール内のミキシング回路はアクティブサミングアンプです。出力ドライバーはハイ/ローインピーダンスとバランス/アンバランスラインを駆動するために150Ω バランスソースを供給します。TX-LC2は24Vdc電源で駆動し、ヘッドルームを減らした場合には12Vdc電源で駆動します。

入力コネクタによりTX-LC2の接続が容易にできます。ゲイン範囲が広いため、ステレオアンバランスソースからバランスモノラル信号が必要な設置において、特にテレビなどの低出力コンシューマー製品の設置にTX-LC2は大変適しています。

TX-LC2は単体で使用したり、オーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDLモジュールやアクセサリと組み合わせて使用する事もできます。

仕様:

入力(2):	ノミナル-10dBV、最小-22dBV
入力インピーダンス:	10kΩ
ノイズ:	-85dB以下、+4dBu規準(-10dBV入力@12dBゲイン)
THD+N:	0.005%以下
周波数特性:	10Hz~20kHz(±0.25dB:ブリッジ入力) 25Hz~20kHz(±0.25dB:600Ω)
ゲイン:	ゲイン±10dB(+4dBuバランス出力基準、調整可能)
IMD:	0.001%以上
出力:	150Ω バランス、+4dBu(ロー/ハイインピーダンス、バランス/アンバランスラインを駆動)
ヘッドルーム:	18dB以上
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	3.6×3×7.6

TX-MX2R

オーディオミキサー／ディストリビューションアンプ



特徴:

- ・ 2つのアンバランスモノラル信号をミックス
- ・ ステレオをモノラルに合成
- ・ 各入力用のゲイントリム
- ・ 入力信号からの絶縁された2つのアクティブ出力
- ・ 入力間の絶縁
- ・ 高品質アンバランスオーディオ

用途:

TX-MX2Rは1つ、又は2ついずれかのアンバランス経路を供給するために2つのアンバランス・ラインレベルオーディオソースのアクティブで絶縁されたミキシングが必要とされる設置において理想的な選択肢です。

入力回路はハイインピーダンス、ラインレベル(-10dBV)で、それぞれがお互いに絶縁されています。従って、モジュールはステレオセパレーションに影響を与える事無くアンバランスステレオソースをブリッジして使用することが出来ます。TX-MX2Rからの各出力はステレオ信号のモノラルミックスです。通常、ゲイントリマーはユニティゲインに設定されます。いずれかのチャンネルがローであれば、そのチャンネルのゲインは最大6dBまで調整可能です。

TX-MX2Rは2つの別のソースをシングル出力へミックスするためにも使用できます。モジュール内のミキシング回路はアクティブサミングアンプです。

出力ドライバーは、入力信号又は信号から2つに分かれた同一出力信号を供給します。この出力部分配アンプにより、TX-MX2Rを2出力のオーディオ分配アンプとして使用する事が出来るのです。シングルソースを2経路に分配したい場合、入力のうちの一つは性能のロスなく使用されない状態になります。

仕様:

入力(2):	-10dBV
入力インピーダンス:	10k Ω
ノイズ:	-75dB以下(-10dBV基準)
THD+N:	0.05%以下(0.01%標準)
周波数特性:	25Hz~45kHz(± 0.5 dB) 15Hz~70kHz(± 1 dB)
ゲイン(チャンネル毎):	ユニティ~ノミナル+6dB(調整可能)
IMD:	0.01%標準
出力(2):	100 Ω アンバランス、-10dBV(ロー/ハイインピーダンス、アンバランスラインを動作)
ヘッドルーム:	27dB以上(24Vdc電源) 18dB以上(DC12V電源)
電源仕様:	接地準拠、12~33Vdc@10mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	3.6×3×7.6

AF-SH1, AF-SH1Z

ステレオヘッドホンアンプー音量コントロール付APPFLEX™パネル



特徴:

- ・ パネルマウント式ヘッドホンアンプ
- ・ 壁掛け式ヘッドホンアンプ
- ・ 長寿命のVCAステレオレベルコントロールを一体化
- ・ バランス／アンバランス入力
- ・ 入力感度が切替え選択可能
- ・ モノラル(レフト)／ステレオ操作が切替え選択可能
- ・ ハイインピーダンス／ローインピーダンスヘッドセットを駆動するアンプ
- ・ APPFLEX™シリーズにマウント可能な利便性

用途:

AF-SH1は、民生用やプロ用オーディオソースから駆動される、あらゆるインピーダンスのヘッドホンが必要な用途で使用されます。木製／金属製のエンクロージャーや、様々なRDLマウントアクセサリに取り付け可能な便利なモジュールです。AF-SH1は、バランス／アンバランスL・R入力のデュアルチャンネルヘッドホンアンプです。各入力に対応する動作レベルは-20dBVと+20dBuです。エンクロージャー裏の側面にある2つのスライドスイッチは、モジュールを取り付ける前に設定します。1つは入力感度の設定用です。モードスイッチはステレオ／モノラル動作の選択スイッチです。MONOポジション時は、Lch入力が両出力チャンネルを駆動するために使用されます。モジュールをモノラルシステムで使用する場合、レフトチャンネルの入力のみ配線します。前面パネルのレベルコントロールは、対応したVCAを制御する超寿命のポテンショメーターです。長年にわたってノイズフリーのレベル調整を保証するために、オーディオはこのコントロールを通過しません。出力アンプは、耐久性のある金属製の1/4インチ(6.3mm)標準ヘッドホンジャックを通して、ハイ／ローインピーダンスのヘッドホンに50mW以上を提供します。24Vdc接地準拠の電源でモジュールは動作します。また、ヘッドルームを6dB減衰させて最大出力を10mWにして12Vdc電源による動作も可能です。

仕様:

入力(2):	10k Ω バランスまたはアンバランスブリッジ
入力レベル:	ノミナル+4dBu(低入力感度);ノミナル-15dBV(高入力感度)
最大入力レベル:	+21dBu(低入力感度); +3dBu(高入力感度)
出力信号(定格):	10mW, 100 Ω
出力信号(最大):	50mW, 100 Ω
THD+N:	0.5%以下@1kHz
周波数特性:	30Hz~20kHz(± 2 dB)
ノイズ:	-70dB以下(通常の動作レベル以下)
ゲイン:	前面パネルでユーザ調整可能; 18.5dB(最大、高入力感度) ユニティ(最大、低入力感度)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
クロストーク:	ノイズフロア以下(20Hz~20kHz)
電源要件:	接地準拠、24Vdc@50mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C

ST-PH1

ステレオフィノプリアンプ



特徴:

- ・ ステレオ/モノラルフォノプリアンプ
- ・ バランス/アンバランス出力
- ・ ハイ/ローインピーダンスラインを駆動する出力
- ・ 正確で低ノイズのプリアンプ
- ・ L・R出力レベルが調整可能
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-PH1はステレオフィノプリアンプです。2系統のチャンネル回路それぞれ同一仕様です。ST-PH1には標準の47k Ω インピーダンス・アンバランスフォノカートリッジ入力が付いています。イコライゼーションはRIAAカーブに準拠しています。各出力はバランス/アンバランス、ハイインピーダンス/ローインピーダンス負荷を駆動します。

ST-PH1にはRDL®SupplyFlex™電源入力構成が備わっています。電源入力はフローティング(接地準拠ではない)24Vdc電源ソース、またはバイポーラー電源(± 12 Vdcまたは ± 15 Vdc)または接地準拠24Vdc電源から供給されます。

様々な機器にフォノ入力が装備されていますが、レコードプレイヤーはターンテーブルの出来るだけ近いところでプリアンプによる増幅を行うことで最適なシステム・パフォーマンスを得ることができ、その後ラインレベル信号としてチェーン内の次の機器へ送られます。ST-PH1の利便さは、このような全ての用途において最適です。

仕様:

入力(2):	47k Ω アンバランス
ゲイン:	40~60dB@1kHz(調整可能)
出力(2):	300 Ω (ロー/ハイインピーダンス、バランス/アンバランスラインを動作)
出力レベル:	ノミナル+4dBu、調整可能、(アンバランス出力6dB; バランスラインレベル以下)
THD:	0.03%以下(10Hz~30kHz)、ハイインピーダンス負荷 0.015%以下(10Hz~30kHz、600 Ω 負荷)
周波数特性:	RIAAカーブ
ノイズ:	-75dB以下(+4dBu以下)
ヘッドルーム:	18dB(+4dBu以上)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング、24Vdc@60mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

D-SH1, DS-SH1, DB-SH1

ステレオヘッドフォンアンプ ユーザーレベルコントロール付きDecora®パネル



D-SH1



DS-SH1



DB-SH1

特徴:

- ・ パネルマウント式ヘッドフォンアンプ
- ・ 壁掛け式ヘッドフォンアンプ
- ・ 長寿命VCAステレオレベルコントロールを一体化
- ・ バランス／アンバランス入力
- ・ 入力感度が切り替え選択可能
- ・ モノラル(レフト)またはステレオ動作が切り替え選択可能
- ・ ハイ／ローインピーダンスヘッドセットを駆動するアンプ
- ・ Decora®にマウント可能な利便性

用途:

D/DS-SH1は民生用やプロ用オーディオソースから駆動される、あらゆるインピーダンスのヘッドフォンが必要な用途で使用されます。D/DS-SH1は、言語翻訳から博物館、美術館、インタビューを行うスタジオ、楽器店まで様々な用途に適しています。木製/金属製のエンクロージャーや、様々なRDL®マウントアクセサリに取り付け可能な便利なモジュールです。D/DS-SH1は、バランス/アンバランスのL/R入力を持つデュアルチャンネルヘッドフォンアンプです。各入力に対応する動作レベルは-20dBVと+20dBuです。エンクロージャー裏の側面にある2つのスライドスイッチは、モジュールを取り付ける前に設定します。1つは入力感度の設定用です。モードスイッチはステレオ/モノラル動作の選択スイッチです。MONOポジション時は、Lch入力が両出力チャンネルを駆動するために使用されます。モジュールをモノラルシステムで使用する場合、レフトチャンネルの入力のみ配線します。前面パネルのレベルコントロールは、対応したVCAを制御する超寿命のポテンショメーターです。長年にわたってノイズフリーのレベル調整を保证するために、オーディオはこのコントロールを通過しません。出力アンプは、耐久性のある金属製の1/4インチ(6.3mm)標準ヘッドフォンジャックを通して、ハイ/ローインピーダンスのヘッドフォンに50mW以上を提供します。24Vdc接地準拠の電源でモジュールは動作します。また、ヘッドルームを6dB減衰させて最大出力を10mWにして12Vdc電源による動作も可能です。

仕様:

入力(2):	10kΩ バランスまたはアンバランスブリッジ
入力レベル:	ノミナル+4dBu(低入力感度)、ノミナル-15dBV(高入力感度)
最大入力レベル:	+21dBu(低入力感度)、+3dBu(高入力感度)
出力信号(定格):	10mW、100Ω
出力信号(最大):	50mW、100Ω
THD+N:	0.5%以下@1kHz
周波数特性:	30Hz~20kHz(±2dB)
ノイズ:	-70dB以下(通常の動作レベル以下)
ゲイン:	前面パネルでユーザーが調整可能、18.5dB(最大、高入力感度) ユニティ(最大、低入力感度)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
クロストーク:	ノイズフロア以下(20Hz~20kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
周辺動作環境:	0°C~55°C

D-SH1M, DS-SH1M, DB-SH1M

ステレオヘッドフォンアンプ



D-SH1M



DS-SH1M



DB-SH1M

特徴:

- ・ 長寿命VCAステレオレベルコントロールを一体化
- ・ バランス／アンバランス入力
- ・ 入力感度が切り替え選択可能
- ・ モノラル(レフト)またはステレオ動作が切り替え選択可能
- ・ ハイ／ローインピーダンスヘッドセットを駆動するアンプ
- ・ 出力:ミニジャック

用途:

D/DS-SH1Mは民生用やプロ用オーディオソースから駆動される、あらゆるインピーダンスのヘッドフォンが必要な用途で使用されます。D/DS-SH1Mは、言語翻訳から博物館、美術館、インタビューを行うスタジオ、楽器店まで様々な用途に適しています。木製／金属製のエンクロージャーや、様々なRDL®マウントアクセサリに取り付け可能な便利なモジュールです。SH1Mは、バランス／アンバランスのL/R入力を持つデュアルチャンネルヘッドフォンアンプです。各入力に対応する動作レベルは-20dBVと+20dBuです。エンクロージャー裏の側面にある2つのスライドスイッチは、モジュールを取り付ける前に設定します。1つは入力感度の設定用です。モードスイッチはステレオ／モノラル動作の選択スイッチです。MONOポジション時は、Lch入力が両出力チャンネルを駆動するために使用されます。モジュールをモノラルシステムで使用する場合、レフトチャンネルの入力のみ配線します。前面パネルのレベルコントロールは、対応したVCAを制御する超寿命のポテンショメーターです。長年にわたってノイズフリーのレベル調整を保証するために、オーディオはこのコントロールを通過しません。出力アンプはハイ／ローインピーダンスのヘッドフォンに50mW以上を提供します。24Vdc接地準拠の電源でモジュールは動作します。

仕様:

入力(2):	10k Ω バランスまたはアンバランスブリッジ
入力レベル:	ノミナル+4dBu(低入力感度)、ノミナル-15dBV(高入力感度)
最大入力レベル:	+21dBu(低入力感度)、+3dBu(高入力感度)
出力信号:	10mW、100 Ω (定格)、50mW、100 Ω (最大)
THD+N:	0.5%以下@1kHz
周波数特性:	30Hz~20kHz(± 2 dB)
ノイズ:	-70dB以下(通常の動作レベル以下で)
ゲイン:	前面パネルでユーザーが調整可能: 18.5dB(最大、高入力感度) ユニティ(最大、低入力感度)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
クロストーク:	ノイズフロア以下(20Hz~20kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc/50mA

FP-PA18

18Wモノラルオーディオアンプ ー8Ω、パワーサプライ付属



特徴:

- ・ 8Ωにて18W RMS
- ・ 自動省エネルギースリープモード
- ・ スリープディレイが選択可能: Off、5、15、25分
- ・ ユーロ型ターミナルブロック接続の入出力
- ・ バランス／アンバランスラインレベル入力
- ・ コンプレッサー／リミッターでクリッピングを制御
- ・ オーディオコンプレッションのスレッシュホールドをLEDで表示
- ・ コンプレッサーにより平均出力を最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ 高効率のClass-D動作
- ・ サーマル及び回路ショート防止

用途:

FP-PA18は、オーディオコンプレッサー及び自動スリープモードを組み込んだ、ライン入力、8Ω出力の高効率18Wパワーアンプです。FP-PA18は、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。ターミナルブロックの隣に配置されたゲインコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。出力は、8Ωのスピーカーを一台、もしくはアンプに8Ω負荷を与える様に接続された、複数のスピーカーを駆動します。

FP-PA18は、デジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。入力GAINの設定は、クリッピングを抑えるためにリミッターを単独で使用するのか、もしくは標準18Wアンプの平均出力を大幅に増加させるためにコンプレッサー／リミッターを全て利用するのかを判定します。リミッターが出力のクリッピングを防止している場合、赤のCOMPRESSION LEDが点滅します。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。コンプレッサーが動作するようにオーディオレベルを大きくすると、ピークフラッシュの間LEDは薄光を維持します。オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。FP-PA18はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

FP-PA18の回路は、全て低消費電力のためにデザインされています。オーディオ入力がない場合、デジタルタイマーはClass-D出力段のスイッチをオフにすることが可能です。このスリープモードが動作していると、アンプモジュール及びそれが含まれるRDL電源の消費電力は主電源の1W未満となります。エンドプレート上のコントロールは5、15または25分のスリープモード・ディレイタイマーを設定します。また、コントロールはアンプを常に動作する必要があるというシステムの仕様に適応するように、インストーラーがスリープモードをバイパスすることも可能です。アンプは入力信号を検出すると、150m/sec以内という、ほぼ聞き取れないくらい瞬間的に完全な動作状態に復帰します。

出力段は、緑色のOUTPUT ACTIVE LEDを点灯し、増幅されたオーディオがモジュール出力に供給された時に動作するオープンコレクター出力を提供する、オーディオディテクタを装備しています。この出力は、他の機器を制御するために、または高／低周波数の低レベルテスト信号を使用して、アンプの動作確認に利用できます。ディテクターは、20Hzをわずかに30mWの出力レベルで、あるいは20kHzを5mWの出力レベルでトリガーします。

FP-PA18は外部24Vdc電源から電源供給されると、青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDが薄光しているとスリープモードがアンプを無効にしており、明るく点灯しているときはアンプの動作は全てに有効になっているときです。モジュールには、サーマルおよびショート回路出力保護の両方が装備されています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

超小型、高品質、高効率、環境に優しいオーディオパワーアンプが信頼性と卓越した汎用性を提供する必要がある環境にとって、FP-PA18は理想的な選択肢です。FP-PA18を個別に、またはオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDL®製品と組み合わせて使用します。

仕様:

入力:	ラインレベル(ノミナル+4dBu バランス;-10dBV アンバランス)
入力インピーダンス:	10k Ω バランスブリッジ; 5k Ω アンバランス
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-18dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-20dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 1 dB) *
THD+N:	0. 5%以下(20Hz~20kHz) *
コンプレッサー:	定格出力以下3dBスレッシュホールド;アタックとリリースタイムは自動調節
ノイズ:	-72dB以下(18W RMS以下、+4dBu入力)
CMRR:	45dB以上(50Hz~3kHz)
出力電力:	18W RMS、8 Ω
出力回路:	Class-D
出力信号検出スレッシュホールド:	30mW@20Hz、20mW@30Hz、10mW@50Hz、5mW@65Hz~20kHz
出力信号検出出力:	オープンコレクター、5mA
スリープモード消費電力:	1W以下(アンプと付属の電源)
スリープモードのディレイ:	5、15、または25分(選択可能)
スリープモードの無効化:	選択可能
アクティブモードのディレイ:	信号入力検出後150ms
オーディオ検出スレッシュホールド:	-50dBu/バランス、-52dBVアンバランス
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~最大50 $^{\circ}$ C
インジケータ(3):	赤LED:COMP LED コンプレッサーが動作していることを表示 緑LED:OUTPUT ACTIVE(出力信号ディテクターによって制御) 青LED:POWERオン; 暗点灯:スリープモード動作中; 輝点灯:アンプ動作中
24Vdc 電源:	16mA(アイドル)、975mA(最大)、接地準拠
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz;最大1A、24Vdcをモジュールへ出力
寸法(高さ×幅×長さcm):	2. 92×8. 26×7. 62

FP-PA18H

パワーサプライ装備、18W高温対応オーディオアンプ ー8Ωパワーサプライ付属、



特徴:

- ・ 8Ωにて18W RMS
- ・ 70°Cまでの周辺温度環境で動作
- ・ ユーロ型ターミナルブロック接続の入出力
- ・ バランス／アンバランスラインレベル入力
- ・ コンプレッサー／リミッターでクリッピングを制御
- ・ オーディオコンプレッションのスレッシュホールドをLEDで表示
- ・ コンプレッサーにより平均出力を最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ 高効率のClass-D動作
- ・ サーマル及び回路ショート防止

用途:

FP-PA18Hは、周辺温度が高い状況での動作が可能な、ライン入力、8Ω出力及びオーディオコンプレッサー機能付き高効率18Wパワーアンプです。モジュールケース及び構造全体の熱特性は、耐熱特性部品を使用することで0～70°Cの範囲での動作を可能にします。FP-PA18Hは、サイネージや対流が制限されて周辺の温度が上昇する可能性がある環境へのインストールなど、屋外用途に最適です。

(注意: 電源は周辺温度が最大でも40°Cの場所にマウントする必要があります。FP-PA18Hモジュールは高温用電源と共に単独でインストールすることも、24Vdc電源を供給するシステムにインストールすることも可能です。詳細については、RDL®テクニカルサポートにお問い合わせください。)

FP-PA18Hは、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。ターミナルブロックの隣に配置されたゲインコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。出力は、8Ωのスピーカーを一台、もしくはアンプに8Ωの負荷を与える様に接続された、複数のスピーカーを駆動します。

FP-PA18Hは、デジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。入力GAINの設定は、クリッピングを抑えるためにリミッターを単独で使用するのか、もしくは標準18Wアンプの平均出力を大幅に増加させるためにコンプレッサー／リミッターを全て利用するのかを判定します。リミッターが出力のクリッピングを防止している場合、赤のCOMPRESSION LEDが点滅します。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。コンプレッサーが動作するようにオーディオレベルを大きくすると、ピークフラッシュの間でLEDは薄光を維持します。オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。FP-PA18はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

出力段は、緑色のOUTPUT ACTIVE LEDを点灯し、増幅されたオーディオがモジュール出力に供給された時に動作するオープンコレクター出力を提供する、オーディオディテクタを装備しています。この出力は、他の機器を制御するために、または高／低周波数の低レベルテスト信号を使用して、アンプの動作確認に利用できます。ディテクターは、20Hzをわずかに30mWの出力レベルで、あるいは20kHzを5mWの出力レベルでトリガーします。

FP-PA18HIは外部24Vdc電源から電源供給されると、青のLED POWERが点灯します。モジュールには、サーマルおよびショート回路出力保護の両方が装備されています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

超小型、高品質、高効率のオーディオパワーアンプが信頼性と卓越した汎用性を提供する必要がある環境にとって、FP-PA18HIは理想的な選択肢です。FP-PA18HIを個別に、または完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDL製品と組み合わせて使用します。

仕様:

入力:	ラインレベル(ノミナル+4dBuのバランス、-10dBVのアンバランス)
入力インピーダンス:	10k Ω バランスブリッジ、5k Ω のアンバランス
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-18dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-20dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
最大入力レベル:	バランス:+23dBu、アンバランス:+21dBV
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 1 dB) *
THD+N:	0.5%以下(20Hz~20kHz) *
コンプレッサー:	定格出力以下3dBスレッシュホールド;アタックとリリースタイムは自動調節
ノイズ:	-72dB以下(18W RMS以下、+4dBu入力)
CMRR:	45dB以上(50Hz~3kHz)
出力電力:	18W RMS、8 Ω
出力回路:	Class-D
出力信号検出スレッシュホールド:	30mW@20Hz、20mW@30Hz、10mW@50Hz、5mW@65Hz~20kHz
出力信号検出出力:	オープンコレクター、5mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~最大70 $^{\circ}$ C
インジケータ(3):	赤LED:COMP LED コンプレッサーが動作していることを表示 緑LED:OUTPUT ACTIVE(出力信号ディテクターによって制御) 青LED:POWERオン
24Vdc電源:	16mA(アイドル)、975mA(最大)、接地準拠
電源(付属):	100~240Vac、50-60Hz;最大1A、24Vdcをモジュールへ出力
寸法(高さ×幅×長さcm):	2.92×8.26×7.62

FP-PA35A

35Wモノラルオーディオアンプ -25V、70V、100Vパワーサプライ付属



特徴:

- ・ 35W RMS定格電圧アンプ
- ・ 25V、70V及び100V出力
- ・ 自動省エネルギースリープモード
- ・ スリープデレイが選択可能: Off、5、15、25分
- ・ ユーロ型ターミナルブロック接続の入出力
- ・ バランス／アンバランスラインレベル入力
- ・ コンプレッサー／リミッターでクリッピングを制御
- ・ オーディオコンプレッションのスレッシュホールドをLEDで表示
- ・ コンプレッサーにより平均出力を最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ 高効率のClass-D動作
- ・ サーマル及び回路ショート防止

用途:

FP-PA35Aは、ゾーン内の複数の25V、70Vまたは100Vスピーカーに一台のオーディオパワーアンプからのパワーを必要とする多くのアプリケーションに、理想的な選択肢です。

FP-PA35は、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。前面パネルのゲイントコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。サウンドシステム内に複数分散されたスピーカーは、それに対応する25V、70Vまたは100Vで増幅された出力を接続します。

FP-PA35は、デジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。入力GAINの設定は、クリッピングを抑えるためにリミッターを単独で使用するのか、もしくは標準35Wアンプの平均出力を大幅に増加させるためにコンプレッサー／リミッターを全て利用するのかを判定します。リミッターが出力のクリッピングを防止している場合、赤のCOMPRESSION LEDが点滅します。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。コンプレッサーが動作するようにオーディオレベルを大きくすると、ピークフラッシュの間でLEDは薄光を維持します。オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。FP-PA18はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

FP-PA35の回路は、全て低消費電力のためにデザインされています。オーディオ入力がない場合、デジタルタイマーはClass-D出力段のスイッチをオフにすることが可能です。このスリープモードが動作していると、アンプモジュール及びそれが含まれるRDL電源の消費電力は主電源の1W未満となります。エンドプレート上のコントロールは5、15または25分のスリープモード・デレイタイマーを設定します。また、コントロールはアンプを常に動作する必要があるというシステムの仕様に適応するように、インストーラーがスリープモードをバイパスすることも可能です。アンプは入力信号を検出すると、150m/sec以内という、ほぼ聞き取れないくらい瞬間的に完全な動作状態に復帰します。

FP-PA35は外部24Vdc電源から電源供給されると、青のPOWER LEDが点灯します。電源LEDが薄光しているとスリープモードがアンプを無効にしており、明るく点灯しているときはアンプの動作は全てに有効になっているときです。モジュールには、サーマルおよびショート回路出力保護の両方が装備されています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。オーディオ信号をフルパワーで継続的に動作させると、アンプが破損することはありませんが、推奨できません。

FP-PA35A

仕様:

入力:	ラインレベル(ノミナル+4dBu バランス; -10dBVアンバランス)
入力インピーダンス:	10k Ω バランスブリッジ、5k Ω アンバランス
入力/出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-14dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-15dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
最大入力レベル:	バランス:+22dBu、アンバランス:+20dBV
周波数特性:	50Hz~20kHz(± 3 dB) *
THD+N:	0.5%以下(1kHz、コンプレッサースレッシュホールドにおいて) 0.5%以下(50Hz~20kHz、1W)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド; アタックとリリースタイムは自動調節
ノイズ:	-75dB以下(35W RMS)
CMRR:	60dB以上(50Hz~120Hz)
出力電力:	35W RMS@25V、70V、100V
スリープモード消費電力:	1W以下(アンプと付属の電源)
スリープモードのディレイ:	5、15、または25分(選択可能)
スリープモードの無効化:	選択可能
アクティブモードの遅延:	信号入力検出後150ms以内
オーディオ検出スレッシュホールド:	-50dBuバランス、-52dBVアンバランス
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~最大40 $^{\circ}$ C; 20 $^{\circ}$ C推奨
インジケータ(2):	赤LED: PEAK LED コンプレッサーの動作を表示 青LED: POWER ON; 暗点灯: スリープモード動作中; 明点灯: アンプ動作中
電源(付属):	100~240Vac、50-60Hz、1.3A、IEC C14 モジュール出力、24Vdc、2A 接地準拠
寸法(高さ \times 幅 \times 長さcm):	7.1 \times 8.26 \times 15.3

FP-PA20

20Wモノラルオーディオアンプ 8Ω



特徴:

- ・ 20W RMSオーディオパワーアンプ
- ・ 8Ωスピーカー用出力
- ・ クリッピングを制御するオーディオコンプレッサー一体型
- ・ 高いオーディオレベルで全体をオペレーティング
- ・ 出力レベルに対し、オーディオレベルを最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質

用途:

FP-PA20は、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。前面パネルのゲインコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。8Ωのスピーカーを一台、もしくはアンプに8Ωの負荷を与える様に接続された、複数のスピーカーを駆動します。増幅された出力がクリップする可能性のあるオーディオレベルは、聴感上透明性を損なわないようにデザインされた2つのダイナミックタイムを使用してコンプレッションされます。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。そしてアンプがページングに利用されている場合はフィードバック電位の増加によってコンプレッサーを防止することができます。FP-PA20は、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

仕様:

入力:	ラインレベル(ノミナル+4dBu バランス; -10dBV アンバランス)
入力インピーダンス:	20kΩ バランスブリッジ; 10kΩ アンバランス
入力/出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-26dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-28dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
最大入力レベル:	バランス:+23dBu、アンバランス:+15dBV
周波数特性:	35Hz~50kHz(±1.5dB) *
THD+N:	0.1%以下(1kHz); 0.5%以下(35Hz~20kHz) * * 4W RMS出力相当の圧縮スレッシュホールドレベルで測定
ノイズ:	-80dB以下(20W RMS以下)
コンプレッサー:	定格出力以下6dBスレッシュホールド; アタックとリリースタイムは自動調節
CMRR:	55dB以上(50Hz~120Hz)
出力電力:	20W RMS、8Ω
周辺動作環境:	0°C~最大30°C; 20°C推奨
インジケータ(2):	赤LED: PEAK LED コンプレッサーの動作を表示、 緑LED: POWER ON
電源仕様:	24Vdc/1650mA、接地準拠(連続的なRMS電力出力) 24Vdc/1000mA、接地準拠(通常の非圧縮オーディオ)
寸法(高さ×幅×長さcm):	5.85×8.26×15.3

FP-PA20A

20Wモノラルオーディオアンプー70V/100V



特徴:

- ・ 20W RMSオーディオパワーアンプ
- ・ 70V及び100V出力
- ・ クリッピングを制御するオーディオコンプレッサー一体型
- ・ 高いオーディオレベルで全体をオペレーティング
- ・ 出力レベルに対し、オーディオレベルを最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質

用途:

FP-PA20Aは、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。前面パネルのゲインコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。70Vおよび100Vで増幅された出力は、どちらもサウンドシステム内に分散されている対応するスピーカーを駆動するために提供されます。増幅された出力がクリップする可能性のあるオーディオレベルは、聴感上透明性を損なわないようにデザインされた2つのダイナミックタイムを使用してコンプレッションされます。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。そしてアンプがページングに利用されている場合はフィードバック電位の増加によってコンプレッサーを防止することができます。FP-PA20は、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

仕様:

入力:	ラインレベル(+4dBuのバランス、-10dBVのアンバランス)
入力インピーダンス:	20k Ω バランスブリッジ; 10k Ω ラインアンバランス
入力/出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-26dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-28dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
最大入力レベル:	バランス:+23dBu、アンバランス:+15dBV
周波数特性:	50Hz~20kHz(± 3 dB) *
THD+N:	0.1%以下(1kHz); 0.5%以下(50Hz~20kHz) * * 4W RMS出力相当の圧縮スレッシュホールドレベルで測定
ノイズ:	-80dB以下(20W RMS以下)
コンプレッサー:	定格出力以下6dBスレッシュホールド; アタックとリリースタイムは自動調節
CMRR:	55dB以上(50Hz~120Hz)
出力電力:	20W RMS@70V/100V
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~最大30 $^{\circ}$ C; 20 $^{\circ}$ C推奨
インジケータ(2):	赤LED: PEAK LED コンプレッサーの動作を表示、 緑LED: POWER ON
電源仕様:	24Vdc/1650mA、接地準拠(連続的なRMS電力出力) 24Vdc/1000mA、接地準拠(通常の非圧縮オーディオ)
寸法(高さ×幅×長さcm):	5.85×8.26×15.3

FP-PA20B

20Wモノラルオーディオアンプ -25V



特徴:

- ・ 20W RMSオーディオパワーアンプ
- ・ 25V出力
- ・ クリッピングを制御するオーディオコンプレッサー一体型
- ・ 高いオーディオレベルで全体をオペレーティング
- ・ 出力レベルに対し、オーディオレベルを最大化
- ・ 標準的なアンプよりも優れた音質

用途:

FP-PA20Bは、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を装備しています。前面パネルのゲインコントロールは、手動又はトリムドライバーを使って調整できるようにデザインされています。ゲインレンジは、標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用のバランスレベルにも対応しています。25Vに増幅された出力は、サウンドシステム内に分散されている対応するスピーカーを駆動するために提供されます。増幅された出力がクリップする可能性のあるオーディオレベルは、聴感上透明性を損なわないようにデザインされた2つのダイナミックタイムを使用してコンプレッションされます。標準的なオーディオレベルの信号はコンプレッサーの影響を受けず、オーディオダイナミクスは維持されます。そしてアンプがページングに利用されている場合はフィードバック電位の増加によってコンプレッサーを防止することができます。FP-PA20Bは通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

仕様:

入力:	ラインレベル(+4dBuのバランス、-10dBVのアンバランス)
入力インピーダンス:	20k Ω バランスブリッジ; 10k Ω ラインアンバランス
入力/出力コネクタ:	ユーロ型ターミナルブロック
ゲイン調整:	シングルターンAカーブ
最小入力レベル:	バランス:-26dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差) アンバランス:-28dBV(コンプレッサーのスレッシュホールドに交差)
最大入力レベル:	バランス:+23dBu、アンバランス:+15dBV
周波数特性:	50Hz~20kHz(± 3 dB) *
THD+N:	0.1%以下(1kHz); 0.5%以下(50Hz~20kHz) * * 4W RMS出力相当の圧縮スレッシュホールドレベルで測定
ノイズ:	-80dB以下(20W RMS以下)
コンプレッサー:	定格出力以下6dBスレッシュホールド; アタックとリリースタイムは自動調節
CMRR:	55dB以上(50Hz~120Hz)
出力電力:	20W RMS@70V/100V
周辺動作環境:	0°C~最大30°C; 20°C推奨
インジケータ(2):	赤LED: PEAK LED コンプレッサーの動作を表示 緑LED: POWER ON
電源仕様:	24Vdc/1650mA、接地準拠(連続的なRMS電力出力) 24Vdc/1000mA、接地準拠(通常的な非圧縮オーディオ)
寸法(高さ×幅×長さcm):	5.85×8.26×15.3

HD-MA35

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプー4Ω / 8Ω 低インピーダンス出力



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを個々に持つ3つの入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ 手動または自動 (VOX) 優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 高性能Class-D動作

用途:

HD-MA35は、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための3入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2系統設けられ、35W(ゾーン1)と2W(ゾーン2)があります。ゾーン1出力は、高性能Class-Dアンプ段から作動します。ゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモコンを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。この出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは背面パネルで切り替え選択が可能です。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。HD-MA35AはHD-MA35の機能が全て備わっていますが、低インピーダンススピーカー出力の代わりに、35W(ゾーン1)アンプが定電圧出力(25Vまたは70Vまたは100V)を供給する点が異なります。HD-MA35は米国で設計され製造されたものです。

HD-MA35には2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは前面パネルにあり、35Wアンプ出力用に音量や音質のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力でイコライゼーションの調整をします。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルトリマーを提供します。ゾーン2セクションでは、2Wアンプと600ΩトランスバランスのMOH出力を備えています。

HD-MA35は両方のミキサーに共通する入力が3つあります。入力1はバランスマイクまたはラインレベルソースを受け取ります。入力2と3はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受け取ります。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力は、絶縁トランスでバランス/アンバランスのハイ/ローインピーダンスオーディオソースを受け取ります。
- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力は、プッシュトゥートーク端子とLEDスレッシュホールド・インジケータ付きの調整可能なスレッシュホールドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2と(または)、3のいずれか(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボリュームにフェードインします。
- ・ 入力2と3はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

HD-MA35は、ゾーン1のアンプ出力を遠隔調整するためにマスターVCAを備えています。ユーロ型ターミナルブロックは、オプションのRDLリモートレベルコントロールを直接接続するために設けられています。

バランスラインレベル出力には、ユーロ型ターミナルブロックが設けられており、他のオーディオ機器やパワーアンプの入力に送られます。接地準拠24Vdc電源は背面パネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDL®モジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例：オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、絶縁、ツイストペアの送信機／受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。HD-MA35はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

HD-MA35は、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン): 35W RMS、前面パネル・ミキサー(ユーザーが操作) ゾーン2: 2W RMS(8Ω)、背面パネル・ミキサー(トリマー)
オーディオ入力(3):	バランス: 端子台にマイク／ライン切り替えスイッチ アンバランス(2): RCAジャック アンバランス・ステレオサミング入力
最大入力レベル:	マイク入力: -11.5dBu、バランスライン入力: +19dBu アンバランス入力: +9dBV(1入力で+15.5dBV); (出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、マイク入力用のスイッチで選択可能
ダッキング／ミュート作動:	自動(入力1VOX: 背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャー接地時)
ダッキング／ミュート解除遅延:	ノミナル4秒
ダッキング／ミュート:	ノミナル25dB ダッキング減衰; 入力2と(または)3を切り替え選択可能 外部RDLモジュール電源出力: 接地準拠、24Vdc／最大100mA
入力レベル:	(コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力に同等) マイク入力: -50dBu(2.5mV); (前面パネルのゲイン最大時) バランスライン入力: -21dBu(70mV); (前面パネルのゲイン最大時) アンバランス入力: -15dBV(180mV); (両入力駆動、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ライン出力):	マイク入力: -68dB バランスライン入力: -72dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下) アンバランス入力: -85dB以下(最大ゲイン)
ノイズ(増幅後出力)	マイク入力: -68dB バランスライン入力: -72dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下) アンバランス入力: -75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.25%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力: 50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力: 80dB以上(50Hz~120Hz、トランス結合入力)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性(ミキサー):	マイク-ライン出力: ±1.5dB(40Hz~25kHz) バランスライン入力-ライン出力: ±1dB(20Hz~20kHz) アンバランスライン入力-ライン出力: ±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(ゾーン1アンプ):	±1dB(50Hz~20kHz)
周波数特性(ゾーン2アンプ):	8Ω: ±1.5dB(50Hz~20kHz)、600Ω: ±1.5dB(30Hz~18kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル+4dBu(1.23V); バランス、ターミナルブロック(フラット特性)、 ノミナル0dBu; バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー、600Ω出力)
MOH出力:	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB以上

パワーアンプ出力(2):	ゾーン1(メイン、1%THD+N以下):35W RMS(4Ω)、32W RMS(8Ω) ユーロ型ターミナルブロック(4Ω/8Ωインピーダンス切り替え選択可能) ゾーン2:2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック)
インジケータ(6):	前面パネル:信号プレゼント(3;1@入力、緑)、コンプレッサー有効(赤)、 電力(青:明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル:ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄)
VCA:	ゾーン1(メイン)マスターレベル、0~10Vdcコントロール ユーロ型ターミナルブロック(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(6):	ゾーン1(メイン)ミキサーレベル・コントロール(3;入力1~3)、 EQ(2;Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、ラッチ式プッシュボタン)
背面パネルコントロール(9):	マイク/ラインスイッチ(入力1)、入力1用ダッキング/ミュート検出感度トリマー ファンタム電源スイッチ(入力1)、 ダッキング制御スイッチ2(ダッキング入力2および/または3) ゾーン2ミキサーレベル・コントロール3(入力1~3) HD-MA35:4Ωまたは8Ωの出力インピーダンススイッチ
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×17. 1; 2kg

HD-MA35A

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -25V/70V/100V定電圧出力



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを個々に持つ3つの入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ 手動または自動(VOX)優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 高性能Class-D動作

用途:

HD-MA35は、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための3入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2系統設けられ、35W(ゾーン1)と2W(ゾーン2)があります。ゾーン1出力は、高性能Class-Dアンプ段から作動します。ゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDL®リモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。この出力は定格電圧(25V、70V、100V)で提供します。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。HD-MA35Aは米国で設計され製造されたものです。

HD-MA35には2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは前面パネルにあり、35Wアンプ出力用に音量や音質のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力でイコライゼーションの調整をします。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルトリマーを提供します。ゾーン2セクションでは、2Wアンプと600Ωトランス/バランスのMOH出力を備えています。

HD-MA35は両方のミキサーに共通する入力が3つあります。入力1はバランスマイクまたはラインレベルソースを受けます。入力2と3はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受けます。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力は、絶縁トランスでバランス/アンバランスのハイ/ローインピーダンスオーディオソースを受けます。
- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力は、プッシュ・トゥ・トーク端子とLEDスレッショルド・インジケータ付きの調整可能なスレッショルドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2と(または)、3のいずれか(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボリュームにフェードインします。
- ・ 入力2と3はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

HD-MA35は、ゾーン1のアンプ出力を遠隔調整するためにマスターVCAを備えています。ユーロ型ターミナルブロックは、オプションのRDL®リモートレベルコントロールを直接接続するために設けられています。

バランスラインレベル出力には、ユーロ型ターミナルブロックが設けられており、他のオーディオ機器やパワーアンプの入力に送られます。

接地準拠24Vdc電源はリアパネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDL®モジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例:オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、絶縁、ツイストペアの送信機/受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。HD-MA35はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

HD-MA35は、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS、前面パネル・ミキサー(ユーザーが操作) ゾーン2:2W RMS(8Ω)、背面パネル・ミキサー(トリマー)
オーディオ入力(3):	バランス:端子台にマイク/ライン切り替えスイッチ アンバランス2:RCAジャックのアンバランスステレオサミング入力
最大入力レベル:	マイク入力:-11.5dBu、バランスライン入力:+19dBu アンバランス入力:+9dBV(1入力で+15.5dBV);(出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、マイク入力用のスイッチで選択可能
ダッキング/ミュート作動:	自動(入力1VOX:背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャージャー接地時)
ダッキング/ミュート解除遅延:	ノミナル4秒
ダッキング/ミュート:	ノミナル25dB ダッキング減衰;入力2と(または)3を切り替え選択可能
外部RDLモジュール電源出力: 入力レベル:	接地準拠、24Vdc/最大100mA (23Wアンプ出力に同等なコンプレッサースレッシュホールド交差) マイク入力:-50dBu(2.5mV);(フロントパネルのゲイン最大時) バランスライン入力: -21dBu(70mV);(フロントパネルのゲイン最大時) アンバランス入力:-15dBV(180mV);(両入力駆動、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ライン出力):	マイク入力:-68dB バランスライン入力:-72dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下) アンバランス入力:-85dB以下(最大ゲイン)
ノイズ(増幅出力):	マイク入力:-68dB バランスライン入力:-72dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下) アンバランス入力:-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.25%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力:50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力:80dB以上(50Hz~120Hz、トランス結合入力)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性(ミキサー):	マイク-ライン出力:±1.5dB(40Hz~25kHz) バランスライン入力-ライン出力:±1dB(20Hz~20kHz) アンバランスライン入力-ライン出力:±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(ゾーン1アンプ):	±1dB(50Hz~20kHz)
周波数特性(ゾーン2アンプ):	8Ω:±1.5dB(50Hz~20kHz)、600Ω:±1.5dB(30Hz~18kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル+4dBu(1.23V);バランス、ターミナルブロック(フラット特性)、 ノミナル0dBu;バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー、600Ω出力)
MOH出力:	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB以上
パワーアンプ出力(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS(25/70/100V)

インジケータ(6):	ゾーン2: 2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック) 前面パネル: 信号プレゼント(3; 1@入力、緑)、コンプレッサー有効(赤)、 電力(青: 明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル: ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄)
VCA:	ゾーン1(メイン) マスターレベル、0~10Vdcコントロール ユーロ型ターミナルブロック(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(6):	ゾーン1(メイン) ミキサーレベル・コントロール(3; 入力1~3)、 EQ(2; Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、ラッチ式プッシュボタン)
背面パネルコントロール(9):	マイク/ラインスイッチ(入力1)、入力1用ダッキング/ミュート検出感度トリマー ファンタム電源スイッチ(入力1)、 ダッキング制御スイッチ2(ダッキング入力2および/または3) ゾーン2ミキサーレベル・コントロール3(入力1~3)
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×17. 1; 2kg

HD-PA35

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ

—ローインピーダンス出力4Ω／8Ω



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを持つ1入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ シングルゾーン用のアンプとして設計
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランスサミング入力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 高性能Class-D動作

用途:

HD-PA35は、高エネルギー効率を必要とするシステムのためのシングル入力オーディオミキサーアンプです。RDL®やOEMの様々なミキサー出力のためのシングルゾーン用のアンプとして使用することができます。他のRDL®HDシリーズのミキサーアンプからのミックスに、単一または複数のゾーンを追加する用途に適しています。35W/パワーアンプ出力は高性能Class-Dアンプ段から作動します。アンプ出力レベルは、様々なオプションRDL®リモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩコントロールします。出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは背面パネルで切り替え選択が可能です。HD-PA35AはHD-PA35の機能が全て備わっていますが、ローインピーダンススピーカー出力の代わりに、35Wアンプが定電圧出力(25Vまたは70Vまたは100V)を供給する点が異なります。HD-PA35は米国で設計され製造されたものです。

HD-PA35は前面パネルにコントロールがあり入力ゲインを設定することができます。背面パネルにあるユーロ型ターミナルブロックに接続するオプションのリモートコントローラーで、出力レベルの遠隔調整を行います。トーンコントロールはアンプ出力のイコライゼーションを調整します。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-PA35はコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

HD-PA35は、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切り替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

HD-PA35

仕様:	
定格出力:	35W RMS
オーディオ入力:	RCAジャックのアンバランスステレオサミング入力
最大入力レベル:	+9dBV(+15.5dBV、1入力)、(出力時1%THD+N)
入力レベル:	-15dBV(180mV、コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力と同等 入力ジャックはどちらも動作)
ノイズ:	-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性:	定電圧; ±1dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデテント付
パワーアンプ出力:	35W RMS(4Ω)、32W(8Ω)、1%THD+N以下、ユーロ型ターミナルブロック (4Ω/8Ωインピーダンスに切り替え選択可能)
インジケータ(3):	前面パネル:信号プレゼント(緑)、コンプレッサーが有効(赤) 電源(青:明=オン、暗=スタンバイ)
VCA:	出力レベル、0~10Vdcコントロール、ユーロ型ターミナルブロック(RDL VCA ウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(4):	入力、EQ(2; Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、ラッチ式プッシュボタン)
周辺動作環境:	最大0°C~50°C、20°C推奨
パワーサプライ(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャーシに24Vdc出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8.89×21.6×17.1; 2kg

HD-PA35A

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ 一定電圧出力25V/70V/100V



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを持つ1入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ シングルゾーン用のアンプとして設計
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランスサミング入力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 高性能Class-D動作

用途:

HD-PA35Aは、高エネルギー効率を必要とするシステムのための単一入力オーディオミキサーアンプです。RDL®やOEMの様々なミキサー出力のための単一ゾーン用のアンプとして使用することができます。他のRDL®HDシリーズのミキサーアンプからのミックスに、単一または複数のゾーンを追加する用途に適しています。35W/パワーアンプ出力は高性能Class-Dアンプ段から作動します。アンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩコントロールします。この出力は定格電圧(25V、70V、100V)で提供します。HD-PA35Aは米国で設計され製造されたものです。

HD-PA35Aは前面パネルにコントロールがあり入力ゲインを設定することができます。背面パネルにあるユーロ型ターミナルブロックに接続するオプションのリモートコントローラーで、出力レベルの遠隔調整を行います。トーンコントロールはアンプ出力のイコライゼーションを調整します。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-PA35Aはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

HD-PA35Aは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

定格出力:	35W RMS
オーディオ入力:	RCAジャックのアンバランスステレオサミング入力
最大入力レベル:	+9dBV(+15.5dBV、1入力)、(出力時1%THD+N)
入力レベル:	-15dBV(180mV、コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力と同等 入力ジャックはどちらも動作)
ノイズ:	-75dB以下(最大ゲイン)

THD+N:	0. 5%以下(コンプレッサースレッショルドで1kHz)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッショルド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性:	定電圧; ±3dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデテント付
パワーアンプ出力:	35W RMS(25/70/100V)、1%THD+N以下
インジケータ(3):	前面パネル:信号プレゼント(緑)、コンプレッサーが有効(赤) 電源(青:明=オン、暗=スタンバイ)
VCA:	出力レベル、0~10Vdcコントロール、ユーロ型ターミナルブロック(RDL VCA ウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(4):	入力、EQ(2; Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、ラッチ式プッシュボタン)
周辺動作環境:	最大0°C~50°C、20°C推奨
パワーサプライ(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャーシに24Vdc出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×17. 1; 2. 7kg

HD-MA35U

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ-4Ω/8Ω



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを個々に持つ 4入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ 手動または自動(VOX)優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-MA35Uは、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための4入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2つ設けられ、35W(ゾーン1)と4W(ゾーン2)があり、高性能Class-Dアンプ段から作動します。このミキサーとアンプセクションは、オーディオが存在していない時には通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。ゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。この出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは背面パネルで切り替え選択が可能です。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。

HD-MA35Uは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、パワーアンプ出力ゾーンと600Ω出力両方のために、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-MA35Uには2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは前面パネルにあり、35Wアンプ出力用に音量や音質のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力でイコライゼーションの調整をします。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルリマを提供します。ゾーン2セクションでは、4Wアンプと600ΩトランスバランスのMOH出力、及び他のオーディオパワーアンプへの供給に使用する可能性からアクティブバランスラインレベル出力を備えています。

HD-MA35Uは両方のミキサーに共通する入力が4つあります。入力1と2はバランスマイクまたはラインレベルソースを受けます。入力3と4はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受けます。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力は、絶縁トランスでバランス/アンバランスのハイ/ローインピーダンスオーディオソースを受けます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力は、プッシュ・トゥ・トーク端子とLEDスレッシュホールド・インジケータ付きの調整可能なスレッシュホールドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2、3と(または)4のどれかが(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボ

リウムにフェードインします。背面パネルのトリマーでフェードインの開始を2～6秒遅らせることができます。

- ・ 入力2はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受けます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ RDL®デュアルLED VUメーターは、入力1と2の適切なゲイン調整を表示するために背面パネルに設けられています。正確な入力ゲイン調整は、ミキサー段の適切なヘッドルームを保証します。
- ・ 入力3と4はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

入力のいずれかに信号が存在すると、ゾーン1及び2のパワーアンプと関連する全てのミキシング、イコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-MA35UIは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチで電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分～2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-MA35UIは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

HD-MA35UIは、ゾーン1のアンプ出力を遠隔調整するためにマスターVCAを備えています。RDL®オプションのリモートレベルコントロールと直接接続するためにRJ45ジャックが装備されています。特定の設置において、リモートコントローラーの電源が入ってなくても、ページングソースを聞こえるようにすることが求められます。背面パネルのスイッチは、ページング入力がVCAリモートコントローラーボリュームの設定に関わらず、前面パネルの1入力レベルコントロールによって設定されたレベルでページングを聞くことができるように、マスターVCAやトーンコントロールをバイパスするために設けられています。このバイパススイッチが有効でない場合、ページングソースレベルはマスターVCIによってコントロールされます。

デュアルモノラインレベル出力は、他のオーディオ機器やパワーアンプのモノまたはステレオ入力のためにRCAジャックで供給されます。背面パネルのスイッチは、LINE OUTイコライゼーションを調整する前面パネルのトーンコントロールを有効または無効にします。ゾーン1のミキサープリアンプ出力は、RCAジャックのエフェクトセンド/リターン・ループを通して関連するパワーアンプ入力に供給されますが、通常はリアパネルのスイッチによってバイパスされています。外部モジュールがループに接続されている場合、このスイッチはオフにします。接地準拠24Vdc電源はリアパネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDLモジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例:オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、絶縁、ツイストペアの送信機/受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。HD-MA35UIは、コンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。HD-MA35UIは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切替スイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

HD-MA35U

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS、前面パネルのミキサー(ユーザーが操作) ゾーン2:4W RMS(8Ω)、背面パネルのミキサー(トリマー)
オーディオ入力(5):	2:バランス、端子台にマイク/ライン切り替えスイッチ 2:アンバランス、RCAジャックにステレオサミング入力 1:RCAジャックにアンバランスアンプ
ゲイン調整(2):	入力1と2:背面パネルシングルターントリマー
最大入力レベル:	マイク入力:-9dBu、バランスライン入力:+20dBu アンバランス入力:+5dBV(1入力で+11dBV);(出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、マイク入力用のスイッチで選択可能
ダッキング/ミュート作動:	自動(入力1VOX:背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャージャー接地時)
ダッキング/ミュート解除遅延:	背面パネルのシングルターントリマーにより、2~6秒で調整可能
ダッキング/ミュート:	入力2、3および(もしくは)4をスイッチで選択、25dB減衰(ノミナル)
エフェクトループ:	アンバランスRCAジャック(メインミキサーのプリアンプ出力、パワーアンプ入力へ) 外部RDLモジュール電源出力:接地準拠、24Vdc/最大100mA 入力レベル:(コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力に同等) マイク入力:-50dBu(2.5mV);(前面パネルのゲイン最大時) バランスライン入力:-21dBu(70mV);(前面パネルのゲイン最大時) アンバランス入力:-15dBV(180mV);(両入力駆動し、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ライン或いはアンプ出力):	マイク/バランスライン入力:-70dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下で);アンバランス入力:-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.1%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力:50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力:>80dB以上(50Hz~120Hz、絶縁トランス入力)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性(ミキサー):	マイク入力~ライン出力:±1.5dB(40Hz~25kHz)バランスライン入力~ライン出力:±1dB(20Hz~20kHz)アンバランスライン入力~ライン出力:±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(アンプ):	4Ω/8Ω:±1dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル-10dBvu(316mV) デュアルモノ・アンバランスRCAジャック(メインミキサー;フラット/イコライザーを背面パネルで選択可能) ノミナル0dBu;バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー)
MOH出力:	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB
パワーアンプ出力(2):	ゾーン1(メイン、THD+N1%以下):35W RMS(4Ω)、32W(8Ω) ユーロ型ターミナルブロック(4Ω/8Ωインピーダンス切り替え選択可能) ゾーン2:2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック)
インジケータ(9):	前面パネル:信号プレゼント(4;1入力毎、緑)、コンプレッサー有効(赤) POWER ON(青:明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル:デュアルLED・VUメーター(緑/赤、入力1と2) ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄)
VCA:	ゾーン1(メイン)マスターレベル(入力1バイパス切り替え選択可能) 0~10Vdcコントロール RJ45(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(7):	ゾーン1(メイン)ミキサーレベルコントロール(4;入力1~4)、 EQ(2;Bass/Triple)、電源(モメンタリプッシュボタン、オン/スタンバイ)

背面パネルコントロール(22):	ゲイントリマー(2;入力1及び2)、マイク/ラインスイッチ(2;入力1及び2) ゾーン1ライン出力のプリ/ポストEQスイッチ、エフェクトループ・バイパススイッチ スリープ(スタンバイ)モードディレイ(4/バイナリスイッチ)、入力1のダッキング/ミュー ティング検出感度トリマー、ファンタム電圧スイッチ(2;入力1および2)、ダッキング制御 スイッチ(3;入力2、3及び/または4をダッキング)、VCAペー징ングバイパス(マスター VCAコントロールから入力1のコントロールを含む/除外)、ゾーン2のミキサーレベル 制御(4;入力1~4)
効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのENERGY STAR®プログラム要件”バージョン2.0
スリープモード時の消費電力:	1W以下(アンプ部及び付属の電源)
スリープモードディレイ:	10分~2時間(10分単位で切り替え選択可能)
スリープモード無効:	選択可能
アクティブモードディレイ:	入力音声の検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッシュホールド:	マイク:-80dBu(最大入力ゲイン時)、バランスライン:-55dBu(最大入力ゲイン時) アンバランス:-42dBV
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×25. 4; 2. 5kg

HD-MA35UA

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ

一定電圧出力25V/70V/100V



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを個々に持つ 4入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ 手動または自動(VOX)優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-MA35UAは、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための4入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2つ設けられ、35W(ゾーン1)と4W(ゾーン2)があり、高性能Class-Dアンプ段から作動します。このミキサーとアンプ部は、オーディオが存在していない時には通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。ゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。この出力は定格電圧(25V、70V、100V)で提供します。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。

HD-MA35UAは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、パワーアンプ出力ゾーンと600Ω出力両方のために、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-MA35UAには2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは前面パネルにあり、35Wアンプ出力用に音量や音質のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力でイコライゼーションの調整をします。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルトリマーを提供します。ゾーン2セクションでは、4Wアンプと600ΩトランスバランスのMOH出力、及び他のオーディオパワーアンプへの供給に使用する可能性からアクティブバランスラインレベル出力を備えています。

HD-MA35UAは両方のミキサーに共通する入力が4つあります。入力1と2はバランスマイクまたはラインレベルソースを受けます。入力3と4はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受けます。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力は、絶縁トランスでバランス/アンバランスのハイ/ローインピーダンスオーディオソースを受けます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力は、プッシュ・トゥ・トーク端子とLEDスレッシュホールド・インジケータ付きの調整可能なスレッシュホールドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2、3と(または)4のどれかが(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボ

リウムにフェードインします。背面パネルのトリマーでフェードインの開始を2～6秒遅らせることができます。

- ・ 入力2はMICまたはLINEの切替選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(IEC標準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受けます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ RDL®デュアルLED VUメーターは、入力1と2の適切なゲイン調整を表示するために背面パネルに設けられています。正確な入力ゲイン調整は、ミキサー段の適切なヘッドルームを保証します。
- ・ 入力3と4はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

インプットのいずれかに信号が存在すると、ゾーン1及び2のパワーアンプと関連する全てのミキシング、イコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-MA35UAIは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチで電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分～2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-MA35UAIは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

HD-MA35UAIは、ゾーン1のアンプ出力を遠隔調整するためにマスターVCAを備えています。RDL®オプションのリモートレベルコントロールと直接接続するためにRJ45ジャックが装備されています。特定の設置において、リモートコントローラーの電源が入っていない場合、ページングソースを聞こえるようにすることが求められます。背面パネルのスイッチは、ページング入力がVCAリモートコントローラーボリュームの設定に関わらず、前面パネルの1入力レベルコントロールによって設定されたレベルでページングを聞くことができるように、マスターVCAやトーンコントロールをバイパスするために設けられています。このバイパススイッチが有効でない場合、ページングソースレベルはマスターVCIによってコントロールされます。

デュアルモノラインレベル出力は、他のオーディオ機器やパワーアンプのモノまたはステレオ入力のためにRCAジャックで供給されます。リアパネルのスイッチは、LINE OUTイコライゼーションを調整する前面パネルのトーンコントロールを有効または無効にします。ゾーン1のミキサープリアンプ出力は、RCAジャックのエフェクトセンド/リターン・ループを通して関連するパワーアンプ入力に供給されますが、通常は背面パネルのスイッチによってバイパスされています。外部モジュールがループに接続されている場合、このスイッチはオフにします。接地準拠24Vdc電源はリアパネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDL®モジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例:オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、絶縁、ツイストペアの送信機/受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまでの入力オーバーロードに対してクリップせずにオーディオを増幅します。HD-MA35UAIは、コンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。HD-MA35UAIは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

HD-MA35UA

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS、前面パネルのミキサー(ユーザーが操作) ゾーン2:4W RMS(8Ω)、背面パネルのミキサー(トリマー)
オーディオ入力(5):	2:バランス、端子台にマイク/ライン切り替えスイッチ 2:アンバランス、RCAジャックにステレオサミング入力 1:RCAジャックにアンバランスアンプ
ゲイン調整(2):	入力1と2:背面パネルシングルターントリマー
最大入力レベル:	マイク入力:-9dBu、バランスライン入力:+20dBu アンバランス入力:+5dBV(1入力で+11dBV);(出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、マイク入力用のスイッチで選択可能
ダッキング/ミュート作動:	自動(入力1VOX:背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャージャー接地時)
ダッキング/ミュート解除遅延:	背面パネルのシングルターントリマーにより、2~6秒で調整可能
ダッキング/ミュート:	入力2、3および(もしくは)4をスイッチで選択、25dB減衰(ノミナル)
エフェクトループ:	アンバランスRCAジャック(メインミキサーのプリアンプ出力、パワーアンプ入力へ)
外部RDLモジュール電源出力: 入力レベル:	接地準拠、24Vdc/最大100mA (コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力に同等) マイク入力:-50dBu(2.5mV);(前面パネルのゲイン最大時) バランスライン入力:-21dBu(70mV);(前面パネルのゲイン最大時) アンバランス入力:-15dBV(180mV);(両入力駆動し、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ライン或いはアンプ出力):	マイク/バランスライン入力:-70dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下で);アンバランス入力:-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.1%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力:50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力:>80dB以上(50Hz~120Hz、絶縁トランス入力)
コンプレッサー: 周波数特性(ミキサー):	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節 マイク入力~ライン出力:±1.5dB(40Hz~25kHz)/バランスライン入力~ライン出力:±1dB(20Hz~20kHz)アンバランスライン入力~ライン出力:±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(アンプ):	±3dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル-10dBvu(316mV) デュアルモノ・アンバランスRCAジャック(メインミキサー;フラット/イコライザーを背面パネルで選択可能) ノミナル0dBu;バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー)
MOH出力: パワーアンプ出力(2):	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB ゾーン1:35W RMS(25/70/100V) ゾーン2:2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック)
インジケータ(9):	前面パネル:信号プレゼント(4;1入力毎、緑)、コンプレッサー有効(赤) POWER ON(青:明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル:ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄色)
VCA:	ゾーン1(メイン)マスターレベル(入力1バイパス切り替え選択可能) 0~10Vdcコントロール RJ45(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(7):	ゾーン1(メイン)ミキサーレベルコントロール(4;入力1~4)、 EQ(2;Bass/Triple)、電源(モーメンタリプッシュボタン、オン/スタンバイ)
背面パネルコントロール(22):	ゲイントリマー(2;入力1及び2)、マイク/ラインスイッチ(2;入力1及び2) ゾーン1ライン出力のプリ/ポストEQスイッチ、エフェクトループ・バイパススイッチ スリープ(スタンバイ)モードデレイ(4/バイナリスイッチ)、入力1のダッキング/ミュート

イング検出感度トリマー、ファンタム電圧スイッチ(2;入力1および2)、ダッキング制御スイッチ(3;入力2、3及び/または4をダッキング)、VCAページングバイパス(マスターVCAコントロールから入力1のコントロールを含む/除外)、ゾーン2のミキサーレベル制御(4;入力1~4)

効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのENERGY STAR®プログラム要件”バージョン 2.0
スリープモード時の消費電力:	1W以下(アンプ部及び付属の電源)
スリープモードディレイ:	10分~2時間(10分単位で切り替え選択)
スリープモード無効:	選択可能
動作モードディレイ:	入力音声の検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッシュホールド:	マイク:-80dBu(最大入力ゲイン時)、バランスライン:-55dBu(最大入力ゲイン時) アンバランス:-42dBV
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×25. 4 ; 2. 5kg

HD-PA35U

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -4Ω/8Ω



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを持つ1入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ シングルゾーン用のアンプとして設計
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランスサミング入力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-PA35Uは、高エネルギー効率を必要とするシステムのためのシングル入力オーディオミキサーアンプです。RDL®やOEMの様々なミキサー出力のためのシングルゾーン用のアンプとして使用することができます。他のRDL®HDシリーズのミキサーアンプからのミックスに、単一または複数のゾーンを追加する用途に適しています。35W/パワーアンプ出力は高性能Class-Dアンプ段から作動します。このアンプは、オーディオが存在していない時には通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。アンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは背面パネルで切り替え選択が可能です。

HD-PA35Uは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-PA35Uは前面パネルにコントロールがあり入力ゲインを設定することができます。背面パネルにあるユーロ型ターミナルブロックに接続するオプションのリモートコントローラーで、出力レベルの遠隔調整を行います。トーンコントロールはアンプ出力のイコライゼーションを調整します。

入力に信号が存在すると、パワーアンプや関連する全てのイコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-PA35Uは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチにより、電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分~2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-PA35Uは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

アンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-PA35Uはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。

HD-PA35Uは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切り替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

定格出力:	35W RMS
オーディオ入力:	RCAジャックのアンバランスステレオサミング入力
最大入力レベル:	+5dBV(+11dBV, 1入力)、(出力時1%THD+N)
入力レベル:	-15dBV(180mV, コンプレッサースレッショルド交差にて23Wアンプ出力と同等 入力ジャックはどちらも動作)
ノイズ:	-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッショルドで1kHz)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッショルド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性:	±1dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデテント付
パワーアンプ出力:	35W RMS(4Ω)、32W(8Ω)、1%THD+N以下、ユーロ型ターミナルブロック (4Ω/8Ωインピーダンスに切り替え選択可能)
インジケータ(3):	前面パネル:信号プレゼント(緑)、コンプレッサーが有効(赤) 電源(青:明=オン、暗=スタンバイ)
VCA:	出力レベル、0~10Vdcコントロール、RJ45(RDL VCAウォールコントロールに互換)
前面パネルコントロール(4):	入力、EQ(2:Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、モメンタリプッシュボタン)
背面パネルコントロール(4):	スリープ(スタンバイ)モードデレイ(4:バイナリスイッチ)
効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのEnergy Star®プログラム要件”バージョン2.0
スリープモード時の電源消費:	1W以下(アンプ及び電源含む)
スリープモードのデレイ:	10分~2時間(10分単位で切り替え選択可能)
スリープモード無効:	選択可能
アクティブモードのデレイ:	入力オーディオ検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッショルド:	-42dBV
周辺動作環境:	最大0°C~50°C、20°C推奨
パワーサプライ(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャーシに24Vdc出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8.89×21.6×25.4; 2.5kg

HD-PA35UA

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ 一定電圧出力25V/70V/100V



特徴:

- ・ 前面パネル・ボリュームコントロールを持つ1入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ シングルゾーン用のアンプとして設計
- ・ 遠隔調整機能でVCAマスターボリュームをコントロール
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランスサミング入力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-PA35UAは、高エネルギー効率を必要とするシステムのためのシングル入力オーディオミキサーアンプです。RDLやOEMの様々なミキサー出力のためのシングルゾーン用のアンプとして使用することができます。他のRDL®HDシリーズのミキサーアンプからのミックスに、単一または複数のゾーンを追加する用途に適しています。35W/パワーアンプ出力は高性能Class-Dアンプ段から作動します。このアンプは、オーディオが存在していない時は通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。アンプ出力レベルは、様々なオプションRDL®リモートコントローラーを使用してVCAコントロールするか、業界基準0~10Vdc、0~10kΩでコントロールします。この出力は定格電圧(25V、70V、100V)で提供します。

HD-PA35UAは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-PA35UAは前面パネルにコントロールがあり入力ゲインを設定することができます。背面パネルにあるユーロ型ターミナルブロックに接続するオプションのリモートコントローラーで、出力レベルの遠隔調整を行います。トーンコントロールはアンプ出力のイコライゼーションを調整します。

入力に信号が存在すると、パワーアンプや関連する全てのイコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-PA35UAは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチにより、電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分~2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-PA35UAは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

アンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-PA35UAはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。

HD-PA35UAは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切り替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

定格出力:	35W RMS
オーディオ入力:	RCAジャックのアンバランスステレオサミング入力
最大入力レベル:	+5dBV(+11dBV, 1入力)、(出力で1%THD+N)
入力レベル:	-15dBV(180mV, 23Wアンプ出力に同等なコンプレッサースレッショルドをクロスさせるため、入力ジャックはどちらも動作)
ノイズ:	-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッショルドで1kHz)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッショルド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性:	±3dB(50Hz~18kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付
パワーアンプ出力:	35W RMS(25/70/100V)、1%THD+N以下
インジケータ(3):	前面パネル:信号プレゼント(緑)、コンプレッサーが有効(赤) 電源(青:明=オン、暗=スタンバイ)
VCA:	出力レベル、0~10Vdcコントロール、RJ45(RDL VCAウォールコントロールに互換)
前面パネルコントロール(4):	入力、EQ(2; Bass/Triple)、電源(オン/スタンバイ、モメンタリプッシュボタン)
背面パネルコントロール(4):	スリープ(スタンバイ)モードディレイ (4;バイナリスイッチ)
効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのEnergy Star®プログラム要件”バージョン2.0
スリープモード時の電源消費:	1W以下(アンプ及び電源含む)
スリープモードのディレイ:	10分~2時間)10分単位で切り替え選択可能)
スリープモード無効:	選択可能
アクティブモードのディレイ:	入力オーディオ検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッショルド:	-42dBV
周辺動作環境:	最大0°C~50°C、20°C推奨
パワーサプライ(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャーシに24Vdc出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 88×25. 4; 2. 5kg

HD-RA35U

パワーサプライ付属35Wリモートミキサーアンプ -4Ω/8Ω



特徴:

- ・ オーディオ入力4
- ・ 前面パネルにボリュームコントロール付きのページング入力
- ・ RDL®リモートコントローラーを使用してVCAボリュームコントロールするための3入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 手動または自動(VOX)優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-RA35Uは、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための4入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2系統設けられ、35W(ゾーン1)と4W(ゾーン2)があり、高性能Class-Dアンプ段から作動します。このミキサーとアンプ部は、オーディオが存在していない時には通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。ページングソースは通常INPUT1に接続します。入力2、3、4用のゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDL®リモートコントローラーを使用してVCAコントロールします。これによりオーディオをリモートコントローラーの場所に行き来させることなく、容易に操作できる壁掛け式ユーザーコントロールが可能になります。ゾーン1の出力は4Ωまたは8Ωのスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは背面パネルで切り替え選択が可能です。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。

HD-RA35Uは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、パワーアンプ出力ゾーンと600Ω出力両方のために、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-RA35Uには2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは、前面パネル(ページング入力1とトーンコントロール)とリモートコントローラー(入力2、3、4)に分割しており、35Wアンプ出力用に音量のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力に対しイコライゼーションの調整をします。そして、背面パネルのスイッチで選択する事により、ラインレベル出力に対してもイコライゼーションの調整を行うことが出来ます。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルトリマーを提供します。ゾーン2セクションでは、4Wアンプと600ΩトランスバランスのMOH出力、及び他のオーディオパワーアンプへの供給で使用する可能性からアクティブバランスラインレベル出力を備えています。

HD-RA35Uは両方のミキサーに共通する入力が4つあります。入力1と2はバランスマイクまたはラインレベルソースを受けます。入力3と4はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受けます。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受けます。インストール時にゲイ

ントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。

- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力、プッシュ・トゥ・トーク端子とLEDスレッシュホールド・インジケータ付きの調整可能なスレッシュホールドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2、3と(または)4のどれかが(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボリュームにフェードインします。背面パネルのトリマーでフェードインの開始を2~6秒遅らせることができます。
- ・ 入力2はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受けます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ RDL®デュアルLED VUメーターは、入力1と2の適切なゲイン調整を表示するために背面パネルに設けられています。正確な入力ゲイン調整は、ミキサー一段の適切なヘッドルームを保証します。
- ・ 入力3と4はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

インプットのいずれかに信号が存在すると、ゾーン1及び2のパワーアンプと関連する全てのミキシング、イコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-RA35Uは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチで電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分~2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-RA35Uは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

HD-RA35Uは、RDLトリプルリモート音量コントローラー(別売り)に直接接続するためにRJ45ジャックを備えています。リモートコントローラーには音量操作が3系統あり、各入力用にLEDインジケータ付きのプッシュ式のミュートボタンがあります。リモートコントローラーのタイプ例: D-RC3とD-RC3M。背面パネルのスイッチで入力1用の前面パネル・トーンコントロールを無効にします。通常ページングソースが入力1に接続されている時に使用されます。

デュアルモノラインレベル出力は、他のオーディオ機器やパワーアンプのモノまたはステレオ入力のためにRCAジャックで供給されます。背面パネルのスイッチは、LINE OUTイコライゼーションを調整する前面パネルのトーンコントロールを有効または無効にします。ゾーン1のミキサープリアンプ出力は、RCAジャックのエフェクトセンド/リターン・ループを通して関連するパワーアンプ入力に供給されますが、通常は背面パネルのスイッチによってバイパスされています。外部モジュールがループに接続されている場合、このスイッチはオフにします。接地準拠24Vdc電源は背面パネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDL®モジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例: オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、アイソレーション、ツイストペアの送信機/受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-RA35Uはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。

HD-RA35Uは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタン式のスタンバイモードとアクティブモードの手動切り替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

HD-RA35U

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS、前面パネルのページング入力レベルコントロール付きリモートコントロール・ミキサー(3;ユーザーが操作) ゾーン2:4W RMS(8Ω)、背面パネル・ミキサー(トリマー)
オーディオ入力(5):	2:バランス、1 端子台にマイク/ライン切り替えスイッチ 2:アンバランス、RCAジャックにステレオサミング入力 1:RCAジャックにアンバランスアンプ
ゲイン調整(2):	入力1と2:背面パネル・シングルターントリマー
最大入力レベル:	マイク入力:-9dBu、バランスライン入力:+20dBu アンバランス入力:+5dBV(1入力で+11dBV);(出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、各マイク入力用スイッチで選択可能
ダッキング/ミュート作動:	自動(入力1VOX:背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャー接地時)
ダッキング/ミュート解除遅延:	背面パネルのシングルターントリマーにより、2~6秒で調整可能
ダッキング/ミュート:	入力2、3および(もしくは)4をスイッチで選択、25dB減衰(ノミナル)
エフェクトループ:	アンバランスRCAジャック (メインミキサーからブリアンプ出力、入力からパワーアンプへ)
外部RDLモジュール電源出力:	接地準拠、24Vdc/最大100mA
入力レベル:	(コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力に同等) マイク入力:-50dBu(2.5mV);(前面パネルのゲイン最大時) バランスライン入力:-21dBu(70mV);(前面パネルのゲイン最大時) アンバランス入力:-15dBV(180mV);(両入力駆動、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ラインまたは増幅後出力):	マイク/バランスライン入力:-70dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下で);アンバランス入力:-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.1%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力:50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力:>80dB以上(50Hz~120Hz、絶縁トランス入力)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性(ミキサー):	マイク~ライン出力:±1.5dB(40Hz~25kHz) バランスライン入力~ライン出力:±1dB(20Hz~20kHz) アンバランスライン入力~ライン出力:±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(アンプ):	±1dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデテント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル10dBV(316mV) デュアルモノ・アンバランスRCAジャック(メインミキサー;フラット/イコライザーを背面パネルで選択可能) ノミナル0dBu;バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー)
MOH出力:	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB
パワーアンプ出力(2):	ゾーン1(メイン、1%THD+N以下):35W RMS(4Ω)、32W(8Ω) ユーロ型ターミナルブロック(4Ω/8Ωインピーダンス切り替え選択可能) ゾーン2:2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック)
インジケータ(9):	前面パネル:信号プレゼント(4;1入力毎、緑)、コンプレッサー有効(赤) POWER ON(青:明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル:ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄)
VCA(3):	ゾーン1(メイン)入力2、3及び4;0~10Vdcコントロール RJ45(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(4):	ゾーン1(メイン)ページングレベル・コントロール(4;入力1~4)、 EQ(2;Bass/Triple)電源(モメンタリプッシュボタン、オン/スタンバイ)
背面パネルコントロール(22):	ゲイントリマー(2;入力1及び2)、マイク/ラインスイッチ(2;入力1及び2)

ゾーン1ライン出力プリ/ポストEQスイッチ、エフェクトループ・バイパススイッチ
スリープ(スタンバイ)モードディレイ(4バイナリスイッチ)、入力1のダッキング/ミュー
ティング検出感度トリマー、ファンタム電圧スイッチ(2;入力1および2)、ダッキング制御
スイッチ(3;入力2、3及び/または4をダッキング)、トーンコントロールペーキング
バイパス(マスターVCAコントロールから入力1のコントロールを含む/除外)、
ゾーン2のミキサーレベル制御(4;入力1~4)

効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのENERGY STAR®プログラム要件”バージョン2.0 パッシブリモートコントロールモデル(ミュート無し)に適用
スリープモード時の消費電力:	1W以下(アンプ部及び付属の電源)
スリープモードディレイ:	10分~2時間(10分単位で切り替え選択)
スリープモード無効:	選択可能
アクティブモードディレイ:	入力音声の検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッシュホールド:	マイク: -80dBu(最大入力ゲイン時)、 バランスライン: -55dBu(最大入力ゲイン時) アンバランス: -42dBV
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×25. 4; 2. 5kg

HD-RA35UA

パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ

-25V/70V/100V



特徴:

- ・ オーディオ入力4
- ・ 前面パネルにボリュームコントロール付きのページング入力
- ・ RDLリモートコントローラーを使用してVCAボリュームコントロールするための3入力
- ・ Bass及びTrebleのトーンコントロール
- ・ ページングや保留音を伴ったBGMのためのデザイン
- ・ 手動または自動(VOX)優先ダッキング
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでバランス入力及びアンプ出力
- ・ RCAジャックでアンバランス入力及び出力
- ・ パワーサプライ付属
- ・ 自動スリープモードで最も厳格な省エネルギー基準に対応

用途:

HD-RA35UAは、幅広い機能と高エネルギー効率を必要とするシステムのための4入力オーディオミキサーアンプです。出力パワーアンプゾーンが2系統設けられ、35W(ゾーン1)と4W(ゾーン2)があり、高性能Class-Dアンプ段から作動します。このミキサーとアンプ部は、オーディオが存在していない時には通常シャットダウンし(スタンバイ“スリープ”モード)、必要な時に自動的に電源が入ります。ページングソースは通常INPUT1に接続します。入力2、3、4用のゾーン1のアンプ出力レベルは、様々なオプションRDLリモートコントローラーを使用してVCAコントロールします。これによりオーディオをリモートコントローラーの場所に行き来させることなく、容易に操作できる壁掛け式ユーザーコントロールが可能になります。この出力は定格電圧(25V、70V、100V)で提供します。ゾーン2のアンプ出力は、8Ωスピーカー及び(または)600Ω電話機器を駆動します。

HD-RA35UAは、厳格な省エネルギー基準に沿って米国で設計、テストされ製造されたものです。ユニットは、スタンバイモードでは主電源で1W以下しか消費せず、パワーアンプ出力ゾーンと600Ω出力両方のために、アナログフィルターを通したClass-Dデジタル出力段を備えた効率の良いパワーアンプ仕様となっています。

HD-RA35UAには2つのミキサーが備わっています。ゾーン1のミキサーは、前面パネル(ページング入力1とトーンコントロール)とリモートコントローラー(入力2、3、4)に分割しており、35Wアンプ出力用に音量のコントロールをします。トーンコントロールはゾーン1のアンプ出力に対しイコライゼーションの調整をします。そして、背面パネルのスイッチで選択する事により、ラインレベル出力に対してもイコライゼーションの調整を行うことが出来ます。ゾーン2のミキサーは背面パネルにあり、8Ωスピーカーを装備した小さなゾーンに対して保留音と(または)BGMを提供するため、通常はインストーラーによって設定されるレベルトリマーを提供します。ゾーン2セクションでは、4Wアンプと600ΩトランスバランスのMOH出力、及び他のオーディオパワーアンプへの供給で使用する可能性からアクティブバランスラインレベル出力を備えています。

HD-RA35UAは両方のミキサーに共通する入力が4つあります。入力1と2はバランスマイクまたはラインレベルソースを受けます。入力3と4はアンバランスモノまたはステレオラインレベルソースを受けます。

- ・ 入力1はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力に用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受けます。インストール時にゲイ

ントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。

- ・ ページングソースは通常入力1に接続されます。この入力には、プッシュ・トゥ・トーク端子とLEDスレッシュホールド・インジケータ付きの調整可能なスレッシュホールドVOX回路が備わっており、ページング信号が入力1で動作すると、入力2、3と(または)4のどれかが(もしくは両方)に25dBのダッキング(フェードダウンやミュート)がセットされます。ページングメッセージが終了すると、減衰された入力は通常のボリュームにフェードインします。背面パネルのトリマーでフェードインの開始を2~6秒遅らせることができます。
- ・ 入力2はMICまたはLINEの切り替え選択が可能です。マイク入力用にファンタム電源電圧(EC基準24Vdc)も選択可能です。ライン入力はアクティブバランスもしくは、バランスまたはアンバランスのハイ/ローインピーダンスソースを受け入れます。インストール時にゲイントリマーで入力プリアンプを最適なゲインにセットすることができます。
- ・ RDLデュアルLED VUメーターは、入力1と2の適切なゲイン調整を表示するために背面パネルに設けられています。正確な入力ゲイン調整は、ミキサー段の適切なヘッドルームを保証します。
- ・ 入力3と4はそれぞれアンバランスステレオRCA入力ジャックが装備され、モノラルに合成されます。

インプットのいずれかに信号が存在すると、ゾーン1及び2のパワーアンプと関連する全てのミキシング、イコライゼーション、コンプレッサー回路を起動し、HD-RA35UAは完全にON状態となります。入力信号が存在しない時には、ディレイタイマーが起動します。背面パネルのDIPスイッチで電源を切るためのディレイタイマーがセットされ、10分~2時間の間を10分単位で設定可能です。タイムアウト時間の後、HD-RA35UAは入力信号を受けるまでスリープモードに入ります。アンプの連続動作を指定するシステムのために、スイッチでスリープモードを無効にすることもできます。

HD-RA35UAは、RDL®トリプルリモート音量コントローラー(別売り)に直接接続するためにRJ45ジャックを備えています。リモートコントローラーには音量操作が3系統あり、各入力用にLEDインジケータ付きのプッシュ式のミュートボタンがあります。リモートコントローラーのタイプ例: D-RC3とD-RC3M。背面パネルのスイッチで入力1用の前面パネル・トーンコントロールを無効にします。通常ページングソースが入力1に接続されている時に使用されます。

デュアルモノラインレベル出力は、他のオーディオ機器やパワーアンプのモノまたはステレオ入力のためにRCAジャックで供給されます。背面パネルのスイッチは、LINE OUTイコライゼーションを調整する前面パネルのトーンコントロールを有効または無効にします。ゾーン1のミキサープリアンプ出力は、RCAジャックのエフェクトセンド/リターン・ループを通して関連するパワーアンプ入力に供給されますが、通常は背面パネルのスイッチによってバイパスされています。外部モジュールがループに接続されている場合、このスイッチはオフにします。接地準拠24Vdc電源は背面パネルの端子台にあり、与えられたパネルスペースにマウントされているオプションの外部RDLモジュールに電源を供給することができます。外部モジュールのタイプの例: オーディオフィルタリングやプロセッシング、ミキシング、アイソレーション、ツイストペアの送信機/受信機。

ゾーン1のアンプは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー/リミッターを備えています。入力ゲインを増幅させる事で、実質的に標準35Wアンプの平均出力を超えることができます。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオは明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。HD-RA35UAはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

電源のオン/オフの際、アンプ及びプリアンプ出力は内蔵ソフトスタート・ソリッドステートスイッチによって、クリックやポップ音、サンピング保護がされています。

HD-RA35UAは、HD-RA35Uは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。POWER LEDは、ミキサーアンプがスタンバイモードの時には暗くなり、完全にアクティブの時には明るくなります。前面パネルにはプッシュボタンのスタンバイモードとアクティブモードの手動切り替えスイッチが備わっています。パワーアンプにはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

HD—RA35UA

仕様:

アンプゾーン(2):	ゾーン1(メイン):35W RMS、前面パネルのペー징ング入力レベルコントロール付きリモートコントロール・ミキサー(3;ユーザーが操作) ゾーン2:4W RMS(8Ω)、背面パネル・ミキサー(トリマー)
オーディオ入力(5):	2:バランス、端子台にマイク/ライン切り替えスイッチ 2:アンバランス、RCAジャックにステレオサミング入力 1:RCAジャックにアンバランスアンプ
ゲイン調整(2):	入力1と2:背面パネル・シングルターントリマー
最大入力レベル:	マイク入力:-9dBu、バランスライン入力:+20dBu アンバランス入力:+5dBV(1入力で+11dBV);(出力時1%THD+N)
ファンタム電圧:	24Vdc(IEC 1938:1996~12)、各マイク入力用スイッチで選択可能
ダッキング/ミュート作動:	自動(入力1VOX:背面パネルのLEDインジケータで信号スレッシュホールドを調整可) 手動(クロージャー接地時)
ダッキング/ミュート解除遅延:	背面パネルのシングルターントリマーにより、2~6秒で調整可能
ダッキング/ミュート:	入力2、3および(もしくは)4をスイッチで選択、25dB減衰(ノミナル)
エフェクトループ:	アンバランスRCAジャック (メインミキサーからブリアンプ出力、入力からパワーアンプへ) 外部RDLモジュール電源出力:接地準拠、24Vdc/最大100mA (コンプレッサースレッシュホールド交差にて23Wアンプ出力に同等)
入力レベル:	マイク入力:-50dBu(2.5mV);(前面パネルのゲイン最大時) バランスライン入力:-21dBu(70mV);(前面パネルのゲイン最大時) アンバランス入力:-15dBV(180mV);(両入力駆動、前面パネルのゲイン最大時)
ノイズ(ラインまたは増幅後出力):	マイク/バランスライン入力:-70dB(最大ゲイン時、コンプレッサーのスレッシュホールド以下で);アンバランス入力:-75dB以下(最大ゲイン)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドで1kHz、メインアンプ出力時) 0.1%以下(ライン出力、メイン)
CMRR:	マイク入力:50dB以上(50Hz~120Hz) バランスライン入力:>80dB以上(50Hz~120Hz、絶縁トランス入力)
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
周波数特性(ミキサー):	マイク~ライン出力:±1.5dB(40Hz~25kHz) バランスライン入力~ライン出力:±1dB(20Hz~20kHz) アンバランスライン入力~ライン出力:±0.5dB(20Hz~20kHz)
周波数特性(アンプ):	定電圧:±3dB(50Hz~18kHz);4/8Ω:±1dB(50Hz~20kHz)
トーンコントロール:	±10dB@10kHz、±9dB@100Hz(前面パネル)センターデント付き
オーディオ出力(2):	ノミナル-10dBV(316mV) デュアルモノ・アンバランスRCAジャック(メインミキサー;フラット/イコライザーを背面パネルで選択可能) ノミナル0dBu;バランス、ターミナルブロック(ゾーン2ミキサー)
MOH出力:	ノミナル0dBu(775mV)、600Ωトランス絶縁、ヘッドルーム16dB
パワーアンプ出力(2):	ゾーン1:35W RMS(25/70/100V) ゾーン2:2W(8Ω、ユーロ型ターミナルブロック)
インジケータ(9):	前面パネル:信号プレゼント(4;1入力毎、緑)、コンプレッサー有効(赤) POWER ON(青:明=オン、暗=スタンバイ) 背面パネル:ミュート/ダッキングスレッシュホールド(黄)
VCA(3):	ゾーン1(メイン)入力2、3及び4;0~10Vdcコントロール RJ45(RDL VCAウォールコントロール互換)
前面パネルコントロール(4):	ゾーン1(メイン)ペー징ングレベルコントロール(4;入力1~4)、 EQ(2;Bass/Tribble)電源(モメンタリプッシュボタン、オン/スタンバイ)

背面パネルコントロール(22):	ゲイントリマー(2; 入力1及び2)、マイク/ラインスイッチ(2; 入力1及び2) ゾーン1ライン出力プリ/ポストEQスイッチ、エフェクトループ・バイパススイッチ スリープ(スタンバイ)モードディレイ(4/バイナリスイッチ)、入力1のダッキング/ ミュート検出感度トリマー、ファンタム電圧スイッチ(2; 入力1および2)、ダッキング 制御スイッチ(3; 入力2、3及び/または4をダッキング)、トーンコントロールページン グ バイパス(マスターVCAコントロールから入力1のコントロールを含む/除外)、 ゾーン2のミキサーレベル制御(4; 入力1~4)
効率基準:	“オーディオ/ビデオのためのENERGY STAR®プログラム要件”バージョン2.0 パッシブリモートコントロールモデル(ミュート無し)に適用
スリープモード時の消費電力:	1W以下(アンプ部及び付属の電源)
スリープモードディレイ:	10分~2時間(10分単位で切り替え選択)
スリープモード無効:	選択可能
アクティブモードディレイ:	入力音声の検出後2秒(ノミナル)
オーディオディテクタースレッシュホルド:	マイク: -80dBu(最大入力ゲイン時)、 バランスライン: -55dBu(最大入力ゲイン時) アンバランス: -42dBV
周辺動作環境:	0°C~50°C、20°C推奨
電源(付属):	100~240Vac、50~60Hz、50W、アンプシャシーに24Vdcを出力
寸法(高さ×幅×奥行cm)および重量:	8. 89×21. 6×25. 4; 2. 5kg

RU-PA40D

VCA付40Wステレオ オーディオパワーアンプ ー8Ω、パワーサプライ付属



特徴:

- ・ VCAコントロールのステレオ・オーディオパワーアンプ
- ・ 20W RMS@8Ω -トータル40W
- ・ 15W RMS@4Ω -トータル30W
- ・ アンバランスRCAジャック入力、ユーロ型ターミナルブロック入力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックにVCAコントロール
- ・ 10kΩポテンショメーターまたは0~10Vdcを使用した外部コントロール
- ・ RDL®リモートレベルコントロール互換
- ・ ステレオ／モノの切り替え選択が可能
- ・ スタジオクオリティの精細なコンプレッサー／リミッター
- ・ コンプレッサー／リミッターは、クリッピングをコントロール
- ・ コンプレッサーが平均出力を最大化
- ・ 入力レベルの調整によるコンプレッションが可能
- ・ オーディオコンプレッションスレッシュホールドをLEDで表示
- ・ 高性能Class-D動作
- ・ 耐熱およびショート回路保護
- ・ RU-PA40Dは北米向け電源コード付属、RU-PA40DEは電源コードなし

用途:

RU-PA40Dは、高品質、高性能なユーティリティアンプとして4Ωまたは8Ωのスピーカーペアを動作することが必要とされる多くの用途に適しています。特に、ユーザーがゲインを調整する必要がある用途での使用が適しています。例としては、教室、会議室、ビデオ会議で使用される固定オーディオ出力を備えたプロジェクターやモニター等です。RU-PA40Dは小さい部屋から中規模の部屋まで、または販売スペース内の特定エリアでのフォアグラウンドサウンドアンプに適しています。

RU-PA40Dは、ユーロ型ターミナルブロックに2つのバランスラインレベル入力を備えています。信頼性の高い金メッキフォノ(RCA)ジャックによる2つのアンバランスのラインレベル入力が設けられています。前面パネルのゲインコントロールトリマーにより、各チャンネルの最大ゲインの設定が可能です。ゲインレンジは一般的なバランス／アンバランスオーディオ信号レベルの範囲に対応しています。RU-PA40Dの2つの各出力は4Ωまたは8Ωのスピーカー、あるいは4Ωまたは8Ωで接続されたマルチスピーカーを駆動します。出力インピーダンスは、モジュールの前面パネルにあるスイッチで選択可能です。

RU-PA40Dは内蔵ステレオVCAを備えており、両方のアンプチャンネルの出力レベルを設定できます。ユーロ型ターミナルブロックは、外部10kΩポテンショメーターや0~10Vdcコントロール電圧の接続を提供します。RDL®リモートコントロールはシングルターン、マルチターン(ロータリーエンコーダー)、プッシュボタン(ランプまたは固定レベル選択)ユーザーレベルコントロールを備えています。VCAコントロールにより、長期間ノイズフリーでのレベル調整を確保します。リモートコントロールではオーディオ、コントロール、一般的なコンピューターネットワークの配線を使用することができます。

前面パネルのスイッチではオーディオ入力をモノに合成することができます。STEREOモードでは、RU-PA40Dがレフト(L)とライト(R)の各オーディオチャンネルを個々に増幅します。特定の設置においてスピーカー位置とステレオアンプの互換性がない場合には、INPUT MODEスイッチをSUMMED MONOに設定します。

RU-PA40Dは、従来のデジタルリミッティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。クリッピングを防止する為にリミッターのみを使用するか、または実質的に標準40Wアンプの平均出力を超えるためにコンプレッサー／リミッターをフルに使用するかを入力GAIN 設定で決定します。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。RU-PA40Dはコンプレッションによって、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

RU-PA40Dは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。このモジュールはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。

仕様:

入力(4):	ラインレベル: バランス(+4dBu)レフト(L)およびライト(R) アンバランス(-10dBV)レフト(L)およびライト(R)
入力インピーダンス:	50k Ω バランス、20k Ω アンバランス
ゲイン調整(2):	シングルターン(1チャンネル毎)
最小入力レベル:	-11dBu バランス、-18dBVアンバランス(コンプレッサーのスレッシュホールド交差)
最大入力レベル:	+22dBu バランス、+12dBVアンバランス
VCAコントロール:	外部0~10Vdc(リニア)、10k Ω Bカーブポテンショメーター RDLリモートコントロール10Vdc VCA基準電圧出力を供給
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 1 dB、4/8 Ω)*
THD+N:	0.1%以下(1kHz、1W、4/8 Ω)、1%以下(50Hz~20kHz)* * 12W RMS(8 Ω)出力と同等のコンプレッサースレッシュホールドレベルで測定
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
クロストーク:	60dB以上(1kHz、コンプレッションなし)
ノイズ(20W RMS以下):	-80dB以下(VCAコントロール6.25V、最大以下の出力レベル6dB) -70dB(最大VCAコントロール)
セレクター(2):	スライドスイッチ: 出力インピーダンス4 Ω /8 Ω ; 入力モードSUMMED MONOまたはSTEREO
出力:	各チャンネル 20W RMS(8 Ω);トータル 40W 各チャンネル 15W RMS(4 Ω);トータル 30W
出力回路:	Class-D
周辺動作環境:	最大0 $^{\circ}$ C~40 $^{\circ}$ C、20 $^{\circ}$ C推奨
インジケータ(2):	赤LED: THRESHOLD LEDがコンプレッサーの作動時に点灯 青LED: POWER ON
電源(付属):	100~240Vac、50-60Hz、1.5A、モジュールに24Vdc出力
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.19×14.76×5.08

RU-PA518

10Wステレオ／18Wモノラルオーディオアンプ ー8Ω



特徴:

- ・ 4Ωステレオでチャンネル毎に9W RMS出力
- ・ 8Ωモノラルで18W RMS出力
- ・ ステレオもしくはブリッジモノが選択可能
- ・ 内蔵のピークリミッターが選択可能
- ・ 1／3ラック、高密度ラックマウント
- ・ 2 入力用・前面パネルコントロール

用途:

RU-PA518は、ステレオとブリッジモノの2種類の動作モードを備えています。動作モードによって、RU-PA518は、RMS5～18ワット以上の出力を提供します。ステレオモードでは2つある各入力がそれぞれのL／R出力を供給します。前面パネルレベルコントロールはLchとRch用にゲインを設定します。背面パネルスイッチがブリッジモードにセットされている時は、2つの入力(AとB)はミックスされ、出力へと送られます。ステレオモード、又はモノモードのいずれにおいても、内部のオーディオピークリミッターを背面パネルのスイッチで作動する事が出来ます。

仕様:

入力(2):	ラインレベル(ノミナル+4dBu/バランス、ノミナル-10dBVアンバランス)
入力インピーダンス:	20kΩ バランスブリッジ、又は10kΩ アンバランス
入力コネクタ:	バランス(バリアブロック端子); アンバランス(RCAフォノジャック)
最小入力信号レベル:	バランス:-6dBu(定格出力) アンバランス:-20dBV(定格出力)
最大入力信号レベル:	バランス:+20dBu アンバランス:+6dBV
周波数特性:	20Hz～40kHz(±1dB、ステレオモード、8Ω出力@5W RMS) 25Hz～40kHz(±1dB、ステレオモード、4Ω出力@9W RMS) 25Hz～30kHz(±1dB、ブリッジモノモード、8Ω出力@18W RMS)
THD+N:	0.05%以下、定格出力以下(1kHz) 0.1%以下、18W RMS基準(50Hz～20kHz)
ノイズ:	-85dB以下、定格出力以下
CMRR:	55dB以上、(50Hz～120Hz)
クロストーク:	-60dB以下(ステレオモード、1kHz)
出力:	ステレオモード: 各チャンネル5W RMS 8Ω以上 各チャンネル9W RMS 4Ω以上 モノラルモード: 18W RMS 8Ω以上
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@1500mA(RMS出力) 1000mA(連続再生; 音楽もしくは音声)
周辺動作環境:	0℃～40℃
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.17×14.58×19.51(ノブを除外: 18.03)

RU-SH1

ステレオヘッドフォンアンプ —RACK-UP®シリーズ



特徴:

- ・ ラックマウントのヘッドフォンアンプ
- ・ RACK-UP®シリーズのヘッドフォンアンプ
- ・ 長寿命のVCAステレオレベルコントロールを一体化
- ・ バランス／アンバランス入力
- ・ 入力感度が切り替え選択可能
- ・ モノ(レフト)またはステレオ動作が切り替え選択可能
- ・ ハイ／ローインピーダンスヘッドセットを駆動するアンプ

用途:

RU-SH1は民生用またはプロ用オーディオソースから駆動されるあらゆるインピーダンスのヘッドフォンが必要な用途で使用されます。モジュールは、RACK-UP®シリーズのラックマウントや様々なRDL®マウントアクセサリに取り付けます。RU-SH1はバランス／アンバランスのL/R入力を備えたデュアルチャンネルヘッドフォンアンプです。各入力には-20dBV~+20dBu間の動作レベルを受け入れます。背面のエンクロージャー上部にある2つのスライドスイッチはモジュールを取り付ける前にセットします。1つのスイッチは入力感度を設定するために設けられています。モードスイッチはステレオとモノ動作の選択を行います。MONOポジションでは、左(Lch)入力が両出力チャンネルを駆動するために使用されます。モジュールがモノラルシステムの時には左(Lch)入力だけを配線します。前面パネルのレベルコントロールは、対応したVCAを制御する超寿命のポテンショメーターです。長年にわたってノイズフリーのレベル調整を保証するために、オーディオはこのコントロールを通過しません。出力アンプは、耐久性のある金属製の1/4インチ(6.3mm)標準ヘッドフォンジャックを通して、ハイ／ローインピーダンスのヘッドフォンに50mW以上を提供します。24Vdc接地準拠の電源でモジュールは動作します。また、ヘッドルームを6dB減衰させて最大出力を10mWにして12Vdc電源による動作も可能です。

仕様:

入力(2):	10k Ω バランスまたはアンバランスブリッジ
入力レベル:	ノミナル+4dBu(低入力感度)、ノミナル-15dBV(高入力感度)
最大入力レベル:	+21dBu(低入力感度)、+3dBu(高入力感度)
出力信号(定格):	10mW、100 Ω
出力信号(最大):	50mW、100 Ω
THD+N:	0.5%以下/1kHz
周波数特性:	30Hz~20kHz(± 2 dB)
ノイズ:	-70dB以下(ノミナル動作レベル以下)
ゲイン:	前面パネルでユーザー調整可能、18.5dB(最大、高入力感度) ユニティ(最大、低入力感度)
CMRR:	60dB以上(50~120Hz)
クロストーク:	ノイズフロア以下(20Hz~20kHz)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc/50mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C

ST-IC1

インターコムアンプ



特徴:

- ・ インターコム電子回路
- ・ プッシュ・トゥ・トーク付きインターコム
- ・ マイクまたはスピーカー入力
- ・ 8Ωまたは45Ωスピーカー
- ・ 双方向通信オプション

用途:

ST-IC1はインターコムシステムの設置が必要とされる場合や、マイクレベルをオプションのミュート機能付の1Wスピーカーレベルまで引き上げる必要がある場合に理想的な選択肢です。

ST-IC1には入力、出力が1つずつ、そしてミュートコントロール端子が2つ付いています。

入力はダイナミックマイク、コンデンサーマイク(ファンタム電源入力端子がコンデンサーマイクの電源用に付いています)、8Ωスピーカーもしくは45Ωスピーカーを受け入れます。モジュールのゲイン範囲は幅広いソースレベルを十分受け入れる容量があります。

出力は接地準拠で、8Ω負荷で1W RMS以上を駆動します。出力回路は4Ωもしくはそれ以上のどの負荷インピーダンスにも接続できます。

仕様:

周波数特性:	300Hz~4kHz(±2dB、音声帯域を明瞭にするためのフィルター経由)
ゲイン:	オフ~70dB(調整可能)
1W RMS出力のために必要な入力レベル:	-60dBu(8Ωソース)、-55dBu(600Ωソース)
THD+N:	1%以下(1kHz、1W@50dBゲイン基準)
残留ノイズ(1W以下):	75dB以下(設定:60dBゲイン、アンミュート)
動作出力:	1W RMS
最大出力:	1.5W RMS(クリッピング前)
ミュート減衰:	115dB以上(1kHz)
ミュート切り替えタイプ:	ソリッドステート、リレーコンタクトは使用せず
ミュートリリースディレイ:	15ms
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@175mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-MA2

ミュート付き2Wモノラルオーディオアンプ - 8Ω



特徴:

- ・ シングルスピーカーモニターアンプ
- ・ 会議用モニターアンプ
- ・ ミュート機能、外部的に作動の減衰段付モニターアンプ
- ・ 速くて静かなオーディオ切り替え
- ・ 複数のコントロール入力
- ・ ゲイン調整可能

用途:

ST-MA2は、出力のゲインをミュートしたり、減衰させたりするコントロール入力付のコンパクトなオーディオモニターアンプです。このモジュールは、自動ミキシングシステムを構築するために他のRDL®モジュールと組み合わせて使用するか、もしくはシングルスピーカーモニターアンプとして単独で使用出来ます。ST-MA2は基本的に、会議室や法廷、公開討論会パネル、もしくはこれに準ずる設備において、小さな卓上用、又はオーバーヘッドモニタースピーカーを駆動するために使用されます。ST-MA2はそのコントロール入力の特性から、自動ミキシングシステムでの使用に最適です。

ラインレベル入力はバランス／アンバランスで配線できます。オーディオ出力は4Ω～45Ωで標準型スピーカーを駆動します。モジュール上のトリマーを使用して標準ゲインをプリセットします。

卓上用の取り付けにおいては、WDG1及びRU-SP1と共にST-MA2を使用して下さい。

仕様:

入力インピーダンス:	20kΩ バランス／アンバランスブリッジ
入力レベル:	最小-10dBV (2W RMS出力において)
出力インピーダンス:	8Ω (4Ω 負荷を駆動)
出力電源:	連続1.75W RMS、最大2W RMS
THD+N:	0.5%以下
帯域幅:	45Hz～14kHz
CMRR:	60dB以上 (50Hz～120Hz)
残留ノイズ:	-80dB以下 (2ワットRMS基準)
切り替え時間:	50us以下
減衰(ミュート状態):	90dB以上 (1kHz) 85dB以上 (300Hz～3kHz) 75dB以上 (20Hz～20kHz)
減衰選択:	3dBまたは6dB、各設定はそれぞれ2つの個別入力(グランド接地にて有効)を使用して選択
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@200mA; 定格出力(220mA@2W RMS)
周辺動作環境:	0°C～50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-PA2

2Wモノラルオーディオアンプ - 8Ω



特徴:

- ・ 8Ωで2W RMS
- ・ 600Ωで+12dBu
- ・ 高品質なユーティリティアンプ
- ・ インターコムドライバー
- ・ ミュージックオンホールド(保留音)ドライバー

用途:

ST-PA2はシングルのアンプバランスオーディオ入力とゲインコントロール、そして2つの出力を備えています。第1出力は、8Ωスピーカーに明瞭な2W RMSを送るように設計されています。第2出力は、基本的に機器の入力で600Ωトランスを駆動するようになっています。従って、ST-PA2は8Ωまたは600Ω入力を備えた電話システムの保留音入力などの用途に対して、最も適しています。必要な場合、両出力は同時に使用することができます。

仕様:

入力:	アンバランス10kΩ
入力レベル:	最小-15dBV(定格出力) 最小-20dBV(8Ωでの1W RMS)
周波数特性:	35Hz~30kHz(8Ω±1.5dB) 20Hz~30kHz(600Ω±0.5dB)
THD+N:	0.75%以下、標準0.5%
ノイズ:	-80dB以下(8Ω@2W RMS) -70dB以下(600Ω、+4dBu基準)
出力(2):	1@8Ω、最大2W RMS 1@600Ω、最大+12dBu
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@250mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-PA6

6Wパワーモノラルオーディオアンプ 8Ω



特徴:

- ・ 8Ωで6ワットRMS
- ・ バランスオーディオ入力の付いたアンプ
- ・ 2つの内蔵入力ミキサー
- ・ 低ノイズ、低歪みアンプ
- ・ 音量イコライゼーション付アンプ

用途:

ST-PA6は従来の電源対サイズ比において画期的なRDL®の第二世代といえます。現代のテクノロジーによって、今までで最も経済的なコストでその機能や性能を提供することが可能になりました。ST-PA6は、3ワット分の値段で6ワット分のパワーをもたらします。

ST-PA6は2つのバランスオーディオ入力、ゲインコントロール、イコライゼーションコントロール、8Ω出力を備えています。出力は明瞭な6W RMSを8Ωスピーカーに送るよう設計されています。各入力は2つの入力がアクティブに均等にミックスされたバランスブリッジです。これは特にステレオラインのモニタリングに有効です。出力段にはショートや熱による過負荷に対してプロテクション機能が付いています。出力保護はヒューズによるプロテクションが必要なく状態が取り除かれると、すぐに自動的にリセットします。

仕様:

入力(2):	10kΩ バランス(バランスに配線することもある、バランスまたはアンバランスに配線することもある)
入力レベル:	最小400mV(RMS) (定格出力)
周波数特性:	35Hz~20kHz (EQ設定フラット時: ±1.5dB)
イコライゼーション: (シングルターントリマー)	フラット~+5dB@60Hz(中心周波数ブースト) フラット~+4dB@100Hz フラット~+3dB@120Hz
THD+N:	0.35%以下
ノイズ:	-60dB以下
出力:	8Ωアンバランス、6W RMS
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@400mA
周辺動作環境:	-10°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-PA18

18Wモノ・オーディオパワーアンプ 8Ω



特徴:

- ・ 18W RMSオーディオパワーアンプ
- ・ 8Ωスピーカー用の出力
- ・ フルパワー出力時にオーディオレベルを最大に
- ・ 高出力レベルで優れたオーディオクオリティ
- ・ バランスまたはアンバランスのラインレベル入力
- ・ 追加アンプに供給するLOOP OUT
- ・ クリッピングをコントロールするオーディオコンプレッサーを一体化
- ・ 全域に渡り高い動作レベル
- ・ オーディオのコンプレッションを表示するLED

用途:

ST-PA18は、アンバランス接続も可能なバランスラインレベル入力を備えています。ゲインコントロールレンジは標準アンバランスレベルだけでなく、プロ用バランスレベルにも対応しています。モジュールは入力信号をブリッジします。LOOP OUT端子によりバランス入力を追加のアンプモジュールに供給することができ、ST-PA18は分散型オーディオシステム設計において理想的なコンポーネントと言えます。さらにLOOP OUTはサブウーファーアンプ(RDL®ST-CX2サブウーファーフィルター参照)に供給する時にも使用することができます。ST-PA18の出力で8Ωのスピーカーまたは8Ω負荷をアンプに送るために接続されたマルチスピーカーを作動し、4Ω負荷の作動も可能です。赤のCOMP LEDは一体型コンプレッサーのスレッシュホールドを表示します。アンプ出力がクリッピングを引き起こす可能性のあるオーディオレベルが2つのダイナミックタイムに応じて圧縮されます。通常オーディオレベル信号はコンプレッサーの影響を受けないため、オーディオダイナミクスを維持しつつ、アンプがペー징ングに使用された時にコンプレッサーがフィードバックの可能性が増加しないようにします。コンプレッサーは、聴覚の透明性を維持しつつ、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。ST-PA18は、通常より高い定格出力のアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。ST-PA18は、別売りの24Vdc 1Aパワーサプライから動作します。モジュールの電源を入れるとPOWER LEDが点灯します。モジュールにはサーマルとショート保護回路が備わっています。

仕様:

入力:	ラインレベル(+4dBu/バランス、-10dBVアンバランス)
入力インピーダンス:	20kΩバランスブリッジ、10kΩアンバランス
ゲイン調整:	シングルターン
最小入力レベル:	-16dBu*バランス、-18dBV*アンバランス
最大入力レベル:	+25dBu/バランス、+22dBVアンバランス
周波数特性:	20Hz~20kHz(±2dB)*
THD+N:	1%以下* *12W RMS出力と同等のコンプレッサースレッシュホールドレベルで測定
ノイズ:	-75dB以下(18W RMS 以下)
コンプレッサー:	定格出力以下3dBスレッシュホールド、アタックとリリースタイムは自動調節
CMRR:	45dB以上(50Hz~120Hz)
出力:	18W RMS 8Ω 出力回路:Class D
周囲動作環境:	最大0°C~30°C、20°C推奨
インジケータ(2):	赤LED:コンプレッサー作動時LED点灯; 緑LED:POEWR ON
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@1000mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

ST-SH2

ステレオヘッドホンアンプ -STICK-ON®シリーズ



特徴:

- ・ ステレオヘッドホンアンプ
- ・ 外部ステレオレベルコントロールを装備
- ・ バランス／アンバランス入力
- ・ ラインをブリッジしヘッドセットに供給
- ・ ハイ／ローインピーダンスヘッドセットを駆動するアンプ

用途:

ST-SH2は、民生用もしくはプロ用オーディオソースによって動作する、あらゆるインピーダンスのヘッドホンが求められる用途に使用されます。ユーザーボリュームコントロールを必要としないレベルが一定の設置では、ST-SH2はオーディオソースやヘッドホンジャックに配線されます。ヘッドホンジャックにボリュームノブの取り付けが望まれる場合も多くあります。LEVEL ADJUST端子の(L)と(R)は、ステレオ10k Ω のポテンシオメーターの各端子に配線され、ボリューム調整を行うことができます。ST-SH2はジャック及びボリュームコントロールから39インチ(1m)以内の位置に設置することをお勧めします。

ローノイズ(動作レベル基準で100dB以上)、低歪み、明瞭性、そして優れたクロストーク性能を備えるため、このモジュールは幅広いオーディオ用途に適しています。高品質かつ柔軟な音声/ビデオシステムの一部として、このモジュールを他のRDL®モジュールと共に使用して下さい。

仕様:

入力(2):	10k Ω バランス／アンバランス、ブリッジ
入力信号:	-20dBu(-22dBV) ~ +6dBu(標準出力レベル: +4dBu、100 Ω) -10dBu ~ +16dBu(250mW、8 Ω 出力)
出力負荷インピーダンス:	8 Ω ~ 5k Ω (ロー／ハイインピーダンスヘッドホンを駆動)
出力信号(定格):	+4dBu(100 Ω)
出力信号(最大):	250mW(8 Ω)、20Vp-p(2k Ω)
THD+N:	0.005%以下(0.0015%標準@1kHz)
周波数特性:	20Hz ~ 40kHz(\pm 0.25dB)
ノイズ:	-100dB以下(標準動作レベル以下)
トータルダイナミックレンジ:	115dB以上
ゲイン:	-2 ~ 24dBで調整可能
CMRR:	50dB以上/100Hz
クロストーク:	-65dB以下(10Hz ~ 20kHz) -80dB以下@1kHz
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@200mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C ~ 55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

TX-1W

ミュージックオンホールドアンプ -1W



特徴:

- ・ オーディオを電話装置のミュージックオンホールド(保留音)入力に供給
- ・ オーディオレベルが調整可能
- ・ 音質の最適化
- ・ 最大1Wまでのアンバランス出力
- ・ バランストランスドライバー出力
- ・ 超コンパクトサイズ

用途:

TX-1Wは、中央電話切り替えユニットが音楽、音声もしくは音楽/音声の複合信号の送信を必要としている現場での取り付けにおいて理想的な選択肢です。

利用されている電話装置には多様な種類があります。電話をかけた人が‘オンホールド(保留)’にした時、受け取るオーディオの品質は、電話をかけた人自身の電話器と同様に、電話回線、中央のスイッチ、及び現場の設備によって影響を受けます。これらの様々な要因により、‘ミュージック・オン・ホールド(保留音)’ドライバーとして使用されてきた従来のオーディオアンプは電話をかけた人の受話器に度々不快な音を生じさせます。高周波ロールオフを通して聞く側が疲れない様にする試みは、聞き取りにくく、疲れる音を作り出す傾向にあります。

TX-1Wは、特に電話オーディオ分配の幅広い変化にマッチする特徴を持ったスペクトル反応を特徴とします。不快な共鳴音や聞く側を疲れさせる傾向のある歪みを生じる事無く、生き生きと歯切れの良い興味を引き起こす音を作り出します。

仕様:

入力:	アンバランス(標準フォノジャック経由)
入力レベル:	ノミナル-10dBV
ゲイン:	-10dB~+25dB(調整可能)
周波数特性:	20Hz~20kHzスペクトルで電話システムに適合
THD+N:	0.5%以下(1kHz@最大出力1W) 0.2%以下(1kHz@+4dBu)
残留ノイズ:	-75dB以下(600Ω+4dBu基準、もしくは1W RMS)
出力:	1バランス@600Ω(トランス入力駆動) 1アンバランス; ラインレベル~1W(調整可能)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@150mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.6×3.0×7.6

FP-ALC1

自動レベルコントロール ーモノラル ーターミナルブロック



特徴:

- ・ 可変ソースを一定のレベルに
- ・ オーディオの透明度を実現する分割帯域AGC
- ・ 自動調節アタック/リリースタイム
- ・ シングルコントロールセットアップ付きAGC
- ・ レベルコントロールレンジ: 20dB以上
- ・ オーディオレベルの“シーキング”を回避するゲートコントロール
- ・ RDL®FLAT-PAKs™規格に適合

用途:

オーディオ出力レベルが様々なプロ用ソースを、一定のモノラルオーディオレベルにする必要がある用途において、FP-ALC1は理想的な選択肢です。電源接続はフルサイズのリアブロック、もしくはパネルの片端に付いているDCパワージャックを使用して行われます。

FP-ALC1はシングルチャンネル(モノラル)モジュールで、入出力にはユーロ型ターミナルブロックが備わっています。単一のユーザー調整により簡単に、そして能率的に設置が出来ます。ゲイン調節は、INPUT OVERLOAD(入力過負荷)を示すインジケータを点滅させないように、一番大きなソースに合うように出来るだけ高く設定します。それ以上の調節は一切必要ありません。サウンドシステムに送られる様々なオーディオソースレベル、マルチCDチェンジャーや衛星受信機、またはページングソースは一定のレベルによる恩恵をうけます。

通常のFP-ALC1用途には、電話システムからのページング出力、電話システムへ保留音を送る、サウンドシステム内のバックグラウンド/フォアグラウンドアンプ入力、コミュニケーション/インターコムシステム内に音声を送ることが含まれます。

仕様:

入力:	10k Ω バランスブリッジ(アンバランス接続可能)
入力レベル:	+4dBu(ノミナル)
出力:	150 Ω バランス(アンバランス接続可能)
出力レベル:	+4dBu
自動レベルレンジ:	-16~+14dBu
ゲートスレッショルド:	-18dBu(20Hz~3kHz)
周波数特性(AGCを除く):	20Hz~20kHz(± 0.75 dB)
THD+N(AGCを除く):	0.15%以下(20Hz~20kHz)
ノイズ:	-90dB以下(+4dBu出力基準)
ヘッドルーム:	18dB以上
インジケータ(1):	INPUT OVERLOAD
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@80mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.61×8.26×14.61
周辺動作環境:	0°C~55°C

TX-PA40D

40Wステレオ・オーディオパワーアンプ

—8Ω、パワーサプライ付属



特徴:

- ・ ステレオ・オーディオパワーアンプ
- ・ 20W RMS@8Ω—トータル40W
- ・ 15W RMS@4Ω—トータル30W
- ・ レフト(L)／ライト(R)アンバランスRCAジャック入力
- ・ ステレオ／モノの切り替え選択が可能
- ・ スタジオクオリティの精細なコンプレッサー／リミッター
- ・ コンプレッサー／リミッターは、クリッピングをコントロール
- ・ コンプレッサーが平均出力を最大化
- ・ 入力レベルの調整によるコンプレッションが可能
- ・ オーディオコンプレッションスレッショルドをLEDで表示
- ・ 出力は4Ωまたは8Ωスピーカーを駆動
- ・ 高性能Class-D動作
- ・ 耐熱およびショート回路保護
- ・ TX-PA40Dには北米向け電源コード付属、TX-PA40DEは電源コードなし

用途:

TX-PA40Dは、高品質、高性能なユーティリティアンプとして4Ωまたは8Ωのスピーカーペアを動作することが必要とされる多くの用途に適しています。特に、ゲインが他の装置によって制御される状況での、固定ゲイン増幅という用途に適しています。例としては、教室、会議室、ビデオ会議で使用されるバリエーション豊富なオーディオ出力を備えたプロジェクターが含まれています。

TX-PA40Dは、信頼性の高い金メッキフォノ(RCA)ジャックによる2つのアンバランスのラインレベル入力が設けられています。前面パネルのゲインコントロールトリマーにより、各チャンネルの任意のゲイン設定が可能です。ゲインレンジは一般的なバランス／アンバランスオーディオ信号レベルの範囲に対応しています。TX-PA40Dの各出力は4Ωまたは8Ωのスピーカー、あるいはアンプに4Ωまたは8Ωで接続された複数のスピーカーを動作します。出力インピーダンスは、モジュールの前面パネルにあるスイッチで選択可能です。

前面パネルのスイッチではオーディオ入力をモノに合成することができます。STEREOモードでは、TX-PA40Dがレフト(L)とライト(R)の各オーディオチャンネルを個々に増幅します。特定の設置においてスピーカー位置とステレオアンプの互換性がない場合には、INPUT MODEスイッチをSUMMED MONOに設定します。

TX-PA40Dは、従来のデジタルリミティングを持つClass-D規格のアンプに匹敵する、忠実性の高いアナログコンプレッサー／リミッターを備えています。クリッピングを防止する為にリミッターのみを使用するか、または実質的に標準40Wアンプの平均出力を超えるためにコンプレッサー／リミッターをフルに使用するかを入力GAIN設定で決定します。コンプレッサーが出力クリッピングを防止している場合、前面パネルの赤のLEDが点滅します。通常のオーディオレベルの信号は、オーディオダイナミクスを維持し、コンプレッサーの影響を受けません。コンプレッサーがアクティブになるように入力レベルを大きくすると、LEDが全点灯と弱点灯の間で点灯しています。オーディオは、明瞭度を維持しつつ、聴覚の透明性を提供する3つのダイナミックタイムに応じて圧縮され、最大20dBまで入力オーバーロードに対しクリップせずにオーディオを増幅します。TX-PA40Dはコンプレッションにより、通常より高い定格出力のステレオアンプから予想される、平均オーディオ出力レベルと明瞭度を生成することが可能です。

TX-PA40Dは、外部の24Vdc電源(付属)から電源供給された時に青のPOWER LEDが点灯します。このモジュールはサーマルとショート保護回路の両方が備わっています。高効率のクラスD出力段は、音声や音楽において予想される、全ての音量に対し最小限の発熱しかしません。オーディオトーンで連続フルパワー動作はアンプが破損することはありませんが、推奨されません。

超小型、高品質、高効率のオーディオパワーアンプは、信頼性と卓越した多用途性を提供し、必要とされているどのような場所にもTX-PA40Dは理想的な選択肢です。TX-PA40Dを個別、もしくは完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDL®製品と組み合わせて使用します。

仕様:

入力(2):	ラインレベル(ノミナル-10dBV アンバランス)、レフト(L)およびライト(R)
入力インピーダンス:	10k Ω アンバランス
ゲイン調整(2):	シングルターン 1(チャンネル毎)
最小入力信号レベル:	-18dBV(コンプレッサーのスレッショルド交差)
最大入力信号レベル:	+15dBV
周波数特性:	20Hz~40kHz(± 1 dB 4 Ω /8 Ω) *
THD+N:	0.1%以下(1kHz, 1W 4/8 Ω); 1%以下(50Hz~20kHz, 8 Ω) * * 12W RMS(8 Ω)の出力と同等のコンプレッサースレッショルドレベルで測定
コンプレッサー:	定格出力以下2dBスレッショルド、アタックとリリースタイムは自動調節
クロストーク:	60dB以上(1kHz, コンプレッションなし)
ノイズ:	-75dB以下(20W RMS以下)
セレクター(2):	スライドスイッチ; 出力インピーダンス4 Ω /8 Ω インプットモード; SUMMED MONOまたはSTEREO
出力:	各チャンネル 20W RMS(8 Ω); トータル 40W 各チャンネル 15W RMS(4 Ω); トータル 30W
出力回路:	Class-D
動作環境:	0 $^{\circ}$ C~最大40 $^{\circ}$ C、推奨20 $^{\circ}$ C
インジケーター(2):	赤LED: THRESHOLD LEDがコンプレッサーの作動時に点灯 青LED: POWER ON
電源仕様(付属):	入力: 100V~240Vac, 50~60Hz, 1.5A; IEC C14 モジュール出力: 24Vdc
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.1×7.6×4.04

FP-ALC2

自動レベルコントロール -ステレオ -RCAジャック



特徴:

- ・ 可変ソースを一定のレベルに
- ・ オーディオの透明度を実現する分割帯域AGC
- ・ 自動調節アタック/リリースタイム
- ・ シングルコントロールセットアップ付きAGC
- ・ レベルコントロールレンジ: 20dB以上
- ・ オーディオレベルの“シーキング”を回避するゲートコントロール
- ・ RDL®FLAT-PAKs™規格に適合

用途:

オーディオ出力レベルが様々な民生用ソースを、一定のステレオオーディオレベルにする必要がある用途において、FP-ALC1は理想的な選択肢です。電源接続はフルサイズのバリアブロック、もしくはDCパワージャックを使用して行われます。

FP-ALC2は2チャンネル(ステレオ)モジュールで、フォノジャックINPUTSとOUTPUTSを備えています。単一のユーザー調整により簡単に、そして能率的に設置が出来ます。ゲイン調節は、INPUT OVERLOAD(入力過負荷)を示すインジケータを点滅させないように、一番大きなソースに合うように出来るだけ高く設定します。それ以上の調節は一切必要ありません。サウンドシステムに送られる様々なオーディオソースレベル、マルチCDチェンジャーや衛星受信機、またはページングソースは一定のレベルによる恩恵をうけます。

FP-ALC2内の自動レベルコントロール回路は、最大25dBまでの様々な入力信号に対し-10dBVの一定出力を保ちます。更にモジュールの動作は、ロックからクラシックに至るまで幅広いソースを聞き易い音でリスナーに届けます。FP-ALC2の低プロファイル及びそのコンパクトなサイズにより、狭いスペースや、様々な位置に取り付けが可能になります。

仕様:

入力(2):	10k Ω アンバランスフォノジャック
入力レベル:	-10dBV(ノミナル)
出力(2):	200 Ω アンバランスフォノジャック
出力レベル:	-10dBV
自動レベルレンジ:	-30~0dBV
ゲートスレッショルド:	-40dBV(20Hz~3kHz)
周波数特性(AGCを除く):	20Hz~20kHz(± 0.5 dB)
THD+N(AGCを除く):	0.15%以下(20Hz~20kHz)
ノイズ:	-90dB以下(-10dBV基準)
ヘッドルーム:	18dB以上
インジケータ(1):	INPUT OVERLOAD
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@80mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.05×8.26×14.61
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-PEQ3

3バンドパラメトリックイコライザー 一ターミナルブロック&RCAジャック



特徴:

- ・ 多用途パラメトリックイコライザー
- ・ 独立した調整コントロール
- ・ 0.04~1.5オクターブ間で調整可能
- ・ 15Hz~20kHz間で調整可能
- ・ ±15dBまでカット又はブーストの調整が可能
- ・ オーバーラップした周波数帯
- ・ 出力レベルをメーター表示
- ・ スタジオクオリティ、低ノイズ性能
- ・ RDL®FLAT-PAKS規格に適合

用途:

FP-PEQ3は、パラメトリックイコライザー、あるいはアコースティックノッチフィルターが必要な用途において、理想的な選択肢です。FP-PEQ3は、3つの全く同じ独立したフィルターを備えたシングルチャンネルモジュールです。各フィルターはFREQUENCY調整、振幅のBOOST/CUT、そして帯域幅(BW)パラメーターが、それぞれ備わっています。FREQUENCYには3つのオーバーラップしたスイッチにより切り替え可能な範囲があります(15Hz~200Hz、150Hz~2kHz、1.5kHz~20kHz)。BOOST/CUTは、±15dBの範囲で、カット/ブースト切り替えスイッチが供給され、他のパラメトリックイコライザーよりも音響調整が容易になります。フィルターのBOOST/CUTを最小に設定することにより、そのフィルターを回路から完全に排除します。帯域幅(BW)は0.04オクターブから1.5オクターブまでの調整が可能です。

仕様:

入力(2):	+4dBuバランス(ユーロ型ターミナルブロック) -10dBVアンバランス フォノジャック
入力インピーダンス:	10kΩ(バランスブリッジ)、10kΩ(アンバランス)
ゲイン:	オフ~+3dB(調整可能)
出力(2):	+4dBuバランス(プラグインターミナルブロック) -10dBVアンバランス フォノジャック
フィルター(3):	個々に調整可能
周波数レンジ:	15Hz~200Hz、150Hz~2kHz、5kHz~20kHz(調整可能) (レンジ;スイッチにて切り替え可能)
BOOST/CUT振幅:	±15dBまで調整可能
帯域幅:	0.04オクターブ~1.5オクターブ(調整可能)
周波数特性(フィルター:フラット):	10Hz~20kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.005%以下
ノイズ:	-90dB以下(+4dBu基準)
CMRR:	50dB@100Hz(バランス入力)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@120mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	3.61×8.26×14.38

RU-ADL2

プロフェッショナルオーディオディレイ 0~135ms



特徴:

- ・ スタジオクオリティ、低ノイズのDSPオーディオディレイ
- ・ 2つのオーディオ出力用に別々のディレイタイム
- ・ 0~135msまでのディレイ調整が可能
- ・ 大きなディレイタイム表示
- ・ 完全にリモートコントロール可能なオーディオディレイ
- ・ フロントパネル調整を無効にする設定
- ・ XLR及びターミナルブロックのオーディオ接続
- ・ RDL®独自のSURE-LOK™スーパービジョン

用途:

RU-ADL2は、アナログオーディオソースのためのDSPベースのデュアル出力ディレイです。これは、プロオーディオ環境で最も重要な用途で卓越したオーディオ性能を提供します。RU-ADL2は、1つのモノラルオーディオ入力を受け、2つの別々のモノラル出力を提供します。各出力のディレイタイムは、0から135msの間で個別に調整可能です。前面パネルにある大きくて明るい3桁のLED数字表示には、2つの出力それぞれに設定されたディレイタイムを表示します。ロック式プッシュボタンで、表示および調整された出力を選択します。時間調整は、前面パネルに耐久性のあるキーボードスタイルのプッシュボタンを使用して1ms単位で行います。ボタンを押したままにすると、まず時間がゆっくりランプし、次に素早く上昇することで、ディレイタイムの簡易な調整と微調整を可能にします。ロック式プッシュボタンは、ユーザーにより完全にバイパスし、保存されているディレイ値を失うことなくDSPディレイタイムセクションに戻ることを可能にします。ディレイタイム値は、不揮発性メモリに保存されているため、いつ電力が途切れてもRU-ADL2が正しい設定に戻るようになっています。

背面パネル端子により、前面パネルのタイム調整ボタンの動作を無効にするLOCKOUT端子を含む、RU-ADL2の完全リモートコントロールが行えます。オーディオ接続は全てXLRコネクタ、または背面パネルに設けられたフルサイズのバリアブロック端子を通ります。INPUT GAINは調整可能で、前面パネルに標準VUバリステックスに従うデュアルLEDレベルメーターを搭載しています。緑LEDは+4dBuの下-15dBで点灯し、オーディオレベルの上昇に従い、徐々に明るくなっていきます。オーディオレベルが+4dBuを超えると隣接の赤LEDが点灯します。出力レベルはノミナルユニティゲインに固定されています。RU-ADL2は、バリアブロック端子または背面パネルの電源ジャックを通して接続された接地準拠24Vdc電源で動作します。RU-ADL2は、単独のディレイとして、または、そのインプットに追加ディレイ出力を供給するために、複数のRU-ADL2モジュールと並列で接続することができます。

仕様:

入力:	ノミナル+4dBu、40kΩ バランス
最大ライン入力レベル:	+26dBu
ゲイン調整:	オフ~16dBゲイン
周波数特性:	20Hz~20kHz (±0.5dB)
THD+N:	0.05%以下
残留ノイズ:	-80dB以下 (+4dBu出力基準)
出力(2):	ノミナル+4dBu、150Ω バランス
ヘッドルーム:	18dB(+4dBu出力基準)
インジケータ (6):	デュアルLED入力VU; PWR; LOCKOUT
ディスプレイ:	3桁表示、高さ:1cm、1ms単位で0~135ms
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@275mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×13.4

RU-EQ2

ノブ付き2バンドイコライザー 一ターミナルブロック



特徴:

- ・ 2バンドオーディオイコライザー
- ・ カスタム仕様のオーディオ帯域幅
- ・ ユーザーにも容易に調整可能
- ・ 高密度ラック取り付けの利便性
- ・ 低ノイズ、低歪みイコライザー

用途:

RU-EQ2は必要に応じてアンバランスに接続も可能な、バランスブリッジ入力の機能を備えています。出力ドライバーは150Ωバランスで、150Ωもしくはそれ以上高いインピーダンスのアンバランス／バランスラインを動作するようになっています。前面パネルノブは個別のオーディオバンドをそれぞれコントロールするアクティブイコライゼーションが提供されています。これらの帯域は、システムの幅広い分野で、効果的に動作するモジュールを生み出すものとして厳選されたものです。各バンドの中心周波数は少なくとも12dBの範囲でブースト又は減衰させる事が出来ます。RU-EQ2には2つの前面パネルノブが付いています。低／高域イコライザーのQは、それらのコントロールが機能的に全低音域または高音域のコントロールとして考慮されるように選択されています。

RU-EQシリーズでの独特機能はLED表示OVERLOADです。オーディオ信号がイコライズされると、ブーストしたレベルが出力回路に対してクリップを引き起こします。入力クリッピングだけを示す他の製品とは違い、RU-EQ2のOVERLOADインジケータは、入出力のいずれかの段階でクリップするとフラッシュします。

仕様:

入力:	100kΩ バランス／アンバランスブリッジ; ラインレベル
THD+N:	0.030%以下; 0.010%標準(1kHz, +4dBu規準; フラット特性)
CMRR:	60dB以上(100Hz)
周波数特性:	20Hz~22kHz(EQフラット設定; ±0.5dB 600Ω) 10Hz~22kHz(EQセット設定; ±0.5dB 10kΩブリッジ負荷)
ノイズ:	-80dB以下(+4dBu規準)
中心周波数:	
低域:	80Hz
高域:	30kHz
帯域幅:	
低域:	20Hz~300Hz
高域:	3kHz~30kHz
電源仕様:	接地準拠、24~33Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×7.7

RU-EQ3

ノブ付き3バンドイコライザー 一ターミナルブロック



特徴:

- ・ 3バンドオーディオイコライザー
- ・ カスタム仕様のオーディオ帯域幅
- ・ ユーザーにも容易に調整可能
- ・ 高密度ラック取り付けの利便性
- ・ 低ノイズ、低歪みイコライザー

用途:

RU-EQ3は必要に応じてアンバランスに接続も可能な、バランスブリッジ入力の機能を備えています。出力ドライバーは150Ωバランスで、150Ωもしくはそれ以上高いインピーダンスのアンバランス/バランスラインを動作するようになっています。前面パネルノブは個別のオーディオバンドで各々のコントロールを行なうアクティブイコライゼーションが提供されています。これらの帯域は、システムの幅広い分野で、効果的に動作するモジュールを生み出すものとして厳選されたものです。各バンドの中心周波数は少なくとも12dBの範囲でブースト又は減衰させる事が出来ます。低/高域イコライザーのQは、それらのコントロールが機能的に全低音域または高音域のコントロールとして考慮されるように選択されています。

RU-EQ3には3つ目のコントロールが追加されています。この中域コントロールは、広帯域の音楽アプリケーション用にスムーズなオペレーションができるようカスタム仕様のオーバーラップ機能が付いていて、音声帯域調整も最適に行えます。RU-EQ3のOVERLOADインジケータは、入出力のいずれかの段階でクリップすると点滅します。

仕様:

入力:	100kΩ バランス/アンバランスブリッジ; ラインレベル
THD+N:	0.030%以下; 0.010%標準(1kHz、+4dBu規準; フラット特性)
CMRR:	60dB以上(100Hz)
周波数特性:	20Hz~22kHz (EQフラット設定; ±0.5dB 600Ω) 10Hz~22kHz (EQセット設定; ±0.5dB 10kΩ)
ノイズ:	-80dB以下(+4dBu規)
中心周波数:	
低域:	80Hz
中域:	1kHz
高域:	30kHz
帯域幅:	
低域:	20Hz~300Hz
中域:	200Hz~7kHz
高域:	3kHz~30kHz
電源仕様:	接地準拠、24Vdc/25mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×7.7

ST-CL2

コンプレッサ／リミッター ーラインレベル



特徴:

- ・ ポジティブ・オーディオレベル・プロテクション
- ・ スムーズな不可聴ゲインリダクション
- ・ タイトなオーディオピークコントロール
- ・ 超低ノイズコンプレッサー
- ・ 多段式にゲインリダクションを増加
- ・ 完全自動操作
- ・ 最小設定で優れた性能
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-CL2は、平均出力レベルを一定に保ち、幅広い入力レベルにわたって効果的なピークコントロールを維持するようにデザインされた高性能コンプレッサ／リミッターです。入出力はラインレベルでそれぞれバランスまたはアンバランスで配線することができます。トリマーは、一般的なプロ用／民生用オーディオ入出力レベルの調整を行います。内蔵ディテクターは3つのタイミング回路に供給されます。スレッシュホールドレベルと各タイミング回路のスロープは様々な振幅やエネルギーレベルの信号に連続して応答するために増加します。ST-CL2はプログラム素材に対し自動的に調整するソフトニーコンプレッションスレッシュホールドと圧縮比を備えています。2つのLEDインジケータは、圧縮の増加範囲を表示し、入力レベルの設定を迅速且つ容易に行います。2つのモジュール間の連結端子を接続することによってステレオ操作のために2つのST-CL2を紐付けることもできます。

仕様:

入力:	10k Ω バランス(アンバランス接続可能)
入力信号レンジ:	-10dBu~+4dBu、調整可能(6dBゲインリダクション用) ;最大+22dBu
出力:	150 Ω バランス(アンバランス接続可能)
出力信号レンジ:	OFF~+8dBu、調整可能
周波数特性:	全ての圧縮範囲で10Hz~20kHz(\pm 0. 2dB)
+4dBu出力未満のノイズ:	-78dB以下(ウェイトなし;+4dBu入出力)
THD:	0. 05%以下(1kHz コンプレッションスレッシュホールド以下) 0. 1%以下(3dBゲインリダクション 1kHz) 0. 15%以下(6dBゲインリダクション 1kHz)
CMRR:	60dB以上(50~100Hz)
アタックタイム:	コンプレッサー平均: 500ms (+4dBu入力) ファストコンプレッション: 10ms以下(+20dBu入力) ピークリミッティング: 即時
リリースタイム:	最大500msまで自動調整
圧縮比:	1. 5: 1~10: 1までで自動調整
ピークリミッター:	INF: 1
相互接続:	ステレオCOUPLE相互接続装備
インジケータ(2):	LED黄: NORMALコンプレッション LED赤: HEAVYコンプレッション
電源仕様:	24Vdc@50mA、RDL®SupplyFlex™; 周辺動作環境: 0°C~55°C

ST-GCA3

ゲインコントロールアンプ ローラインレベル



特徴:

- ・ 自動ゲインコントロール
- ・ ワイドダイナミックレンジ AGC
- ・ ゆっくりとした(自然な)不可聴ゲインリダクション
- ・ タイトなダイナミックコントロール
- ・ ポジティブゲイン、ファーストゲインのリダクション
- ・ 低ノイズ、低歪みAGC
- ・ RDL®SupplyFlex™電源入力構成

用途:

ST-GCA3は入力レベルの変更やローレベルの持ち上げ、ハイレベルに対するゲインリダクションを常に調整します。オーディオレベルは正確な出力を維持するよう、常に調整されます。AGC調整レートは切り替え選択が可能です。オーディオレベルを一定化させ一貫性を持たせることによって、あらゆるタイプのオーディオシステムの性能を改善することができます。音楽ソースのレベル調整にはST-GCA3のSLOWモードが適しています。音が大きく割れやすい傾向のあるシステムや、常に素早く修正する必要のある一貫性のないレベルを扱う時にはST-GCA3のFAST設定が適しています。明瞭度が必須なページングシステムやインターカムシステム、マイクミキシング用途にはST-GCA3のFASTモードが最適な性能へのキーとなります。

仕様:

入力:	ノミナル+4dBu バランス -45dBu~-20dBu(定格出力)
最大入力レベル:	+26dBu
出力(2):	+4dBu 150Ω バランス LINE(ノミナル+0/-3dB) -45dBu 150Ω バランス MIC
AGC範囲:	40dB以上 (3dB以内に維持された出力)
周波数特性:	10Hz~20kHz(±0.75dB)
ノイズ:	-70dB以下(入力信号無し、出力 Unmute) -80dB以下(入力信号無し、出力Mute) -50dB以下(入力信号プレゼント、出力Mute)
THD+N:	0.3%以下(50Hz~20kHz; 0.05%@1kHz標準)
ミュートスレッショルド:	-46dB(最大入力基準)、-28dB(通常入力基準)
ミュートレスポンス:	150秒(50dBに対し)
SLOWのAGC特性:	8秒(20dB平均レベルの調整)
FASTのAGC特性:	3秒(20dB平均レベルの調整)
ディレイ:	50ms(ミュート状態から完全ON状態にランプする時の所要時間)
インジケーター(2):	緑LED: 様々な明度でオーディオの伸長を表示 黄LED: 様々な明度でオーディオゲインの減衰を表示 注意: 通常入力レベルではどちらのLED表示も明度は同じ(伸長とゲインの減衰が等しく有効)
電源仕様:	接地準拠またはフローティング 24Vdc@40mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-GLA1

ゲートラインアンプ –ノイズゲート



特徴:

- ・ ゲートラインレベルプリアンプ
- ・ 不必要なノイズを抑制するためのセルフゲート
- ・ 迅速かつ静音仕様のオーディオ切り替え
- ・ 一体型のシングルエンドノイズリダクション
- ・ ゲイン、及びスレッシュホールドが調整可能
- ・ バランス／アンバランス入出力
- ・ オープンコレクターロジック出力

用途:

ST-GLA1は、ノイズリダクションを一体化したラインレベル信号を、自動的に切り替えて提供する必要がある様々な状況において利用できるよう、設計されたセルフゲートラインアンプです。このモジュールは、自動ミキシングシステムを構築するために他のRDL®モジュールと組み合わせて使用したり、ノイズゲートとして単独で使用することが出来ます。オープンコレクタースレーブ出力は他の装置やRDL®モジュールを動作させるために使用できます。ST-GLA1の幅広い用途は、完全自動ミキシングシステムの設計から、蓄積もしくは誘導されたシステムノイズの増幅を抑えるといった従来のミキサーやアンプ入力への補足的自動ゲートとしてなど広い範囲に及びます。

入出力の配線はバランスもしくはアンバランスです。調整用に2つのLEDが付いています。

仕様:

入力:	10k Ω バランス／アンバランスブリッジ
入力レベル:	-15dBV~+4dBu
ON ゲイン:	定格入力信号レンジに+4dBu出力を生成するように調整可能
ヘッドルーム:	16dB以上(+4dBu以上)
THD+N:	0. 2%以下
周波数特性:	10Hz~30kHz(\pm 0. 25dB)
残留ノイズ:	-95dB以下(+4dBu以下; Mute)
出力:	150 Ω (+4dBu/バランス、-10dBVアンバランス)
切り替え時間:	30ms
オフディレイ:	ノミナル2秒(外部コンデンサーを使用して伸長可能)
コントロール出力:	オープンコレクター@50mA
ミュート減衰:	60dB以上(入力信号レベル基準)
ミュートスレッシュホールド:	-16dB~-35dB(調整可能、+4dBu基準)
ディテクター帯域幅:	20Hz~5kHz
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1. 7×7. 6×3. 9

ST-GSP1

ゲート・スピーチプリアンプ -マイク -ライン



特徴:

- ・ ゲートで制御されたマイク・ラインプリアンプ
- ・ 音声で作動するゲート
- ・ 迅速かつ静音仕様のオーディオ切り替え
- ・ 一体型のシングルエンドノイズリダクション
- ・ ゲイン、及びスレッショルドが調整可能
- ・ バランス／アンバランス入出力
- ・ ファンタム電源供給機能
- ・ オープンコレクターロジック出力

用途:

ST-GSP1は、自動切り替えラインレベル信号をマイクから作り出すことが要求される、様々な状況下で使用する為にデザインされたゲート・スピーチプリアンプです。このモジュールは、自動ミキシングシステムを構築する為に他のRDL®モジュールと組み合わせて使用したり音声操作モジュールとして単独に使用する事が出来ます。オープンコレクタースレーブ出力は他の装置やRDL®のモジュールをトリガーするのに使用できます。ST-GSP1の幅広い用途は、完全自動ミキシングシステムの設計から、従来のミキサーやアンプの入力への補足自動マイクゲート用にまで範囲が及びます。

マイク入力にはバランスもしくはアンバランス動作用に配線できます。ファンタム電圧の端末はコンデンサーマイクを使用する為に提供されています。ファンタム入力は48VdcまでのDC電圧を受け入れ、内部でフィルターされています。マイク入力ゲイン調整には、低出力ダイナミックマイクから高出力コンデンサーまでの幅広いマイクを受け入れるのに十分な容量があります。

仕様:

入力インピーダンス:	150~600Ω バランス、5kΩ アンバランス
切り替え時間:	10ms
オフディレイ:	ノミナル2秒(外部コンデンサーを使用して伸長可能)
コントロール出力:	オープンコレクター/50mA
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu基準)
THD+N:	0.030%以下(1kHz)
CMRR:	45dB以上
周波数特性:	15Hz~20kHz(±0.5dB 10kΩブリッジ入力)
残留ノイズ:	-80dB以下(+4dBu以下、ウェイトなし; プリアンプMute)
ON ゲイン:	45~65dB(調整可能)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

RU-OSC4A

シーケンス型オシレーター 一周波数×4



特徴:

- ・ 自動基準トーン
- ・ オーディオシステムの特性照合
- ・ オーディオトーンが手動で選択可能
- ・ ラインレベルオーディオ出力
- ・ バランス／アンバランス出力
- ・ 各周波数用のゲイントリム

用途:

手動及び、(または)自動オーディオ基準トーンのどちらかが必要とされる多くの設備において、RU-OSC4Aは理想的な選択肢です。出力接続は、フルサイズでわかりやすいリアブロック端子を通して、背面パネル上で行うことができます。

RU-OSC4Aは、100Hz、1kHz、7.5kHz、そして15kHzで動作する、4つの独立したオーディオオシレータを備えています。これらの周波数は、一台の機器、もしくはオーディオチェーン全体を通して敏速にしかも自動的にオーディオ周波数特性の照合をします。15kHzトーンと100Hzトーン間の“サイレント期間”がシステムのノイズレベルを照合する時間を提供します。

仕様:

周波数:	100Hz、1kHz、7.5kHz、15kHz
出力レベル:	各周波数でそれぞれ‘OFF’～+8dBuまで調整可能
THD+N:	1%以下(1kHz～15kHz);3%以下(100Hz)
残留ノイズ:	-75dB以下(+4dBu“サイレント期間”中に照合)
インジケーター:	前面パネルLED(選択されたチャンネルを表示); HOLD LED(一時停止中のシーケンスを表示)
レートコントロール:	前面パネルで調整可能なシーケンスレート: 3秒～30秒
出力:	1バランス@150Ω(ハイ/ローインピーダンス バランス/アンバランス ラインを駆動)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@75mA
周辺動作環境:	10°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×7.7

ST-EQ3

3バンドイコライザー ーラインレベル



特徴:

- ・ 3バンドオーディオイコライゼーション
- ・ カスタム仕様のオーディオ帯域幅
- ・ 音声帯域オーディオをパスする調整
- ・ 音楽への‘スマイルカーブ’を作り出す
- ・ 低ノイズ、低歪みイコライゼーション

用途:

ST-EQ3はバランスブリッジ入力の機能を備えています。必要に応じてアンバランス接続ができます。出力ドライバーは150Ωバランスで、150Ωもしくはそれ以上のインピーダンスのバランス／アンバランスラインを動作させます。イコライゼーションはそれぞれが個別のオーディオ帯域をコントロールする3つのアクティブ回路により完成します。これらの帯域は幅広い各種のシステムに効果的に作用するモジュールを作り出すよう、慎重に選ばれたものです。ST-EQ3のセットアップは、過度のプリEQ又はポストEQレベルを示すピークオーバーロードLEDによりアシストされます。

仕様:

入力:	100kΩ バランス／アンバランスブリッジ; ラインレベル
ゲイン:	OFF～ユニティ (調整可能(±EQ調整))
THD+N:	0.030%以下; 0.010%標準(1kHzフラット特性)
CMRR:	60dB以上(100Hz)
周波数特性:	
600Ω:	20Hz～22kHz (EQはフラット設定; ±0.5dB)
ブリッジ負荷まで:	10Hz～22kHz (EQはフラット設定; ±0.5dB)
ノイズ:	-80dB以下(+4dBu規準)
中心周波数:	低帯域: 80Hz 中帯域: 1kHz 高帯域: 30kHz
3dB EQでの帯域幅:	低帯域: 20Hz～300Hz 中帯域: 200Hz～7kHz 高帯域: 3kHz～30kHz
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

ST-LEQ1

ラウドネス・イコライザー —VCAコントロール併用



特徴:

- ・ ボリュームに従うラウドネス曲線
- ・ ローレベルで改善された聴感上のフラットネス
- ・ 設置者によりラウドネスイコライゼーションが調整可能
- ・ RDL®VCAリモートと使用した際の自動ラウドネスイコライゼーション

用途:

ST-LEQ1には2つのラインレベルオーディオ入力と、1つのシングルラインレベルオーディオ出力を備えています。イコライズされたオーディオ信号はEQ INPUTに接続されます。プロセスされていないソースを出力信号とミックスすることが必要となる場合は、この第2ソースはDIRECT IN入力に接続されます。ラウドネスイコライゼーションはCONTROL電圧が変化するとEQ INPUTの入力信号に適用されます。

ST-LEQ1は0～10Vdcコントロール機能を持った装置と一緒に操作できます。特に、レベルコントロール用に0～10Vdcを使用したRDLの他の装置と一緒に使用するように設計されています。ST-LEQ1はどのRDLのVCAモジュールとも使用できる為、全てのRDLリモートレベルコントロールは、ST-LEQ1ラウドネスイコライゼーションと使用するのに適しています。

ラインレベルオーディオソースは、最初にRDL®VCA製品を経由し、次にST-LEQ1を経由して通信されます。ST-LEQ1のオーディオ出力はシステムアンプ又は他の装置に送られます。ST-LEQ1へのCONTROL端子は、RDL®VCAの0～10Vdc端子に並列に配線されます。VCA/ST-LEQ1の組み合わせに関連したリモートボリュームコントロールが通常の低リスニングレベルに調整され、その後ST-LEQ1上のマルチターン式トリミング・ポテンショメーターで設置者が必要とするラウドネスイコライゼーションに設定します。リモートコントロールによってリスニングレベルが大きくなるにつれ、ラウドネスイコライゼーションはオーディオが通常の高めのレベルでフラットになるまで、徐々に減少して行きます。

仕様:

入力(2):	ラインレベル(ノミナル+4dBu)
入力インピーダンス:	30k Ω 以上(バランス/アンバランス)
ゲイン:	ノミナル ユニティ(600 Ω)
出力インピーダンス:	150 Ω (バランス/アンバランス)
ヘッドルーム:	16dB以上(+4dBu基準)
THD+N:	0.005%以下(フラット特性)
CMRR:	50dB以上(どちらかの入力、50Hz～120Hz)
ノイズ:	-90dB以下+4dBu基準(フラット特性)
周波数特性:	10Hz～40kHz(± 1 dB)
コントロール入力:	0～10Vdc
イコライゼーション:	フラット～最大-15dB(1kHz) (ロー/ハイ周波数の有効なブースト)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@35mA
周辺動作環境:	0°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

RM-MP12A

オーディオ・モニターパネル - 12ライン及びスピーカー入力



特徴:

- ・ 12の独立したオーディオ入力の選択が可能
- ・ インターロック・ソースの選択または複数ソースのミキシングの動作MODEを選択可能
- ・ 各ボタン上部のLEDが選択されたソースを表示
- ・ 各入力用にボタン上部にVUバリスティックLED付
- ・ 調整済みの前面パネルメーターディスプレイ
- ・ 前面パネルスピーカー、及びヘッドフォンジャック
- ・ ヘッドフォンとスピーカー出力レベル用前面パネルのVCAコントロール
- ・ 4.5W RMSパワーアンプ及びスピーカーを内蔵
- ・ ユーロ型ターミナルブロックでオーディオを入出力

用途:

RM-MP12の各入力は、民生用アンバランス、プロ用バランス、8Ωのスピーカライン、あるいは定電圧スピーカラインに対し個別にキャリブレーションできます。前面パネルには、各入力のオーディオの入力を表示するためのLEDがあります。RM-MP12がインターロック・オペレーション・モード(連動動作)に設定されている場合は、12の入力のいずれかを較正されたメーター、前面パネルスピーカー(または接続されている場合は外部スピーカー)及びヘッドフォンジャックへと送るために前面パネルのプッシュボタンで選択します。ミキシング・モードでは、ボタンは複数のソースをミックスするために使用されます。前面パネルのボリューム・ノブは、前面パネルのヘッドフォンジャック、前面パネルスピーカー、外部スピーカー出力と背面パネルの可変ラインレベル(+4dBu)出力の音声レベルを制御します。固定レベルの独立したライン出力が設けられています。

仕様:

入力(12):	+4dBu、25V、70.7V、100V(背面パネルのスイッチで設定)
入力レベル:	-11dBu~+9dBu(+4dBu入力)25V、70.7V、100V(ゲイントリム絞切)
ヘッドルーム:	18dB以上(上記の調整された入力レベル基準)
ゲイン:	0dB~20dB(スピーカーレベル用に調整可能、25ターン式トリムポテンショメータ) -5dB~15dB(+4dBu入力)
周波数特性:	10Hz~20kHz(±0.25dB)
THD+N:	0.010%以下(20Hz~20kHz)
相互変調歪み:	0.025%以下(20Hz~20kHz)
チャンネル間クロストーク:	-80dB以下(10Hz~20kHz)
残留ノイズ:	-80dB以下(チャンネルON;+4dBu基準)
オフ減衰:	80dB以上(10Hz~20kHz)
チャンネルインジケータ:	選択ボタン上の赤LED: アクティブチャンネルを表示 各入力用LED: オーディオレベルを表示 (最小明度: -15dB/最大明度: 0dB)
CMRR:	75dB以上(50~120Hz)
出力(4):	150Ω、+4dBu固定レベル(バランス/アンバランス: プラグインターミナルブロックを経由) 150Ω、+4dBu可変レベル(バランス、前面パネルのボリュームノブにて制御) 4.5W RMS外部スピーカー接続(外部スピーカー使用時、内部スピーカー切断) 100mW 1/4インチ・ステレオヘッドフォンジャック
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@700mA
取り付け寸法:	標準19インチラックマウント; 1ラックユニット(RU) 寸法(高さ×奥行cm): 4.4×13.6
周辺動作環境:	0°C~55°C

ST-NG1

ホワイト/ピンクノイズジェネレーター



特徴:

- ・ ランダムノイズソース
- ・ マスキングノイズソース
- ・ ピンクノイズ
- ・ ホワイトノイズ
- ・ マイク及び(または)ラインレベルノイズ信号

用途:

ST-NG1はランダムホワイトノイズ、もしくはランダムピンクノイズが必要な場面での理想的な選択肢です。オーディオ測定用の基準のノイズソースとしてや、製作されたサウンドや情報対応の用途におけるマスキングノイズソースとしても最適です。

ST-NG1の増幅リミッティング回路は、最小20dBのランダムな変化を維持しながら、最大ピークの逸脱をコントロールします。ST-NG1内のノイズ発生回路は20Hz~20kHzの全帯域幅を占有する本当のランダムアナログノイズです。これによりST-NG1は、確実なランダムノイズが必要とされるマスキング環境下において理想的なものとなるのです。インテリジェンス機器によって解読し、削除できる典型的なデジタル式擬似ランダムノイズジェネレーターとは違い、ST-NG1は反復周波数や増幅パターンを作り出しません。

ホワイトノイズ信号、もしくはピンクノイズ信号が必要とされる場合には、ST-NG1は理想的な選択肢です。ST-NG1を単独で使用するか、もしくは完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDL®製品と組み合わせて使用して下さい。

仕様:

出力(各ソース):	バランス/ラインレベル(+4dBu) バランス/マイクレベル(-45dBu)
出力レベル:	OFF~+8dBu(ラインレベル出力は調整可能) OFF~-40dBu(マイクレベル出力)
スペクトラル分配:	ホワイト及びピンク
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	1.7×7.6×3.9

ST-OSC2A

オーディオオシレーター - 1kHz/10kHz



ST-OSC2B

オーディオオシレーター - 100Hz/400Hz



特徴:

- ・ 正確な正弦波オーディオ信号
- ・ 増幅安定化オシレーター
- ・ 2つのトーンオシレーター
- ・ 正確なユーザー調整可能レベル
- ・ オシレーター出力は独立2系統装備
- ・ ST-OSC2A、1kHz及び10kHz
- ・ ST-OSC2B、100Hz及び400Hz

用途:

ST-OSC2各製品は、デュアルオーディオオシレーターです。これらの製品は迅速かつ便利な設置及び、様々なオーディオ用途において信頼性のある動作に合わせ設計されています。

- ・ ローインピーダンス出力はほぼすべてのオーディオラインを駆動します。
- ・ 出力はバランス/アンバランスいずれかを接続できます。
- ・ マルチターン式レベル調整によって正確な出力設定が可能です。
- ・ 各オシレーター用に個別の出力レベルコントロールが付いています
- ・ 安定した出力レベルのための一体型AGC回路
- ・ ステレオラインを駆動する為に各オシレーターには2つの個別の出力が付いています

ST-OSC2各製品は、RDL®SupplyFlex™電源入力構成を備えています。モジュールは、フローティング24VdcまたはバイポーラーDC電源から直接動作します。ジャンパーがPOWER端子の-(マイナス)と他のモジュールのグラウンドの間で接続された場合、モジュールの電源は接地準拠となります。

仕様:

オーディオ出力: 2;オシレーター毎、バランス/アンバランス

出力インピーダンス: 200Ω (ハイ/ローインピーダンスラインを駆動)

ノミナル周波数 ST-OSC2A: 1kHz及び10kHz

ST-OSC2B: 100Hz及び400Hz

THD+N ST-OSC2A: 0.5%

ST-OSC2B: 3%以下

出力レベル: OFF~+10dBu(600Ω負荷)調整可能 内部のAGC回路によりレベルは維持されます

電源仕様: 接地準拠またはフローティング、24Vdc@80mA

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 1.7×7.6×3.9 周辺動作環境: 0°C~55°C

RU-SP1

2Wスピーカー - 1/3ラックマウント



特徴:

- ・ コンパクトなオーディオモニタリング
- ・ 高密度ラックマウント可能
- ・ 様々なRDL®オプションを使用した取り付け可能
- ・ 低パワーで高明瞭度
- ・ 超コンパクトサイズ
- ・ RDL®RACK-UP®シリーズの利便性

用途:

オーディオ信号が、最大2W RMSまでの増幅信号を使用してモニターする必要がある多くの場面で、RU-SP1は理想的な選択肢です。RU-SP1は、スピーカーの動作範囲以下の低周波をロールオフしながら、音声や音楽ソースを高い明瞭度でモニタリング可能です。大変コンパクトなサイズのため、RU-SP1は以下のRDL®RACK-UP®シリーズマウンティングアクセサリなどへの取り付けが簡単にできます。例:RU-RA3(シェル付RUシリーズ製品用19インチラックアダプター)、RC-1U(ユニバーサルラックアダプター)、RU-BR1(RUシリーズ製品用マウンティングブラケット)、UC-1あるいはUC-2(エンクロージャー)、WDG1(卓上用ウェッジエンクロージャー)

スピーカーは鋳造成形のエンクロージャーに組み込まれているので、スピーカーの後ろに音響用のバッフルを追加する必要は一切ありません。外部のパワーアンプはモジュール背面のフルサイズのバリアブロックを通してスピーカーに接続します。RU-SP1の入カインピーダンスは8Ωです。

RU-SP1は、RDL®RACK-UP®シリーズのシャシーもしくはラックアダプターの両側面にスピーカーモジュールを取り付けることによってステレオモニタリング用途に使用することが出来ます。それによりシャシーの中心面を他のRACK-UP®シリーズのモジュールが使用できるスペースを空けておくことが出来ます。WDG1卓上型エンクロージャーはRU-SP1を卓上に聞きやすい角度で取り付け、会議やその他卓上モニタリングの取り付け時に使用されます。(補足:WDG1は、ゲートされたスピーチプリアンプや各種パワーアンプモジュール等の2つのエレクトロニックモジュールの取り付けも可能です。)

コンパクトなサイズで高効率なため、RU-SP1はラック、もしくは卓上に取り付け用オーディオモニタリングとして理想的な選択肢です。RDL®の他製品と組み合わせることによって、完全なオーディオ/ビデオシステムの一部となります。

仕様:

入カインピーダンス:	8Ω
最大入力パワー:	2W RMS
周波数特性:	300Hz~15kHz
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×7.7

RU-AVX4

オーディオ／ビデオスイッチャー 4 × 1 RCAフォノジャック



特徴:

- ・ビデオ及びステレオオーディオ切り替え
- ・入力はビデオ4系統、オーディオ4系統
- ・民生用フォーマットの入出力ジャック
- ・10MHzの映像帯域—NTSCもしくはPAL
- ・長寿命のキーボード式プッシュボタン
- ・背面パネルにリモートコントロール接続
- ・プロ品質の性能

用途:

最大4つの民生用フォーマット(RCAフォノジャック)のビデオ及びオーディオソースからオーディオ／ビデオ信号を1セット選択する必要がある用途において、RU-AVX4は理想的な選択肢です。ビデオ信号品質やオーディオ性能、プッシュボタンの耐久性はプロ用のスイッチャーと同等です。オーディオ及びビデオソースの選択は全てソリッドステートスイッチを使用します。高品質なオーディオ及びビデオラインドライバンプはモジュール出力に供給されます。

RU-AVX4には、背面パネルに4つの独立した入力とシングル出力が設けられています。入出力はビデオ用RCAフォノジャック1つと関連する(レフトとライト)オーディオ用RCAフォノジャックが2つ備わっています。モジュールへの電源投入時は自動的に入力1(デフォルト)が選択されます。前面パネルの長寿命な4個のキーボード型プッシュボタンは一度に入力のうち1つを選択するために使用します。ボタンを押すと、対応するビデオ／オーディオ入力が入力1の出力に供給され、前回選択したソースは遮断されます。一度に1つのソースのみ選択できます。

RU-AVX4の背面パネルの端子台は、モジュールをリモートコントロールするための4つの接続があります。入力端子のグラウンドへの瞬間的な外部接地に関連する入力を選択します。持続的なリモート接地は、前面パネルボタンでのソース選択を無効にしなが、入力を選択します。前面パネルの上部にある各LEDインジケータは、どの入力を選択されているかを表示します。

RU-AVX4

仕様:

ビデオ

入力(4):	75Ω、金メッキ接点のRCAフォノジャック
入力レベル:	1V _{p-p}
出力:	75Ω、金メッキ接点のRCAフォノジャック
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0.35dB)
残留ノイズ:	-70dB (基準 1V _{p-p} ビデオ)
オフ減衰:	78dB以上
差動ゲイン:	0.1%
差動位相:	0.3° 以下

オーディオ

入力(4):	10kΩ、アンバランスステレオ(レフト及びライト)RCAフォノジャック
ゲイン:	ノミナルユニティ(+0、-1dB)
入力レベル:	ノミナル-10dBV
出力:	75Ω、アンバランスステレオ(レフト及びライト)RCAフォノジャック
周波数特性:	10Hz~60kHz(±0.05dB)
THD:	0.010%以下(20Hz~20kHz)
ヘッドルーム:	20dB以上(基準入出力レベル-10dBV)
ノイズ:	-95dB、-10dBV基準(20Hz~20kHz)
オフ減衰:	74dB以上(20Hz~20kHz)
クロストーク:	ノイズフロア以下(入力終端処理)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@100mA
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×8.9

RU-SX4A

バランスオーディオスイッチャー ー4×1



特徴:

- ・ リモートコントロールでオーディオの切り替え
- ・ 複数の切り替えコントロールポイント
- ・ 1出力に対して4入力
- ・ ラインレベルオーディオ切り替え
- ・ バランス／アンバランス入出力
- ・ 各ソースにゲイントリム
- ・ ステレオ切り替え用機能

用途:

ローカル及び(又は)リモートオーディオソースの選択が求められる設置において、RU-SX4Aは理想的な選択肢です。入出力の接続は、フルサイズのわかりやすいバリアブロック端子を通して、背面パネルに配置されています。各RU-SX4AはRDL®壁掛けRCS4、RC-4-RUまたはRUC4リモートコントロールに直接接続できます。ステレオ用途では、第2のRU-SX4Aが“スレーブ”として配線できます。前面パネルのプッシュボタンは、必要とするオーディオソースを選択します。ボタンが押されるたびにRU-SX4Aは次のオーディオソースに進みます。リモートプッシュボタン端子は、背面にあります。

RU-SX4Aは4つのバランスラインレベル入力を備えています。各入力にはバランス又はアンバランスで配線できます。入力は全てブリッジされており、ハイインピーダンス又はローインピーダンスソースのいずれかからの接続を許容します。オーディオ出力はラインレベル低インピーダンスバランスで、バランス又はアンバランスラインのいずれかを駆動するよう配線できます。個別のマルチターン式レベルトリマは、各入力用に前面パネルに配置されています。

仕様:

入力(4):	20k Ω バランス／アンバランスラインレベル バリアブロック端子台経由
ヘッドルーム:	18dB(+4dBu基準)
ゲイン:	ユニティ \pm 12dB(各入力に対して調整可能)
周波数特性:	10Hz~50kHz \pm 0.25dB
THD+N:	0.010%以下(20Hz~20kHz)
残留ノイズ:	-85dB以下(+4dBu基準) 選択された入力含む(-93dB標準) -95dB以下(+4dBu基準) 入力選択なし(-100dB標準)
オフ減衰	85dB以上
クロストーク:	-85dB以下(1kHz); -75dB以下(ピンクノイズ使用)
インジケータ:	前面パネルLED(選択されたチャンネルを表示)
CMRR:	55dB以上(50Hz~120Hz)
出力(1):	バランス@150 Ω ハイ/ローインピーダンスバランス／アンバランスラインを動作
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.3×15.0×7.7
周辺動作環境:	0°C~55°C

ST-ACR1

オーディオコントロール用リレー ー0.5~5秒



特徴:

- ・ オーディオ信号による切り替え制御
- ・ ラインレベル信号の検知
- ・ 無音検知
- ・ DPDT切り替えコンタクト
- ・ オープンコレクター-SLAVE出力

用途:

各ST-ACR製品はSTICK-ON®シリーズのオーディオコントロール用リレーです。様々な操作アプリケーション向けに早くて便利な設置と信頼性のある動作を提供できるよう設計されています。ST-ACR1はラインレベルソースの切り替えができるよう設計されています。

2つのマルチターントリマーが付いています。SENSポテンショメータはオーディオ入力感度を調整します。スレッシュホールドLEDは正確な調整を容易にします。モジュールは-30dBu~0dBu間の信号でトリガーするように設定できます。DELAYコントロールは、オーディオがスレッシュホールド以下に落ちてからリレーがリリースするまでに必要とされる時間を設定します。

ST-ACR1のデレイ調整範囲は0.5秒~5秒です。

仕様:

オーディオ入力:	10k Ω バランスブリッジ
入力接続:	バランス/アンバランス接続可能
コントロール出力:	オープンコレクター@25mA インジケータ又はスレーブLCRリレーの駆動に適している
インジケータ:	オーディオスレッシュホールドLED(感度設定用)
再トリガーデレイ:	250ms
接点:	ダブルポール、ダブルスロー
最大切り替え電力:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
作動応答時間:	25ms
入力感度:	-30dBu~0dBu(調整可能)
リレーリリースデレイ:	ノミナル0.5秒~5.0秒(調整可能)
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@50mA * * (スレーブ出力最大負荷20mAで想定)
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3

ST-ACR2

オーディオコントロール用リレー -5~50秒



特徴:

- ・ オーディオ信号による切り替え制御
- ・ ラインレベル信号の検知
- ・ 無音検知
- ・ DPDT切り替えコンタクト
- ・ オープンコレクターSLAVE出力

用途:

各ST-ACR製品はSTICK-ON®シリーズのオーディオコントロール用リレーです。様々な操作アプリケーション向けに早くて便利な設置と信頼性のある動作を提供できるよう設計されています。ST-ACR2はラインレベルソースの切り替えができるよう設計されています。

2つのマルチターントリマーが付いています。SENSポテンショメータはオーディオ入力感度を調整します。スレッシュホールドLEDは正確な調整を容易にします。モジュールは-30dBu~0dBu間の信号でトリガーするように設定できます。DELAYコントロールは、オーディオがスレッシュホールド以下に落ちてからリレーがリリースするまでに必要とされる時間を設定します。

ST-ACR2のデレイ調整範囲は5秒~50秒です。

仕様:

オーディオ入力:	10k Ω バランスブリッジ
入力接続:	バランス/アンバランス接続可能
コントロール出力:	オープンコレクター@25mA インジケータ又はスレーブLCRリレーの駆動に適している
インジケータ:	オーディオスレッシュホールドLED(感度設定用)
再トリガーデレイ:	250ms
接点:	ダブルポール、ダブルスロー
最大切り替え電力:	60W 125Va調整可能)
最大切り替え電圧:	220V 250Vac
最大切り替え電流:	2A
最大通過電流:	3A
作動応答時間:	25ms
入力感度:	-30dBu~0dBu(調整可能)
最大リレーリリースデレイ:	ノミナル5秒~50秒(調整可能)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA * * (スレーブ出力最大負荷20mAで想定)
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3

ST-ACR1M

マイクレベル用オーディオコントロールリレー — 0.5~5秒ディレイ



特徴:

- ・ オーディオ信号による切り替え制御
- ・ ラインレベル信号の検知
- ・ 無音検知
- ・ DPDT切り替えコンタクト
- ・ オープンコレクター-SLAVE 出力

用途:

各ST-ACR製品はSTICK-ON®シリーズのオーディオコントロールリレーです。様々な操作アプリケーション向けに早くて便利な設置と信頼性のある動作を提供できるよう設計されています。ST-ACR1Mはマイクやマイクレベルソース等の低レベルソースの切り替えができるよう設計されています。

2つのマルチターントリマーが付いています。SENSポテンショメータはオーディオ入力感度を調整します。スレッシュホールドLEDは正確な調整機能を備えています。モジュールは-65dBu~20dBu間の信号でトリガーするように設定できます。DELAYコントロールは、オーディオがスレッシュホールド以下に落ちてからリレーがリリースするまでに必要とされる時間を設定します。調整範囲は0.5秒~5秒です。

仕様:

オーディオ入力:	10k Ω バランスブリッジ
入力接続:	バランス/アンバランス接続可能
コントロール出力:	オープンコレクター/25mA インジケータ又はスレーブLCRリレーに適している
インジケータ:	オーディオスレッシュホールドLED(感度設定用)
再トリガーディレイ:	250ms
接点:	ダブルポール、ダブルスロー
最大切り替え電力:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
作動応答時間:	25ms
入力感度:	-60dBu~-20dBu(調整可能)
リレーリリースディレイ:	ノミナル0.5秒~5.0秒(調整可能)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA * * (スレーブ出力で最大負荷20mAで想定)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9
周辺動作環境:	0°C~55°C

ST-RX2

オーディオ・ルーティングスイッチャー - 1 × 2



特徴:

- ・ ラインレベルソースのルーティング
- ・ 2つの経路のどちらか1つにオーディオ切り替え
- ・ 静音仕様のオーディオ切り替え
- ・ バランス／アンバランスルーティング
- ・ オープンコレクターロジックによる切り替え

用途:

ST-RX2にはシングルラインレベルオーディオ入力、及び2つのラインレベルオーディオ出力があります。コントロール入力がない場合は、オーディオ入力からモジュールのNORMALモジュール出力へ送られます。TRIGコントロール端子がグラウンドに接地された場合、入力オーディオはSELECT出力に送られ、NORMAL出力はオフに切り替わります。TRIG端子が再度グラウンドから切断されると、SELECT出力はオフになり、入力はNORMAL出力に送られます。モジュールにはリレーや、他の機械的な機器は含まれていません。全てのオーディオ周波数において80dB以上のオフ減衰を持つバランス出力ラインドライバの1つに入力信号をルーティングする為に、コントロール回路はソリッドステートの切り替えを利用します。ソフトスイッチングは、クリック音やポップ音を消去する為に使用されます。

TRIG端子に必要な制御電流は非常に微小(0.5 mA以下)で、ST-RX2はスイッチからロジック回路にほぼ任意のソースから制御可能です。

ST-RX2はRDL®RC2-ST、RT2またはRUC-4といったリモートコントロールを使用して制御可能です。

仕様:

切り替え時間:	<u>ファスト</u>	<u>ソフト</u>
NORMAL出力がオフの状態での所用時間:	10us	5ms
NORMAL出力がオンの状態での所用時間:	15us	70ms
SELECT出力がオフの状態での所用時間:	15us	10ms
SELECT出力がオンの状態での所要時間:	20us	35ms
コントロール信号:	TRIG端子は外部にグラウンド接続の必要あり	
コントロール電流:	0.5mA	
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu規準)	
THD+N:	0.030%以下(1kHz)	
CMRR:	45dB以上(100Hz)	
周波数特性:	15Hz~20kHz(±0.5dB 10kΩブリッジ入力) 30Hz~20kHz(±0.5dB 600Ω)	
ノイズ:	-85dB以下(+4dBu基準); -90dB(標準)	
ON ゲイン:	ユニティ(バランス入出力)	
OFF 減衰:	80dB以上(いずれかの出力); 95dB以上@1kHz	
インジケータ(2):	アクティブな出力を表示(左LED=NORMAL、右LED=SELECT)	
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@40mA	
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9	周辺動作環境: 0°C~55°C

ST-SSR1

ラインレベル・オーディオスイッチ - 2×1



特徴:

- ・ ラインレベルソースの切り替え
- ・ 2つのバランスライン間の選択
- ・ 静音仕様のオーディオ切り替え
- ・ ハードリレーコンタクト無しの切り替え
- ・ 素早い切り替えのオーディオミュート
- ・ オープンコレクターロジックによる選択

用途:

ST-SSR1はオーディオ信号の完全な静音切り替えのために設計されています。2つのバランスラインレベル入力及び1つのバランス出力をサポートします。それぞれがアンバランスとして使用する事も可能です。ST-SSR1は2つの入力信号間の切り替え用として、又はシングルチャンネルの無音オン/オフスイッチとして最適です。性能はRDL®が知られるようになった技術規格に合致しています。ユーザーはモジュールをファスト、ソフト、いずれかの切り替えにプログラムすることができます。

TRIG端子が接地されている場合、SELECT入力がOUTPUTIに送られます。それ以外ではOUTPUTIは、NORMAL入力が送られます。

TRIG端子に必要な制御電流は非常に微小(0.5 mA以下)で、ST-SSR1はスイッチからロジック回路にほぼ任意のソースから制御可能です。

ST-SSR1はRDL®RC2-ST、RT2またはRUC-4といったリモートコントロールを使用して制御可能です。

仕様:

切り替え時間:	ファスト	ソフト
NORMAL入力がオフの状態での所用時間:	10us	5ms
NORMAL入力がオンの状態での所用時間:	15us	70ms
SELECT入力がオフの状態での所用時間:	15us	10ms
SELECT入力がオンの状態での所要時間:	20us	35ms
コントロール信号:	TRIG端子は外部にグラウンド接続の必要あり	
コントロール電流:	0.5mA	
THD+N:	0.05%以下	
周波数特性:	15Hz~20kHz(±0.5dB 10kΩブリッジ入力) 30Hz~20kHz(±0.5dB 600Ω負荷)	
ノイズ(+4dBu規準):	-80dB以下(85dB標準)	
ヘッドルーム(+4dBu規準):	18dB以上	
CMRR:	45dB以上(100Hz いずれかの入力)	
ONゲイン:	ユニテ(600Ω バランス入出力)	
OFF減衰:	80dB以上(10Hz~20kHz いずれかの入力)	
インジケータ(2):	アクティブな出力を表示(左LED=NORMAL、右LED=SELECT)	
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@40mA	
周辺動作環境:	0°C~55°C 寸法(高さ×幅×奥行きcm): 1.7×7.6×3.9	

ST-SX4

オーディオスイッチャー -4 × 1



特徴:

- ・ 4つのアンバランスオーディオソースの中から1つを選択
- ・ 遠隔位置からのオーディオ選択
- ・ シングルコントロールペアからのリモート切り替え
- ・ 全ソリッドステートオーディオ切り替え
- ・ ステレオ切り替え用スレーブ機能

用途:

ST-SX4は4つのアンバランスオーディオソースを受け入れます。これらのソースのいずれかを出力へ送る為を選択するか、又は全てのソースはオフにもできます。ST-SX4の出力はアンバランスです。モジュールのコントロールは1つの入力ターミナルを介して行われます。コントロール入力と接地間の特定の抵抗接続が、希望する入力に対してスイッチをオンにさせます。必要な外部の抵抗がST-SX4に付属しています。ST-SX4はRC4-STリモートコントロールを使用してリモート制御が可能です。

仕様:

オーディオ

入出力レベル:	-10dBV
ゲイン:	ユニティ
ヘッドルーム:	23dB
THD+N:	0.1%以下(0.05%標準)
周波数特性:	15Hz~40kHz(±0.5dB)
入力インピーダンス:	100kΩ、アンバランス
出力インピーダンス:	50Ω以下、アンバランス
クロストーク:	ノイズフロア以下
オフ減衰:	85dB以上@1kHz 80dB以上@10kHz 75dB以上@20kHz

残留ノイズ: -70dB以下(-10dBV基準)

コントロール

コントロール入力抵抗:	10kΩ(+15Vdcまで引き上げ)
コントロール入力:	希望のチャンネルを選択する為、接地端子へ単一端子を接続

選択入力

	抵抗値
0	0Ω(GNDにショート)
1	2.7kΩ
2	6.8kΩ
3	22kΩ
4	無し

電源仕様: 接地準拠、24Vdc@40mA

周辺動作環境: 0°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 1.7×7.6×3.9

ST-VOX1

ボイスオペレートリレー



特徴:

- ・ 音声信号による切り替え制御
- ・ マイク、又はラインレベル信号から切り替え
- ・ 正確なスレッシュホールド調整
- ・ DPDT切り替えコンタクト
- ・ オープンコレクター-SLAVE出力

用途:

ST-VOX1はRDL®STICK-ON®シリーズのオーディオコントロールリレーです。インターコムやトークバック用途での使用の際には、ST-VOX1は直接アンバランスマイクから直接トリガーされます。この様な多くの用途では、マイク、又はその他のオーディオソースは必ず事前増幅してください。それによりST-VOX1はSTM-1プリアンプとの理想的な組み合わせになります。STM-1のバランス出力がオーディオフィード用に使用される一方で、STM-1のアンバランス出力は、ST-VOX1をトリガーするのに使用されます。

仕様:

マイク入力:	5k Ω アンバランスライン
ライン入力:	200k Ω アンバランス
コントロール出力:	オープンコレクター@25mA、インジケータ又はスレーブLCRを動作するのに最適
リレーコンタクト:	ダブルポール・ダブルスロー
最大切り替え電力:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
マイク入力感度:	-75dBu~-25dBu 調整可能
ライン入力感度:	-45dBu~-15dBu 調整可能
インジケータ:	オーディオスレッシュホールドLED(感度設定用)
再トリガーデレイ:	50ms
リリースデレイ時間調整範囲:	リレー接点: 70~260ms SLAVEオープンコレクター出力: 15~260ms
作動応答時間:	リレー接点: 5ms SLAVEオープンコレクター出力: 3ms
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA * * SLAVE出力での最大20mA負荷を想定
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

SYS-IC1

SYSTEM84用パラレルインターフェースケーブル



特徴:

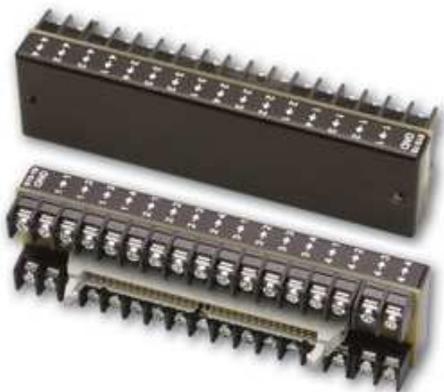
- ・ スタジオクオリティのオーディオルーターティング&ミキシング
- ・ ダイレクトミックス機能を備えた8イン/4アウト
- ・ オーディオルーターティングとミキシングオーディオをRS-232コントロール (SYS-CS1コントロールインタフェース参照)
- ・ グラウンド接地またはコンピュータI/Oカードのアクティベーション
- ・ ステレオまたはモノラルモデルが利用可能

用途:

32のディスクリット5Vdcコントロールラインにより、手動又はPCで8入力4出力のオーディオミキシング、切替、ルーティングのコントロールを行うことができます。マルチオーディオチャンネルは優れた低歪み、低ノイズ、周波数特性、減衰を備えながらサミングまたソフトスイッチングされます。モデルAは8x4ステレオ、モデルBは8x4モノラルです。

SYS-TB

SYSTEM 84ターミナルブロックアダプター



特徴:

- ・ スタジオクオリティのオーディオルーターティング&ミキシング
- ・ ダイレクトミックス機能を備えた8イン/4アウト
- ・ オーディオルーターティングとミキシングオーディオをRS-232コントロール (SYS-CS1コントロールインタフェース参照)
- ・ グラウンド接地またはコンピュータI/Oカードのアクティベーション
- ・ ステレオまたはモノラルモデルが利用可能

用途:

32のディスクリット5Vdcコントロールラインにより、手動又はPCで8入力4出力のオーディオミキシング、切り替え、ルーティングのコントロールを行うことができます。マルチオーディオチャンネルは優れた低歪み、低ノイズ、周波数特性、減衰を備えながらサミングまたソフトスイッチングされます。モデルAは8x4ステレオ、モデルBは8x4モノラルです。

SYSTEM 84A&B

オーディオミキシングマトリックス8×4ステレオ、8×4モノ



特徴:

- ・ スタジオクオリティのオーディオルーティング&ミキシング
- ・ ダイレクトミックス機能を備えた8イン/4アウト
- ・ オーディオルーティングとミキシングオーディオをRS-232コントロール (SYS-CS1コントロールインタフェース参照)
- ・ グラウンド接地またはコンピュータI/Oカードのアクティベーション
- ・ ステレオまたはモノラルモデルが利用可能

用途:

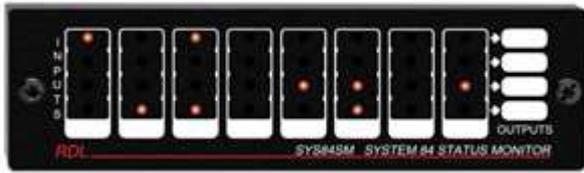
32のディスクリート5Vdcコントロールラインにより、手動又はPCで8入力4出力のオーディオミキシング、切り替え、ルーティングのコントロールを行うことができます。マルチオーディオチャンネルは優れた低歪み、低ノイズ、周波数特性、減衰を備えながらサミングまたソフトスイッチングされます。モデルAは8×4ステレオ、モデルBは8×4モノラルです。

仕様:

入力(スイッチ):	8: ラインレベル、10k Ω バランス/アンバランス プラグイン端子台経由
入力(ダイレクト):	8: アンバランス -2dBu(プラグイン端子台経由)
入力レベル:	-10dBV~+8dBu(+4dBu出力用)、最大入力+24dBu
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu規準)
ゲイン:	各入力で調整可能、25ターン式トリマー、-6dB~12dB
周波数特性:	10Hz~30kHz(± 0.25 dB、ブリッジ負荷)
THD+N:	0.010%以下(20Hz~20kHz)
相互変調歪み:	0.025%以下(20Hz~20kHz)
入力チャンネルクロストーク:	レフトからライト: 80dB以上(10Hz~15kHz) レフトからライト: 75dB以上(15kHz~20kHz) ライトからレフト: 70dB以上(10Hz~15kHz) ライトからレフト: 65dB以上(15kHz~20kHz)
残留ノイズ:	-80dB以下(チャンネルはON; +4dBu標準)
オフ減衰:	80dB以上(10Hz~20kHz)隣接の入力チャンネルはOFF 80dB以上(10Hz~10kHz) 75dB以上(10kHz~20kHz)隣接の入力チャンネルはON
インジケータ:	フロントパネルのLEDは作動状況を表示 アクティブチャンネルが無い場合はIDLE アクティブチャンネルが一つでもあればACTIVITY
CMRR:	50dB以上(50~120Hz)
出力:	4 バランス、150 Ω バランス/アンバランス プラグイン端子台経由
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@575mAまたは24Vac@575mA(独立ジャック)
マウント:	標準19" ラックマウント、1ラックユニット
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4. 4×48. 3×20. 3
周辺動作環境:	0°C~55°C

SYSTEM84SM

システム84ステータスマニター



特徴:

- ・ SYSTEM84オーディオミキシングマトリックス入出力のフルビジュアルステータス
- ・ 4×8アレイでの32LEDディスプレイ
- ・ SYSTEM84からのローカル又はリモートマウンティング
- ・ 複数のステータスマニターをシングルSYSTEM84に接続可能
- ・ RDL®RACK-UP®シリーズのマウンティングアダプタ(ラック取り付け/テーブルトップ)のいずれにも取り付け可能
- ・ コネクター化された電源、データ入力及び出力

用途:

SYSTEM84ステータスマニターは、SYSTEM84オーディオミキシングマトリックスの全ての入出力のビジュアル表示を同時に提供します。4つの水平列のLEDは4つのSYSTEM84出力に対応しています。LEDの8つの垂直列は8つのオーディオ入力に対応しています。入力が出力に切り替えられると、その入力列内のLEDは送り出されている出力を表示して点灯します。書き込みの出来る白い部分にはオーディオソースや方向を表示する事が出来ます。(RDL®LBL-1ラベルキットは別売りになります。)

ステータスマニターはどのRACK-UP®シリーズのマウンティングアダプタにも対応できるように作られています。SYSTEM84付近でのラック取り付け用には、ステータスマニターをRDL®RU-RA3に取り付けます。RU-RA3を使うことにより、一つのラックユニットに付き、ステータスマニター、もしくはRACK-UP®シリーズモジュールを3つまで取り付ける事が出来ます。デスクトップ用途には、RDL®WDG1テーブルトップウェッジマウントシャーシが適切な働きをします。ステータスマニターとSYSTEM84間の接続は64-ピンリボンケーブルを用いて行います。ラック取り付け用、もしくは遠隔位置用のケーブルはRDL®より発売されています。電源仕様は、接地準拠の24Vdc@200mAです。インターコネクトリボンケーブルは別売りになります。

仕様:

入力:	32ロジック入力(0~5Vdc)
入力接続:	データ: 64-ピンリボンヘッダー(SYSTEM84のピンと互換) 電源: 2ポジションユーロ型ターミナルブロック
インジケータ:	前面パネルに32の赤色LEDで作動を表示
取り付け:	RU-RA3、WDG1もしくは他のRDL®RACK-UP®シリーズ取り付け用アクセサリ
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@200mA
周辺動作環境:	0°C~55°C

SYS-CS1

SYSTEM84コントロールインターフェース



特徴:

- ・ SYSTEM84のRS-232コントロール
- ・ オーディオマトリックスのシリアルコントロール
- ・ 8つのVCAモジュールのコントロール
- ・ 8つのソースからのステータス入力
- ・ 前面パネル表示を持つインターフェース
- ・ 独立型/ラックマウント型インターフェース

用途:

SYS-CS1はRDL®SYSTEM84オーディオミキシングマトリックスの32の切り替え機能全てをコントロールします。また、0 TO 10Vdcコントロール入力を装備した外部VCAや他の機器をコントロールするために、8つの0~10Vdc出力を供給します。外部スイッチやトランジスタ・クローザーを感知するために、8つのステータス入力が装備されています。SYS-CS1はRS-232シリアルリンクを通してコンピュータに接続します。コマンドはターミナルプログラムまたはユーザーソフトウェアから行うこともできます。

OUTPUT TERMINALS —コマンドは、4つの出力の内いずれかに SYSTEM84の8つの各入力を選択したり解除します。別のコマンドで32の切り替え機能の選択を解除すると全ての入出力までオフになります。

0 TO 10 VOLT OUTPUT—各出力のランプレートを個別にまたは全体的にプリセットすることができます。出力コマンドでは、その後現在のレベルから新たに指定されたレベルまでランプを開始します。出力レベル(一つまたは全て)はランプすることなく、直接新しいレベルを送ることが出来ます。別のコマンドでは、SYS-CS1をセットしてランピングの完了を伝えます。それぞれ0 TO 10Vdc出力は、解像度を損なうことなく、0 TO 5Vdcに出力をプログラムできます。

STATUS INPUT TERMINALS —SYS-CS1は、個々のステータス入力端子の状態が変更された時には、随時警告が発せられるように設定されています(ロー→ハイやハイ→ロー)。グローバルコマンドは、全てのステータス入力からの警告を有効または無効にすることができます。制御コンピュータでは個々の端子や全てのステータス端子の状態を照会することができます。別のコマンドでは、全8つのステータス端子に規定されたパターンが発生した時、プログラムが警告を出します。

SYS-CS1は、コンピュータにフィードバックされる任意のレスポンスコード無しでも、単独でSYSTEM84をコントロールできます。初期化コマンドは、ユーザ・プログラム開始時に全てのパラメーターを既知値に設定します。エラーコードは、制御ソフトウェアの開発を支援するために有効に利用されます。前面パネルのLEDはアクティブオーディオ出力、アクティブステータス入力、データの送受信、エラーと電力を表示します。

仕様:

コントロール入出力:	RS-232(DB-9メスジャック)
コントロール出力(32):	64ピンヘッダーのオープンコレクタ
ステータス入力(8):	ロー=アクティブ(内部で5Vにプルアップ)、最大入力24Vdc
0 TO 10Vdc出力(8):	22Ω、接地準拠、20mA、256ステップ
0 TO 10V出力ランプレート:	0.5~120秒(フルスケール変更の場合)、個々にプログラム可能
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@150mA
マウント:	RU-RA3ラックアダプターの2ベイにマウント、または独立型で操作
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.40×29.50×10.10
周囲動作環境:	0°C~55°C

TX-PCR1

ページングコントロールリレー



特徴:

- ・ スピーカーレベルのソースにより切り替え機能を制御
- ・ 入力が増幅された定電圧信号を受ける
- ・ 入力がスイッチで選択可能: 25V、70V、100V
- ・ 25V入力は8Ω入力を最大75Wまで受ける
- ・ トランス絶縁入力
- ・ 前面パネルに感度調整トリマーを装備
- ・ シグナルスレッシュホールドLEDが、感度調整を容易に
- ・ 前面パネルにリリースディレイ感度調整トリマーを装備
- ・ モジュールがトリガーされるとLEDで表示
- ・ リリースディレイは3～25秒まで調整可能
- ・ モジュールがトリガーされるとオープンコレクター出力が作動
- ・ ページングその他の増幅されたオーディオ信号で切り替え
- ・ スピーカー負荷の切替え用8アンペアDPDTリレー接点
- ・ ページング中のミュートやプライマリースピーカーの切り替えに理想的

用途:

TX-PCR1は、定電圧オーディオソースの増幅によってスイッチングを制御する必要がある、多くの用途に理想的な選択肢です。最も一般的にはページングソースですが、モジュールはあらゆるプログラム素材でトリガーをします。TX-PCR1は、他のモジュールや機器を制御するためのオープンコレクターSLAVE出力と、スイッチングスピーカ負荷に適したDPDTハイパワースwitchングリレーの両方が含まれています。

増幅されたオーディオソースは、ユーロ型ターミナルブロックを使用して接続されます。25V、70Vまたは100Vのソースを選択するために、前面パネルにスイッチが設けられています。25Vの設定は8Ω、最大75ワットに増幅されたソースに使用可能です。入力感度は、シングルターミナルで調整されます。時計回りの位置では、SENSITIVITYトリガーのスレッシュホールドは、スイッチで選択した定電圧の30dB以下です。オーディオレベルがトリガースレッシュホールドを超えるたびに点灯する赤のLEDが、感度調整を容易にします。

モジュールは、オーディオがスレッシュホールド値を超えたときにトリガーされ、オーディオがスレッシュホールド値を下回った後は決められた時間トリガーされたままになります。このDELAYは、前面パネルのトリマーを使用して3秒～25秒の範囲で調整可能です。調整はモジュールがトリガーされている間点灯し続ける緑のLEDによって容易に行えます。SLAVE端子は入力または出力制御用端子のいずれかとして使用することができます。モジュールがトリガーされると、SLAVE端子は内部オープンコレクターを介して接地されます。TX-PCR1のSLAVE端子は外部のスイッチや、他のRDL®モジュールのオープンコレクター端子を介して接地している場合、端子がリリースされるまでリレーは通電しています。

TX-PCR1は外部24Vdc電源から電源供給された場合、青のLED POWERが点灯します。

スピーカラインの切替えや、24Vにプルアップされない制御入力を持つ他の機器のロジック入力を制御するために、TX-PCR1リレー接点を使用してください。TX-PCR1は、エリアページ中にローカルスピーカーのミュート制御を提供することに最適です。二極接点は、ページ中にローカルスピーカーが自動的にページングラインに接続され、そしてページが完了した時にローカルアンプに再接続されることを可能にします。切替えるスピーカラインを追加する必要がある場合、SLAVE端子は追加のTX-PCR1モジュールまたはRDL®ST-L CR1Hハイパワールロジックコントロールリレーを制御するために使用することができます。

TX-PCR1

仕様:

オーディオ入力:	定電圧スピーカーライン、トランス結合
入力レベル:	25V、70V、100Vをスイッチで選択
検出帯域幅:	120Hz~7.5 kHz(-3dB)
トリガースレッショルド:	-40dB~-15dB (25V、70Vまたは100V)、調節可能(シングルターン)
ディレイリリース:	3秒~25秒で調節可能(シングルターン)
制御出力:	オープンコレクター@25mA (SLAVE端子)
インジケータ(3):	青LED; 電源、赤LED; スレッショルド、緑LED; トリガー
スイッチングコンタクト:	最大8A@250Vacまたは30Vdc、
スイッチング電力:	500W(音声増幅信号)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA プラスSLAVE出力接続の負荷電流
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.1×7.6×4.01

TX-PSD1

ページングサウンドディテクター



特徴:

- ・ スピーカーレベルのソースにより切り替え機能を制御
- ・ 入力が増幅された定電圧信号を受ける
- ・ 入力がスイッチで選択可能: 25V、70V、100V
- ・ 25V入力は8Ω入力を最大75Wまで受け
- ・ トランス絶縁入力
- ・ 前面パネルに感度調整トリマーを装備
- ・ シグナルスレッシュホールドLEDが、感度調整を容易に
- ・ 前面パネルにリリースディレイ感度調整トリマーを装備
- ・ モジュールがトリガーされるとLEDで表示
- ・ リリースディレイは3～25秒まで調整可能
- ・ モジュールがトリガーされるとオープンコレクタ出力が動作
- ・ ページングその他のオーディオ信号の振幅で切り替え

用途:

TX-PSD1は、定電圧オーディオソースの増幅によってスイッチングを制御する必要がある、多くの用途に理想的な選択肢です。最も一般的にはページングソースですが、モジュールはあらゆるプログラム素材でトリガーをします。TX-PSD1は、ページング信号が検出されたときに、他のモジュールや機器を制御するためのオープンコレクタSLAVE出力を提供します。

増幅されたオーディオソースは、ユーロ型ターミナルブロックを使用して接続されます。25V、70Vまたは100Vのソースを選択するために、前面パネルにスイッチが設けられています。25Vの設定は8Ω、最大75ワットに増幅されたソースに使用可能です。入力感度は、シングルターントリマで調整されます。時計回りの位置では、SENSITIVITYトリガーのスレッシュホールドは、スイッチで選択した一定電圧で30dB以下です。オーディオレベルがトリガースレッシュホールドを超えるたびに点灯する赤のLEDが、感度調整を容易にします。

モジュールは、オーディオがスレッシュホールド値を超えたときにトリガーされ、オーディオがスレッシュホールド値を下回った後は決められた時間トリガーされたままになります。このDELAYは、前面パネルのトリマーを使用して3秒～25秒の範囲で調整可能です。調整はモジュールがトリガーされている間点灯し続ける緑のLEDによって容易に行えます。SLAVE端子は入力または出力制御用端子のいずれかとして使用することができます。モジュールがトリガーされると、SLAVE端子は内部オープンコレクタを介して接地します。TX-PSD1のSLAVE端子は外部のスイッチや、他のRDL®モジュールのオープンコレクタ端子を介してグラウンドに接地している場合、端子がリリースされるまでリーは通電しています。

TX-PSD1は外部24Vdc電源から電源供給された場合、青のLED POWERが点灯します。

RDL®モジュールの制御や、24Vプルアップを許容するグラウンドアクティブ制御入力を持つ他の機器を制御するために、TX-PSD1を使用してください。

TX-PSD1

仕様:

オーディオ入力:	定電圧スピーカーライン、トランス結合
入力レベル:	25V、70V、100Vをスイッチで選択
デテクター帯域幅:	120Hz~7.5 kHz(-3dB)
トリガースレッショルド:	-40dB~-15dB (25V、70Vまたは100V)、調節可能(シングルターン)
ディレイリリース:	3秒~25秒で調節可能(シングルターン)
制御出力:	オープンコレクタ@25mA (SLAVE端子)
インジケータ(3):	青LED; 電源、赤LED; スレッショルド、緑LED; トリガー
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA プラスSLAVE出力接続の負荷電流
寸法(高さ×幅×奥行cm):	6.1×7.6×4.01

AV-DC4

ラインレベルオーディオデバイダー／コンバイナー グラウンドリフト付き



特徴:

- ・ シングル出力にオーディオ信号を合成
- ・ ステレオラインレベル信号を合成
- ・ ステレオ入力にモノラル信号を送出
- ・ 複数のラインを一つの入力へ合成
- ・ 選択スイッチによってバランスラインを接地絶縁
- ・ ラインレベルのグラウンドループを除去
- ・ バランスモノラルガルバニック絶縁
- ・ 厳しい環境下での信号の分配もしくは合成

用途:

AV-DC4は、ローもしくはハイインピーダンスのバランスオーディオ入出力で使用する、モノラル・トランス結合オーディオデバイダー／コンバイナモジュールです。入出力の接続は、金メッキ接点のXLR端子が設けられています。AV-DC4は4系統の同一仕様のチャンネルを備えています。各チャンネルは、入力または出力のいずれかとして用いることができます。各チャンネルには2つのXLRジャックが設けられています。入力として使用されるチャンネルはメス端子が使用され、出力として使用されるチャンネルはオス端子が使用されます。特定のチャンネルの両XLR端子のシールド(ピン1)接続は、通常グラウンドに接続されます。各チャンネルのGND LIFTスイッチは、オーディオ周波数帯内で、グラウンド回路からシールドを切断するために利用できます。

各チャンネル間のガルバニック絶縁は、スタジオオクオリティのオーディオトランスによって提供されます。AV-DC4は、サウンドシステム内でハムノイズを作り出してしまう“グラウンドループ”接続を切断します。入力コネクタのシールドにより電波干渉に対するシステムの耐性を維持し、RFグラウンドリターンを提供します。

4つのチャンネルは、AV-DC4の様々な用途を可能にします。1つのモノラル音源は1台～3台のモノラル機器の入力に分離して送出することができます。ステレオ音源は結合され、1～2台のモノラル機器の入力に送出することができます。モノラル音源は、ステレオ機器の入力(L及びR)に分離して送出することができます。ステレオ音源はモノラルに結合されると同時に、ステレオ機器の左右両方の入力に分割してモノラル信号を送出します。グラウンドリフトは、各チャンネル個別に選択可能です。

AV-DC4は、携帯用として設計された頑丈な製品です。固定設置のために取付け金具が付属しています。

仕様:

入力:	ノミナル+4dBu
出力:	ノミナル+4dBu
周波数特性:	20kHz～20Hz(±0.05dB)
THD+N:	0.5%以下(50Hz～20kHz; 2つの150Ωソース、2つの10kΩ負荷) 0.02%@1kHz
インサートロス:	ノミナル1dB(1入力、1出力)、ノミナル6dB(2入力、2出力)
外観:	RDL®Dark ULTRASTYLE™ (ダークグレーにベージュのレタリング)
寸法(高さ×幅×長さcm):	4.45(アンマウント時)、4.95(マウント時)×8.97×20.14
周辺動作環境:	0°C～55°C

AV-HK1

“HUMキラー”ステレオオーディオ絶縁トランス デュアルRCA入出力



特徴:

- ・ アンバランスラインでの接地絶縁
- ・ グラウンドループの除去
- ・ アンバランスステレオガルバニック絶縁
- ・ 厳しい環境下での絶縁
- ・ 携帯用或いは常設用絶縁モジュール

用途:

AV-HK1は、アンバランスのハイインピーダンスオーディオ入力で使用するための、ステレオトランス絶縁モジュールです。入出力の接続には、金メッキのRCAフォノジャックが設けられています。AV-HK1には、ミニプラグとジャックを使用する製品との接続を容易にするために2本のアダプターケーブルが付属しています。

各INPUTジャックのシールド接続は、ケースからと出力グラウンドから電氣的に絶縁されています。各OUTPUTジャックのシールド接続は、ケースシールドに接続されています。コンピューター、CDプレーヤーやカセットプレーヤーその他民生用音響機器などのユーザー音源は、AV-HK1 INPUTに接続します。OUTPUTは、接地されたオーディオシステムのアンプやミキサーの入力に接続されるべきです。

INPUT及びOUTPUTジャックは、各端子パネルを正面から見て、左が(L)で右が(R)です。正しいチャンネルの向きは、モジュールのフロントパネルに表示されています。

AV-HK1は携帯用として設計された頑丈な製品です。固定設置のために取付け金具が付属しています。多くの民生用オーディオの入出力は、ステレオミニプラグとジャックを使用しています。AV-HK1は、これらの製品とのインターフェイスのために、2つのアダプターケーブルが同梱されています。ケーブルキットはケーブルの劣化や、損失してしまった場合には、別途RDL®から入手できます。

Model AV-AC2ケーブルキット(AV-HK1に同梱):

デュアルフォノ～ステレオミニプラグ1本: 長さ:21cm+各コネクター長

デュアルフォノ～ステレオミニジャック1本: 長さ:21cm+各コネクター長

仕様:

入力(2): ノミナル-10dBV、10k Ω

出力(2): ノミナル-10dBV、10k Ω

周波数特性: 20Hz～20kHz(±3dB)

THD+N: 0.5%以下(30Hz～20kHz);0.05%@1kHz

クロストーク: 60dB以下(20Hz～20kHz、100 Ω ソース、10k Ω 負荷)、70dB以下@1kHz

外観: RDL®Dark ULTRASTYLE™(ダークグレーにベージュのレタリング)

寸法(高さ×幅×奥行cm): 3.50(アンマウント時)、3.66(マウント時)×5.20×7.37

周辺動作環境: 0°C～55°C

AV-HK1X

“HUMキラー”ステレオオーディオ絶縁トランス-XLR入出力



特徴:

- ・ バランスラインでの接地絶縁
- ・ ラインレベルのグラウンドループの除去
- ・ バランスモノラルガルバニック絶縁
- ・ 厳しい環境下での絶縁
- ・ 携帯用或いは永久絶縁用モジュール

用途:

AV-HK1Xは、バランスのローインピーダンスオーディオとローまたはハイインピーダンス負荷で使用するための、モノラルトランス絶縁モジュールです。入出力の接続には、金メッキのXLRジャックが設けられています。

INPUTジャックのシールド(ピン1)接続は、音声帯域において、ケースからと出力グラウンド(ピン1)から電氣的に絶縁されています。OUTPUTジャックのシールド(ピン1)接続は、ケースシールドに接続されています。ミキサー、プリアンプやその他プロ用音響機器などのユーザー音源は、AV-HK1X INPUTに接続します。モジュールの出力は、接地されたオーディオシステムのアンプやミキサーの入力に接続されるべきです。

入力と出力の間のガルバニック絶縁は、スタジオオリティのオーディオトランスによって提供されます。AV-HK1Xはサウンドシステム内にハムノイズを生成する“グラウンドループ”接続を切断します。入力コネクタのシールドにより電波干渉に対するシステムの耐性を維持し、無線周波数のグラウンドリターンを提供します。

AV-HK1Xは携帯用として設計された頑丈な製品です。固定設置のために取付け金具が付属しています。

仕様:

入力:	ノミナル+4dBu
出力:	ノミナル+4dBu
周波数特性:	20Hz~50kHz(±0.1dB)
THD+N:	0.15%以下(20Hz~20kHz; 150Ωソース、10kΩ負荷); 0.002%@1kHz
外観:	RDL®Dark ULTRASTYLE™(ダークグレーにベージュのレタリング)
周辺動作環境:	0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.45(アンマウント時)、4.95(マウント時)×7.37×8.26

AV-AC2

AV-HK1用ケーブルキット

—デュアルRCAフォノジャック～ミニプラグ／ミニジャック～デュアルRCAフォノジャック



特徴:

- ・ ステレオミニプラグ→デュアルフォノ各1: 長さ:8インチ(21cm)+コネクタ長

TX-1A

バランス～アンバランス変換器

—レベル調整機能付き



特徴:

- ・ バランスライン及びアンバランス入力間にトランス絶縁を供給
- ・ レベルトリムポットが出力を4～24dB(入力レベル以下)に調整
- ・ 入力は10k Ω ブリッジもしくは600 Ω 終端
- ・ 周波数特性: 20Hz～20kHz(± 0.5 dB)
- ・ THD: 0.05%以下(1kHz)

仕様:

周辺動作環境: 0 $^{\circ}$ C～55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行cm): 7.6×3.0×3.6

TX-8i

ヘッドホン絶縁トランス



特徴:

- ・ ソース機器からヘッドホンを隔離
- ・ ヘッドホンインピーダンスの8 Ω 以上で駆動
- ・ RDL®TXs™の利便性とガルバニック絶縁
- ・ 動作レベルを超えた場合オーバーロードLEDが点滅
- ・ THD+N: 0.1%以下(1kHz@50mW)
- ・ 帯域: 100Hz～15kHz
- ・ HI-POT: 1.5KVac、1mA、2秒

仕様:

周辺動作環境: 0 $^{\circ}$ C～55 $^{\circ}$ C
寸法(高さ×幅×奥行cm): 3.0×7.6×3.6

TX-10B

ブリッジ入力トランス



特徴:

- ・ ラインレベル対応のRDL®製品の入力にトランス絶縁を追加するために使用
- ・ 周波数特性: 20Hz~20kHz(±0.5dB)
- ・ THD: 0.05%以下(1kHz)
- ・ 10kΩ入力は多様なオーディオラインをブリッジ
- ・ バランス入出力
- ・ ユーロ型ターミナルブロックの接続

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm): 7.6×3.0×3.6

TX-70A

25V、70V、100Vスピーカーレベル入力インターフェース—アンバランスライン出力



特徴:

- ・ 100V、70V、又は25Vスピーカーラインをアンバランスラインレベルのオーディオ入力へ適合
- ・ トリムポットが多様な入力電圧／電力レベル用の出力レベルを調整
- ・ 周波数特性: 20Hz~20kHz(±0.5dB)
- ・ THD: 0.05%以下(1kHz)

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm): 7.6×3.0×3.6

TX-A2

デュアルオーディオコンバーター ーバランス～アンバランス



特徴

- ・ バランスライン入力をアンバランス出力
- ・ バランスをアンバランス変換
- ・ モノラル入力をステレオ出力
- ・ +4dBu入力を-10dBVで出力
- ・ スタジオクオリティのトランス絶縁
- ・ 出力端子でパッシブ変換

用途:

TX-A2は、パッシブでの絶縁及び、プロ機器用のバランスラインレベルと民生機器用のアンバランス入力の間でモノラルソースのレベル減衰が必要とされる設備においては理想的な選択肢です。

TX-A2は、完全なアンバランスラインレベルの音声出力モジュールです。前面パネルには、+4dBuのバランスオーディオソースを接続するための、ユーロ型ターミナルブロックを装備しています。入力信号は、スタジオクオリティの絶縁トランスを介して前面パネルにある2つの金メッキ仕様のRCAフォノジャックに接続されています。各出力には、ノミナル-10dBVレベルを生成する減衰回路が組み込まれています。両方の出力端子は、2台のモノラル機器の入力へ、あるいは1台のステレオ機器の入力へ供給することができます。シングル出力ジャックはモノラルとして使用することができます。シールドは、TX-A2の丈夫なアルミエンクロージャーにより提供されています。

プロ機器用フォーマットのオーディオ信号をアンバランスラインレベルに変換する必要がある場所においても、TX-A2とTX-A2DIは理想的な選択肢でしょう。単独で、あるいは他のRDL®製品と共に完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として利用します。

仕様:

入力接続(1):	ユーロ型ターミナルブロック
入力レベル:	ノミナル+4dBu; 最大+22dBu
出力接続(2):	金メッキRCAフォノジャック
出力レベル:	ノミナル-10dBV
周波数特性(ラインレベル):	20Hz~20kHz(±0.5dB)
THD:	0.05%以下(20Hz~20kHz、+4dBu入力)、0.01%以下(1kHz)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	6.1×4.04×7.6

TX-A2D

デュアルオーディオコンバーター

ーバランス～アンバランス



特徴:

- ・ ステレオバランスライン入力をアンバランスで出力
- ・ バランスをアンバランスへ変換
- ・ ステレオ入力をステレオ出力
- ・ +4dBu入力レベルを-10dBVで出力
- ・ スタジオクオリティのトランス絶縁
- ・ 出力端子でパッシブ変換

用途:

TX-A2Dは、パッシブでの絶縁及び、プロ機器用のバランスラインレベルと民生機器用のアンバランス入力の間でステレオソースのレベル減衰が必要とされる設備においては理想的な選択肢です。

TX-A2Dは、完全なアンバランス・ステレオラインレベルの音声出力モジュールです。前面パネルには、各チャンネル+4dBuのバランスオーディオソースを接続するための、ユーロ型ターミナルブロックを装備しています。入力信号は、スタジオクオリティの絶縁トランスを介して前面パネルにある2つの金メッキ仕様のRCAフォノジャックに接続されています。各出力には、ノミナル-10dBVレベルを生成する減衰回路が組み込まれています。シールドは、TX-A2Dの丈夫なアルミエンクロージャーで提供されています。

プロ機器用フォーマットのオーディオ信号をアンバランスラインレベルに変換する必要がある場所においても、TX-A2とTX-A2Dは理想的な選択肢でしょう。単独で、あるいは他のRDL®製品と共に完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として利用します。

仕様:

入力接続(1):	ユーロ型ターミナルブロック
入力レベル:	ノミナル+4dBu; 最大+22dBu
出力接続(2):	金メッキRCAフォノジャック
出力レベル:	ノミナル-10dBV
周波数特性(ラインレベル):	20Hz~20kHz(±0.5dB)
クロストーク:	80dB以下(20Hz~20kHz, -10dBV基準); -90dB以下(1kHz)
THD:	0.05%以下(20Hz~20kHz, +4dBu入力), 0.01%以下(1kHz)
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	6.1×4.04×7.6

TX-AFC1F

バランス～アンバランス・オーディオトランス —XLR、RCAフォノジャック



特徴:

- ・ スタジオクオリティのバイファイラオーディオトランス
- ・ RDL®TXs™の利便性とガルバニック絶縁
- ・ 入出力コネクタは金メッキ仕様
- ・ バランスをアンバランスへ変換
- ・ プロ用レベルを民生用レベルへ変換
- ・ 周波数特性: 20Hz～20kHz(±0.1dB)
- ・ THD: 0.06%以下(50Hz～20kHz、+4dBu入力)、0.0015%(1kHz、+4dBu入力)
- ・ 入力: +4dBu(最大+22dBu)、10kΩブリッジ、XLR
- ・ 出力レベル: -10dBV、RCAフォノジャック
- ・ CMRR: 85dB以上(バランス入力で50Hz～60Hz)

仕様:

周辺動作環境: 0°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 4.8×7.6×3.81

TX-AT1

オーディオ絶縁トランス —600Ω 1:1



特徴:

- ・ スタジオクオリティのバイファイラオーディオトランス
- ・ トランスは端子台に結合
- ・ 1:1トランス結合によるガルバニック絶縁
- ・ 600Ωラインを駆動するためのトランス
- ・ RDL®TXs™の利便性
- ・ 周波数特性: 20Hz～20kHz(±0.1dB)
- ・ THD: 0.035%以下(50Hz～20kHz、+4dBu入力)、0.001%(1kHz入力)
- ・ 入出力レベル: +4dBu、最大+22dBu
- ・ CMRR: 85dB以上(バランス入力で50Hz～60Hz)

仕様:

周辺動作環境: 0°C～55°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 4.8×7.6×3.81

TX-J2

アンバランス入力トランスーアンバランスステレオ入力を合成してバランスモノラルで出力



特徴:

- ・ 2系統のアンバランスオーディオ信号をモノラルバランスにミックス
- ・ ステレオをバランス出力のモノラルへ合成
- ・ ゲインなしでアンバランスをバランスへ変換
- ・ アンバランスライン入力上のハムキャンセル
- ・ 周波数特性: 30Hz~20kHz(±1dB)

仕様:

周辺動作環境:

0°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行きcm):

7.6×3.05×3.81

RU-VCA2A

デジタルコントロールアッテネータ



特徴:

- ・ ローカルまたはリモートコントロールでオーディオレベルの設定
- ・ モノラルまたはステレオでの減衰
- ・ ノイズレスなゼロクロス調整ステップ
- ・ 96dBまで0.5dB単位で調整可
- ・ データバスにより複数モジュールの調整が可能
- ・ 複数の場所からリモートコントロールが可能
- ・ 各チャンネルで正確にレベルトラッキング
- ・ ラインレベルバランス／アンバランス入出力
- ・ ランプレート(Up/Down)が調整可能
- ・ 各種RDL®リモートコントロールを使用して制御可能
- ・ レベルコントロールオプションが選択可能:
 - プッシュボタン(内部または外部)
 - モメンタリパルス(外部/ロータリエンコーダ)
 - 0 TO 10Vdcまたは10kΩのポテンシオメーター
- ・ 電源投入時にパワーアップPRESETに戻すか、直前に使用したレベルに戻すかを選択可能
- ・ 操作拡張のためにMASTER/SLAVEが選択可能

用途:

RU-VCA2Aは、バランス及びアンバランスラインレベルのソースを、ローカルまたはリモートで操作するための、全てを備えた、スタジオクオリティのデュアルチャンネル・オーディオアッテネータモジュールです。各モジュールは、一箇所または複数箇所からリモートコントロールが可能です。背面パネルの各端子は、RDL®製のリモートコントローラーやOEM機器のさまざまな方法を利用することで、柔軟な操作オプションを提供します。

最適な信頼性、正確なトラッキングと長期のクリックフリーサービスのために、オーディオレベルはノイズレス・ゼロクロス・デジタルアッテネータを使用して、0.5dB単位で制御されます。RU-VCA2Aの持つ卓越した広帯域低ノイズ性能は、最も要求の厳しい用途におけるレベル調整に最適です。背面パネルの入力および出力は、バランスラインでもアンバランスでも接続できます。

MOM(モメンタリ)モード

MOM(モメンタリ)モードでは、プッシュボタンやパルスによりオーディオレベルが瞬時に制御されます。リモート端子と前面パネルのプッシュボタンは、ランプのUP及びDOWNコントロールのために装備されています。どちらかのボタンを継続的に押し続けると、オーディオは自動的に上下します。ボタンを断続的に(0.5秒以下)押すと、オーディオは一段ずつ上昇します。UP及びDOWNのランプタイムは、前面パネル上で個別に調整可能です。リモートコントローラーのUP及びDOWNボタンを同時に押す、あるいは前面パネルのGO TO PRESETボタンを押すと、オーディオをプリセットレベルに戻します。プリセットレベルは、UPとDOWNボタンを使用して希望のレベルに調整し、その後前面パネルのPRESETボタンを3秒間押し続けると、保存されます。背面パネルのスイッチは、プリセットレベルもしくは最後に利用したレベル設定のいずれかにオーディオのパワーアップレベルを設定します。複数の場所でのリモートコントロールは、MOMモードで可能です。外部制御パルスは、正極およびグランド接地(オープンコレクター)となります。

0 TO 10VDCモード

0 TO 10VDCモードでは、プリセット機能は無効になり、オーディオレベルは10kΩのBカーブポットのリモート、あるいは0~10Vdcで制御されます。10kΩポットのリモートを利用して、一箇所のリモートコントロールが可能です。

両方の操作モードでは、個別に2つの0 to 10Vdcの出力が設けられています。リニアRAMPの出力は、RDL®リモートコントロールのレベル表示を駆動します; EQ RAMP出力はRDLラウドネスイコライザ(ST-LEQ1参照)を自動制御するために利用されます。前面パネルの10個並んだLED表示は、相対オーディオレベルを表示します。EXTERNAL CONTROL DATAを利用して、コントロールの拡張が可能です。SLAVEモードに設定したRU-VCA2AまたはRU-VCA6Aモジュールを1台以上追加し、そのレベルを制御するために、1台のモジュールがMASTERモジュールとして設定可能です。

RU-VCA2Aを個別に使用するか、または完全なシステムの一部として他のRDL®製品とそれを組み合わせて使用します。

仕様:

入力:	10kΩ以上バランスブリッジ、又はアンバランスラインレベル
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.5dB)
THD+N:	0.005%以下(20Hz~20kHz)
ゲイン:	ユニティ~-96dBで調整可能
ステップ幅:	0.5dB単位
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu基準)
残留雑音:	-90dB以下(+4dBuユニティゲイン)
CMRR:	65dB以上(50~150Hz)
クロストーク:	-95dB以下(1kHz)、-85dB以下(20Hz~5kHz)、-75dB以下(5kHz~20kHz)
ランプタイム:	0.5秒遅延、以降3秒~10秒 (アップタイム、ダウンタイムはそれぞれ前面パネル上で調整可能)
インジケータ(10):	前面パネルLEDがオーディオの相対レベル(8)、最大状態(緑) 最小状態(赤)を表示
オーディオ出力(2):	バランス/150Ω(アンバランス接続も可能)
ランプ出力:	接地準拠、0~10Vdc 注意: 追加のVcaの0~10V入力を駆動するために意図されていません
EQランプ出力:	接地準拠、0~10Vdc 注意: DCテーパはRDL®ラウドネスEQ(ST-LEQ1)を操作する為だけのものです。
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@120mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×9.9(コネクタを含む)

RU-VCA6A

デジタルコントロールアッテネータ



特徴:

- ・ ローカルまたはリモートコントロールでオーディオレベルの設定
- ・ 6チャンネル／サラウンドでの減衰
- ・ ノイズレスなゼロクロス調整ステップ
- ・ 96dBまで0.5dB単位で調整可
- ・ データバスにより複数モジュールの調整が可能
- ・ 複数の場所からリモートコントロールが可能
- ・ 各チャンネルで正確にレベルトラッキング
- ・ ラインレベルバランス／アンバランス入出力
- ・ ランプレート(Up/Down)を調整可能
- ・ 各種RDL®リモートコントロールを使用して制御可能
- ・ レベルコントロールオプションが選択可能:
 - プッシュボタン(内部または外部)
 - 瞬時パルス(外部／ロータリエンコーダ)
 - 0 TO 10Vdcまたは10kΩのポテンショメータ
- ・ 電源投入時にパワーアップPRESETに戻るか最後のレベルに戻るかを選択可能
- ・ 操作拡張のためにMASTER／SLAVEが選択可能

用途:

RU-VCA6Aは、バランス及びアンバランスラインレベルのソースを、ローカルまたはリモートで操作するための、フル装備でスタジオ品質のデュアルチャンネル・オーディオアッテネーターモジュールです。RU-VCA6Aは、サラウンド音響(5.1)や6系統の独立したアナログオーディオチャンネルのレベルコントロール用に6つのオーディオチャンネルを持っています。各モジュールは、一箇所または複数箇所からリモートコントロールが可能です。背面パネルの各端子は、RDL®製のリモートコントローラーやOEM機器のさまざまな方法を利用することで、柔軟な操作オプションを提供します。

最適な信頼性、正確なトラッキングと長期のクリックフリーサービスのために、オーディオレベルはノイズレスゼロクロスデジタルアッテネータを使用して、0.5dB単位で制御されます。RU-VCA6Aの持つ卓越した広帯域低ノイズ性能は、最も要求の厳しいアプリケーションにおけるレベル調整に最適です。背面パネルの入力および出力は、バランスラインでもアンバランスでも接続できます。

RU-VCA6Aは、電源投入すると背面パネルのスイッチで設定された2つの動作モードのいずれかで起動します。

MOM(モメンタリ)モード

MOM(モメンタリ)モードでは、オーディオレベルがプッシュボタンやパルスに瞬時に制御されます。リモートコントロール用端子と前面パネルのプッシュボタンは、ランプのUP及びDOWNコントロールのために装備されています。どちらかのボタンを継続的に押し続けると、オーディオは自動的に上下します。ボタンを断続的に(0.5秒以下)押すと、オーディオは一段ずつ上昇します。UP及びDOWNのランプタイム、前面パネル上で個別に調整可能です。リモートコントローラーのUP及びDOWNボタンを同時に押す、あるいは前面パネルのGO TO PRESETボタンを押すと、オーディオをプリセットレベルに戻します。プリセットレベルは、UPとDOWNボタンを使用して希望のレベルに調整し、その後前面パネルのPRESETボタンを3秒間押し続けると、保存されます。背面パネルのスイッチは、プリセットレベルもしくは最後に利用したレベル設定のいずれかにオーディオのパワーアップレベルを設定します。複数の場所でのリモートコントロールは、MOMモードで可能です。外部制御パルスは、+極およびグラウンド(オープンコレクタ)となります。

0 TO 10VDCモード

0 TO 10VDCモードでは、プリセット機能は無効になり、オーディオレベルは10kΩのリニアテーパーポットのリモート、あるいは0~10Vdcで制御されます。10kΩポットのリモートを利用して、一箇所のリモートコントロールが可能です。

両方の操作モードでは、個別に2つの0 to 10Vdcの出力が設けられています。リニアRAMPの出力は、RDLリモートコントロールのレベル表示を駆動します;EQ RAMP出力はRDLラウドネスイコライザ(ST-LEQ1参照)を自動制御するために利用されます。前面パネルの10個並んだLED表示は、相対オーディオレベルを表示します。EXTERNAL CONTROL DATAを利用して、コントロールの拡張が可能です。SLAVEモードに設定したRU-VCA2AまたはRU-VCA6Aモジュールを1台以上追加してそのレベルを制御するために、1台のモジュールがMASTERモジュールとして設定可能です。

RU-VCA6Aを個別に使用するか、または完全なシステムの一部として他のRDL®製品とそれを組み合わせて使用します。

仕様:

入力:	10kΩ以上バランスブリッジ、又はアンバランスラインレベル
周波数特性:	10Hz~50kHz(±0.5dB)
THD+N:	0.005%未満(20Hz~20kHz)
ゲイン:	ユニティ~-96dBで調整可能
ステップ幅:	0.5dB単位
ヘッドルーム:	18dB以上(+4dBu基準)
残留雑音:	-90dB以下(+4dBuユニティゲイン)
CMRR:	65dB以上(50~150Hz)
クロストーク:	-95dB以下(1kHz)、-85dB以下(20Hz~5kHz)、-75dB以下(5kHz~20kHz)
ランプタイム:	0.5秒遅延、以降3秒~10秒 (アップタイム、ダウンタイムはそれぞれ前面パネル上で調整可能)
インジケータ(10):	前面パネルLEDがオーディオの相対レベル(8)、最大状態(緑) 最小状態(赤)を表示
オーディオ出力(2):	バランス/150Ω(アンバランス接続も可能)
ランプ出力:	接地準拠、0~10Vdc 注意:追加のVcaの0~10V入力を駆動するために意図されていません
EQランプ出力:	接地準拠、0~10Vdc 注意:DCテーパーはRDLラウドネスEQ(ST-LEQ1)を操作する為だけのものです
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@120mA
周辺動作環境:	0°C~50°C
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.18×14.6×9.9(コネクタを含む)

TX-AFC1M

アンバランス～バランス・オーディオトランスファァー

—RCAフォノジャック、XLR



特徴:

- ・ スタジオクオリティのバイファイラオーディオトランス
- ・ コネクタ式オーディオフォーマットコンバーター
- ・ RDL®TXs™の利便性とガルバニック絶縁
- ・ 入出力コネクタは金メッキ仕様
- ・ アンバランスをバランスへ変換
- ・ ユニティゲイン
- ・ 周波数特性: 20Hz~20kHz(±0.1dB)
- ・ THD: 0.06%以下(50Hz~20kHz、-10dBV入力)、0.0015%(1kHz、-10dBV入力)
- ・ 入力: -10dBV(最大+22dBu)、10kΩフォノジャック
- ・ 出力レベル: -10dBV、フォノジャック
- ・ インサーションロス: 0.25dB(20Ωソース、10kΩ負荷)

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 4.8×7.6×4.1

TX-AT1S

オーディオ絶縁トランス/サプレッサー



- ・スタジオクオリティのバイファイラオーディオトランス
- ・トランジェント及びRFのサプレッション
- ・トランスは端子台に結合
- ・ガルバニック絶縁
- ・1:1トランス結合
- ・600Ωラインを駆動するためのトランス
- ・周波数特性:20Hz~20kHz(±0.1dB)
- ・THD:0.035%以下(50Hz~20kHz、+4dBu)、0.001%(1kHz)
- ・入出力レベル:+4dBu、最大+22dBu
- ・CMRR:85dB以上(バランス入力で50Hz~60Hz)

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 4.8×7.6×4.1

TX-LM2

ラインレベル~マイクレベル・トランスフォーマー



特徴:

- ・バランス600Ω電話回線(もしくは他の回線)をマイク、又はライン入力へマッチング
- ・デュアル出力: アンバランスラインレベル又はバランスマイクレベル
- ・周波数特性: 20Hz~20kHz(±0.5dB)
- ・THD: 0.05%以下(1kHz)

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 7.6×3.0×3.6

ST-RG1

ランプジェネレーター -0~10Vdc出力



用途:

ST-RG1はデジタル式に0~10Vdcを発生させるランプジェネレーターです。ST-VCA3との併用で複数のポイントからオーディオボリュームを制御用に必要な理想的なインターフェースを提供します。アップ/ダウンボタンを制限なくST-RG1に接続できます。ステレオ用に、6つのST-VCA1を動作するのに十分な駆動装置がST-RG1に装備されています。

付属機能:

VCAは、オプションのRLC2リモートレベルコントロールパネルを用いて、いくつかの位置からコントロールすることが出来ます。

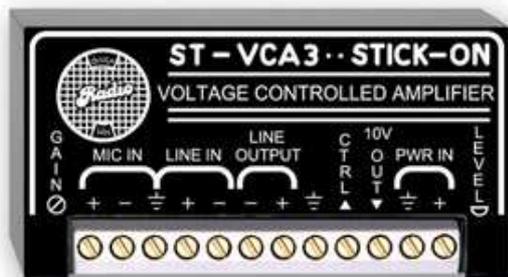
LEDレベルインジケータードライバー回路が相対レベルの視覚表示用にST-RG1に装備されています。

仕様:

コントロール入力:	ランプアップ用に1;ランプダウン用に1 外部クロージャースは通常ロー入力を+15Vdcまで引き上げ、アップ/ダウン機能を動作させます
インジケータ出力:	赤LED動作用に1(パーシャル~完全OFF) 緑LED動作用に1(パーシャル~完全ON)
LED出力電流:	0~3mA(低電流、高輝度LED動作用)
ランプ出力:	ノミナル0~10V、(ST-VCA1負荷下で標準0.1V以下~9.8V以上)
最小段:	ノミナル200mV
ランプタイム:	ノミナル5秒(完全OFF~完全ON;又は完全ON~完全OFF)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@40mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

ST-VCA3

電圧コントロールアンプ



特徴:

- ・ DC電圧によるオーディオレベルコントロール
- ・ オーディオレベルをリモートコントロール
- ・ 2芯シールド線、又は3線によるコントロール
- ・ VCAでマイク又はラインレベル入力
- ・ VCAでラインレベル出力
- ・ VCAで操作レベルをLEDメーター表示

用途:

ST-VCA3は、リモートコントロールパネル、ポテンシオメーター、又はDC電圧(0~10Vdc)によるスムーズなオーディオレベルコントロールが求められる用途で使用されます。パワーアンプのオーディオ入力に直列に設置することで、アンプのレベルをリモートコントロールすることができます。オーディオはラック1ヶ所にまとめておくという環境での設置では、オーディオコントロールがST-VCA3からラック外に拡張されます。多くの設備ではポテンシオメーターをオーディオが通過し続ける長期間ポテンシオメーターを避ける利点があります。外部DCコントロールの付いたST-VCA3は“スクラッチ”音を、実質的に取り除きます。大抵のオーディオ/ビデオシステムコントロールユニットは、ST-VCA3を使用して直接オーディオレベルをコントロールできる0~10Vdcのコントロール出力を提供します。ST-VCA3は本質的に、ラインレベルの減衰用です。高品質ユーティリティマイクプリアンプがモジュールに含まれています。マイクジャック用の壁掛レベルコントロールの様にマイクプリアンプのリモートコントロールが必要な場合は、ST-VCA3はリモートコントロールマイクプリアンプにもなり得ます。

仕様:

入力(2):	マイク: 200Ω バランス 5kΩ アンバランス
ライン:	30kΩ バランス ブリッジ/アンバランス
入力レベル(+4dBu出力用):	マイク: -44dBu~-60dBu(150Ωソース); ライン: -18dBu(-20dBV)~-4dBu
出力信号(定格):	+4dBu、150Ω バランス
ヘッドルーム:	18dB
THD+N:	マイク: 0.05%以下 ライン: 0.025%以下(ユニティゲイン); 0.025%標準@15dB
周波数特性:	マイク: 30Hz~20kHz(±1dB) ライン: 10Hz~20kHz(±0.1dB)
ノイズ:	マイク: -71dB以下(+4dBu出力)(150Ωソース; 50dBゲイン) ライン: -78dB以下(+4dBu出力(最大ゲイン))
CMRR:	マイク: 60dB以上; ライン: 60dB以上(50Hz~120Hz)
コントロール入力:	0~10Vdc又は0~10kΩリニア
減衰レンジ:	0~90dB(90dB以上@0Vdcコントロール)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@50mA
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	1.7×7.6×3.9

Digital

FP-DFC2

デジタル・オーディオ・フォーマットコンバーター(24/192)



特徴:

- ・ S/PDIFをAES/EBUに変換
- ・ AES-3IDをAES-EBUへ変換
- ・ 独自のSure-Lok™によるオトリカバリ
- ・ 自動サンプルレート検出
- ・ コアキシャルまたは、オプティカル入力
- ・ Valid Signal LOCKEDインジケータ
- ・ トランスによる出力の絶縁
- ・ 24bit/192kHzまで完全動作
- ・ キャビネット、棚またはラック取り付け用

用途:

FP-DFC2は、RDL®による多目的FLAT-PAK™製品グループの1つです。独特なFLAT-PAK™ケースは、キャビネットまたは棚にネジやボルトで直接固定することが出来ます。別売のラックマウントアクセサリは、1つまたは複数のFLAT-PAK™モジュールの取り付けを許容します。全てのFLAT-PAK™モジュールは、単独の電源サプライから、デジチェーンによる複数のモジュール用に電源配線ケーブルが供給されます。

FP-DFC2は、SPDIFソースをAES/EBUプロ用デジタルオーディオ機器に接続する必要がある多くのアプリケーションに理想的な選択肢です。デジタル入出力の接続は、天板にジャックが設けられています。電源の接続は、パネルの端にあるフルサイズのバリアブロック端子やdc電源ジャックのどちらかを使用します。反対側の端には、追加のFLAT-PAK™モジュール接続用に2つ目のdc電源ジャックが設けられています。

SPDIF用に用意されている3つのジャックはRCAフォノジャック、BNC、オプティカル(光学)です。また、BNCジャックはAES-3ID信号を受け入れます。これらの入力ジャックは、いずれか1つを使用できます。AES/EBU出力は、XLRジャックにて接続します。電気出力は、トランスにより絶縁されています。入力信号は、AES/EBUフォーマットに再構築されてデコードされます。SPDIFとAES/EBU規格両方に共通な全てのヘッダ情報は、出力のデータストリームにインサートされます。LEDインジケータは、有効なデジタル入力信号がロックされ、出力に変換されるときに点灯しています。

民生用とプロフェッショナル品質のデジタルオーディオ機器による頻りに遭遇する問題は、デジタル信号が切り替わったり、デジタル入力に接続された時の、予測不可能なラッチアップです。FP-DFC2固有のSure-Lok™オトリカバリ回路は、プロの環境で遭遇する様々な条件下において、デジタルオーディオフォーマットの変換に対し、高いレベルの安定性をもたらし、ラッチアップの最も頻繁な原因を監視し、デジタル信号ロックを再試行します。

FP-DFC2は、その他のプロフェッショナル変換デバイスとは異なるいくつかの独特な機能を備えています: 1) 選択された情報だけでなく、両方のフォーマットに共通するすべてのヘッダ情報がAES/EBU出力に供給されます。 2) アンチラッチアップ制御回路は、非常に安定した動作を提供します。 3) 電気出力は、トランスにより絶縁されています。 4) FP-DFC2のデザインは、特に限られたスペースや、さまざまな場所の機器ラックに簡単に取り付けることが出来ます。

FP-DFC2

仕様:

入力(3):	75Ω SPDIF(RCAフォノジャックまたはBNC)またはオプチカル、AES-3ID(BNC)
出力:	AES/EBU/バランスXLR・トランス絶縁
サンプルレート:	32kHz~192kHz
解像度:	16~24ビット
規格:	IEC958, SPDIF, EIAJCP340/1201, AES3-1992 改正3-1999
インジケータ(2):	LED LOCKインジケータ(有効な信号にロック)、POWER
電源仕様:	24Vdc@30mA、接地準拠
寸法(高さ×幅×長さcm):	3. 40×8. 26×12. 22
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-SPR1

SPDIF リピーター／アンプ



特徴:

- ・ ロングラインからのSPDIF信号レベルを補正
- ・ SPDIFコネクタタイプの相互変換
- ・ BNC、フォノ、オプティカル入力
- ・ BNC、フォノ、オプティカル出力
- ・ SPDIF波形の再形成
- ・ ほぼジッター無しの動作
- ・ RDL®FLAT-PAK™ の利便性

用途:

FP-SPR1は、SPDIFコネクタタイプの相互変換、または低レベルSPDIF信号の再生が求められる用途において、理想的な製品です。電源接続はフルサイズのバリアブロックターミナル、もしくはパネルの端にあるdc電源ジャックを使用します。反対側の端には、追加のFLAT-PAK™モジュール接続用に2つ目のdc電源ジャックが設けられています。

FP-SPR1はシングルチャンネルモジュールで、3つの個別入力を備えています。各入力は、従来のSPDIFフォーマットで供給されます：BNC、フォノ、オプティカルのうちいずれか1つを使用します。コアキシャル入力は、オプティカル入力よりも優先されます。3つの出力ジャックも同様に：BNC、フォノ、オプティカルが備わっています。コアキシャルジャックのいずれかが使用され、そして(或いは)オプティカル出力が接続されます。3つの出力の内1つだけを使用する、もしくは1つのコアキシャルとオプティカル出力を同時に使用することが可能です。モジュールから正しい出力を生成するだけの、十分な振幅の入力信号を受けると、前面パネル上のSIGNAL LEDが点灯します。

主な仕様:

入力(3):	75Ω BNCコアキシャル、75Ω フォノコアキシャル、オプティカル
入力レベル:	100mV~2.5V _{p-p} (コアキシャル)
出力(3):	75Ω BNCコアキシャル、75Ω フォノコアキシャル、オプティカル
出力レベル:	500mV _{p-p} (コアキシャル)
周波数特性:	28kHz~48kHz
インジケータ(1):	LED信号表示
ジッター:	200pS以下(入力信号200mV _{p-p} またはそれ以上) 1nS以下(入力信号100mV _{p-p})
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@80mA 注意: スタンドアローン設備では12Vdcで動作可能
寸法(高さ×幅×長さcm):	3.40×8.26×7.16
周辺動作環境:	-10°C~55°C

HR-ADC1

アナログ-デジタルオーディオコンバーター



特徴:

- ・ 放送品質のアナログ-デジタル変換
- ・ 入力: バランス またはアンバランスのステレオ入力
- ・ 出力: AES/EBU, コアキシャル(同軸)S/PDIF, AES-3ID
- ・ 外部同期入力: AES/EBU, コアキシャル(同軸)S/PDIF, AES-3ID
- ・ オーディオ 入力ゲイン トリムにより入力ゲインが調整可能
- ・ 0dBリファレンスが選択可能な、ピークまたはアベレージバリスティックメーター
- ・ ホールドまたは、ピーク保持モード切り替えを持つピークメーター
- ・ 24bit/192kHzまで動作
- ・ 内部で生成されたサンプルレートとBit Depthを選択可能
- ・ 前面パネルのExternal Sync Enableセレクターとインジケータ
- ・ サンプルレート・Bit Depth・External Sync Lockインジケータ
- ・ AES/EBU出力は、トランスにより絶縁

用途:

HR-ADC1は、あらゆるオーディオソースやスタイルを持つ卓越したオーディオ精度と明瞭度を提供する放送品質のA/Dコンバーターです。オーディオファンのリスニングによる実践を通して微調整された上質なアナログ性能は、非常に低歪み(0.0006%)で低ノイズ(-135 dB)そしてフラットな周波数特性(-0.05dB)を提供します。この性能は、たぐいまれな柔軟性を持つメーターと、マスタリングの平均レベルモニターおよび、ピーク値が記憶できるプログラム性能が結合しています。外部同期能力に加え前面パネルの設定により最大24ビット、192kHzまでのサンプルレートを持つHR-ADC1は、要求の厳しいアプリケーションで、A/D変換に必要な機器の一つです。

HR-ADC1は、背面のXLRまたはRCAジャック、ユーロ型ターミナルブロックを通して、バランス+4dBuまたは-10dBアンバランスのステレオオーディオを受け付けます。外部AES/EBU、AES-3IDまたは、S/PDIFシンクソースは、背面のXLR、RCAまたはBNCジャックを介して接続できます。デジタルオーディオ出力は、AES/EBU、AES-3IDまたはS/PDIFから供給されます。背面パネルのスイッチで選択された出力フォーマットは、対応するXLR、RCAまたはBNCジャックで使用可能です。

前面パネルのLEFTとRIGHTコントロールは、入力ゲイン調整によりデジタル変換のための任意の平均信号レベルを生成することを可能にします。オーディオメーターのゼロデシベル(0dB)基準レベルは、-14、-16、-18、-20 dBFSに設定することが出来ます。メーターは、ピークまたは VU 平均オーディオレベルを表示するように設定することが出来ます。-10dBFSと0dBFS(クリッピング)間のオーディオピークは、標準のオーディオレベルメーターの右側に別に表示されます。ピーク表示は、ピーク値をFlash(瞬間)またはStore(保持)のいずれかに設定する事が出来ます。フラッシュの持続時間設定は、瞬間、1/3秒ホールドまたは2/3秒ホールドを提供します。ピーク表示をSTOREに設定している場合、PEAK RESETボタンが押されるまで記録されている最大のピークが表示されたままになります。

HR-ADC1は、背面パネルに外部同期ソース用入力を提供します。有効な外部同期が接続されている場合は、EXTERNAL SYNC LOCK LEDが点灯します。前面パネルのSYNCボタンは、外部ソースに同期させる様にコンバーターを設定します。外部同期を使用しない場合、HR-ADC1は、前面パネルのRATEボタンを使用して選択されたサンプルレートで変換します。BITSの数値は、前面でユーザ選択可能です。ピークLEDは、セットアップの間プログラミングインディケータの役目も兼ねます。MODE MENUは4つの選択カテゴリがあります。:メインのオーディオメーター用 METERING RSP(ピークまたはアベレージ レスポンス); METERING 0 REF(0dB読み込みのため、メーターの単位を-14、-16、-18、または-20dBFSに設定します); DISPLAY BRT(周囲の明るさに合わせLEDディスプレイの明るさを設定します。); DISPLAY PEAK(FLASH, 1/3秒保持, 2/3秒保持, または最大ピークを読み込みのSTORE

に、ピークLEDを設定します。)プログラミング選択は、5 秒後に自動的に保存され、HR-ADC1が再電源投入された時にメモリに保持されます。

HR-ADC1はユーロ型ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを介して24Vdcから電源を供給します。前面パネルに電源スイッチが設けられています。

仕様:

オーディオ入力(5):	バランス(2) 30K Ω XLR; バランス ターミナルブロック(2) アンバランス 30K Ω RCAジャック
入力レベル:	LEFTとRIGHT 前面パネルユーザーコントロール、 バランス: ノミナル +4dBu、+2dBu~+26dBu アンバランス: ノミナル -10dBV -11dBV~+11dBV (0dBFS)
外部同期入力(3):	110 Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 75 Ω S/PDIF RCAジャック; 75 Ω AES-3ID BNC
出力(3):	110 Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 75 Ω S/PDIF RCAジャック 75 Ω AES-3ID BNC(選択可能)
サンプルレート:	44. 1KHz、48KHz、88. 2KHz、96KHz、176. 4KHz、192KHz
解像度:	16、20または24ビット(前面パネルで選択可能)
周波数特性:	10Hz~20KHz($\pm 0. 125$ dB); 20Hz~20KHz($\pm 0. 05$ dB)
THD+N:	-105dBFS以下(0.0006%、20Hz~20KHz、内部サンプルレート)
クロストーク:	-115dB以下(50~60Hz); -105dB以下(15KHz)
残留ノイズ:	-135dB以下(10Hz~20KHz)
ダイナミックレンジ:	114dB以上(解像度24ビット ウェイトなし)
機能設定メニュー(4):	メーター設定、メーター0基準設定、ピークホールド/ストア設定、表示設定
インジケータ(49):	電源; 外部シンクロック; サンプルレート(6); BITS(3); オーディオメーター(26); ピークメーター(12)
電源仕様:	24Vdc@300mA、接地準拠
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4. 3×20. 6×11. 66

HR-DAC1

デジタル→アナログオーディオコンバーター

—24bit、192kHz



特徴:

- ・ 放送品質のデジタル→アナログ変換
- ・ INPUT: AES/EBU, コアキシャル(同軸)S/PDIF、AES-3ID
- ・ OUTPUT: バランス またはアンバランスのステレオオーディオ
- ・ オーディオ出力ゲイン トリムにより出力ゲインが調整可能
- ・ デュアルLEDオーディオ出力レベル VU メーター
- ・ 24bit/192kHzまで動作
- ・ 独自のSure-Lok™によるオートリカバリ監視
- ・ AES/EBU出力は、トランスにより絶縁
- ・ インジケータつき自動サンプルレート検出
- ・ 有効な入力に対するDigital Signal Lockインジケータ

用途:

HR-DAC1は、AES/EBU、AES-3IDまたはS/PDIFデジタルオーディオソースからの高品質アナログオーディオを必要とする用途に理想的な選択肢です。HR-DAC1は、4つの入力ジャック(S/PDIFオプティカル(光学)、S/PDIFコアキシャル(同軸)、AES-3IDまたはAES/EBU)のいずれかに有効な入力を自動的に検出します。AES/EBU入力が110Ωで終端されており、S/PDIFコアキシャル(同軸)とAES-3IDジャックは75Ωで終端されています。前面パネルのLOCK LEDは、フェーズ・ロックやビットエラーなく、有効なデジタル・オーディオソースの存在を表示します。32kHzから192kHzまでのサンプルレートは、44.1kHz、48kHz、96kHz、および192kHzの標準のデジタル・オーディオレートを示すために前面パネルのLEDによりサポートされています。プロ仕様の動作安定性は、RDL®独自のSure-Lok™ラッチアップ 自動リカバリにより 達成されます。

デジタル入力は、高速デルタシグマ変換、デジタルフィルタリング、そしてフィルターされた広帯域のアナログドライバを使用して、ステレオ音声に変換されます。高性能、低ノイズ コンバーターは、比類のないパフォーマンスを提供するために、デジタル制御式アナログ・ゲーティングが追加されています。LEFT/RIGHTの出力レベルは、前面のノブを使用して、個々に調整可能です。デュアルLED VUメーターは、レベル調整を容易にするために、各チャンネルの出力レベルを表示します。+4dBuバランスオーディオ出力は、背面パネルにユーロ型ターミナルブロックとXLRジャックが備えられています。-10dBVバランス出力は、RCAフォノジャックが備えられています。

HR-DAC1はユーロ型ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを介して24Vdcから電源を供給します。前面パネルに電源スイッチが設けられています。

HR-DAC1

仕様:

入力(4):	110Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 S/PDIFオプティカル; 75Ω S/PDIFコアクシヤル フォノジャック; 75Ω AES-3ID BNC
出力(6):	LEFT/RIGHT: 150Ω バランスXLRとターミナルブロック +4dBu; -10dBVアンバランス フォノジャック
サンプルレート:	32KHz~192KHz
解像度:	16~24ビット
周波数特性:	5Hz~24KHz(±0. 2dB ハイインピーダンス駆動にて)
THD+N:	0. 002%(20Hzから20KHz、+22dBu以下)
高調波減衰:	2: -105dB、3: -108dB、4、6: -115dB 5、7: -110dB 7以上: -115dB以下(標準)
クロストーク:	-100dB以下(5Hzから3KHz)、-90dB以下(3KHzから20KHz)
出力レベル:	OFF~24dBu(0dBFS)調整可能 LEFT/RIGHT
LからR・RからLの位相:	±0. 15° (5Hz~20KHz)
残留ノイズ:	-100dB以下(10~20KHz、-120dBFS入力) -100dB以下(10~20KHz、-120dBFS入力) -110dB以下(デジタル入カにロック、デジタルオーディオ・オフ)
ダイナミックレンジ:	110dB以上(24ビット ウェイトなし)
インジケーター(10):	POWER LED 青; LOCK LED 緑; RATE 44. 1kHz, 48kHz, 96kHz, 192kHz; デュアルLED VUメーター; L・R
規格:	AES3-2003、IEC60958
電源仕様:	24Vdc@175mA
周辺動作環境:	0°C~55°C

HR-DDA4

デジタルオーディオディストリビューター ー1×4



特徴:

- ・ 全てのフォーマット用1×4デジタルオーディオディストリビューター
- ・ INPUT: AES/EBU、コアキシャルまたはオプティカル、S/PDIF、AES-3ID
- ・ 各OUTPUT: AES/EBU、S/PDIFまたはAES-3ID
- ・ 選択された出力フォーマットのためのフォーマット変換
- ・ 24ビット/192kHzまで動作
- ・ 独自のSure-Lok™によるオートリカバリー監視
- ・ AES/EBU入出力はトランスにより絶縁
- ・ デジタル信号の再ロック
- ・ サンプルレートインジケータ
- ・ 各入力フォーマット用Digital Signal Lockインジケータ

用途:

HR-DDA4は、デジタルオーディオ信号の高品質なディストリビューションが必要なインストールで理想的な選択肢です。入力と4つの各出力は、AES/EBU、S/PDIFまたはAES-3IDフォーマットをサポートしています。HR-DDA4は4つの入力ジャックであるS/PDIFオプティカル、S/PDIFコアキシャル、AES-3IDまたはAES/EBUのいずれかに有効な入力を自動的に検出します。入力は、デコード、リロックされ、そして4つに独立してバッファされた出力へ再送信されます。前面パネルのLEDは、デジタルオーディオフォーマットおよび、フェーズ・ロックやビットエラーなしで、受信された有効なソースのサンプルレートを表示します。

各出力は、AES/EBU、S/PDIFコアキシャルまたはAES-3ID出力へ供給するためスイッチで選択できます。スイッチは、適切な出力ジャックと、必要とされる電氣的そしてデータフォーマットの変換を有効にします。AES/EBU入出力は、110Ωで終端されています。S/PDIFコアキシャルとAES-3IDジャックは75Ωで終端されています。

HR-DDA4はユーロ型ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを介して24Vdcで動作します。前面パネルに電源スイッチが設けられています。

RDL独自のSure-Lok™自動リカバリー監視は、ラッチアップの原因を監視し、デジタル信号のLockを再試行することにより、プロの環境で遭遇する様々な条件下において、デジタルオーディオ信号分配に安定性の高いレベルをもたらします。

HR-DDA4

仕様:

入力(4):	110Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 S/PDIFオプティカル、75Ω S/PDIFコアキシャルフォノジャック 75Ω AES-3ID BNC
出力(12):	110Ω AES/EBU XLR(4)、トランスにより絶縁 75Ω S/PDIFコアキシャルフォノジャック(4) 75Ω AES-3ID BNC(4)
セレクター(4):	背面パネル出力フォーマットセレクター(1出力毎)
サンプルレート:	32KHz~192KHz
解像度:	16~24ビット
インジケータ:	POWER LED、INPUT FORMAT LED(2)、サンプルレートLED(9)
規格:	AES3-2003、IEC60958
電源仕様:	24Vdc@50mA、接地準拠
周辺動作環境:	0°C~50°C

HR-DSX4

デジタルオーディオセレクター 4×1



特徴:

- ・ Signal Reclocking付4×1デジタルオーディオ選択
- ・ 各入力: AES/EBU、コアキシャルまたはオプティカルS/PDIF
- ・ 出力: AES/EBU、コアキシャルまたはオプティカルS/PDIF
- ・ 24ビット/192kHzまで動作
- ・ 独自のSure-Lok™によるオートリカバリー監視
- ・ AES/EBU入出力はトランスにより絶縁
- ・ ローカルまたはリモート制御で切り替え
- ・ 選択された入力用オープンコレクター出力
- ・ 有効な入力に接続されていない場合、入力LEDが点滅

用途:

HR-DSX4は、デジタルオーディオ信号間の高品質なソース切り替えを必要とする用途において理想的な選択肢です。ソリッドステートの切り替えは、4つの入力の1つを選択するのに使用されます。各入力は、3つのジャックである、S/PDIF オプティカル、S/PDIF(またはAES-3ID)コアキシャルまたはAES/EBUのうち1つを通して供給できます。出力はAES/EBU、S/PDIFコアキシャル(同軸)、S/PDIFオプティカルまたはAES-3ID出力へ供給するためスイッチで選択できます。スイッチは、適切な出力ジャックと、必要とされる電氣的そしてデータフォーマットの変換を有効にします。AES/EBU入出力は、110Ωで終端されています。S/PDIFコアキシャルとAES-3IDジャックは75Ωで終端されています。RDL独自のSure-Lok™自動リカバリー監視は、ラッチアップの原因を監視し、デジタル信号のLockを再試行することにより、プロの環境で遭遇する様々な条件下において、デジタルオーディオ信号分配に安定性の高いレベルをもたらします。

前面パネルには、対応するLEDを持つ4つの高信頼性キーボードスタイルのソース選択プッシュボタンを備えています。ソースを選択すると、有効な入力が存在する場合LEDが点灯します。それ以外の場合は点滅します。選択されたソースのボタンが再度押された場合、全ての入力はオフになります。前面パネルのLOCAL/REMOTEスイッチは、前面パネルのボタンまたは背面パネルのユーロ型ターミナルブロックで提供されるリモート制御端子のどちらかを有効にします。REMOTEモードの場合 入力は、モメンタリまたはラッチのいずれかでグラウンドにクローズする外部スイッチまたは、オープンコレクターで選択します。ソースが選択されると、HD-DSX4は、他の機器またはモジュールを制御するため、50mAのオープンコレクター出力を供給します。

HR-DSX4は、ユーロ型ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを介して24Vdcから電源を供給します。前面パネルに電源スイッチが設けられています。

仕様:

入力(12):	110Ω AES/EBU XLR(4)、トランスにより絶縁 S/PDIFオプティカル(4)、 75Ω S/PDIFまたはAES-3IDコアキシャル フォノジャック(4)
出力(3):	110Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 S/PDIFオプティカル、75Ω S/PDIFまたはAES-3ID フォノジャック
セレクター:	背面パネル出力フォーマット: AES/EBU、S/PDIFまたはAES-3ID
サンプルレート:	32kHz~192kHz
解像度:	16~24ビット
インジケータ(6):	POWER LED、INPUTソース選択LED(4)、REMOTEコントロールモードLED
規格:	AES3-2003、IEC60958
電源仕様:	2~33Vdc@50mA、接地準拠 ; 周辺動作環境: 0°C~50°C

HR-UDC1

ユニバーサル・デジタルオーディオコンバーター AES/EBU、S/PDIFコアキシャル/オプティカル、AES-3ID



特徴:

- ・ S/PDIFとAES/EBU間のデータ変換
- ・ デジタルオーディオフォーマット間の電気的な変換
- ・ 入力: AES/EBU、S/PDIFコアキシャルまたはオプティカル、AES-3ID
- ・ 出力: AES/EBU、S/PDIFコアキシャルまたはオプティカル、AES-3ID
- ・ 24ビット/192kHzまで動作
- ・ 独自のSure-Lok™によるオートリカバリ監視
- ・ AES/EBU 入出力はトランスにより絶縁
- ・ デジタル信号の再ロック
- ・ サンプルレート・インジケータ
- ・ 各入力フォーマット用、Digital Signal Lockインジケータ

用途:

HR-UDC1は、デジタルオーディオ信号を民生用とプロ用のフォーマット間で変換する必要がある用途で理想的な選択肢です。入出力は、AES/EBU、S/PDIFそしてAES-3IDフォーマットをサポートします。HR-UDC1は、4つの入力ジャック(S/PDIFオプティカル、S/PDIFコアキシャル、AES-3IDまたはAES/EBU)のいずれかに有効な入力を自動的に検出します。入力は、デコード、リロックされそして4つに独立してバッファされた出力へ再送信されます。すべてのプロ用/民生用、エンファシスそしてS/PDIFとAES/EBU両規格に共通の周波数ビットをサンプリングし、出力データストリームに挿入します。前面パネルのLEDは、フェーズ・ロックやビットエラーなしで、受信した有効なデジタルオーディオフォーマットや、サンプルレートを表示します。

出力は、AES/EBU、S/PDIFコアキシャルまたはAES-3ID出力へ供給するためスイッチで選択できます。スイッチは、適切な出力ジャックと必要とされる電气的そしてデータフォーマットの変換を有効にします。AES/EBU入出力は、110Ωで終端されています。S/PDIFコアキシャルとAES-3IDジャックは75Ωで終端されています。

HR-UDC1は、ユーロ型ターミナルブロックまたはdc電源ジャックを介して24Vdcで動作します。前面パネルに電源スイッチが設けられています。RDL独自のSure-Lok™自動リカバリ監視は、ラッチアップの原因を監視し、デジタル信号のLockを再試行することにより、プロの環境で遭遇する様々な条件下において、デジタルオーディオ信号分配に安定性の高いレベルをもたらします。

仕様:

入力(4):	110Ω AES/EBU XLR、トランスにより絶縁 S/PDIFオプティカル、75Ω S/PDIFコアキシャルフォノジャック 75Ω AES-3ID BNC
出力(4):	110Ω AES/EBU XLR(4)、トランス絶縁 S/PDIFオプティカル、75Ω S/PDIFコアキシャルフォノジャック 75Ω AES-3ID BNC
セレクター:	背面パネル出力フォーマットセレクター
サンプルレート:	32KHzから192KHz
解像度:	16~24ビット
インジケータ(12):	POWER LED、INPUT FORMAT LED(2)、サンプルレート LED(9)
規格:	AES3-2003、IEC60958
電源仕様:	24Vdc@50mA、接地準拠: 周辺動作環境: 0°C~50°C

RU-SC2

RS232/422シリアルコンバーター(Full-Duplex)



特徴:

- ・ RS232⇔RS-422変換
- ・ 長距離にわたるシリアルデータに
- ・ ラックに取り付け可能な仕様

用途:

RU-SC2は、Full-Duplex通信を必要とする2つのRS-232デバイスを長い距離で接続する用途で理想的な選択肢です。RS-232デバイスへの接続は、前面パネルにあります。RS-422の入出力および電源の接続は、背面パネルにフルサイズの明確に分別されたバリアブロックターミナルを介して接続されます。2つのRS-232ポート間のデータ供給を許容するために長い、バランスのツイストペア線の2ペアの両端に2つのRU-SC2を接続する事が可能です(RS-422接続を使用します)。その結果、従来のシリアルケーブルよりはるかに長い距離でシリアル通信を可能にします。

仕様:

入出力:	各1:RS-232(前面パネルDB9メス)とRS-422(背面パネルバリアブロック)
通信速度:	RS-232デバイスにより決定、115.2kbpsまで
インジケータ:	LEDインジケータ2つ(送信と受信)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@125mA
周辺動作環境:	10°C~55°C
寸法(高さ×幅×奥行cm):	4.3×15.0×7.7

Video

FP-AVDA4

ステレオオーディオ/ビデオディストリビューションアンプ ー1×4 ーRCAジャック



特徴:

- ・ 民生用オーディオ/ビデオ信号の分配
- ・ 4つの出力(ビデオ+ステレオオーディオ)
- ・ プロフェッショナル品質の性能
- ・ 75Ωビデオ入出力
- ・ アンバランスオーディオ入出力
- ・ 広帯域ビデオ(10MHzまでフラット)
- ・ 超小型オールメタル構造

用途:

FP-AVDA4は、民生用フォーマットのオーディオ及びビデオ信号を同時に分配する必要がある用途で理想的な選択です。オーディオとビデオの入出力は、パネル上面のRCAフォノジャックに設けられています。FP-AVDA4はビデオ信号用シングル75ΩRCAフォノジャック入力とL/Rオーディオ入力用に2つのRCAフォノジャックを備えています。75Ωビデオ(4つの終端されたソース)の出力は、ビデオ出力RCAフォノジャックに供給されます。4つのステレオオーディオ出力は、対応するビデオ出力に隣接するRCAフォノジャックのペアに供給されます。未使用の出力は終端する必要はありません。オーディオとビデオ出力はユニティゲインになります。

仕様:

ビデオ

入力: RCAフォノジャック、1V p-p; 入力インピーダンス: 75Ω

ゲイン: ユニティ

出力(4): RCAフォノジャック ;出力レベル:1V p-p(75Ω)

周波数特性: 10Hz~10MHz(±0. 2dB)

ノイズ: -75dB以下(1Vp-p基準)

出力分離: 45dB以上

差動ゲイン: 0. 1%

差動位相: 0. 1度(10%と90%のAPLで測定)

オーディオ

入力(2): RCAフォノジャック(ステレオ)、-10dBVアンバランス;入力インピーダンス:10kΩ、ブリッジ

ゲイン: ユニティ

出力(8): RCAフォノジャック(4ステレオ) ; 出力インピーダンス:150Ω(10kΩ負荷)

周波数特性: 20Hz~40kHz(±0. 25dB)

THD+N: 0. 05%以下、標準0. 01%(1kHz)

IMD: 0. 02%以下

出力レベル: -10dBV

ヘッドルーム: 18dB以上

ノイズ: -85dB以下(-10dBV基準)

クロストーク: 75dB以上(20Hz~20kHz)、標準-90dB以下(1kHz)

電源仕様: 接地準拠、24Vdc@60mA; 周辺動作環境: 0°C~55°C

寸法(高さ×幅×長さcm): 3. 05×8. 26×16. 28

FP-SVDA4

S-ビデオディストリビューションアンプ ー1×4



特徴:

- ・ S-ビデオ(Y-C)の分配
- ・ 4系統の個別出力
- ・ 各コンポーネント用にゲインの調整が可能
- ・ 75Ω入出力
- ・ 広帯域幅 (10MHzまでフラット)
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ RDL®FLAT-PAKs™仕様

用途:

コンポーネントビデオ信号を分配する必要がある多くの場面で、FP-SVDA4は理想的な選択肢です。ビデオの入出力はパネル上面のジャックが設けられています。電源接続は、フルサイズのバリアブロックターミナル、もしくはパネルの片側にあるdc電源ジャックを使用します。2つ目のdc電源ジャックが別のFLAT-PAKモジュールを接続するためにパネルの反対側に設置されています。

FP-SVDA4にはコンポーネントビデオ信号用のミニDIN-4INPUTジャックが1個備わっています。入力は75Ωで終端されています。各コンポーネントのゲインはパネル上面で調整可能です。このGAINポテンシオメーターではユニティから+6dB迄の調整が可能です。通常、出力ジャックで各コンポーネントの正確な増幅を得るために半時計方向に回しきってユニティゲインにセットします。GAINポテンシオメーターは、個々のゲイン調整を必要とし、このゲインコントロールを使用できる適切な機器構成が可能な場合に利用されます。4つの信号ソースが終端されたY-C出力は、出力ジャックを通して供給されます。使用しない出力は終端する必要はありません。

仕様:

入力インピーダンス:	75Ω (Y-C分離コンポーネント)
ゲイン範囲:	ユニティ~+6dBまで(各ビデオコンポーネントの調整可能)
負荷インピーダンス:	75Ω
出力(4):	増幅出力(Y-C分離コンポーネント)
出力レベル:	1V _{p-p} (75Ω)
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0. 2dB)
ノイズ:	-75dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力絶縁:	45dB以上
ディファレンシャルゲイン:	0. 1%
ディファレンシャル位相:	0. 1度(10%と90%のAPLで測定)
コネクタタイプ:	4ピンミニDIN
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@75mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	2. 90×8. 26×16. 28
周辺動作環境:	0°C~55°C

FP-VDA4

NTSC/PALビデオディストリビューションアンプ -1×4 -BNC



特徴:

- ・ 4系統の出力が付いたビデオ分配
- ・ 調整可能なゲイン
- ・ LOOP OUT入力ジャック
- ・ 広帯域幅—10MHz迄フラット
- ・ NTSCまたはPAL動作
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ RDL®FLAT-PAKs™仕様

用途:

ビデオ信号を分配する必要がある多くの場面で、FP-VDA4は理想的な選択肢です。ビデオの入出力接続はパネル上面のBNCジャックで行なわれます。電源接続はフルサイズのバリアブロックターミナル、もしくはパネルの片側に取り付けられたdc電源ジャックで行います。もう1つのDC電源ジャックはパネルの反対側に取り付けられており、別のFLAT-PAKモジュールを接続するために使用します。

FP-VDA4にはブリッジ入力段用にジャックが2つあります。1つのジャックは入力信号用に、もう1つのジャックはソース信号のループスルー出力用です。入力信号に75Ωの終端が必要な場合、(付属)のターミネーターをLOOP OUTジャックに差し込みます。ゲインはパネル上面で調整することが可能です。GAINポテンショメーターはユニティから+6dBまで調整可能です。4つのソース信号が終端された出力はBNC出力ジャックを通して供給されます。使用しない出力は終端する必要はありません。

仕様:

入力インピーダンス:	1kΩ (75Ωラインをブリッジ)
ゲイン:	ユニティから+6dB (調整可能)
負荷インピーダンス:	75Ω
出力(5):	入力信号からのLOOP OUT1、増幅された出力 4
出力レベル:	1V _{p-p} (75Ω)
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0. 2dB)
ノイズ:	-75dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力絶縁:	45dB以上
ディファレンシャルゲイン:	0. 1%
ディファレンシャル位相:	0. 1度(10%と90%のAPLで測定)
コネクタタイプ:	BNC
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA
寸法(高さ×幅×長さcm):	3. 40×8. 26×11. 25
周辺動作環境:	-10°C~55°C

RU-VA2

調整可能なデュアルビデオアッテネーター — BNC



特徴:

- ・ ビデオ減衰
- ・ デュアルチャンネル
- ・ 前面パネルでのレベル調整
- ・ スタンドアローン、もしくはラックに取り付け可能
- ・ 75Ωアッテネーター
- ・ 1/3ラック、高密度ラック取り付け

用途:

コネクタ化され、ラック取り付け型のビデオ信号レベルの減衰が必要とされる場面で、RU-VA2は最適な選択肢です。このユニットは2つの独立したパッシブ型絶縁チャンネルの機能を持っています。各アッテネーターにはシングル入力ジャックが備わっています。出力ジャックは75Ωで終端した負荷に接続されるようになっています。前面パネルノブで高いビデオレベルを標準の1V p-p信号レベルに下げることが調整できます。1台のアッテネーターでビデオレベルを半分の入力信号レベルに下げられるよう調整が可能です。

過大なビデオレベルが入力過負荷の原因となる状況で、RU-VA2は簡単に回路に接続でき、適切なビデオレベルに調整します。RACK-UP®シリーズの高密度1/3ラックサイズのおかげでRU-VA2はラックに追加する際に便利で、必要な時に利用できます。

仕様:

取り付け: オプションのRU-RA3トリプルラックマウント、もしくはRC-1Uラックシャーシを使用してのラック取り付け/接着型のストラップを使用しての底面取り付け/オプションのMB-2取り付け金具を使用して、フラットな面への底面、上面取り付け/オプションのMB-1取り付け金具を使用してのパネル、バックボードへの前面取り付け

RU-BR1を使用してのキャビネットへの取り付け

電源仕様: パッシブ

周辺動作環境: -20°C~60°C

RU-UDA4

オーディオディストリビューションアンプ



特徴:

- ・ ステレオアンバランス・オーディオ分配
- ・ 両チャンネルでユニティーゲイン
- ・ チャンネル毎に4出力
- ・ 単独使用、もしくはラックマウント使用
- ・ 優れたオーディオ性能
- ・ 1/3ラック、高密度ラック取り付け

用途:

コネクター化されたアンバランス・ラインレベル分配が必要とされる場合、RU-UDA4は最適な選択肢です。このユニットは2つの独立し、絶縁されたチャンネル機能を持っています。RU-UDA4はステレオ用途で、もしくは2つの個別のモノラルの分配アンプとして使用されます。入力信号は出力ラインドライバーを通してバッファーに入力され、2系統の入力それぞれに4系統の独立したラインレベルのアンバランス出力を提供します。

RU-UDA4の性能は業界規格の-10dBV入出力レベルに合致します。優れた周波数特性、位相特性、低歪み、そしてローノイズ性能が、RDLの製品で良く知られているオーディオの明瞭さ、そして緻密さを作り出す為に組み合わせられています。

仕様:

入力コネクター(2):	フォノ
入力インピーダンス:	10k Ω アンバランス
出力コネクター(8):	チャンネル毎に4つ、フォノ
出力インピーダンス:	100 Ω アンバランス
チャンネル:	2(左右; 2つの独立したモノラルアンプとして別々に使用可能)
周波数特性:	5Hz~50kHz(± 0.5 dB)
THD+N:	0.020%以下
ノイズ:	-90dB以下(-10dBV基準)
クロストーク:	-90dB以下(1kHz); -80dB以下(10kHz); -75dB以下(20kHz)
ヘッドルーム:	28dB以上
電源仕様:	接地準拠 24Vdc@25mA
周辺動作環境:	0 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C

RU-VDA4

NTSC/PALビデオディストリビューションアンプ 1×4 BNC



特徴:

- ・ 4系統の出力を備えたビデオ分配
- ・ 調整可能なゲイン増幅
- ・ LOOP OUT入力ジャック
- ・ ビデオ1V信号インジケータ
- ・ 10MHz帯域幅、NTSC又はPAL
- ・ 1/3ラック、高密度ラック取り付け

用途:

ビデオ信号を分配する必要があるほとんどの設備において、RU-VDA4は理想的な選択肢です。ビデオ入出力はBNC、PHONO、又はFタイプジャックを経由して前面パネル上で行われます。電源接続は背面パネル上のフルサイズのバリアブロックターミナルを使用しています。

RU-VDA4には入力段に2つのジャックが備わっています。1つは入力信号用で、もう1つはソース信号のループスルー出力です。入力段はブリッジされています。入力信号を75Ωで終端する必要がある場合には、終端はLOOP OUTジャックにプラグ接続します。

ゲインは前面パネルで調整可能です。GAINポテンシオメータは-1dB~+7dB迄の間で調整できます。

仕様:

入力:	1kΩブリッジ75Ωライン
ゲイン:	-1dB~+7dB(0.9~2.25V p-p、調整可能)
出力:	入力信号からの1LOOP OUT、4つの増幅された出力
出力レベル:	1Vp-p (75Ω)
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0.2dB)
ノイズ:	-70dB以下 (1Vp-p)
出力絶縁:	40dB以上
ディファレンシャルゲイン:	0.1%
ディファレンシャル位相:	0.1°(10%及び90%APLにて測定)
コネクタタイプ:	BNC、PHONO、又はFタイプ
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@60mA
周辺動作環境:	0°C~55°C

TX-VLA1

ビデオラインアンプ —調整可能なゲイン&EQ



特徴:

- ・ ビデオレベルのブースト
- ・ 調整可能なビデオレベル
- ・ 調整可能なイコライザー
- ・ 長いビデオラインを動作
- ・ ビデオアンプは利用可能な電圧ソースから電源供給される
- ・ 小型で高品質の映像
- ・ NTSC又はPAL

用途:

ビデオ信号が長いケーブルで送り出されている場合や、低いビデオ信号のレベルを増幅する必要がある取り付けにおいて、TX-VLA1は理想的な選択肢です。その独特の電源入力により、TX-VLA1は従来の幅広い種類のac/dc電源ソースから電源供給を受け付けます。

セキュリティカメラあるいは監視カメラは、よくモニター装置や録音装置から離れた場所に設置されています。ケーブル損失はビデオレベル全体を低下させます。ケーブルによる高周波数帯域の減衰は、ビデオ信号内にある高周波成分の更なる損失を生み出します。これらの重なった損失はカラー信号の劣化につながり、白黒映像の解像度を低下させます。TX-VLA1はカメラの右側に設置することができ、双方の損失を補正するために調整することができます。GAIN及びEQはTX-VLA1上で調整され、2000フィート(600m)もの長さのビデオケーブルを駆動できます。

TX-VLA1には様々な長さのケーブルに対するGAIN及びEQを初期セッティングする時の推奨値を表示した表が備わっています。そのセッティングを更にファインチューニングすることによって、最適でしかも高品質なビデオトランスミッションが可能になります。

仕様:

入力:	75Ω、BNC、接地準拠
入力レベル:	1V _{p-p} ビデオ
ゲイン:	ユニティ~+5dBまで調整可能
帯域幅:	10MHz
イコライゼーション調整:	フラット~+4dB@3.58MHz(調整可能) フラット~+7dB@5MHz(調整可能)
イコライゼーションカーブ:	スクエアウェーブがオーバーシュートされていないビデオ信号コンポーネントの、最もフラットな特性用にそれぞれの設定を最適化
残留ノイズ:	-65dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力:	75Ωソースで終端、BNC、接地準拠
電源仕様:	接地準拠、12Vdc~33Vdcまたは12Vac~24Vac@30mA
周辺動作環境:	-10°C~50°C

RU-VSQ4

シーケン・ビデオスイッチャー 4×1 -BNC



特徴:

- ・ 各入力からのLOOP OUTジャック
- ・ 垂直インターバル切り替え
- ・ 前面パネルでの手動オーバーライド
- ・ 10MHz帯域幅、NTSCまたはPAL
- ・ オープンコレクター出力
- ・ 全ソリッドステート切り替え

用途:

4つまでのビデオ信号が単一の出力にスイッチングされる必要があるほとんどの設備において、RU-VSQ4は理想的な選択肢です。RU-VSQ4には、4つのビデオブリッジ入力段のそれぞれに2つの背面パネルジャックが備わっています。1つのジャックは入力信号用で、もう1つはソース信号のループスルー出力です。入力信号が75Ωで終端される必要がある場合には、(供給された)終端はLOOP OUTジャックにプラグ接続します。出力ビデオ信号は、ユニティゲインを75Ω終端入力に供給するために75Ωに戻って終端します。

前面パネルには信頼性の高い4つのキーボードスタイルのプッシュボタンが付いており、各ビデオ入力に対応したLEDインジケータが付いています。最初に電源を入れた時、前面パネルのRATEコントロールでセットされたインターバルでビデオ入力間をシーケンスします。アクティブソース用のボタンを押すと、シーケンスはストップし、出力はその入力を表示します。ユニットがそのビデオソースでホールドされている間、HOLD LEDが点滅します。オペレーターが再度そのチャンネル用のボタンを押すと、シーケンスが再開します。選択されていないソースボタンを押すと、そのソースはすぐに選択されます。ビデオソースが選択されると、背面パネル上のオープンコレクター出力が他の機器(RDL®RU-SX4A)をコントロールできるようになっています。

仕様:

入力インピーダンス:	5kΩブリッジ75Ωライン
ゲイン:	ユニティ、(75Ω終端入力、75Ω終端出力)
負荷インピーダンス:	75Ω
出力(5):	入力信号からの4つのLOOP OUT、1つの増幅出力
動作信号レベル:	0.5~1V _{p-p}
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0.35dB)
ノイズ:	-70dB以下(1V _{p-p} 基準)
クロストーク:	55dB以下
オフ減衰:	65dB以上
ディファレンシャルゲイン:	0.1%
ディファレンシャル位相:	0.3度
コネクタタイプ:	BNC、金メッキ仕上げ
外部コントロール出力:	4@50mA、接地へのオープンコレクター
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@110mA
周辺動作環境:	0°C~55°C

RU-VSX4

ビデオスイッチャー 4 × 1 BNC



特徴:

- ・ 各入力にはLOOP OUTジャックあり
- ・ パーチカルインターバルでの切り替え
- ・ ローカルまたはリモート制御
- ・ 10MHzの帯域幅、NTSCまたはPAL
- ・ オープンコレクター出力
- ・ 全てソリッドステートの切り替え

用途:

4つのビデオ信号を、単一の出力に切り替える必要がある多くの用途で、RU-VSX4は理想的な選択肢です。RU-VSX4には、4つのビデオブリッジ入力段のそれぞれに対して、2つの背面パネルジャックが備えられています。1つは入力信号用に、もう1つはソース信号のループスルー出力用です。もし入力信号の75Ω終端が必要な場合は、LOOP OUTジャックにターミネーター(供給されません)を接続します。出力ビデオ信号は入力(75Ω終端)でのユニティゲインを供給する為に、75Ωバック終端されます。

前面パネルには、対応するLEDを持つ4つの高信頼性キーボードスタイルのプッシュボタンを備えており、各入力にはそれに対応したLEDインジケータが付いています。LEDインジケータはどのビデオソースがアクティブなのかを表示します。もしアクティブなソースのボタンが押されると、全てのビデオソースが次のソース選択までオフになります。

前面パネルのローカル/リモート・トグルスイッチは、前面パネルボタンもしくは背面パネルに接続されたリモートコントロールのいずれかを作動させます。

仕様:

入力インピーダンス:	5kΩブリッジ75Ωライン
ゲイン:	ユニティ、(75Ω終端入出力)
負荷インピーダンス:	75Ω
出力(5):	入力信号からの4つのLOOP OUT、1つの増幅出力
動作信号レベル:	0.5~1.0V _{p-p}
周波数特性:	10Hz~10MHz(±0.35dB)
ノイズ:	-70dB以下(1V _{p-p} 基準)
クロストーク:	55dB以下
オフ減衰:	65dB以上
差動ゲイン:	0.1%
差動位相:	0.3°
コネクタタイプ:	BNC、金メッキ仕上げ
外部コントロール入力:	接地への電子的又は機械的なクロージャー、1mA
外部コントロール出力:	4@50mA、接地用オープンコレクター
電源仕様:	24Vdc@110mA、接地準拠
周辺動作環境:	0~55°C

TX-AVX

オートマチックビデオスイッチ -2×1 -BNC



特徴:

- ・ 第2ビデオソースへの自動切り替え
- ・ ビデオの損失検知
- ・ ドライコンタクト出力
- ・ NTSC又はPAL信号の検知
- ・ acまたはdc電源からの操作

用途:

主信号が失われた時に代わりにビデオソースへの自動切り換えが必要な取り付けにおいて、TX-AVXは理想的な選択肢です。独特の電源入力により、TX-AVXは従来の多様なac/dc電源ソースから電源供給が可能です。

TX-AVXにはビデオ入力が2系統と出力が1系統備わっています。検知回路はINPUTラインをブリッジします。有効なNTSC/PALビデオ信号が検知された時、INPUTジャックはOUTPUTジャックに接続されます。出力は75Ωで終端負荷で接続するように設計されています。INPUTジャックのビデオ入力がない場合、AUX INPUTジャックはOUTPUTジャックに接続されます。切り替えは高品質なRFリレーにて行います。TX-AVXの電源が切れた場合には、AUX INPUTジャックはOUTPUTジャックに接続されます。INPUTジャックは75Ωで終端されています。AUX INPUTはOUTPUTに接続した時は終端され、未使用時には終端されません。

ビデオ検知は有効なシンク信号を基準にしています。TX-AVXは、50Hz及び60Hzのハムや関連する誘導体を無視しながら、有効なNTSC/PALシンクにตอบสนองします。TX-AVXは0.5Vp-p程の、弱い信号を検知することができます。有効な信号が検知された時、リレーはINPUTをOUTPUTに接続し、SLAVE端子をグラウンド接続します。モジュールはビデオ検知器として接続することが可能です。ステータス表示をする際に利便性と信頼性を高めるためにはRDL®BZR警報モジュールと共に使用して下さい。

仕様:

入力:	BNC、接地準拠
入力レベル:	0.5Vp-p ビデオ～1Vp-p ビデオ
出力:	BNC、接地準拠(出力制限は75Ω 負荷で終端)
スレーブ出力:	有効入力信号上でグラウンドに切り替え
リレーコンタクト:	単極式/シングルスロー
最大切り替え電源:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
電源仕様:	接地準拠、12～33Vdcまたは12～24Vac@100mA
周辺動作環境:	0°C～55°C

TX-MVX

マニュアルリモートコントロール・ビデオスイッチ -2×1 -BNC



用途:

マニュアル切り替えまたはオープンコレクターのいずれかがビデオ信号を切り替えなければならない場合の取り付けにおいて、TX-MVXは理想的な選択肢です。VIDEO Aは通常COMMONに接続されています。TRIGターミナルがグランドに接地される時、VIDEO BがCOMMONに接続され、VIDEO Aは切断されます。TX-MVXは、高品質のRFリレーを利用することにより、モジュールが単一ビデオソースを2経路の内の1つに送るか、もしくは2つのビデオソースを単一ビデオ経路に切り替えることができます。実際のスイッチ(または切り替えを作動させる他のモジュール)はTX-MVXからリモート動作できる場所に配置する事が出来ます。

RDL®のモジュールの多くはオープンコレクターSLAVEコントロールターミナルの機能を持っています。このターミナルはTX-MVXをコントロールするために使用します。代わりになるものとして、他の機器に設けられているリレーコンタクトがあります。例えば他のRDL®モジュールと共に使用する際は、TX-MVXでビデオを以下の方法で切り替える事が出来ます。

- ・ 外部オーディオソースからのオーディオ検知(ST-ACR)を使用
- ・ 他のビデオソースからのビデオ検知(TX-VCR)を使用
- ・ 電源シーケンス(RU-SQ6)中の規定時間にて
- ・ ロジック信号(ST-LCR)から
- ・ 壁掛けリモートコントロール(RT2、RC2-ST、もしくはRUC-4)を使用

TX-MVXをNTSCまたはPALシステムで個々に使用します。もしくは完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として、他のRDL®製品や多様な取り付けアクセサリと組み合わせて使用してください。

仕様:

入出力:	BNC、接地準拠
トリガー入力電流:	2mA
トリガー入力スレッショルド:	2Vdc
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@30mA
周辺動作環境:	-10°C~55°C

TX-VCR

ビデオコントロールリレー -BNC



特徴:

- ・ビデオ信号の有無を検出
- ・ビデオ信号のロスを検出
- ・ブリッジまたは終端動作
- ・NTSC/PAL信号の検出
- ・ドライコンタクト出力
- ・ac/dc電源による動作

用途:

有効なビデオ信号の有無に基づいたコントロール信号が必要な取り付けにおいてTX-VCRは理想的な選択肢です。独特の電源入力により、TX-AVXは従来の多様なac/dc電源ソースから電源供給が可能です。

TX-VCRにはビデオINPUT、及びLOOP OUTビデオジャックが各1つずつ備わっています。検知回路は、1Vビデオラインをブリッジしています。TX-VCRは終端負荷を供給するループスルービデオ出力を備えたビデオラインにインサートする事が可能です。75ΩターミネーターをLOOP OUTビデオジャックに取り付けることによって、代わりにビデオラインの最後に取り付けることも可能です。ターミネーターはTX-VCRに付属しています。

ビデオ検知は有効なシンク信号を基準にしています。TX-VCRは、50Hz及び60Hzのハムと関連の誘導体を無視しながら、有効なNTSC/PALシンクに応答します。TX-VCRは0.5Vp-p程の弱い信号を検知することができます。有効な信号が検知されると、リレーコンタクトはクローズします。標準オープン、及び標準クローズコンタクトが付いているので、モジュールをビデオ検知器、もしくはビデオロス検知器として接続できるようになっています。前面パネルに付いているSYNC LEDは、有効なビデオが検知された時に点灯します。

ローカル、またはリモート‘ビデオロス’可聴警報が必要な場合には、TX-VCRはRDL®BZRに配線します。

仕様:

入力:	BNC、接地準拠
入力レベル:	0.5Vp-p ビデオ～1Vp-p ビデオ
出力:	LOOP OUT、BNC、接地準拠 (出力は75Ωの接続負荷、もしくは付属の75Ωターミネーターで終端)
コントロール出力:	N/OまたはN/Cリレーコンタクト
リレーコンタクト:	単極式/ダブルスロー
最大切り替え電源:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
電源仕様:	接地準拠、12～33Vdcまたは12～24Vac@75mA
周辺動作環境:	0°C～55°C

Switching

RU2-CS1

232Cシリアルコントロールインターフェース — コンピューター制御



特徴:

- ・ RDLモジュールのRS-232C制御
- ・ OEM製品のシリアル制御
- ・ 8つのVCAモジュールのコントロール
- ・ 8のソースからのステータス入力
- ・ 前面パネルインジケータと連動したインターフェース
- ・ 独立型もしくはラックマウントによる設置

用途:

RU2-CS1は8つのオープンコレクター出力を制御します。また、0~10Vdcの制御入力を持つ外部のVCAや他の機器を制御するために8つの独立した0~10Vdcの出力を提供します。8つのステータス入力は、外部スイッチやトランジスタクロージャーを検知するために設けられています。RU-CS1はRS-232のシリアルリンクを介し、コンピューターへ接続します。コマンドはターミナルプログラム、もしくはユーザーソフトウェアから開始されます。

OUTPUT TERMINALS—コマンドは8つのオープンコレクター出力それぞれを作動もしくは非作動にします。別のコマンドは全ての出力を同時に作動/非作動にします。パルスコマンドは、指定された出力で100mSパルスを提供します。アクティブの際、それぞれの出力はグラウンド接地します。

0 TO 10 VOLT OUTPUT—各出力のランプレートを個別にまたは全体的にプリセットすることができます。出力コマンドでは、その後現在のレベルから新たに指定されたレベルまでランプを開始します。出力レベル(一つまたは全て)はランプすることなく、直接新しいレベルを送ることが出来ます。別のコマンドでは、SYS-CS1をセットしてランピングの完了を伝えます。それぞれ0 TO 10Vdc出力は、解像度を損なうことなく、0 TO 5Vdcに出力をプログラムできます。

STATUS INPUT TERMINALS—RU2-CS1は、個々のステータス入力端子の状態が変更された時には、随時警告が発せられるように設定されています(ロー→ハイやハイ→ロー)。グローバルコマンドは、全てのステータス入力からの警告を有効または無効にすることができます。制御コンピューターでは個々の端子や全てのステータス端子の状態を照会することができます。別のコマンドでは、全8つのステータス端子に規定されたパターンが発生した時、プログラムが警告を出します。

初期化コマンドは、ユーザープログラム開始時に全てのパラメーターを既知値に設定します。エラーコードは、制御ソフトウェアの開発を支援するために有効に利用されます。前面パネルのLEDはアクティブな出力、アクティブステータス入力、データの送受信、エラーと電力を表示します。

仕様:

コントロール入力/出力:	RS-232(DB-9メス端子)
コントロール出力(8):	オープンコレクター、50mA
ステータス入力:	ロー=アクティブ(内部で5Vにプルアップ)、最大入力24Vdc
0 TO 10Vdc出力(8):	22Ω 接地準拠、20mA、256ステップ
0 TO 10V出力ランプレート:	0.5~120秒(フルスケール変更の場合)、個々にプログラム可能
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@200mA
マウント:	RU-RA3ラックアダプターの2ベイにマウント、または独立型で操作
寸法(高さ×幅×奥行きcm):	4.40×29.50×10.10 ; 周囲動作環境:0°C~55°C

FP-ECC1

省エネルギーコントローラー



特徴: 掲載

- ・ 主電源の自動オン/オフコントローラー
- ・ オーディオおよび/または外部スイッチによる電源オン
- ・ オーディオおよび/または外部スイッチによる電源オンの保持
- ・ 入力がなくなった後、電源オフのディレイが選択可能
- ・ ラインレベル、スピーカーレベルまたは70/100Vのオーディオホールド入力
- ・ オーディオ検知入力用LEDによる感度調整が可能
- ・ システム電源を作動するためのオープンコレクター及びリレー出力
- ・ 電源オン/オフを開始させるためのパルス出力
- ・ オーディオ検知入力用はローカットフィルターをスイッチにて選択可能
- ・ OEM機器やRDLリモートコントロールによる直接コントロール可能
- ・ オプションのリモートコントロールから0~10VdcのVCAコントロール出力
- ・ ツイストペアケーブルを使ったリモートコントロールへの接続
- ・ 入力及びコントロール出力はユーロ型ターミナルブロックで接続
- ・ パワーLEDはアクティブもしくはスタンバイ状態を表示

用途:

FP-ECC1はエネルギーを最大に節約するため、A/Vシステムのオンとオフを自動的に切り替えるために設計されたコントロールユニットです。複数の検知入力とコントロール出力は、様々な設置において最適な柔軟性を提供する為、標準フォーマットが提供されます。FP-ECC1の特徴は、任意のRDLリモートコントロール、検知およびコントロールモジュールの使用により強化することができます。接続は、OEM装置とFP-ECC1をインターフェースするために設けられています。

任意のトリガー入力の作動はCONTROL OUTPUTSをアクティブにします。PULSE ONオープンコレクター出力は瞬間的な作動を必要とするOEM機器の起動を開始するため1秒間接地されます。ON CONTINUOUS オープンコレクター端子は、接地され、リレーはコントロールロジックまたはA/Vシステムの主電源切り替えリレーに連動されます。主電源は直接FP-ECC1を介して接続できません。一度トリガーされると、出力はHOLD INPUTまたはTRIGGER INPUTのいずれかによって保持されます。トリガーとホールド入力の信号がなくなると15分、30分または60分間でスイッチ選択出来る電源オフのDELAYが開始します。トリガーとホールド入力が遅延時間内に非アクティブのままの場合、ON CONTINUOUS 端子がオープンになり、リレーは電源が切られ、PULSE OFF出力はモメンタリの作動を必要とするOEM機器のシャットダウンを始めるため、接地されます。コントロール出力はオフのまま、次のトリガー入力が受信されるまで、モジュールはスタンバイ状態のままになります。コントロール出力がオフのとき、前面パネルのLEDは薄光し、制御出力がオンになっているとき、明るく点灯します。

FP-ECC1は、3つのオーディオトリガー入力のいずれか、もしくはRDL検知またはコントロールモジュール、OEMコントローラー(または機器)のオープンコレクター出力、または磁気ドアスイッチやモーションセンサーを使用し、外部トリガー端子の接地によりトリガーすることができます。

任意のユーザーのアクティビティがある間はシステムの電源を維持するためのTRIGGER INPUTに加え、2つのHOLD INPUTが提供されています。AUDIO入力は通常、パワーアンプのスピーカー出力に接続されています。スイッチで選択可能なローカットフィルターは、全てのオーディオ検知入力用に提供されています。これらのフィルターは、誤ってモジュールをトリガーする低周波数を減衰させます。オーディオとコントロール接続はユーロ型ターミナルブロックを使用しています。

RDLは、ツイストペアワイヤーとRJ45コネクタを使用してFP-ECC1に直接接続するオプションのリモートコントロール(D/DS-ECR1、D/DS-ECR1L)を提供しています。リモートコントロールは、手動でモジュール制御出力をトリガーし、手動でモジュールをスタンバイ状態に戻すモメンタリッシュボタンをエンドユーザーに提供します。リモートコントロールは、モメンタリ電源ボタンと0~10 Vdcのボリュームコントロールの両方を提供することができます。

FP-ECC1

仕様:

オーディオトリガー入力(3):	バランスマイク(50k Ω ブリッジ) バランスライン(50k Ω ブリッジ)、アンバランスライン(50k Ω)
オーディオトリガースレッシュヨルド:	マイク:-70~-38dBu で調整可能 ライン:-38~-12dBuで調整可能、アンバランスライン:-35dBV
スイッチトリガー入力:	グラウンド、0. 1mA、プルアップ5Vdc、スレッシュヨルド2. 5Vdc
オーディオホールド入力:	ラインレベル、スピーカーレベルまたは、定電圧をスイッチにより選択
オーディオホールドスレッシュヨルド:	ライン:-35~0dBuで調整可能 スピーカー: 1mW~3W(8 Ω)、90mV~5Vで調整可能 70/100V: 600mV~38V
スイッチホールド入力:	グラウンド、0. 1mA、プルアップ5Vdc、スレッシュヨルド2. 5Vdc
オーディオ検知帯域幅:	20Hz~5kHz
オーディオ ローカットフィルター:	-20dB@50Hz(1kHz基準) スwitchにより選択可能
主電源切り替え用コントロール出力ラッチ(2):	SPDTリレー、オープンコレクター@25mA
コントロール出力モメンタリ(2):	Offパルス: オープンコレクター@25mA/ 1秒 Onパルス: オープンコレクター@25mA/ 1秒
オープンコレクター外部プルアップ電圧:	最大24Vdc
コントロール入力:	グラウンド、0. 1mA、プルアップ5Vdc、スレッシュヨルド2. 5Vdc (スタンバイとコントロール出力アクティブ間で切り替え)
オーバーライド入力(2):	Force on、Force off (コントロール出力On/OFFを強制し、他のすべての機能を無効にします)
外部コントロール入力:	接地への電子的又は機械的なクロージャ、1mA
外部コントロール出力:	4/50mA、接地へのオープンコレクター
コントロール出力電源オフのディレイ:	トリガーとホールド入力が途切れた以降15、30、60分をスイッチにより選択
リモートコントロール:	オプションのRDLリモートコントロール専用 RJ45 (例: D/DS-ECR1、D/DS-ECR1L)
リモートコントロール トリガー無効:	電源オフおよびトリガー入力無効によるリモートコントロールの有効または無効 スイッチにより選択可能
VCA出力:	0~10Vdc(オプションのリモートコントロールにより設定)
インジケーター(5):	オーディオトリガーLED(緑)、外部切り替えトリガーLED(黄)、 オーディオホールドLED(緑)、外部切り替えホールドLED(黄)、 電源、明=コントロール出力アクティブ、暗=コントロール出力非アクティブ
電源接続(3):	ターミナルブロック、dc電源ジャック(2)
電源仕様:	24Vdc@75mA、25mA(待機電流)
寸法(高さ×幅×長さcm):	3. 61×8. 26×21. 6cm

RU-SQ6A

シーケンスコントローラー — 電源オン/オフ



特徴:

- ・ シーケンス電源オンもしくはイベントの制御
- ・ アップ/ダウンの時間間隔の調整が可能
- ・ オープンコレクター出力
- ・ リレー接点クロージャ
- ・ 6つのシーケンスイベント
- ・ Sure-Lok™出力監視

用途:

シーケンス“ON”及びシーケンス“OFF”機能が要求される取り付けにおいて、RU-SQ6は理想的な選択肢です。コントロールと出力接続は、明確に表示されたユーロ型ターミナルブロックを通して背面パネルに配置されます。

6つのシーケンスステップのそれぞれに、2種類の出力があります。1つは50mAの電圧を切り替えることができるオープンコレクターです。もう一方のタイプは各種の機器をコントロールする為に使用できるSPSTドライ接点クロージャです。前面パネルのシングルターン“TIMING INTERVAL”制御は、チャンネル間で1~10秒間のディレイを調整します。前面パネルのLEDは、各出力のオンとオフを切り替える際に点灯します。内部のマイクロコントローラーは信頼性が高く、正確なタイミングを保証します。

アップ/ダウンのシーケンスはリモート操作に設定されていない限り、前面パネルのプッシュボタンスイッチによってユーザーによって制御されます。インストーラーによって設定される背面パネルのスイッチは、前面パネルまたはリモートコントロールのアクティベーションを選択します。LEDは前面パネルの“SEQUENCE CONTROL”スイッチまたはリモート端子がアクティブであるかどうかを示します。背面パネルの“ACTIVATE”端子の接地、または前面パネルの“SEQUENCE CONTROL”スイッチをオンにすると、“RU-SQ6A”出力が順次オンになる“UP REQUEST”を引き起こします。前面パネルまたはリモートコントロールスイッチをオフにして、UP REQUESTがキャンセルされるまで、出力はアクティブのままです。この時、出力は逆順でオフになります。リモートコントロール用にモジュールが接地されていて、“ACTIVATE”端子が常時接地している場合は、電源がモジュールに確認された時、RU-SQ6Aの出力が順次オンになり、すべての出力は、RU-SQ6Aから電源が外された時、同時にオフになります。UPシーケンスが要求されたときにUP REQUEST LEDが点灯します。シーケンスが完了すると、COMPLETE LEDはSure-Lok™監視回路がシーケンスを無効にするまで、出力がアクティブでラッチされていることを表示します。

仕様:

コントロール入力:	25mA@24Vdc以下の外部クロージャ
出力間のインターバル:	1~10秒、前面パネルで調整可能
インジケーター(10):	赤LED チャンネルON状態を表示(6) 緑LED UP REQUEST状態を表示 緑LED シーケンスCOMPLETE状態を表示 赤/緑LED REMOTEもしくはFRONT PANEL ACTIVATIONの表示
24Vdc出力(各):	最大1.1A、最小100mA (電源電流以下)
オープンコレクター(6)	200mAサージ、50mA連続、最大200mA
リレー出力(6):	SPST(閉;アクティブ)
最大切り替え電力:	60W(220Vdc、125Vac、2A)
電源仕様:	24Vdc@100mA+出力に接続されたトータル負荷電流; 周辺動作環境: 0°C~50°C

ST-LCR1H

高出力ロジックコントロールリレー ー8A



特徴:

- ・ スピーカーラインの切り替え
- ・ スイッチもしくはロジック回路からのコントロール
- ・ DPDT切り替えコンタクト
- ・ オープンコレクター切り替え
- ・ 8Aリレーコンタクト

用途:

ST-LCR1Hは高電力切り替え用のドライスイッチング接点、リレー作動を表示するLEDインジケータ及び入力接続が提供されています。切り替え接点は、多くの8Ω、70、7Vもしくは100Vのスピーカーラインの切り替えに適しています。

1つの入力信号が適用されている時にリレーはクローズします。入力信号が取り除かれた時に、リレーはリリースされます。ST-LCR1Hは、高電力用切り替え接点をあらゆるコントロール信号に追加する必要がある用途で最も適しています。リレーは、5Vdc、24Vdc、もしくはオープンコレクターの3つの入力信号のいずれかで動作できます。

ST-LCR1Hを個別に使用してください。もしくは完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として他のRDL®製品と組み合わせて使用して下さい。

仕様:

コントロール入力:

SLAVEターミナルは、リモートプッシュボタンからの入力またはスイッチがオンの時にリレーを動作させるスイッチとして使用します。この入力をグラウンドに接続することによって動作します。他の機器のオープンコレクター出力からの入力は、オープンコレクターがオンになった時にリレーを動作させません。

注意: RDLスイッチング(STICK-ON®)はST-LCR1Hを動作させるのに適したオープンコレクター出力を備えています。

5V+は、リレーを動作させるために3.5~12Vdcを受けます。このコントロール信号が適用されている時だけリレーは動作状態になります。

24V+は、リレーを動作させるために12~35Vdcを受けます。このコントロール信号が適用されている時のみリレーは動作状態になります。

コントロール出力:

インジケータもしくはスレーブLCRを操作するのに最適なSLAVEターミナルオープンコレクター@25mA

切り替えコンタクト:

2極式、ダブルスロー

最大電流:

8A@250Vacまたは30Vdc

最大電源:

500W(増幅オーディオ信号)

電源仕様:

接地準拠、24Vdc@50mA

寸法(高さ×幅×奥行cm):

1.7×7.6×3.9

ST-LCR1

ロジックコントロールリレー モンタリ



特徴:

- ・ あらゆるコントロール信号へ接点を追加
- ・ ロジック回路からの動作
- ・ DPDT切り替えリレー
- ・ オープンコレクター切り替え
- ・ スイッチ、ボタン、もしくはロジック回路からのコントロール

用途:

ST-LCR1には2極式、ダブルスローのドライスイッチング型接点、及びリレークロージャーク用のLED表示が備わっています。ST-LCR1はモンタリ動作を提供し、追加の切り替え接点が必要とされる場合に大変適しています。

仕様:

コントロール入力:

SLAVEターミナルは、リモートプッシュボタンまたはオンの時にリレーを動作させるスイッチとして使
用します。この入力をグラウンドに接続することによって動作します。他の機器のオープンコレク
ター出力からの入力は、オープンコレクターがオンになった時にリレーを動作させます。

注意: RDLスイッチング(STICK-ON®)はST-LCR1を動作させるのに適したオープンコレクター出
力を備えています

5V+は、リレーを動作させるために3.5~12Vdcを受けます。このコントロール信号が適用されてい
る時だけリレーは動作状態になります。

24V+は、リレーを動作させるために12~35Vdcを受けます。このコントロール信号が適用されてい
る時のみリレーは動作状態になります。

コントロール出力:

インジケータもしくはスレーブLCRを操作するのに最適なSLAVEターミナルオープンコレクター@25mA

切り替えコンタクト:

2極式、ダブルスロー

最大切り替え電源:

60W(220Vdc、125Vac、2A)

電源仕様:

接地準拠、24Vdc@50mA * * 20mAをSLAVE出力での最大負荷と想定

周辺動作環境:

-10°C~55°C

ST-LCR2

ロジックコントロールリレー ーラッチ



特徴:

- ・ 交互動作切り替え
- ・ あらゆるコントロール信号へのコンタクトを追加
- ・ ロジック回路からの動作
- ・ DPDT切り替えリレー
- ・ オープンコレクター切り替え
- ・ スイッチ、ボタン、もしくはロジック回路よりのコントロール

用途:

ST-LCR1には2極式、ダブルスローのドライスイッチング型接点、及びリレークロージャー用のLED表示が備わっています。ST-LCR2は瞬間パルスが交互にオン/オフ切り替えコンタクトをトグルスイッチで行なわなければならない場合に使用されます。オープンコレクタースレーブ出力によりリモート‘オン’インジケータの接続、もしくは追加リレーコンタクト用のST-LCR1への接続が可能になります。

仕様:

コントロール入力:

SLAVEターミナルは、リモートプッシュボタンまたはオンの時にリレーを動作させるスイッチとして使用します。この入力をグラウンドに接続することによって動作します。他の機器のオープンコレクター出力からの入力は、オープンコレクターがオンになった時にリレーを動作させます。

注意: RDLスイッチング(STICK-ON®)はST-LCR1を動作させるのに適したオープンコレクター出力を備えています

5V+ターミナルは、リレーを動作させるために3.5~12Vdcを受けます。この入力が高い、そしてローにパルスで修正される時にリレーがオンになり、その後再度オフになり、この次にハイ、そしてローにパルスで修正されます。

24V+は、リレーを動作させるために12~35Vdcを受けます。この入力が高い、そしてローにパルスで修正される時に、この入力が高い、そしてローにパルスで修正される時にリレーがオンになり、その後再度オフになり、この次にハイ、そしてローにパルスで修正されます。

出力スレーブ:

インジケータもしくはスレーブLCRを操作するために最適なオープンコレクター

@25mA

切り替えコンタクト:

2極型、ダブルスロー

最大切り替え電源:

60W(220Vdc、125Vac、2A)

電源仕様:

接地準拠、24Vdc@50mA(20mAをSLAVE出力での最大負荷と想定)

周辺動作環境:

-10°C~55°C

ST-LCR3

ロジックコントロールリレー デュアル交互パルス



特徴:

- ・ロジック信号開始時のパルス
- ・ロジック信号終了時のパルス
- ・リレー接点、オープンコレクター用パルス
- ・アクティブハイもしくはアクティブロー入力
- ・3.3~24Vdcまでの入力コントロール電圧
- ・スイッチ、プッシュボタン、もしくはロジック回路からのコントロール

用途:

ST-LCR3は、単一の制御信号からモメンタリパルスが必要とされる用途に適しています。その入力においてロジック信号が最初にアクティブになったときにモジュールがモメンタリパルスを出します。モジュールにおけるロジック信号が停止したときに、別のモメンタリパルスが出力されます。

2つのロジック入力はST-LCR3で利用できます。これらの入力は、いずれかを使用することができます。ターミナル1は内部で+5Vdcにプルアップされます。外部クロージャーもしくはオープンコレクターがターミナルをグラウンドにしたとき、この入力がアクティブになります。外部の切り替えデバイスがターミナルをハイにする必要はありませんが、ST-LCR3入力への様々なダメージのリスクなく+3.3Vdcから+24Vdcの電圧でハイにすることもできます。ターミナル3は内部でグラウンドに接地されます。外部クロージャーもしくはロジックデバイスが+3.3Vdcから+24Vdcの正電圧を確認したとき、この入力がアクティブになります。

使用されている入力が最初にアクティブになる際にSTART PULSE出力がモジュールからトリガーされます。入力が最初にインアクティブになったとき(最初にアクティブになった後)END PULSE出力がモジュールからトリガーされます。開始および終了パルスの両方が250ミリ/秒の持続時間を有しています。

各パルス出力は、オープンコレクターSLAVE端子とリレー接点の両方を提供します。スレーブ端子は、他のRDLモジュール、および他の様々な機器のコントロールに使用することができます。リレー接点は、オープンコレクターコントロールで動作していないモジュールまたは機器をコントロールするために使用することができます。

仕様:

入力(2):	ロジックハイもしくはロジックロー(ロー=グラウンド、ハイ=3.3Vdc~24Vdc)
出力(2):	インジケータもしくはスレーブLCRを操作するために最適なオープンコレクター @25mA
切り替えコンタクト:	SPST
最大切り替え電力:	60W(220Vdc, 125Vac, 2A)
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@100mA(SLAVE出力での最大負荷20mAを想定)
周辺動作環境:	0°C~55°C

Power Supplies and Accessories

FP-DCC1

12Vdc~24Vdc コンバータ



特徴:

- ・ 12Vdcソースから24Vdcの電源を作る
- ・ 24Vdcモジュールの自動車電源
- ・ 24Vdc接地準拠型電源
- ・ 独立した高電流とローノイズの出力
- ・ ターミナルブロックとdcジャックの出力
- ・ 超小型オールメタル構造
- ・ RDL®FLAT-PAKs™仕様

用途:

オーディオ、もしくはビデオのモジュールが12Vdcソースからの電源供給を必要とする多くの場面で、FP-DCC1は理想的な選択肢です。接地準拠のRDLモジュールはFP-DCC1の2つある出力の内のどちらか1つで動作します。2つの出力の内の1つは、パワーマルチプルモジュール(参照: マルチプルモジュール設置用のRDL®ST-PD5パワーサプライディストリビューター)、もしくはRDL®オーディオパワーアンプ(例: ST-PA2、ST-PA6)用に400mA@24Vdc)の大電流出力を供給します。もう一方のローノイズ出力は、十分にフィルターされていて、マイクプリアンプなどのマイクレベルが高いゲインのモジュールに50mA@24Vdc の電源を供給します。この大電流とローノイズの2つの出力は同時に使用することが出来ます。

FP-DCC1の出力は、通常12Vdcのバッテリー回路にある入力電圧用の24Vdcが供給できるようにレギュレートされています。15Vdcの過電圧(車のレギュレーターが壊れた場合)がFP-DCC1の入力に接続されたとしても、モジュールが内部の回路を切断し、INPUT OVERVOLTAGE LEDを点灯して自動的に保護します。FP-DCC1の入出力は過電流や逆電圧に対しても保護されています。FP-DCC1はフローティングモジュール(バイポーラー)の動作ではありません。

仕様:

出力(3):	1つ: 調節された24Vdc@400mA(ユーロ型ターミナルブロック) 1つ: 調節された24Vdc@400mA(dc電源ジャック) (注意: 上記2出力への総合負荷は400mA) 1つ: フィルターを通した24Vdc@50mA(ユーロ型ターミナルブロック)
ヒューズ(2):	2Aの自動車用ブレード型ミニチュアヒューズ(入力) 1Aの自動車用ブレード型ミニチュアヒューズ(出力)
電源仕様:	接地準拠、11~14Vdc@1A、(ユーロ型ターミナルブロック)
寸法(高さ×幅×長さcm):	3. 18×8. 26×16. 61
周辺動作環境:	0°C~55°C

PS24-AS

24Vdc切り替えパワーサプライ - 北米ACプラグ、500mA、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、500mA (UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 7×4.2×3.7、ノミナル
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

PS-24AX

24Vdc切り替えパワーサプライ - プラグ交換可能ACプラグ、500mA、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、500mA (UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 7×4.6×3.48、ノミナル
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

PS-24KS

24Vdc 切り替えパワーサプライ - 北米ACプラグ、1A、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、1A (UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 8.9×4.6×3.9、ノミナル
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

PS-24KX

24Vdc 切り替えパワーサプライ - プラグ交換可能ACプラグ、1A、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、1A (UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 9.3×4.6×3.6、ノミナル
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

PS-24V2

24Vdc 切り替えパワーサプライ -コードなし、2A、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、2A (UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 12×5×3.4
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

PS-24V2A

24Vdc切り替えパワーサプライ -北米コード、2A、dcプラグ



仕様:

入力: 100~240Vac
出力: 24Vdc、2A(UL、CSA)
寸法(高さ×幅×奥行きcm): 12×5×3.4
能率: ENERGY STAR Level V
周辺動作環境: 0°C~最大40°C

EC-6

AC電源 延長コード(6パック) ー北米仕様 ー6インチ



特徴:

- ・ コード6本のキット、長さ=15.25cm
- ・ 北米仕様、UL/CSA

FP-PSB1A

デスクトップパワーサプライ取り付け金具



用途:

FP-PSB1Aは、1つのデスクトップ型パワーサプライや他のモジュールをマウントします。いずれのRDL®FP-PA20オーディオパワーアンプでも、FP-PSB1Aに直接マウントすることができます。RDL®はFP-20Aの代わりに他のRDL®モジュールをマウントするための取り付け金具を提供しています。

FP-PSB1Aはあらゆる平面の場所、もしくはRDL®FLAT-PAK™シリーズ(FP-RRAもしくはFP-RRAH)ラックマウントパネルに取り付けます。FP-PSB1AのデザインはFLAT-PAK™ラックマウントトラックにスライドさせる事が出来ます。FP-PA20/パワーアンプ(もしくは利用可能なアダプターを使用している他のRDL®モジュール)と電源と一緒にマウントするとラックスペースを節約し、便利でプロフェッショナルなインストールを提供します。

FP-PSB1Aは全てのRDL製のデスクトップパワーサプライや、他のデスクトップパワーサプライ(最大寸法:14.7cm x7.6cm x4.3cm)に互換性があります。

RC-PS5

5つのデスクトップパワーサプライ用19インチラックマウント



用途:

5つまでのデスクトップタイプの電源を取り付けます。配線はシャシーの側面および背面を通すことができます。RC-PS5は全てのRDL製のデスクトップパワーサプライや、他のデスクトップパワーサプライ(最大寸法: 14.7cm x7.6cm x4.3cm)に互換性があります。

RU-PSB1A

デスクトップパワーサプライ取り付け金具 —RACK-UP®の取り付けに適合

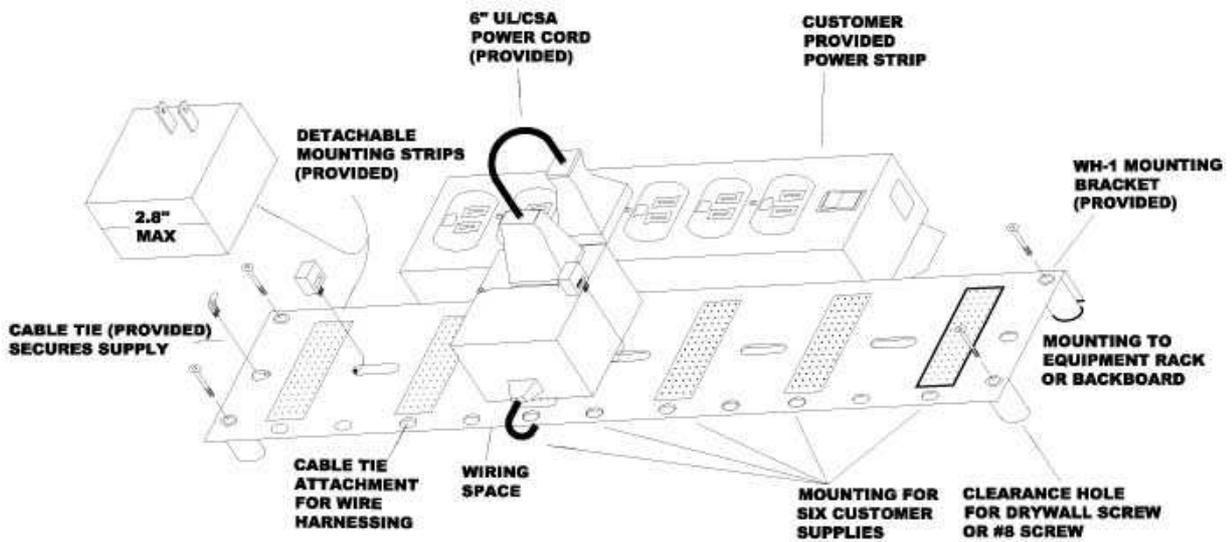


特徴:

- ・ 1つのデスクトップパワーサプライのラックマウント
- ・ 電源と最大2つのST-PD5パワーディストリビューションのラックマウント
- ・ 1つのラックユニットで、最大3つのパワーサプライまで取り付け
- ・ 全てのRDL®のデスクトップパワーサプライや、他のデスクトップパワーサプライ(最大寸法: 14.7cm x7.6cm x4.3cm)に互換性があります。

WH1

“Warthog”™ パワーサプライアダプター –サーフェスマウント



用途:

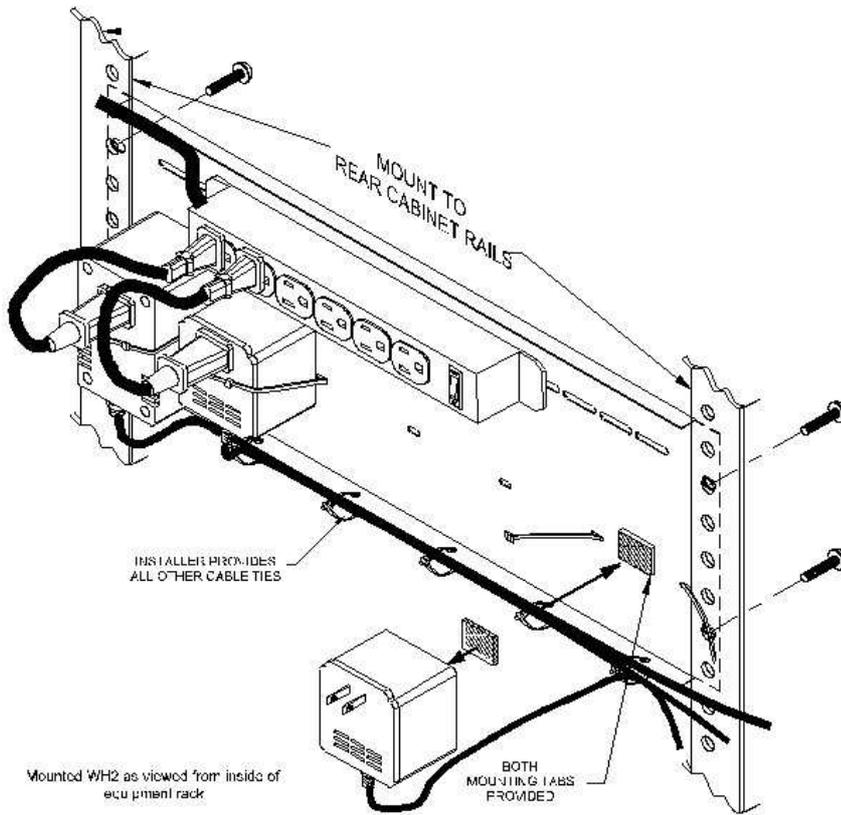
WH1は1か所で6個までの電源をまとめてマウントできます。各キットには、6個の電源取り付け金具が1枚、6本のUL/CSA6インチ電源コード、6セットの取り外し可能な取り付け用タブ、固定用ケーブルタイが含まれています。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行cm): 48.30×17.80×4.50

WH-2

“Warthog”™19インチ・パワーサプライアダプター ラックマウント



用途:

WH2の4RUパネルはWH1と同様の便利さを提供し、背面ラックレールにマウントします。

ST-PD5

電源ディストリビューター ーリニア ー(PS-24A/B/E/K)



特徴:

- ・ 電源の分断
- ・ 電源フィルタリング
- ・ dc電源の分配
- ・ リモート分配電源
- ・ 最大5つまでの電源分配ポイント
- ・ 電圧有無の表示
- ・ 逆電圧保護

ST-PD5はOEMあるいは旧リニアRDL電源(PS-24A/B/E/K)以外との使用禁止。
最新のRDL切り替え電源と共に使用する際はST-PD5U(PS-24AS/KS/V2A)を参照。

用途:

電源分配や分断が必要な場合に、ST-PD5は理想的な選択肢です。共通ローインピーダンスソースを各モジュールに供給する単一リニア電源から、最大5つのモジュールに電源を供給する際に最適です。

多様なモジュールが単一電源で動作できるシステム設計となっています。ハムやノイズの発生を避けるため、各モジュールへの電源配線が電源出力から出るよう優れたエンジニアリング技術が必要です。ST-PD5は5つの各モジュールに対する電源ソースとして働き、実際の電源を他のラックやシステムへ供給する役割を果たします。

ST-PD5は電源を供給するモジュールの近くに取り付けます。配線を短くし(30cm以下)、2つのモジュールを単一のST-PD5出力に接続できます。各出力の出力電流は1000mAを超えない様にして下さい。

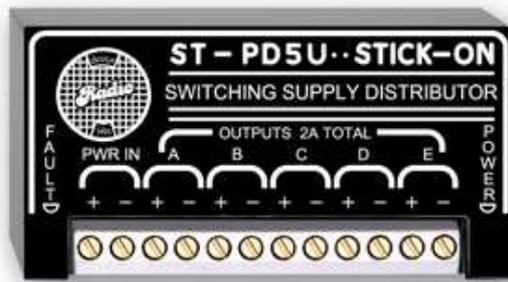
ST-PD5には5つの出力が付いています。電源表示用にLEDが付いており、逆電圧保護機能も付いています。単一のST-PD5は電源をRDL®フローティングモジュールに供給することができます。別のST-PD5は接地準拠のモジュールに電源を供給することができます。(‘フローティング’と‘接地準拠’のモジュールを単一のST-PD5に混合しない様にして下さい。)

仕様:

入出力電圧:	0~35Vdc
出力数:	1~5(全体の負荷電流は許容電源電流を超えないこと、単一出力回路は1000mAを超えないこと)
インジケータ:	POWER LED
周辺動作環境:	-10°C~55°C

ST-PD5U

電源ディストリビューター ー切り替え ー(PS-24AS/KS/V2A)



特徴:

- ・ 24Vdc電源の分配
- ・ 電源切り替えからのソフトスタート
- ・ dc電源の分配
- ・ 最大5つまでの電源分配ポイント
- ・ 電圧有無の表示
- ・ 逆電圧保護

用途:

電流制限されたスイッチング電源からの電源分配が必要とされる用途において、ST-PD5Uは理想的な選択肢です。単一電源から最大5つまでのモジュールに電源供給することができます多くのスイッチング電源の制限電流回路は、高電流容量負荷が接続されると電源を入れた時に、シャットダウンさせてしまいます。電源用途に応じて、ST-PD5Uは、出来るだけ早く負荷容量に充電を行い、その後負荷へのフル電圧に切り替えるため電圧をランプします。反極性が入力に接続された場合、ST-PD5Uはその状態が修正されるまで負荷を切断します。

多様なモジュールが単一電源で動作できるシステム設計となっています。各モジュールへの電源配線が電源出力から出るよう優れたエンジニアリング技術が必要です。ST-PD5は5つの各モジュールに対する電源ソースとして働きます。単一のST-PD5UはRDLのフローティングモジュールに電源を供給することが出来ます。別のST-PD5Uは接地準拠モジュールに電源を供給することができます。(フローティングと接地準拠のモジュールを単一のST-PD5Uと混合しない様にして下さい。)注:リニア電源を使用する場合は、RDL®のST-PD5を使用して電圧を複数のモジュールに分配して下さい。

スイッチング電源からの電源分配が必要とされる場合には、ST-PD5Uは理想的な選択肢です。RDL®のRACK-UP®, STICK-ON®, 又はTX™シリーズ製品と組み合わせて完全なオーディオ/ビデオシステムの一部として使用することも可能です。

仕様:

入出力電圧:	24Vdc@2A(電流制限されたスイッチング電源との使用向け)
出力数(5):	全体の負荷電流は2Aを超えないこと
インジケータ(2):	POWER LED、FAULT LED
周辺動作環境:	0°C~50°C

Accessories

ACB-1

ジャックボックス ーステレオヘッドフォン



用途:

ナイロンブッシング開口部を通して配線準備が整ったシングルステレオヘッドフォンジャックを備えた金属構造です。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 2.2×2.9×5.7

ACB-2

ジャックボックス ーデュアルRCAジャック



用途:

プリマウントされ、ナイロンブッシング開口部を通して配線準備が整った2アンバランスRCAジャックを備えた金属構造です。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 2.2×2.9×5.7

AMS-XLM

XLR3ピンオスジャック ーすべてのAMSマウントに適合



AMS-XLF

XLR3ピンメスジャック ーすべてのAMSマウントに適合



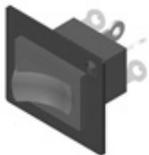
AMS-PB1

モメンタリSPDTプッシュボタン ーすべてのAMSマウントに適合



AMS-SW2

ロッカースイッチDPDT ーすべてのAMSマウントに適合



AMS-FP1

フィルタープレート ーすべてのAMSマウントに適合



AMS-1RC

シングルRCAジャックアセンブリ ーすべてのAMSマウントに適合



AMS-2RC

デュアルRCAジャックアセンブリ ーすべてのAMSマウントに適合



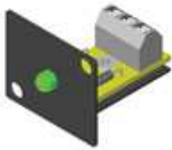
AMS-BNC

BNCジャックアセンブリ ーすべてのAMSマウントに適合



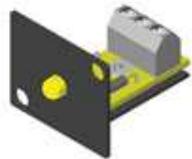
AMS-LEDG

LEDインジケータ ー緑



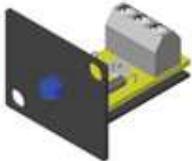
AMS-LEDY

LEDインジケータ ー黄



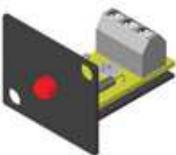
AMS-LEDB

LEDインジケータ ー青



AMS-LEDR

LEDインジケータ ー赤



AMS-PJ1

電源ジャックアセンブリ : PS24V、AS、KS用 —すべてのAMSマウントに適合



AMS-1/4F

1/4インチ ヘッドフォンジャック —すべてのAMSマウントに適合



AMS-10K

10K Bカーブ ポット&ノブアセンブリ —すべてのAMSマウントに適合



AMS-10KA

10K Aカーブ ポット&ノブアセンブリ —すべてのAMSマウントに適合



用途:

AMSはジャック、インジケータ、スイッチ、コントロール用のアクセサリマウントシステムです。AMS-UF1ユニバーサルフレームマウントはあらゆるRACK-UP®マウントベイに直接取り付けられます(RACK-UP®マウントアクセサリ参照)。フレームには4つのアクセサリの取り付けが可能で、取り付けられたアクセサリそれぞれをインストーラーが識別するための不正開封防止ラベルストリップを備えています。各AMSアクセサリには2つの取り付けネジがついています。あらゆるアクセサリをAMS-UF1の4つの穴のいずれかに取り付けることができます。AMSアクセサリは、RMS-4壁面パネル及びSR-4マウントラックにも取り付けの事が出来ます。

AMS-EM1

ヨーロッパ仕様のアダプタープレート



用途:

AMS-EM1はヨーロッパアンモジュールのmountフレームおよびカバープレートに合う45mmの正方形のアダプタープレートです。アダプターはAMSアクセサリ(標準および特殊コネクタ)の取り付けが可能です。

AMS-UF1

ユニバーサルフレーム RACK-UP®開口部に適合



用途:

AMSはジャック、インジケータ、スイッチ、コントロール用のアクセサリmountシステムです。AMS-UF1ユニバーサルフレームマウントはあらゆるRACK-UP®マウントベイに直接取り付けられます(RACK-UP®マウントアクセサリ参照)。フレームには4つのアクセサリの取り付けが可能で、取り付けられたアクセサリそれぞれをインストーラーが識別するための不正開閉防止ラベルストリップを備えています。各AMSアクセサリには2つの取り付けネジがついています。あらゆるアクセサリをAMS-UF1の4つの穴のいずれかに取り付けることが出来ます。AMSアクセサリは、RMS-4壁面パネル及びSR-4マウントラックにも取り付ける事が出来ます。

AMS-HR6

AMSアクセサリ6個用取り付けパネル

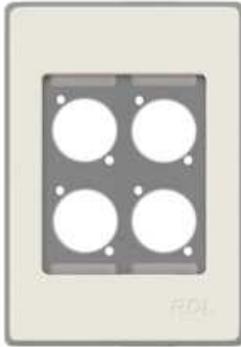


用途:

AMS-HR6はスイッチ・コントロール・インジケータ・ジャックを含む最大6つのRDL®AMSシリーズのアクセサリの取り付けが可能です。AMSアクセサリを利用することで、ラックmountされたユーザーインターフェイスを簡単にカスタマイズする事が可能になります。AMS-HR6は隣接したHALF-RACK製品の外観を引き立たせるデザインになっています。

RMS-4

AMSシリーズ製品用壁掛けプレート



用途:

RMS-4は、4個のAMSアクセサリを壁に掛けることのできるULTRASTYLE™デザインのリモートパネルです。各ポートには、すべてのAMSアクセサリの取り付けが可能です。保護レンズは、インストーラーが識別ラベルにスライドできるように、各AMSポートの上または下に設けられています。RMS-4は、シングル米国式電気ボックス、またはキャビネットに直接、またはインターナショナルな設置用にRDL®WB-1Uでマウントします。

RMS-4N

AMSシリーズ製品用壁掛けプレート –ULTRASTYLE™ニュートラル

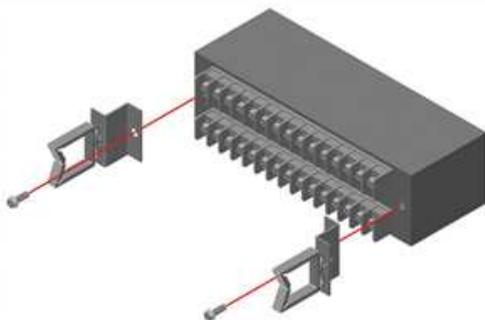


用途:

RMS-4Nは、4個のAMSアクセサリを壁に掛けることのできるULTRASTYLE™デザインのリモートパネルです。各ポートには、すべてのAMSアクセサリの取り付けが可能です。保護レンズは、インストーラーが識別ラベルにスライドできるように、各AMSポートの上または下に設けられています。RMS-4Nは、シングル米国式電気ボックス、またはキャビネットに直接、インターナショナルな設置用にRDL®WB-1Uでマウントします。

RU-WHA4

ワイヤリングハーネスアダプター –RACK-UP®シリーズ

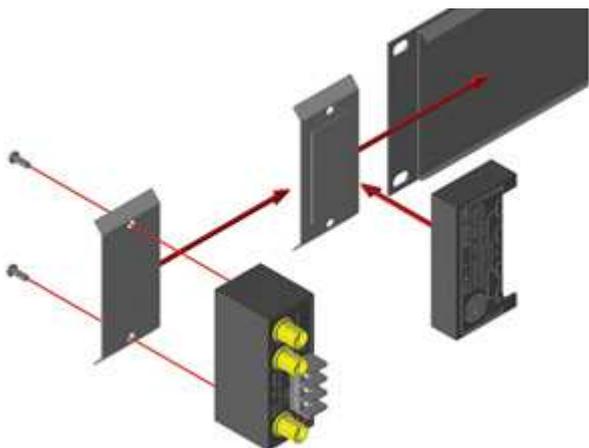


用途:

ワイヤリングハーネスリテーナ4個が付属されているキットです。

MB-3

ST、TX™シリーズのモジュールをFPパネル上にマウントするためのキット

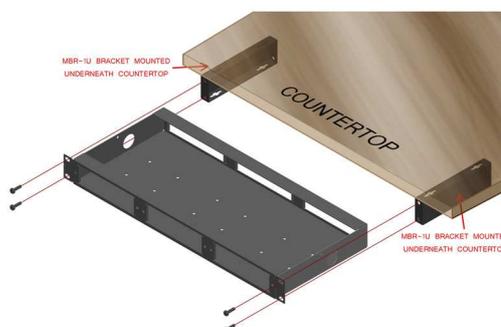


用途:

TX™またはSTICK-ON®モジュールをFP-RRA/HトラックにスライドするMB-3に固定します。

MBR-1U

1RUサイズ用取り付けキット



用途:

MBR-1U取り付けキットには、平面な場所や棚の下に取り付けるようにデザインされた2つのブラケットが含まれます。ブラケットは標準ラックにマウントされた高さが1RUサイズの製品に対応しています。US#10-32または、メトリックM5ラックネジのいずれかのスレッドが設けられています。MBR-1UはRDL®のラックアクセサリや1RUサイズの多くの工業製品を取り付けるのに最適な商品です。

RC-1U

19インチユニバーサルラックシャシー —RU、ST、TX™シリーズ用



用途:

RC-1Uは、6個のRACK-UP®製品または12個のSTICK-ON®製品までマウントできます。RACK-UP®、STICK-ON®、およびアクセサリパネルの組み合わせは無制限で取り付けの事が出来ます。RC-1Uは、標準1RUシャシーとスチールカバー(画像なし)が含まれます。(MAX RACK-UP®製品は推奨されません。)

RC-BTR1, RC-BTR2

ULTRASTYLE™壁面コントロール用 ブラス製トリムリング



RC-BTR1



RC-BTR2

RK-2U

19インチユーティリティラックシャシー —2RU



用途:

バックボードまたは、棚に取り付け。

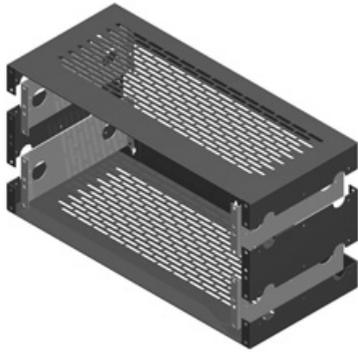
RK-2Uはあらゆる平らな場所に取り付けることができ、棚の上に置いて取り付ける様に設計された多用途の機器ラックです。ラックは19インチラックにマウントされた高さ2RUの製品に対応します。US#10-32または、メートル規格M5ラックネジのどちらかを提供します。RK-2Uは、RDL®ラックアクセサリやモジュール及び、多くの工業製品を取り付けるのに最適な商品です。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 8. 22×48. 90×21. 6

RK-2UX

19インチユーティリティーラックシャーシ - 2RU拡張



仕様:

RK-2UXはRK-2Uを重ねて使用する際に使う拡張キットです。RK-2Uを複数重ねて、どんな高さにも出来ます。

RM-EM5

EMモジュール5個用ラックアダプター

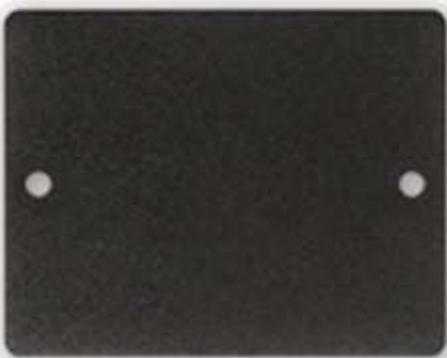


用途:

RM-EM5はRDL®EMシリーズのモジュールやコネクタプレートのようなヨーロッパンモジュール(直径45ミリ)製品5個を取り付けられる2RUサイズのラックパネルです。

RM-EMFP1

RM-EM5用フィラーパネル



用途:

RM-EMP1は、RM-EM5ラックシャーシ中の未使用カットアウトのためのフィラーパネルです。RM-EMP1はスチール製で黒のパウダーコーティング仕上げとなっているため、ラックシャーシの外観にぴったり合います。

DMK5

RDLモジュール用取り外し可能なマウントキット



用途:

DMK5にはRDL®モジュールをマウントする5つの取り外し可能なタブ一式が含まれています。

RM-FP1

1ラックユニット用フィラーパネル -19インチラック



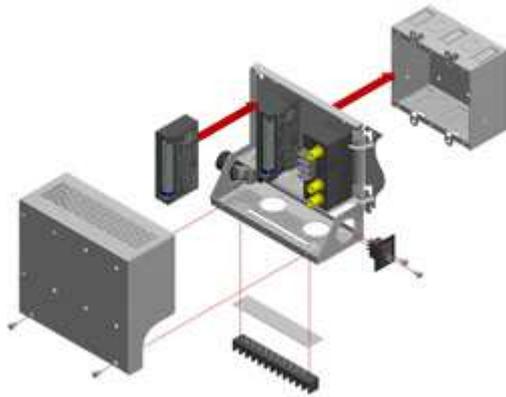
RM-FP2

2ラックユニット用フィラーパネル -19インチラック



SR-4

STICK-ON®シリーズラックマウント 7モジュール用

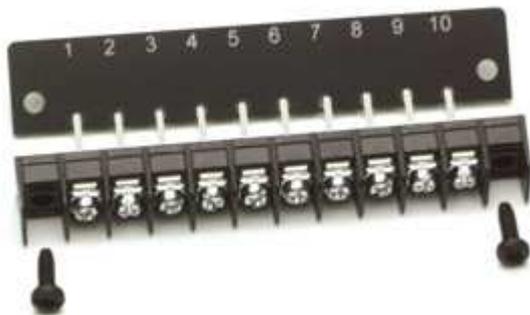


用途:

SR-4はバックボードや壁面、その他の支えとなるところに取り付けることが出来るユニバーサルモジュールシャーシです。4つのSTICK-ON®パワーアンプや7つの標準STICK-ON®モジュールの取り付けが可能です。TX™モジュールも取り付けることが出来ます。ワイヤ収容のための十分なスペースがあります。ホールプラグは未使用のワイヤリングホールをカバーするためにあります。4つのケーブルの入力ポートは底面に2つ、両側に1つずつ設けられています。これらのポートはそれぞれケーブルやAMSアクセサリを取り付けるようにデザインされています。SR-4背面にはRDL®WB-2UIに適応した取り付け穴が付いており、後ろからの配線挿入が必要な壁掛けに対応します。

SR-TB10

SR-4用 ターミナルブロックアセンブリ



用途:

SR-TB10ターミナルブロックキットは10ポジションのターミナルブロックと1~10と書かれたポリカーボネートラベルストリップ及び、SR-4で使う取り付けネジが含まれています。このキットはインストーラーがRDL®モジュールを使ったネジ接続によりカスタマイズされた商品を構築することが出来ます。

UC-1

シングルワイド・エンクロージャー –RACK-UP®取り付け

US-2

ダブルワイド・エンクロージャー –RACK-UP®取り付け



用途:

UC-1とUC-2はRDL®モジュールとアクセサリを取り付けるためのULTRASTYLE™の卓上ユーティリティシャーシです。前面パネルはRACK-UP®取り付け部分をそれぞれ1つ(UC-1)又は2つ(UC-2)備えています。背面パネルはUC-1、UC-2それぞれに同一の取り付け部分がありフィラプレートとのマッチングが提供されます。取り付け部分にはRACK-UP®シリーズの製品とAMSアクセサリが適合します。内部には様々なSTICK-ON®及びTX™シリーズのモジュールを取り付けるためのスペースがあります。

寸法(高さ×幅×奥行きcm):

5. 72×26. 04×19. 38

US-A1

ウォールボックスアダプター –シングルユニット–ダブルボックス

US-A1N

ウォールボックスアダプター –シングルユニット–ダブルボックス –ULTRASTYLE™ニュートラル



US-A1はRDL®WB-2Uや米国の2重の電気ボックス(写真はRCX-10Rが取り付けられた写真)にシングル幅の製品を取り付けるULTRASTYLE™デザインのアダプターです。

WDG1

RU、ST、TX™シリーズ用卓上シャーシ



用途:

WDG1は1つのRACK-UP®モジュールに2つのSTICK-ON®モジュールを取り付けるための卓上用エンクロージャです。前面パネルには24VのLEDインジケータを備えています。AMSアクセサリはRACK-UP®を取り付けた隙間に取り付けることができます。一般的なアクセサリのAMSジャック、コントロール、及びインジケータを参照してください。ULTRASTYLE™デザインで、すべてスチール構造になっています。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 7.4×16.5×17.3

WDG1L

デスクトップ用ウェッジ型シャーシ



WDG1LはあらゆるRACK-UP®やMAX RACK-UP®モジュールを取り付けるための卓上用エンクロージャです。ULTRASTYLE™デザインで、すべてスチール構造になっています。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 7.4×16.5×17.3

AFM-A1

APPFLEXモジュール用壁掛けアダプタープレート —ULTRASTYLE™

AFM-A1N

APPFLEXモジュール用壁掛けアダプタープレート —ULTRASTYLE™ニュートラル



用途:

AFM-A1はRDL®WB-1UのUniversal Wallマウントボックス(又は1つのギャング米国式電気ボックス)にAPPFLEXモジュールを合わせて使用するULTRASTYLE™プレートです。AFM-A1はULTRASTYLE™デザインの二種類の標準色が提供されています。

AFM-DC1

APPFLEXデスクトップシャーシ



AFM-DC1、DC1Nは机やカウンターにAPPFLEX製品を取り付けることができます。前面パネルはAPPFLEXモジュールを簡単にするために斜めになっています。シャーシの底部はカウンターにネジで留めてあります。下部にある大きな穴は配線用に用意されています。この魅力的なシャーシはプロの装飾に合うようにULTRASTYLE™の標準色で提供されています。

AFM-DC1N

APPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ —ULTRASTYLE™ニュートラル



AFM-DC1、DC1Nは机やカウンターにAPPFLEX製品を取り付けることができます。フロントパネルはAPPFLEXモジュールを簡単にするために斜めになっています。シャーシの底部はカウンターにネジで留めてあります。下部にある大きな穴は配線用に用意されています。この魅力的なシャーシはプロのオフィスの装飾に合うようにULTRASTYLE™ニュートラルで提供されています。

AFM-DC2

2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ —ULTRASTYLE™グレー



用途:

AFM-DC2、DC2Nは机やカウンターに2つのAPPFLEX製品を取り付けることができます。前面パネルはAPPFLEXモジュールを簡単に操作するために斜めになっています。シャーシの底部は卓上にネジで留めます。下部にある大きな穴は配線用に用意されています。この魅力的なシャーシはプロのオフィス装飾に合うようULTRASTYLE™の標準色で提供されています。

AFM-DC2N

2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ —ULTRASTYLE™ニュートラル

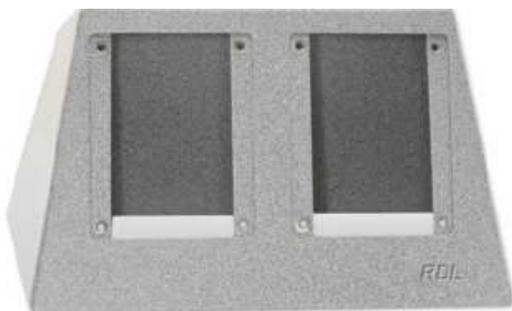


用途:

AFM-DC2、DC2Nは机やカウンターに2つのAPPFLEX製品を取り付けることができます。前面パネルはAPPFLEXモジュールを簡単に操作するために斜めになっています。シャーシの底部は卓上にネジで留めます。下部にある大きな穴は配線用に用意されています。この魅力的なシャーシはプロのオフィス装飾に合うようULTRASTYLE™ニュートラルで提供されています。

AFM-DC2Z

2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ



AFM-DC2、DC2Nは机やカウンターに2つのAPPFLEX製品を取り付けることができます。前面パネルはAPPFLEXモジュールを簡単に操作するために斜めになっています。シャーシの底部は卓上にネジで留めます。下部にある大きな穴は配線用に用意されています。この魅力的なシャーシはプロのオフィス装飾に合うようULTRASTYLE™の標準色で提供されています。AFM-DC2Zは、グラニット(花崗岩)カラーで仕上げられています。

AFM-FP1

APPFLEXファイラープレート -シングル -ULTRASTYLE™グレー



AFM-FP1N

APPFLEXファイラープレート -シングル -ULTRASTYLE™ニュートラル



AFM-FP1Z

APPFLEXファイラープレート -シングル



特徴:

- ・ ULTRASTYLE™グレーが利用可能(AFМ-FP1)
- ・ ULTRASTYLE™ニュートラルが利用可能(AFМ-FP1N)

RM-D3

Decora®モジュール3個用19インチラックマウント



用途:

RM-D3はRDL®リモートコントロールとDシリーズのコネクタプレートのようなDecora®製品3個を取り付けることができる1RUサイズのラックパネルです。インストーラーは保護レンズの後ろにそれぞれインストールされたモジュールをラベルできます。

RM-D9

Decora®モジュール9個用19インチラックマウント



用途:

RM-D9はRDL®のリモートコントロールとDシリーズのコネクタプレートのようなDecora®製品を9個を取り付ける3RUサイズのラックパネルです。インストーラーは保護レンズの後ろにそれぞれインストールされたモジュールをラベルできます。

RM-DFP1

Decora®ファイラーパネル



用途:

RM-DFP1はRM-D3やRM-D9のようなDecora®スタイルラックシャーシでカットアウトされていないファイラーパネルです。RM-DFP1はラックシャーシの外観にぴったり合うように黒のパウダーコーティング仕上げのスチールから構成されています。

CP-1

シングルカバープレート ーホワイト



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-1、DC-1、WB-1Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-2

ダブルカバープレート ーホワイト

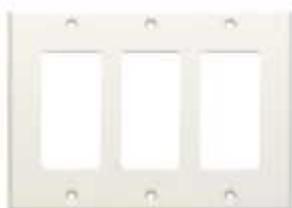


用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-2、DC-2、WB-2Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-3

トリプルカバープレート ーホワイト

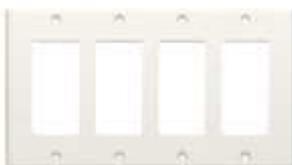


用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-3、DC-3と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-4

クアッドカバープレート ーホワイト



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-4、DC-4と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-1S

シングルカバープレート ーステンレス製



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-1、DC-1、WB-1Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-2S

ダブルカバープレート ーステンレス製



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-2、DC-2、WB-2Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-3S

トリプルカバープレート ーステンレス製



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-3、DC-3と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-4S

クアッドカバープレート ーステンレス製



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-4、DC-4と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-1G

シングルカバープレート ーグレー



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-1、DC-1、WB-1Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-2G

ダブルカバープレート ーグレー



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-2、DC-2、WB-2Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-3G

トリプルカバープレート ーグレー



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-3、DC-3と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-4G

クアッドカバープレート ーグレー



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-4、DC-4と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-1B

シングルカバープレート ーブラック



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-1、DC-1、WB-1Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-2B

ダブルカバープレート ーブラック



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-2、DC-2、WB-2Uと共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-3B

トリプルカバープレート ーブラック



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-3、DC-3と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

CP-4B

クアッドカバープレート ーブラック



用途:

RDLリモートコントロール及びジャックパネルを取り付けるためにRDL®SMB-4、DC-4と共に使用します。Decora®スタイル製品及び米国式電気ボックスに互換性があります。

DC-1G, DC-2G, DC-3G, DC-4G

Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ／壁掛けシャシー



DC-1G



DC-2G



DC-3G



DC-4G

用途:

DC-1、DC-2、DC-3、DC-4デスクトップシャシーはRDLリモートコントロールとコネクタプレートを含むDecora®スタイル製品をそれぞれ1、2、3、4個取り付けることができます。同梱の取り付けプレートを使用して設置します。

これにより、卓上および、キャビネットや壁のような垂直な面にシャシーを取り付けることができます。プレートは適切な位置にしっかりと固定され、シャシーはねじで固定する位置までスライドします。末尾が“W”の型番は色がホワイトです。末尾が“G”のものはRDL®ステンレス製リモートコントローラーとプレートを引き立たせるグレーの色です。すべてのDCシリーズのボックスは仕上げに高品質なパウダーコーティング仕上げの溶接銅が採用されています。

DC-1W, DC-2W, DC-3W, DC-4W

Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ／壁掛けシャシー



DC-1W



DC-2W



DC-3W



DC-4W

用途:

DC-1、DC-2、DC-3、DC-4デスクトップシャシーはRDLリモートコントロールとコネクタプレートを含むDecora®スタイル製品をそれぞれ1、2、3、4個取り付けることができます。同梱の取り付けプレートを使用して設置します。

これにより、デスクトップやキャビネット・壁のような垂直な面にシャシーを取り付けることができます。プレートは適切な位置にしっかりと固定され、シャシーはねじで固定する位置までスライドします。末尾が“W”の型番は色がホワイトです。末尾が“G”のものはRDL®ステンレス製リモートコントローラーとプレートを引き立たせるグレーの色です。すべてのDCシリーズのボックスは高品質なパウダーコーティング仕上げの溶接銅が採用されています。

DC-1B, DC-2B, DC-3B, DC-4B

Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ／壁掛けシャシー



DC-1B



DC-2B



DC-3B



DC-4B

用途:

DC-1、DC-2、DC-3、DC-4デスクトップシャシーはRDLリモートコントロールとコネクタプレートを含むDecora®スタイル製品をそれぞれ1、2、3、4個取り付けることができます。同梱の取り付けプレートを使用して設置します。

これにより、デスクトップやキャビネット・壁のような垂直な面にシャシーを取り付けることができます。プレートは適切な位置にしっかりと固定され、シャシーはねじで固定する位置までスライドします。末尾が“W”の型番は色がホワイトです。末尾が“G”のものはRDL®ステンレス製リモートコントローラーとプレートを引き立たせるグレーの色です。すべてのDCシリーズのボックスは仕上げに高品質なパウダーコーティング仕上げの溶接銅が採用されています。

SMB-1G, SMB-2G, SMB-3G, SMB-4G

Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス



SMB-1G



SMB-2G



SMB-3G



SMB-4G

SMB-1W, SMB-2W, SMB-3W, SMB-4W

Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス



SMB-1W



SMB-2W



SMB-3W



SMB-4W

SMB-1B, SMB-2B, SMB-3B, SMB-4B

Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス



SMB-1B



SMB-2B



SMB-3B



SMB-4B

用途:

SMB-1、SMB-2、SMB-3、SMB-4サーフェスマウントボックスはRDLリモートコントロールとコネクタプレートを含むDecora®スタイル製品をそれぞれ1個、2個、3個、4個取り付けることができます。取り付ける時のボックスの向きによりませんが、ボックスの背面、上面、底面のいずれかにメートル規格コンジット又は北米式コンジットを固定するため、ノックアウトが設けられています。標準の電気ボックスよりも優れた外観で、箱の側面、上面、底面の表面は滑らかです。末尾が“W”の型番はホワイトのボックスで、末尾が“G”のものはRDL®ステンレス製リモートコントローラー及びプレートを引き立たせるグレーの色のボックスです。SMBシリーズのボックスは全て、高品質なパウダーコーティング仕上げの溶接銅が採用されています。

DRA35-1M

DINレール



仕様:

寸法: 0.35×1

DRA-35F

FLAT-PAK™用DINレールアダプター



用途:

DRA-35Fは、すべてのRDL®FLAT-PAK™モジュールのポジティブマウントを可能とするDINレール取り付け金具です。DINレールマウントは、振動を受ける場所や制限された場所又は従来のラックマウントが望まれない場所でも取り付けることが出来ます。DRA-35Fは電源のデジーチェーンにより複数のFLAT-PAK™モジュールの取り付けが出来ます。

DRA-35P

デスクトップ型パワーサプライ用DINレールアダプター



用途:

DRA-35PはDINレールにデスクトップ型パワーサプライのマウントを可能にします。独特な構造によりDINレールに最小限のスペースでパワーサプライのポジティブマウントを可能にします。またDRA-35PはDINレールよりも平面なところにパワーサプライを固定する際に使用できるでしょう。DRA-35PはすべてのRDLデスクトップ型パワーサプライと最大寸法:14.7cm×7.6cm×4.3cmのデスクトップ型パワーサプライに互換性があります。

DRA-35R

RACK-UP®用 DINレールアダプター



用途:

DRA-35RはあらゆるRDL®RACK-UP®やMAX RACK-UP®モジュールのDINレールへのマウントを可能にし、取り付けられたモジュールの前面と背面パネルにフルアクセス出来ます。DRA-35Rは35mmDINレールに取り付けます。

DRA-35S

STICK-ON®用 DINレールアダプター - 1モジュール用



用途:

DRA-35SはすべてのRDL®STICK-ON®モジュールのポジティブマウントを可能とする35mmのDINレール取り付け金具です。取り付け角度が斜めのDRA-35Sによりインストーラーは複数のSTICK-ON®モジュールを1つのDINレールに取り付けることができます。取り付けられたSTICK-ON®モジュールの前面と上部コントロールへのアクセスは保持されます。

DRA-35S6

STICK-ON®用DINレールアダプター - 6モジュール用

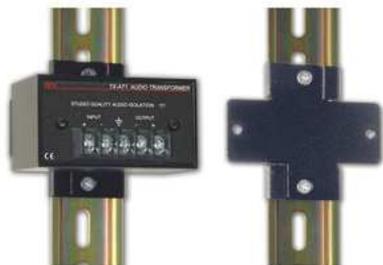


用途:

DRA-35S6は最大6つのRDL®STICK-ON®モジュールをDINレールに付けるのに便利な方法を提供します。取り外し可能な棚はSTICK-ON®モジュールのインストールや調整、取り外しが簡単にできます。

DRA-35T

TX™シリーズ用 DINレールアダプター



用途:

DRA-35TはDINレールにRDL®TX™やMAX TX™モジュールのマウントを可能にするアダプターです。

独特なデザインによりTX™モジュールはラック及びDINレールへの取り付けが望まれるすべての場所に取り付けることができます。

PM-1T

ポールマウントトレイ



用途:

PM-1Tは標準(1.5" ID)のラウンドプロジェクターポールや小さいラウンドや長方形のポールを使ってプロジェクターの上に取り付けるトレイです。トレイは、2つのFP-PA20オーディオパワーアンプ(ステレオ操作)と2つのPS-24U2パワーサプライを収容することが出来ます。関連したSTICK-ON®とTX™シリーズモジュールのために十分なスペースがあります。もしFP-PA20型アンプが2つ使用されていないければ複数のSTICK-ON®やFLAT-PAK™、そしてTX™シリーズのモジュールが取り付けられます。トレイに取り付けられたモジュールの代表例としてはSTICK-ON®シリーズのパワーアンプが挙げられます。また、ヘッドフォンアンプ、VCAモジュール、ラインアンプ、ビデオアンプまたはディストリビューションアンプを取り付けることも可能です。

仕様:

寸法(高さ×幅×奥行きcm): 25.4×28.5×6.35

PM-1V

FLAT-PAK™モジュール用ポールマウントアダプター — 垂直



用途:

PM-1Vは標準(1.5インチID)のラウンドプロジェクターポールや小さいラウンド、長方形のポールにFRAT-PAK™モジュールを垂直に取り付けます。

PM-3T、PM-3TG、PM-3TW

ポールの取り付けトレイ



PM-3T



PM-3TG



PM-3TW

用途:

PM-3Tは標準(1.5" ID)のラウンドプロジェクターポールや小さいラウンドや長方形のポールを使ってプロジェクターの上に取り付けるトレイです。トレイはあらゆるRU、TX™やFPかSTICK-ON®オーディオパワーアンプ製品とそれに関連するRDL®パワーサプライも収容することが出来ます。PM-3Tの独特なデザインはプロジェクターやポールを外さずにプロジェクターの上にインストールを可能にします。耐久性のあるスチール製のトレイは各側面からプロジェクターポールの上を滑らすように2枚で組み立てられており、迅速かつ便利に取り付けが出来ます。PM-3Tは3色が利用可能です。通常は黒色(PM-3T)になります。ほかに白(PM-3TW)とグレー(PM-3TG)があります。

PM-20HA

FP-PA20シリーズパワーアンプ & パワーサプライ用ポールマウントアダプター — 水平



用途:

PM-20HAは標準(1.5" ID)のラウンドプロジェクターポールや小さいラウンドや長方形のポールにFR-PA20タイプのアンプおよび、パワーサプライを水平に取り付けます。STICK-ON®とTX™シリーズモジュールも取り付けられます。余分なケーブルはブラケットフレームの中に隠すことが出来ます。

PM-20VA

FP-PA20シリーズパワーアンプ & パワーサプライ用ポールマウントアダプター — 垂直



用途:

PM-20VAは標準(1.5" ID)のラウンドプロジェクターポールや小さいラウンドや長方形のポールにFR-PA20タイプのアンプおよび、パワーサプライを垂直に取り付けます。STICK-ON®とTX™シリーズモジュールも取り付けられます。余分なケーブルはブラケットフレームの中に隠すことが出来ます。

FP-CT1

FP-RRA & FP-RRAH用ケーブルタイブラケット



用途:

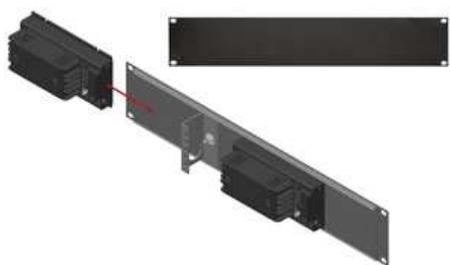
FP-CT1はFP-RRAとFP-RRAHのラックマウントパネルのマウントトラックに適合する取り付け金具です。

製品にセットされているネジによりインストーラーは所定の位置にしっかりブラケットを固定出来ます。FP-C1はインストールされたFRAT-PAK™モジュールの各端の部分に固定出来ます。それにより、移動式の設備にFRAT-PAK™を固定することが出来ます。ブラケットの前面にあるスロットによりインストーラーはワイヤとケーブルを適切な位置にしっかり固定できます。FRAT-PAK™の電源相互接続ケーブルはFP-CT1を通してインストールできます。

FP-RRA、FP-RRAH

FP-RRA: FLAT-PAK™モジュール用背面ラックアダプター - 19インチ固定

FP-RRAH: FLAT-PAK™モジュール用背面ラックアダプター - 19インチヒンジ付き



FP-RRA



FP-RRAH

用途:

2RUサイズのFP-RRAマウントトラックにFLAT-PAK™モジュールをスライドします。オプションのFP-CT2により所定の位置でモジュールはロックします。FP-RRAHヒンジパネルは容易なモジュールアクセスを提供します。

FP-RRB1

あらゆるFLAT-PAK™モジュール用背面ラックレール取り付けキット



用途:

FP-RRB1取り付けキットは、背面ラックレールまたは、あらゆる平面の場所にFLAT-PAK™モジュールを取り付けるための2つのブラケットが含まれます。

HD-ASC1

アンプセキュリティカバー



HD-ASC1を搭載したアンプ

用途:

ユーザー調整や改ざんを防ぐためにHDシリーズのミキサー／アンプへ取り付けます。電源ボタンと関連するインジケータは、HD-ASC1がインストールされてもアクセス可能です。

HD-BP1

BACK-PACK用背面カバー



用途:

背面へのユーザーアクセスを防ぐためにHDシリーズのミキサー／アンプに取り付けます。BACK-PACKは、パワーサプライのホールドおよび、インストールされたアンプの背面を完全に隠すことができます。

HD-FP1

フィラーパネル



用途:

ラックアダプターの未使用部分の半分を埋めたり、もしくはユーザー調整や改ざんを防止する為にHDシリーズ製品の前面に取り付けることができます。

HD-FP2L

レンズ付きフィルターパネル



用途:

HDシリーズ製品の前面に取り付けるHD-FP2Lは、ユーザー調整や改ざんを防止しながら視認する事が可能です。レンズは、セットアップ中取り外し可能です。

HD-RA2

ラックアダプター



用途:

2個のHDシリーズ製品をマウントします。ミキサーアンプはユーザーコントロールの為に前面に取り付けるか、もしくは安全にフィルターパネルの裏にはめ込むことができます。

HR-FP1

HALF-RACKフィルターパネル



用途:

HR-FP1はHR-RA2のようなRDL HALF-RACKマウントシャーシ1個分の製品スペースを埋めるフィルターパネルです。HR-FP1は隣接したHALF RACK製品の外観を引き立たせるデザインになっています。

HR-RA2

HALF-RACKシリーズ用ラックアダプター



用途:

HR-RA2は2個のRDL®HALF-RACK製品、プレート、アクセサリを取り付ける1RUサイズのラックシャーシです。HALF-RACKシリーズの製品をシャーシにはめ込み、適切な位置にスライドさせてからHALF-RACK製品またはアクセサリについている2本もしくは4本のネジで締めて固定します。

HR-RU1

RACK-UP®モジュール用マウントアダプターキット

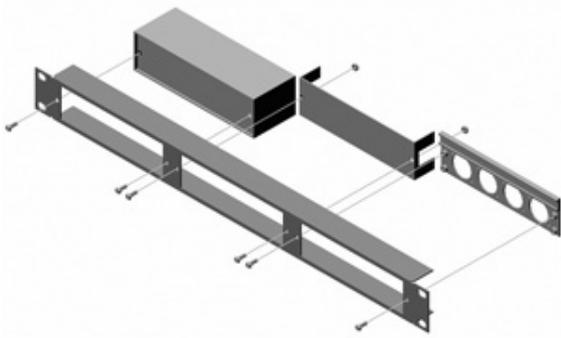


用途:

HR-RU1はRACK-UP®製品をHR-RA2ラックアダプターの半分のスペースで取り付けることができる2つのブラケットキットです。

RU-RA3

RACK-UP®シリーズ製品3個用19インチラックマウント

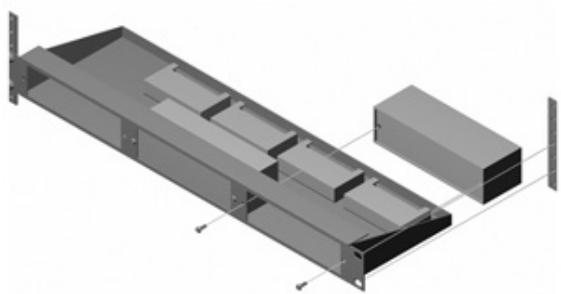


用途:

RU-RA3Aは、3個のRACK-UP®モジュールを前向きまたは逆向きに(RU-FP1ファイラーパネル/リバースマウントキットを使用)ラックマウントします。MAX RACK-UP®モジュールもRU-RA3に取り付けられますが、MAX RACK-UP®にはRU-RA3HDが推奨されます。

RU-RA3A

RACK-UP®シリーズ製品3個用19インチラックマウント

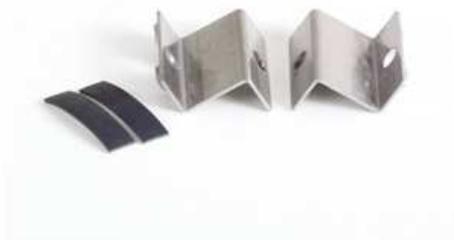


用途:

RU-RA3Aは、5個のSTICK-ON®モジュールと3個のRACK-UP®モジュールを一緒に取り付ける事が出来ます。AMSアクセサリがRACK-UP®のマウントスペースに取り付けられている場合、10個のSTICK-ON®モジュールをRU-RA3Aの棚に取り付ける事も出来ます。

MB-1

RU、ST、TX™シリーズ用マウントキット



用途:

2つの取り付け金具で、平面上にSTICK-ON®、TX™またはRACK-UP®モジュールを取り付けます。

RU-BR1

RACK-UP®シリーズ用取り付け金具



用途:

RU-BR1は、RACK-UP®モジュールを水平面上または下にマウントします。

RU-FP1

RACK-UP®用フィラーパネル（およびリバースマウントキット）

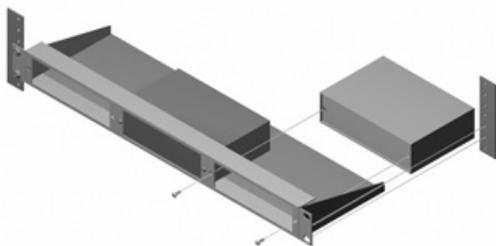


用途:

RU-FP1は、RU-RA3、RU-RA3A、RU-RA3HDまたはRC-1Uの使用されていない開口部を塞ぐことができます。またRU-RA3、RU-RA3AまたはRU-RA3HDIにRACK-UPモジュールを逆向きに取り付ける事ができます。

RU-RA3HD

RACK-UP®/MAX RACK-UP®製品3個用19インチラックマウント

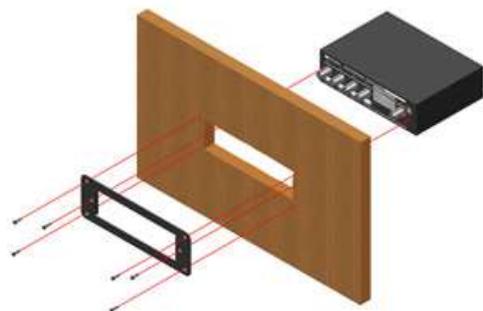


用途:

RU-RA3HDラックは固定式、又は移動式の設備に3個のRACK-UP®もしくはMAX RACK-UP®モジュールを取り付けることができます。

RU-SMA1

RACK-UP®用マウントプレート — キャビネットや平面な場所にあらゆるRACK-UP®モジュールをマウント



用途:

RU-SMA1はあらゆる平面にRACK-UP®モジュールを取り付けることが出来るプレートです。開口部にはRACK-UP®モジュールやRDL®AMSアクセサリのどちらかを取り付けることができます。RU-SMA1はキャビネットや演台にモジュールを取り付けるのに最適です。

仕様

寸法(高さ×幅cm): 5.72×16.66

RU-WMP1, RU-WMP1N

RU-WMP1: RACK-UP®シリーズ製品用壁掛けプレート

RU-WMP1N: RACK-UP®シリーズ製品用壁掛けプレート — ULTRASTYLE™ニュートラル



RU-WMP1



RU-WMP1N

用途:

RU-WMP1は単一RACK-UP®モジュールやAMSアクセサリフレームを壁に取り付ける壁掛けプレートアセンブリです。通常4ギャング米国式電気ボックスに取り付けます。

ラベルストリップはパネルのラベル付けやインストールしたモジュールの機能のために提供されます。プレートを適切に固定すると、ラベルを使用した不正加工を防止することができます。ULTRASTYLE™デザインのRU-WMP1Nは構造上、他のRDL®の壁掛けプレートとコントロールに互換します。

MB-2

RU、TX™シリーズ用マウントキット

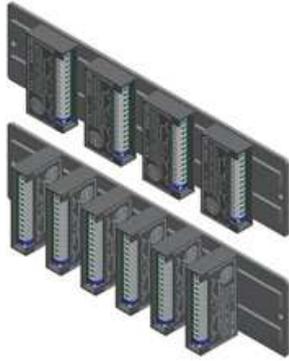


用途:

MB-2ペアで、平面上または下にRACK-UP®/TX™モジュールを取り付けます。

SMK-12

STICK-ON®マウントプレート



特徴:

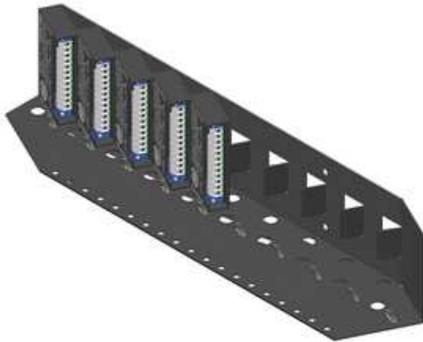
- ・ ネジを使用してSMK-12を接地面に固定
- ・ SURFACE MOUNT: 平面取り付けでユニットを最大6台までマウント
- ・ EDGE MOUNT: 通常エッジ側に12個のSTICK-ON®(最大16個)をマウント

用途:

SMK-12は取り外し可能なSTICK-ON®マウントを提供します。

SR-10

STICK-ON®シリーズ用19インチマウントラック 一モジュール10個用



用途:

SR-10シャーシには10個のSTICK-ON®をラックまたはバックボードに取り付けることができます。

SR-12A

STICK-ON®シリーズ用19インチマウントラック 一モジュール12個用



用途:

SR-12Aシャーシには12個のSTICK-ON®をラックまたはバックボードに取り付けることができます。

ST-PBR4

STICK-ON®用取り付け金具



用途:

ST-PBR4は、4つのSTICK-ON®モジュール用のスロットが付いた取り付けフレームです。ST-PBR4はFP-PSB1Aの電源ブラケットや平面上であればどこにでも取り付けることが出来ます。ST-PBR4は、粘着パッドを使用せずにモジュールを固定することができるようにデザインされています。各モジュールはスライドしてスロットにはめ込みます。簡単に調整したり取り外したりすることが出来ます。ST-PBR4はFLAT-PAK™ラックマウントトラックにスライドして使用できるように設計されています。

STR-19A

STICK-ON®シリーズ用19インチラックシステム 2モジュール12個用



用途:

STR-19AはSTICK-ON®12個をコンパクトに取り付ける事が出来ます。さらにケーブルハーネスも用意されています。

STR-19B

STICK-ON®シリーズ用19インチラックシステム 1モジュール10個用

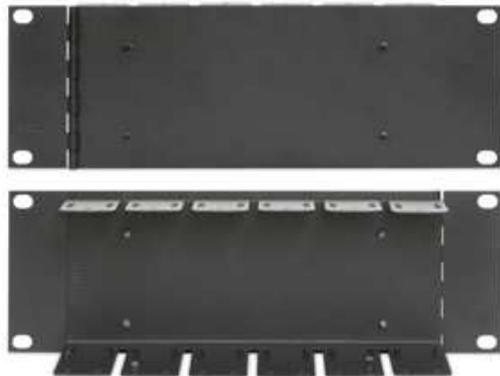


用途:

STR-19Bは、調整しやすいだけでなくケーブルも束ねやすく、STICK-ON®10個を角度をつけて取り付けることが出来ます。

STR-H6A

6 STICK-ON®シリーズ製品用の10.4インチラックマウント



用途:

STR-H6Aは、6個のSTICK-ON®モジュールラックマウントします。このアダプターは10.4インチラックサイズです。

ST-RRB1

STICK-ON®モジュール用背面ラックレールマウントキット



特徴:

- ・ ラックの背面にマウント
- ・ 平面であればどこにでもマウント可

用途:

ST-RRB1マウントキットには背面ラックレールまたは、平面な場所であればどこにでもSTICK-ON®モジュールを付けられるブラケットが含まれています。モジュールはホルダーにスライドしてはめ込みます。簡単に取り外しが出来ます。

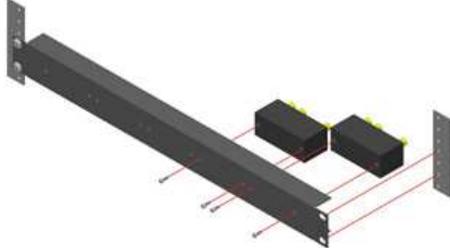
DTB

STICK-ON®シリーズ用ユーロ型ターミナルブロック



TX-RA5

TXシリーズ用19インチラックシステム — 1RUサイズモジュール5個用



用途:

TX-RA5シャーシは、最大5個のTXシリーズ製品の取り付けが可能な、シングルラックユニットアクセサリです。

TX-RRB1

あらゆるTX™モジュール用背面ラックレールマウントキット



用途:

TX-RRB1は背面ラックレールや平面にTX™モジュールのマウントブラケットを含む取り付けキットです。

Engineered Systems

RCX-5C:RCXルームコンバイニングシステムコントローラー

RCX-5M:RCXルームコンバイニングシステムコントローラー —ミュート機能付き



RCX-5C



RCX-5CM

特徴:

- ・ 最大5部屋までのオーディオソースおよびアンプ入力のコントロール
- ・ コンバインされていない部屋からオーディオ選択可能
- ・ 必要に応じて、通常操作にページング入力のオーバーライドが可能
- ・ シンプルで、簡単なプログラミングと操作
- ・ 様々なルームレイアウトに対応するためのプログラムが可能
- ・ 壁掛けリモート入力パネルに接続
- ・ 各部屋用マイク及び(または)ライン入力
- ・ 各ルームごとに前面パネルボリューム調整
- ・ 各入力用RDL®Dual-LED VUメーター
- ・ 全て電子切り替え、メモリー付きゲインコントロール
- ・ 大規模システム用に2つのコントローラーをリンク可能

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

RCX-BZL

RCX-CD1用ベゼル



特徴:

- ・ ルームレイアウト表示のセミカスタムデザイン
- ・ トレーニングや操作が容易な視覚的なボタンレイアウト
- ・ RCX-5Cコントローラ用・リモートコントロールパネル
- ・ オプションベゼルによる、ラックマウントまたは壁掛け
- ・ コントロールをロックアウトするためのオプションキースイッチが利用可能(RCX-CD1L)

SAS-SM8A

卓上リスニングステーション — SourceFlex™オーディオ分配システム用



特徴:

- ・ 音の範囲を局所化した卓上リスニングステーション
- ・ ソース選択とボリューム調整ボタン
- ・ 防水加工されたタッチボタン
- ・ 堅牢な金属構造

用途:

SAS-SM8A Sonic Mushroom™は、ユーザーソースセレクター、ソース表示、およびボリューム調整を内蔵した卓上モニタースピーカーです。ソース選択とボリューム調整は Mushroom 上部にあるタッチコントロールを使用して、全て電子的に行います。SAS-SM8Aは、卓上の3方向に音を分配します。それはスポーツクラブなどの人々に囲まれた小さなテーブルの上への設置に最適です。音がテーブルの範囲内に聞こえるため、隣接したテーブルの人々は異なるソースを明瞭に聞くことができます。セレクターは、ユーザーが8つのソースまたはソースなし(OFF)から1つを選択出来ます。ボリュームはランプアップ/ダウンが可能です。システムの電源が切られた場合、システム内の全てのSM8は最小レベルで起動します。

仕様:

SourceFlex™コントローラから

駆動される入力端子:

バランスオーディオ、表示データ、スイッチングロジック、電源
卓上設置での最大明瞭度

周波数特性:

SPL:

90dBa@1m(最大)

コントロール(3):モメンタリプッシュボタン:

チャンネル選択、ボリュームランプUP、ランプDOWN

ボリューム調整範囲:

40dB

ランプレート:

ノミナル 5秒(40dB)

ディスプレイ:

7セグメント赤 LED

(“0”=OFF またはページング、“1”~“8”チャンネル選択)

コントロールボタン:

防水加工 埋め込み式;ユーザー交換可能;ポリカーボネート

構造:

工業品質の開封防止金属

取り付け:

4箇所のネジ止め 3.0cmまで対応

色:

RDL グラニット(中間的な外観、指紋をマスキング)

電源仕様:

24Vdc @225mA接地準拠

(SOURCEFLEXコントローラから電源供給)

相互接続ケーブル:

コントローラから6芯(ツイストペアケーブル使用可)

ワイヤゲージ/距離:

22AWG/0.30mm²/0.6mm:最大200ft(61m)

20AWG/0.5mm²/0.8mm:最大325ft(100m)

18AWG/0.7mm²/1.0mm:最大500ft(150m)

寸法(高さ×幅×奥行きcm):

17.2×15.9×19.7

周辺動作環境:

0°C~55°C

SAS-TC8

壁掛けリスニングステーション - SourceFlex™オーディオ分配システム用



特徴:

- ・ 局所的な卓上音声用、壁掛けリスニングステーション
- ・ ソース選択とボリューム調整ボタン
- ・ 密閉型タッチコントロールにより内部回路を保護
- ・ ULTRASTYLE™デザインの堅牢な金属製エンクロージャー
- ・ 内臓スピーカーまたはリモートスピーカー接続

用途:

SAS-TC8は局所的な卓上音声用、壁掛けリスニングステーションです。

SAS-TC8は、ソース選択とボリューム調整ボタンが内部回路を保護する密封されたタッチパネル上に設けられています。音がテーブルの範囲内に聞こえるため、隣接したテーブルの人々は異なるソースを明瞭に聞くことができます。セレクターは、セレクターは、ユーザーが8つのソースまたはソースなし(OFF)から1つを選択出来ます。ボリュームはランプアップ/ダウンが可能です。またこのユニットは、ULTRASTYLE™デザインの堅牢な金属製エンクロージャーを備えており、内臓スピーカーまたは、リモートスピーカーの接続が可能です。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

SAS-TEM

SAS-TC8用マウンティングブラケット

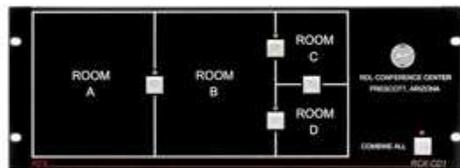


特徴:

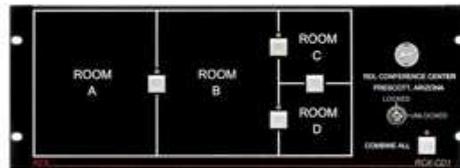
- ・ 局所的な音声用にSAS-TEMをテーブルの端に取り付け可能な魅力的で耐久性のある取付金具
- ・ 縦置きもしくは横置きでテーブルの端へ確実に取り付け可能
- ・ SAS-TC8配線はSAS-TEM金具内に隠し、保護

RCX-CD1、RCX-CD1L

RCXリモートコントロールRCX-5用ルームコンバイナー



RCX-CD1



RCX-CD1L

特徴:

- ・ ルームレイアウト表示のセミカスタムデザイン
- ・ トレーニングや操作が容易な視覚的なボタンレイアウト
- ・ RCX-5Cコントローラー用・リモートコントロールパネル
- ・ オプションベゼルによる、ラックマウントまたは壁掛け
- ・ コントロールをロックアウトするためのオプションキースイッチが利用可能(RCX-CD1L)

仕様:

周辺動作環境: -10°C~55°C

RCX-1, RCX-1N, RCX-1S

RCX-1:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール

RCX-1N:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ULTRASTYLE™ ニュートラル

RCX-1S:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ステンレス



RCX-1



RCX-1N



RCX-1S

特徴:

- ・ 個々の部屋にソース、レベルコントロールの取り付け
- ・ 長寿命のキーボードプッシュボタン
- ・ 音楽またはローカル/コンバインのソース選択
- ・ LED付きアップ/ダウンプッシュボタンのレベル調整
- ・ 1つの部屋で複数のRCX-1を接続可能
- ・ 全て金属のパネルと背面エンクロージャーのULTRASTYLE™デザイン

仕様:

周辺動作環境: -10°C~55°C

RCX-2, RCX-2N, RCX-2S

RCX-2:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール

RCX-2N:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ULTRASTYLE™ ニュートラル

RCX-2S:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ステンレス



特徴:

- ・ 個々の部屋に ソース、レベルコントロールの取り付け
- ・ 音楽またはローカル/コンバインのソース選択用、長寿命のキーボードプッシュボタン
- ・ オーディオレベル設定用LED付きオプティカルロータリーエンコーダー
- ・ 同じ部屋に1つまたは2つのRC-2を接続可能
- ・ 全て金属のパネルと背面エンクロージャーのULTRASTYLE™デザイン

仕様:

動作環境: 0°C~55°C

RCX-3, RCX-3N, RCX-3S

RCX-3:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール

RCX-3N:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ULTRASTYLE™ ニュートラル

RCX-3S:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ステンレス



特徴:

- ・ 個々の部屋に ソース、レベルコントロールの取り付け
- ・ きわめて丈夫な鍵で操作されるモメンタリースイッチ
- ・ 音楽またはローカル/コンバインのソース選択
- ・ スイッチで作動するLED付きアップ/ダウンレベル調整
- ・ 1つの部屋で、他のRCXリモートと接続可能
- ・ 全て金属のパネルと背面エンクロージャーのULTRASTYLE™デザイン

仕様:

周辺動作環境: -10°C~55°C

RCX-3R, RCX-3RN, RCX-3RS

RCX-3R:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール

RCX-3RN:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ULTRASTYLE™ニュートラル

RCX-3RS:RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール -ステンレス



RCX-3R

RCX-3RN

RCX-3RS

特徴:

- ・ 個々の部屋に ソース、レベルコントロールの取り付け
- ・ きわめて丈夫な鍵で操作されるモメンタリースイッチ
- ・ スイッチで作動するLED付きアップ/ダウンレベル調整
- ・ 1つの部屋で、複数のRCX-3Rを接続可能
- ・ 1つの部屋で、他のRCXリモートと接続可能
- ・ 全て金属のパネルと背面エンクロージャーのULTRASTYLE™デザイン

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

RCX-10R, RCX-10RN, RCX-10RS

RCX-5C用リモートボリュームコントロール

RCX-5C用リモートボリュームコントロール -ULTRASTYLE™ニュートラル

RCX-5C用リモートボリュームコントロール -ステンレス



RCX-10R

RCX-10RN

RCX-10RS

特徴:

- ・ 個々の部屋に ソース、レベルコントロールの取り付け
- ・ 音楽ソースを使用しないシステムに最適
- ・ オーディオレベル設定用LED付きオプティカルロータリーエンコーダー
- ・ 同じ部屋に1つまたは2つのRCX-10Rを接続可能
- ・ 全て金属のパネルと背面エンクロージャーのULTRASTYLE™デザイン

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

SAS-8C

SourceFlex™分配オーディオシステム用8ステーションオーディオコントローラー



特徴:

- ・ 8つのSourceFlex™リスニングステーションのコントロール
- ・ 各リスニングステーションを最大のリスニングレベルにセット
- ・ 各リスニングステーションへ自動リセットヒューズ保護による電源供給
- ・ SAS-8i及び(または)SAS-8cへ(から)デージーチェーン接続

用途:

SAS-8C、8ステーションオーディオコントローラーは、8個のSourceFlex™リモートリスニングステーションを制御します。6コンダクターケーブルは、SAS-8Cと各リモートステーションを接続します。電源ケーブルは自動リセットヒューズによって保護されています。大きなSourceFlex™システムでのSAS-8Cの使用は、ステーションごとに最も経済的なコストをもたらします。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~50°C

SAS-8i

SourceFlex™分配オーディオシステム用オーディオ入力シャシー



特徴:

- ・ SourceFlex™オーディオシステム用オーディオ入力シャシー
- ・ 8つのバランス/アンバランスソースを受容
- ・ 個別のページング入力とクロージャージャー接点
- ・ 使用されるソースの最大数をプログラム可能
- ・ SAS-8CまたはSAS-82 SourceFlex™コントローラーをサポート
- ・ 4つのSourceFlex™リスニングステーションを制御
- ・ 各リスニングステーションを最大のリスニングレベルにセット
- ・ 各リスニングステーションへ自動リセットヒューズ保護による電源供給

用途:

SAS-8iは8つのバランス/アンバランスソースを受容するSourceFlex™オーディオシステム用のオーディオ入力シャシーです。SAS-8iは、個別のページング入力とクロージャージャー接点を備えています。使用されるソースの最大数をプログラム可能です。SAS-8iは、SAS-8CまたはSAS-82 SourceFlex™コントローラーおよび、4つのSourceFlex™リスニングステーションの制御をサポートします。各ステーションでの最大音量を設定出来ます。また、各リスニングステーションへ、供給される電源を保護する自動リセットヒューズを備えています。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

SAS-82

SourceFlex™分配オーディオシステム用2ステーション・オーディオコントローラー



特徴:

- ・ 2つのSourceFlex™リスニングステーションのコントロール
- ・ 各リスニングステーションを最大のリスニングレベルにセット
- ・ 各リスニングステーションへ自動リセットヒューズ保護による電源供給
- ・ SAS-8i及び(または)SAS-8cへ(から)デ이지チェーン接続

用途:

SAS-82オーディオコントローラーは、SAS-88または、SAS-8iオーディオインプット・インターフェースのいずれかからオーディオとデータ入力を受信する1/3ラック幅のモジュールです。SAS-82は、システム内の先ポートへ接続するためのリボンケーブルが付属しています。例えば、最初のSAS-82は、オーディオ入力インターフェースの出力ポートへ接続します。2番目以降のSAS-82は前のSAS-82の出力ポートに接続します。SAS-82は

8つのソースのいずれかを選択するための切り替え回路が含まれており、インストーラーへSourceFlex™リスニングステーションに供給する最大音量レベルを設定するためのオーディオレベルコントロールを提供します。インストーラーが用意する6コンダクターケーブルを経由し、SAS-82からリスニングステーションへオーディオデータそして電源接続します。各SAS-82は2つのSourceFlex™リスニングステーションをコントロールできます。全体で12台以上のリスニングステーションをもつシステムの場合は、SAS-82の代わりにSAS-8Cを使用します。

仕様:

入力バス:	SAS-8iまたはSAS-88(または他のSAS-82/SAS-8Cループスルージャック、SAS-82に付属の入力ケーブル)から駆動される 24ピンリボンケーブルのヘッダー
出力バス:	追加のSAS-82/SAS-8Cで駆動する24ピンリボンケーブルヘッダー ループスルー出力
リモート出力(2, 8):	6ポジションのユーロ型ターミナルブロック(リモートリスニングステーションへ接続)
オーディオ出力ゲインレンジ:	40dB(トリムポット調整可能) アンバランス
インジケータ(2, 8):	LED リモート出力の出力電圧表示
電源仕様:	接地準拠、24Vdc@450mA(SAS-82)/接地準拠、24Vdc@2A(SAS-8C)
周辺動作環境:	0°C~55°C

SAS-HC8

ヘッドホンアンプ - SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用ソース選択機能付き



特徴:

- ・ 運動器具やカウンター用ヘッドホンリスニングステーション
- ・ ソース選択とボリューム調整ボタン
- ・ 密閉型タッチコントロールにより内部回路を保護
- ・ ULTRASTYLE™設計の頑丈な金属製エンクロージャー
- ・ 取り付け金具はパイプ、ハンドルバーまたはテーブルに対応
- ・ ヘッドホンを外した時、自動的に安全なレベルにボリュームダウン

用途:

SAS-HC8ヘッドホンコントロールステーションは運動器具、テーブル等で使用する為のSourceFlex™ヘッドホンアンプです。ユニットそれぞれ、番号表示とボリューム調整ボタン、ソース選択ボタンを備えています。密閉型タッチコントロールは、ホコリと湿気から内部回路を保護します堅牢な金属製ケースは魅力的かつ耐久性に優れます。SAS-HC8からヘッドホンが外れた時、内部のプロセッサは安全なリスニングレベルにボリュームをリセットします。これはヘッドホンが差し込まれたとき、大音量、オーディオバーストを避け、適正な音量を保つ為です。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~55°C

SAS-PM

SAS-SM8A用ポータブルマウント



SAS-RC8

ルームコントロールステーション — SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用



特徴:

- ・ 壁面用1ルームリスニングステーション
- ・ ソースの選択とボリューム調整ボタン
- ・ 米国式2ギャング電気ボックスまたはRDL®WB-2U使用し、壁に取り付け
- ・ 1.5W内臓パワーアンプ及び、バランスライン出力
- ・ 音楽・ページングを備えたオフィスのサウンド分配システムに最適
- ・ 密封されたタッチコントロールを備えたULTRASTYLE™デザイン

用途:

SAS-RC8ルームコントロールステーションは、部屋の壁掛け用SourceFlexリスニングステーションです。ソース選択とボリューム調整ボタンが密封されたタッチパネル上に設けられています。番号表示は、選択されたソースを示しています。ユニットの背面にある2系統のオーディオ出力があります。バランスオーディオ出力は、外部パワーアンプに供給するために使用されます。出力は8Ωスピーカーに1.5W RMSまで供給出来ます。SAS-RC8は、BGMやページングソースを持つ、オフィスのサウンド分配システムに最適です。インストールは非常にシンプルです。ほとんどの設置において必要なのは、配線と外部8オームスピーカーのみです。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~40°C

SAS-RC8N

ルームコントロールステーション — SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用
ULTRASTYLE™ニュートラル



特徴:

- ・ 壁面用1ルームリスニングステーション
- ・ ソースの選択とボリューム調整ボタン
- ・ 米国式2ギャング電気ボックスまたはRDL®WB-2U使用し、壁に取り付け
- ・ 1.5W内臓パワーアンプおよび、バランスライン出力
- ・ 音楽・ページングを備えたオフィスのサウンド分配システムに最適
- ・ 密封されたタッチコントロールを備えたULTRASTYLE™デザイン

用途:

SAS-RC8ルームコントロールステーションは、部屋の壁掛け用SourceFlex™リスニングステーションです。ソース選択とボリューム調整ボタンが密封されたタッチパネル上に設けられています。番号表示は、選択されたソースを示しています。ユニットの背面にある2系統のオーディオ出力があります。バランスオーディオ出力は、外部パワーアンプに供給するために使用されます。出力は8Ωスピーカーに1.5W RMSまで供給出来ます。SAS-RC8は、BGMやページングソースを持つ、オフィスのサウンド分配システムに最適です。インストールは非常にシンプルです。ほとんどの設置において必要なのは、配線と外部8オームスピーカーのみです。

仕様:

周辺動作環境: 0°C~40°C

SAS-RHP

ヘッドフォンジャックプレート — SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用



特徴:

- ・ SAS-RC8ルームコントロールと合わせて使用するヘッドフォンジャックプレート
- ・ SAS-RC8ルームコントロールを魅力的なULTRASTYLE™ニュートラルカラーの壁掛けヘッドフォンコントロールに変換

EZ SERIES

RDL EZシリーズの製品はA/Vのプロフェッショナル及び、プロ品質を要求する A/V ユーザーに最高水準の価値を提供します。プロフェッショナルA/V及び、設置された音やビデオで長期にわたり業界をリードする技術を基にEZ製品は卓越した価値をもたらすRDLの有名な自動加工製造に活用します。EZ製品はほかのメーカーのユーティリティモジュールからのステップアップであり、消費者向け製品からの飛躍です。

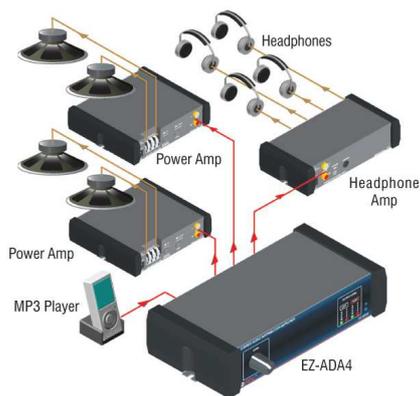
EZ製品は圧倒的な柔軟性を提供します。各ユニットには完成品として、またはユーティリティモジュールとして前面と背面にラベルが付いています。複数の製品のインストールには、EZラックマウント、シャーシ、ベゼル、引き出しやアクセサリを総合的に使用することで、迅速かつ簡単に行えます。高品質のフルサイズスイッチ、長寿命コントロール、上質のコネクター、オーディオとビデオのソリッドステート切り替え、金メッキそして優れたエンジニアリングが組み合わせ、EZに業界最高の価値を生み出します。EZ製品は魅力的で信頼性が高く、機能が詰まっており設置及び操作も非常に簡単です。長期間の性能、品質、価値が重要な際、選ぶのはEZです。

EZ製品は米国でRDL(A/V業界へ信頼性の高い製品の世界有数の主要メーカーとして数十年の経験を持つアプリケーションに特化したモジュールの発明者)により製造されています。

EZ SERIES モジュールは、米国で設計・製造されています

EZ-ADA4

ステレオオーディオ・ディストリビューションアンプ ー1×4



特徴:

- ・1系統のステレオ入力を4系統のステレオ出力に分配
- ・ミニジャックまたは RCA ジャックのアンバランス入力
- ・RCAジャックによるアンバランス出力
- ・入出力端子は背面パネルに配置
- ・前面パネルにレベル調整
- ・各チャンネル用Dual-LED VUメーター

長所:

- ・金メッキコネクターを使用
- ・前面パネルにステレオオーディオメーター
- ・容易にレベル調整ができるノブ

用途:

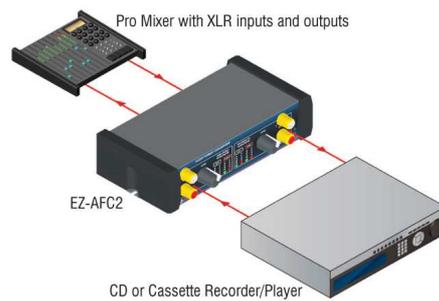
EZ-ADA4はゲイン調整とオーディオレベルメーターを備えた、ステレオオーディオ分配アンプです。入力はRCAジャックかミニジャックを介して接続されます。前面パネルにあるノブは、L/RチャンネルのLED VUメーターを使用し、ハイまたはローの入力レベルを調整できます。4系統のステレオ出力はRCAジャックにより供給されます。EZ-ADA4は、お店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、ホームコンポーネントシステムおよび民間のサウンドシステムで使用されます

仕様:

入力(2):	ステレオ:デュアルRCAジャックまたはステレオミニジャック、10kΩ以上 ノミナル-10dBV、最大 +22dBV
レベルコントロール:	ノミナル以上において OFF から12dB
出力(4):	ステレオ:デュアルRCAジャック、ノミナル-10dBV、最大+16dBV
周波数特性:	10Hz~20kHz(±0.01dB)
TDN:	0.03%以下
クロストーク:	-80dB以下(1kHz)
メーター:	L・R用Dual-LED VUメーター、-10dB出力にキャリブレーション
ノイズ:	-85dB以下(出力-10dB基準)
24Vdc 電源電流:	20mA(待機中)・60mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行きcm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/2 ラック幅

EZ-AFC2

オーディオフォーマットコンバーター



特徴:

- ・アンバランスからバランスへの変換
- ・バランスからアンバランスへの変換
- ・アンバランスのRCAコネクタを前面パネルに配置
- ・バランスのXLRコネクタ背面パネルに配置
- ・前面パネルにレベル調整
- ・各チャンネル用デュアルLED VUメーター

長所:

- ・金メッキコネクタを使用
- ・前面パネルにステレオオーディオメーター
- ・容易にレベル調整ができるノブ
- ・優れたヘッドルームと周波数特性

用途:

EZ-AFC2はレベル調整ができるステレオ双方向オーディオフォーマットコンバーターです。背面パネルのバランスXLRジャックと前面パネルのアンバランスRCAジャックの間で変換が行われます。ハイまたはローの入力レベルの調整を容易に行えるLED VUメーターが全てのオーディオチャンネルに設けられています。双方向フォーマットはEZ-AFC2が民生用オーディオ製品のステレオ入力とステレオ出力をプロ用バランススタンダードに変換できます。

EZ-AFC2はお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、ホームコンポーネントシステムおよび民間のサウンドシステムで使用されます

仕様:

アンバランス→バランス セクション

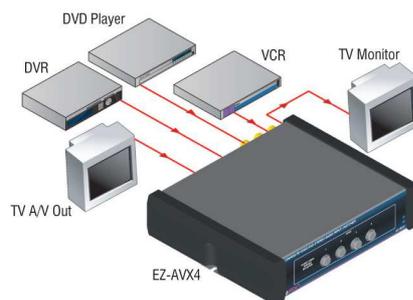
入力:	デュアルRCAジャックにステレオ、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+16dBV
レベルコントロール:	OFFから12dBゲイン、ノミナル以上
出力:	デュアルXLRジャックにステレオ、ノミナル+4dBV、最大+26dBV
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.01 dB)
TD+N:	0.01%以下
メーター:	L・R用Dual-LED VUメーター+4dB出力にキャリブレーション
クロストーク:	-75dB以下(1kHz)
ノイズ:	-85dB以下(出力+4dB以下)

バランス - アンバランス セクション

入力:	デュアルXLRジャックにステレオ、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+17dBV
レベルコントロール:	OFFから12dBノミナル以上
出力:	デュアルRCAジャックにステレオ、ノミナル+4dBV、最大+26dBV
周波数特性:	10Hz~50kHz(± 0.01 dB)
TD+N:	0.03%以下
クロストーク:	-80dB以下(1kHz)
CMRR:	50dB以上(50Hz~120Hz)
メーター:	L・R用Dual-LED VUメーター、-10dBV出力にキャリブレーション
ノイズ:	-75dB(+4dB出力以下)
24 Vdc 電源電流:	45mA(待機中)、90mA(最大)
ケース 寸法幅×奥行きcm:	14.6×7.6 cm ; 取付サイズ: 1/3ラックマウント

EZ-AVX4

コンポジットビデオとステレオオーディオ入力スイッチャー ー4×1



特徴:

- ・ 4つの入力ソース選択
- ・ ビデオ入力はNTSCまたはPAL対応
- ・ アンバランスステレオ音声入出力
- ・ 同時切り替えのオーディオとビデオ
- ・ 色分けされたRCAジャックのオーディオとビデオ
- ・ 背面パネルに入出力端子を配置
- ・ 前面パネルにフルサイズの連動プッシュボタンを配置

長所:

- ・金メッキコネクターを使用
- ・押しやすい大きなボタン
- ・スイッチノイズが信号の品質に影響を与えない

用途:

EZ-AVX4はステレオオーディオとコンポジットビデオソースセクターです。ラインレベルのオーディオとビデオ出力にはRCAジャックが提供されます。このユニットは関連するビデオモニターやレコーダーを供給する4系統の入力ソースセクターとして最適です。EZ-AVX4はお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、および民間のサウンドシステムで使用されます

仕様:

オーディオセクション

入力(4):	ステレオ:デュアルRCAジャック、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+10dBV
ゲイン:	ユニティ、ノミナル
出力:	ステレオ:デュアルRCAジャック、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+10dBV
周波数特性:	10Hz~20kHz(± 0.01 dB)
THD+N:	0.02%以下
オフ減衰:	95dB以上

ビデオセクション

入力(4):	RCAジャック、1V _{p-p} 、75 Ω
ゲイン:	ユニティ、ノミナル
出力:	RCAジャック、1V _{p-p} 、75 Ω
バンド幅:	350MHz 以上
差動ゲイン:	0.1%以下
差動位相:	0.1%未満
オフ減衰:	40dB以上@10MHz
ノイズ:	-90dB以下 (1V _{p-p} ビデオ、75 Ω)
24 Vdc 電源電流:	85mA(待機中)・100mA(最大)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7 ; 取付サイズ: 1/3ラック幅

EZ-HDA4A

ステレオヘッドフォンディストリビューションアンプ - 1×4前面パネル出力



特徴:

- ・1系統のステレオ入力を4系統のステレオ出力に分配
- ・背面パネルにアンバランス入力を配置
- ・MINIジャック、1/4インチ(6.3mm)ジャック又はRCAジャックの入力を配置
- ・前面パネルにヘッドフォン出力を配置
- ・MINIジャックの出力
- ・前面パネルに左右出力のLEVEL調整

長所:

- ・金メッキのRCA入力コネクタ
- ・個別に動作する各出力
- ・容易にレベル調整ができるノブ

用途:

EZ-HDA4Aは前面パネルに個別のボリューム調整持つ4系統のステレオヘッドフォンアンプを搭載しています。

ヘッドフォンの出力は前面パネルのMINIジャックが使用できます。1つのステレオ入力信号はすべてのアンプに送られます。ステレオRCAジャック、MINIジャック及び1/4インチジャックは入力ソースを接続するために提供されています。EZ-HDA4Aはミュージックストア、教会、スタジオ、博物館、ホームコンポーネントシステムおよび、民間のサウンドシステムで使われます。

仕様:

入力(3):	ステレオ:デュアルRCAジャック、ステレオミニジャック、1/4インチ(6.3mm)TRS 10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+8.5dBV(RCA, TRS)、-16dBV/ノミナル 最大+2dBV(ステレオミニジャック)
レベルコントロール:	OFFから+2.5dBゲイン(RCA1/4インチ入力、100 Ω 出力負荷)、 OFFから+9dBゲイン(ステレオミニジャック入力、100 Ω 出力負荷)
出力(4):	ミニジャックにステレオ(前面パネル)、60mW(100 Ω 負荷)
周波数特性:	20Hz~50kHz(± 1.5 dB)
THD+N:	0.1%以下(出力10mW、100 Ω 負荷)
クロストーク:	-75dB以下(1kHz)
ノイズ:	-95dB以下(出力10mW以下、100 Ω 負荷、最大ゲイン)
24 Vdc 電源電流:	40mA(待機中)・65mA(最大)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取付サイズ:	1/3ラック幅

EZ-HDA4B

ステレオヘッドフォンディストリビューションアンプ - 1×4 背面パネル出力



特徴:

- ・1系統のステレオ入力を4系統のステレオ出力に分配
- ・背面パネルにアンバランス入力を配置
- ・MINIジャック、1/4インチ (6.3mm)ジャック又はRCAジャックの入力を配置
- ・背面パネルにヘッドフォン出力を配置
- ・MINIジャックの出力
- ・前面パネルに左右出力のLEVEL調整

長所:

- ・金メッキのRCA入力コネクタ
- ・個別に動作する各出力
- ・容易にレベル調整ができるノブ

用途:

EZ-HDA4Bは前面パネルに個別のボリューム調整持つ4系統のステレオヘッドフォンアンプを搭載しています。

ヘッドフォンの出力は背面パネルのMINIジャックが使用できます。1つのステレオ入力信号はすべてのアンプに送られます。ステレオRCAジャック、MINIジャック及び1/4インチジャックは入力ソースを接続するために提供されています。EZ-HDA4はミュージックストア、教会、スタジオ、博物館、ホームコンポーネントシステムおよび、民間のサウンドシステムで使われます。

仕様:

入力(3):	ステレオ:デュアルRCAジャック、ステレオミニジャック、1/4インチ(6.3mm)TRS 10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+8.5dBV(RCA、TRS)、-16dBV/ミナル 最大+2dBV(ステレオミニジャック)
出力(4):	ミニジャックにステレオ(背面パネル)、60mW(100 Ω 負荷)
レベルコントロール:	OFFから+2.5dB ゲイン(RCA及び1/4インチ入力、100 Ω 出力負荷)、 OFFから+9dBゲイン (ステレオミニジャック入力、100 Ω 出力負荷)
周波数特性:	20Hz~50kHz(\pm 1.5dB、100 Ω 負荷)
THD+N:	0.1%以下(出力 10mW、100 Ω 負荷)
クロストーク:	-75dB以下(1kHz)
ノイズ:	-95dB以下(出力10mW以下、100 Ω 負荷、最大ゲイン)
24 Vdc 電源電流:	40mA(待機中)・65mA(最大)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取付サイズ:	1/3ラック幅

EZ-HDA6

ステレオヘッドフォン分配アンプ



特徴:

- ・1系統のステレオ入力を6系統のステレオ出力に分配
- ・背面パネルにアンバランス入力を配置
- ・MINIジャック、1/4インチ (6.3mm)またはRCAジャックによる入力
- ・1/4インチ(6.3mm)入力用LOOP OUTジャック
- ・背面パネルに1/4インチ(6.3mm)ヘッドフォン出力を配置
- ・背面パネルに左右アウトプットのLEVEL調整

長所:

- ・金メッキのRCA入力コネクタ
- ・個別に動作する各出力
- ・容易にレベル調整ができるノブ

用途:

EZ-HDA6は前面パネルに個別のボリューム調整持つ6系統のステレオヘッドフォンアンプを搭載しています。

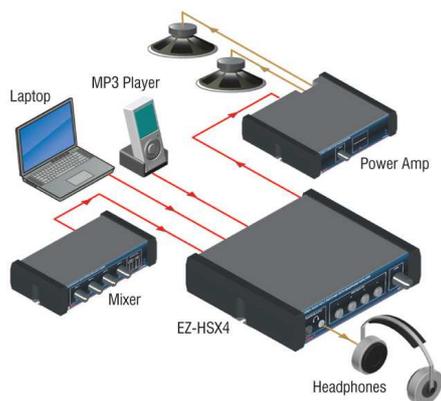
ヘッドフォンの出力は背面パネルの1/4インチジャックが使用できます。1つの入力信号はすべてのアンプに送られます。ステレオRCAジャック、MINIジャック及びデュアル1/4インチジャック(ループアウトの接続のため)は入力ソースを接続するために提供されています。EZ-HDA6はミュージックストア、教会、スタジオ、博物館、ホームコンポーネントシステムおよび、民間のサウンドシステムで使われます。

仕様:

入力(3):	ステレオ:デュアルRCAジャック、ステレオミニジャックまたは1/4インチ(6.3mm)TRS、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+8.5dBV(RCA、TRS)、-16dBV/ノミナル、最大+2dBV(ステレオミニジャック)
ステレオ入力 LOOP OUT:	1/4インチ(6.3mm) TRS
周波数特性:	20Hz~50kHz(± 1.5 dB 100 Ω 負荷)
レベルコントロール:	OFFから+2.5dB ゲイン(RCA及び1/4インチ入力、100 Ω 出力負荷)、 OFFから+9dBゲイン(ステレオミニジャック入力、100 Ω 出力負荷)
出力(7):	ステレオ:1/4インチ(6.3mm) TRS(6 背面パネル)、60mW(100 Ω 負荷)
THD+N:	0.1%以下(出力10mW、100 Ω 負荷)
クロストーク:	-75dB以下(1kHz)
ノイズ:	-95dB以下(出力10mW以下、100 Ω 負荷、最大ゲイン)
24 Vdc 電源電流:	50mA(待機中)、80mA(最大)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3 ラック幅
ケース 寸法幅×奥行きcm:	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3 ラックマウント

EZ-HSX4

ヘッドフォンアンプ付き、ステレオオーディオスイッチャー



特徴:

- ・4系統の入力ソースの選択
- ・アンバランス ステレオオーディオの入出力
- ・背面パネルのRCAジャックによる入力とライン出力
- ・ライン出力は固定(ユニティゲイン) / 可変を切り替え可能
- ・可変出力は前面パネルでレベル調整可能
- ・1/4インチ(6.3mm)とMINIジャックによるヘッドフォン出力
- ・ヘッドフォン出力は前面パネルのレベル調整に追従
- ・前面パネルにフルサイズの連動プッシュボタンを配置

長所:

- ・押しやすい大きなボタンを使用
- ・ソリッドステートのオーディオ切り替え
- ・スイッチノイズが信号の品質に影響を与えない

用途:

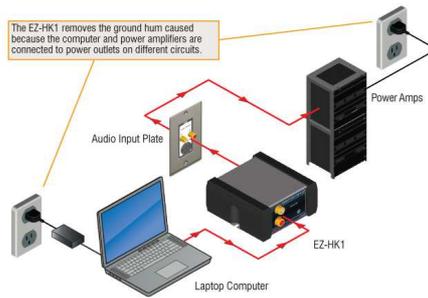
EZ-HSX4は出力ボリューム調整があるステレオオーディオセレクターです。ラインレベルとヘッドフォン出力が使用できます。このユニットは関連するビデオモニターやレコーダーを供給する4系統の入力ソースセレクターとして最適です。EZ-HSX4はお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、および民間のサウンドシステムで使用されます

仕様:

入力(4):	ステレオ:デュアルRCAジャック、10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+10dBV
レベルコントロール:	OFFから+12dB ゲイン
出力(3):	ステレオ:デュアルRCAジャック(ラインレベル、ノミナル-10dBV、固定+10dB最大可変+17dBV最大)、1/4インチ(6.3mm)TRSまたはミニジャック(ヘッドフォン \times 2、35mW100 Ω 負荷)
周波数特性:	10Hz~20kHz(ライン出力 \pm 0.05dB、ヘッドフォン出力 \pm 1.25dB、100 Ω 負荷)
THD+N:	0.03%以下(ライン出力)、0.1%以下(ヘッドフォン出力10mW、100 Ω 負荷)
クロストーク:	-70dB以下(1kHz)
ノイズ:	-100dB以下(ヘッドフォン10mW以下、100 Ω 負荷)
ノイズ:	-80dB以下(可変出力-10dB以下、ユニティゲイン) -95dB以下(固定ゲイン、-10dB以下)
24 Vdc 電源電流:	40mA(待機中)・50mA(最大)
ケース 寸法(幅 \times 奥行cm):	14.6 \times 12.7
取付サイズ:	1/3 ラック幅

EZ-HK1

ステレオオーディオハムキラー



特徴:

- ・グラウンドループによるハムノイズを取り除く
- ・アンバランスステレオのガルバニック絶縁
- ・RCAジャックとMINIジャックの入出力
- ・出力ジャックのグラウンドリフトがスイッチ選択可能
- ・携帯でも常設でも使用可能

長所:

- ・金メッキのRCAコネクタ
- ・MINIジャックとRCAフォーマット間の変換
- ・グラウンドリフトスイッチ

用途:

EZ-HK1はアンバランスで高インピーダンスオーディオ入力に使用する為の上質なステレオオーディオトランスフォーマーアイソレーションモジュールです。入出力の接続は金メッキのRCAジャックが提供されます。

左右の入力ジャックのシールド接続はケースと出力グラウンドから電氣的に分離されます。各OUTPUTジャックのシールド接続は、背面パネルのグラウンドリフトスイッチを通してケースシールドに接続されます。

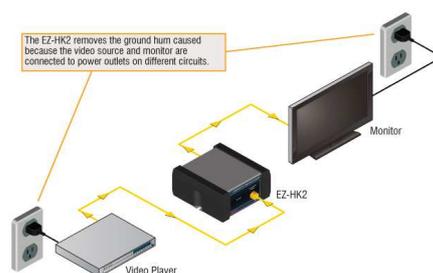
EZ-HK1は、コンピュータやCDプレーヤー、カセットプレーヤー、その他の民生用オーディオ製品のようなアンバランスのオーディオソースとオーディオシステムの接地されたアンプの入力間に設置された場合グラウンドループによるハムノイズを取り除きます。

仕様:

入力(2):	ステレオ:デュアルRCAジャック、ステレオミニジャック、ノミナル-10dBV、グラウンド絶縁
入力インピーダンス:	10k Ω
出力(2):	ステレオ:RCAフォノジャック、ステレオミニジャック、ノミナル10dBV
出力インピーダンス:	10k Ω
出力グラウンド アイソレーション:	スイッチ選択可能
ゲイン:	ユニティ、ノミナル(パッシブ回路)
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 1 dB)
THD:	0.05%以下(1kHz)
クロストーク:	-75dB以下(20Hz~10kHz)、-65dB以下(10kHz~20kHz)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6 ラック幅

EZ-HK2

コンポジットビデオハムキラー



特徴:

- ・ビデオ・グラウンドループによるハムノイズを取り除く
- ・75Ωコンポジットビデオのガルバニック絶縁
- ・RCAジャックの入出力
- ・出力ジャックのグラウンドリフトがスイッチ選択可能
- ・携帯でも常設でも使用可能

- ・金メッキのRCAコネクタ
- ・グラウンドリフトスイッチ
- ・優れた高低ビデオ周波数特性

用途:

EZ-HK2は標準75Ωのコンポジットビデオに使用する為の上質なビデオトランスフォーマーアイソレーションモジュールです。入出力の接続は金メッキのRCAジャックが提供されます。INPUTジャックのシールド接続はケースと出力グラウンドから電氣的に絶縁されます。OUTPUTジャックのシールド接続は背面パネルのグラウンドリフトスイッチを通してケースシールドに接続されます。

EZ-HK2は、コンピュータやDVDプレーヤーのようなビデオソースと音響システムやA/Vに設置されたビデオモニターやプロジェクターの間に設置された場合グラウンドループによるハムノイズを取り除きます。

仕様:

入力:	コンポジットビデオ、ノミナル1V _{p-p} 、グラウンド絶縁
入力インピーダンス:	75Ω
入出力コネクタ:	RCAフォノジャック
出力:	コンポジットビデオ、ノミナル1V _{p-p}
出力インピーダンス:	75Ω
出力グラウンドアイソレーション:	スイッチにて選択
ゲイン:	ユニティ、ノミナル(パッシブ回路)
ビデオバンド幅:	40Hz~5MHz以下
ケース寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取付サイズ:	1/6 ラック幅

EZ-HK3

オーディオ/ビデオハムキラー



特徴:

- ・オーディオとビデオのグラウンドループによるハムノイズを取り除く
- ・アンバランスステレオのガルバニック絶縁
- ・75Ωコンポジットビデオのガルバニック絶縁
- ・RCAジャックによる入出力
- ・出力ジャックのグラウンドリフトがスイッチ選択可能
- ・携帯でも常設でも使用可能

長所:

- ・グラウンドリフトスイッチ
- ・優れた高低ビデオ周波数特性

用途:

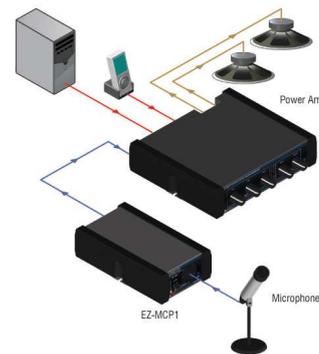
EZ-HK3はアンバランスのハイインピーダンスオーディオ入力と標準75Ωのコンポジットビデオに使用する為の上質なステレオオーディオ・ビデオトランスフォーマーアイソレーションモジュールです。入出力の接続は金メッキのRCAジャックが提供されます。各INPUTジャックのシールド接続はケースと出力グラウンドから電氣的に絶縁されます。各OUTPUTジャックのシールド接続は背面パネルのグラウンドリフトスイッチを通してケースシールドに接続されます。

EZ-HK3はコンピュータやDVDプレーヤーのようなアンバランスなオーディオ/ビデオソースと、接地されたアンプのINPUTそしてA/Vシステムのビデオモニターやプロジェクターの間にインストールされたときグラウンドループによるハムノイズを取り除きます。

仕様:

ビデオ出力:	コンポジットビデオ、ノミナル1V _{p-p}
出力インピーダンス:	75Ω
ビデオバンド幅:	40Hz～5MHz以下
オーディオ入力:	ステレオ: RCAフォノジャック、ノミナル-10dBV、グラウンド絶縁
オーディオ入力インピーダンス:	10kΩ
オーディオ出力:	ステレオ: RCAフォノジャック、ノミナル-10dB
オーディオ出力インピーダンス:	10kΩ
オーディオ周波数特性:	20Hz～20kHz(±1dB)
オーディオ THD:	0.05%以下(1kHz)
クロストーク(チャンネル間):	-75dB以下(20Hz～10kHz)、-65dB以下(10kHz～20kHz)
クロストーク(ビデオ-オーディオ間):	-80dB以下(-10dB基準)
クロストーク(オーディオ-ビデオ間):	-85dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力グラウンドアイソレーション:	スイッチにて選択(オーディオとビデオグラウンドのリフト)
ゲイン(オーディオ・ビデオ):	ユニティ、ノミナル(パッシブ回路)
ケース 寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6 ラック幅

EZ-MCP1 マイクコンプレッサー



特徴:

- ・あらゆるマイクロフォンからも一貫性のあるレベルを生成
- ・マイクロフォンとミキサーアンプの間にインストール
- ・高速自動レベルコントロールにより明瞭度を改善
- ・歪みとクリッピングの原因のオーバーロードをコントロール
- ・前面パネルにLEDインジケータによるセットアップトリマー
- ・LED付き自動ファントム電圧切り替えスイッチ
- ・XLRの入出力

長所:

- ・金メッキのコネクタ接点
- ・LEDインジケータを使った簡単なセットアップ
- ・優れたレベルコントロールレンジ(30db)

用途:

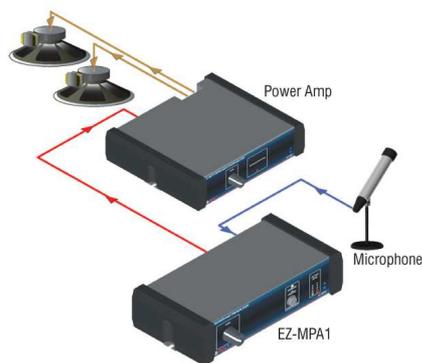
EZ-MCP1はマイクロフォンからの広い変化(最大30db)から、一定のオーディオレベルを生成するインラインマイクロホンコンプレッサーです。ダイナミック又はコンデンサーマイクロホンとマイクレベルミキサーやアンプ入力に間にインストールされます。必要なセットアップは前面パネルのレベルトリマーを通常スピーチ中にコンプレッションLEDが点滅し始めるまで調整するだけです。通常ノーマルデフォルトポジションのままにしますが、背面パネル出力レベルトリマーが提供されています。ファンタム電圧(24V)は、EZ-MCP1の出力がファンタム電圧を供給するマイクジャックに接続された時に自動的にスイッチされます。EZ-MCP1は、一貫した音声レベルを生成し、歪みやクリッピングを生み出すオーバーロードを制御することにより、音質と明瞭度を向上させます。EZ-MCP1は、教会、レストラン、クラブ、会議室、教育施設、議事堂や民間のサウンドシステムで、レコーディング、ページング、PAのために使用されます。

仕様:

入力:	マイクレベル、ノミナル-60~-30dBu ;
入力インピーダンス:	1kHz以上、バランス ; 入出力コネクタ:XLR
レベル調整:	シングルターンAカーブ(前面パネル)
最小入力レベル:	-60dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドを交差)@最大ゲイン -30dBu(コンプレッサーのスレッシュホールドを交差)@最小ゲイン
最大入力レベル:	0dBu@最小ゲイン
出力:	マイクレベル、-55dBu~-30dBu、調整可能、NORMAL:-45dBu
出力インピーダンス:	ノミナル150Ω、バランス ;
出力レベル調整:	シングルターンAカーブ(前面パネル)
周波数特性:	50Hz~20kHz(±0.5dB)
THD+N:	0.5%以下(コンプレッサースレッシュホールドにおいて50Hz~20kHz)
コンプレッション:	30dB、アタック・リリースは自動調整
ノイズ:	-63dB以下(入力:-56dBu、コンプ・スレッシュホールドにおける基準出力レベル以下)
CMRR:	55dB以上(50Hzから120Hz)
ファンタム:	24V(IEC1938:1996-12)、モジュール出力にファンタムが検出された時に供給
インジケータ(3):	赤LED: COMPRESSION、コンプレッサーのアクティビティを表示 緑LED: PHANTOM、ファンタム電圧供給を表示 青LED: POWER
24 Vdc 電源電流:	55mA(待機中)、60mA(最大)、70mA(最大+ファンタム)
パワーサプライ入力電圧:	100~240VAC
ケース 寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6;取り付けサイズ:1/6ラック幅 保証:3年、RDL技術サポートに連絡してください。

EZ-MPA1

マイクプリアンプ —コンプレッサー付きのステレオ出力



特徴:

- ・背面パネルにXLRバランスマイク入力を設置
- ・背面パネルでファンタムのスイッチ選択が可能
- ・MINIかRCA背面パネルジャックにアンバランス出力を設置
- ・プリアンプは左右出力チャンネルを供給
- ・前面パネルにコンプレッサーの有効/無効スイッチを配置
- ・オーバーロードを制御するオーディオコンプレッサー
- ・前面パネルにレベル調整
- ・デュアルLED VUメーターの表示

長所:

- ・ダイナミック又はコンデンサーマイク用に最適化
- ・高い入力レベルに対応するヘッドルーム
- ・低いゲイン設定でヘッドルームが増加
- ・広いダイナミックレンジ以上はコンプレッサーがクリッピングを制限

用途:

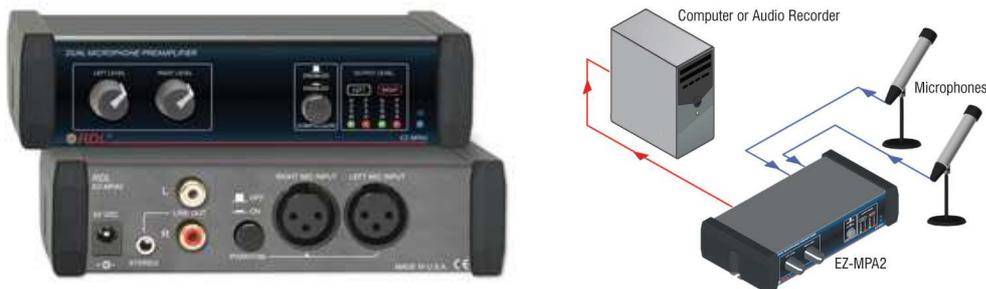
EZ-MPA1は前面パネルにボリューム調整とレベルメーターを備えたマイクロフォンプリアンプです。前面パネルスイッチはマイクロフォンからのハイレベルオーディオのバーストやピークの最中オーバーロードとクリッピングを制御するためにオーディオコンプレッサーに連動します。ダイナミックまたはコンデンサーマイクは両方、背面パネルのファンタム電源切り替えスイッチにてサポートされています。初期増幅されたマイク信号はMINIジャックまたはRCAジャックのラインアウトの両チャンネルに供給されます。LED VUメーターは容易なレベル調整を促します。EZ-MPA1はミキサーやライン入力を持つアンプにマイク端子を追加するのに最適です。EZ-MPA1は教会やレストラン、クラブ、会議室、教育施設、議事堂、スタジオそして民間のサウンドシステムで使用します。

仕様:

入力:	1. 2k Ω バランス、XLRジャック、マイクレベル-11dBu最大
レベルコントロール:	Off~50dBゲイン
出力(2):	ノミナル-10dBV: RCAジャックまたはMiniジャック +16dBV最大(コンプレッションなし)-4dBV最大(20dBコンプレッション)
周波数特性:	80Hz~40kHz(± 1 dB、マイク入力、-6dB: 20Hz、1体型ハイパスフィルター)
THD+N:	0.1%以下(35Hz~20kHz、-50dBu入力)
コンプレッション:	20dB範囲 スイッチ選択可能
CMRR:	55dB以上(20~20kHz)
メーター:	デュアルLED VUメーター:-10dBVの出力に較正
ファンタム:	24V(IEC 1938:1966-12)スイッチ選択可能
ノイズ:	-65dB以下(-10dBV出力基準、-50dBu入力)
24 Vdc電源電流:	55mA(待機中)80mA(最大)100mA(最大、ファンタム電源供給時)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-MPA2

デュアルマイクプリアンプ ステレオ出力コンプレッサー付き



特徴:

- ・背面パネルにL/R XLRバランスマイク入力を設置
- ・背面パネルでファンタムのスイッチ選択が可能
- ・MINIかRCAジャックにアンバランス出力
- ・背面パネルに入出力の接続を配置
- ・前面パネルにコンプレッサーの有効/無効スイッチを配置
- ・オーバーロードを制御するオーディオコンプレッサー
- ・前面パネルに各チャンネル用レベル調整
- ・各チャンネル用デュアル LED VUメーターの表示

長所:

- ・ダイナミック又はコンデンサーマイク用に最適化
- ・高い入力レベルに対応するヘッドルーム
- ・低いゲイン設定でヘッドルームが増加
- ・広いダイナミックレンジ以上はコンプレッサーがクリッピングを制限

用途:

EZ-MPA1は前面パネルにボリューム調整とレベルメーターを備えたステレオマイクプリアンプです。前面パネルスイッチはマイクからハイレベルオーディオのバーストやピークの最中オーバーロードとクリッピングを制御するためにオーディオコンプレッサーに連動します。ダイナミックまたはコンデンサーマイクは両方、背面パネルのファンタム電源切り替えスイッチにてサポートされています。ライン出力はMINIジャックまたはRCAジャックを使用出来ます。L・RチャンネルのLED VUメーターは容易なレベル調整を促します。EZ-MPA1はミキサーやライン入力を持つアンプにマイク端子を追加するのに最適です。EZ-MPA1は教会やレストラン、クラブ、会議室、教育施設、議事堂、スタジオそして民間のサウンドシステムで使用します。

仕様:

入力(2):	1. 2k Ω バランス; XLRジャック、マイクレベル-11dBu 最大
レベルコントロール(2):	Off~50dBゲイン、各入力ごと
出力(2):	ノミナル-10dBV; RCAジャックまたはミニジャック +16dBV最大(コンプレッションなし)、-4dBV最大(20dBコンプレッション)
周波数特性:	80Hz~40kHz(± 1 dB、マイク入力、-6dB; 20Hz1体型ハイパスフィルター)
THD+N:	0.1%以下(35Hz~20kHz、-50dBu入力)
コンプレッション:	20dB範囲スイッチ選択可能
クロストーク:	ノイズフロア以下(1kHz)
CMRR:	55dB以上 (20~20kHz)
メーター:	L/R用デュアルLED VUメーター、-10dBVの出力に較正
ファンタム:	24V(IEC 1938:1966-12)スイッチ選択可能
ノイズ:	-65dB以下(-10dBV出力基準、-50dBu入力)
24 Vdc電源電流:	65mA (待機中)、90mA(最大)、110mA (最大、ファンタム電源供給時)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-MX4L

ステレオラインレベル・オーディオミキサー ー4×1



特徴:

- ・4系統のラインレベルオーディオミキサー
- ・RCAジャックの3系統のアンバランスライン入力
- ・MINIジャックかRCAジャックの1系統のライン入力
- ・MINIジャックまたはRCAジャックのアンバランス出力
- ・各チャンネル用デュアルLED-VUメーターの表示

長所:

- ・高い入力レベルに対応するヘッドルーム
- ・アンバランスミキサーの為の優れたヘッドルーム
- ・金メッキのRCA入出力ジャック
- ・調整を容易にするオーディオVUメーター表示

用途:

EZ-MX4Lは4系統のライン入力を備えたステレオオーディオミキサーです。ライン入力はすべてRCAジャック(1系統はMINIジャック入力も含む)を通して接続します。L/RチャンネルLED VUメーター表示は、レベル調整を容易にします。ライン出力はステレオRCAジャックかMINIジャックが利用可能です。

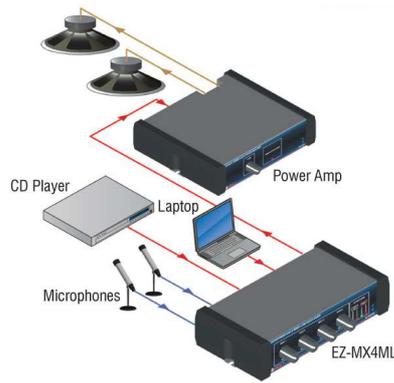
EZ-MX4Lは教会やレストラン、クラブ、会議室、スタジオ、ホームコンポーネントシステム、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力(5):	10k Ω 以上、ノミナル-10dBV(RCAジャック(4)またはMINIジャック(1)) +20dBV最大
レベルコントロール(4):	Off~12dBゲイン
出力(2):	ノミナル-10dBV(RCAジャック(4)またはMINIジャック(1))、+16dBV最大
周波数特性:	10Hz~20kHz(± 0.01 dB、ライン)
THD+N:	0.05%以下
クロストーク:	-72dB以下(1kHz)
メーター:	L/R用デュアルLED VUメーター、-10dBVの出力に較正
ノイズ:	-85dB以下(-10dBV出力基準)
24Vdc電源電流:	30mA(待機中)60mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-MX4ML

マイクロ&ステレオラインオーディオミキサ 4×1



特徴:

- ・4系統の入力ミキサー2系統のマイクと2系統のライン入力
- ・2系統のXLRバランスマイク入力
- ・1系統のRCAジャックアンバランス入力
- ・1系統のMINIジャックかRCAジャックのライン入力
- ・RCAジャックによるアンバランス出力
- ・マイク入力はファンタム電圧を提供
- ・各チャンネルにLED VUメーターの表示

長所:

- ・ダイナミック又はコンデンサーマイク用に最適化
- ・高い入力レベルに対応するヘッドルーム
- ・低いゲイン設定でヘッドルームが増加
- ・金メッキのRCA入力と出力ジャック

用途:

EZ-MX4MLは2系統のマイクと2系統のライン入力を備えたステレオオーディオミキサーです。マイクはバランスファンタム電圧を提供するXLRジャックを介して接続します。両方のライン入力はRCAジャック(1系統はMINIジャック入力も含む)を通して接続します。両方のライン入力はRCAジャック(MINIジャック入力も含む)を通して接続します。L/RチャンネルLED VUメーター表示は、レベル調整を容易にします。EZ-MX4MLは教会やレストラン、クラブ、会議室、スタジオ、放送番組、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

マイク入力(2):	1. 2K Ω バランス、XLRジャック、マイクレベル、-11dBV最大
ライン入力(3):	10K Ω 以上、ノミナル-10dBV(RCAジャック) ノミナル-10dBV(RCAジャックまたはMINIジャック)、+20dBV最大
レベル調整:	Off~50dBゲイン(マイク)、Off~12dBゲイン(ライン)
出力:	ノミナル-10dBV(RCAジャックまたはMINIジャック:ステレオ)、+16dBV最大
周波数特性:	80Hz~40KHz(± 1 dB、マイク入力、-6dB: 20Hz一体型ハイパスフィルター) 10Hz~20KHz(± 0.01 dB、ライン入力)
THD+N:	0.1%以下(20Hz~20KHz、-50dBVマイク入力) 0.05%以下(20Hzから20KHz、ライン入力)
クロストーク:	-72dB以下(1KHz)
CMRR:	-55dB以上(20Hz~20KHz、マイク入力)
メーター:	L/R用デュアルLED VUメーター、-10dBV出力に較正
ファンタム:	24V(IEC 1938: 1996-12)
ノイズ:	-65dB以下(-10dBV以下基準、-50dBuマイク入力) -75dB以下(-10dBV以下基準、-10dBVライン入力)
24Vdc電源電流:	50mA(待機中)・80mA(最大)・100mA(最大、ファンタム電源供給時)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-MXA20

イコライザー付き20Wステレオオーディオミキサー・アンプ ー8Ω、パワーサプライ付属



特徴:

- ・マイクとライン入力ミキサーを備えたオーディオアンプ
- ・1チャンネルあたり8Ω 10WのRMS出力
- ・1チャンネルあたり4Ω 8WのRMS出力
- ・背面パネルで負荷インピーダンスがスイッチ選択可能
- ・XLRによるバランスマイク入力
- ・RCAジャックによるアンバランスライン入力
- ・マイク入力にファンタムがスイッチ選択可能
- ・BASSとTEABLEのトーンコントロールEQ
- ・LEDインジケータを備えた、一体型オーバーロードリミッター
- ・リミッターはクリッピングによるオーバーロードを制御

長所:

- ・リミッターはより高いパワーのアンプと同等な出力レベルを生成

用途:

EZ-MXA20は1系統のマイク入力と2系統のライン入力を備えたステレオミキサーアンプです。BASSとTEABLEコントロールが含まれています。一体型コンプレッサ/ミキサーは標準的なアンプを使うよりもクリップなしで高いサウンド出力レベルを提供します。出力は4Ωから8Ωのスピーカーを駆動します。EZ-MXA20は教会やレストラン、クラブ、会議室そして民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力(3)	1. 2KΩ バランスXLRジャック、マイクレベル、-55dBu最小(10W出力)、-11dBu最大(1) 10KΩ 以上; ノミナル-10dBV、RCAジャック、-13dBV最小(10W出力)、+22dBV最大(2)
ゲイン:	Off~74dB(マイク)、Off~32dB(ライン)
出力(2):	L/R 10W RMS8Ω (1チャンネルあたり) 8W RMS4Ω (1チャンネルあたり) 出カインピーダンス スイッチ選択可能
イコライザー:	±10dB@10KHz、±9dB@80Hz
周波数特性:	50Hz~20KHz(±1.5dB、マイク入力、10W) 35Hz~20KHz(±1.5dB、ライン入力、10W)
THD+N:	0.25%以下
CMRR:	-55dB以上(マイク)
クロストーク:	-68dB以下(1KHz、ライン入力)
ファンタム:	24V(IEC1938:1996-12)スイッチ選択可能
ノイズ:	-70dB以下(10W以下、-10dBVライン入力) -65dB以下(10W以下、-50dBVマイク入力)
24Vdc電源電流:	170mA(待機中)・1000mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-PA20

20Wステレオオーディオパワーアンプ -8Ω、パワーサプライ付属



特徴:

- ・前面パネルにレベル調整があるオーディオアンプ
- ・1チャンネル8Ω 10WのRMS出力
- ・1チャンネル4Ω 8WのRMS出力
- ・背面パネルで負荷インピーダンスがスイッチ選択可能
- ・RCAジャックによるアンバランスライン入力
- ・MONOかステレオモードがスイッチ選択可能
- ・LEDインジケータを備えた、一体型オーバーロードリミッター
- ・リミッターはクリッピングによるオーバーロードを制御

長所:

- ・リミッターはより高いパワーのアンプと同等な出力レベルを生成
- ・モノモードスイッチはL/R入力を合成

用途:

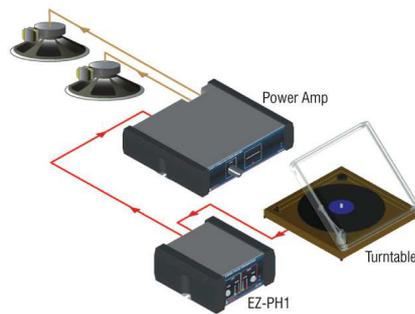
EZ-PA20は1系統のライン入力と前面パネルにボリューム調整を備えたステレオオーディオアンプです。一体型コンプレッサ/ミキサーは標準的なアンプを使うよりもクリップなしで高いサウンド出力レベルを提供します。出力は4Ωか8Ωのスピーカーを駆動します。EZ-PA20は教会やレストラン、クラブ、会議室、教育施設、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力:	10KΩ以上、ノミナル-10dB(RCAジャック)、-13dB最小(10W出力) +22dB最大
ゲイン:	Off~32dB
出力(2):	L/R、8Ωで10W RMS(1チャンネルあたり) 4Ωで8W RMS(1チャンネルあたり)、出力インピーダンスがスイッチ選択可能
周波数特性:	35Hz~20KHz(±1.5dB、10W)
THD+N:	0.25%以下
クロストーク:	-68dB以下(1kHz)
ノイズ:	-70dB以下(10W以下)
24Vdc電源電流:	160mA(待機中)、1000mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-PH1

ステレオフォノプリアンプ



特徴:

- ・金メッキRCAジャックによるフォノ入力
- ・金メッキRCAジャックによるライン出力
- ・前面パネルに各チャンネルのGAINトリマーを配置
- ・各チャンネル用デュアルLED VUメーター
- ・RIAAイコライザー
- ・ターンテーブルと接地するネジを提供

長所:

- ・金メッキコネクタを使用
- ・アンプのライン入口にターンテーブルを適合
- ・CDレコーダーにターンテーブルを送る

用途:

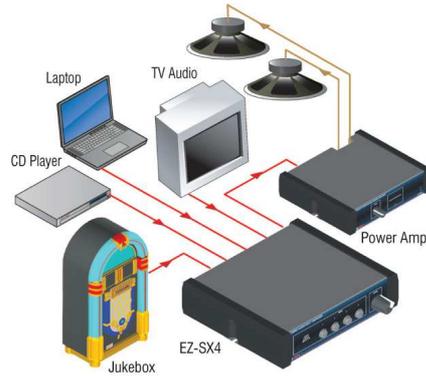
EZ-PH1は前面パネルにボリュームトリマーとオーディオレベルメーターを備えた、ステレオフォノプリアンプです。ステレオRCAジャックと接地ネジはターンテーブルのトーンアームに接続する為に背面パネルに供給されています。入力はRCAジャックのライン出力に供給するため、RIAAイコライゼーションおよび初期増幅されます。前面パネルのL/RチャンネルLED VUメーターはレベルトリマーの調整を容易にします。EZ-PH1はミキサーとライン入力を備えたアンプにフォノ入力を追加する為、または他のメディアにレコードをダビングする録音デッキに直接接続する為に最適です。EZ-PH1はクラブや教育機関、スタジオで使用されます。

仕様:

入力:	ステレオRCAジャックに47k Ω
入力レベル:	最大-18dBV
ゲイン:	Off~55dB(1kHz)
出力:	ノミナル-10dBV、ステレオRCAジャック
イコライザー:	RIAA
周波数特性:	20Hz~20kHz(± 0.75 dB、RIIAカーブ参照)
クロストーク:	-75dB以下(1kHz)
メーター:	L/R用デュアルLED VUメーター、-10dB出力に較正
THD+N:	0.05%以下(20~20kHz、36dBゲイン)
ノイズ:	-74dB以下(36dBゲイン、1kHz)、 -80dB以下(36dBゲイン、1kHz“A-Weighted”)
24Vdc電源電流:	30mA(待機中)、45mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6ラック幅

EZ-SX4

ステレオオーディオインプット・スイッチャー



特徴:

- ・4系統の入カソースの選択が可能
- ・アンバランスステレオ音声入出力
- ・背面パネルのRCAジャックによる入力とライン出力
- ・前面パネルのノブによってライン出力レベルをコントロール
- ・前面パネルにフルサイズの連動プッシュボタンを配置

長所:

- ・押しやすい大きなボタン
- ・ソリッドステートのオーディオ切り替え
- ・スイッチノイズは信号品質に影響を与えない。
- ・1つの場所でソース選択とボリューム設定可能
- ・ユーザーインターフェイスとして直接パワーアンプに接続可能
- ・金メッキのRCA入出力ジャック

用途:

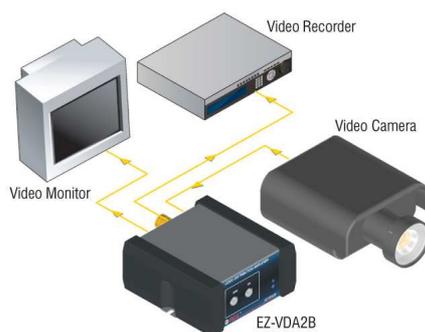
EZ-SX4はラインレベル出力を調整するためのボリューム調整を備えたステレオオーディオソースセレクターです。このユニットは関連するオーディオアンプに供給する4系統の入カソースセレクターとして最適です。ユーザーは便利に前面パネルでオーディオソース選択とレベル調整が出来ます。EZ-SX4はお店や教会、レストラン、クラブ、ホームコンポーネントシステムそして民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力(4):	10k Ω 以上、ノミナル-10dBV、最大+10dB(RCAジャックにステレオ)
レベルコントロール:	Off~12dBゲイン
出力:	ノミナル-10dBV、+17dBV最大(2 RCAジャック ステレオ、ラインレベル)
周波数特性:	10Hz~20kHz(± 0.01 dB)
THD+N:	0.02%以下
クロストーク:	-70dB以下(1kHz)
ノイズ:	-80dB以下(-10dBV基準)
24Vdc電源電流:	30mA(待機中)・60mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VDA2B

ビデオディストリビューションアンプ 1×2 BNC NTSC/PAL



特徴:

- ・コンポジット入力を2系統のコンポジット出力に分配
- ・前面パネルにゲインとEQトリマーを配置
- ・NTSCまたはPAL信号に対応
- ・75Ωで終端された入力
- ・金メッキのBNCジャックによる入出力
- ・400MHz以上のワイドな帯域幅

長所:

- ・金メッキのプロ仕様BNCジャック
- ・広い帯域幅で高品質のビデオをサポート
- ・小さいアンプに優れた性能

用途:

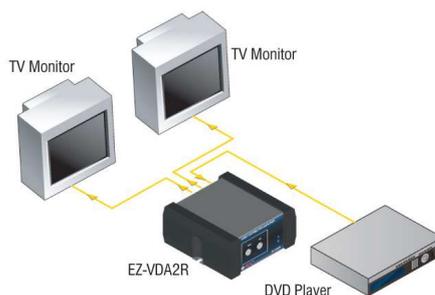
EZ-VDA2Bは2系統の出力を備えたコンポジットビデオ分配アンプです。入力と出力はすべて75ΩのBNCコネクターです。出力に長い同軸ケーブル(通常100~1000フィート)が接続された場合、前面パネルのゲインとEQトリマーは画面の鮮明さを修復するための調整が可能です。広い増幅帯域幅は高品質のビデオ分配をサポートします。EZ-VDA2Bはお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力:	75Ω、BNCジャック
入力レベル:	ノミナル1V _{p-p}
ゲイン:	ユニティ~+6dB(調整可能)
帯域幅:	400MHz以上
カップリング:	AC
差動ゲイン:	0.1%以下
差動位相:	0.1度未満
イコライザー:	Flat~+7dB@50MHz(調整可能)
残留ノイズ:	-90dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力(2):	75Ωソース終端 BNCジャック、ノミナル1V _{p-p} (終端)
24Vdc電源電流:	20mA(待機中)、30mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6ラック幅

EZ-VDA2R

ビデオディストリビューションアンプ 1×2 RCA NTSC/PAL



特徴:

- ・コンポジット入力を2系統のコンポジット出力に分配
- ・前面パネルにゲインとEQトリマーを配置
- ・NTSCまたはPAL信号に対応
- ・75Ωで終端された入力
- ・金メッキのBNCジャックによる入出力
- ・400MHz以上のワイドな帯域幅

長所:

- ・金メッキのプロ仕様BNCジャック
- ・広い帯域幅で高品質のビデオをサポート
- ・小さいアンプに優れた性能

用途:

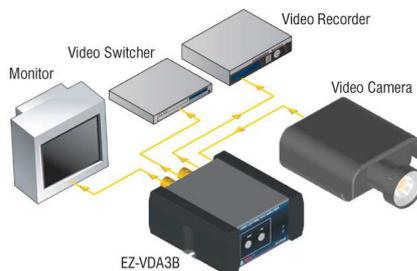
EZ-VDA2Rは2系統の出力を備えたコンポジットビデオ分配アンプです。入力と出力はすべて75ΩのRCAコネクタです。出力に長い同軸ケーブル(通常100~1000フィート)が接続された場合、前面パネルのゲインとEQトリマーは画面の鮮明さを修復するための調整が可能です。広い増幅帯域幅は高品質のビデオ分配をサポートします。EZ-VDA2Rはお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力:	75Ω、RCAジャック
入力レベル:	ノミナル1V _{p-p}
ゲイン:	ユニティ~+6dB(調整可能)
帯域幅:	400MHz以上
カップリング:	AC
差動ゲイン:	0.1%以下
差動位相:	0.1度未満
イコライザー:	Flat~+7dB@50MHz(調整可能)
残留ノイズ:	-90dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力(2):	75Ωソース終端 BNCジャック、ノミナル1V _{p-p} (終端)
24Vdc電源電流:	20mA(待機中)・30mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6ラック幅

EZ-VDA3B

ビデオディストリビューションアンプ -1×3 BNC NTSC/PAL



特徴:

- ・コンポジット入力を3系統のコンポジット出力に分配
- ・前面パネルにゲインとEQトリマーを配置
- ・NTSCまたはPAL信号に対応
- ・75Ωで終端された入力
- ・金メッキのBNCジャックによる入出力
- ・400MHz以上のワイドな帯域幅

長所:

- ・金メッキのプロ仕様BNCジャック
- ・広い帯域幅で高品質のビデオをサポート
- ・小さいアンプに優れた性能

用途:

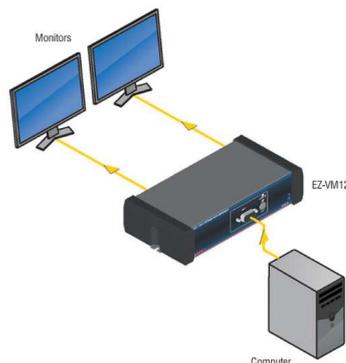
EZ-VDA3Bは3系統の出力を備えたコンポジットビデオ分配アンプです。入力と出力はすべて75ΩのBNCコネクターです。出力に長い同軸ケーブル(通常100~1000フィート)が接続された場合、前面パネルのゲインとEQトリマーは画面の鮮明さを修復するための調整が可能です。広い増幅帯域幅は高品質のビデオ分配をサポートします。EZ-VDA3Bはお店や教会、レストラン、クラブ、セキュリティシステム、民間のサウンドシステムで使用されます。

仕様:

入力:	75Ω、BNCジャック
入力レベル:	ノミナル1V _{p-p}
ゲイン:	ユニティ~+6dB(調整可能)
帯域幅:	400MHz以上
カップリング:	AC
差動ゲイン:	0.1%以下
差動位相:	0.1度未満
イコライザー:	Flat~+7dB@50MHz(調整可能)
残留ノイズ:	-90dB以下(1V _{p-p} 基準)
出力(2):	75Ωソース終端 BNCジャック、ノミナル1V _{p-p} (終端)
24Vdc電源電流:	20mA(待機中)、30mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	7.4×7.6
取り付けサイズ:	1/6ラック幅

EZ-VM12

VGA/XGAディストリビューションアンプ 1×2



特徴:

- ・HD15メスコネクタの入力と2系統の出力
- ・360MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・IDビット選択の為の信頼性の高いフルサイズの前面パネルスイッチ
- ・NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属。

長所:

- ・広い帯域幅のリニアリティと低歪みは一般的な広帯域モニター分配アンプより性能が優れています
- ・ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

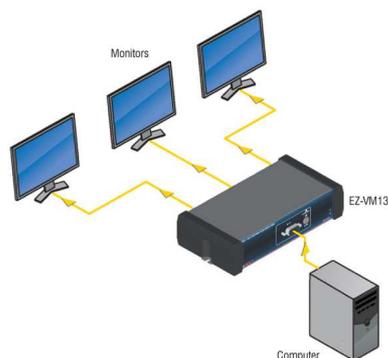
EZ-VM12は2系統の出力を備えた高解像度コンピュータビデオ分配アンプです。入力は様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチが前面パネルにあります。2系統の出力はフラットな広帯域特性を提供するビデオラインアンプによって駆動されます。EZ-VM12は教会、レストラン、クラブ、会議室、教室、議事堂、店舗そして、民間のA/Vシステムで使用されます。

仕様:

入力:	VGA-QXGA RGBHVまたはRGB+SYNC
出力(2):	LOCALMONITOR(1、IDbitはINPUTへ/パススルー)、MONITOR(1)
ゲイン:	ユニティ
ビデオ帯域幅:	360MHz以上
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTL 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5VTTL
シンク(HV)伝播遅延:	4nS以下標準
シンク(HV)ライズタイム:	4nS以下標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(ピン4、オーバーライドLOCALMONITORジャックID bit/パススルー)
24Vdc電源電流:	50mA(待機中)、60mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VM13

VGA/XGAディストリビューションアンプ -1×3



特徴:

- ・HD15メスコネクタの入力と2系統の出力
- ・360MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・IDビット選択の為の信頼性の高いフルサイズの前面パネルスイッチ
- ・NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属

長所:

- ・広い帯域幅のリニアリティと低歪みは一般的な広帯域モニター分配アンプより性能が優れています
- ・ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

EZ-VM13は3系統の出力を備えた高解像度コンピュータビデオ分配アンプです。入力には様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチが前面パネルにあります。3系統の出力はフラットな広帯域特性を提供するビデオラインアンプによって駆動されます。EZ-VM13は教会、レストラン、クラブ、会議室、教室、議事堂、店舗そして、民間のA/Vシステムで使用されます。

仕様:

入力:	VGA-QXGA RGBHVまたはRGB+SYNC
出力(3):	LOCALMONITOR(1、IDbit INPUTへパススルー)、OUTPUT(2)
出力(3):	ローカルモニター(入力にビットパススルー)出力(2)
ゲイン:	ユニティ
ビデオ帯域幅:	360MHz以上
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTL 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5VTTL
シンク(HV)伝播遅延:	4nS以下標準
シンク(HV)ライズタイム:	4nS以下標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(ピン4、オーバーライドLOCALMONITORジャック D bitパススルー)
24Vdc電源電流:	50mA(待機中)・65mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VM14

VGA/XGAディストリビューションアンプ -1×4



特徴:

- ・HD15メスコネクタの入力と3系統の出力
- ・360MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・IDビット選択の為の信頼性の高いフルサイズの前面パネルスイッチ
- ・NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・DC RPBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属

長所:

- ・広い帯域幅のリニアリティと低歪みは一般的な広帯域モニター分配アンプより性能が優れています
- ・ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

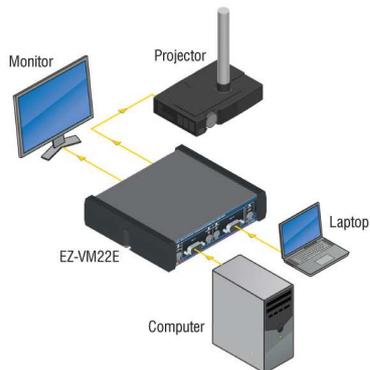
EZ-VM14は4系統の出力を備えた高解像度コンピュータビデオ分配アンプです。入力には様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチが前面パネルにあります。4系統の出力はフラットな広帯域特性を提供するビデオラインアンプによって駆動されます。EZ-VM14は教会、レストラン、クラブ、会議室、教室、議事堂、店舗そして、民間のA/Vシステムで使用されます。

仕様:

入力:	VGA-QXGA RGBHVまたはRGB+SYNC
出力(4):	LOCALMONITOR(1、IDbitはINPUTへパススルー)、OUTPUT(3)
ゲイン:	ユニティ
ビデオ帯域幅:	360MHz以上
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTL 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5VTTL
シンク(HV)伝播遅延:	4nS以下 標準
シンク(HV)ライズタイム:	4nS以下 標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(ピン4、オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	50mA(待機中)・70mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×7.6
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VM22E

VGA/XGAスイッチャー/イコライザーアンプ -2入力、2出力



特徴:

- ・ HD15 (D—sab15ピン) メスコネクタ入出力
- ・ 2つの前面パネルスイッチにて入力の選択が可能
- ・ 400MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・ VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・ ビデオと同期信号をソリッドステートの切り替え
- ・ 機能切り替え用の信頼性の高いフルサイズのスイッチ
- ・ TTLまたはビデオ75Ω入力シンクがスイッチで選択可能
- ・ NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・ 各入力用、前面パネルIDビットの選択
- ・ DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・ 背面パネルにGAINとEQピークトリマー
- ・ 91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属
- ・ LOCAL MONITORおよびMONITOR出力のための独立したビデオラインドライバ

利点:

- ・ ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ
- ・ 容易にアクセスできる前面パネル上のセレクタースイッチ

用途:

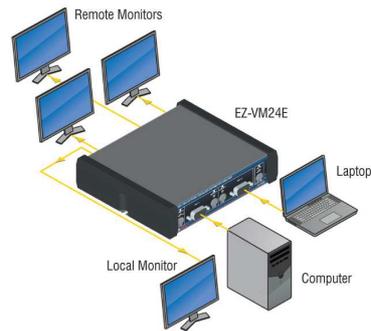
EZ-VM22Eは、2系統の入出力を備えた高解像度のコンピュータビデオソースセレクターです。前面パネルのスイッチは入力を選択します。各入力には様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチがあります。INPUT1用シンクは、標準TTLまたはビデオ間を前面パネルのスイッチで選択可能です。2系統の出力のいずれかが個別にコンピュータのモニターを駆動するためバッファリングされます。2つ目の出力は、背面パネルのゲインと100メートル(300フィート)を超えるモニターケーブルの品質を保つため調整可能なイコライゼーショントリマーを含む独立した出力アンプにより駆動します。全ての切り替え機能は、前面パネルで簡単にアクセスできます。入力切り替えは、機械スイッチの帯域限界幅やスイッチノイズを避け、長期的に高い信頼性を保つため、完全にソリッドステートです。

仕様:

入力(2):	VGA—QXGA RGBHVまたはRGB+Sync
出力(4):	LOCAL MONITOR(1、バッファ、ID bitはINPUT1へパススルー) MONITOR(1、ゲイン+EQトリム)
ゲイン:	ユニティ(LOCAL MONITOR出力)、ユニティ+6dB(MONITOR出力)
イコライザー(ピーク):	なし(LOCAL MONITOR出力)、0~+8dB(50MHz)で調整可能(MONITOR出力)
ビデオ帯域幅:	470MHz以上
出力オフセット:	±5mV標準(75Ω負荷)
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTLまたは75Ωビデオ(スイッチ選択可能) 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5V TTL
シンク(HV)伝播遅延/ライズタイム:	4nS以下 標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(入力ごとに個別のセレクター、ピン4、 オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	70mA(待機中)、80mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7 ; 取り付けサイズ : 1/3ラック幅

EZ-VM24E

VGA/XGAスイッチャー/イコライザーディストリビューションアンプ ー2入力、4出力



特徴:

- ・ HD15 (D-sub15ピン) メスコネクタ入出力
- ・ 2つの前面パネルスイッチにて入力の選択が可能
- ・ 400MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・ VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・ ビデオと同期信号をソリッドステートの切り替え
- ・ 機能切り替え用の信頼性の高いフルサイズのスイッチ
- ・ TTLまたはビデオ75Ω入力シンクがスイッチで選択可能
- ・ NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUT IDを接続
- ・ 各入力用、前面パネルIDビット選択
- ・ DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・ 背面パネルにGAINとEQピークトリマー
- ・ 91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属
- ・ LOCAL MONITORおよびMONITOR出力のための独立したビデオラインドライバ

長所:

- ・ 容易にアクセスできる前面パネル上のセレクタースイッチ

用途:

EZ-VM24Eは、2系統の入力と4系統の出力を備えた高解像度のコンピュータビデオソースセレクターと分配アンプです。前面パネルのスイッチは入力を選択します。各入力には様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチがあります。INPUT1用シンクは、標準TTLまたはビデオ間を前面パネルのスイッチで選択可能です。4系統の出力のいずれかが個別にコンピュータのモニターを駆動するためにバッファリングされます。その他3つの出力は、背面パネルのゲインと100メートル(300フィート)を超えるモニターケーブルの品質を保つため調整可能なイコライゼーショントリマーを含む独立した出力アンプにより駆動します。全ての切り替え機能は、前面パネルで簡単にアクセスできます。入力切り替えは、機械スイッチの帯域限界幅やスイッチノイズを避け、長期的に高い信頼性を保つため、完全にソリッドステートです。

仕様:

入力(2):	GA-QXGA RGBHVまたはRGB+Sync
出力(4):	LOCAL MONITOR(1、バッファ、ID bitはINPUT1へパススルー) MONITOR(3、ゲイン+EQTリム)
ゲイン:	ユニティ(LOCAL MONITOR出力)、ユニティ+6dB(MONITOR出力)
イコライザー(ピーク):	なし(LOCAL MONITOR出力)、0~+8dB(100MHz)で調整可能(MONITOR出力)
ビデオ帯域幅:	470MHz以上
出力オフセット:	±5mV標準(75Ω負荷)
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTLまたは75Ωビデオ(スイッチ選択可能) 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5V TTL
シンク(HV)伝播遅延/ライズタイム:	4nS以下標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(入力ごとに個別のセレクター、ピン4、 オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	70mA(待機中)、90mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7 ; 取り付けサイズ : 1/3ラック幅

EZ-VMD2

VGA/XGA ディストリビューションアンプ



特徴:

- ・ HD15 (D-sub15ピン) メスコネクタ入出力
- ・ 2系統個別のバッファ出力
- ・ 400MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・ VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・ 機能切り替え用の信頼性の高いフルサイズのスイッチ
- ・ TTLまたはビデオ75Ω入力シンクがスイッチで選択可能
- ・ NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・ 各入力用、前面パネルのIDビット選択
- ・ DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・ 91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属

長所:

- ・ 容易にアクセスできる前面パネル上の全てのセレクタースイッチ
- ・ ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

EZ-VMD2は2系統の出力を備えた高解像度コンピュータビデオ分配アンプです。入力は様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチが前面パネルにあります。シンクは、標準TTLまたはビデオ間を前面パネルのスイッチで選択可能です。2つの出力のいずれかが個別にコンピュータのモニターを駆動するためにバッファリングされます。2つ目の出力はフラットな広帯域特性を提供する個別の出力アンプによって駆動されます。すべての切り替え機能は、前面パネルにて容易にアクセスできます

仕様:

入力:	VGA-QXGA RGBHVまたはRGB+Sync
出力(2):	LOCAL MONITOR(1、バッファ、ID bitはINPUTへパススルー) MONITOR(1、個別バッファ)
ゲイン:	ユニティ
ビデオ帯域幅:	470MHz以上
ビデオインピーダンス:	75Ω (入出力)
シンク(HV)入力:	500Ω TTLまたは75Ωビデオ(スイッチ選択可能) 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5V TTL
シンク(HV)伝播遅延:	4nS以下 標準
シンク(HV)ライズタイム:	4nS以下 標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(ピン4、オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	70mA(待機中)、80mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VMD4

VGA/XGAディストリビューションアンプ -1×4



特徴:

- ・ HD15(D—sab15ピン)メスコネクタ入出力
- ・ LOCAL MONITORと3系統のモニター出力用に分かれたビデオラインドライバアンプ
- ・ 400MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・ VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・ 機能切り替え用の信頼性の高いフルサイズのスイッチ
- ・ TTLまたはビデオ75Ω入力シンクがスイッチで選択可能
- ・ NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・ 前面パネルの入力IDビット選択
- ・ DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・ 91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属

長所:

- ・ 容易にアクセスできる前面パネル上の全てのセレクタースイッチ
- ・ ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

EZ-VMD4は4系統の出力を備えた高解像度コンピュータビデオ分配アンプです。入力は様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチが前面パネルにあります。シンクは、標準TTLまたはビデオ間を前面パネルのスイッチで選択可能です。4つの出力のいずれかが個別にコンピュータのモニターを駆動するためにバッファリングされます。ほか3つの出力はフラットな広帯域特性を提供する個別の出力アンプによって駆動されます。すべての切り替え機能は、前面パネルで簡単にアクセスできます

仕様:

入力:	VGA—QXGA RGBHV、またはRGB+Sync
出力(4):	LOCAL MONITOR(1、バッファ、ID bitはINPUTへパススルー) OUTPUT(3、LOCAL MONITORから独立ノバッファ)
ゲイン:	ユニティ
ビデオ帯域幅:	470MHz以上
ビデオインピーダンス:	75Ω(入出力)
シンク(HV)入力:	500ΩTTLまたは75Ωビデオ(スイッチ選択可能) 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5V TTL
シンク(HV)伝播遅延:	4nS以下 標準
シンク(HV)ライズタイム:	4nS以下 標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(ピン4、オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	70mA(待機中)、90mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7
取り付けサイズ:	1/3ラック幅

EZ-VMD4E

VGA/XGAイコライザー ディストリビューションアンプ ー1×4



特徴:

- ・ HD15 (D-sub15ピン) メスコネクタ入出力
- ・ 400MHz以上の広いRGB帯域幅
- ・ VGAからQXGAまでの高解像度の互換性
- ・ LOCAL MONITORと3系統のモニター出力用に分かれたビデオラインドライバーアンプ
- ・ 機能切り替え用の信頼性の高いフルサイズのスイッチ
- ・ TTLまたはビデオ75Ω 入力シンクがスイッチで選択可能
- ・ NORM ID BITはLOCAL MONITORとINPUTIDを接続
- ・ 各入力用の前面パネルの入力IDビット選択
- ・ DC RGBカップリング、出力極性とオフセットは入力に従う
- ・ 背面パネルにGAINとEQピークトリマー
- ・ 91.44cmの長さのHD15入力ケーブル付属

長所:

- ・ 容易にアクセスできる前面パネル上の全てのセレクタースイッチ
- ・ ポータブルコンピュータケースに最適な重さと大きさ

用途:

EZ-VMD4Eは、4系統の出力を備えた高解像度のコンピュータビデオ分配アンプです。入力は、様々なコンピュータとの互換性を確保するため、関連したBIT IDスイッチがあります。シンクは、標準TTLまたはビデオ間を前面パネルのスイッチで選択可能です。4系統の出力のいずれかが個別にコンピュータのモニターを駆動するためにバッファリングされます。その他3つの出力は、背面パネルのゲインと100メートル(300フィート)を超えるモニターケーブルの品質を保つため調整可能なイコライゼーショントリマーを含む独立した出力アンプにより駆動します。すべての切り替え機能は、前面パネルで簡単にアクセスできます。

仕様:

入力:	VGA-QXGA RGBHV、またはRGB+Sync
出力(4):	LOCAL MONITOR(1、バッファ、ID bitはINPUT1へパススルー) MONITOR(3、ゲイン+EQトリム)
ゲイン:	ユニティ(LOCAL MONITOR出力)、ユニティ+6dB(MONITOR出力)
イコライザー(ピーク):	なし(LOCAL MONITOR出力)、0~+8dB(100MHz)で調整可能(MONITOR出力)
ビデオ帯域幅:	470MHz以上
出力オフセット:	±5mV標準(75Ω 負荷)
ビデオインピーダンス:	75Ω (入出力)
シンク(HV)入力:	500Ω TTLまたは75Ωビデオ(スイッチ選択可能) 0.7V~5Vp-p
シンク(HV)出力:	5V TTL
シンク(HV)伝播遅延/ライズタイム:	4nS以下 標準
シンク(合成):	出力は入力に従う
Bitコントロール:	スイッチ選択可能(入力ごとに個別のセレクター、ピン4、 オーバーライドLOCALMONITORジャック ID bitパススルー)
24Vdc電源電流:	70mA(待機中)、90mA(最大)
ケース寸法(幅×奥行cm):	14.6×12.7 ; 取り付けサイズ : 1/3ラック幅

EZ-CC6

コンポーネントシャーシ(1/6ラック幅6個用)



特徴:

- ・すべてのEZのA/V製品をマウント
- ・EZ Storage Drawerをマウント
- ・容易な製品取り付けのためのリフトオフカバー。
- ・強力な滑り止め防止のゴム足

EZ-DC1

デスクトップシャーシ(1/6ラック幅、EZ製品用)



特徴:

- ・1/6幅のEZ製品をデスクトップに取り付け可能
- ・2つのネジで素早く固定
- ・デスクトップにケーブルポートカバー
- ・余分なワイヤをしまうスペース

EZ-DC2

デスクトップシャーシ(1/3ラック幅、EZ製品用)



特徴:

- ・1/3幅のWZ製品をデスクトップに取り付け可能
- ・2つのネジで素早く固定
- ・デスクトップにケーブルポートカバー
- ・余分なワイヤをしまうスペース

EZ-FP1

フィルターパネル - EZ-RA6又はEZ-CC6用 1/6ラック幅



特徴:

- ・ EZ-RA6とEZ-CC6へマウント
- ・ 2つのネジで素早く固定

EZ-RA6

ラックアダプター(1/6ラック幅6個用)



特徴:

- ・ すべてのEZ・A/V製品をマウント
- ・ EZ Storage Drawerをマウント
- ・ ベースプレートは製品が取り付けやすいようにスライドします。
- ・ 標準19インチラック 1RU仕様

EZ-HRA3

1/6ラック幅3個用ラックアダプター



EZ-SD1

引き出し収納 ーEZ-RA6、EZ-CC6用1/6ラック幅



特徴:

- ・ フィラーパネル内で使用(複数使用可能)
- ・ アダプターおよびケーブルを収納
- ・ EZ-CC6またはEZ-RA6に取り付け

EZ-SD2

引き出し収納 ーEZ-RA6、EZ-CC6用1/3ラック幅



特徴:

- ・ フィラーパネル内で使用(複数使用可能)
- ・ アダプターおよびケーブルを収納
- ・ EZ-CC6またはEZ-RA6に取り付け

EZ-SMB1

サーフェスマウント・ベゼル(1/6ラック幅、EZ製品用)



特徴:

- ・ あらゆる平面な場所にEZ製品を取り付け可能
- ・ ベゼルカバーは取り付け用にカットアウト
- ・ EZ製品は2つのネジで素早くベゼルに固定
- ・ ベゼル寸法(幅×高さcm): 10.4 × 6.9 、推奨カットアウト: 7.9 × 4.4

EZ-SMB2

サーフェスマウント・ベゼル(1/3ラック幅、EZ製品用)



特徴:

- ・ あらゆる平面な場所にEZ製品を取り付け可能
- ・ ベゼルカバーは取り付け用にカットアウト
- ・ EZ製品は2つのネジで素早くベゼルの固定
- ・ ベゼル寸法(幅×高さcm): 17.8 × 6.9、推奨カットアウト: 15.2 × 4.4

EZ-UCB2

アンダーカウンターブラケット ペア(全てのEZ製品幅)



特徴:

- ・ 容易な調整にEZケースに金具をスナップ
- ・ EZ製品は2つのネジを使って素早く固定
- ・ ブラケットはカウンターや棚の裏側に固定

2013新製品

3	DB-TPS8A, DS-TPS8A, D-TPS8A	アクティブ2ペア送信機 -ツイストペアFormat-A -ミニジャック入力
5	FP-TPS4A	Format-A 2ペアオーディオ送信機
7	FP-TPSR4A	Format-A 2ペアオーディオ送信機/受信機
9	D-HA1A, DB-HA1A, DS-HA1A	Format-Aステレオヘッドフォンアンプ
11	D-TPA1A, DB-TPA1A, DS-TPA1A	3. 5Wオーディオパワーアンプ
13	TP-HA1A	Format-Aステレオヘッドフォンアンプ
15	DB-RT2	リモートコントロールセレクター
16	DB-RLC3	リモートレベルコントロール -レベルプリセット型
17	DB-RLC10, DS-RLC10 D-RLC10	リモートレベルコントロール
19	D-RT2	リモートコントロールセレクター
20	DS-RT2	リモートコントロールセレクター
21	DB-RC2-ST	STICK-ON 用2チャンネルリモートコントロール - オーディオ・ビデオのリモート選択
22	DB-RC4-RU	4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー
23	DB-RC4-ST	4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用
24	DB-RCS4	リモートチャンネルセレクター - 4チャンネル - RC-SX4Aコントロール用
25	DB-RLC10K	リモートレベルコントロール -0~10kΩ
26	DB-RLC10KM	リモートレベルコントロール・ミュート付き
27	D-RC4RU	4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー
28	D-RC4ST	4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用
29	D-RCS4	リモートチャンネルセレクター - 4チャンネル - RC-SX4Aコントロール用
30	D-RLC10K	リモートレベルコントロール -0~10kΩ
31	D-RLC10KM	リモートレベルコントロール・ミュート付き
32	DS-RC2ST	STICK-ON 用2チャンネルリモートコントロール - オーディオ・ビデオのリモート選択
33	DS-RC4-RU	4チャンネルリモートコントロール - RACK-UP 4x1 オーディオまたはビデオスイッチャー
34	DS-RC4ST	4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4 4x1 オーディオスイッチャー用
35	DS-RCS4	リモートチャンネルセレクター - 4チャンネル - RC-SX4Aコントロール用
36	DS-RLC10K	リモートレベルコントロール -0~10kΩ
37	DS-RLC10KM	リモートレベルコントロール・ミュート付き
38	DB-RLC2	リモートレベルコントロール -ランプ仕様
39	DB-RLC10M, DS-RLC10M, D-RLC10M	リモートレベルコントロール
41	D-RLC2	リモートレベルコントロール -ランプ仕様
42	D-RLC3	リモートレベルコントロール -レベルプリセット型
43	DS-RLC2	リモートレベルコントロール -ランプ仕様
44	DS-RLC3	リモートレベルコントロール -レベルプリセット型
45	HR-MCP2	デュアルマイクロフォンコンプレッサー
47	RU-SM16A	デュアルチャンネル・オーディオメーター -アベレージ/ピーク/ホールド
49	RU-SM16D	4チャンネルオーディオメーター
51	TX-8A	4Ω/8Ω 入力インターフェース
53	TX-PD8X	スイッチング電源ディストリビューター
54	FP-HRA	FLAT-PAKシリーズ製品用10. 4インチラックマウント
54	HD-HRA1	HD シリーズ製品1個用ラックマウント
54	HR-HRA1	HALF-RACKシリーズ用ラックアダプタ -10. 4インチラックサイズに適合
55	RC-HPS1	デスクトップ型電源及びTXモジュール用10. 4インチラックマウント
55	RC-HPS3	デスクトップ型電源3台用10. 4インチラックマウント
55	RU-HRA1	RACK-UPシリーズ製品1個用10. 4インチラックマウント
56	STR-H6A	STICK-ON®シリーズ製品 6個用10. 4インチラックマウント
56	TX-HRA3	TXシリーズ製品3台用10. 4インチラックマウント
57	HD-WM1	HD シリーズ用ウォールマウント ブラケット
57	HD-WM2	HDシリーズのウォールマウントブラケット
58	DB-RCX1, DS-RCX1, D-RCX1	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
58	DB-RCX2, DS-RCX2, D-RCX2	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
59	DB-RCX10R, DS-RCX10R, D-RCX10R	RCX-5C用リモートボリュームコントロール
60	EZ-PD3	電源ディストリビューター

61 Twisted Pair

62	TX-TPR3C	アクティブ 3ペア受信機 - ツイストペアFormat-C コンポジットビデオ & ステレオオーディオ
64	TX-TPS3C	アクティブ 3ペア送信機 - ツイストペアFormat-C - コンポジットビデオ & ステレオオーディオ
66	AF-TPR3C, D-TPR3C, DS-TPR3C, EM-TPR3C	アクティブスリーペア受信機 - ツイストペアFormat-C - コンポジットビデオ & ステレオオーディオ
68	AF-TPS3C, D-TPS3C, DS-TPS3C, EM-TPS3C	アクティブスリーペア受信機 - ツイストペアFormat-C - コンポジットビデオ & ステレオオーディオ
70	RU-TPDC	4出力ディストリビューター - 1x4-ツイストペアFormat-C
72	RU-TPS4C	4出力送信機/ディストリビューター - 1x4-ツイストペアFormat-C
74	D-TPS6A, DS-TPS6A	パッシブ シングルペア送信機
75	D-TPS7A, DS-TPS7A	パッシブ シングルペア送信機
76	TX-TPS1A	アクティブ シングルペア送信機 - ツイストペアFormat-A - バランスライン入力
78	TX-TPS3A	アクティブ シングルペア送信機 - ツイストペアFormat-A - バランスライン入力
79	AF-TPS1A, D-TPS1A, DS-TPS1A, EM-TPS1A, DB-TPS1A	アクティブ シングルペア送信機 - ツイストペアFormat-A - XLRマイク入力 ファンタム付
81	AF-TPS2A, D-TPS2A, DS-TPS2A, EM-TPS2A, DB-TPS2A	アクティブ 2ペア 送信機 - ツイストペアFormat-A - ステレオRCAフォノジャック入力
83	AF-TPS3A, D-TPS3A, DS-TPS3A, EM-TPS3A, DB-TPS3A	アクティブ3ペア送信機 - ツイストペアFormat-A - XLRマイク&ステレオRCA入力
85	TX-TPR1A	アクティブシングルペア 受信機 - ツイストペアFormat-A - バランスライン出力
87	TX-TPR3A	アクティブ3ペア受信機 - ツイストペアFormat-A - バランスライン出力
89	TX-TPR6A	パッシブシングルペア受信機 - ツイストペアFormat-A - バランスオーディオライン出力
91	TX-TPS6A	パッシブシングルペア送信機 - ツイストペアFormat-A - バランスオーディオライン入力
92	AF-TPR1A, D-TPR1A, DS-TPR1A, EM-TPR1A, DB-TPR1A	アクティブシングルペア受信機 - ツイストペアFormat-A - XLRマイク/ライン出力
94	AF-TPR2A, D-TPR2A, DS-TPR2A, EM-TPR2A, DB-TPR2A	アクティブ2ペア受信機 - ツイストペアFormat-A - ステレオRCAフォノジャック出力
96	AF-TPR3A, D-TPR3A, DS-TPR3A, EM-TPR3A, DB-TPR3A	アクティブ 3ペア受信機 Format-A - XLR&ステレオRCA出力
98	RU-TPDA	アクティブディストリビューター - ツイストペアFormat-A - RDL Format-A 入力4出力
100	RU-TPS4A	アクティブ送信機/分配器 - ツイストペアFormat-A - 3オーディオ入力から4出力
102	FP-TP4PW	パワーインサーター - ツイストペア - 出力4セット - 信号ループ・スルー
103	RU-TP4PW	パワーインサーター - ツイストペア - 出力4セット - 信号ループ・スルー
104	TX-TP1PW	パワーインサーター ツイストペア - 出力1セット - 信号ループ・スルー

105 Remote Panel & Controls

106	DB-1/4F	1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
106	DS-1/4F	1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
106	D-1/4F	1/4インチ・フォンジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
106	DS-BNC	BNCジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
107	D-BNC	BNCジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
107	DS-BNC/D	2重絶縁BNCジャックのDecora®壁掛けプレート - ステンレス製
107	D-BNC/D	2重絶縁BNCジャックのDecora®壁掛けプレート
108	DB-XLR2F	デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
108	DS-XLR2F	デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
108	D-XLR2F	デュアルXLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
108	DB-XLR2M	デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
109	DS-XLR2M	デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
109	D-XLR2M	デュアルXLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
109	DB-BLANK, DS-BLANK, D-BLANK	ジャックカットのないDecora®壁掛けプレート
109	DB-XLR3F	XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
110	DS-XLR3F	XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
110	D-XLR3F	XLR3ピン・メスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
110	DB-XLR3M	XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
110	DS-XLR3M	XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
111	D-XLR3M	XLR3ピン・オスジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
111	DB-XLR2	XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
111	DS-XLR2	XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
111	D-XLR2	XLR3ピンメス&3ピンオスのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
112	DS-F	両掛けF ジャックのDecora®壁掛けプレート - ステンレス製
112	D-F	両掛けF ジャックのDecora®壁掛けプレート
112	DB-PHN1	シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
112	DS-PHN1	シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
113	D-PHN1	シングルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
113	DB-PHN2	デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
113	DS-PHN2	デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式 - ステンレス製
113	D-PHN2	デュアルRCAジャックのDecora®壁掛けプレート - はんだ式
114	DB-D1, DS-D1, D-D1	標準及び特殊コネクタ用シングルプレート

114	DB-D2, DS-D2, D-D2	標準及び特殊コネクタ用ダブルプレート
114	D-MJPT	ミニ・ジャックバス・スループレート
115	D-TPP6A, DS-TPS6A	ビデオバス・スルー付Format-AのD-TPS6A
115	D-TPP7A, DS-TPP7A	モニターバス・スルー付Format-AのD-TPS7A
116	D-AVM4, DS-AVM4	オーディオ・ビデオモニタージャックパネル
117	D-AVMB2, DS-AVMB2	オーディオ・ビデオモニター BNCパネル
118	D-CIJ3, DS-CIJ3, DB-CIJ3	民生用入カジャック -モノラル
119	D-CIJ3D, DS-CIJ3D, DB-CIJ3D	民生用入カジャック -ステレオ
120	D-CVMB2, DS-CVMB2	コンポジットビデオ/ビデオモニターコネクションプレート
121	D-RGB1, DS-RGB1	コンポーネントビデオRGBコネクションプレート
121	D-A2, DS-A2, DB-A2	ライン入カアセンブリ
122	D-J1, DS-J1, DB-J1	マイクロフォン入カアセンブリ
123	RCX-A2	デュアルRCA出カウォールプレートアセンブリ -ターミナルブロック
123	RCX-A2N	デュアルRCA出カウォールプレートアセンブリ -ターミナルブロック -ULTRASTYLE™ニュートラル
123	RCX-A2S	デュアルRCA出カウォールプレートアセンブリ -ターミナルブロック -ステンレス
125	RCX-J1	XLRマイクロフォン入カウォールプレート -ターミナルブロック
125	RCX-J1S	XLRマイクロフォン入カウォールプレート -ターミナルブロック -ステンレス
125	RCX-J1N	XLRマイクロフォン入カウォールプレート -ターミナルブロック -ULTRASTYLE™ニュートラル
127	D-J2, DS-J2, DB-J2	ライン入カアセンブリ
128	D-J3, DS-J3, DB-J3	マイク/ラインインプットアセンブリ
129	RCX-J2	デュアルRCA入カウォールプレート・アセンブリ -ターミナルブロック
129	RCX-J2N	デュアルRCA入カウォールプレート・アセンブリ -ULTRASTYLE™ニュートラル
129	RCX-J2S	デュアルRCA入カウォールプレート・アセンブリ -ステンレス
131	RCX-J3	XLRマイクロフォン&デュアルRCA入カウォールプレートアセンブリ -ターミナルブロック
131	RCX-J3N	XLRマイクロフォン&デュアルRCA入カウォールプレートアセンブリ -ULTRASTYLE™ニュートラル
131	RCX-J3S	XLRマイクロフォン&デュアルRCA入カウォールプレートアセンブリ -ステンレス
133	D-ECR1, DS-ECR1	電源On/Offリモートコントロール
134	D-ECR1L, DS-ECR1L	電源On/Offレベルリモートコントロール
135	D-RC2, DS-RC2	リモートオーディオミキシングコントロール -
136	D-RC2M, DS-RC2M	ミュート付きリモートオーディオミキシングコントロール
137	D-RC3, DS-RC3	リモートオーディオミキシングコントロール
138	D-RC3M, DS-RC3M	リモートオーディオミキシングコントロール
139	RC2-ST	STICK-ON®用2チャンネルリモートコントロール - オーディオ・ビデオのリモート選択
140	RC2-STS	STICK-ON®用2チャンネルリモートコントロール -ステンレス -オーディオ・ビデオのリモート選択
141	RC4-RU	4チャンネルリモートコントロール -RACK-UP®, 4x1, オーディオまたはビデオスイッチャー
142	RC4-RUS	4チャンネルリモートコントロール -RACK-UP®, 4x1, オーディオ/ビデオ スwitchャー -ステンレス
143	RC4-ST	4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4, 4x1, オーディオスイッチャー用
144	RC4-STS	4チャンネルリモートコントロール -ST-SX4, 4x1, オーディオスイッチャー用 -ステンレス
145	RCS4	リモートチャンネルセレクター -4チャンネル -RC-SX4Aコントロール用
145	RCS4S	リモートチャンネルセレクター -4チャンネル -RU-SX4Aコントロール -ステンレス
146	RLC10K	リモートレベルコントロール -0~10kΩ
147	RLC10KM, RLC10KMS	リモートレベルコントロール・ミュート付き
148	RLC10KS	リモートレベルコントロール -0~10kΩ -ステンレス
149	RLC2	リモートレベルコントロール -ランプ仕様
150	RLC2S	リモートレベルコントロール -ランプ仕様 -ステンレス
151	RLC3	リモートレベルコントロール -レベルプリセット型
152	RLC3S	リモートレベルコントロール
153	RT2	リモートコントロールセレクター
153	RT2S	リモートコントロールセレクター -ステンレス
154	RLC-10R	ロータリーレベルコントロール -ロータリーエンコーダー -0~10Vdc出力
154	RLC-10RN	ロータリーレベルコントロール -ロータリーエンコーダー -ULTRASTYLE™ニュートラル-0~10Vdc出力
154	RLC-10RS	ロータリーレベルコントロール -ステンレス -0~10Vdc出力
156	RLC-10R	ロータリーレベルコントロール -ロータリーエンコーダー -0~10Vdc出力
156	RLC-10RN	ロータリーレベルコントロール -ロータリーエンコーダー -ULTRASTYLE™ニュートラル-0~10Vdc出力
157	RUC-4	ULTRASTYLE™ユニバーサルリモートコントロール
158	RUC-4N	ULTRASTYLE™ユニバーサルリモートコントロール -ULTRASTYLE™ニュートラル

159 Alerting

160 ACM-3

AMコンポーネントモニター

160 D-BZR

ビエゾアラートモジュール

160 R-BZR

ビエゾアラートモジュール

161 Test Equipment

162 PT-AMG2

ポータブルオーディオシグナルジェネレーター&モニター

163 PT-ASG1

ポータブルオーディオシグナルジェネレーター

164 PT-IC1

PT-AMG2またはPT-ASG1用キャリングケース

165 Audio

166 FP-CH8

チャイムジェネレーター -8電子チャイム

167 FP-MR2

メッセージリピーター

169 STP-1

ユニバーサルオーディオアッテネーター -2チャンネル

170 ST-VP1

ボイス・オーバーノイズモジュール-手動

171 ST-VP2

オートマチックダッキングモジュール

172 ST-CX2

2バンド・アクティブラインレベル・クロスオーバー

173 ST-CX2S

サブウーファー・クロスオーバーフィルター

174 ST-HP3

ハイパスフィルター -300Hz・500Hz

175 RU-MLD4

マイク/ライン用ディストリビューションアンプ -1×4

175 RU-MLD4T

1×4マイク/ライン用ディストリビューションアンプ -1×4 トランス付

177 RU-ADA8D

オーディオディストリビューションアンプ

179 RU-ADA4D

オーディオディストリビューションアンプ

181 RU-UDA4

オーディオ・ディストリビューションアンプ -2×4 RCAフォノジャック

182 ST-DA3

ラインレベルディストリビューションアンプ -1×3

183 STM-DA3

マイクレベルディストリビューションアンプ-1×3

184 GB6

TS-1Dモジュール用アース棒

185 ST-FS6

フェライトサプレッサー /RFフィルタ

186 TS-1D

トランジエントサプレッサ

187 FP-BUC2

バランス・アンバランス・コンバーター -2チャンネル

188 FP-UBC2

アンバランス→バランス・コンバーター -2チャンネル

189 FP-UBC6

アンバランスからバランスへのコンバーター -6チャンネル

190 RU-MLA2/RU-MLA2T

デュアルマイク/ラインプリアンプ

192 RU-AFC2

ステレオオーディオフォーマット・コンバーター

194 ST-TC1

テレホンシステムカプラー -COラインシミュレーター

195 STA-1

デュアル バランス/アンバランスラインアンプ -12~20dBゲイン

196 ST-UBA2

アンバランスからバランスへのアンプ -2チャンネル

197 STA-1M

オーディオラインアンプ -モノ:-14~14dB ゲイン

198 STA-2A

デュアルハイゲインラインアンプ

200 FP-MP1

ファンタム付スタジオクオリティ・マイクプリアンプ -端子台 &XLR

201 RU-SM16

デュアルチャンネル・オーディオメーター -アベレージ/ピーク/ホールド

202 FP-MPA2

デュアルマイクファンタムアダプター-12V、24V、48V -XLR

203 ST-MPA2

マイクファンタムアダプター -2チャンネル

204 HR-MP2

デュアルマイクプリアンプ

206 HR-MP2A

デュアルマイクプリアンプ

208 STM-1

マイクプリアンプ -50dB ゲイン

209 STM-2

ゲイン調整可能なマイクプリアンプ -35~65dB ゲイン

210 STM-LDA3

ファンタム付・スタジオクオリティ・マイクプリアンプ -3ライン出力

211 FP-MX4

4チャンネル・オーディオミキサー -マイク/ライン入出力

212 STM-2X

切り替え式マイクプリアンプ -35~65dBゲイン

213 STM-3

ハイゲインマイクプリアンプ -35~75dBゲイン

214 FP-MX3R

リモートコントロールレベルミキサー

216 FP-TPX3A

Format-Aツイストペア・リモートコントロールミキサー

218 RU-MX4

ファンタム電源付(マイク/ライン出力)プロ用4チャンネルマイク/ラインミキサー -マイク/ライン出力

218 RU-MX4T

ファンタム電源&トランス付(マイク/ライン出力)プロ用4チャンネルマイク/ラインミキサー -マイク/ライン出力

219 RU-MX4SC

RU-MX4用セキュリティカバー

220 RU-MX4L

プロオーディオラインレベルミキサー -マイク/ライン出力

220 RU-MX4LT

トランス付きプロオーディオラインレベルミキサー -マイク/ライン出力

222 RU-MX5ML

ファンタム電源付き5チャンネル・マイク/ラインオーディオミキサー

223 ST-MX2

2チャンネルオーディオミキサー -マイク/ライン入出力

224	ST-MX3	3チャンネルオーディオミキサー -ライン入出力
225	ST-UMX3	3×1 ユニバーサルオーディオミキサー -3マイク/ライン入力×1マイク/ライン出力
226	STD-10K	パッシブオーディオ ディバイダー/コンバイナー -10K
226	STD-150	パッシブオーディオ ディバイダー/コンバイナー -150Ω
226	STD-600	パッシブオーディオ ディバイダー/コンバイナー -600Ω
227	TX-LC2	アンバランス/バランス・ラインコンバイナー
228	TX-MX2R	オーディオミキサー/ディストリビューションアンプ
229	AF-SH1, AF-SH1Z	ステレオヘッドホンアンプ-音量コントロール付APPFLEX™パネル
230	ST-PH1	ステレオフォノブリアンプ
231	D-SH1, DS-SH1, DB-SH1	ステレオヘッドフォンアンプ -ユーザーレベルコントロール付きDecora®パネル
232	D-SH1M, DS-SH1M, DB-SH1M	ステレオヘッドフォンアンプ
233	FP-PA18	18Wモノラルオーディオアンプ -8Ω、パワーサプライ付属
235	FP-PA18H	パワーサプライ装備、18W高温対応オーディオアンプ -8Ωパワーサプライ付属、
237	FP-PA35A	35Wモノラルオーディオアンプ -25V、70V、100Vパワーサプライ付属
239	FP-PA20	20Wモノラルオーディオアンプ -8Ω
240	FP-PA20A	20Wモノラルオーディオアンプ-70V/100V
241	FP-PA20B	20Wモノラルオーディオアンプ -25V
242	HD-MA35	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ-4Ω/8Ω低インピーダンス出力
246	HD-MA35A	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -25V/70V/100V定電圧出力
249	HD-PA35	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -ローインピーダンス出力4Ω/8Ω
251	HD-PA35A	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -定電圧出力25V/70V/100V
253	HD-MA35U	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ-4Ω/8Ω
257	HD-MA35UA	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -定電圧出力25V/70V/100V
261	HD-PA35U	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -4Ω/8Ω
263	HD-PA35UA	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -定電圧出力25V/70V/100V
265	HD-RA35U	パワーサプライ付属35Wリモートミキサーアンプ -4Ω/8Ω
269	HD-RA35UA	パワーサプライ付属35Wミキサーアンプ -25V/70V/100V
273	RU-PA40D	VCA付40Wステレオ オーディパワーアンプ -8Ω、パワーサプライ付属
275	RU-PA518	10Wステレオ/18Wモノラルオーディオアンプ -8Ω
276	RU-SH1	ステレオヘッドフォンアンプ -RACK-UP®シリーズ
277	ST-IC1	インターコムアンプ
278	ST-MA2	ミュート付き2Wモノラルオーディオアンプ -8Ω
279	ST-PA2	2Wモノラルオーディオアンプ -8Ω
280	ST-PA6	6Wパワーモノラルオーディオアンプ -8Ω
281	ST-PA18	18Wモノ・オーディオパワーアンプ -8Ω
282	ST-SH2	ステレオヘッドホンアンプ -STICK-ON®シリーズ
283	TX-1W	ミュージックオンホールドアンプ -1W
284	FP-ALC1	自動レベルコントロール -モノラル -ターミナルブロック
285	TX-PA40D	40Wステレオ・オーディパワーアンプ -8Ω、パワーサプライ付属
287	FP-ALC2	自動レベルコントロール -ステレオ -RCAジャック
288	FP-PEQ3	3バンドパラメトリックイコライザー -ターミナルブロック&RCAジャック
289	RU-ADL2	プロフェッショナルオーディオディレイ -0~135ms
290	RU-EQ2	ノブ付き2バンドイコライザー -ターミナルブロック
291	RU-EQ3	ノブ付き3バンドイコライザー -ターミナルブロック
292	ST-CL2	コンプレッサ/リミッター -ラインレベル
293	ST-GCA3	ゲインコントロールアンプ -ラインレベル
294	ST-GLA1	ゲートラインアンプ -ノイズゲート
295	ST-GSP1	ゲート・スピーチブリアンプ -マイク -ライン
296	RU-OSC4A	シーケンstypeオシレーター -周波数×4
297	ST-EQ3	3バンドイコライザー -ラインレベル
298	ST-LEQ1	ラウドネス・イコライザー -VCAコントロール併用
299	RM-MP12A	オーディオ・モニターパネル -12ライン及びスピーカー入力
300	ST-NG1	ホワイト/ピンクノイズジェネレーター
301	ST-OSC2A	オーディオオシレーター -1kHz/10kHz
301	ST-OSC2B	オーディオオシレーター -100Hz/400Hz
302	RU-SP1	2Wスピーカー -1/3ラックマウント
303	RU-AVX4	オーディオ/ビデオスイッチャー -4×1 -RCAフォノジャック
305	RU-SX4A	バランスオーディオスイッチャー -4×1
306	ST-ACR1	オーディオコントロール用リレー -0.5~5秒

307	ST-ACR2	オーディオコントロールリレー -5~50秒
308	ST-ACR1M	マイクレベル用オーディオコントロールリレー -0.5~5秒ディレイ
309	ST-RX2	オーディオ・ルーティングスイッチャー -1×2
310	ST-SSR1	ラインレベル・オーディオスイッチ -2×1
311	ST-SX4	オーディオスイッチャー -4×1
312	ST-VOX1	ボイスオペレートリレー
313	SYS-IC1	SYSTEM84用パラレルインターフェースケーブル
313	SYS-TB	SYSTEM 84ターミナルブロックアダプター
314	SYSTEM 84A&B	オーディオミキシングマトリックス8×4ステレオ、8×4モノ
315	SYSTEM84SM	システム84ステータスマニター
316	SYS-CS1	SYSTEM84コントロールインターフェース
317	TX-PCR1	ペー징コントロールリレー
319	TX-PSD1	ペー징サウンドディテクター
321	AV-DC4	ラインレベルオーディオディバイダー/コンバイナー グラウンドリフト付き
322	AV-HK1	“HUMキラー”ステレオオーディオ絶縁トランス デュアルRCA入出力
323	AV-HK1X	“HUMキラー”ステレオオーディオ絶縁トランス-XLR入出力
324	AV-AC2	AV-HK1用ケーブルキット
325	TX-1A	バランス~アンバランス変換器 -レベル調整機能付き
325	TX-8i	ヘッドホン絶縁トランス
326	TX-10B	ブリッジ入力トランス
326	TX-70A	25V、70V、100Vスピーカーレベル入力インターフェース-アンバランスライン出力
327	TX-A2	デュアルオーディオコンバーター -バランス~アンバランス
328	TX-A2D	デュアルオーディオコンバーター -バランス~アンバランス
329	TX-AFC1F	バランス~アンバランス・オーディオトランス -XLR、RCAフォノジャック
329	TX-AT1	オーディオ絶縁トランス -600Ω 1:1
330	TX-J2	アンバランス入力トランス-アンバランスステレオ入力を合成してバランスモノラルで出力
331	RU-VCA2A	デジタルコントロールアッテネーター
333	RU-VCA6A	デジタルコントロールアッテネーター
335	TX-AFC1M	アンバランス~バランス・オーディオトランスファーマー -RCAフォノジャック、XLR
336	TX-AT1S	オーディオ絶縁トランス/サプレッサー
336	TX-LM2	ラインレベル~マイクレベルトランスフォーマー
337	ST-RG1	ランプジェネレーター -0~10Vdc出力
338	ST-VCA3	電圧コントロールアンプ
339	Digital	
340	FP-DFC2	デジタル・オーディオ・フォーマットコンバーター(24/192)
342	FP-SPR1	SPDIF リピーター/アンプ
343	HR-ADC1	アナログ-デジタルオーディオコンバーター
345	HR-DAC1	デジタル-アナログオーディオコンバーター -24bit、192kHz
347	HR-DDA4	デジタルオーディオディストリビューター -1×4
349	HR-DSX4	デジタルオーディオセレクター -4×1
350	HR-UDC1	ユニバーサル・デジタルオーディオコンバーター AES/EBU、S/PDIFコアキシャル/オプティカル、AES-3ID
351	RU-SC2	RS232/422シリアルコンバーター(Full-Duplex)
352	Video	
353	FP-AVDA4	ステレオオーディオ/ビデオディストリビューションアンプ -1×4 -RCAジャック
354	FP-SVDA4	S-ビデオディストリビューションアンプ -1×4
355	FP-VDA4	NTSC/PALビデオディストリビューションアンプ -1×4 -BNC
356	RU-VA2	調整可能なデュアルビデオアッテネーター -BNC
357	RU-UDA4	オーディオディストリビューションアンプ
358	RU-VDA4	NTSC/PALビデオディストリビューションアンプ -1×4 -BNC
359	TX-VLA1	ビデオラインアンプ -調整可能なゲイン&EQ
360	RU-VSQ4	シーケン・ビデオスイッチャー -4×1 -BNC
361	RU-VSX4	ビデオスイッチャー -4×1 -BNC
362	TX-AVX	オートマッチックビデオスイッチ -2×1 -BNC
363	TX-MVX	マニュアルリモートコントロール・ビデオスイッチ -2×1 -BNC
364	TX-VCR	ビデオコントロールリレー -BNC

365 Switching

366	RU2-CS1	232Cシリアルコントロールインターフェース - コンピューター制御
367	FP-ECC1	省エネルギーコントローラー
369	RU-SQ6A	シーケンスコントローラー - 電源オン/オフ
370	ST-LCR1H	高出力ロジックコントロールリレー - 8A
371	ST-LCR1	ロジックコントロールリレー - モメンタリ
372	ST-LCR2	ロジックコントロールリレー - ラッチ
373	ST-LCR3	ロジックコントロールリレー - デュアル交互パルス

374 Power Supplies and Accessories

375	FP-DCC1	12Vdc~24Vdc コンバータ
376	PS24-AS	24Vdc切り替えパワーサプライ - 北米ACプラグ、500mA、dcプラグ
376	PS-24AX	24Vdc切り替えパワーサプライ - プラグ交換可能ACプラグ、500mA、dcプラグ
377	PS-24KS	24Vdc 切り替えパワーサプライ - 北米ACプラグ、1A、dcプラグ
377	PS-24KX	24Vdc 切り替えパワーサプライ - プラグ交換可能ACプラグ、1A、dcプラグ
378	PS-24V2	24Vdc 切り替えパワーサプライ - コードなし、2A、dcプラグ
378	PS-24V2A	24Vdc切り替えパワーサプライ - 北米コード、2A、dcプラグ
379	EC-6	AC電源 延長コード(6パック) - 北米仕様 - 6インチ
379	FP-PSB1A	デスクトップパワーサプライ取り付け金具
380	RC-PS5	5つのデスクトップパワーサプライ用19インチラックマウント
380	RU-PSB1A	デスクトップパワーサプライ取り付け金具 - RACK-UP®の取り付けに適合
381	WH1	“Warthog”™パワーサプライアダプター - サーフェスマウント
382	WH-2	“Warthog”™19インチ・パワーサプライアダプター - ラックマウント
383	ST-PD5	電源ディストリビューター - リニア - (PS-24A/B/E/K)
384	ST-PD5U	電源ディストリビューター - 切り替え - (PS-24AS/KS/V2A)

385 Accessories

386	ACB-1	ジャックボックス - ステレオヘッドフォン
386	ACB-2	ジャックボックス - デュアルRCAジャック
387	AMS-XLM	XLR3ピンオスジャック - すべてのAMSマウントに適合
387	AMS-XLF	XLR3ピンメスジャック - すべてのAMSマウントに適合
387	AMS-PB1	モメンタリSPDTプッシュボタン - すべてのAMSマウントに適合
387	AMS-SW2	ロッカースイッチDPDT - すべてのAMSマウントに適合
387	AMS-FP1	フィルタープレート - すべてのAMSマウントに適合
387	AMS-1RC	シングルRCAジャックアセンブリ - すべてのAMSマウントに適合
388	AMS-2RC	デュアルRCAジャックアセンブリ - すべてのAMSマウントに適合
388	AMS-BNC	BNCジャックアセンブリ - すべてのAMSマウントに適合
388	AMS-LEDG	LEDインジケーター - 緑
388	AMS-LEDY	LEDインジケーター - 黄
388	AMS-LEDB	LEDインジケーター - 青
388	AMS-LEDR	LEDインジケーター - 赤
389	AMS-PJ1	電源ジャックアセンブリ : PS24V、AS、KS用 - すべてのAMSマウントに適合
389	AMS-1/4F	1/4インチ ヘッドフォンジャック - すべてのAMSマウントに適合
389	AMS-10K	10K Bカーブ ポット&ノブアセンブリ - すべてのAMSマウントに適合
389	AMS-10KA	10K Aカーブ ポット&ノブアセンブリ - すべてのAMSマウントに適合
390	AMS-EM1	ヨーロッパ仕様のアダプタープレート
390	AMS-UF1	ユニバーサルフレーム - RACK-UP®開口部に適合
390	AMS-HR6	AMSアクセサリ6個用取り付けパネル
391	RMS-4	AMSシリーズ製品用壁掛けプレート
391	RMS-4N	AMSシリーズ製品用壁掛けプレート - ULTRASTYLE™ニュートラル
391	RU-WHA4	ワイヤリングハーネスアダプター - RACK-UP®シリーズ
392	MB-3	ST、TX™シリーズのモジュールをFPパネル上にマウントするためのキット
392	MBR-1U	1RUサイズ用取り付けキット
393	RC-1U	19インチユニバーサルラックシャシー - RU、ST、TX™シリーズ用
393	RC-BTR1、RC-BTR2	ULTRASTYLE™壁面コントロール用 プラス製トリムリング
393	RK-2U	19インチユーティリティラックシャシー - 2RU
394	RK-2UX	19インチユーティリティラックシャシー - 2RU拡張
394	RM-EM5	EMモジュール5個用ラックアダプター
394	RM-EMFP1	RM-EM5用フィルターパネル
395	DMK5	RDLモジュール用取り外し可能なマウントキット
395	RM-FP1	1ラックユニット用フィルターパネル - 19インチラック

395	RM-FP2	2ラックユニット用ファイラーパネル - 19インチラック
396	SR-4	STICK-ON®シリーズラックマウント - 7モジュール用
396	SR-TB10	SR-4用 ターミナルブロックアセンブリ
397	UC-1	シングルワイド・エンクロージャー - RACK-UP®取り付け
397	US-2	ダブルワイド・エンクロージャー - RACK-UP®取り付け
397	US-A1	ウォールボックスアダプター - シングルユニット—ダブルボックス
397	US-A1N	ウォールボックスアダプター - シングルユニット—ダブルボックス - ULTRASTYLE™ニュートラル
398	WB-1U	ユニバーサルウォールボックス - RDLリモートコントロールとウォールプレートのマウント
398	WB-2U	ユニバーサルウォールボックス - ダブル - RDL®リモートコントロールとウォールプレートのマウント
399	WDG1	RU、ST、TX™シリーズ用卓上シャーシ
399	WDG1L	デスクトップ用ウェッジ型シャーシ
400	AFM-A1	APPFLEXモジュール用壁掛けアダプタープレート - ULTRASTYLE™
400	AFM-A1N	APPFLEXモジュール用壁掛けアダプタープレート - ULTRASTYLE™ニュートラル
400	AFM-DC1	APPFLEXデスクトップシャーシ
400	AFM-DC1N	APPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ - ULTRASTYLE™ニュートラル
401	AFM-DC2	2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ - ULTRASTYLE™グレー
401	AFM-DC2N	2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ - ULTRASTYLE™ニュートラル
401	AFM-DC2Z	2つのAPPFLEXモジュール用デスクトップシャーシ
402	AFM-FP1	APPFLEXファイラープレート - シングル - ULTRASTYLE™グレー
402	AFM-FP1N	APPFLEXファイラープレート - シングル - ULTRASTYLE™ニュートラル
402	AFM-FP1Z	APPFLEXファイラープレート - シングル
403	RM-D3	Decora®モジュール3個用19インチラックマウント
403	RM-D9	Decora®モジュール9個用19インチラックマウント
403	RM-DFP1	Decora®ファイラー—パネル
404	CP-1	シングルカバープレート - ホワイト
404	CP-2	ダブルカバープレート - ホワイト
404	CP-3	トリプルカバープレート - ホワイト
404	CP-4	クアッドカバープレート - ホワイト
405	CP-1S	シングルカバープレート - ステンレス製
405	CP-2S	ダブルカバープレート - ステンレス製
405	CP-3S	トリプルカバープレート - ステンレス製
405	CP-4S	クアッドカバープレート - ステンレス製
406	CP-1G	シングルカバープレート - グレー
406	CP-2G	ダブルカバープレート - グレー
406	CP-3G	トリプルカバープレート - グレー
406	CP-4G	クアッドカバープレート - グレー
407	CP-1B	シングルカバープレート - ブラック
407	CP-2B	ダブルカバープレート - ブラック
407	CP-3B	トリプルカバープレート - ブラック
407	CP-4B	クアッドカバープレート - ブラック
408	DC-1G, DC-2G, DC-3G, DC-4G	Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ/壁掛けシャーシ
408	DC-1W, DC-2W, DC-3W, DC-4W	Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ/壁掛けシャーシ
408	DC-1B, DC-2B, DC-3B, DC-4B	Decora®リモートコントロール及びパネル用デスクトップ/壁掛けシャーシ
409	SMB-1G, SMB-2G, SMB-3G, SMB-4G	Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス
409	SMB-1W, SMB-2W, SMB-3W, SMB-4W	Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス
409	SMB-1B, SMB-2B, SMB-3B, SMB-4B	Decora®リモートコントロール及びパネル用サーフェスマウントボックス
410	DRA35-1M	DINレール
410	DRA-35F	FLAT-PAK™用DINレールアダプター
410	DRA-35P	デスクトップ型/パワーサプライ用DINレールアダプター
411	DRA-35R	RACK-UP®用 DINレールアダプター
411	DRA-35S	STICK-ON®用 DINレールアダプター - 1モジュール用
411	DRA-35S6	STICK-ON®用DINレールアダプター - 6モジュール用
412	DRA-35T	TX™シリーズ用 DINレールアダプター
412	PM-1T	ポールマウントトレイ
412	PM-1V	FLAT-PAK™モジュール用ポールマウントアダプター - 垂直
413	PM-3T, PM-3TG, PM-3TW	ポールの取り付けトレイ
413	PM-20HA	FP-PA20シリーズ/パワーアンプ&パワーサプライ用ポールマウントアダプター - 水平
413	PM-20VA	FP-PA20シリーズ/パワーアンプ&パワーサプライ用ポールマウントアダプター - 垂直
414	FP-CT1	FP-RRR&FP-RRRH用ケーブルタイブラケット

414	FP-RRA、	FLAT-PAK™モジュール用背面ラックアダプター - 19インチ固定
414	FP-RRAH	FLAT-PAK™モジュール用背面ラックアダプター - 19インチヒンジ付き
414	FP-RRB1	あらゆるFLAT-PAK™モジュール用背面ラックレール取り付けキット
415	HD-ASC1	アンブセキュリティカバー
415	HD-BP1	BACK-PACK用背面カバー
415	HD-FP1	ファイラーパネル
416	HD-FP2L	レンズ付きファイラーパネル
416	HD-RA2	ラックアダプター
416	HR-FP1	HALF-RACKファイラーパネル
417	HR-RA2	HALF-RACKシリーズ用ラックアダプター
417	HR-RU1	RACK-UP®モジュール用マウントアダプターキット
418	RU-RA3	RACK-UP®シリーズ製品3個用19インチラックマウント
418	RU-RA3A	RACK-UP®シリーズ製品3個用19インチラックマウント
418	MB-1	RU、ST、TX™シリーズ用マウントキット
419	RU-BR1	RACK-UP®シリーズ用取り付け金具
419	RU-FP1	RACK-UP®用ファイラーパネル (およびリバースマウントキット)
419	RU-RA3HD	RACK-UP®/MAX RACK-UP®製品3個用19インチラックマウント
420	RU-SMA1	RACK-UP®用マウントプレート - キャビネットや平面な場所にあらゆるRACK-UP®モジュールをマウント
420	RU-WMP1	RU-WMP1: RACK-UP®シリーズ製品用壁掛けプレート
420	RU-WMP1N	RU-WMP1N: RACK-UP®シリーズ製品用壁掛けプレート - ULTRASTYLE™ニュートラル
420	MB-2	RU、TX™シリーズ用マウントキット
421	SMK-12	STICK-ON®マウントプレート
421	SR-10	STICK-ON®シリーズ用19インチマウントラック - モジュール10個用
421	SR-12A	STICK-ON®シリーズ用19インチマウントラック - モジュール12個用
422	ST-PBR4	STICK-ON®用取り付け金具
422	STR-19A	STICK-ON®シリーズ用19インチラックシステム - 2モジュール12個用
422	STR-19B	STICK-ON®シリーズ用19インチラックシステム - モジュール10個用
422	STR-H6A	6 STICK-ON®シリーズ製品用の10.4インチラックマウント
423	ST-RRB1	STICK-ON®モジュール用背面ラックレールマウントキット
423	DTB	STICK-ON®シリーズ用ユーロ型ターミナルブロック
423	TX-RA5	TXシリーズ用19インチラックシステム - 1RUサイズモジュール5個用
423	TX-RRB1	あらゆるTX™モジュール用背面ラックレールマウントキット
424	Engineered Systems	
425	RCX-5C	RCXルームコンバイニングシステムコントローラー
425	RCX-5M	RCXルームコンバイニングシステムコントローラー - ミュート機能付き
425	RCX-BZL	RCX-CD1用ベゼル
426	SAS-SM8A	卓上リスニングステーション - SourceFlex™オーディオ分配システム用
427	SAS-TC8	壁掛けリスニングステーション - SourceFlex™オーディオ分配システム用
427	SAS-TEM	SAS-TC8用マウンティングブラケット
428	RCX-CD1、RCX-CD1L	RCXリモートコントロールRCX-5用ルームコンバイナー
428	RCX-1	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
428	RCX-1N	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ULTRASTYLE™ ニュートラル
428	RCX-1S	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ステンレス
429	RCX-2	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
429	RCX-2N	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ULTRASTYLE™ ニュートラル
429	RCX-2S	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ステンレス
429	RCX-3	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
429	RCX-3N	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ULTRASTYLE™ ニュートラル
428	RCX-3S	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ステンレス
430	RCX-3R	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール
430	RCX-3RN	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ULTRASTYLE™ニュートラル
430	RCX-3RS	RCX-5Cルームコンバイナー用ルームコントロール - ステンレス
430	RCX-10R	RCX-5C用リモートボリュームコントロール
430	RCX-10RN	RCX-5C用リモートボリュームコントロール - ULTRASTYLE™ニュートラル
430	RCX-10RS	RCX-5C用リモートボリュームコントロール - ステンレス
431	SAS-8C	SourceFlex™分配オーディオシステム用8ステーションオーディオコントローラー
431	SAS-8i	SourceFlex™分配オーディオシステム用オーディオ入力キャシー
432	SAS-82	SourceFlex™分配オーディオシステム用2ステーションオーディオコントローラー
433	SAS-HC8	ヘッドフォンアンブ - SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用ソース選択機能付き

433	SAS-PM	SAS-SM8A用ポータブルマウント
434	SAS-RC8	ルームコントロールステーション - SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用
435	SAS-RC8N	ルームコントロールステーション - SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用 ULTRASTYLE™ ニュートラル
435	SAS-RHP	ヘッドフォンジャックプレート - SourceFlex™ディストリビューションオーディオシステム用
436	EZ-Series	
437	EZ-ADA4	ステレオオーディオ・ディストリビューションアンプ - 1×4
438	EZ-AFC2	オーディオフォーマットコンバーター
439	EZ-AVX4	コンポジットビデオとステレオオーディオインプットスイッチャー - 4×1
440	EZ-HDA4A	ステレオヘッドフォンディストリビューションアンプ - 1×4 前面パネル出力
441	EZ-HDA4B	ステレオヘッドフォンディストリビューションアンプ - 1×4 背面パネル出力
442	EZ-HDA6	ステレオヘッドフォン分配アンプ
443	EZ-HSX4	ヘッドフォンアンプ付き、ステレオオーディオスイッチャー
444	EZ-HK1	ステレオオーディオハムキラー
445	EZ-HK2	コンポジットビデオハムキラー
446	EZ-HK3	オーディオ/ビデオハムキラー
447	EZ-MCP1	マイクコンプレッサー
448	EZ-MPA1	マイクプリアンプ - コンプレッサー付きのステレオ出力
449	EZ-MPA2	デュアルマイクプリアンプ - ステレオ出力コンプレッサー付き
450	EZ-MX4L	ステレオラインレベル・オーディオミキサー - 4×1
451	EZ-MX4ML	マイクロ&ステレオラインオーディオミキサー - 4×1
452	EZ-MXA20	イコライザー付き20Wステレオオーディオミキサー・アンプ - 8Ω、パワーサブライ付属
453	EZ-PA20	20Wステレオオーディオパワーアンプ - 8Ω、パワーサブライ付属
454	EZ-PH1	ステレオフィノプリアンプ
455	EZ-SX4	ステレオオーディオインプット・スイッチャー
456	EZ-VDA2B	ビデオディストリビューションアンプ - 1×2 BNC NTSC/PAL
457	EZ-VDA2R	ビデオディストリビューションアンプ - 1×2 RCA NTSC/PAL
458	EZ-VDA3B	ビデオディストリビューションアンプ - 1×3 BNC NTSC/PAL
459	EZ-VM12	VGA/XGAディストリビューションアンプ - 1×2
460	EZ-VM13	VGA/XGAディストリビューションアンプ - 1×3
461	EZ-VM14	VGA/XGAディストリビューションアンプ - 1×4
462	EZ-VM22E	VGA/XGAスイッチャー/イコライザーアンプ - 2入力、2出力
463	EZ-VM24E	VGA/XGAスイッチャー/イコライザーディストリビューションアンプ - 2入力、4出力
464	EZ-VMD2	VGA/XGA ディストリビューションアンプ
465	EZ-VMD4	VGA/XGAディストリビューションアンプ - 1×4
466	EZ-VMD4E	VGA/XGAイコライザー ディストリビューションアンプ - 1×4
467	EZ-CC6	コンポーネントシャーシ(1/6ラック幅6個用)
467	EZ-DC1	デスクトップシャーシ(1/6ラック幅、EZ製品用)
467	EZ-DC2	デスクトップシャーシ(1/3ラック幅、EZ製品用)
468	EZ-FP1	ファイラーパネル - EZ-RA6又はEZ-CC6用 1/6ラック幅
468	EZ-RA6	ラックアダプター(1/6ラック幅6個用)
468	EZ-HRA3	1/6ラック幅3個用ラックアダプター
469	EZ-SD1	引き出し収納 - EZ-RA6、EZ-CC6用1/6ラック幅
469	EZ-SD2	引き出し収納 - EZ-RA6、EZ-CC6用1/3ラック幅
469	EZ-SMB1	サーフェスマウント・ベゼル(1/6ラック幅、EZ製品用)
470	EZ-SMB2	サーフェスマウント・ベゼル(1/3ラック幅、EZ製品用)
470	EZ-UCB2	アンダーカウンターブラケット ペア(全てのEZ製品幅)